

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第452集

おのいち
和野 I 遺跡発掘調査報告書

公共下水道整備（代行）事業に伴う発掘調査

（第1分冊 本文・図版・表編）

岩手県宮古地方振興局岩泉土木事務所
財岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

わ の いち
和野 I 遺跡発掘調査報告書

公共下水道整備（代行）事業に伴う発掘調査

（第1分冊 本文・図版・表編）

序

広大な面積を有し、またその大部分が山地によって占められている岩手県においては、地域開発に伴う社会資本の充実は重要な施策であります。その一方で、旧石器時代以来の遺跡も多数確認されており、先人たちの文化遺産を保存し、後世に伝えていくことも私たち県民に課せられた責務であります。

財団法人岩手県文化振興事業団は、埋蔵文化財センターの設立以来、岩手県教育委員会の指導と調整のもとに、開発事業によってやむを得ず消滅する遺跡について、歴史資料・史料としての遺跡情報の記録保存を目的とした調査・研究を行ってまいりました。

本報告書は、公共下水道整備（代行）事業に伴って平成13年度に行われた和野Ⅰ遺跡の発掘調査の結果をまとめたものであります。調査によって、縄文時代前期から中期の集落や捨て場、古代の集落が検出され、本県沿岸北部においては貴重な資料を多数得ることができました。この報告書が広く活用されることにより、東北地方における地域史研究の発展や埋蔵文化財に対する県民の理解を深めるための一助となれば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査および報告書作成にご援助、ご協力を賜りました岩手県宮古地方振興局岩泉土木事務所、田野畑村教育委員会をはじめとする関係各位に衷心より感謝の意を表します。

平成16年1月

財団法人 岩手県文化振興事業団

理事長 合 田 武

例 言

1. 本書は、岩手県田舎野和野104ほかに所在した和野I遺跡の発掘調査報告書である。
2. 本遺跡の岩手県遺跡登録台帳の遺跡番号と調査略号は、次のとおりである。
遺跡番号 K G 23 - 1047 調査略号 W N I - 01
3. 本遺跡の発掘調査は、岩手県宮古地方振興局岩泉土木事務所による公共下水道整備（代行）事業に伴い、財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターが行った。
4. 野外調査の期間、調査面積、調査・整理担当者は次のとおりである。
期 間 平成13年7月6日～11月1日
調査対象面積 2,635㎡
調査終了面積 2,479㎡
調査・整理担当者 赤石 登・高瀬克範
5. 本書の執筆は赤石登と高瀬克範が分担し、執筆者を各節の末尾に明記した。
6. 室内整理は、平成13年度は平成13年11月1日～平成14年3月31日まで、平成14年度は平成14年4月1日～平成14年9月30日まで財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターにおいて行った。
7. 基準点の測量および航空写真の撮影は次の機関に委託した。
基準点測量 ㈱藤森設計事務所
航空写真の撮影 ㈱東邦航空
8. 本遺跡出土の動物遺存体の同定については、熊谷 賢氏（陸前高田市立博物館）の御指導をいただき、高瀬と共著で報文を作成した（第3章第1節）。
9. 本遺跡出土の植物遺存体については、吉崎昌一氏・椿板恭代氏（元・札幌国際大学）の御指導をいただき、高瀬が報文を作成した（第3章第2節）。
10. 剥片石器（ツール）の実測・トレースは榊アルカに委託した。
11. 火山灰の同定を榊占環境研究所に依頼し、同定結果とそれに対する調査者のコメントを付した（第3章第3節）。
12. 炭化材の放射性炭素年代測定をバリノ・サーヴェイ㈱に依頼し、測定結果とそれに対する調査者のコメントを付した（第3章第4節）。
13. 本遺跡の概要については、平成13年『和野I遺跡現地説明会資料』、平成14年『平成13年度遺跡調査略報』において公表してきたが、本書の内容がそれらに優先する。
14. 発掘調査および報告書の執筆にあたり、下記の方々と機関にお世話になった（五十音順、敬称略）。
秋元信大、安達尊伸、小田野哲也、日下和寿、高橋龍三郎、中村英後、三上久元、田野畑村教育委員会。
15. 本発掘調査に伴う出土遺物および諸記録は、岩手県立埋蔵文化財センターが保管している。

凡 例

1. 層名の記載、上層注記の方法は第1章第5節のとおりである。各層の注記は本文中に記載してある。
2. 竈穴住居跡の記載中にある「主軸」は、カマドが敷設する壁を天として、カマド中軸線を、北(N)から東方向(E)に回転した角度である。
3. 住居推定床面積はプランメーターで3回計測した平均値である。
4. 実測図のスケールは以下の通りである。

遺構関係 基本(ロング)セクション・竈穴住居跡・土坑・土器埋設土坑・配石遺構実測図：1/50
遺構配置図など：1/625

遺物関係 土器実測図：1/5
土器拓影図：1/3 (一部1/6)

剥片石器：2/3

礫石器実測図・土製品・石製品実測図・鉄製品・古銭：1/2

5. 遺構・自然遺物関係の写真版縮尺は任意である。遺物の縮尺は以下の通りである。

復元土器：1/4 破片土器：1/3

石器・その他：2/3

6. 本書で使用している地形図は、国土交通省国土地理院発行二万五千分の一地形図「田野畑」である。
7. 航空写真は、朝東邦航空が平成13年10月15日に撮影したものである。
8. 遺構図面の北は平面直角国家座標第X系の座標北である。真北は、0° 41' 52" 西偏する。
なお、巻末抄録の北緯・東経の記載は世界測地系に則っている。
9. 遺構実測図における高さは、標高を使用した。
10. 本書の掲載遺物は、出土グリッド・層位がわかるものの中から次の基準によって選択している。

捨て場・遺構外出土土器：

- 1) 接合する状態で重量50g以上の口縁部を含むもの。
- 2) 接合した状態で底面の1/2以上が残存しており、50g以上のもの。
- 3) すべての掘り縁破片。

遺構出土土器(第9号竈穴住居跡)：すべての口縁部・底部破片のうち重量30g以上のもの。

遺構出土土器(第9号竈穴住居跡以外)：全破片のうち重量30g以上のもの。

剥片石器(ツール・スクレイパー・異形石器)：全個体。

剥片、微細割離痕ある剥片、二次加工ある剥片、楔形石器：属性表(第15表)のみ掲載。

石核：全個体。

礫石器：全個体(軽石をのぞく)。

土製品・石製品：全個体。

鉄器：表土・攪乱出土以外で破片・鉄滓などをのぞく製品全個体。

非同示資料：土器は、遺物取り上げ時の袋単位で出土位置・層位・重量のみ掲載(第14表)。その他の遺物は表(第16・21~31)に掲載。

このほか重要と思われる表土出土遺物については図示している場合がある。

[本文目次]

第1章 調査の概要と方法	1
第1節 調査に至る経緯	1
第2節 遺跡の位置と環境	1
第3節 周辺の遺跡	3
第4節 発掘調査と整理の方法	7
第5節 微地形と基本層序	9
第2章 検出された遺構と遺物	21
第1節 竪穴住居跡	21
第2節 獨立柱建物跡	49
第3節 土坑	52
第4節 焼土・炭化物集中区	84
第5節 埋設土器	86
第6節 集石遺構	86
第7節 捨て場	88
第8節 遺構外の出土遺物	94
第9節 表土出土の遺物	96
第3章 動植物遺体および自然科学的分析	459
第1節 和野Ⅰ遺跡出土の動物遺体	459
第2節 和野Ⅰ遺跡出土の植物遺体	465
第3節 和野Ⅰ遺跡の火山灰分析	470
第4節 年代測定および樹種同定	473
第5節 和野Ⅰ遺跡出土黒曜石製石鏃の石材原産地分析	476
第4章 総括	481
第1節 調査成果のまとめ	481
第2節 南部捨て場出土土器群の構成と特質	485
第3節 和野Ⅰ遺跡における剥片石器の特徴と使用痕	491
第4節 和野Ⅰ遺跡における石器の製作と利用	503
引用文献	507
報告書抄録	509

[図版目次]

第1図	岩手県内の主要河川と 田野畑村和野I遺跡の位置……………2	第26図	第5・10・13・14・17・18・20・29・ 30・70・76号土坑の平面図・ 断面図……………99
第2図	和野I遺跡の立地(国土交通省国土 地理院発行二万五千分の地形図 「田野畑」を使用)……………3	第27図	第26・27・28・35・36・71号土坑の 平面図・断面図……………100
第3図	周辺の遺跡……………4	第28図	第32・33・34・43・54・55・56・57・ 58・59・60・61・62・63号土坑の 平面図・断面図……………101
第4図	和野I遺跡遺構分布図と 発掘調査グリッド……………11	第29図	第1・2号焼土・炭化物集中区、第44 ・45・46・47・48・49・50・51・52 ・53・72・73・74・75・77・78・79 ・80・81・82・83号土坑 および第2号集石遺構の平面図・ 断面図……………102
第5図	発掘区周辺の地形と 発掘調査区内の標高……………12	第30図	第19・66・68・69・84・85・86・87・ 88・89号土坑の平面図・断面図……………103
第6図	ロングセクションのポイント位置図……………13	第31図	第4号焼土・炭化物集中区および 第1号埋設土器の平面図・ 断面図……………104
第7図	和野I遺跡の基本層序……………14	第32図	北部・南部捨て場における各層車の 分布範囲……………105
第8図	ロングセクションa-a'・b-b'……………15	第33図	竪穴住居跡出土土器(1) (第1~4号竪穴住居跡)……………106
第9図	ロングセクションc-c'……………16	第34図	竪穴住居跡出土土器(2) (第6号竪穴住居跡)……………107
第10図	ロングセクションd-d'……………17	第35図	竪穴住居跡出土土器(3) (第7・8号竪穴住居跡)……………108
第11図	ロングセクションe-e'・f-f'……………18	第36図	竪穴住居跡出土土器(4) (第9号竪穴住居跡(1))……………109
第12図	ロングセクションg-g'・h-h'……………19	第37図	竪穴住居跡出土土器(5) (第9号竪穴住居跡(2))……………110
第13図	第1号住居跡および第6・8・21・ 22号土坑の平面図・断面図……………23	第38図	竪穴住居跡出土土器(6) (第9号竪穴住居跡(3))……………111
第14図	第2号住居跡の平面図・断面図……………25	第39図	竪穴住居跡出土土器(7) (第10~13号竪穴住居跡)……………112
第15図	第3号住居跡の平面図・断面図……………27	第40図	竪穴住居跡出土土器(8) (第13・14号竪穴住居跡)……………113
第16図	第4号住居跡の平面図・断面図……………29	第41図	土坑出土土器(1)……………114
第17図	第5号住居跡の平面図・断面図……………31	第42図	土坑出土土器(2)……………115
第18図	第6号住居跡の平面図・断面図……………35		
第19図	第7号住居跡の平面図・断面図……………37		
第20図	第8号住居跡の平面図・断面図……………39		
第21図	第9・13号竪穴住居跡および 第3・5号焼土・炭化物集中区の 平面図・断面図……………40		
第22図	第10号竪穴住居跡および第38・39号 土坑の平面図・断面図……………43		
第23図	第11・12・14号竪穴住居跡および第11号 土坑の平面図・断面図……………47		
第24図	第1号獨立柱建物跡および第7・9・ 15・16・23・24号土坑の平面図・ 断面図……………97		
第25図	第1・2・3・4・37・40・41・42・61・64・ 65号土坑の平面図・断面図(第37・ 40号土坑の断面図は第12図参照)……………98		

第43図	土坑出土土器 (3)……………	116	第66図	捨て場出土土器 (19) (南部捨て場 2 b 層)……………	139
第44図	土坑出土土器 (4)……………	117	第67図	捨て場出土土器 (20) (南部捨て場 2 b 層)……………	140
第45図	焼土・炭化物集中区出土土器 (1) ……	118	第68図	捨て場出土土器 (21) (南部捨て場 2 b 層)……………	141
第46図	焼土・炭化物集中区出土土器 (2) ……	119	第69図	捨て場出土土器 (22) (南部捨て場 2 b 層)……………	142
第47図	集石遺構・埋設土器出土土器 ……	120	第70図	捨て場出土土器 (23) (南部捨て場 2 b 層)……………	143
第48図	捨て場出土土器 (1) (北部捨て場および南部捨て場 1 層)……………	121	第71図	捨て場出土土器 (24) (南部捨て場 2 b 層)……………	144
第49図	捨て場出土土器 (2) (南部捨て場 1 層)……………	122	第72図	捨て場出土土器 (25) (南部捨て場 2 b 層)……………	145
第50図	捨て場出土土器 (3) (南部捨て場 2 a 層)……………	123	第73図	捨て場出土土器 (26) (南部捨て場 2 b 層)……………	146
第51図	捨て場出土土器 (4) (南部捨て場 2 a 層)……………	124	第74図	捨て場出土土器 (27) (南部捨て場 2 b 層)……………	147
第52図	捨て場出土土器 (5) (南部捨て場 2 a 層)……………	125	第75図	捨て場出土土器 (28) (南部捨て場 2 b 層)……………	148
第53図	捨て場出土土器 (6) (南部捨て場 2 a 層)……………	126	第76図	捨て場出土土器 (29) (南部捨て場 2 b 層)……………	149
第54図	捨て場出土土器 (7) (南部捨て場 2 a 層)……………	127	第77図	捨て場出土土器 (30) (南部捨て場 2 b 層)……………	150
第55図	捨て場出土土器 (8) (南部捨て場 2 a 層)……………	128	第78図	捨て場出土土器 (31) (南部捨て場 3 a 層)……………	151
第56図	捨て場出土土器 (9) (南部捨て場 2 a 層)……………	129	第79図	捨て場出土土器 (32) (南部捨て場 3 a 層)……………	152
第57図	捨て場出土土器 (10) (南部捨て場 2 a 層)……………	130	第80図	捨て場出土土器 (33) (南部捨て場 3 a 層)……………	153
第58図	捨て場出土土器 (11) (南部捨て場 2 b 層)……………	131	第81図	捨て場出土土器 (34) (南部捨て場 3 a 層)……………	154
第59図	捨て場出土土器 (12) (南部捨て場 2 b 層)……………	132	第82図	捨て場出土土器 (35) (南部捨て場 3 a 層)……………	155
第60図	捨て場出土土器 (13) (南部捨て場 2 b 層)……………	133	第83図	捨て場出土土器 (36) (南部捨て場 3 a 層)……………	156
第61図	捨て場出土土器 (14) (南部捨て場 2 b 層)……………	134	第84図	捨て場出土土器 (37) (南部捨て場 3 a 層)……………	157
第62図	捨て場出土土器 (15) (南部捨て場 2 b 層)……………	135	第85図	捨て場出土土器 (38) (南部捨て場 3 a 層)……………	158
第63図	捨て場出土土器 (16) (南部捨て場 2 b 層)……………	136	第86図	捨て場出土土器 (39) (南部捨て場 3 a 層)……………	159
第64図	捨て場出土土器 (17) (南部捨て場 2 b 層)……………	137			
第65図	捨て場出土土器 (18) (南部捨て場 2 b 層)……………	138			

第129回	捨て場出土土器 (82) (南部捨て場 3 d 層)……………	202	第150回	捨て場出土土器 (103) (南部捨て場 3 e 層)……………	223
第130回	捨て場出土土器 (83) (南部捨て場 3 d 層)……………	203	第151回	捨て場出土土器 (104) (南部捨て場 3 e 層)……………	224
第131回	捨て場出土土器 (84) (南部捨て場 3 d 層)……………	204	第152回	捨て場出土土器 (105) (南部捨て場 3 e 層)……………	225
第132回	捨て場出土土器 (85) (南部捨て場 3 d 層)……………	205	第153回	捨て場出土土器 (106) (南部捨て場 3 c 層)……………	226
第133回	捨て場出土土器 (86) (南部捨て場 3 d 層)……………	206	第154回	捨て場出土土器 (107) (南部捨て場 3 e 層)……………	227
第134回	捨て場出土土器 (87) (南部捨て場 3 d 層)……………	207	第155回	捨て場出土土器 (108) (南部捨て場 3 e 層)……………	228
第135回	捨て場出土土器 (88) (南部捨て場 3 d 層)……………	208	第156回	捨て場出土土器 (109) (南部捨て場 3 e 層)……………	229
第136回	捨て場出土土器 (89) (南部捨て場 3 d 層)……………	209	第157回	捨て場出土土器 (110) (南部捨て場 3 e 層)……………	230
第137回	捨て場出土土器 (90) (南部捨て場 3 d 層)……………	210	第158回	捨て場出土土器 (111) (南部捨て場 3 c 層)……………	231
第138回	捨て場出土土器 (91) (南部捨て場 3 d 層)……………	211	第159回	捨て場出土土器 (112) (南部捨て場 3 e 層)……………	232
第139回	捨て場出土土器 (92) (南部捨て場 3 d 層)……………	212	第160回	捨て場出土土器 (113) (南部捨て場 3 e 層)……………	233
第140回	捨て場出土土器 (93) (南部捨て場 3 d 層)……………	213	第161回	捨て場出土土器 (114) (南部捨て場 3 e 層)……………	234
第141回	捨て場出土土器 (94) (南部捨て場 3 d 層)……………	214	第162回	捨て場出土土器 (115) (南部捨て場 3 e・4 層)……………	235
第142回	捨て場出土土器 (95) (南部捨て場 3 e 層)……………	215	第163回	遺構外出土土器 (1) (II 層)……………	236
第143回	捨て場出土土器 (96) (南部捨て場 3 e 層)……………	216	第164回	遺構外出土土器 (2) (II・III a 層)……………	237
第144回	捨て場出土土器 (97) (南部捨て場 3 e 層)……………	217	第165回	遺構外出土土器 (3) (III a 層)……………	238
第145回	捨て場出土土器 (98) (南部捨て場 3 e 層)……………	218	第166回	遺構外出土土器 (4) (III a 層)……………	239
第146回	捨て場出土土器 (99) (南部捨て場 3 e 層)……………	219	第167回	遺構外出土土器 (5) (III a 層)……………	240
第147回	捨て場出土土器 (100) (南部捨て場 3 e 層)……………	220	第168回	遺構外出土土器 (6) (III a・III b 層)……………	241
第148回	捨て場出土土器 (101) (南部捨て場 3 c 層)……………	221	第169回	遺構外出土土器 (7) (III b 層)……………	242
第149回	捨て場出土土器 (102) (南部捨て場 3 e 層)……………	222	第170回	遺構外出土土器 (8) (III b・III b 1・III b 2 層)……………	243
			第171回	遺構外出土土器 (9) (III b 2 層、掘口縁資料)……………	244
			第172回	遺構内・遺構外・表土 出土土器 (1)……………	245
			第173回	遺構内・遺構外・表土 出土土器 (2)……………	246

第174図	遺構内・遺構外出土石器 (3) ……	247	第214図	出土礫石器 (4) ……	287
第175図	南部捨て場出土石器 (1) ……	248	第215図	出土礫石器 (5) ……	288
第176図	南部捨て場出土石器 (2) ……	249	第216図	出土礫石器 (6) ……	289
第177図	南部捨て場出土石器 (3) ……	250	第217図	出土礫石器 (7) ……	290
第178図	南部捨て場出土石器 (4) ……	251	第218図	出土礫石器 (8) ……	291
第179図	南部捨て場出土石器 (5) ……	252	第219図	出土礫石器 (9) ……	292
第180図	南部捨て場出土石器 (6) ……	253	第220図	出土礫石器 (10) ……	293
第181図	南部捨て場出土石器 (7) ……	254	第221図	出土礫石器 (11) ……	294
第182図	南部捨て場出土石器 (8) ……	255	第222図	出土礫石器 (12) ……	295
第183図	南部捨て場出土石器 (9) ……	256	第223図	出土礫石器 (13) ……	296
第184図	南部捨て場出土石器 (10) ……	257	第224図	出土土製品 ……	297
第185図	南部捨て場出土石器 (11) ……	258	第225図	出土土製品 ……	298
第186図	南部捨て場出土石器 (12) ……	259	第226図	出土鉄製品・占銭 ……	298
第187図	南部捨て場出土石器 (13) (6をのぞく) ……	260	第227図	和野I遺跡基本層序 ……	471
第188図	南部捨て場出土石器 (14) ……	261	第228図	黒曜石原産地判別図 (1)・(2) ……	479・480
第189図	南部捨て場出土石器 (15) ……	262	第229図	土器の組列・口唇部形態・突起形態 (トーンは文様帯) ……	486
第190図	南部捨て場出土石器 (16) ……	263	第230図	石匙の使用痕 (1) ……	497
第191図	南部捨て場出土石器 (17) ……	264	第231図	石匙の使用痕 (2) ……	498
第192図	遺構外・南部捨て場出土 スクレイパー (1) ……	265	第232図	石匙の使用痕 (3) ……	499
第193図	南部捨て場出土スクレイパー (2) ……	266	第233図	石匙の使用痕 (4) ……	500
第194図	南部捨て場出土スクレイパー (3) ……	267	第234図	石匙の使用痕 (5) ……	501
第195図	南部捨て場出土スクレイパー (4) ……	268	第235図	石匙の使用痕 (6) ……	502
第196図	南部捨て場出土スクレイパー (5) ……	269	第236図	使用痕が認められた石斧 (图中番号は写真と対応する、 トーンは着柄痕の分布範囲) ……	504
第197図	南部捨て場出土スクレイパー (6) ……	270	第237図	石斧の顕微鏡写真 (1~4・6・7 ; 200×、5・7 ; 500×) ……	505
第198図	南部捨て場出土スクレイパー (7) ……	271			
第199図	南部捨て場出土スクレイパー (8) ……	272			
第200図	南部捨て場出土スクレイパー (9) ……	273			
第201図	出土石核 (1) ……	274			
第202図	出土石核 (2) ……	275			
第203図	出土石核 (3) ……	276			
第204図	出土石核 (4) ……	277			
第205図	出土石核 (5) ……	278			
第206図	出土石核 (6) ……	279			
第207図	出土石核 (7) ……	280			
第208図	出土石斧 (1) ……	281			
第209図	出土石斧 (2) ……	282			
第210図	出土石斧 (3) ……	283			
第211図	出土礫石器 (1) ……	284			
第212図	出土礫石器 (2) ……	285			
第213図	出土礫石器 (3) ……	286			

[表目次]

第1表	周辺の遺跡(1)・(2)……………	5・6	第16表	出土コハク片一覽表……………	451
第2表	竪穴住居跡・掘立柱建物跡一覽表…	51	第17表	石製品属性表……………	451
第3表	土坑一覽表(1)・(2)……………	82・83	第18表	土製品属性表……………	452
第4表	焼土・炭化物集中区一覽表……………	87	第19表	鉄製品属性表……………	452
第5表	捨て場分布範囲一覽表……………	94	第20表	古銭属性表……………	452
第6表	竪穴住居跡出土土器属性表 (1)～(12)……………	299～310	第21表	住居出土土器集計表……………	453
第7表	土坑出土土器属性表 (1)～(3)……………	311～313	第22表	土坑出土土器集計表……………	454
第8表	焼土・炭化物集中区出土土器 属性表(1)・(2)……………	314・315	第23表	焼土・炭化物集中区出土土器 集計表……………	455
第9表	集石遺構・埋設土器出土土器 属性表……………	316	第24表	集石遺構出土土器集計表……………	455
第10表	北部捨て場出土土器属性表……………	316	第25表	北部捨て場出土土器集計表……………	455
第11表	南部捨て場出土土器属性表 (1)～(65)……………	317～381	第26表	南部捨て場出土土器集計表……………	455
第12表	遺構外出土土器属性表 (1)～(7)……………	382～388	第27表	遺構外出土土器集計表……………	456
第13表	擬円縁破片属性表……………	389	第28表	出土石器総数集計表……………	456
第14表	土器収納袋一覽表 (1)～(24)……………	390～413	第29表	遺構出土石器集計表……………	457
第15表	石器属性表 (1)～(37)……………	414～450	第30表	北部・南部捨て場出土石器集計表…	458
			第31表	遺構外出土石器集計表……………	458
			第32表	出土植物遺体一覽表……………	468
			第33表	和野I遺跡における 屈折率測定結果……………	472
			第34表	和野I遺跡における火山ガラスの 主成分科学組成分析結果……………	472
			第35表	和野I遺跡出土黒曜石産地組成…	478

[写真目次]

写真1	出土動物遺体……………	464	写真2	出土植物遺体……………	469
-----	-------------	-----	-----	-------------	-----

第1章 調査の概要と方法

第1節 調査に至る経緯

和野I遺跡は、特定環境保全公共下水道（過疎代行）事業の実施に伴い、その事業区域内に存在することから発掘調査を実施することになったものである。

本事業は、生活水準の向上により、生活雑排水・産業排水の増加にとまじり、村内を流れる河川の水質悪化が認められ、ひいては河口付近一帯の陸中海岸国立公園および世界でも有数の三陸漁場の水環境悪化につながるおそれも十分考えられることから、安全で快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を図るため整備するもので、平成11年度より執行中である。

本地区は、岩手県教育委員会がすでに和野I遺跡として確認しているため、岩手県教育委員会は宮古地方振興局岩泉土木事務所と協議を行い、発掘調査を財団法人岩手県文化振興事業団歴史文化財センターの受託事業とすることとした。

〔岩手県宮古地方振興局岩泉土木事務所〕

第2節 遺跡の位置と環境

1. 地形と気候

(1)遺跡周辺の地形

リアス式海岸が発達する三陸海岸中・南部とは対照的に、宮古市よりも北の海岸線は比較的平滑で、固結した岩石からなる高い海食崖が連なっている。宮古以南のリアス式海岸が第三紀末～第四紀初頭ころの大沈降によって生じたのに対して、沿岸北部の段丘は第四紀における海食と隆起によって形成されたものである。この地域の河川は浸食力の弱いものばかりで、海岸崖に小規模な沢や滝を作って海に流入しているものが多い。標高100～300mには、最終間氷期よりも古い段階の海進によって形成された広い海成段丘面（高位段丘面）が分布している。最終間氷期に形成された中位段丘面は標高30～50mに分布しているものの幅がきわめて狭く、遺跡が多く分布する高位段丘面とくらべると完新世における人類生活の舞台となった痕跡は少ない。

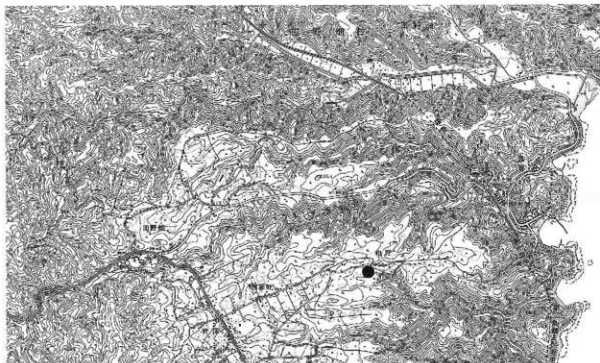
和野I遺跡は、高位段丘面の縁辺部に位置している。海岸との直線距離は約2km、標高は約180mである。遺跡の範囲は現在の村道の両脇にそって非常に長い範囲が括られているが、今回の調査範囲はその東端部にあたり、和野地区から平井質と鳥越のあいだの海に流れ出ている竹平沢の頂部付近の平坦面に位置している。

(2)気候

シベリア大陸は、春から夏にかけて急速に温度が上昇する。これに対して、オホーツク海では融氷に日射エネルギーが費やされるためあまり暖まらず、両者の気温差によってオホーツク海上にはオホーツク海高気圧が生じる。上暖下冷の安定した成層状態のなかで下層雲が発達し、日照が遮られることで放射冷却が効率的に行われオホーツク海に冷気がたまる。千島列島や北海道釧路・根室地方の夏期の天候が冷気と濃霧に特徴づけられるのと同様に、三陸沿岸北部にもオホーツク海高気圧によって寒気がヤマセとして時計回り方向で送り込まれてくる。岩手県沿岸北部では、このほかにも沿岸水温が低い夏季前半に日中の海風によって気温が急速に低下する「晴れヤマセ」もあり、発生のメカニズムは異なるものの、この地方をたびたび襲って



第1図 岩手県内の主要河川と田野畑村和野 I 遺跡の位置



第2図 和野I遺跡の立地（国土交通省国土地理院発行二万五千分の一地形図「田野畑」を使用）

きた冷害をもたらす複数の要因が存在している。

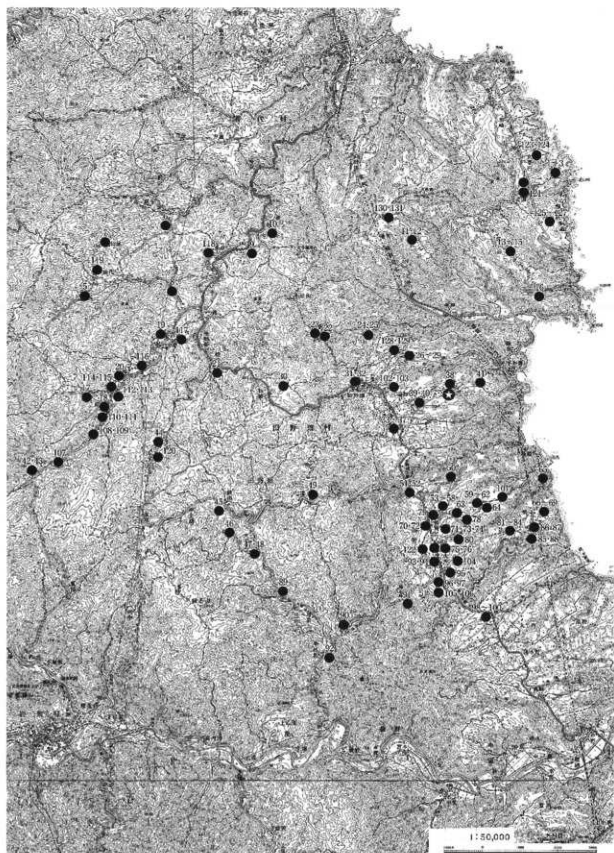
北緯40°にちかい田野畑・善代付近では、冬季は最深積雪深が100cmを越すところが多い。この地域の降雪は、冬季季節風ではなく、オホーツク海の高気圧が低気圧をブロックして湿潤な東風を送り込むことによって生じており、ヤマセの変種とも考えられる。『平成14年度版 岩手県統計年鑑』によれば、平成13年7～10月における小本（岩泉町）の月平均気温は17.7℃、月平均日照時間は119.8時間、月平均降水量は191mmであった。平成10～12年度の平均値はそれぞれ18.9℃、132.8時間、230mmである。調査を行った平成13年にとくに降水量が多かったというわけではないが、気温は低く日照時間は少なかったことが判る。年間を通して好天に恵まれることが少なく冷涼多雨の気候と特徴づけられる本地域での発掘調査においては、作業可能日数（72日）のうち半分以上で降雨にみまわれ、作業の進行は天候に大きな影響を受けた。

〔高瀬克範〕

第3節 周辺の遺跡

平成12年4月段階において、田野畑村内では約100カ所の遺跡が確認されていた。しかし、昭和38年の分布調査以来、本格的かつ総合的な調査はほとんど行われてこなかったことから、田野畑村教育委員会は平成12年度から4カ年計画で村内の埋蔵文化財一般調査をすすめることとなった。調査は現在も継続しているが、平成12年度終了時点で131カ所の遺跡が確認されている。村内全域でみると遺跡の多くは、南西部の高位段丘面上で確認されており、逆に西部および北部は希薄である。このような状況は本来的な遺構の分布というより、これまでの分布調査の有無や土地利用の結果による部分が大きいと考えられる。

遺跡のなかでは、縄文時代の遺跡が最も多く、時期が特定できるものでは早期9カ所、前期19カ所、中期



第3図 周辺の遺跡

第1表 周辺の遺跡(1)

宝篋番号	遺跡コード	遺跡名	種別	時代	遺構・遺物
1	K020-1346	大南門Ⅰ	散石地	縄文・弥生	縄文土器(前・中・後・晩期)、弥生土器、石斧、石槌、石鏃
2	K020-1346	大南門Ⅱ	散石地	縄文・弥生	縄文土器(晩期)、弥生土器、土師器
3	K000-1346	大南門Ⅲ	高層遺構	縄文・弥生	縄文土器(中期以降)、弥生土器
4	K020-2217	山北沢	散石地	縄文	縄文土器
5	K010-2302	山代ナキ	散石地	縄文・弥生	縄文土器(前・中・後・晩期)、縄文石斧(早期)、三角形磨石
6	K011-0125	環子Ⅱ	散石地	縄文	縄文土器(後・晩期)
7	K014-1091	子島	散石地	縄文・近世	縄文土器(前・晩期)、石斧、楕円磨石(石)
8	K011-1089	山代大平	散石地	縄文	縄文土器(後・晩期)
9	K011-1317	鎌倉	散石地	縄文・弥生	縄文土器(前・後・晩期)、弥生土器、石鏃
10	K012-0651	東合エノ塚	城跡	中世	土器、土段残部、二重穴窯
11	K013-0950	地名Ⅰ	散石地	縄文・弥生	縄文土器(前・中・晩期)、弥生土器
12	K013-0950	地名Ⅱ	散石地	弥生	弥生土器
13	K013-1229	丸Ⅰ	散石地	縄文	縄文土器(前・中・後・晩期)、石斧、石槌、人面付き石鏃
14	K013-1229	丸Ⅱ	散石地	弥生	縄文土器、弥生土器(中西以降)
15	K013-1229	丸Ⅲ	散石地	縄文・弥生	縄文土器(中・晩期)
16	K013-2313	明洞	散石地	縄文	縄文土器(後・晩期)
17	K020-1389	子水地の白	築石地	縄文・古代	縄文土器(後・晩期)、弥生土器(古代)、弥生瓦
18	K020-2329	麻茂散ケヤシ	散石地・城跡	縄文・中世	新石器
19	K021-0124	環の丁	散石地	縄文・弥生	縄文土器(中・後・晩期)、弥生土器
20	K021-1022	早地大森	散石地	縄文	縄文土器(後・晩期)
21	K031-1289	辰野Ⅱ	散石地	縄文	縄文土器(後・晩期)
22	K021-0136	川下	散石地	縄文	縄文土器(後・晩期)
23	K022-0228	田野強ヶヤシ	城跡	中世	縄石
24	K022-0228	田野沢Ⅰ	散石地	縄文	縄文土器(中・後・晩期)
25	K022-0228	山崎沼Ⅱ	散石地	弥生	弥生土器
26	K022-0339	藤野Ⅰ	散石地	縄文	縄文土器(前・中・後・晩期)、楕円磨石
27	K022-0339	藤野Ⅱ	散石地	弥生	弥生土器
28	K022-0349	藤野Ⅲ	散石地	古代	土師器
29	K022-0349	藤野Ⅳ	散石地	縄文・弥生	縄文土器(晩期)、弥生土器、須恵器
30	K022-1056	飯沼	散石地	縄文	縄文土器(中・後・晩期)、弥生土器、石斧
31	K022-1243	平鏡沢Ⅰ	散石地	縄文	縄文土器(前・中・後・晩期)
32	K022-1243	平鏡沢Ⅱ	散石地	弥生	弥生土器
33	K022-1243	宮宮家跡	空跡	縄文	縄文土器(晩期)、石槌、石鏃
34	K022-1243	宮宮Ⅰ	散石地	縄文	縄文土器(晩期)、石槌、石斧、石鏃
35	K022-1243	宮宮Ⅱ	散石地	縄文・弥生	縄文土器(中期以降)
36	K022-1243	宮宮Ⅲ	散石地	縄文・弥生	縄文土器(晩期)、弥生土器、土師器
37	K022-1243	宮宮Ⅳ	散石地	縄文・古代	縄文土器(後・晩期)、須恵器
38	K022-1047	柳野Ⅰ	散石地	縄文	縄文土器(前・中・後・晩期)
39	K022-1047	柳野Ⅱ	散石地	縄文	縄文土器(前・中・後・晩期)、石斧、石槌、石鏃
40	K022-1047	柳野Ⅲ	散石地	縄文・弥生	縄文土器(中期以降)、弥生土器
41	K022-1129	柳野Ⅳ	築石地	弥生・古代	弥生土器、土師器
42	K030-0388	三河原集落	城跡	中世	
43	K030-0399	二沢	散石地	縄文・近世	縄文土器(中・後・晩期)、近世瓦葺、瓦葺遺構
44	K031-0123	丁丈塚っ平	散石地	縄文	縄文土器(後・晩期)、石斧
45	K031-1391	長山	散石地	縄文	縄文土器(後・晩期)
46	K031-2353	寺地	散石地	縄文	縄文土器(中・後・晩期)
47	K031-2366	入谷地Ⅱ	散石地	縄文?	縄文土器
48	K031-2369	大谷地	散石地	弥生	弥生土器
49	K032-1144	七滝Ⅱ	散石地	縄文	縄文土器(中・後・晩期)、石斧
50	K033-0009	島原Ⅱ	散石地	縄文	縄文土器
51	K033-1021	沢乃草Ⅱ	散石地	縄文	縄文土器
52	K033-3030	島原ⅢⅠ	散石地	縄文	縄文土器
53	K033-1031	島原ⅢⅡ	散石地	縄文	縄文土器
54	K033-1038	島原Ⅳ	散石地	縄文	縄文土器
55	K033-1065	島原Ⅴ	散石地	縄文	縄文土器
56	K033-1077	島原Ⅵ	散石地	縄文	縄文土器
57	K033-1089	島原Ⅶ	散石地	縄文	縄文土器
58	K033-1096	島原Ⅷ	散石地	縄文	縄文土器
59	K033-1139	船ヶ野Ⅰ	築石地	縄文	縄文土器(前・中・後・晩期)、石斧遺構、弥生土器、石斧、石槌
60	K033-1137	船ヶ野Ⅱ	散石地	縄文	縄文土器
61	K033-1177	船ヶ野Ⅲ	散石地	縄文	縄文土器
62	K033-1287	船ヶ野Ⅳ	散石地	縄文	縄文土器
63	K033-1491	島原Ⅷ	散石地	縄文	縄文土器
64	K030-1390	船ヶ野Ⅴ	散石地	縄文	石斧
65	K031-1263	ツブノ岡	散石地	縄文	縄文土器
66	K033-1273	船ヶ野Ⅵ	散石地		

第1表 周辺の遺跡(2)

施設番号	施設コード	遺跡名	類別	時代	遺構・遺物
67	KG33-1376	切牛V	築石地		
68	KG33-1392	切牛V	築石地		
69	KG33-1396	切牛道	築石地	縄文	
70	KG31-2003	築石遺構V	築石地	縄文	縄文土器
71	KG33-2018	築石遺構	築石地	縄文	縄文土器、石器
72	KG32-2044	築石遺構	築石地	縄文	縄文土器
73	KG33-2047	築石遺	築石地	縄文・弥生	縄文土器(中・後・晩)、弥生土器、石鏡
74	KG33-2049	築石遺	築石地	縄文	縄文土器
75	KG33-2080	大石I	築石地	縄文	縄文土器(前・中期)、弥生土器、足元式遺構、石鏡、石鏡
76	KG33-2078	大石II	築石地	縄文	
77	KG33-2096	築石遺	築石地	縄文	縄文土器
78	KG33-2102	築石遺	築石地	縄文	縄文土器
79	KG33-2110	築石遺	築石地	縄文	縄文土器
80	KG33-2141	大石II	築石地	縄文	縄文土器
81	KG33-2221	大石V	築石地	縄文	縄文土器
82	KG33-2226	大石VI	築石地	縄文	縄文土器
83	KG33-2225	大石VII	築石地	縄文	縄文土器、石斧
84	KG33-2241	大石VIII	築石地	縄文	縄文土器
85	KG33-2248	築石遺	築石地	縄文	縄文土器、石器
86	KG33-2303	切牛II	築石地	縄文・古代	縄文土器(早・前・後・晩期)、伴物器(鉄鏡)、石斧、土師器
87	KG33-2330	切牛I	築石地		
88	KG33-2332	築石遺I	築石地	縄文・弥生・古代	縄文土器(前・中・後・晩期)、弥生土器(埴轮)、土師器
89	KG42-1006	日名跡	築石地	中世	平埴、空埴
90	KG42-1201	築石遺	築石地	古代	土師器
91	KG42-1319	大石跡	築石地	縄文・弥生・中世	縄文土器(前・前・中期)、弥生土器、鉄鏡、石斧
92	KG42-3179	平石跡	築石地		
93	KG43-0016	築石遺II	築石地	縄文	縄文土器(後・晩期)、土師器土器
94	KG43-0036	築石遺I	築石地	縄文	縄文土器(中期)、弥生土器、伴物器遺構、土鏡、771号鏡
95	KG43-0030	築石遺III	築石地	縄文	縄文土器
96	KG43-0037	築石遺IV	築石地	縄文	縄文土器
97	KG43-0068	築石遺V	築石地	縄文	縄文土器
98	KG43-1143	築石遺VI	築石地	縄文	縄文土器
99	KG43-1147	築石遺VII	築石地	縄文・弥生	縄文土器(前・前・後・晩期)、弥生土器、土師器、石斧、石鏡
100	KG43-1279	築石遺VIII	築石地	縄文	縄文土器(中期)、石鏡
101	KG33-1223	築石遺IX	築石地	縄文	縄文土器、ビスエクスチェ
102	KG32-1235	築石遺X	築石地	縄文	縄文土器
103	KG22-1262	築石遺XI	築石地	縄文	縄文土器(中・後期)、石器
104	KG33-2151	築石遺XII	築石地	縄文・弥生	縄文土器(晩期)、弥生土器、伴物器、土師器、土師器
105	KG43-0383	築石遺XIII	築石地	縄文	縄文土器(早期)、弥生土器、土師器
106		築石遺XIV	築石地	縄文	縄文土器(中・後期)
107	KG30-0257	築石遺XV	築石地	縄文	縄文土器
108	KG30-2194	築石遺XVI	築石地	縄文	縄文土器(前・後・晩期)、石鏡
109	KG30-2287	築石遺XVII	築石地	縄文	縄文土器(前・後期)
110	KG21-2020	築石遺XVIII	築石地	縄文	縄文土器
111	KG22216	築石遺XIX	築石地	縄文	縄文土器
112	KG21-1081	築石遺XX	築石地	縄文	縄文土器
113	KG21-1036	築石遺XXI	築石地	縄文	縄文土器
114	KG21-1033	築石遺XXII	築石地	縄文・弥生	縄文土器、結核、陶器、鉄器
115	KG21-1042	築石遺XXIII	築石地	縄文・古代	縄文土器、石斧、土師器、陶器
116	KG21-0099	築石遺XXIV	築石地	縄文	縄文土器、磨石、割片石器
117	KG21-0127	築石遺XXV	築石地	縄文	縄文土器
118	KG11-0297	築石遺XXVI	築石地	縄文	打製石器
119	KG10-1378	築石遺XXVII	築石地	縄文・弥生	縄文土器、打製石器、土師器、鉄器
120	KG31-0161	築石遺XXVIII	築石地	縄文	縄文土器
121	KG01-2265	築石遺XXIX	築石地	縄文	縄文土器
122	KG03-2062	築石遺XXX	築石地	縄文	縄文土器、石器
123	KG03-1311	築石遺XXXI	築石地	縄文・弥生	縄文土器(前期)、弥生土器
124	KG03-1340	築石遺XXXII	築石地	縄文	縄文土器(前期)、打製石器
125	KG09-2287	築石遺XXXIII	築石地	縄文	縄文土器(前・後・晩期)、石斧、土師器
126	KG11-0316	築石遺XXXIV	築石地	縄文	縄文土器(中期以降)
127	KG13-0236	築石遺XXXV	築石地	縄文	縄文土器、磨片石器、磨石
128	KG22-0225	築石遺XXXVI	築石地	縄文	縄文土器(後期?)
129	KG22-0344	築石遺XXXVII	築石地	縄文	縄文土器
130	KG02-2292	築石遺XXXVIII	築石地	縄文	縄文土器
131	KG02-0315	築石遺XXXIX	築石地	縄文	縄文土器、割片石器

23カ所、後期38カ所、晩期33カ所と後・晩期に増加傾向を示し、地域も海岸段丘上からさまざまな地形へ分布が拡大する傾向がみられる。おもな遺跡を概観すると、村の南西部の浜岩泉地区に遮光器上側のほぼ完形品が出土した浜岩泉Ⅱ遺跡（田野畑村1985、金子昭彦1991）、岩手県埋蔵文化財センターが1996年に調査し、縄文時代中期の大規模集落であったことが確認された浜岩泉Ⅰ遺跡などがある。またその隣接地の島越地区には館石野Ⅰ遺跡がある。早稲田大学文学部考古学研究室によって1987年から1993年にかけて8次にわたる調査が行われ、縄文時代中期～後期にかけての遺跡であり、列石を伴う大規模な遺構であることが判明した。なお館石野Ⅰ遺跡は岩手県指定史跡となっており、現在も田野畑村によって継続調査が行われている。

今回の和野Ⅰ遺跡発掘調査においても確認された古代の遺跡は、村内に12遺跡存在するとされている。しかし、子木地の台遺跡（大澤1994）以外は表採された資料によるものであり、本調査は行われておらず詳細は不明なものが多い。

[赤石 登]

第4節 発掘調査と整理の方法

1. グリッド設定

発掘区全体を4mグリッドによって区分した（第4図）。グリッドの区分および方位は、平面直角国家座標第X系による座標に則っている。和野Ⅰ遺跡測量基準点設置をおこなった結果は以下の通りである。

点名	設定グリッド位置	座標X	座標Y	標高
基1	E-20	-7620.000	92932.000	179.740m
基2	L-5	-7560.000	92960.000	180.560m
補1	E-26	-7644.000	92932.000	177.690m
補2	L-26	-7644.000	92960.000	178.550m
補3	L-20	-7620.000	92960.000	178.980m
補4	L-12	-7588.000	92960.000	179.700m

なお、今回の発掘区の形態は、北側の細い進入路部分と南側の広い処理場部分にわかれている。本書では前者を便宜的に「北側調査区」、後者を「南側調査区」とよびわけることとする。

2. 調査の経過

今回の調査区は、20年ほど前まで全面が畑地であった。発掘前の調査区にはマツヤクルミが生育していたが、これらの伐採は調査開始までにはほぼ終了しており、調査開始直後は下草の除去および切り株周辺の清掃をおこなった。7月6日に調査器材を搬入し、試掘によって調査区内の上層堆積状況を把握するまでに1週間を要した。

試掘坑は、1×2mのものをJ-3、J-7、J-13、J-16、J-18、L-3、L-10、B-25、D-25区の8カ所に、1×1mのものをB-20、F-20、N-28区の3カ所に設定した。J-6およびJ-7区の旧道（後述）およびB-23、C-23、D-23、E-23、F-23区の旧沢地形には、1m幅でそれぞれ5mと15mのトレンチを東西方向に設定した。調査面積（2,479㎡）に対する試掘坑（39㎡）の比率は、1.6%である。J-21、J-22、J-23、N-21、N-22区には平成12年度に岩手県教育委員会文化課（当時）が行った試掘跡とみられる四角い坑が3カ所検出されたため、これを南側調査区東部の土層観察にもちいた。

表土除去は、7月16日より24日まで重機をもちいて行った。7月中に表土直下段階の検出作業を終え、8月より遺構の精査に入った。これと並行して南北調査区におけるそれぞれの沢跡の掘り下げを進め、堅穴住居・土坑は9月中に精査をほぼ終えた。9月最終週からは捨て場の発掘を本格的に開始した。10月29日までには野外調査を終了し、10月31日に撤収した。重機による調査区内の埋め戻しは、10月30日～11月1日までおこなった。この間、10月13日に現地説明会を開催し約60名が参加した。

3. 遺構の精査と遺物の取り上げ

遺構を検出してプランを確定したのち、埋土を人別層位ごとに除去した。遺構は平面と断面を記録し、検出・断面・完損状況で写真撮影をおこなった。写真撮影には35mmモノクロ・リバーサルフィルムおよびデジタルカメラをもちいた。

遺物は、出土位置(グリッド・遺構)と層位を記録してとりあげた。遺構内の層位は大別層位にしている。遺構内の一部の遺物を除いて、遺物のX・Y・Z座標の記録はおこなっていない。図示した資料については遺物の属性とともに出土位置・層位・重量を第6～13、15～20表に掲載した。図示しなかった土器については、遺物取り上げ時のビニール袋単位で出土位置・層位・重量を第14表に掲載してある。

4. 遺構内土壌の採取とフローテーション

本遺跡では、住居跡・焼土遺構の焼土・床面土壌をサンプリングし、フローテーションによって微細自然遺物の回収を行った。また、保存状況が比較的良好であった第1・4・7・9号堅穴住居跡においては、微細自然遺物の出土状況を焼土・床面と比較するため、埋土・貼床内の土壌も層位ごとにサンプリングした。南部捨て場についても、各層の土壌を15リットル程度サンプリングし、フローテーションを行った。

サンプル土壌は遺構精査時に38×25cmのビニール袋にとり、1遺構につき15～100袋ほどを現場プレハブに持ち帰った。土壌は一度袋から出して屋外で乾燥させたのち、10リットルのバケツ中で水洗した。炭化浮遊物を0.5mmメッシュのフルイで回収する作業を数回繰り返したのち、沈殿物を1.0mmメッシュのフルイで回収した。浮遊物は45×45cmのブロード布内で保管・乾燥したのち、肉眼あるいは3～5倍程度のルーペで自然遺物の1次選別をおこなった。

5. 整理の経過と方法

平成13年11月1日より遺物洗浄を開始し、平成14年2月中旬に洗浄作業を終えた。この間、遺構関係の図面・記載、石器の登録などを並行してすすめた。2月中旬から3月までは、凡例に示した基準によって掲載遺物の選択、注記作業をおこなった。土器の選択基準は、口縁部文様帯に文様が集中する点に配慮したうえで、なおかつこの土器群の全体像を把握し、型式論的・技術論的に定量的な分析に耐えうるかたちでの資料提示を目的として設定したものである。石器群については、すべてのツール・不定形スクレイパー・石核を図示し、それ以外の剥片等についても全資料について基本的な属性表を提示し、同様の分析が初期的な段階までは行えるよう努力した。平成14年4月からは土器復元作業と遺物の実測・トレースおよび写真撮影を開始し、9月までに作業をおえた。その後、図版の作成と原稿執筆をおこない、平成15年10月に入稿した。

土器のうち、非掲載遺物は取り上げ時の袋に番号を付けて保管してある。掲載遺物には、取り上げ時の袋とその枝番号をもちいて、「1234-5」のような個体番号を付した。文様・胎土・焼成土器からみて明らかに同一個体であるが接合しない土器の場合は、「1234-5A」と「1234-5B」のように個体番号に大文字のアル

フアベットを付して区別した。石器、石製品、土製品、鉄製品などはそれぞれの個体番号を付した。

[高瀬克範]

第5節 微地形と基本層序

1. 発掘区の微地形

東側と南側が沢によって区切られた調査区は、南側調査区・北側調査区ともに北西端部の標高がもっとも高い。南側調査区の西部は比較的平坦な面が広く分布しているが、この部分は耕作土を除去するとすぐに地山が露出し、耕作による遺構へのダメージがもっとも大きい箇所のひとつである。この平坦面から北側調査区と南側調査区にある2カ所の沢跡地形に向かっては、しだいに標高が低くなっている。北側調査区では、東側の沢にむかう傾斜を利用して捨て場が形成されている。現地表面からの深さは、北側調査区の沢跡が約1.90m、南側調査区の沢跡が1.60mである。これらの沢跡は、ローム層や礫層（後述する基本層序V・VI層）を切っており、なおかつ縄文時代前期後葉～中期初頭の捨て場よりも古い層（Ⅲc・Ⅲd層）が埋土となっているため、完新世以降に形成され縄文前期後葉以前には埋没はじめていた沢跡と考えられる。

北側調査区K-6、L-6区付近には深さ1.0mほどの溝があり、調査前までは暗渠が埋設され西側の畑地からの排水に供されていた。地主の方によれば、数十年ほど前までは南側調査区の北東側の平坦面に建てた家に住んでおり（第5図A）、その際、この溝は道として利用されていたという（第5図トーン部分）。当時は、発掘区の北側を東西に通っている村道はまだなく、この溝が海岸部の平井質につながる道の一部でもあったらしい。溝は村道と平行して走っており、北側調査区の20mほど西側ですぐに現地表面と同じ高さとなりとぎれている（第5図B）。段丘の縁を囲うような様相は全く見られず、断面を見ても表土直下が地山のロームとなり（第8図）、中・近世以前に位置づける積極的な根拠を欠くことから発掘調査対象からは除外した。本書では、この溝を「Ⅲ道」と呼称する。

2. 基本層序

(1)土層の注記方法

- 色：「新版標準土色帳」（小山・竹原1967）にしたがった。
- 土性：肉眼での観察および自らの接触・掘削にもとづき、粗砂（2.0～0.2mm）、細砂（0.2mm）、砂質シルト、シルト、粘土（0.002mm以下）を目安として区分した。
- 粘性：強、やや強、中、やや弱、弱の5段階に区分した。
- しまり：強、やや強、中、やや弱、弱の5段階に区分した。
- 混入物など：土性がことなるブロック、炭化物・焼土粒・動物骨・礫などの混入物を記載した。混入物の大きさは、最大粒径をしめす。混入量は、「ごく微量」が2%以下、「微量」が5%以下、「少量」が10%以下、「やや多量」が25%以下、「多量」が50%以下である。混入土の視覚的な目安は土色帳を参考にした。また、混入物の起源が明確な場合には、その層名も記載した。

(2)層名の記載

- 基本層序：自然堆積層および耕作土は、ローマ数字で新しい方からⅠ、Ⅱ、Ⅲ…と命名した。
- 遺構：遺物捨て場をふくむ遺構埋土は、アラビア数字で新しい方から1、2、3…と命名した。

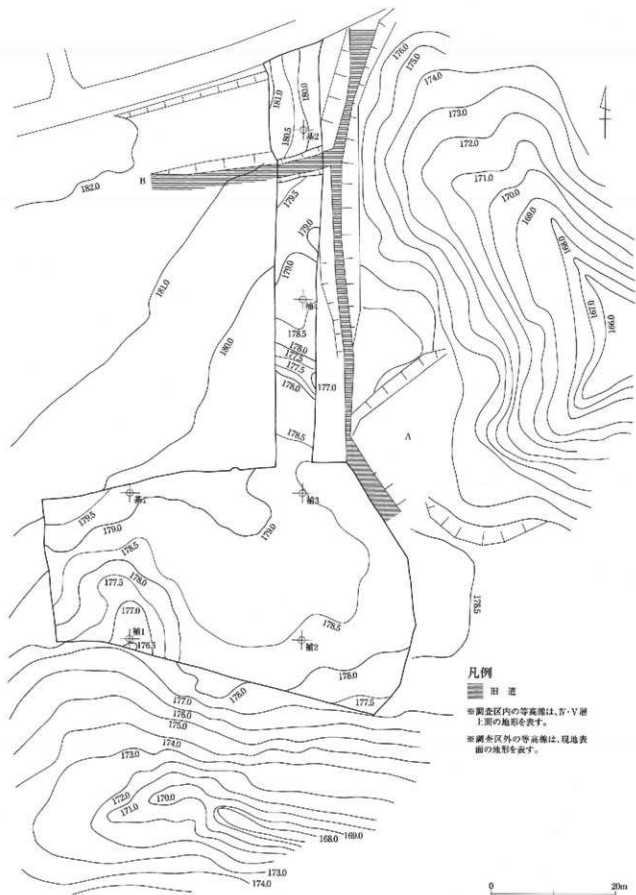
- c. 層位の細分の必要が生じた場合は、自然堆積・遺構埋土を問わず小文字のアルファベットを付記して I a・I b、3 a・3 b…のように記載した。さらに細分が可能な場合は、アラビア数字を用いて、III b 1、III b 2のように記載した。
- d. 竪穴住居跡のカマド・炉の堆積層は、大文字のアルファベットを用いて A、B…のように記載した。

(3)基本層序

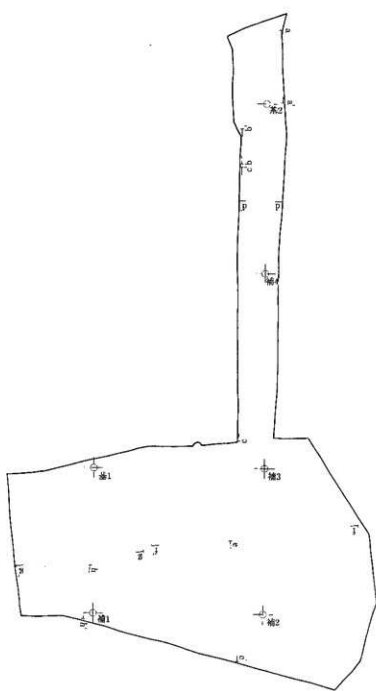
本遺跡の基本層序は次のとおりである（第7図）。

- I層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 耕作土。北側調査区では、旧道構築時の堀上土（7.5YR5/4 に近い褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径5cm程度のローム（基本層序V層起源）を多量に含む）や基本層序V層を削平して刃部を埋め立てた土もふくまれる。
- II a層：7.5YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。I層による耕作以前の旧表土と考えられる。南側調査区の沢地形周辺に残存しており、その最深部では本層とより黒色がつよい層（7.5YR2/1 黒色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱）に細分できる（II b層）。出土遺物からII層は古代以降に堆積した層準と考えられる。
- III a層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。南側調査区西半部にみられる。縄文時代中期～古代にかけて堆積した層準と考えられる。
- III b層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強。南側調査区西半部および北側調査区北半部でみられる。北側調査区北部および南側調査区北部においては火山灰をブロック状に含んでおり、屈折率測定および主成分化学組成分析（第3章第3節）の結果によれば、十和田中御火山灰（To-Cu）と考えられる。火山灰をある程度面的に把握することが可能な北側調査区北部の一部では、火山灰とその上位をIII b 1層、火山灰下位をIII b 2層として細分したうえで遺物の取り上げを行った。本層よりも上位の捨て場が縄文前期後葉～中期前葉であることから判断して、縄文時代前期後葉以前に堆積した層準と考えられる。
- III c層：5YR2/2 オリーブ黒色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱。北側調査区の沢部最深部にのみみられ、流れこみの土器片が少数出土する。
- III d層：2.5YR3/3 暗オリーブ褐色 北側調査区の沢部最深部にのみみられ、流れこみの土器片が少数出土する。
- IV層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり強 V層上面がやや土壌化した漸移層。極めて少ないが遺物が出土する。
- V：7.5YR5/6 明褐色 粘土質シルト 粘性やや強 しまりやや強 ローム層。無遺物層。
- VI：7.5YR4/2 灰褐色 粘土質シルト 粘性やや強 しまり中 径5～10cm程度の粘板岩質の礫を多量に含む礫層。無遺物層。

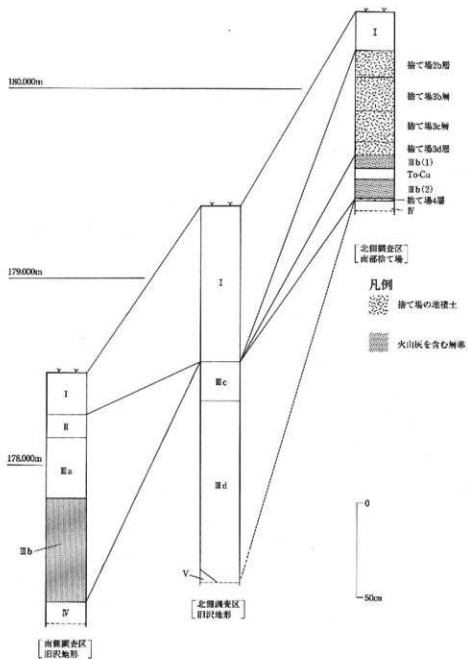
[高瀬克範]



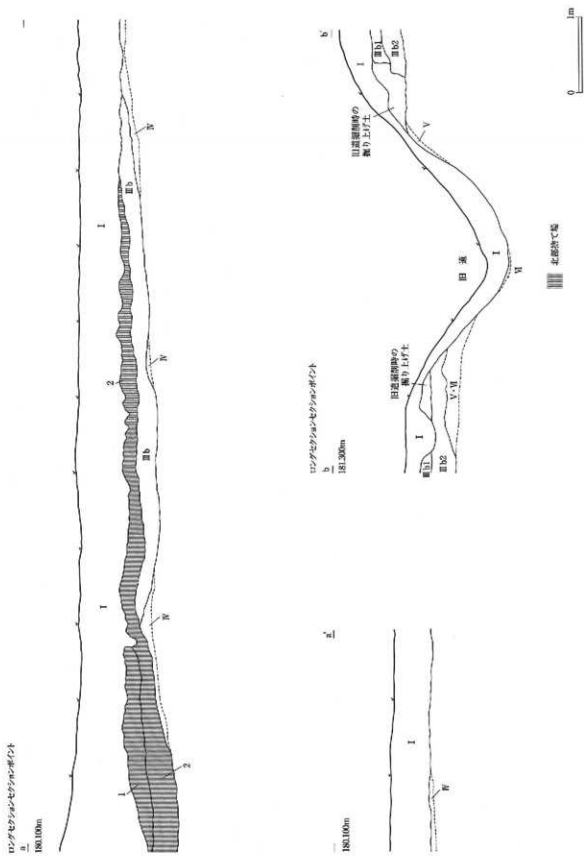
第5図 発掘区周辺の地形と発掘調査区内の標高



第6図 ロングセクションのポイント位置図



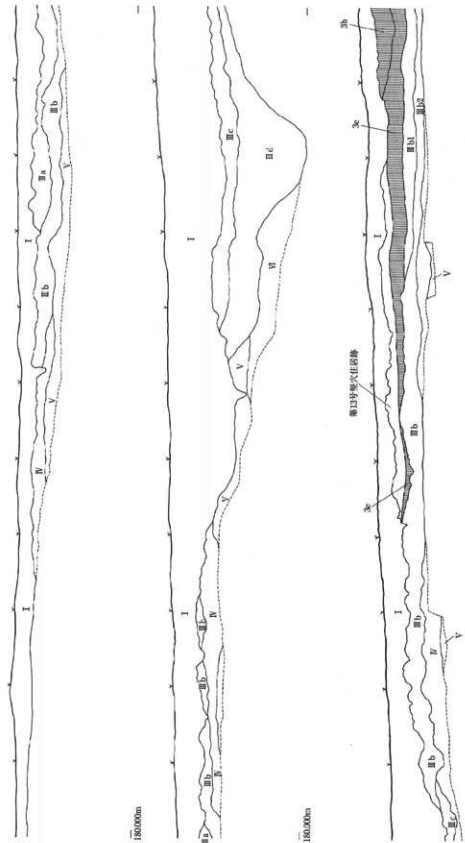
第7図 和野I遺跡の基本層序



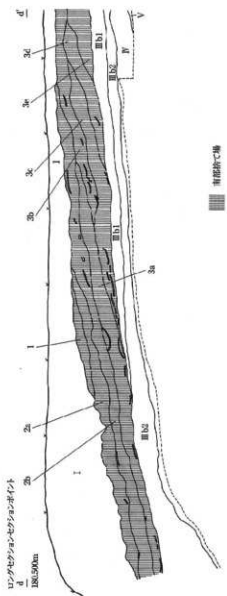
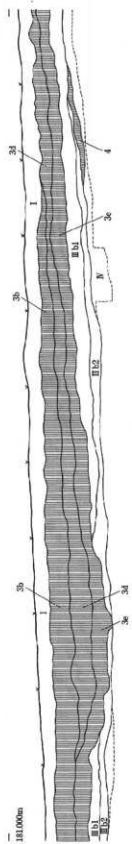
第8図 ロングセクションa-a'、b-b'

ロングセクションセクションポイン
C

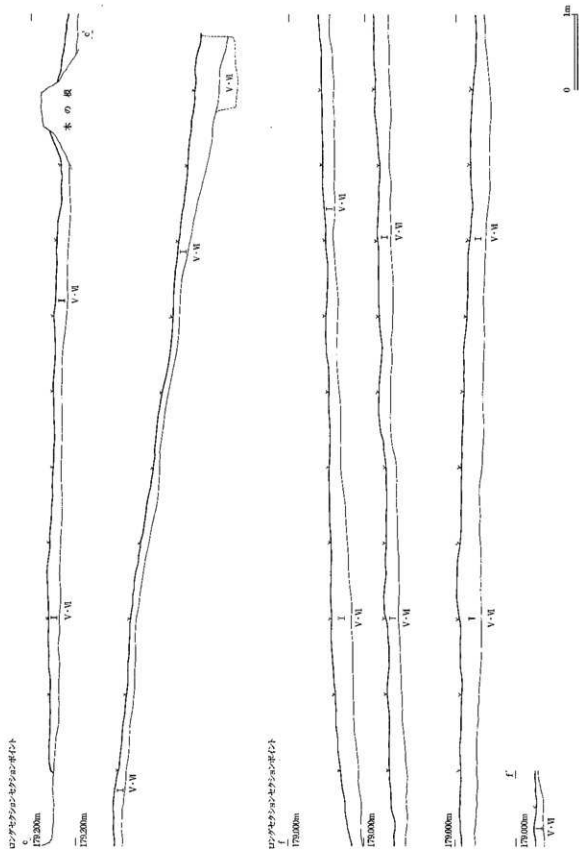
1:80,000m



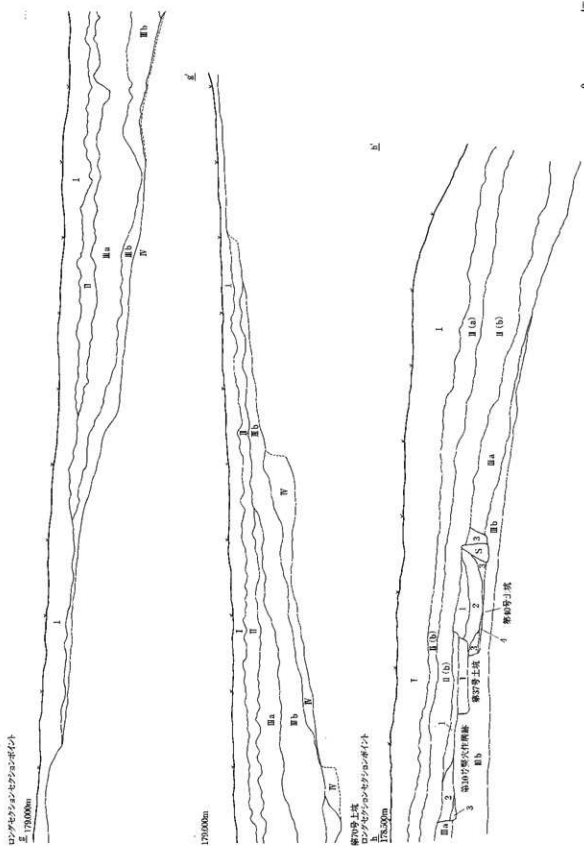
第9図 ロングセクションc-c'



第10図 ロングセクションd-d'



第11図 ロングセクション e-e'、f-f'



第12図 ロングセクションg-d'、h-h'

第2章 検出された遺構と遺物

第1節 竪穴住居跡

第1号竪穴住居跡（第13図）

<位 置>南側調査区南東部に位置する。グリッドはN-22、N-23、O-22、O-23である。

<平面形>隅丸方形。

<主軸方向>N53° E。

<規 模>煙道をのぞく平面形は3.5×3.2m、推定床面積は8.3㎡である。

<重複関係>第6号・第8号土坑に土坑に切られる。

<検出面>表土直下、V層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>すべて自然堆積層で1～3の2層に大別される。2層はa・b・c・dの4層に細分される。大別の根拠は、1層が赤みがかった黒色である点、2層がやや明るい2 b層を一部に含むもの全体として黒褐色である点、3層が2層よりも相対的に明るい暗褐色である点にある。

1層：2.5YR1.7/1 赤黒色 砂質シルト 粘性中 しまり中 下部に黄褐色のテフラをブロック状に少量含む。

2 a層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強。

2 b層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

2 c層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5 cm程度のローム（V層起源）をブロック状に含む。

2 d層：7.5YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 径5 mm程度の炭化物および細砂を少量含む。

3層：7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径5 mm～1 cm程度のローム（基本層序V層起源）をブロック状に含む。

<壁>検出面から床面までの深さは20～28cmで、基本層序V層が壁となっている。床面との境界はやや丸みを帯び、垂直に近い角度で立ち上がる。北東壁のカマド南東側はややオーバーハングする。

<床>基本層序VI層上面が床となっている。貼床はみとめられない。

<カマド・煙道>カマドは、北東壁のほぼ中央部に1基付帯する。煙道平面形は不整の溝状で、底面は燃焼底面より先端に向かって徐々に低くなる。規模は、北東から煙出口先端までの長さが0.85m、最大幅は0.45 m、検出面から燃焼底面までの深さは34cmをはかる。壁際で一部V層を残して袖としており、中央部に近い部分は厚さ5～8 cm程度の扁平な礫によって構築されている。袖子を設置するために床面が掘込まれているが、地業土は充填されず石を詰め込む部分のみを5 cm程度掘込んで袖子が設置されている。焼土は袖に囲まれた部分に広がっており、厚さは最大7 cmをはかる。焼土上面には角礫ではあるが平坦な面を水平に設置された礫があり、支脚の可能性がある。焼土下には旧表土を用いたと思われる暗褐色土（J層）によって火床面から煙道基部にかけてやや高く作られている。煙道上部は崩壊しており、煙出口の平面形は残存していない。

カマド・煙道部の埋土・燃焼部はA～Jの10層に区分される。

A層：10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

B層：7.5YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径5mm～2cm程度のローム（V層起源）をブロック状に含む。

C層：7.5YR4/6 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径1～2cm程度のローム（V層起源）をブロック状に含む。

D層：10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強。

E層：2.5Y3/3 暗オリーブ 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり強。

F層：5YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性 しまり。

G層：7.5YR3/4 暗褐色 粘土質シルト 粘性弱 しまりやや弱 径2～3mm程度の焼土粒をやや多量に含む。

H層：2.5YR3/6 暗赤褐色 粘土質シルト 粘性強 しまり中 焼土層 径5mm～5cm程度の炭化材および骨片を多量に含む。

I層：7.5YR4/4 褐色 粘土質シルト 粘性やや強 しまり中 燃焼底面 径2～3mmの炭化物を少量含む。

J層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<柱穴・ピット>検出されなかった。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は、540gである。全体の46.9%にあたる253gを掲載した。第33図1・11・12は、体部に回転縄文を有する土器破片である。14は、木葉痕が確認できる底部破片である。

b. 石器 出土総数は剥片1点（2.0g）である。

c. 動・植物遺体 床面上の土壌約40リットル、カマド焼土約7.5リットルを水洗したが、植物遺体は得られなかった。動物骨は、カマド焼土から34個（1.42g）が出土した。部位・種を同定できるものは皆無であった。

<時期>住居の特徴から古代と考えられる。出土遺物は詳細な時期決定には用いることはできない。

第2号竪穴住居跡（第14図）

<位置>南側調査区南東部に位置する。グリッドはJ-22、J-23、K-22、K-23区である。

<平面形>南東部の壁は耕作による削平のため残存していないが、隅丸方形とおもわれる。

<主軸方向>N75° E。

<規模・床面積>煙竈をのぞく平面形は3.9×3.9m、推定床面積は14.3㎡である。

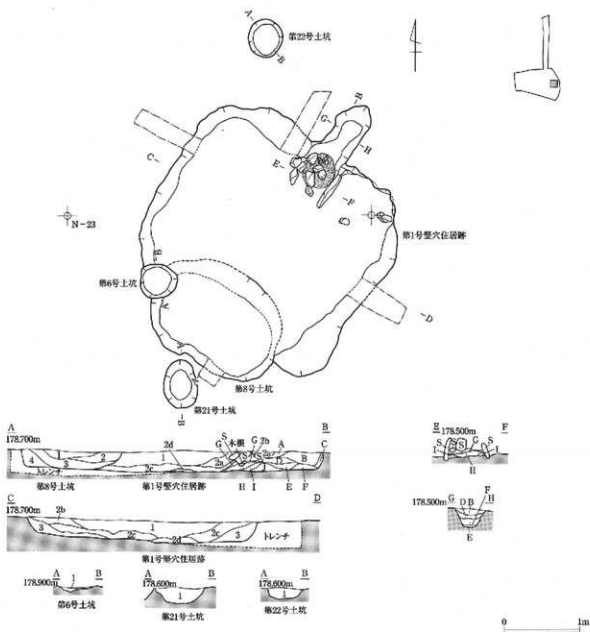
<重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>自然堆積層で1～2の2層に大別される。大別の根拠は、1層が暗褐色、2層が黒褐色である点にある。

1層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径1cm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む。



第13図 第1号住居跡および第6・8・21・22号土坑の平面図・断面図

2層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径3cm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む。

<壁>検出面から床面までの深さは最大13~14cmであり、基本層序V層が壁となっている。残存状況が非常に悪いが、残っている壁はやや斜めに立ち上がる。

<床>南東部は耕作による削平のため残存していない。基本層序VI層まで掘削をおこなったあと、貼床をしてほぼ水平な床を構築している。

貼床：7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強 径3cm程度のローム（基本層序V層

起源) および黒色土(旧表土起源か)を多量に含む。

<カマド>北東壁やや北寄りに1基付帯する。焼土周辺の床面には数個の扁平な礫があるが、芯材として固定された礫および地山を残した袖の痕跡などは確認されない。煙道部は長さ1.5m、最大幅0.5mで、先端部にむかってわずかに幅広となる平面形を呈する。煙道底面は煙出しにむかってほぼ水平のびており、煙出穴の底面がやや窪んでいる。煙出穴底面の東端に径10cm程度の直角礫が2個設置されており、煙突の構築と関わりが有する可能性がある。カマド・煙道の埋土・燃焼部は、次のように分層される。

A層: 5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや弱 径3cm程度のローム(基本層序V層起源)をやや多量に含む。

B層: 10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

C層: 10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

D層: 10YR4/6 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり強。

E層: 10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり強 径1cm程度のローム(基本層序V層起源)を少量含む。

F層: 2.5YR4/5 赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 骨片を少量含む。

G層: 7.5YR3/4 暗褐色 粘土質シルト 粘性強 しまりやや強 骨片を少量含む 灰層。

H層: 5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 骨片を少量含む 焼土層。

I層: 5YR4/6 赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 燃焼底面。

<柱穴・ピット>確認できなかった。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は167gである。全体の33.5%にあたる56gを掲載した。第33図7は、外面に縄文を有する体部破片である。

b. 石器

出土総数は4点であるが、剥片3点(34.4g)、使用痕ある剥片1点(7.7g)のため図示はしていない。

c. 動・植物遺体

床面上の土壌約40リットル、カマドの焼土約8リットルを水洗した。カマド焼土より不明(同定不能)種子が1点出土し、焼土層に極めて微細な骨片が少量認められたが、フローテーションでは動物遺体は回収できなかった。

<時期>住居の特徴および出土遺物から平安期と考えられる。

第3号竪穴住居跡(第15図)

<位置>南側調査区中央部南寄りに位置する。グリッドはG-23、G-24、H-23、H-24である。

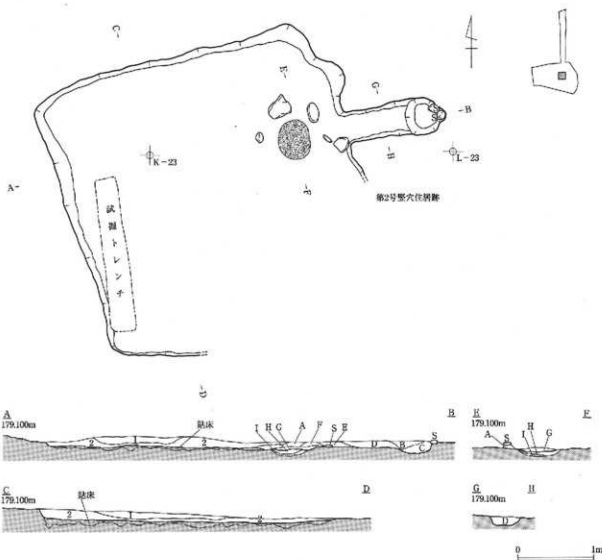
<平面形>隅丸方形と考えられるが、南側は削平のためプランが残存していない。

<主軸方向>N23°E。

<規模・床面積>煙道部をのぞく平面形の規模は29×28m、南半部が残存していないため、推定床面積は計測不能である。

<重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。



第14図 第2号住居跡の平面図・断面図

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>自然堆積層で大別層位1層のみである。1層はさらに1a・1bの2層に細分される。

1a層:10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5mm~1cm程度の炭化物粒を多量に含む。

1b層:10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径5mm程度の炭化物粒を微量に含む。

<壁>検出面から床面までの深さは最大7cmで、基本層序V層が壁となっている。

<床>基本層序V層もしくはVI層上面が床となる。貼床は認められない。

<カマド・煙道>東壁やや北寄りに1基付帯するが、残存状況は悪い。煙道部の長さは1.6m、最大幅は0.35mである。煙道は、ほぼ同じ長さで先端までのびる平面形を呈し、底面は燃焼部から徐々に高くなる。袖の芯材には比較的扁平な礫が用いられているが、地山に埋め込んだ痕跡は認められない。煙道・煙道部の埋土・燃焼部は、次のように細分される。

A層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径3cm程度の礫（基本層序VI層起源）を微量に含む。

B層：2.5YR4/8 赤褐色 粘土質シルト 粘性やや強 しまり中 骨片を少量含む焼土層。

C層：2.5Y3/2 暗赤褐色 粘土質シルト 粘性強 しまり中 燃焼底面。

<柱穴・ピット>なし。

<出土遺物>

a. 土器

出土総重量は376gである。全体の40.7%にあたる153gを掲載した。第33図5は土師器の口縁部、9は底部である。10は床面出土の土師器体部破片であり、外面には器面調整時に移動した砂粒の痕跡が目立つ。

b. 石器

出土総数は1点（87.0g）であるが、剥片のため図示していない。

c. コハク

2層より1.93gコハク片が出土した。

d. 動・植物遺体

床面上の土壌約30リットル、カマドの焼土約7リットルを洗浄した。カマド焼上り不明（同定不能）種子が1点出土した。焼土層に極めて微細な骨片が確認できたが、フローテーションでは動物遺体の回収にはいたらなかった。

<時期>住居の諸特徴および出土遺物から平安期と考えられる。

第4号竪穴住居跡（第16図）

<位置>南館調査区中央部北寄りに位置する。グリッドはH-20、H-21、I-20、I-21である。

<平面形>ややゆがんだ隅丸方形。

<主軸方向>N34° E。

<規模>煙道部をのぞく平面形の規模は3.3×3.1m、推定床面積は9.7㎡である。

<重複関係>なし。南東端部が自然的要因による撓乱をうけている。

<検出面>表土直下、V層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>自然堆積層の埋土が1層のみである。1層はさらに1a・1bの2層に細分される。

1a層：7.5YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径5mm程度の炭化物粒およびローム（基本層序V層起源）を少量含む。

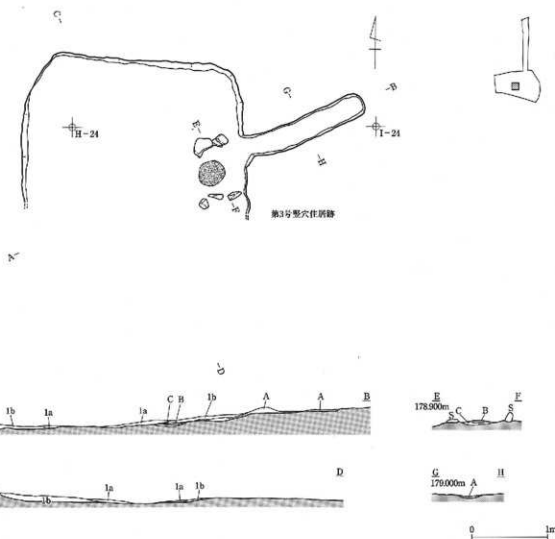
1b層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>検出面から構築底面までの深さは最大25cmで、基本層序V層を壁とする。

<床>基本層序V層もしくはVI層上面が床となる。検出面から深さ13cm程度の貼床をしてほぼ水平に構築されている。

貼床：10YR4/3 におい黄褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり強 径3cm程度のローム（V層起源）および黒土（旧表土起源か）を多量に含む。

<カマド>北東壁に2基が付帯し、北西側のカマドが古く（旧カマド）、南東側のカマドが新しい（新カマド）。旧カマドの崩壊土と焼土は意図的に除去されているものと思われ、焼土は確認できず3～5cm程度が掘



第15図 第3号住居跡の平面図・断面図

り窪められている形跡がある（I-Jセクション）。旧燃焼部と煙道内は、基本層序V・VI層起源と考えられるロームや粘板岩質礫をふくむ暗褐色土（旧表土か）によって人為的に埋められている。煙道は底面のみがころうじて残存しているにすぎないが、計測値は長さ1.4m、最大幅0.43m、検出面からの深さは最大0.08mとなる。煙道底面は先端に向かって徐々に低くなっており、煙出し口でさらにわずかに落ち込む。

新カマドは、V層起源のローム混じりの暗褐色砂質シルトで袖が構築されており、南側袖付近および住居南東部の攪乱層からは土器がまとめて出土した。煙道は長さ1.1m、最大幅0.46m、検出面からの深さ0.1mをはかる。燃焼部から外側にむけてやや凹凸がありながらもほぼ水平に延びており、煙出口の部分がわずかに窪む。旧カマドの埋土、および新カマド・煙道部の埋土・燃焼部の層位は次のとおりである。

【旧カマド】

A層：10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径2mm程度のローム（基本層序V層起源）および径3～5cm程度の礫（基本層序VI層起源）を多量に含む。

【新カマド】

A層：7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径1cm程度の炭化物粒を微量に含む。

B層：5YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性強 しまり中 径2cm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む。

C層：10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径1cm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む。

D層：2.5Y3/1 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 カマド崩壊土。

E層：5YR3/6 暗赤褐色 粘土質シルト 粘性強 しまりやや強 径1mm程度の骨片および径3ミリ程度の炭化物粒を多量に含む 焼上層。

F層：5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 燃焼底面。

<柱穴・ピット> 4個のピットを検出した。深さはいずれも10cm未満と浅く、明確に主柱穴といえるものはない。住居構築時に礫層であるVI層上面までを掘削したうえで床を貼っており、礫層までを掘り抜いて柱穴を設置しようとする意図は全く見られない。P1が主柱位置と関連している可能性が高いが、これはP1付近では礫層であるVI層がまだでたおらずV層が床となっているためものと思われる。VI層上面はやや起伏があるため、床構築時に塵がたく容易にほり込めるV層が残っていた箇所についてはVI層上面まで掘込んで柱穴状土坑を設置しようとしていた可能性がある。

[P1]

1層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。

2層：7.5YR2/3 極暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 ローム（V層起源）をブロック状に多量に含む。

[P2]

1層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。

2層：7.5YR2/3 極暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

[P3]

1層：7.5YR4/3 褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層：10YR4/3 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり中。

[P4]

1層：7.5YR4/2 灰褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径2mm程度のローム（V層起源）を多量に含む。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は818gである。全体の35.9%にあたる294gを掲載した。第33図1・2は、土師器のF1縁部破片である。6のような縄文土器も出土している。

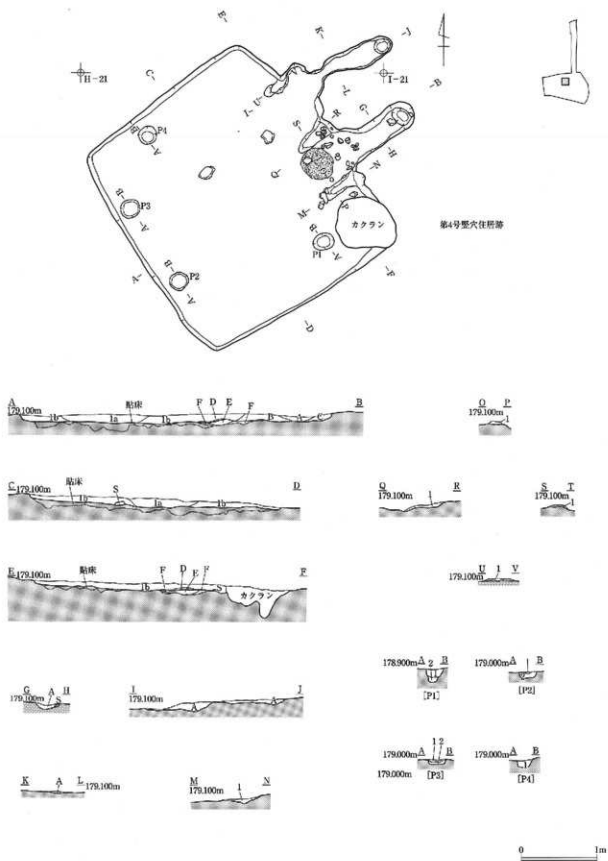
b. 石器

出土総数は剥片1点（256g）である。掲載基準をみたさないため図示していない。

c. 動・植物遺体

床面上の土壌約80リットル、カマドの焼土約10リットル、煙道内の上填約18リットルを水洗した。

床面より4個（0.12g）の骨片、煙道内より9個（0.35g）の骨片が出土した。いずれも部位・種の同定は



第16図 第4号住居跡の平面図・断面図

不可能であった。カマド焼上からは、陸獣骨片1個、マダラ腹椎骨のほか、部位・種不明の骨片(24個、0.81g)が出上した。

植物遺体は、カマド焼土より不明(同定不能)種子が2点出上した。

<時期>住居の諸特徴および出土遺物から平安期と考えられる。

第5号竪穴住居跡(第17図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはF-21、F-22、G-21、G-22区である。

<平面形>耕作による削平のため南側の壁・床面が確認できないが、ほぼ隅丸方形と思われる。

<主軸方向>N48°E。

<規模>残存状況が悪く、規模・床推定面積は不明である。

<重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>自然堆積層で1層に大別される。

1層:10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

<壁>壁の残りは悪く、北辺で確認できるにすぎないが基本層序V層が壁となっている。カマドの南東部では壁がやや外側に張り出す箇所がある。検出面からの深さは、煙道部で最大13cm、住居部で最大4cmである。

<床>基本層序VI層までを粗掘りしたのち、床を貼ってほぼ水平に構築されている。

貼床:7.5YR4/3 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径3cm程度のローム(基本層序V層起源)および黒褐色土(旧表土起源か)を多量に含む。

<カマド>北東壁に1基が付帯する。カマド左袖においては、扁平な礫を芯材として立てて地乗土で固定している。煙道部の長さは0.9m、最大幅は0.5mである。先端の煙出し部で膨らむ平面形を呈する。煙道底面は中程でやや低くなり先端に向かって徐々に高くなっている。カマド・煙道部の埋土・燃焼部は、A・Bの2層に細分される。

A層:10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 礫(基本層序VI層起源)をやや多量に含む。

B層:5YR3/6 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 骨片を少量含む 焼土層。

<柱穴・ピット>P1~P3までのピット3基が確認された。いずれも浅く、位置を考慮しても、確実に柱穴と認定できるものはない。

[P1]

1層:7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

[P2]

1層:7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

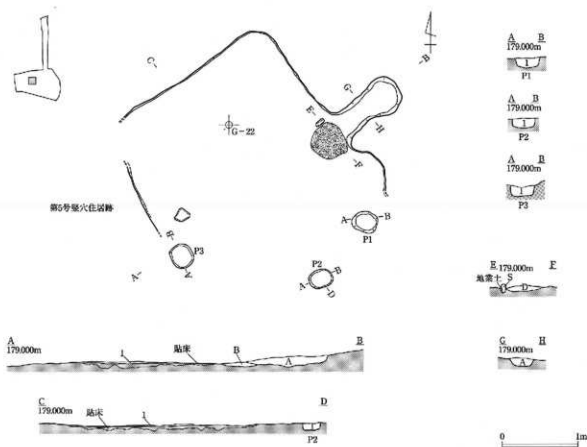
[P3]

1層:7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は154gである。全体の21.4%にあたる33gを掲載した。第33図4は縄文土器の口縁部である。波



第17図 第5号住居跡の平面図・断面図

状口縁で隆帯による文様の描出がみられる。

b. 石器

出土しなかった。

c. 動・植物遺体

床面上の土壌約20リットル、カマド焼土約5リットルを水洗した。動・植物遺存体は出土しなかった。

<時期>住居の諸特徴および出土遺物から平安期と考えられる。

第6号竪穴住居跡 (第18図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはC-20、C-21、D-20、D-21区である。

<平面形>隅丸方形。

<主軸方向>N85° E。

<規模>廻廊部をのぞく平面形の規模は3.7×3.5m、推定床面積は12.1㎡である。

<重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲ a 層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>自然堆積層で1～3の3層に大別される。1層はやや明めの砂質シルト層、2層は黒褐色の砂質シルト層、3層はやや明るい土色である。1は1a・1bの2層に細分される。

1a層：5YR4/2 灰褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径1cm程度のローム（基本層序V層起源）を微量に含む。

1b層：5YR5/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径2cm程度の炭化物粒を少量含む。

2層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5mm程度のローム（基本層序V層起源）を微量に含む。

3層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>基本層序IV層が壁となる。北西隅では低い段が形成されている箇所がある。検出面からの深さは、煙道部最大32cm、住居部で最大26cmである。

<床>基本層序IV・V層までを掘掘りしたのち、床を貼ってほぼ平坦に構築されている。北壁はやや高くなっている。住居中央部の床面の一部に炭化材がみられるが、この住居を焼失住居と判断するには根拠に乏しい。むしろ、カマドの燃焼や住居中央部に廃棄された非現地性の焼土に関連するものと考えておきたい。

貼床：10YR4/3 におい黄褐色 砂質シルト 粘性中 しまり強 径2cm程度のローム（基本層序V層起源）を多量に含む。

<カマド>北東壁に1基が付帯する。煙道は長さ1.03m、最大軸0.5m、深さは最大で0.35mをはかる。やや幅広い煙道で、底面は先端に向かって徐々に下がる。扁平な鏝が軸の芯材として利用されており、地業土で固定されている。壁に近い部分にはローム（基本層序V層起源）と山表土と考えられる黒色土が混在した砂質シルトによって芯材が囲まれている。焼土上面には、天井石と考えられる扁平な鏝がカマド崩壊土とともに崩れ落ちている。カマド・煙道部の埋土・焼土は、A～Mの13層に細分される。

A層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱。

B層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

C層：5YR3/2 暗赤褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり中 径5mm程度のローム（基本層序V層起源）および焼土粒をやや多量に含む。

D層：7.5YR4/3 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径1cm程度の焼土粒を微量に含む。

E層：2.5YR3/6 暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径2mm程度の炭化物粒、径3cm程度のローム（基本層序V層起源）を多量に含む。カマド崩壊土。

F層：5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや弱 径1cm程度の炭化物および径3cm程度のローム（基本層序V層起源）を多量に含む。

G層：5YR3/2 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5mm程度の焼土粒を微量に含む。

H層：5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5mm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む。

I層：7.5YR3/2 黒褐色 粘性強 しまりやや強 径5cm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む。

J層：2.5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり弱 径2mm程度の焼土粒・骨片をやや多量に含む。

K層：5YR3/6 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり弱 骨片をやや多量に含む。

L層：5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径3mm程度の炭化物粒および骨片を多量に含む。焼土層。

M層：2.5YR4/8 赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 焼底面。

地業土：10YR4/3 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性中 しまり強 径2mm程度のローム（V層起源）を多量に含む。

壁際に残存するカマド袖の断面は1～3層に分かれる。

1層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径1mm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む。

2層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径1mm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む。

3層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径1cm程度のローム（基本層序V層起源）および田表土と思われる黒色土を多量に含む。

<柱穴・ピット>なし。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は5,807gである。全体の28.9%にあたる1,676gを掲載した。第34図1～9はLi縁部破片で、隆線・沈線および突起による文様の描出がみられる。2・7は、波状口縁で貼付、およびキザミの特徴から「筒上層c式」に比定できる。5は、口縁部に幅の狭い無文帯を設け、その直下に横位に拮上紐を貼付し、突起を加えている。Li縁部に幅がせまい無文帯を設ける例は、1・3・4にもみられるが、これらには貼付は伴わない。10～25、27～31の体部破片の外面には、二段の縄、結節縄、丸組紐などがみられる。26、32～34は底部破片であり、すべて縄文土器の底部と考えられる。

b. 石器

出土総数は2点である。磨石1点（252.0g）を図示し、剥片1（4.0g）を非掲載としている。

c. 動・植物遺体

床面上の土壌約70リットル、カマド焼土約9.6リットル、煙道底面土壌10リットル、床面上焼土集中区土壌3.2リットルを水洗した。また、本遺跡内では残存状況が比較的良好な住居であったため、埋土も1a・1b・2・3層と層ごとに各15リットルに達するまでサンプリングし、水洗をおこなった。

カマド焼土からは、マダラ腹椎骨、アイナメ属の一種?の腹椎骨、サケ科の顎歯・椎骨片、イノシシ?の第3・第4中節骨近位端が出土したほか、陸獣破片の遊離歯や硬骨魚類の椎骨片および部位・種不明骨が334個（13.46g）出土した。このほか煙道内からソウダガツオ属の一種の尾椎骨も出土した。部位・種不明骨が、カマド焼土・床面・煙道・埋土1a層・貼付からそれぞれ出土している。

植物遺体は、カマド焼土からブドウ科種子が1個、オニグルミが2片、不明（同定不能）種子が1点出土した。

<焼土集中区>

床面に焼土集中区が1基検出された。明確な燃焼部と燃焼底面をもたずローム粒が混在するため現地性の焼土とは考えにくい。人工・自然遺物の出土はなかった。

1層：2.5YR4/8 赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強 径1cm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む 焼土層。

<時期>出土遺物は縄文土器であるが、住居の諸特徴から古代と考えられる。

第7号竪穴住居跡（第19図）

<位置>南側調査区北東部に位置する。グリッドはK-21、K-22、L-21、L-22区である。

<平面形>隅丸方形、煙道の南西部に半円状にやや張り出す箇所がある。

<主軸方向>N232° E。

<規模>煙道部をのぞく平面形の規模は3.4×3.2m、推定床面積は9.8㎡である。

<重複関係>北東辺の一部が自然的要因と思われる擾乱をうけている。

<検出面>表土直下、V層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>1～4の4層に大別され、すべて自然堆積層と思われる。ただし、2層は明確なレンズ状堆積を示さず、上面が住居跡中央付近で波打つため人為的な堆積要因が関与している可能性もある。すべて黒褐色～黒色を呈する砂質シルトであるが、1層は粘性が弱く焼土粒を含んでいる、2層は粘性・しまりがともに強く焼土粒・ローム粒を含んでいる、3層は粘性が強くローム粒を含んでいる、4層でふたたび粘性が弱くなる、といった点が大別の根拠である。1層は1a・1bの2層に、3層は3a・3bの2層に細分される。

1a層：2.5Y2/1 黒色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱 径1cm程度の焼土粒をやや多量に含む。

1b層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層：5YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径5mm程度のローム（基本層序V層起源）および焼土粒をやや多量に含む。

3a層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径1～2cm程度のローム（基本層序V層起源）をやや多量に含む。

3b層：5YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径5mm程度のローム（基本層序V層起源）・焼土粒をやや多量に含む。

4層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径2～3mm程度の焼土粒および基本層序V・VI層起源のローム・細砂を少量含む。

<壁>基本層序V層まで粗掘りが行われ、床を貼ってほぼ水平に構築されている。検出面からの深さは最大で27cmである。

<床>基本層序V層およびVI層上面まで粗掘りを行い、貼床をして水平に構築されている。貼床は住居内のほぼ全体にほどこされているが、北東壁および南東壁にちかいL字状の箇所がもっとも厚い。床面上には炭化材が散在しており、焼失住居の可能性が高い。

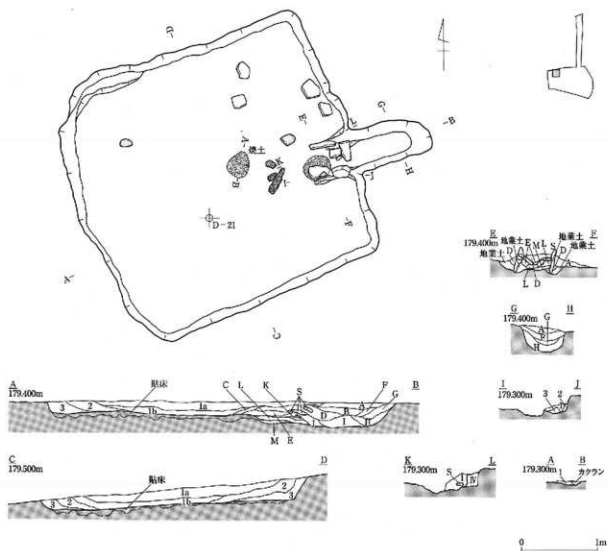
貼床：7.5YR4/3 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径3～5mm程度のローム（基本層序V層起源）および黒色土を多量に含む。

<カマド・煙道>

住居跡北西辺に1基が付帯する。左右の袖には芯材として扁平な礫が設置されており、焼土上面にカマド崩壊土および天井石に利用されていた可能性がある礫がのる（B層）。煙道は先端にむけて徐々に高さが増え、煙出部は浅くくぼむ。煙道の長さは0.73m、最大幅は0.38m、深さは最大で20cmをはかる。

A層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 熱を比較的うけていない部分のカマド崩壊土と考えられる。

B層：2.5YR4/8 赤褐色 粘土質シルト 粘性弱 しまり強 熱をもっとも強くうけた部分のカマド崩壊土と考えられる。



第18図 第6号住居跡の平面図・断面図

C層：2.5Y3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

D層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。

E層：5YR3/3 暗赤褐色 粘土質シルト 粘性やや強 しまりやや強 骨片を多量に含む 焼土層。

F層：5YR4/6 赤褐色 粘土質シルト 粘性中 しまり中 燃焼底面。

<柱穴・ピット>プラン中央付近にピットを1基検出した。

[P 1]

1層：7.5YR1/7 黒色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。

<出土遺物>

a. 土器

出土総重量は1,456gである。総数の54.7%にあたる796gを掲載した。第35図1・10は土師器の口縁部・体部破片である。器面調整時に移動した砂粒の痕跡が目立つ。3は須恵器の口縁部片、2・4～7は縄文土器

の口縁部破片である。11・12の体部破片には縄文がみられる。13～16の底部破片はすべて縄文土器のものと考えられる。

b. 石器

出土総数は2点である。図示した燧石1点(710.0g)のほか、軽石1点(23.3g)がある。

c. 動・植物遺体

床面上の土壌約50リットル、カマドの焼土約9リットルをサンプリングし、水洗した。また、掘土も大別層位(1・2・3層)ごとに15リットルになるまでサンプリングし、水洗を行った。

野外では焼土中に極めて微細な骨片を確認できたが、フローテーションでは動物遺体の回収にはいたらなかった。植物遺体は、キビ3個、不明(同定不能)種子1個が出上した。

<時期>住居の諸特徴および出土遺物から平安期の焼失住居と考えられる。

第8号竪穴住居跡(第20図)

<位置>南側調査区北東部に位置する。グリッドはII-19、J-19である。

<平面形>隅丸方形と考えられるが、北半部は調査区外に位置している。

<主軸方向>不明。

<規模>住居の大部分は調査区外となっているが、南東辺は3.6m程度である。本遺跡で検出したカマドを伴う竪穴住居跡とはほぼ同じサイズと推定される。推定床面積は不明。

<重複関係>なし。

<検出面>表上・表下、IV層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>自然堆積層で1・2層の2層に大別される。1層は黒褐色で、2層は黄褐色である。1層はさらに1a・1bの2層に大別される。

1a層:10YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5mm程度のローム(基本層序V層起源)を微量に含む。

1b層:10YR3/2黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径1～2mm程度のローム(基本層序V層起源)をやや多量に含む。

2層:10YR4/3 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径1～2mm程度のローム(基本層序V層起源)を多量に含む。

<壁>基本層序IV層を壁とする。残存する増は最大で16cmあまりである。南東壁ではほぼ垂直に立ち上がるが、北東・南西壁ではやや斜めに立ち上がる。

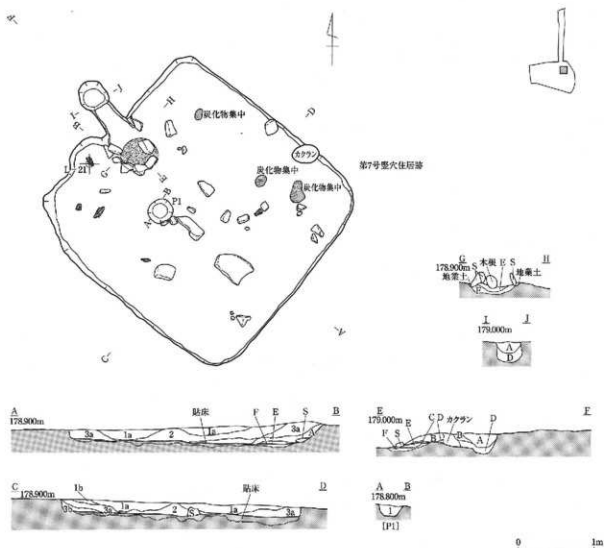
<床>基本層序IV層まで根掘りが行われ、床を貼ってほぼ水平に構築されている。床面には炭化材や炭化物が集中する箇所があり、焼失住居と判断される。

貼床:2.5Y3/1 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径3～5cm程度のローム(基本層序V層起源)および旧表土起源とおもわれる黒褐色土を多量に含む。

<カマド>調査区外にあるものと考えられる。

<柱穴・ピット>南西部でピットを1つ確認した。位置からみて柱穴の可能性があるが、他の住居と同様に深さは7センチ程度しかなく、断定はできない。

[P1]



第19図 第7号住居跡の平面図・断面図

1層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径2cm程度の炭化物粒をやや多量に含む。

2層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり弱 径1cm程度のローム（基本層序V層起源）を少量含む。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は665gである。全体の25.7%にあたる171gを掲載した。第35図17～21はすべて縄文土器の体部破片である。

b. 石器

出土総数は2点（98g）である。剥片のため非掲載とした。

c. 動・植物遺体

床面上の土壌約15リットル、貼床の土壌約10リットルをサンプリングし、水洗した。動・動物遺体は出土しなかった。

<時期>住居の諸特徴および出土遺物から平安期と考えられる。

第9号竪穴住居跡（第21図）

<位置>北側調査区中央部に位置する。グリッドはK-11、K-12、L-11区である。

<平面形>やや歪んだ隅丸方形。

<主軸方向>N114° E。

<規模>施道部を除く平面形の規模は、3.6×3.6mであり、推定床面積は11.9㎡である。

<重複関係>南部捨て場1・3e層を切る。

<検出面>表土直下。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>1～5の5層に大別される。1層と4層がやや赤みがかった砂質シルトで、2層と5層が黒褐色砂質シルト、3層はやや明るい暗褐色の砂質シルトである点が大別の根拠である。混入物と土性によって、2層はさらに2a・2bの2層に、3層は3a・3bの2層に、4層は4a・4b・4c・4d・4eの5層に、5層は5a・5b・5cの3層に細分される。多くが自然堆積と考えられるが、4層（とくに4e層）は人為堆積であり、住居の南西側から投げ込まれた土壌と考えられる。

1層：2.5YR2/2 極暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり弱 径2mm程度の焼土粒を微量に含む。

2a層：2.5Y3/1 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱 径2～3mm程度の焼土粒・炭化物を少量含む。

2b層：10YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり中 径2～3mm程度の焼土粒・炭化物をやや多量に含む。

3a層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径2～3mm程度の焼土粒・炭化物・ローム（V層起源）を多量に含む。

3b層：2.5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強 径2mm～1cm程度の焼土粒・炭化物および骨片を多量に含む。

4a層：5YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径1mm程度の焼土粒をやや多量に含む。

4b層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや弱 径1～2mm程度の焼土粒・炭化物を多量に含む。

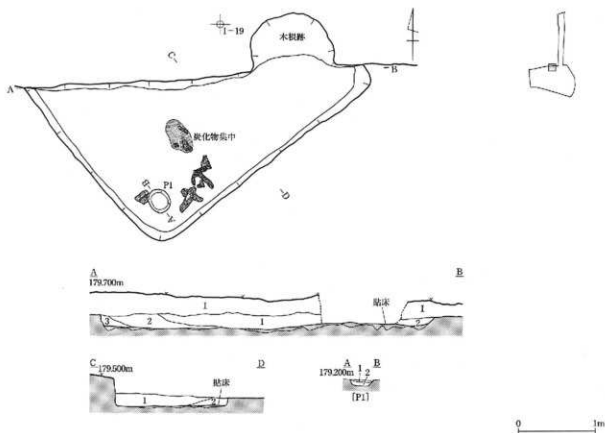
4c層：5YR3/2 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 径1～2mm程度の焼土粒・炭化物を多量に含む。

4d層：7.5YR2/3 極暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや弱 径1～2mm程度の焼土粒・炭化物を多量に含む。

4e層：2.5YR2/4 極暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径1～5cm程度の焼土粒、および径1cm程度の炭化物粒を多量に含む。

5a層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径2mm程度の焼土粒をやや多量に含む。

5b層：2.5Y3/1 オリーブ黒 砂質シルト 粘性やや強 しまり弱 径2mm程度の焼土粒・炭化物粒を少



第20図 第8号住居跡の平面図・断面図

量含む。

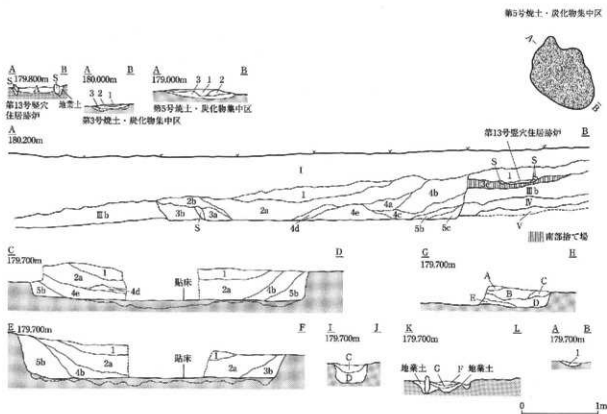
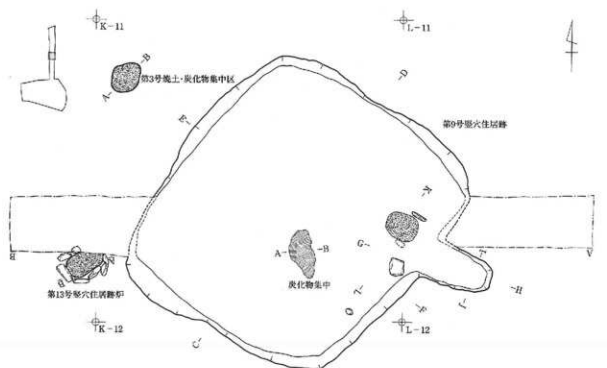
5c層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径2mm程度の焼土粒を微量に含む。
 <壁>南部捨て場2b・3a層および基本層序IV層が壁となる。検出面から床面までの深さは最大で58cmをはかる。比較的急角度で直線的に立ち上がる。

<床>基本層序V・VI層まで粗掘りを行い、そのうえに貼床をしてほぼ水平な床がつくられている。

貼床：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや強 径2cm程度のローム（基本層序V層起源）および礫（基本層序VI層起源）を多量に含む。

<カマド>住居南東辺に1基が付帯する。カマド上部がトレンチ中にあり、トレンチ掘削時に焼土上面まで掘削を行ったためカマド崩壊土の状況は不明である。扁平な石を立て、地業土によって固定して袖の芯材としている。煙道は長さ0.9m、最大幅は0.55mと幅狭で短く、底面は若干低くなりながら先端部に向かってのびている。

- A層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱。
- B層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱。
- C層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。
- D層：10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。
- E層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径5mm程度のローム（基本層序V層起源）



第21図 第9・13号壘穴住居跡および第3・5号焼土・炭化物集中区の平面図・断面図

を少量含む。

F層：2.5YR4/8 赤褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱 焼土層。

G層：2.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 燃焼底面。

<炭化物集中区>床面中央部南東寄りに炭化物集中区が検出された。厚さは最大で5cm。焼土・大きな炭化材は交えずに径1cm以下の細かな炭化物のみで構成されている。

<柱穴・ピット>検出されなかった。

<出土遺物>

a. 土器

縄文時代の捨て場の中に作られている住居であり、遺物は大量に出土したが床面・埋土を問わず大半は縄文土器である。出土総量は52,108gである。全体の11.2%にあたる5,857gを掲載した。

第36図1は遮蓋出土の土師器口縁部破片である。2・3は1層出土の土師器口縁部破片である・いずれも表面が粗く器面調整されており、調整時に移動した砂の痕跡も目立つ。2の口縁部は、1・3ほどは開かず、短い。4・5・7、10~12、18は外面に同転縄文（結節含む）を有する粗文の深鉢である。6・13・14・16・17は口縁部に幅の狭い文様帯を有する深鉢、8はキャリパー形を呈し口縁部文様帯に渦巻文を沈線で描出している。9・15は、幅の広い文様帯を設け、内部を貼付・縄縺面圧痕・キザミなどによって充填している。

第37図1・3は埋土出土の土師器口縁部破片である。4~18の多くは粗文であるが、貼付や縄の側面圧痕を口縁部に施しているものもある（6・16など）。19~21、23、26は主として貼付によって文様を表現したり、文様帯を区画したりしている口縁部破片である。31~33は底部破片である。31・32は縄文土器の底部であるが、33は古代に属する可能性がある。第38図はすべて底部破片であり、縄文土器の底部がほとんどと考えられる。

b. 石器

出土総数は35点である。図示資料は全体の31.4%にあたる11点である。内訳は、石鏃3点（4.6g、第172図1~3）、石匙1（22.3g、第174図2）、スクレイパー3点（32.8g、うち1点層位不明のため図示せず、第192図1・2）、ピエス・エスキエ1点（2.7g、第200図6）、四角石1点（62.5g、第222図5）、磨石1点（770.0g、第215図1）、石斧1点（54.0g）。非掲載資料は、剥片23点（273.4g）、二次加工ある剥片1点（9.9g）である。

c. 動・植物遺体

床面上の土壌約70リットル、カマドの焼土約8リットル、貼床の土壌約20リットル、および埋土を大別層位（1~5層）ごとに15リットルに達するまでサンプリングし、水洗した。

動物遺体は、種がある程度特定できるものとしては床面からアオサメ頭骨とタイ料の一種、埋土内からニホンジカ・イノシシ・マダラ・ソウダガツオ属の一種と思われる遺体が出土している。

植物遺体は、カマドから不明（形状残存）種子が2個検出された。

<時期>住居の諸特徴および燼遺出土遺物から、平安期と考えられる。

第10号竪穴住居跡（第22図）

<位置>南郷調査区南西部に位置する。グリッドはC-24、D-24、E-24区である。

<平面形>隅丸長方形。

<規模>長軸4.5m、短軸2.5m、推定床面積は10.5㎡である。

<重複関係>第25号土坑に切られる。第37号土坑を切る。

<検出面>基本層序Ⅱ b層直下、Ⅲ a上面。

<掘込面>基本層序Ⅲ a層上面。

<埋土>自然堆積層で1～3の3層に大別される。大別の根拠は、1層が黄褐色、2層が黒褐色で焼土粒を含む点、3層が黒褐色で焼土粒を含まない点にある。

1層：2.5YR4/2 暗灰黄色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径5mm程度の炭化物を微量に含む。

2層：7.5YR1.7/1 黒色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱 径2mm程度の焼土粒を微量に含む。

3層：7.5YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲ a層およびⅢ b層が壁となる。比較的急角度で立ち上がり、検出面からの深さは最大で22cmをはかる。

<床>基本層序Ⅲ b層が床となる。東部が若干高いが、ほぼ平坦である。

<炉>住居東部に長軸70cm、短軸40cmあまりの地床炉がみつめられた。西側は第25号土坑に切られているため、実際の規模はより大きい。

A層：5YR5/8 明赤褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱 焼土層。

B層：5YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径2mm程度の焼土粒をやや多量に含む 燃焼底面。

<柱穴・ピット>P1～P3までの3基のピットが検出された。いずれも平面形はほぼ円形であるが、深さは浅く確実に柱穴と認定できるものはない。

[P1]

1層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

[P2]

1層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

[P3]

1層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は1,264gである。全体の36.5%にあたる461gを掲載した。第39図9は床面出土の体部破片であり土師器とかんがえられる。埴土からは3・6・7・10・11のような縄文土器破片が出土している。

b. 石器

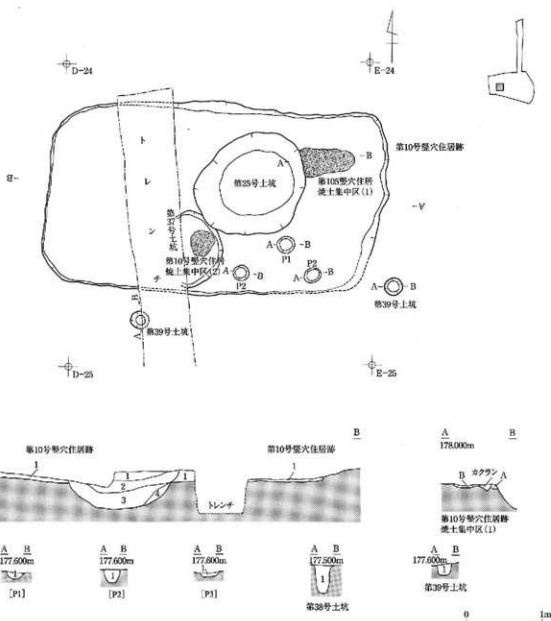
出土総数は礫石1点(190.1g)のみであり、図示した。第211図2は埋土1層出土である。扁平な礫を利用した礫石と考えられる。

c. 動・植物遺体

床面上の土壌約15リットル、炉および埋設土器内の土壌約6.5リットルをサンプリングし洗浄したが、動物遺体は出土しなかった。

植物遺体は、炉からタデ科種子1個、ウルシおよびアサダの可能性のある種子が各1個、不明(同定不能)が2個、不明(形状残存)種子が1個出土した。

<時期>住居の諸特徴および出土遺物から、縄文期と考えられる。



第22図 第10号竪穴住居跡および第38・39号土坑の平面図・断面図

第11号竪穴住居跡 (第23図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはA-21、B-21区である。

<平面形>プランが調査区外に出ており、床面が残っていない部分があるため不明。

<規模>不明。

<重複関係>第12号住居跡に切られる。

<検出面>表土直下、Ⅲ a層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>自然堆積層で2層に大別される。大別の根拠は、1層が褐色、2層は黄褐色である点にある。2

層はさらに2 a・2 b層の2層に細分される。

1層:7.5YR4/3 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり強 径5mm程度の焼土粒・炭化物をやや多量に含む。

2 a層:10YR4/3 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強。

2 b層:7.5YR5/4 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲ a層が壁となる。検出面からの深さは最大で28cmをはかる。

<床>基本層序Ⅲ a層が床となる。

<炉>不明。

<柱穴・ピット>なし。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は690gである。全体の46.5%にあたる321gを掲載した。床面からは、第39図1・2・8・12のような縄文土器破片が出土している。埴土からも、縄文土器の出土は見られるが(4・18)、土師器の出土はない。

b. 石器

出土しなかった。

c. 動・植物遺体

フローテーションのための土壌のサンプリングはおこなわなかった。動・植物遺体の出土はなかった。

<時期>

手掛りがないが、縄文時代中期以降に位置づけられる第12号堅穴住居跡よりは古い。

第12号堅穴住居跡 (第23図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはA-21、B-21区である。

<平面形>プランが調査区外に出ており、床面が残っていない部分があるため不明。

<規模>不明。

<重複関係>第11号住居跡を切る。

<検出面>表上直下、基本層序Ⅲ a層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>自然堆積層で2層に大別される。大別の根拠は、1層が暗褐色、2層がやや明るい褐色を呈する点にある。

1層:7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径5mm程度の炭化物・焼土粒をやや多量に含む。

2層:7.5YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径5mm程度の炭化物・焼土粒を少量含む。

<壁>基本層序Ⅲ a層が壁となる。検出面からの深さは最大で28cmをはかる。

<床>基本層序Ⅲ a層が床となる。

<炉>石囲炉が調査区界にみられる。

A層:2.5YR4/6 赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり弱 焼土層。

B層:10YR4/3 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 地菜土および燃焼底面。

<柱穴・ピット>住居西端と東端に1基ずつのピットを検出した。P1は柱穴の可能性が高い。

[P1]

1層:10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 径5mm程度の炭化物粒を微量に含む。

[P2]

1層:10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は586gである。全体の84.6%にあたる496gを掲載した。如には、第39図15が埋設されていた。P1からは大木3～4式に比定しうる可能性がたかい16が出土している。13もP1出土であり、J字状の貼付上に刺突を加えたものである。

b. 石器

出土しなかった。

c. 動・植物遺体

かしの焼上りリットルを水洗した。動物遺体は、イヌ科大腿骨遠位端?1個(0.78g)、陸獣破片1個(0.72g)、不明骨14個(1.02g)が出土した。植物遺体は、不明(同定不能)種子が1点出土した。

<時期>

住居床面および埋土から遺物の出土はなかった。P1の1層より土器が3片(122g)出土し、第39図13・16は大木3～4式の可能性が高い。しかし、住居には石囲炉が採用されているためこれらの土器と同時期の住居とは判断しがたく、中期以降の竪穴住居内に前期の土器が混入したものと考えられる。時期決定のもっとも重要な指標となる埋設土器は底部が意図的に除去された胴部のみが残存していたため明確な文様は観察できないが(第39図15)、平底で原体LRの斜行縄文がみられ、少なくとも中期以降に位置づけることに大きな問題はないであろう。

第13号竪穴住居跡(第21図)

<位置>北郷調査区北西部に位置する。グリッドはJ-11、J-12、K-11、K-12区ほかである。

<平面形>プランが調査区外に出ており、壁・床面が残っていない部分があるため不明。

<規模>不明。

<重複関係>第9号住居跡に切られる。

<検出面>表土直下、南部捨て場3e層上面。削平のため壁は残存していない。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>自然堆積層で1層に大別される。

1層:7.5YR2/3 極暗赤褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱 径2mm程度の焼土粒を微量に含む。

<壁>不明。

<床>南部捨て場3e層および基本層序Ⅲb層が床となる。

<炉>石囲炉が1基付帯する。

A層:2.5Y3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 焼土層。

B層:2.5Y2/3 極暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 焼底面。

<柱穴・ピット>なし。

<出土遺物>

a. 土器

出土総量は13,642gである。全体の19.6%にあたる2,679gを掲載した。第39図17は炉から出土した土器体部片である。縄文が施されているが明確な時期の比定ができる資料ではない。理上からは、口縁部文様帯が斜行沈線や貼付などで施文される口縁部が明確に開く土器群が検出されている(第40図1～3、5)。4、6～8、9～16は粗文のI口縁部・底部破片である。

b. 石器

出土総数は5点である。石匙1点(12.0g)、石核1点(166.5g)を掲載、剥片3点(28.9g)を非掲載とした。

c. 動・植物遺体

出土しなかった。

<時期>

炉の構造、出土遺物、層位、切り合い関係より、縄文時代中期前葉と考えられる。ただし立地からみて「住居」と断定するには疑問がもたれる遺構である。

第14号竪穴住居跡(第23図)

<位置>北側調査区北西部に位置する。グリッドはJ-5、J-6、K-5、K-6区はかである。

<平面形>プランが調査区外に出ており、壁・床面が残っていないため不明。

<規模>不明。焼土の規模は0.84×0.58m。

<重複関係>不明。

<検出面>表土直下、Ⅲb層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>削平のため残存していない不明。

<壁>不明。

<床>基本層序Ⅲb層が床となる。

<炉>石囲炉が1基付帯する。

A層:7.5YR4/4 褐色 粘土質シルト 粘性やや強 しまりやや強 灰層。

B層:2.5YR4/8 赤褐色 粘土質シルト 粘性やや強 しまりやや弱 焼土層。

C層:5YR4/8 赤褐色 粘土質シルト 粘性やや強 しまりやや弱。

地菜土:10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径5mm程度のローム(基本層序V層起源)を少量含む。

<柱穴・ピット>なし。

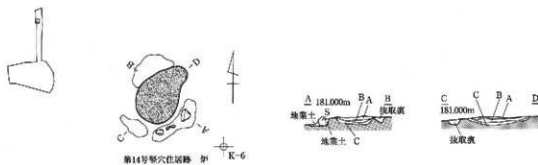
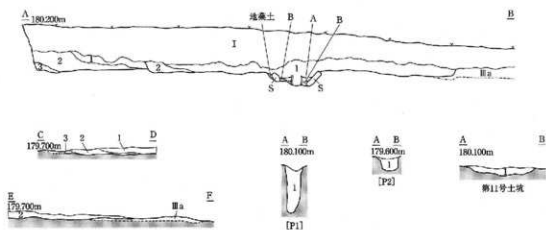
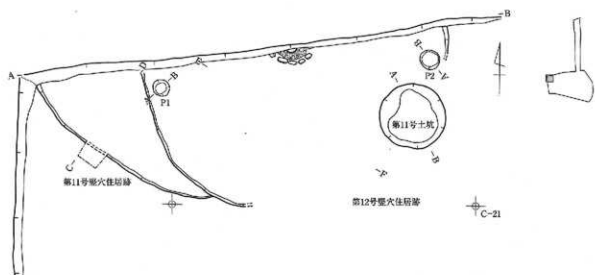
<出土遺物>

a. 土器

出土総量は128gである。全体の43.0%にあたる55gを掲載した。第40図9は炉出土の体部破片である。単軸輪条体による施紋がみられる。

b. 石器

出土しなかった。



0 1m

第23図 第11・12・14号竪穴住居跡および第11号土坑の平面図・断面図

o. 動・植物遺体

すべての炉の焼土を水洗した結果（6.7リットル）、15個（1.22g）の部位・種不明骨片が出土した。植物遺体は出土しなかった。

<時期>

出土遺物より縄文時代中期以降と考えられる。

[高瀬克範]

第2節 掘立柱建物跡

第1号掘立柱建物跡

<位置>南朝調査区東部に位置する。グリッドはL-21、L-22、M-21、M-22区である。

<平面形・規模>2間×1間の建物跡である。柱間は、北側の欄柱は西から2.3m、2.4m、南側の欄柱は西から2.3m、2.4m、西側の備柱が2.2m、東側の備柱が2.3mである。

<重複関係>第7号土坑を切る。

<検出面>表上直下、V層中。

<掘込面>耕作による削平をうけている。

[P 1]

1層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径1～2cm程度のローム（V層起源）を少量含む。

2層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性強 しまり中。

<出土遺物>なし。

[P 2]

1層：10YR3/3 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径1cm程度の炭化物を微量に含む。

2層：5YR3/2 オリーブ黒 砂質シルト 粘性中 しまりやや強。

<出土遺物>なし。

[P 3]

1層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強。

2層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや弱。

3層：7.5YR2/3 極暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。

<出土遺物>なし。

[P 4]

1層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径3mm程度のローム（V層起源）をブロック状に含む。

<出土遺物>なし。

[P 5]

1層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり中 径5mm程度の炭化物粒を微量に含む。

2層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5mm程度の焼土粒およびV層起源のロームをブロック状に含む。

<出土遺物>なし。

[P 6]

1層：10YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱 径1cm程度のローム（V層起源）をブロック状に含む。

2層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径1cm程度の炭化物をやや多量に含む。

<出土遺物>なし。

<時期>出土遺物がなく、掘込面も削平されているため決定的な手がかりはない。遺跡内での分布や構造と柱穴規模からみると、古代に属する可能性が高い。

[高瀬克範]

第2表 壁穴住居跡・掘立柱礎跡一覽表

遺跡名	グリッド	位置 北東	方向 北東	面積	遺跡長 東西	遺跡幅 南北	埋込 深さ	出土資料 遺物等(注)	調査年度	調査者
第1号壁穴住居跡	N-22, N-23, O-22, O-23	掘立方形	北東	15.5×22m	4.3m	2.0m	なし	床面・不明(埋込跡)	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第2号壁穴住居跡	J-21, J-23, K-22, K-23	掘立方形	北東	13.2m	1.6m	なし	埋込による階下を 穿れている	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形	
第3号壁穴住居跡	G-23, G-24, H-23, H-24	掘立方形	北東	7m	なし	なし	埋込による階下を 穿れている	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形	
第4号壁穴住居跡	H-20, H-21, I-20, I-21	掘立方形	北東	3.7×3.1m	3.7m	2.0m	埋込による階下を 穿れている	あり	不明(埋込不詳) 掘立方形	
第5号壁穴住居跡	F-21, F-22, G-21, G-22	掘立方形	北東	4.6×3.1m	4.6m	2.0m	埋込による階下を 穿れている	あり	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第6号壁穴住居跡	C-20, C-21, D-20, D-21	掘立方形	北東	13.7×3.3m	12.1m	2.0m	埋込による階下を 穿れている	あり	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第7号壁穴住居跡	K-21, K-22, L-21, L-22	掘立方形	北東	14.4×22m	3.6m	2.0m	埋込による階下を 穿れている	あり	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第8号壁穴住居跡	H-19, J-19	掘立方形	北東	16m	1.6m	なし	埋込による階下を 穿れている	あり	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第9号壁穴住居跡	K-13, K-14, L-14	掘立方形	北東	11.9m	1.9m	なし	埋込による階下を 穿れている	あり	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第10号壁穴住居跡	C-24, D-24, E-24	掘立方形	北東	4.3×2.8m	3.0m	2.0m	埋込による階下を 穿れている	なし	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第11号壁穴住居跡	A-21, B-21	掘立方形	北東	2.4×2.4m	2.4m	2.0m	埋込による階下を 穿れている	なし	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第12号壁穴住居跡	A-21, B-21	掘立方形	北東	2.4×2.4m	2.4m	2.0m	埋込による階下を 穿れている	なし	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第13号壁穴住居跡	J-5, K-6, K-7, K-8	掘立方形	北東	3.6×3.6m	3.6m	2.0m	埋込による階下を 穿れている	なし	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第14号壁穴住居跡	J-5, J-6, K-3, K-4	掘立方形	北東	3.6×3.6m	3.6m	2.0m	埋込による階下を 穿れている	なし	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形
第15号掘立柱礎跡	J-1, L-22, M-21, M-22	掘立方形	北東	2.2m	2.2m	なし	埋込による階下を 穿れている	なし	なし	不明(埋込不詳) 掘立方形

第3節 土 坑

第1号土坑（第25図）

<位 置>南側調査区南東部に位置する。グリッドはM-23区である。 <平面形>楕円形。

<規 模>0.80×0.73m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層：7.5YR4/3 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径2～3mm程度のローム（V層起源）をブロック状に少量含む。

<壁>基本層序V層が壁となり、皿状にゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序VI層上面が底となる。検出面からの深さは18cmである。底面の凹凸はなく平滑であるが、明確な平坦面は作られていない。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第2号土坑（第25図）

<位 置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはM-23区。

<平面形>楕円形であるが、南西部がやや張り出す箇所がある。

<規 模>0.80×0.67m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径2～3mm程度のローム（V層起源）をブロック状に少量含む。

<壁>基本層序V層が壁となり、ゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序VI層上面が底となる。検出面からの深さは21cmである。底面の凹凸はなく平滑であるが、明確な平坦面は作られていない。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第3号土坑（第25図）

<位 置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはM-23区である。

<平面形>残存する部分は長楕円形である。

<規 模> (0.62) × 0.78m。 <重複関係>第4号土坑に切られる。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径1～2mm程度のローム（V層起源）をブロック状に少量含む。

<壁>基本層序V層が壁となる。ゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序VI層上面が底となる。検出面からの深さは21cm。平坦であるが⁴曜との境界は明瞭ではない。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第4号土坑 (第25図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはM-23区。 <平面形>不整形円形。

<規模>1.35×1.15m。 <重複関係>第3号土坑を切る。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層: 7.5YR4/3 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強。

<壁>基本層序V層が⁴曜となり、ゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序VI層上面が底となる。検出面からの深さは25cm。凹凸はなく平坦である。

<出土遺物>出土総量は7gであるが掲載基準をみたさなかった。

<時期>不明。

第5号土坑 (第26図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはM-25区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.22×0.19m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>調査時のミスによりエレベーション図のみ作成した。

<壁>基本層序V・VI層が⁴曜となる。検出面から30cm程度のプラン西部に平坦面がみとめられる。

<底>基本層序VI層中が底となる。検出面からの深さは63cm。⁴曜との境界が明確で、柱穴状を呈する。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第6号土坑 (第13図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはN-23区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.47×0.45m。 <重複関係>第1号住居跡、第8号土坑を切る。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径5mm程度のローム(V層起源)をブロック状に含む。

<壁>基本層序V層が壁となる。皿状にゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序V層が底となる。検出面からの深さは5cm。微妙な凹凸があり南側がやや低くなっている。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第7号土坑 (第24回)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはM-21区。 <平面形>不整形円。

<規模>0.83×0.83cm。 <重複関係>第1号掘立柱建物跡に切られる。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

2層:7.5YR4/3 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強。

<壁>基本層序V層が壁となる。北側は第8号土坑に切られるが、南側は丸みを帯びつつ検出面付近ではほぼ垂直にたちがある。

<底>基本層序V層およびVI層が底となる。ほぼ水平である。検出面からの深さは7cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は、112gである。全体の73.2%にあたる82gを図示した。第41図14・16はいずれも外面に回転縄文が施された縄文土器の体部破片である。

<時期>不明。

第8号土坑 (第13回)

<位置>南側調査区東部に位置する。グリッドはN-23である。 <平面形>楕円形。

<規模>1.75×1.30m。 <重複関係>第1号住居跡を切る。第6号住居跡に切られる。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:2.5YR1.7/1 赤黒色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層:10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

3層:7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径5mm～1cm程度のローム(V層起源)をブロック状に含む。

4層:7.5YR4/6 褐色 砂質シルト 粘性強 しまり中。

<壁>基本層序V層および第1号住居跡埋土が壁となる。比較的急角度で立ち上がる。

<底>基本層序VI層が床となる。ほぼ水平な平坦面をもつ。検出面からの深さは23cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は59gであるが、すべて掲載基準に満たさない資料であった。

<時期>古代以降と考えられる。

第9号土坑 (第24回)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはM-21区である。 <平面形>楕円形。

<規模>1.05×0.93cm。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層:7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5mm程度の炭化物粒を多量に含む。

<壁>基本層序V層が壁となる。底面と壁との境界は比較的明瞭で、約45°でたちあがる。

<底>基本層序V層が底となる。検出面からの深さは21cm。若干の凹凸があるがほぼ平坦である。

<出土遺物> 土器の出土総重量は208gである。総数の55.3%にあたる115gを掲載した。第41図3は底面出土で、やや張り出しが弱いキャリパー形を呈する深鉢の口縁部破片である。第42図10は埋土出土の縄文土器体部破片である。

<時期>不明。

第10号土坑 (第26図)

<位置> 南側調査区北西部に位置する。グリッドはN-21区である。 <平面形>不整形円形。

<規模> 0.77×0.75m。 <重複関係> なし。

<検出面> 表土直下、V層中。 <掘込面> 耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

2層: 10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

3層: 10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強。

<壁> 基本層序V層が壁となる。北側はほぼ垂直に掘込まれており、南側は丸みを帯びながらゆるやかに立ち上がる。

<底> 基本層序V・VI層が底となる。検出面からの深さは31cm。やや凹凸があるがほぼ平坦である。

<出土遺物> 土器の出土総量は38gである。すべて掲載基準をみたさない細片であった。

<時期>不明。

第11号土坑 (第23図)

<位置> 南側調査区北西部に位置する。グリッドはB-20である。 <平面形>円形。

<規模> 0.88×0.86m。 <重複関係> 第12号住居跡との重複関係が想定されるが、表土直下で第12号住居跡の床面が削平された状態で検出されたため、新旧関係を確定する根拠に欠ける。

<検出面> 表土直下、IV層中。 <掘込面> 耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

<壁> 基本層序Ⅲa層が壁となる。底との境界が明確ではなく、緩やかに立ち上がる壁を有する。

<底> 基本層序Ⅲa層が底となる。やや波打ち、検出面からの深さは9cmをはかる。

<出土遺物> なし。

<時期>不明。

第12号土坑 (第30図)

<位置> 南側調査区北西部に位置する。グリッドはE-20区である。 <平面形>不整形円形。

<規模> 0.39×0.33m。 <重複関係> なし。

<検出面> Ⅲa層直下、Ⅲb層上面。 <掘込面> Ⅲb層上面。

<埋土>

1層: 7.5YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強。

<壁> 基本層序IV・V層が壁となる。底との境界が明確で、ほぼ垂直に立ち上がる壁をもつ。

<底>基本層序V層が底となる。ほぼ水平な平坦面をもつ底である。検出面からの深さは32cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は52gである。すべて掲載基準を満たさない細片であった。

<時期>掘込面から縄文時代と判断される。

第13号土坑 (第26図)

<位置>北側調査区中央部に位置する。グリッドはJ-9区である。 <平面形>円形。

<規模>0.24×0.23m。 <重複関係>なし。

<検出面>南部捨て場3e層直下、Ⅲb1層上面。 <掘込面>Ⅲb1層上面。

<埋土>

1層:5YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径1cm程度の炭化物粒を多量に含む。

2層:10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強 径1mm程度の炭化物粒を微量に含む。

<壁>Ⅲb1層が壁となり、ほぼ垂直に立ち上がる。

<底>検出面からの深さは13cmをはかる。北側がやや高いが平坦な底をもつ。

<出土遺物>出土総重量は42gである。すべて掲載基準を満たさない細片であった。

<時期>掘込面から縄文時代前期後葉以前と判断される。

第14号土坑 (第14図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-10・K-10である。 <平面形>円形。

<規模>0.26×0.24m。 <重複関係>南部捨て場3d層を切る。

<検出面>南部捨て場3d層上面。 <掘込面>南部捨て場3d層上面。

<埋土>

1層:7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<壁>南部捨て場3d・3e層が壁となる。柱穴状に急角度で立ち上がる。

<底>南部捨て場3e層が底となり、検出面からの深さは21cmをはかる。比較的平坦でほぼ水平の底面を有する。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代前期後葉～中前期葉と考えられる。

第15号土坑 (第24図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはL-22区である。 <平面形>円形。

<規模>0.53×0.50m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり強 径5mm程度の炭化物を微量に含む。

<壁>基本層序V層が壁となる。皿状に立ち上がる。

<底>基本層序V層が底となる。検出面からの深さは5cm。微妙な凹凸があり、壁との境界は明瞭ではない。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第16号土坑 (第24図)

<位 置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはM-20区である。 <平面形>円形。

<規 模>0.32×0.30m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層: 10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

<壁>基本層序V層が壁となり、急角度でちががある。

<底>基本層序VI層が底となりほぼ水平である。検出面からの深さは32cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は49gである。総数の100.0%にあたる49gを掲載した。第41図15は、外面に回転縄文を有する縄文土器体部破片である。

<時 期>不明。

第17号土坑 (第26図)

<位 置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはN-21区である。 <平面形>不整形円形。

<規 模>0.29×0.28m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層: 7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱。

2層: 5YR3/2 暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>基本層序V層が壁となる。南側はほぼ垂直に立ち上がるが、北側は丸みを帯びつつ比較的ゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序VI層が底となる。検出面からの深さは13cm。微妙な凹凸があり、境との境界も明確ではない。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第18号土坑 (第26図)

<位 置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはN-21区である。 <平面形>円形。

<規 模>0.33×0.32m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層: 10YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱 ローム (V層起源) を多量に含む。

2層: 10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり弱 径5mm程度のローム (V層起源) を少量含む。

3層: 7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径5mm程度のローム (V層起源) を少量含む。

<壁>基本層序V層が壁となる。ほぼ垂直にちががあり、南側ではややオーバーストングする箇所もある。

<底>基本層序V・VI層が底となる。検出面からの深さは24cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第19号土坑 (第30図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはE-20区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.29×0.28m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲ a 層直下、Ⅲ b 層上面。 <掘込面>Ⅲ b 層上面。

<埋土>

1層: 7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が壁となる。柱状土坑であり、総じて急角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅳ・Ⅴ層が底となる。やや傾斜しているが明確な平坦面をもつ底である。検出面からの深さは32cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は47gである。すべて掲載基準を満たさない細片であった。

<時期>掘込面から縄文時代前～中期と判断される。

第20号土坑 (第26図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはN-21区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.34×0.29m。 <重複関係>なし。

<検出面>表上直下、Ⅴ層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 Ⅵ層起源の礫を少量含む。

<壁>基本層序Ⅴ層が壁となり、急角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅴ層およびⅥ層が底となる。北側がやや低い傾斜のある底面であり、検出面からの深さは13cmである。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第21号土坑 (第13図)

<位置>南側調査区東部に位置する。グリッドはN-23区である。 <平面形>円形。

<規模>0.63×0.44m。 <重複関係>なし。

<検出面>表上直下、Ⅴ層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径3mm程度のローム(基本層序Ⅴ層起源)を少量含む。

<壁>基本層序Ⅴ層が壁となる。南側ではゆるやかなカーブを描いて立ち上がるが、北側でやや凹凸がある。

<底>基本層序Ⅴ・Ⅵ層が底となる。検出面からの深さは21cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第22号土坑 (第13図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはN-22区である。 <平面形>楕円形。

<規 模>0.50×0.46m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径3mm程度のローム(基本層序V層起源)を少量含む。

<壁>基本層序V層が壁となる。やや急角度で立ち上がる。

<底>基本層序V・VI層が底となり、ほぼ平坦である。検出面からの深さは14cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第23号土坑 (第24区)

<位 置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはM-22区である。 <平面形>円形。

<規 模>0.73×0.71m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>基本層序V層が壁となる。北側ではやや凹凸があるが、南側でなめらかなカーブを描きながら立ち上がる。

<底>基本層序V・VI層が底となり、ゆるやかな丸みを帯びた皿状の底面を呈する。検出面からの深さは16cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第24号土坑 (第24区)

<位 置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはL-22区である。 <平面形>不整楕円形。

<規 模>0.77×0.64m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、V層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強。

<壁>基本層序V層が壁となる。南側ではやや凹凸を持ちながら、比較的急角度で立ち上がる。

<底>基本層序V・VI層が底となる。微妙な凹凸がありながらもほぼ平坦である。検出面からの深さは14cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第25号土坑

<位 置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはD-24区である。 <平面形>不整楕円形。

<規 模>1.50×1.30m。 <重複関係>第10号住居跡、第37号土坑を切る。

<検出面>Ⅱ層直下、Ⅲa層上面。 <掘込面>Ⅲa層上面。

<埋土>

1層：10YR4/2 灰黄褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径5mm程度のローム（基本層序V層起源）を微量に含む。

2層：10YR5/4 におい黄褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱 径5mm程度のローム（基本層序V層起源）を多量に含む。

3層：10YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

4層：10YR4/3 におい黄褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。ほぼ筒鉢状に緩やかなカーブを描いてたちがある。

<底>基本層序Ⅲb層が底となる。皿状にくぼむ。検出面からの深さは50cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は、1,208gである。総数の48.8%にあたる590gを掲載した。第41図12は縄文土器口縁部破片、第41図17～21および第42図6・7・11は縄文土器体部破片、第4図2・4は縄文土器底部破片である。すべて埋土から出土している。

<時期>掘込面から縄文時代～古代と考えられる。

第26号土坑（第27図）

<位置>南郷調査区南西部に位置する。グリッドはE-22区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.36×0.32m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲa層中。 <掘込面>Ⅲa層中。

<埋土>

1層：7.5YR3/4 褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲa層が壁となる。底面との境界が明確ではなく、緩やかに立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が底となる。微妙な凹凸があるがほぼ水平で、検出面からの深さは3cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第27号土坑（第27図）

<位置>南郷調査区南西部に位置する。グリッドはD-21、D-22、E-21、E-22区である。

<平面形>楕円形。

<規模>1.52×1.47m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲa層中。 <掘込面>Ⅲa層中。

<埋土>

1層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。ほぼ垂直に立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が底となる。皿状に窪む底面をもつ。検出面からの深さは15cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は120gである。全体の100.0%にあたる120gを掲載した。第41図22および第42図7・11はいずれも埋土から出土した縄文土器体部破片である。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第28号土坑 (第27図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはE-22区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.42×0.30m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲa層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。比較的急角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が底となる。東が低くやや傾斜しているが、ほぼ平坦な底をもつ。検出面からの深さは21cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は23gである。掲載基準を満たさない細片である。

<時期>不明。

第29号土坑 (第26図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはC-22区である。

<平面形>他遺構に切られているが、楕円形になるものと考えられる。

<規模>0.97×0.80m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲa層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層:7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 ローム(基本層序V層起源)をやや多量に含む。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ層が壁となる。西部はややオーバーハングするが、それ以外はほぼ垂直に掘込まれている。

<底>基本層序Ⅵ層が底となる。西側にやや傾斜しており、経層であるⅥ層を底としていることもあって、やや凹みがある。検出面からの深さは62cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は462gである。総数の22.3%にあたる103gを掲載した。第41図23、第42図9・14はいずれも埋土出土の縄文土器体部破片である。また、寛永通宝も2層より出土した(第226図6)。このほか、ヒトの上顎・下顎および歯が計50gあまり出土している(第3表)。人骨はすべて発掘中に回収したものであり、フローテーションは実施しなかった。

<時期>出土遺物と人骨から、近世の墓坑と考えられる。

第30号土坑 (第26図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはC-22、C-23区である。 <平面形>不整形卵形。

<規模>0.90×0.72m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲa層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。やや凹凸をもちながら緩やかに立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が底となる。微妙な凹凸があり東側にやや傾斜しており、壁との境界は不明瞭である。やや検出面からの深さは14cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総重量は、255 gである。全体の16.5%にあたる42 gを図示した。第42図13は埋土出土縄文土器体部破片である。

<時期>不明。

第31号土坑 (第28図)

<位置>南側調査区西部に位置する。C-22、C-23区である。 <平面形>不整形長円形。

<規模>0.55×0.32m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲ a層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR2/3 極暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲ a・Ⅲ b層が壁となる。北西側は角度がきつく、南東側はゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が底となる。明確な平坦面はなく、丸みをおびる。検出面からの深さは23cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は25 gである。すべて掲載基準を満たさない細片である。

<時期>不明。

第32号土坑 (第28図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはC-23区である。 <平面形>円形。

<規模>0.32×0.31m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅱ層直下、Ⅲ a層中。 <掘込面>Ⅲ a層上面。

<埋土>

1層:7.5YR2/3 極暗赤褐色 粘性やや弱 しまり弱。

<壁>基本層序Ⅲ a・Ⅲ b層が壁となる。柱穴状で、急角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅳ層が底となる。やや不明瞭ではあるが平坦面をもつ。検出面からの深さは29cmをはかる。

<出土遺物>出土総量は54 gである。すべて掲載基準を満たさない細片である。

<時期>掘込面から縄文時代～古代と考えられる。

第33号土坑 (第28図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはA-23区である。 <平面形>円形。

<規模>0.25×0.24m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲ a層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径2 cm程度のローム(基本層序Ⅴ層起源)を多量に含む。

2層:7.5YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲ a・Ⅲ b層が壁となる。ほぼ垂直に掘込まれた柱穴状土坑である。アタリと考えられる中

心部が深く、そこより10cm程度あがったところから張り出しがある。

<底>基本層序Ⅳ・Ⅴ層が底となる。明確な平坦面はみられず、やや不規則な凹凸と傾斜が見られる。検出面からの深さは42cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は34gである。すべて掲載基準を満たさない細片であった。

<時期>不明。

第34号土坑 (第28区)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはA-22区である。

<平面形>西側が調査区外に入り、部分的に他遺構に切られているため不明。

<規模>不明。 <重複関係>第43号土坑に切られる。

<検出面>表土直下、Ⅲa層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層:7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 ローム(基本層序Ⅴ層起源)をやや多量に含む。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。約45°程度の傾斜で立ち上がり、北側ではやや凹凸がある。

<底>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が底となる。岸との境界は明確ではなく、明確な平坦面はない。検出面からの深さは34cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は52gであった。すべて掲載基準を満たさない細片である。

<時期>不明。

第35号土坑 (第27区)

<位置>グリッドはE-20、E-21区である。 <平面形>不整楕円形。

<規模>2.55×1.92m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 中礫火山灰と考えられるテフラをブロック状に微量に含む。

2層:7.5YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が壁となる。底との境界が明確ではなく、緩やかに立ち上がる壁をもつ。

<底>基本層序Ⅳ層が底となる。東側が低く皿状に窪む底をもつ。検出面からの深さは27cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は1,594gである。全体の55.8%にあたる889gを図示した。第42図13は埋土出土の縄文土器口縁部破片である。第42図15・16、18-20、24-27、第43図15・17は縄文土器体部破片で、すべて埋土からの出土である。第44図5も埋土から出土した縄文土器の体部・底部破片である。

<時期>不明。

第36号土坑 (第27区)

<位置>グリッドはF-21区である。 <平面形>不整円形。

<規 模>0.28×0.23m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲ b層上面。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層:7.5YR3/2 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲ b層が壁となる。柱穴状を呈する。微妙な凹凸を伴い、ほぼ垂直に掘込まれた壁である。

<底>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が底となり、微妙な凹凸がある。検出面からの深さは20cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第37号土坑 (第25図)

<位 置>グリッドはD-24区である。

<平面形>西側はトレンチにより不明であるが、円形もしくは楕円形とおもわれる。

<規 模>0.98×?m。 <重複関係>第40号土坑を切る。

<検出面>表土直下、基本層序Ⅳ層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層:5YR3/2 暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径1cm程度の炭化物および径2mm程度の焼土粒をやや多量に含む。

<壁>基本層序Ⅳ層が壁となる。

<底>Ⅳ層が底となる。検出面からの深さは14cmをはかる。

<出土遺物>上部の出土総量は97gである。全体の46.4%にあたる45gを図示した。第42図21は、埋土出土の縄文土器体部破片である。

<時 期>不明。

第38号土坑 (第22図)

<位 置>グリッドはD-24区である。

<平面形>西部はトレンチ掘削により消滅したが、円形もしくは楕円形と考えられる。

<規 模>0.21×?m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲ a層直下、Ⅲ b層上面。 <掘込面>Ⅲ b層上面。

<埋 土>

1層:10YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が壁となる。柱穴状を呈し、垂直に近い角度で立ち上がる。

<底>Ⅳ層が底となる。検出面からの深さは38cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は46gである。総数の100.0%にあたる46gを掲載した。第42図17は、埋土出土縄文土器体部破片である。

<時 期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第39号土坑 (第22図)

<位 置>グリッドはE-24区である。 <平面形>円形。

<規 模>0.25×0.24m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、基本層序Ⅳ層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層：10YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<壁>基本層序Ⅳ層が壁となる。ほぼ垂直に立ち上がる壁をもつ。

<底>基本層序Ⅳ層が底となり、比較的明確な平面をもつ。検出面からの深さは15cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第40号土坑（第25図）

<位 置>南側調査区南西部に位置する。D-24、D-25区である。

<平面形>西側はトレンチにより消滅しているが、ほぼ円形と思われる。

<規 模>1.90×(1.24)m。 <重複関係>第37号土坑に切られる。

<検出面>Ⅱb層直下、Ⅲa層上面。 <掘込面>Ⅲa層上面。

<埋 土>

1層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや強。

2層：10YR4/3 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 径5mm程度の炭化物粒および焼土粒を微量に含む。

3層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強 径5mm程度の炭化物粒および焼土粒を少量含む。

4層：5YR3/2 暗赤褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや強 径5mm程度の炭化物粒および焼土粒を多量に含む。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。

<底>基本層序Ⅲb層が底となる。検出面からの深さは37cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は1,343gである。全体の28.2%にあたる379gを掲載した。第41図5・8・10・28は、埋土上出縄文土器口縁部破片である。第41図1・22・23・29～30も埋土出土の体部破片である。

<時 期>掘込面から縄文時代～古代と考えられる。

第41号土坑（第25図）

<位 置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはD-24区である。 <平面形>楕円形。

<規 模>0.70×0.60m。 <重複関係>第42号土坑を切る。

<検出面>第25号土坑直下。 <掘込面>第25号土坑に切られる。

<埋 土>

1層：7.5Y3/1 オリーブ 砂質シルト 粘性強 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲb層および第42号土坑埋土が壁となる。やや凹凸をもちながらゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲb層となる。検出面からの深さは17cmをはかる。平坦な底部の範囲は狭く、すり鉢状を早する。

<出土遺物>土器の出土総量は34gである。掲載基準を満たさない細片であった。

<時期>不明。

第42号土坑（第42図）

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはD-24区である。

<平面形>南西部が切られているが、不整形円形と考えられる。

<規模> (0.39) × 0.60m。 <重複関係> 第41号土坑に切られる。

<検出面> 第25号土坑直下。 <掘込面> 第25号土坑に切られる。

<埋土>

1層：7.5Y2/2 オリーブ黒 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや弱。

<壁> 基本層序Ⅲ b層が壁となる。比較的急角度で立ち上がる。

<底> 基本層序Ⅲ b層が底となる。検出面からの深さは14cmをはかる。凹凸があり、北側がやや高くなる。

<出土遺物> 土器の出土総重量は26gである。掲載基準を満たさない細片であった。

<時期>不明。

第43号土坑（第28図）

<位置> 南側調査区西部に位置する。グリッドはA-22区である。

<平面形> 西側が調査区外にはいっており不明であるが、長楕円形になるものと考えられる。

<規模> 不明。 <重複関係> 第34号土坑を切る。

<検出面> 表土直下、基本層序Ⅳ層中。 <掘込面> 耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層：10YR2/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁> 基本層序Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。やや急角度で立ち上がる壁をもつ。

<底> 基本層序Ⅴ層が底となる。明確な平坦面がなく壁との境界は不明瞭で、やや尖り気味の底となる。検出面からの深さは31cmをはかる。

<出土遺物> なし。

<時期>不明。

第44号土坑（第29図）

<位置> 北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-2区である。 <平面形> 楕円形。

<規模> 0.57 × 0.46m。 <重複関係> なし。

<検出面> 表土直下、Ⅳ層中。 <掘込面> 耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層：10YR4/3 におい黄褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径5mm程度の炭化物粒を少量含む。

<壁> 基本層序Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。微妙な凹凸をもちつつ、急角度で立ち上がる。

<底> Ⅴ層が底となる。丸みをおび、壁との境界は明確ではない。検出面からの深さは35cmをはかる。

<出土遺物> 土器の出土総重量は、212gである。全体の25.3%にあたる54gを図示した。第42図24は、埴土上の縄文土器体部破片である。

<時期>不明。

第45号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-3区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.35×0.35m。 <重複関係>第48号土坑を切る。

<検出面>表土直下、IV層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強 径2mm程度の炭化物粒を少量含む。

<壁>基本層序IV層が壁となる。急角度で立ち上がる。

<底>IV・V層が底となる。水平な平坦面をもつ。検出面からの深さは27cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は32gである。掲載基準を満たさない細片であった。

<時期>不明。

第46号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-2、J-3区である。 <平面形>楕円形。

<規模>1.32×1.00m。 <重複関係>第48号土坑を切る。第53号土坑に切られる。

<検出面>表土直下、IV層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり中。

<壁>基本層序IV・V・VI層が壁となる。北側は切られているが、全体的にオーバーハングする壁となる。

<底>基本層序VI層が底となる。微妙な凹凸があるが、ほぼ水平な平坦面をもつ。検出面からの深さは42cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は1,090gである。全体の68.5%にあたる747gを掲載した。第41図6・7・9はすべて埋土出土縄文土器口縁部破片、第42図2～5、25～27も埋土出土縄文土器体部破片である。第44図1・6は、埋土出土底部破片である。

<時期>層位からは判断できず不明。断面形状からみて縄文時代のフラスコ状土坑と考えられる。

第47号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-2区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.37×0.15m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、IV層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR5/6 明褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>基本層序IV・V層が壁となる。東側はほぼ垂直に立ち上がるが、西側はゆるやかに立ち上がる。

<底>V層が底となる。微妙な凹凸をもち、東側にやや傾斜する。検出面からの深さは15cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第48号土坑 (第29図)

<位 置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-2、J-3区である。 <平面形>円形。

<規 模>1.32×? m。 <重複関係>第45・46号土坑に切られる。

<検出面>表土直下、Ⅲ b層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層:10YR4/6 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が壁となり、緩やかに立ち上がる。

<底>基本層序Ⅳ層が底となり、ほぼ水平な平坦面をもつ。検出面からの深さは3cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時 期>不明。

第49号土坑 (第29図)

<位 置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-5、K-5区である。 <平面形>楕円形。

<規 模>0.73×0.63m。 <重複関係>第52号土坑に切られる。

<検出面>表土直下、Ⅲ b層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層:7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径5mm程度のローム(基本層序Ⅴ層起源)を少量含む。

2層:7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱 径5mm程度のローム(基本層序Ⅴ層起源)を少量含む。

<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が壁となる。ほぼ垂直に掘り込まれている。

<底>基本層序Ⅳ層が底となる。凹凸をもちつつ南東側に傾斜している。検出面からの深さは23cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は652gである。全体の34.5%にあたる225gを掲載した。第42図28は埴土出土の上師器片、第42図29・30、第43図18は縄文土器体部片である。第44図3は埴土出土の縄文土器底部片である。

<時 期>掘込面は削平を受けているが、出土遺物からみて古代以降と考えられる。

第50号土坑 (第29図)

<位 置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-5区である。 <平面形>円形。

<規 模>0.47×0.42m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲ b層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋 土>

1層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。

<壁>Ⅲ b・Ⅳ層が壁となり、緩やかに立ち上がる。

<底>Ⅳ層が底となる。凹凸が比較的是げしい。検出面からの深さは9cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は248gである。総数の71.8%にあたる178gを掲載した。第41図2は埴土出土の縄文土器口縁部破片である。

<時 期>出土遺物から見て縄文中期以降と考えられる。

第51号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-3区である。

<平面形>西側は調査区外であるが、楕円形と思われる。

<規模>?×0.70m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、IV層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径3cm程度のローム(基本層序V層起源)を多量に含む。

<壁>IV層が壁となる。比較的急角度で立ちあがる。

<底>IV層が底となる。東側が深く丸みを帯びた底をもつ。西側は調査区外に出ているため不明。検出面からの深さは22cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は175gである。総数の20.0%にあたる35gを掲載した。第41図11は、埋土出土縄文土器口縁部破片である。

<時期>不明。

第52号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-5区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.45×0.32m。 <重複関係>第49号土坑を切る。

<検出面>表土直下、IV層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR2/3 極暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径2cm程度のローム(基本層序V層起源)および黒色土(旧表土起源か)を多量に含む。

<壁>基本層序IV層が壁となる。南東側は急角度の壁となっているが、それ以外はゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序IV層が底となる。壁との境界は不明瞭で、丸みをおびる。検出面からの深さは16cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は67gである。総数の46.3%にあたる31gを掲載した。第43図1は、埋土出土の縄文土器体部破片である。

<時期>不明。

第53号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-2区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.60×0.43m。 <重複関係>第46号土坑を切る。

<検出面>表土直下、IV層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:10YR4/6 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強。

<壁>基本層序IV・V層が壁となる。急角度で直線的に立ち上がる。

<底>基本層序V層が底となる。微妙な凹凸があるが、ほぼ水平な底である。検出面からの深さは60cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は11gである。掲載基準を満たさない細片である。

<時期>不明。

第54号土坑 (第28図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはA-22、B-22区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.78×0.68m。 <重複関係>なし。

<検出面>表上直下、IV層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 7.5YR5/6 明褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。

<壁>基本層序IV層が壁となる。底との境界は比較的明瞭で、約45°で立ち上がる。

<底>基本層序IV層が底となる。やや凹凸がありながらも、ほぼ水平な底をもつ。検出面からの深さは5cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第55号土坑 (第28図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはA-22、B-22区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.65×0.63m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲb層中。 <掘込面>Ⅲb層中。

<埋土>

1層: 7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層: 10YR4/3 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱。

3層: 10YR4/6 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲb・IV層が壁となる。比較的急角度で直線的に立ち上がる。

<底>基本層序IV層が底となる。やや凹凸があるが、ほぼ水平な底をもつ。検出面からの深さは9cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代前期以前と考えられる。

第56号土坑 (第28図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはB-22区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.66×0.58m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲa層中。 <掘込面>Ⅲa層中。

<埋土>

1層: 10YR4/3 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり中。

2層: 10YR5/4 にぶい黄褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。比較的急角度で直線的に立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲb・IV層が底となる。若干丸みをおびるが、ほぼ水平な底となる。検出面からの深さは22cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第57号土坑 (第28図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはB-23区である。 <平面形>不規則形。

<規模>0.82×0.75m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅱ層直下、Ⅲa層上面。 <掘込面>Ⅲa層上面。

<埋土>

1層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり中 径1cm程度のローム(基本層序V層起源)を少量含む。

2層:10YR5/3 黄褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。比較的急角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が底となる。ほぼ水平な半頂面となる。検出面からの深さは20cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代～古代と考えられる。

第58号土坑 (第28図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはB-23区である。 <平面形>円形。

<規模>0.51×0.52m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅱ層直下、Ⅲa層上面。 <掘込面>Ⅲa層上面。

<埋土>

1層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり中。

2層:10YR5/3 黄褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。比較的急角度で立ち上がる。西側は直線的な壁であるが、東側は丸みをおびつつ立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が底となる。検出面からの深さは12cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代～古代と考えられる。

第59号土坑 (第28図)

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはB-23区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.79×0.75m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅱ層直下、Ⅲa層上面。 <掘込面>Ⅲa層上面。

<埋土>

1層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

2層:10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。やや丸みをおびつつ、比較的急角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅲb層が底となり、ほぼ水平な半頂面がみられる。検出面からの深さは14cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は86gである。全体の50.0%にあたる43gを図示した。第43図10は、埴土出土の縄文七器体部破片である。

<時期>掘込面から縄文時代～古代と考えられる。

第60号土坑（第28回）

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはB-22区である。 <平面形>円形。

<規模>0.60×0.60m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲa層上面。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。

2層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 礫（基本層序Ⅵ層起源）を多量に含む。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。丸みをおび比較的急角度で立ち上がるが、底との境界は明確ではない。

<底>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が底となる。丸みをおび、西側が深くなっている。検出面からの深さは23cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第61号土坑（第28回）

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはB-22区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.60×0.55m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲa層上面。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。

2層：10YR4/6 褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲa・Ⅲb層が壁となる。西側が深く、急角度で立ち上がる。東側は底との境界が不明瞭である。

<底>基本層序Ⅲb層が底となり、やや傾斜した底面となる。検出面からの深さは15cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>不明。

第62号土坑（第28回）

<位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはB-22区である。 <平面形>楕円形。

<規模>1.05×0.90m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲa層上面。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層：10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。

2層：10YR4/6 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

- <壁>基本層序Ⅲ a・Ⅲ b層が壁となる。やや丸みをおびながら比較的急角度で立ち上がる。
<底>基本層序Ⅳ層が底となる。若干丸みをおびた底となる。検出面からの深さは17cmをはかる。
<出土遺物>なし。
<時期>不明。

第63号土坑 (第28図)

- <位置>南側調査区西部に位置する。グリッドはB-23、C-23区である。 <平面形>楕円形。
<規模>0.87×0.78m。 <重複関係>なし。
<検出面>Ⅱ層直下、Ⅲ a層上面。 <掘込面>Ⅲ a層上面。
<埋土>
1層:10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱。
2層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。
<壁>基本層序Ⅲ a・Ⅲ b層が壁となる。比較的急角度で直線的に立ち上がる。
<底>Ⅱ b・Ⅳ層が壁となる。やや丸みをおび、南側にやや傾斜した底となる。検出面からの深さは27cmをはかる。
<出土遺物>土器の出土総量は74gであるが、掲載基準を満たさない細片である。
<時期>不明。

第64号土坑 (第25図)

- <位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはC-24、D-24である。 <平面形>不整形。
<規模>(1.55)×0.90m。 <重複関係>第65号土坑に切られる。
<検出面>Ⅱ b層直下、Ⅲ b層上面。 <掘込面>Ⅲ b層上面。
<埋土>
1層:10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。
<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が壁となる。比較的急角度で立ち上がる。
<底>基本層序Ⅳ層が底となる。東部でやや波打つがほぼ平坦な底である。検出面からの深さは16cmをはかる。
<出土遺物>土器の出土総量は281gである。全体の58.4%にあたる164gを図示した。第41図4は、第65号土坑の出土土器と接合する縄文土器体部破片である。第43図2・3・13は、埋土出土の体部破片である。
<時期>掘込面から縄文時代～古代と考えられる。

第65号土坑 (第25図)

- <位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドは、C-24、D-24である。 <平面形>楕円形。
<規模>0.77×0.67m。 <重複関係>第64号土坑を切る。
<検出面>Ⅱ a層直下、Ⅲ b層上面。 <掘込面>Ⅲ b層上面。
<埋土>
1層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。
<壁>第64号土坑埋土が壁となる。やや凹凸があるが比較的ゆるやかに立ち上がる。

<底>基本層序IV層が底となる。検出面からの深さは18cmをはかる。やや凹凸があるがほぼ水平な底である。

<出土遺物>土器の出土総量は1.476gである。全体の54.6%にあたる806gを図示した。第41図1は、埋土出土の縄文土器口縁部破片、第41図4は第64号土坑出土の土器と接合した体部破片である。第43図4は埋土出土体部破片、22は埋土出土底部破片である。

<時期>掘込面から縄文時代～古代と考えられる。

第66号土坑 (第30図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはC-22、D-22区である。 <平面形>不整形。

<規模>1.57×1.54m。 <重複関係>第29号土坑に切られる。

<検出面>Ⅲa層直下、Ⅲb層上面。 <掘込面>Ⅲb層上。

<埋土>

1層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱。

<壁>Ⅲb・IV層が壁となる。沢部に落ち込む両側の壁はほとんどのこっていない。北側は急角度で立ち上がる。

<底>V層が底となる。検出面からの深さは27cmをはかり、ほぼ水平な底面である。

<出土遺物>土器の出土総量は114gである。全体の36.0%にあたる41gを図示した。第43図5は、埋土出土縄文土器体部破片である。

<時期>不明。

第67号土坑 (第30図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはC-22区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.35×0.29m。 <重複関係>第68号土坑を切る。

<検出面>Ⅲa層直下、Ⅲb層上面。 <掘込面>Ⅲb層上面。

<埋土>

1層:10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強。

<壁>Ⅲb層および第68号土坑埋土が壁となる。北側はやや急角度で立ち上がるが、南側のたちあがりはややゆるやかである。

<底>IV層が底となる。検出面からの深さは22cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は24gである。掲載基準を満たさない細片である。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第68号土坑 (第30図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはC-22区である。 <平面形>不整形。

<規模>1.02×0.86m。 <重複関係>第67・69号土坑に切られる。

<検出面>Ⅲa層直下、Ⅲb層上面。 <掘込面>Ⅲb層上面。

<埋土>

1層:5YR3/2 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

2層:5YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が壁となる。北側に近い南側は壁はほとんど残存していないが、北側の壁はやや急角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。検出面からの深さは29cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は10gである。掲載基準を満たさない細片である。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第69号土坑 (第30図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはC-22区である。 <平面形>やや角張った不整形。

<規模>0.54×0.54m。 <重複関係>第68号土坑を切る。

<検出面>Ⅲa層直下、Ⅲb層上面。 <掘込面>Ⅲb層上面。

<埋土>

1層: 7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強。

2層: 7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 柱痕または杭痕と思われる。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が壁となる。柱・杭痕はやや北側に傾きながらもほぼ垂直に深く認められる。上部の壁は浅くゆるやかに立ちあがる。

<底>基本層序Ⅳ・Ⅴ層が底となる。検出面からの深さは50cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第70号土坑 (第26図)

<位置>南側調査区南西部に位置する。グリッドはD-23である。

<平面形>北側はトレンチ掘削のため確認できないが、楕円形もしくは円形と思われる。

<規模>0.67×?m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲb層下面、Ⅳ層上面。 <掘込面>Ⅳ層上面。

<埋土>

1層: 10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径5mm程度の炭化物粒を少量含む。

<壁>基本層序Ⅳ層が壁となる。全体が均一に緩やかに立ち上がる。

<底>基本層序Ⅳ層が底となる。壁との境界は明確ではない。検出面からの深さは20cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第71号土坑 (第27図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはE-20区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.39×0.31m。 <重複関係>なし。

<検出面>表上底下、Ⅲb層上面。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 7.5YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径5mm程度のローム(基本層序Ⅴ層起源)を微量に含む。

<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が壁となる。ほぼ垂直に立ち上がる。

<底>基本層序Ⅳ層が底となる。微妙な凹凸があるがほぼ水平な底をもつ。検出面からの深さは27cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は108gである。掲載基準を満たさない細片である。

<時期>不明。

第72号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドは J-4 区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.54×0.43m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲ b 層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや弱。

2層: 10YR4/3 ぶい黄褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強 径1cm程度のローム(基本層序Ⅴ層起源)および炭化物を微量に含む。

<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。柱穴状を呈し、中心部が深くなる。上段と下段の壁は、いずれもほぼ垂直に近い角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅴ層が底となる。検出面からの深さは36cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は391gである。全体の51.2%にあたる200gを図示した。第43図6～8、14、19はすべて埋土出土の縄文土器体部破片である。

<時期>不明

第73号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドは J-4 区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.33×0.29m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲ b 層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。東側にむかってやや斜めに掘込まれている。

<底>基本層序Ⅴ層が底となり、明確な平坦面をもつ。検出面からの深さは37cmをはかる。

<出土遺物>土器の出土総量は210gである。掲載基準を満たさない細片である。

<時期>不明。

第74号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドは J-4、J-5 区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.60×0.50m。 <重複関係>上部に第2号配石遺構がのる。

<検出面>表土直下、Ⅲ b 層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性強 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。土坑上面の壁の傾斜はわずかにゆるくなるものの、全体として急角度で立ち上がっている。

<底>基本層序Ⅴ層が底となり、明確な平坦面がある。検出面からの深さは69cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は379gである。総数の46.2%にあたる175gを掲載した。第43図9、12、16はすべて埋土上上の縄文土器体部破片である。

<時期>第2号配石遺構との関係から縄文時代と考えられる。

第75号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-5区である。

<平面形>西部が調査区外に出ているが、円形もしくは楕円形と考えられる。

<規模>0.73×?m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径3mm程度の炭化物粒を微量に含む。

2層:10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。垂直にちかい角度で掘込まれている。

<底>基本層序Ⅴ層が底となる。北側は一段低くなっている。検出面からの深さは90cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は290gである。総数の53.4%にあたる155gを掲載した。第43図21は埋土上上の縄文土器底部破片である。

<時期>不明。

第76号土坑 (第76図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-7区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.73×0.71m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径3mm程度の炭化物粒を微量に含む。

2層:10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。ほぼ垂直に掘込まれている。

<底>基本層序Ⅴ層が底となる。西側にやや傾斜する。検出面からの深さは58cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は118gである。総数の41.5%にあたる49gを掲載した。第43図11は、埋土上上の縄文土器体部破片である。

<時期>不明。

第77号土坑 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-4区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.22×0.20m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲb層が壁となる。南側が比較的急角度で立ち上がるが、北側は緩やかに立ち上がる。

<底>基本層序Ⅳ層が底となる。丸みをおび、壁との境界は不明瞭である。検出面からの深さは9cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は4gである。掲載基準を満たさない細片である。

<時期>不明。

第78号土坑 (第29回)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-4区である。 <平面形>長楕円形。

<規模>0.27×0.20m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 7.5YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強。

2層: 10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。柱穴状を呈しており、ほぼ垂直に埋込まれている。

<底>基本層序Ⅴ層が底となり、丸みをおび平坦面はない。検出面からの深さは40cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は17gである。掲載基準を満たさない細片である。

<時期>不明。

第79号土坑 (第29回)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-4区である。 <平面形>円形。

<規模>0.54×0.53m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層: 10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

2層: 7.5YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。上部が浅く、柱部と思われる中心が深く掘込まれている。

<底>基本層序Ⅴ層が底となる。若干丸みをおびた底となる。検出面からの深さは42cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は79gである。掲載基準を満たさない細片である。

<時期>不明。

第80号土坑 (第29回)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-4区である。

<平面形>西部は調査区外にており不明。

<規模>不明。 <重複関係>上面に第4号焼土・炭化物集中区がのる。

<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。

<埋土>

1層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱 径3mm程度の炭化物粒を微量に含む。
<壁>基本層序Ⅲb層が壁となる。比較的急角度で掘込まれている。
<底>基本層序Ⅳ層が底となる。やや凹凸をともない、北側に傾斜する底となる。検出面からの深さは10cmをはかる。
<出土遺物>土器の出土総重量は17gである。細片であり、掲載基準を満たすものはない。
<時期>不明。

第81号土坑 (第29回)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-4区である。 <平面形>円形。
<規模>0.28×0.27m。 <重複関係>なし。
<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。
<埋土>

1層:10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強。
<壁>基本層序Ⅲb、Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。柱穴状を呈し、比較的急角度でほりこまれている。
<底>基本層序Ⅴ層が底となる。非常に狭い底面で、丸みをおびる。検出面からの深さは51cmをはかる。
<出土遺物>出土総重量は67gである。全体の59.7%にあたる40gを図示した。第43図201は、埋土出土の縄文土器体部破片である。
<時期>不明。

第82号土坑 (第29回)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-5、K-5区である。 <平面形>長楕円形。
<規模>0.40×0.27m。 <重複関係>なし。
<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。
<埋土>

1層:10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱。
2層:10YR4/6 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱。
<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ・Ⅴ層が壁となる。柱穴状を呈する。ほぼ垂直に掘込まれているが、西側の上部はゆるやかに立ち上がる張り出しがある。
<底>基本層序Ⅴ層が壁となる。北側に傾斜しているが、平坦な底が認められる。検出面からの深さは48cmをはかる。
<出土遺物>なし。
<時期>不明。

第83号土坑 (第29回)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-5区である。 <平面形>楕円形。
<規模>0.50×0.47m。 <重複関係>なし。
<検出面>表土直下、Ⅲb層中。 <掘込面>耕作による削平をうけている。
<埋土>

1層：10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中 径1cm程度の炭化物粒・ローム（基本層序V層起源）をやや多量に含む。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が壁となる。上部が浅く、中心部が深く掘込まれている。

<底>基本層序Ⅳ層が底となり、丸みをおびる。検出面からの深さは21cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は70gである。細片であり、掲載基準を満たすものはない。

<時期>不明。

第84号土坑（第30図）

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはF-21である。 <平面形>不整形。

<規模>0.22×0.21m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲa層直下、Ⅲb層上面。 <掘込面>Ⅲb層上面。

<埋土>

1層：10YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が壁となる。底との境界は不明瞭ではあるが、急角度で立ち上がる壁を有する。

<底>基本層序Ⅳ層が底となる。検出面からの深さは15cmをはかる。

<出土遺物>川土土器総重量は22gである。すべて掲載基準を満たさない。

<時期>不明。

第85号土坑（第30図）

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはF-21である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.27×0.25m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲa層直下、Ⅲb層上面。 <掘込面>Ⅲb層上面。

<埋土>

1層：7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや強。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が壁となる。ほぼ垂直に立ち上がる壁をもつ。

<底>基本層序Ⅳ層が底となり、明確な平坦面をもつ底が見られる。検出面からの深さは18cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第86号土坑（第30図）

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはF-21である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.30×0.26m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲa層直下、Ⅲb層上面。 <掘込面>Ⅲb層上面。

<埋土>

1層：10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや弱。

<壁>基本層序Ⅲb・Ⅳ層が壁となる。ほぼ垂直に近い角度で立ち上がる。北西側には土坑上面に階段状の張り出しがある。

<底>基本層序V層が底となる。明確な平坦面をもつ底である。検出面からの深さは22cmをはかる。

<出土遺物>出土総重量は26gである。細片であり掲載基準を満たすものはない。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第87号土坑 (第30図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。F-20区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.50×0.37m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲ a 層直下、Ⅲ b 層上面。 <掘込面>Ⅲ b 層上面。

<埋土>

1層:10YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が壁となる。南東側には浅い張り出しが見られるが、そのほかの壁は急角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅴ層が底となる。明確な平坦面をもつ底である。検出面からの深さは21cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第88号土坑 (第30図)

<位置>南側調査区北西部に位置する。グリッドはF-20区である。 <平面形>円形。

<規模>0.32×0.31m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲ a 層直下、Ⅲ b 層上面。 <掘込面>Ⅲ b 層上面。

<埋土>

1層:10YR4/4 褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲ b・Ⅳ層が壁となる。柱穴状を呈する。土坑上面ではやや緩やかにはなるものの、総じて急角度で立ち上がる。

<底>基本層序Ⅳ・Ⅴ層が壁となり、底部断面はやや丸みを帯びている。検出面からの深さは34cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

第89号土坑 (第30図)

<位置>北側調査区北西部に位置する。グリッドはF-20区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.28×0.22m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲ a 層直下、Ⅲ b 層上面。 <掘込面>Ⅲ b 層上面。

<埋土>

1層:10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまり中。

<壁>基本層序Ⅲ a・Ⅳ層が壁となる。ゆるやかに丸みを帯びながら立ち上がる。

<底>基本層序Ⅳ・Ⅴ層が底となり、丸みを帯びている。検出面からの深さは8cmをはかる。

<出土遺物>なし。

<時期>掘込面から縄文時代と考えられる。

[高瀬克範]

第3表 土坑一覽表(1)

遺構名	グリッド	平面形	規模	深さ	取込面	取込面	取込面	取込面
第1号土坑	M-23	楕円形	0.80×0.73m	18cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第2号土坑	M-23	楕円形	0.66×0.67m	21cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第3号土坑	M-23	長楕円形	0.62×0.78m	21cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第4号土坑	M-23	不整形円形	1.25×1.15m	25cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第5号土坑	M-25	不整形円形	0.22×0.19m	63cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第6号土坑	N-23	不整形円形	0.47×0.45m	5cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第7号土坑	M-21	不整形円形	0.88×0.83m	17cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第8号土坑	N-23	楕円形	1.75×1.30m	23cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第9号土坑	M-21	楕円形	1.05×0.93m	21cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第10号土坑	N-21	不整形円形	0.77×0.75m	31cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第11号土坑	B-20	円形	0.88×0.86cm	9cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第12号土坑	E-20	小整形楕円形	0.39×0.33m	32cm	Ⅱb層上面	なし	なし	なし
第13号土坑	J-9	円形	0.34×0.23m	13cm	Ⅱb層上面	なし	なし	なし
第14号土坑	J-10, K-10	円形	0.26×0.24m	21cm	市部跡で第24層上面	なし	なし	なし
第15号土坑	L-22	円形	0.33×0.50m	5cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第16号土坑	M-20	円形	0.32×0.30m	32cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第17号土坑	N-21	不整形円形	0.29×0.28m	13cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第18号土坑	N-21	円形	0.33×0.32m	24cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第19号土坑	E-20	不整形円形	0.29×0.28m	33cm	Ⅱb層上面	なし	なし	なし
第20号土坑	N-21	楕円形	0.34×0.29m	13cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第21号土坑	K-23	円形	0.63×0.44m	21cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第22号土坑	N-22	楕円形	0.50×0.46m	14cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第23号土坑	M-22	円形	0.73×0.71m	16cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第24号土坑	L-22	不整形楕円形	0.77×0.64m	14cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第25号土坑	D-21	不整形楕円形	1.50×1.30m	50cm	Ⅱa層上面	なし	なし	なし
第26号土坑	H-22	楕円形	0.36×0.32m	3cm	Ⅱa層中	なし	なし	なし
第27号土坑	D-21, D-22, K-21, H-22	楕円形	1.52×1.47m	15cm	Ⅱa層中	なし	なし	なし
第28号土坑	L-22	楕円形	0.42×0.30m	21cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第29号土坑	C-22	楕円形?	0.97×0.80m	62cm	耕作による削平を受けている	ヒト土器・下部2区間 (41.07g)、ヒト土器 ・土16層(6.86g)、不明1層(0.01g)	なし	なし
第30号土坑	C-22, C-23	不整形形	0.90×0.72m	14cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第31号土坑	C-22, C-23	不整形楕円形	0.55×0.32m	23cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第32号土坑	C-23	円形	0.32×0.31m	29cm	Ⅱa層上面	なし	なし	なし
第33号土坑	A-23	円形	0.25×0.24m	42cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第34号土坑	A-22	プランク調査区外に 延びるため不明	不明	34cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第35号土坑	E-20, E-21	不整形円形	2.55×1.92m	27cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第36号土坑	F-21	不整形円形	0.28×0.23cm	29cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第37号土坑	D-21	円形or楕円形	0.98×?m	15cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第38号土坑	D-21	円形or楕円形	0.21×?m	38cm	Ⅱb層上面	なし	なし	なし
第39号土坑	E-24	円形	0.25×0.24m	15cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第40号土坑	D-24, D-25	円形?	1.90×1.21m	37cm	Ⅱa層上面	なし	なし	なし
第41号土坑	D-24	楕円形	0.70×0.60m	17cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第42号土坑	D-24	不整形楕円形?	0.39×0.60m	14cm	第25号土坑に切られる	なし	なし	なし
第43号土坑	A-22	長楕円形?	不明	31cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第44号土坑	J-2	楕円形	0.37×0.46m	35cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし
第45号土坑	J-3	不整形円形	0.35×0.35m	27cm	耕作による削平を受けている	なし	なし	なし

第3表 土坑一覧表(2)

遺構名	グランド	平面形	縦 横	深さ	建造期	植物遺存	植物遺存
第46号土坑	J-2, J-3	楕円形	1.32×1.00m	43cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第47号土坑	J-2	楕円形	0.37×0.15m	13cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第48号土坑	J-2, J-3	円形	1.32×? m	3cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第49号土坑	J-5, K-5	楕円形	0.73×0.63m	25cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第50号土坑	J-5	円形	0.47×0.42m	9cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第51号土坑	J-3	楕円形?	?×0.70m	22cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第52号土坑	J-5	楕円形	0.45×0.32m	16cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第53号土坑	J-3	楕円形	0.60×0.43m	00cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第54号土坑	A-22, B-22	不整形楕円形	0.78×0.68m	5cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第55号土坑	A-22, B-22	不整形円形	0.63×0.63m	9cm	削b層中	なし	なし
第56号土坑	B-22	楕円形	0.66×0.38m	22cm	削a層中	なし	なし
第57号土坑	B-23	不整形形	0.62×0.73m	20cm	削a層中	なし	なし
第58号土坑	H-23	円形	0.34×0.32m	12cm	削a層上面	なし	なし
第59号土坑	B-23	楕円形	0.79×0.73m	14cm	削a層上面	なし	なし
第60号土坑	B-22	円形	0.60×0.60m	23cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第61号土坑	B-22	不整形円形	0.60×0.33m	15cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第62号土坑	B-22	楕円形	1.05×0.90m	17cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第63号土坑	B-23, C-23	楕円形	0.87×0.78m	27cm	削a層上面	なし	なし
第64号土坑	C-24, D-24	不整形形	(1.25)×0.90m	16cm	削b層上面	なし	なし
第65号土坑	C-24, D-24	楕円形	0.77×0.67m	18cm	削b層上面	なし	なし
第66号土坑	C-22, D-22	不整形円形	1.37×1.34m	27cm	削b層上面	なし	なし
第67号土坑	C-22	楕円形	0.35×0.29m	22cm	削b層上面	なし	なし
第68号土坑	C-22	不整形形	1.02×0.86m	20cm	削b層上面	なし	なし
第69号土坑	C-22	不整形円形	0.54×0.54m	50cm	削b層上面	なし	なし
第70号土坑	D-23	楕円形or円形	0.67×? m	25cm	削a層上面	なし	なし
第71号土坑	B-20	楕円形	0.89×0.31m	27cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第72号土坑	J-4	不整形楕円形	0.51×0.43m	36cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第73号土坑	J-4	不整形楕円形	0.33×0.28m	37cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第74号土坑	J-4, J-5	楕円形	0.60×0.30m	69cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第75号土坑	J-5	円形or楕円形	0.73×? m	90cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第76号土坑	J-7	楕円形	0.73×0.71m	38cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第77号土坑	J-4	不整形円形	0.22×0.20m	9cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第78号土坑	J-4	長楕円形	0.27×0.20m	40cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第79号土坑	J-1	円形	0.54×0.53m	42cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第80号土坑	J-1	プランが調査区外に延びるため不明	不明	10cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第81号土坑	J-1	円形	0.28×0.27cm	31cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第82号土坑	J-5, K-5	長楕円形	0.40×0.27m	08cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第83号土坑	J-5	楕円形	0.50×0.47m	21cm	耕作による削平を受けている	なし	なし
第84号土坑	F-21	不整形円形	0.22×0.21m	15cm	削b層上面	なし	なし
第85号土坑	F-21	楕円形	0.27×0.25m	18cm	削b層上面	なし	なし
第86号土坑	F-21	楕円形	0.30×0.26m	22cm	削b層上面	なし	なし
第87号土坑	F-20	楕円形	0.50×0.37m	21cm	削b層上面	なし	なし
第88号土坑	F-20	円形	0.32×0.31m	34cm	削b層上面	なし	なし
第89号土坑	F-20	楕円形	0.28×0.22m	8cm	削b層上面	なし	なし

第4節 焼土・炭化物集中区 (HE)

第1号焼土・炭化物集中区 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-3区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.29×0.21m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下。Ⅲb層中。

<層位>

1層:5YR4/6 赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや弱 径3cm程度の黒色土を多量に含む。

<出土遺物>人工遺物はなし。すべての焼土をサンプリングし水洗したが(2.5リットル)、動物遺体は出土しなかった。植物遺体はアカザ属の種子が1個出土した。

<時期>検出面から縄文時代と考えられる。

第2号焼土・炭化物集中区 (第29図)

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-4区である。

<平面形>西側半分は調査区外であるが、ほぼ円形と思われる。

<規模>0.85×?m。 <重複関係>なし。

<検出面>表土直下、IV層上面。

<層位>

1層:5YR3/6 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや強 径1cm程度の焼土粒・炭化物を多量に含む。

<出土遺物>出土土器総重量は7gであるが、すべて掲載基準を満たさない。石器は石鏃1点(1.4g)、剥片2点(41.0g)が出土し、石鏃を図示した。すべての焼土を水洗した結果(3.9リットル)、2個(0.10g)の部位・種不明骨片が出土した。植物遺体は、コナラ属1個が検出された。

<時期>検出面より縄文時代と考えられる。

第3号焼土・炭化物集中区 (第21図)

<位置>北側調査区中央部に位置する。グリッドはK-11区である。 <平面形>不整形円形。

<規模>0.44×0.36m。 <重複関係>南部捨て場1層上面にのる。

<検出面>表土直下、南部捨て場1層上面。

<層位>

1層:5YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 灰層。

2層:2.5YR3/6 暗赤褐色 砂質シルト 粘性強 しまり中 骨片を微量に含む 焼土層。

3層:10YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 上部に炭化物を多量に含む 焼土層。

<出土遺物>出土土器総重量は208gである。全体の35.1%にあたる73gを図示した。第45図9は、縄文土器口縁部破片である。

石器は、3点が出土した。石鏃1点(1.4g)、剥片2点(41.0g)のため石鏃のみを図示した(第172図4)。

すべての焼土を水洗した結果(4.2リットル)、3個(0.08g)の部位・種不明骨片が出土した。植物遺体は不明(同定不能)種子が1個出土している。

＜時期＞検出面から、縄文時代の捨て場が形成された後に位置づけられる。したがって、確実にいえるのは縄文中期以降ということだけである。しかし、おそらく第9号竈穴住居跡の近隣であり、同様の第7号焼土・炭化物集中区が確実に平安期であることから、平安期の可能性が高いと考えられる。

第4号焼土・炭化物集中区（第31図）

＜位置＞南側調査区南西部に位置する。グリッドはD-25、E-25区である。＜平面形＞畚形。

＜規模＞0.79×0.57m。＜重複関係＞なし。

＜検出面＞Ⅲa層中。

＜層位＞

1層：30YR2/3 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5mm程度の焼土粒および炭化物を多量に含む。

2層：2.5YR5/8 明赤褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや強 焼土層。

3層：2.5YR2/2 極暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 焼土層底面 径1cm程度の焼土粒を多量に含む。

＜出土遺物＞出土土器総重量は64gであるが、掲載基準を満たすものはなかった。すべての焼土を洗浄した結果（8.8リットル）、1個（0.13g）の部位・種不明骨片が出土した。植物遺体はヒエ属が1個、コナラ属が50個出土した。

＜時期＞検出面から判断して縄文時代に属するものと思われる。

第5号焼土・炭化物集中区（第21図）

＜位置＞北側調査区中央部に位置する。グリッドはL-12区である。＜平面形＞不整形。

＜規模＞1.04×0.68m。＜重複関係＞なし。

＜検出面＞表上直下、南部捨て場3d層上面。

＜層位＞非現地性と考えられる焼土粒を含む焼土集中区である。焼土層は3層に大別される。

1層：5YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径5mm程度の焼土粒を多量に含む。

2層：5YR3/6 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径3cm程度の焼土粒を多量に含む。

3層：7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまりやや弱 径5mm程度の焼土粒を微量に含む。

＜出土遺物＞出土土器総重量は5.362gである。総数の43.3%にあたる2.326gを掲載した。第45図1～5は縄文土器口縁部破片、6～8、10～23、第46図1～6は縄文土器体部破片である。第46図7～9は、縄文土器底部破片である。

石器は2点（26.1g）出土したが、いずれも剥片のため非掲載である。

すべての焼土土壌を水洗した結果（9.1リットル）、イノシシ種子骨が1個（0.11g）が出土したほか、部位・種不明骨片が77個（7.69g）出土した。植物遺体は、イネ1個、アサ1個、コナラ属2個が出土した。

＜時期＞検出面は表上直下で、なおかつ捨て場の上面ということから、縄文中期以降と判断される。出土したイネの年代測定結果より平安期に位置づけるのが妥当であり、隣接する第9号竈穴住居跡に近い時期の所産と考えることができる。

第5節 埋設土器

第1号埋設土器 (第31図)

<位置>南朝調査区南西部に位置する。グリッドはC-25区である。 <平面形>楕円形。

<規模>0.40×0.33m。 <重複関係>なし。

<検出面>Ⅲ a層上面。 <掘込面>Ⅱ b層直下、Ⅲ a層上面。

<埋土>1～2の2層に大別される。

1層：調査時のミスにより記録を行わなかった。

2層：10YR3/3 黒褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中。

<壁>微妙な凹凸を呈しながら、ほぼ斜めに立ち上がる。

<底>土器の底部の部分のみ堀込まれ、底部の形態が断面に明確にあらわれている。

<出土遺物>出土総重量は土器1個体(700g)である。総数の100.0%にあたる700gを掲載した。第47図6は、縄文土器底部破片である。

<時期>検出面からは縄文時代～古代に位置づけられるが、埋設された土器と遺物の性格から縄文時代と判断される。

第6節 集石遺構

第1号集石遺構 (第31図)

<位置>南朝調査区南西部に位置する。グリッドはC-25区である。

<規模>0.90×0.70m。 <検出面>Ⅱ層中。

<出土遺物>出土土器総重量は1,815gである。全体の4.0%にあたる73gを掲載した。第47図1は土師器口縁部破片、5は体部破片である。

石器は4点出土した。磨石1点(545.0g)を図示し、剥片3点(21.0g)を非掲載とした。

このほか、鉄滓が2個(334.9g)出土した。

<時期>検出面から判断して縄文時代よりは新しい。本遺跡ではその時期の遺構は古代のものしかないことや鉄滓が出土していることを考えると、本遺構も古代に属する可能性が高い。

第2号集石遺構 (第29図)

<位置>グリッドはJ-5区である。

<規模>1.50×1.20m。 <検出面>表土直下、Ⅲ b層中。

<焼土>配石の下部に焼土が検出された。

1層：7.5YR3/4 暗褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 灰層。

2層：2.5Y4/8 赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 焼土層。

3層：5Y3/6 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 燃焼底面。

<出土遺物>出土土器総重量は535gである。総数の32.0%にあたる171gを掲載した。第47図2は土師器体部破片、3・4は縄文土器体部破片である。

配石下に確認された焼土をすべてサンプリングし、水洗した(8リットル)。その結果、部位・種不明骨片

が7個(0.48g)出土した。植物遺体は不明(形状残存)種子が1個出土した。

<時期>検出面から縄文時代と考えられる。

[高瀬克範]

第4表 焼土・炭化物集中区一覧表

遺構名	グリッド	平面形	規模	検出層	植物遺体	植物遺作
第1号焼土・炭化物集中区	J-3	楕円形	0.29×0.21m	Ⅱb層中		アカヤシ1個
第2号焼土・炭化物集中区	J-4	円形?	0.85×?m	Ⅱ層上面	不明骨2個(0.10g)	コナラ1個
第3号焼土・炭化物集中区	K-11	不整形門形	0.44×0.36m	南端部で焼1層上面	不明骨3個(0.08g)	不明種子1個
第4号焼土・炭化物集中区	D-23, E-23	楕圓形	0.79×0.57m	Ⅱa層中	不明骨1個(0.13g)	ヒメ楸1個、コナラ1個50個
第5号焼土・炭化物集中区	L-12	不整形	1.04×0.68m	南端部で焼3d層上面	イノシシ骨1個(0.11g), 不明骨77個(7.69g)	イネ1個、アヤ1個、コナラ 2個
第1号焼土層	C-25	楕円形	0.40×0.33m	Ⅱa層上面		
第1号灰石遺構	C-25	—	0.90×0.70	Ⅱ層中		
第2号灰石遺構	J-5	—	1.50×1.20m	Ⅱb層中	不明骨7個(0.48g)	不明(形状残存)種子1個

第7節 捨て場

北部捨て場

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはK-1、K-2、L-1、L-2、L-3、L-4区である。

<規模>調査区内の面積は約20㎡、厚さは平均で20cm程度であるが、北側調査区の東および北側にさらに延びている。

<堆積状況>人為的な堆積で1・2層に大別される。大別の根拠は、2層が相対的に暗い土色を呈する点にある。

1層：10YR4/3 におい黄褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや強 径5mm程度の焼土粒・炭化物粒を少量含む。L-2区にのみ分布する。

2層：7.5YR4/3 褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり中 径5mm程度の焼土粒・炭化物粒を少量含む。L-2、L-3、L-4区に分布する。

<出土遺物>

a. 土器（第48図）

出土総重量は2,950gである。総量の18.3%にあたる541gを図示した。

第48図1は、口縁部に幅の広い文様帯をもつ、円筒形の土器である。体部には多軸絡条体の圧痕文が見られる。第48図2・3は、口縁部に縄の断面状痕文を有する深鉢である。地紋には結節縄文と単軸絡条体が見られている。

b. 石器（第192図）

5点出土しており、1層ではスクレイパー1点、剥片4点が出土した。第192図3は1層より出土したスクレイパーである。2層からは剥片1点のみが出土した。

c. 動・植物遺体

土壌の水洗は行わなかった。動植物遺体の出土はなかった。

<時期>出土遺物から、縄文時代前～中期に位置づけられる。南部捨て場と近接した時期に形成されたと考えられるが、明確な時間的關係は定かではない。

南部捨て場

<位置>北側調査区北部に位置する。グリッドはJ-7、J-8、J-9、J-10、J-11、J-12、J-13、K-8、K-9、K-10、K-11、K-12、L-7、L-8、L-9、L-10、L-11区である。

<規模>調査区内の面積は約138㎡、厚さは平均で約35cmであるが、調査区外の東・西側に延びる（第5表）。

<堆積状況>

すべて人為的な堆積で、1～4層に大別される。大別の根拠は、もっとも土壌化がすすんだ1層、土色がやや暗く焼土粒と骨片を多量に含む2層、土色がやや明るく焼土粒と炭化物を多量に含む3層、中微火山灰の下位で炭化物を多量に含む4層である。2層はさらにa～bの2層に、3層はa～cの5層に細分される。

1層：7.5YR2/3 極暗赤褐色 砂質シルト 粘性弱 しまりやや弱 径2mm程度の焼土粒を微量に含む。K-8、K-9、L-8、L-9区に分布する。

2 a 層: 5YR3/2 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 径2mm～3cm程度の焼土粒および径1cm程度の炭化物、骨片を多量に含む。K-8、K-9、L-8、L-9区に分布する。

2 b 層: 7.5YR3/3 暗褐色 砂質シルト 粘性弱 しまり弱 径5mm程度の焼土粒・炭化物および骨片をやや多量に含む。J-8、J-9、K-8、K-9、K-10、L-8、L-9、L-10区に分布する。

3 a 層: 5YR3/6 暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径1cm程度の焼土粒・炭化物、径5cm程度のローム（基本層序V層起源）を多量に含む。J-8、K-8、K-9、L-8、L-9区に分布する。

3 b 層: 7.5YR3/2 黒褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり中 径1cm程度の炭化物、径5mm程度の焼土粒をやや多量に含む。J-8、J-9、J-10、J-11、K-8、K-9、K-10、K-11、L-9、L-10、L-11区に分布する。

3 c 層: 7.5YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまり弱 径2cm程度の炭化物・焼土粒および骨片をきわめて多量に含む。J-8、J-9、K-8、K-9、L-9区に分布する。

3 d 層: 2.5YR3/3 暗赤褐色 砂質シルト 粘性中 しまり中 径2cm程度の炭化物・焼土粒をきわめて多量に含む。J-7、J-8、J-9、J-10、K-8、K-9、K-10、L-9、L-10区に分布する。

3 e 層: 5YR4/6 にぶい赤褐色 砂質シルト 粘性やや強 しまりやや強 径2cm程度の炭化物・焼土粒をきわめて多量に含む。J-7、J-8、J-9、J-10、J-11、J-12、J-13、K-7、K-8、K-9、K-10、K-11、K-12、L-7、L-8、L-10、L-11区に分布する。

4 層: 2.5YR3/4 暗赤褐色 砂質シルト 粘性やや弱 しまりやや弱 径2mm程度の炭化物・焼土粒をやや多量に含む。J-8、K-8区に分布する。

中瀬火山灰下位の4層および3 e、3 d層は、より新しい時期の層準と比べると東側へは分布しておらず、調査区外のより西部に分布の中心があるものと考えられる。また、4・3 e・3 d層はK-10区およびK-12区付近でもっとも東に達しており、その中間のK-11区付近では浅い窪み状となっている。3 c層以降の層準はこの窪みから集中的に形成されており、当時の捨て場にたいする社会的規制あるいは生活物資や上などの廃棄方向が時期によってまったく同じであったわけではないと考えられる。

<出土遺物>

a. 土器（第48～162図）

出土総重量は1,631,121gである。総量の24.4%にあたる398,565gを掲載した。

【1層】

第48図4～12は、口縁部に幅の狭い文様帯を持つバケツ形の上器である。4の貼付は剥落している。いずれも貼付上にキザミもしくは刺突文を有する。第48図13～15、第49図1～8は口唇部キザミ以外に文様要素を持たない土器群であり、口縁部がややくびれるものもあるが（第48図14、第49図1）、単純な器形を呈する。第49図9～18は底部破片である。

【2 a 層】

第50図1・2・4・8～9、第51図2～5・7～10は、口縁部に幅のせまい無文帯もしくは文様帯を設け、その直下を1条または2条の粘土貼付帯によって区切る深鉢である。貼付帯状には指やヘラによる刺突・キザミを有するものも多い。文様帯には重連弧文（第50図1・4）が描かれている。第50図5・6・7、第51図16にはより発達した口縁部文様帯が見られ、キザミや貼付、細側面圧痕などによる文様描出がみられる。第51図1には口縁部端部に接する横位の貼付が見られる。第51図11～15・17、第52～56図1～8は口縁部に突起などがみられるものがあるものの、基本的に地紋のみを有しているものである。第56図9～21および第57

図は、すべて底部破片である。

【2 b層】

第58図1・5、第60図1・4・5はキャリバー形の粗型と思われる上器である。第58図2・6・7、第59図1・5・7のように金魚鉢型の組列も見られる。11縁部に幅狭の無文帯もしくは文様帯を設け、その直下を貼付によって区切りバケツ形の組列も、第58図4・9、第59図2、第61図13~22、第62図2~7、第63図1~5・8・9にみるように確実に存在している。このほか、第58図3・8、第60図2・11・12のように口縁部に開きがやや弱いものもあるがラッパ型と判断されるもの、第61図1~6のようにバケツ形に属する可能性が高いが文様帯の幅がやや広いものなどがある。第59図6、第60図7・11など縄の側面瓦直を11縁に連続的に施したり、文様帯内に配するものは円筒上層式かそれにつよく影響を受けたものと考えられる。

第62図8~15、第64~74図1~7は口唇部にキザミや突起が見られるものがあるものの、外面には無文か地紋だけがみられる粗製の一群である。第74図8~30、第75~77図はすべて底部破片である。

【3 a層】

第78図5のようにキャリバー形の粗型と考えられるものも認められるが、多くはバケツ形の組列に属するものと考えられる。第78図1~4・6・7、第79図1~3・5・6、第80図2~4・6~9・12・15、第81図1・2にみるように、11縁部に幅狭の文様帯もしくは無文帯を設け、その直下を太い貼付帯で区切るものが多い。第78図7にはきわめて精緻な細めの貼付と押型によって文様が写され、胴部の地紋も整然とした筋条体瓦直文が採用されており、焼成も良い。第80図1は他の資料に比して器壁が薄く成形されており、平坦で細い貼付文とその上面に細かなキザミが見られる点で特異である。それ以外は、波状・渦巻状の貼付が付される場合でも、非常に太い粘土紐が用いられているのが一般的といえる（第80図5・10・14）。

第81図4~13、第82~95図1~6は、11唇部に突起やキザミがみられる場合もあるが、器壁外面は基本的に地紋もしくは無文の粗製の一群である。第95図7~19、第96・97図はすべて底部破片である。

【3 b層】

第98図2・6・7・10には波状・渦巻状の貼付がみられる。6は3 a層出土の第80図5と同一個体であり、7もその可能性がある。このほか文様のあるものは、第98図1・3・4・8・9のようなバケツ形の組列のものであり、より上位の層準に比して文様を持つ資料自体が少ないといえる。第98図11~16、第99~108図1~8は、11唇部に突起やキザミがみられる場合もあるが、器壁外面は基本的に地紋もしくは無文の粗製の一群である。第108図9~29、第109図はすべて底部破片である。

【3 c層】

3 b層同様文様をもつものが比較的少ない。第111図12のようなキャリバー形の粗型となるもののほかは、第110図1・2、4~6、第111図7・10・11のように11縁部に幅狭の無文帯を設けるバケツ形の組列が大多数を占めている。第110図3のようなバケツ形の変型としての内傾型もみられる。

第111図1~5・8~9、第112~124図1~3は、11唇部に突起やキザミがみられる場合もあるが、器壁外面は基本的に地紋もしくは無文の粗製の一群である。第124図3~24、第125図はすべて底部破片である。

【3 d層】

3 b・3 c層同様、文様を有するものの比率が比較的低い。幅狭の文様帯と太い貼付による文様帯区画によって特徴づけられる一群には、第126図1~4・8、第127図1、第130図5が該当する。このほか、同様の文様構成するものの11唇部が内傾する内傾型（第126図2）、バケツ形の中でも11縁部にやや幅の広い文様帯を設ける円筒上層式もしくはその影響を受けたものと考えられる（第126図6・9・10・13、第127図4）。

口縁部が大きく開くラッパ型(第127図9~11)、縦位の貼付もしくは縄側面圧痕のみを有するもの(第126図5、第129図1)がある。

第126図15・17、第127図2・3、5~8、第128図1・3~15、第129図2~9、第130図1~4、第131~140図1~4は、口唇部に突起やキザミがみられる場合もあるが、器壁外面は基本的に地紋もしくは無文の粗製の一群である。第140図5~29および141図はすべて底部破片である。

【3e層】

3b~3d層とはことなり、文様を有する土器の比率が比較的高い。第142図1・3・4、第144図2・13・17のような幅状の無文帯と太い貼付帯を有するものもみられるが、もっとも多いのはそれよりも幅の狭い文様帯を有し、縄の側面圧痕・沈線を中心とする文様要素で施紋をおこなう一群である(第142図2・5~9、第143図3~5・7、第144図1・4・5・9・10・15・16)。これらの胎土には多量に繊維が混入されているものが多い。

第145~160図1~4は、第146図18・19をのぞけば、口唇部に突起やキザミがみられる場合もあるが、器壁外面は基本的に地紋もしくは無文の粗製の一群である。第160図7~23、第161・162図1~20はすべて底部破片である。

【4層】

外面に地紋を有するもののみが出土している(第162図21)。

【擬口縁資料】

擬口縁資料のすべてが南部捨て場から出土しているわけではないが、多くがここから出土しているため本節で触れておく。出土の内訳は、土坑1点、南部捨て場14点、遺構外2点である。接合部の内訳は、断面カマボコ状接合7点、外傾接合10点と外傾接合がやや多い。しかし、細片のため断定できないが、たとえば外傾接合を示す第171図20・21は同一個体の可能性があり、擬口縁として割れやすい特定の個体が集中している可能性もある。このため、出土資料総体から見るときわめて低い擬口縁発生率から成形技術の中で外傾接合が主であったと判断するわけにはゆかないだろう。

b. 石器

【1層】

剥片石器には、石鏃2点(第175図2、第177図16)、ポイント1点(第179図3)、石匙8点(第182図8、第183図4・5、第185図4層、第186図5、第187図5、第189図1・2)、スクレイパー1点(第192図4)がある。このほか剥片が52点、二次加工ある剥片6点、使用痕ある剥片4点が出土している。

礫石器には、磨製石斧2点(第208図2・4)、磨石2点(第217図1・2)、カッオブシ形石器1点(第223図2)がある。

【2a層】

剥片石器には、石鏃10点(第175図6、第176図1・7・9・20・22・24、第178図9・19・20)、ポイント2点(第179図12、第180図1)、石匙14点(第181図10、第182図10、第183図6・9、第184図6・7、第185図1・3・8、第187図4、第188図1・5、第190図1、第191図4)、石錐2点(第180図5・6)、スクレイパー11点(第192図5~7、第193図1~6、第194図3、第195図5)、石核6点(第201図2、第202図1~4、第203図1)がある。このほか剥片が195点、二次加工ある剥片が15点、使用痕ある剥片13点が出土している。

礫石器には、磨製石斧3点(第208図3・5・6)、敲石3点(第212図1～3)、磨石1点(第217図3)、軽石1点がある。

【2b層】

剥片石器には、石鏃29点(第175図3・5・7・8・10・11・13・14・16・17・19、第176図3・4・6・10・13・21・23、第177図3・6・11・13・15・17、第178図5・15・22、第179図4・7・8)、ポイント1点(第179図14)、石匙14点(第181図1・3・6、第182図1・4・7、第185図5、第187図1・3・7・8、第189図4、第191図6・9)、スクレイパー12点(第193図7・8、第194図1・2・4～7、第195図1～4)、石核が2点(第203図3、第204図1)ある。このほか剥片が169点、二次加工ある剥片29点、使用痕ある剥片5点が出土している。

礫石器には、磨製石斧3点(第208図7・8・9)、敲石1点(第212図4)、磨石2点(第218図1・2)、不明礫石器1点(第224図17)がある。

【3a層】

剥片石器には、石鏃8点(第175図9、第176図12、第177図2・7・14、第178図2・4・6、第179図1)、ポイント1点(第180図2)、石匙7点(第180図8、第182図3、第183図7、第185図7、第188図2、第190図4、第191図5)、スクレイパー8点(第195図6、第196図1～3・5～8)、石核1点(第204図2)がある。

このほか剥片が142点、二次加工ある剥片14点、使用痕ある剥片11点が出土している。

礫石器には、磨製石斧2点(第209図1・2)、凹石2点(第222図2・4)、軽石3点がある。

【3b層】

剥片石器には、石鏃8点(第175図15、第177図2・8・18、第178図16、第179図6・10・13)、ポイント1点(第179図9)、石匙2点(第185図6、186図6)、スクレイパー2点(第197図1・2)、石核2点(第204図4・5)がある。

このほか剥片が39点、二次加工ある剥片7点、使用痕ある剥片1点が出土している。

礫石器には、磨製石斧2点(第209図3・4)、軽石2点がある。

【3c層】

剥片石器には、石鏃12点(第176図2・5・16、第177図10・12、第178図1・7・11・12・13・17、第179図5)、石匙8点(第181図4、第183図2、第184図2、第186図1・4、第188図6、第189図3、第190図2)、スクレイパー6点(第197図3～5、第198図1～3)、石核3点(第205図1～3)がある。

このほか剥片が54点、二次加工ある剥片4点、使用痕ある剥片2点が出土している。

礫石器には、磨製石斧1点(第209図5)、敲石2点(第213図1、第214図5)、磨石3点(第219図1～3)、軽石3点がある。

【3d層】

剥片石器には、石鏃11点(第175図4、第176図15・18、第177図4・9・19、第178図8・14・18・24、第179図2)、石匙10点(第181図2・11、第182図2・9、第184図10、第188図3・4、第191図3・7・8)、スクレイパー8点(第196図4、第198図4～7、第199図1～3)がある。

このほか剥片が46点、二次加工ある剥片5点、使用痕ある剥片8点が出土している。

礫石器には、磨製石斧1点(第209図6)、敲石2点(第213図2・3)、磨石3点(第220図1～3)がある。

【3e層】

剥片石器には、石鏃18点（第175図1・12・18、第176図8・11・17・19、第177図1・5・20～23、第178図3・10・21・23、第179図11）、石匙24点（第180図9、第181図5・7・8・9・12・13、第182図5・6、第183図1・3・8、第184図1・3・4・5・8、第185図2、第186図2・3、第187図2、第190図3、第191図1・2）、石錐1点（第180図4）、スクレイパー5点（第199図4～7、第200図1）、異形石器（もしくは打製釣針）1点（第180図7）、石核4点（第205図4、第206図1～3）がある。

このほか剥片が115点、二次加工ある剥片16点、使用痕ある剥片10点が出土している。

礫石器には、磨製石斧3点（第209図7、第210図1・2）、戴石4点（第213図4、第214図1・3・4）、磨石3点（第220図4、第221図1・2）、凹石2点（第222図1・3）、カツオブシ形石器2点（第223図3・4）、軽石6点がある。

【4層】

剥片石器には、石鏃1点（第176図14）、石匙1点（第184図9）、石錐1点（第180図3）があるほか、剥片が3点出土している。

礫石器は出土していない。

c. 石製品

塊状耳飾が8点出土しているほか（第224図2～9）、環状の石製品も1点出土している（第224図11）。このほか有孔石製品・棒状石製品・不明石製品が6点ある（第224図13～18）。

d. 土製品

円形板状の粘土板の中心からやや偏った部分に焼成前穿孔している土製品（第225図5）、粘土板（第225図4）が出土した。

e. コハク

1層で2.82g、2b層で3.51g、3d層で0.31g、3e層で0.10gのコハク片が出土している（第16表）。

f. 動・植物遺体

1・2a・2b・3a・3b・3c・3d・3eの各層の土壌を15.0リットル採取し、水洗した。大別層位の3層からホホジロザメ・ネズミザメの一種の顎蓋が出土した。これらには被熱や加工の痕跡はみられない。そのほか、1層からニホンジカ、2a層からソウダガツオ属の1種の骨も出土している。植物遺体は検出されなかった。

<時期>出土遺物から縄文時代前期後葉～中期前葉に位置づけられる。基本層序Ⅲb層上位に形成されているが、基本層序Ⅲa層との層位的関係がとらえられる箇所はなかった。Ⅲa層からは縄文時代前期後葉～晩期までの幅広い時期の遺物が出土しており、南部捨て場の形成時期はⅢa層の堆積時間内におさまるものと考えられる。

【高瀬克範】

第5表 捨て場分布範囲一覧表

捨て場	グ											リ											フ										
	J-7	J-8	J-9	J-10	J-11	J-12	J-13	K-7	K-8	K-9	K-10	K-11	K-12	L-2	L-3	L-4	L-7	L-8	L-9	L-10	L-11												
捨北 場	1層														●																		
	2層														●	●	●																
南 部	1層								●	●								●	●														
	2a層								●	●								●	●														
	2b層		●	●					●	●			●					●	●		●												
	3a層		●						●	●								●	●														
捨 場	3b層		●	●	●	●			●	●		●						●	●		●												
	3c層		●	●					●	●								●	●														
	3d層	●	●	●	●				●	●		●						●	●		●												
	3e層	●	●	●	●		●	●		●	●		●					●	●		●												
4層		●						●												●													

第8節 遺構外の出土遺物

1. 土器

出土土器総重量は、243,861gである（表土をのぞく）。このうち、8.7%にあたる17,358gを図示した。

【II層】

第163図1はキャリバー形の器形を呈し、口縁部文様帯を貼付帯によって施文している。第163図2・4・7・8・10・11には縦位の貼付も見られ、9にはキザミも多用されている。第163図21は口縁部に幅狭の無文帯を設け、貼付で区切った後、貼付上に刺突を施している。第163図15・16には縄の側面瓦痕がみられるが、その他の資料は地紋のみがみられる。第164図1～8は底部破片である。

【III a層】

第164図10・12・13・14・16・17、第165図2・3・4・9・10・15・16のように貼付文が多用される土器が多い。それ以外には、口縁部文様帯に沈線文・縄側面瓦痕やキザミ目などを有するものもある（第164図9・10・13・18、第165図1・5・6・7）。第165図13・14、17～19、第166～167図1～21は素文の一群、また第167図22～26、第168図1～3は底部破片である。

【III b層】

第168図4は頸部に無文帯を設け、胴部上端に逆U字状の貼付を付したものである。貼付文を有するものとしてはこのほかに第168図5～9があるが、それ以外は素文の一群である（第168図10～17、第169・1701～8）。第170図9～11は底部破片である。

【III b 1層】

第170図12・13は口唇部にキザミを持つものもあるが、外面には地紋のみが施される素文の一群である。第170図14は波状口縁の頂部と考えられる口縁部破片であり、両側縁をなでつけたためらかな隆線による文様の描出が見られる。

【Ⅲ b 2 層】

第170図15～17、第171図1～3にみるように、雲文の一群のみがみとめられる。

2. 石器

【Ⅱ層】

石鏃は7点で、第172図10・11・14・15のように冪のない石鏃と、第172図21・22、第173図3のような冪のあるものがある。スクレイパーは2点で（第200図2・3）、このほか剥片18点、二次加工ある剥片2点、使用痕ある剥片が1点出土している。

【Ⅲ a 層】

石鏃は3点で、第172図5・18・19のように無冪である。石核は1点出土した（第207図1）。このほか、剥片18点、二次加工ある剥片7点、石炭1点がある。

【Ⅲ b 層】

石鏃は8点出土し、形態にはかなりのヴァリエーションがある（第172図6・7・9・12・13・16・17・20）。石匙は6点出土しており、第173図6・8・10、第174図1のような縦型と、第174図4・6のような横型がある。スクレイパーは2点出土した（第200図4・5）。このほか剥片35点、二次加工ある剥片4点、使用痕ある剥片1点がある。

【Ⅲ b 1 層】

剥片のみ3点が出土した。

【Ⅲ b 2 層】

石鏃2点（第172図8・20）、ポイント1点（第173図1）、石匙7点（第173図5・7・9・11・12、第174図3・5）が出土した。礫石器には磨石1点（第221図3）、敲石1点（第214図2）このほか、剥片4点、使用痕ある剥片1点がある。

3. 石製品

Ⅲ b 層より塊状耳飾が1点出土している（第224図1）。

4. 土製品

Ⅱ層より不明土製品が2点出土している（第224図1・3）。

5. その他の遺物

a. 鉄器

鉄製品はⅡ層より角釘1本、不明鉄製品1個が出土している（第226図1）。

b. 鉄滓

Ⅱ層より9個の鉄滓（計403.2g）が出土している。

第9節 表土出土の遺物

1. 土器

ここでは、耕作土出土・表採・試掘坑出土遺物をすべて表土出土としてあつかっている。掲載基準の関係から表土出土の土器については図示していないが、総重量は619,523 gである。

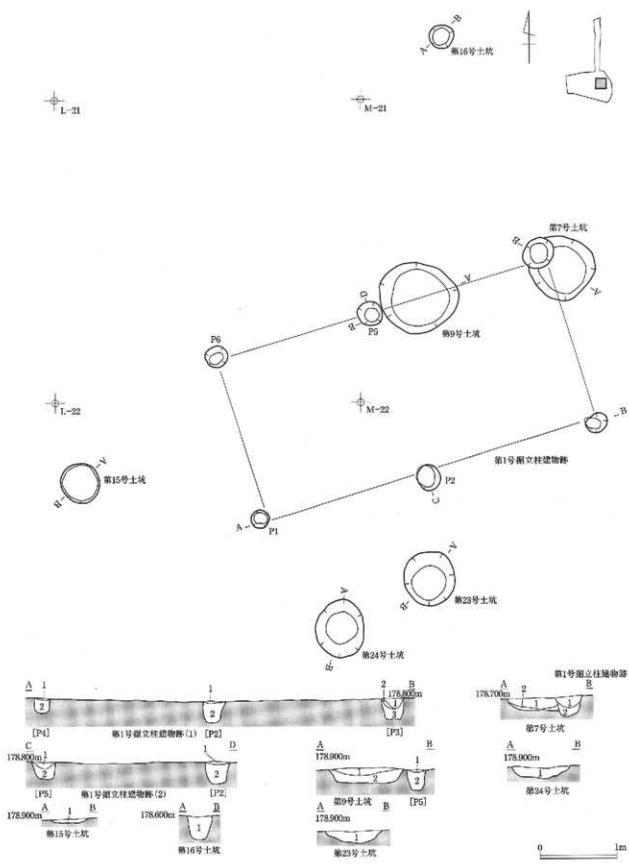
2. 石器

ここでは、耕作土出土・表採・試掘坑出土遺物をすべて表土出土としてあつかっている。掲載基準の関係から表土出土の石器については図示していないが、総点数は613点である。内訳は、石鏃49点、ポイント10点、石匙41点、石錐1点、石笥1点、スクレイパー36点、剥片308点、二次加工ある剥片39点、使用痕ある剥片25点、ピエス・エスキュ1点、石核16点、磨製石斧26点、敲石19点、凹石1点、石皿1点、磨石1点、砥石1点、石錘1点、軽石4点、不明礫石器1点である。

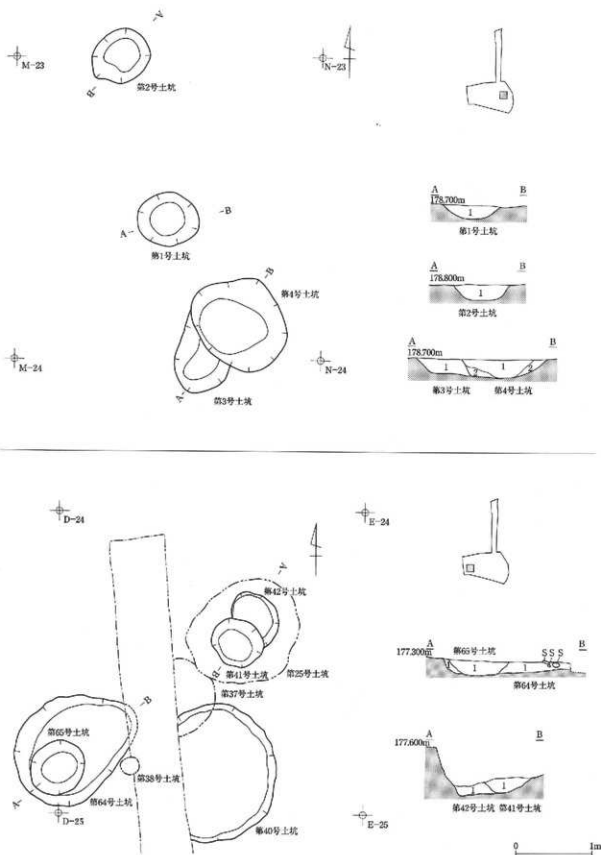
3. その他の遺物

球状耳飾1点（第224図1）、有孔石製品1点（第224図12）、土製品1点（第225図2）鉄製品5点、鉄滓2点、古寛永1点（第226図5）がある。

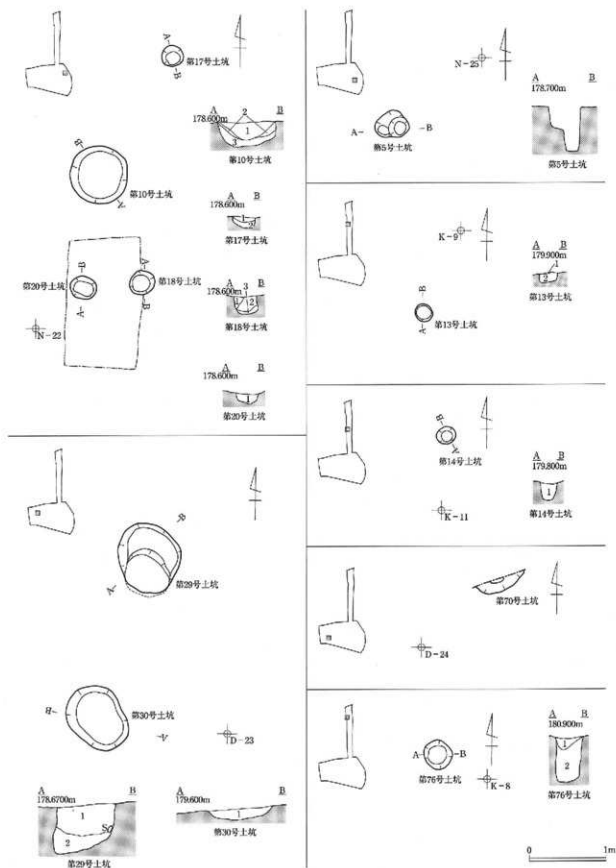
[高瀬克範]



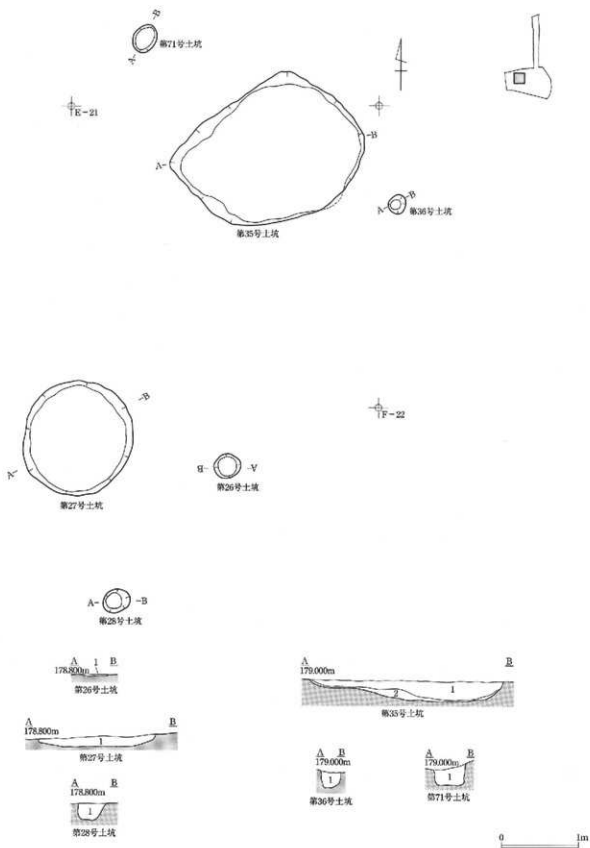
第24図 第1号掘立柱建物跡および第7・9・15・16・23・24号土坑の平面図・断面図



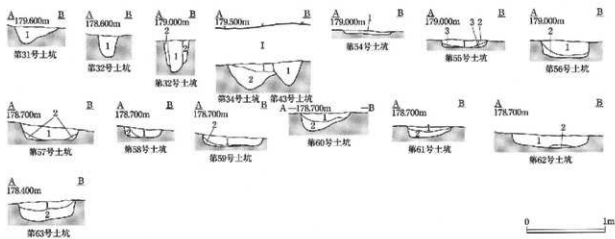
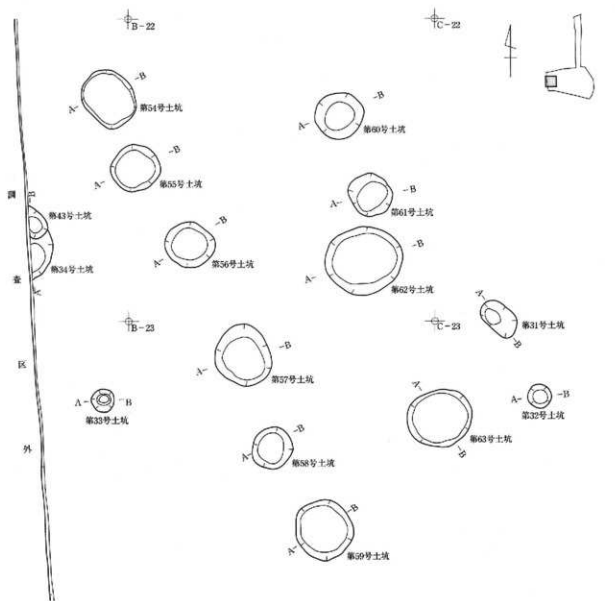
第25图 第1·2·3·4·37·40·41·42·61·64·65号土坑的平面图·断面图 (第37·40号土坑的断面图是第12图参照)



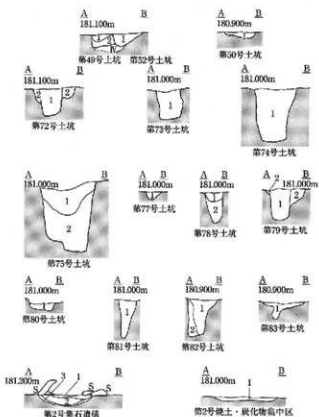
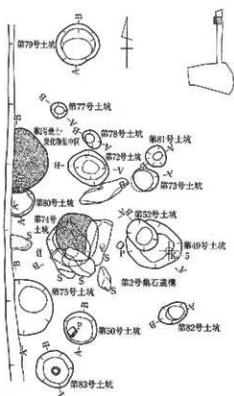
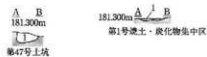
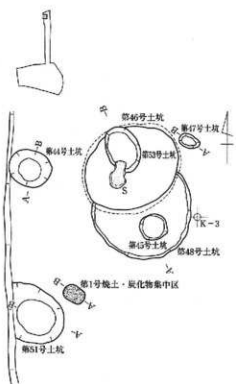
第26图 第5・10・13・14・17・18・20・29・30・70・76号土坑の平面図・断面図



第27図 第26・27・28・35・36・71号土坑の平面図・断面図

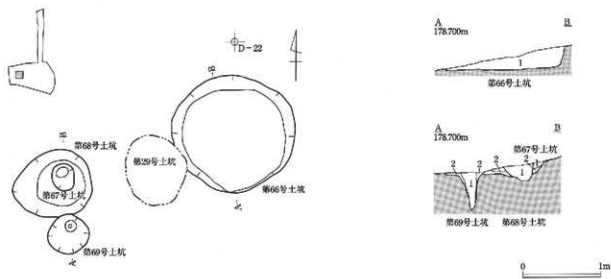
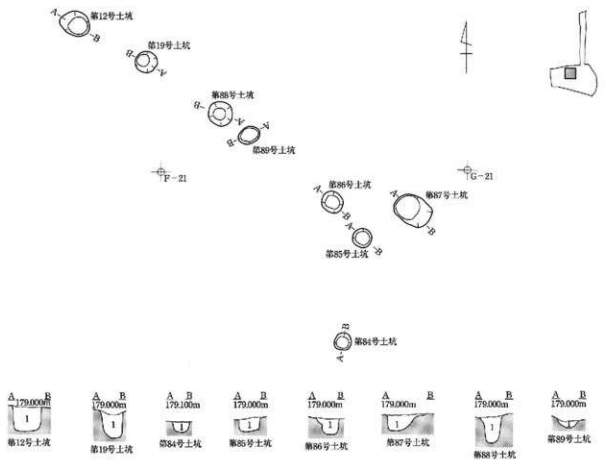


第28図 第32・33・34・43・54・55・56・57・58・59・60・61・62・63号土坑の平面図・断面図

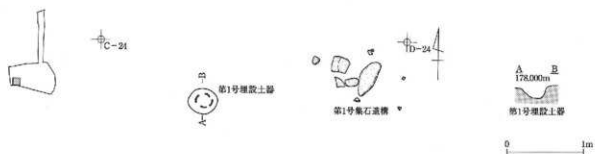
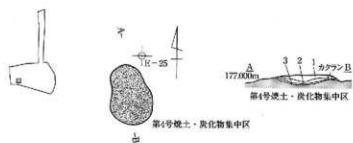


0 1m

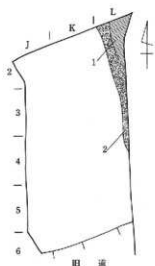
第29图 第1・2号焼土・炭化物集中区、第44・45・46・47・48・49・50・51・52・53・72・73・74・75・77・78・79・80・81・82・83号土坑 および第2号集石遺構の平面図・断面図



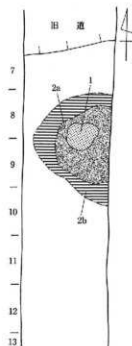
第30图 第19・66・68・69・84・85・86・87・88号土坑の平面图・断面图



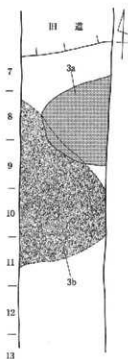
第31図 第4号焼土・炭化物集中区および第1号埋設土器の平面図・断面図



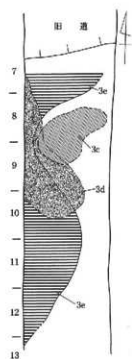
北部捨て場1・2層分布範囲



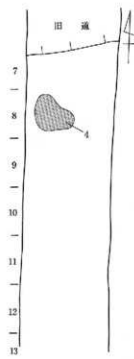
南部捨て場1・2a・2b層分布範囲



南部捨て場3a・3b層分布範囲



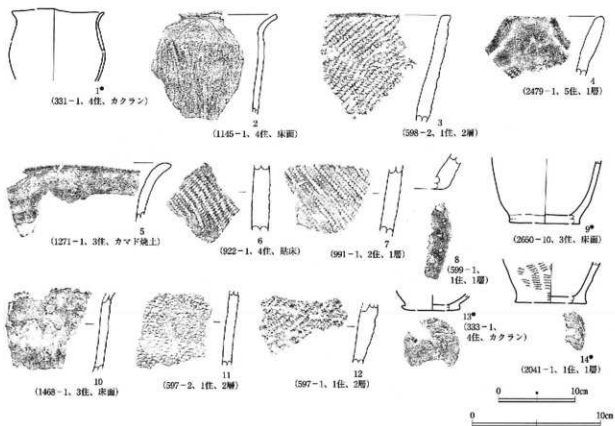
南部捨て場3c・3d・3e層分布範囲



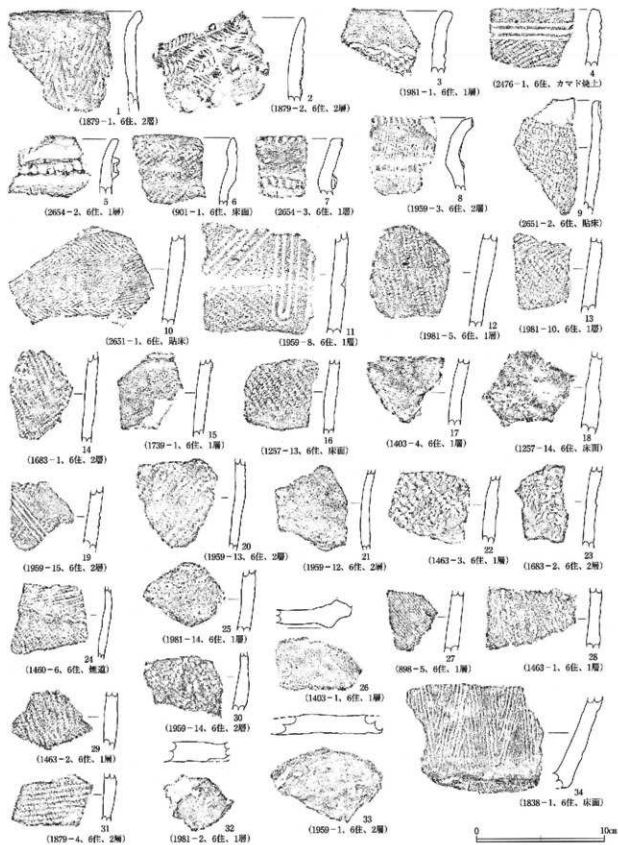
南部捨て場4層分布範囲

0 10m

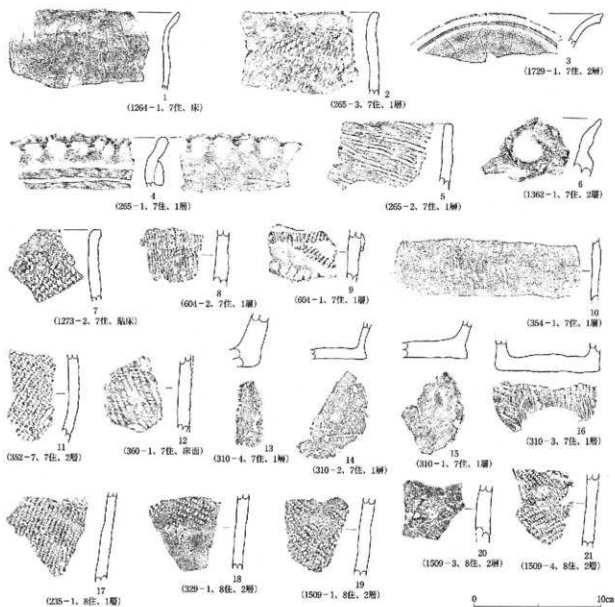
第32図 北部・南部捨て場における各層準の分布範囲



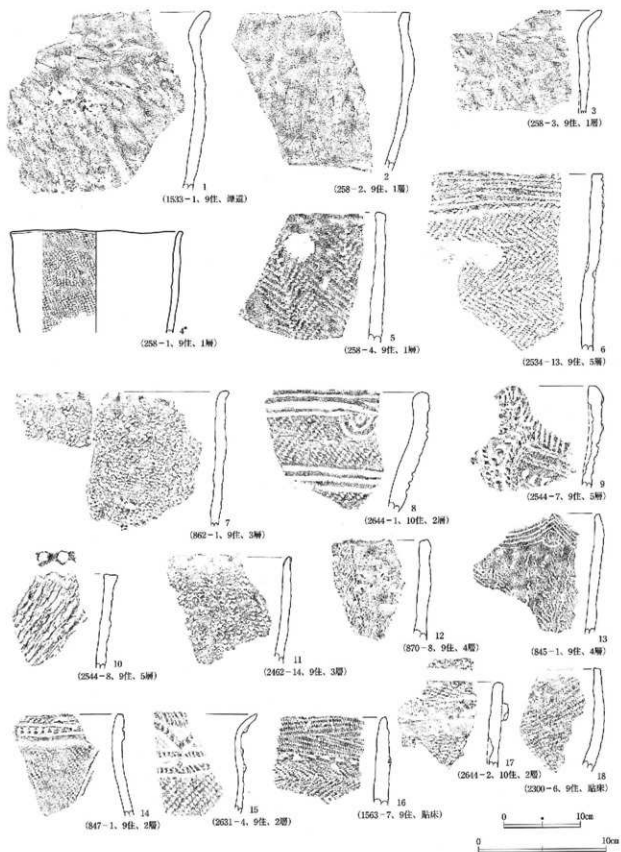
第33図 竪穴住居跡出土土器(1) (第1～4号竪穴住居跡)



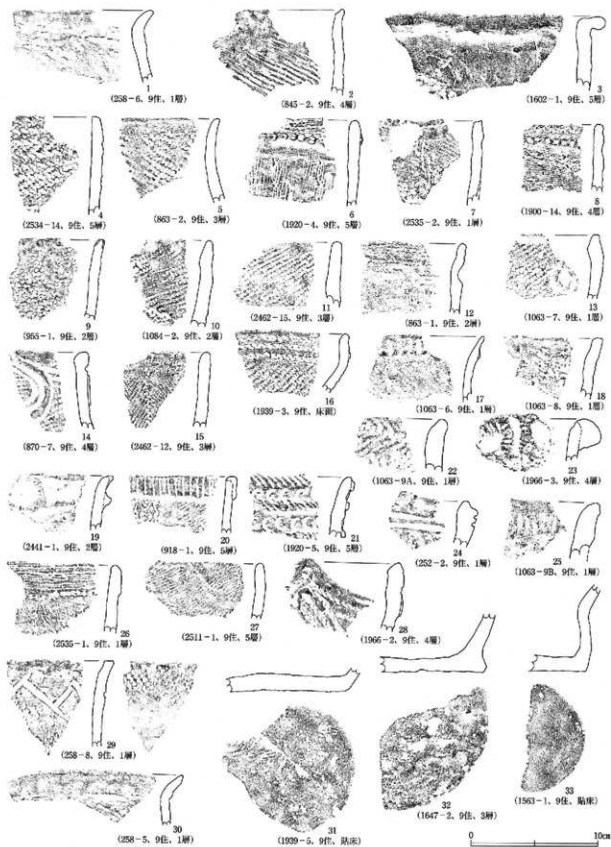
第34図 竪穴住居跡出土土器(2) (第6号竪穴住居跡)



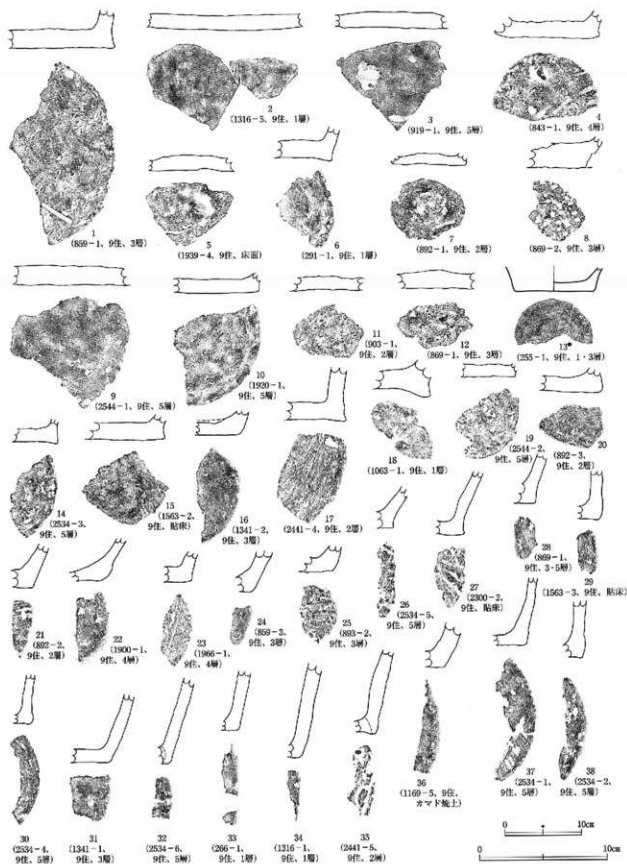
第35图 竖穴住居跡出土土器(3) (第7・8号竖穴住居跡)



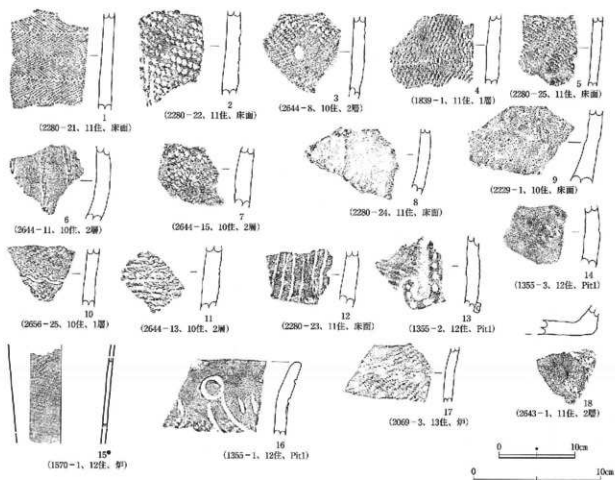
第36図 竪穴住居跡出土土器(4) (第9号竪穴住居跡(1))



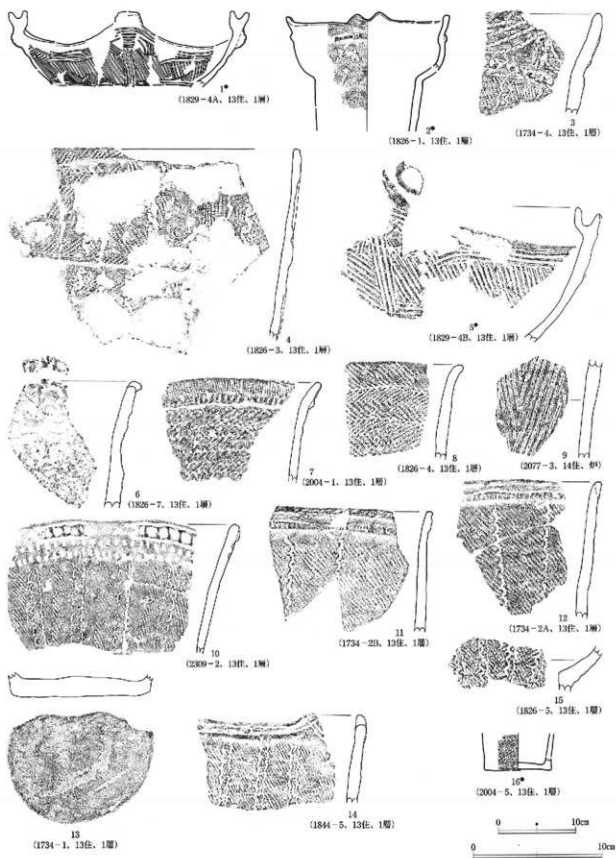
第37图 竖穴住居跡出土土器(第9号竖穴住居跡(2))



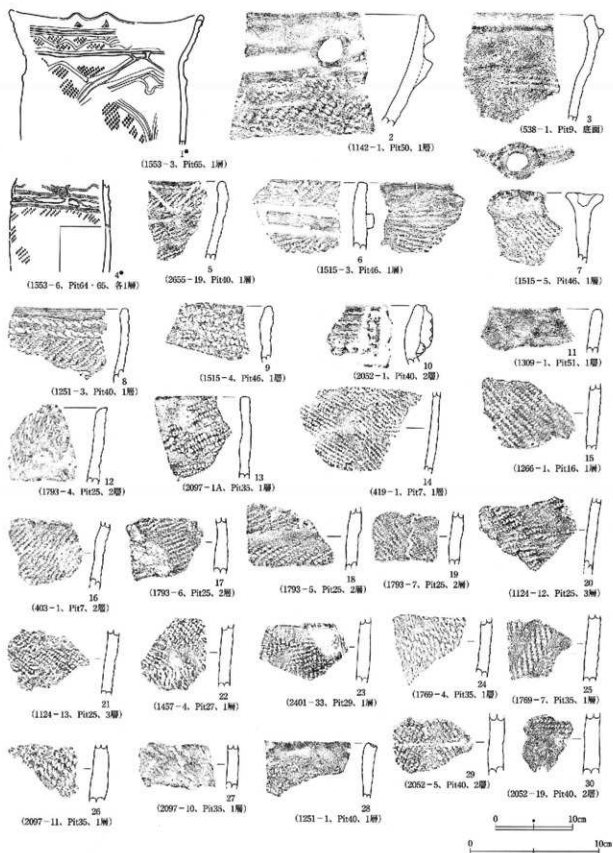
第38図 竪穴住居跡出土土器(6) (第9号竪穴住居跡(3))



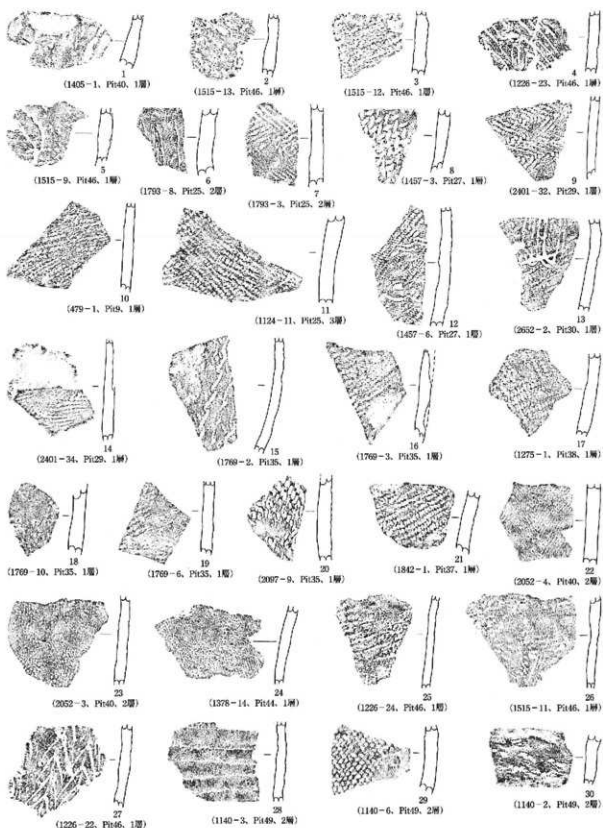
第39圖 竪穴住居跡出土土樣(7) (第10~13号竪穴住居跡)



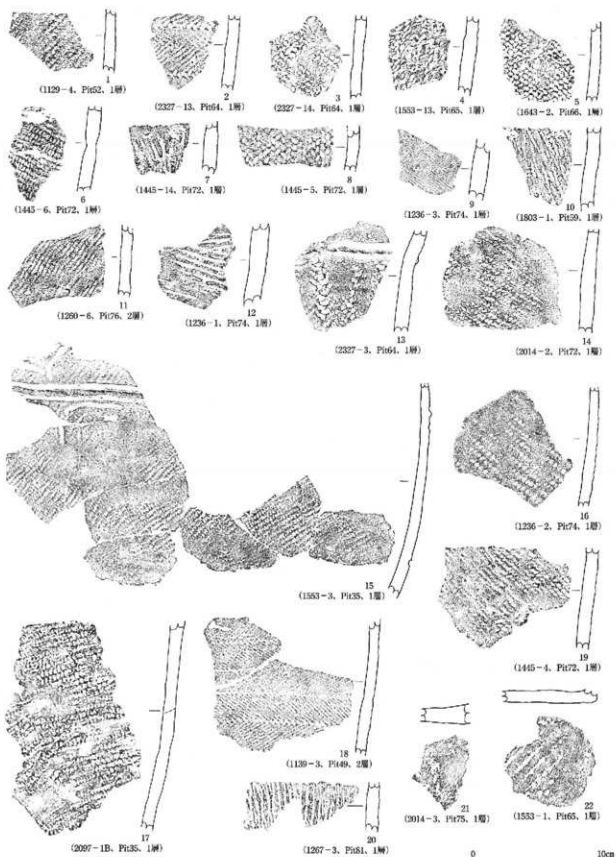
第40圖 竪穴住居跡出土土器(8) (第13・14号竪穴住居跡)



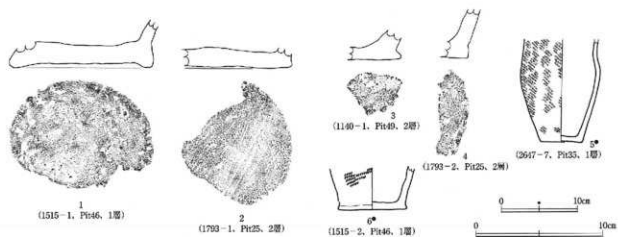
第41圖 土坑出土土器(1)



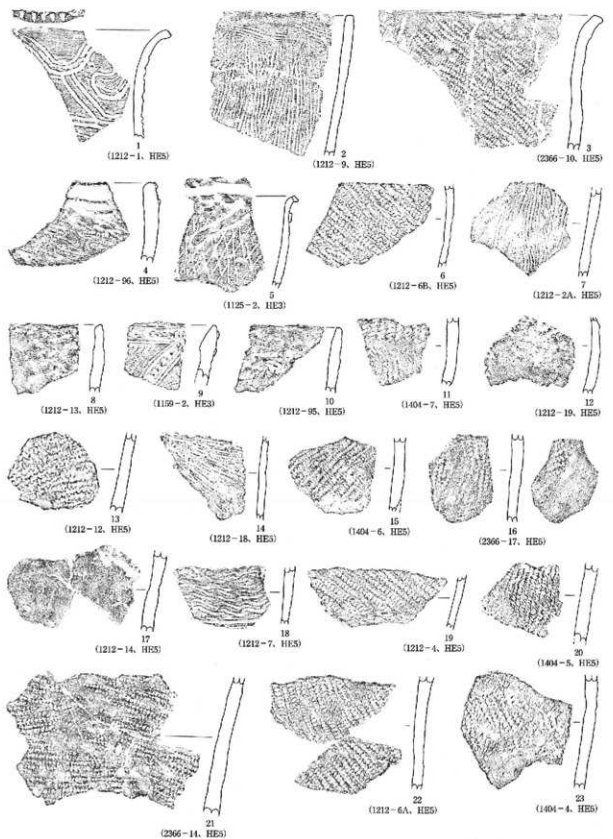
第42図 土坑出土土器(2)



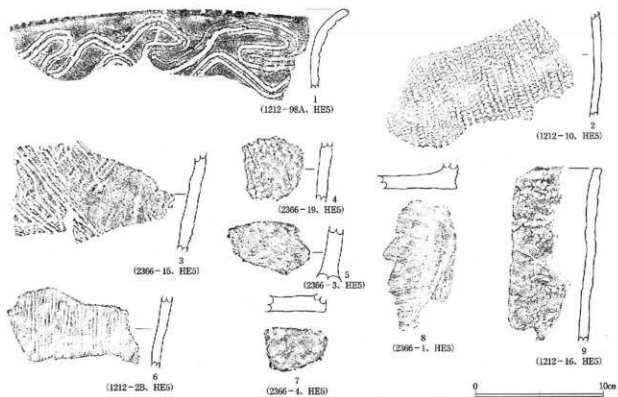
第43圖 土坑出土土器(3)



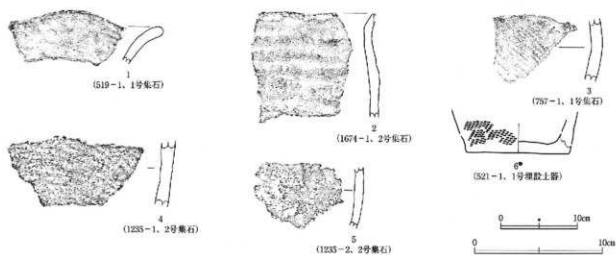
第44圖 土坑出土土器(4)



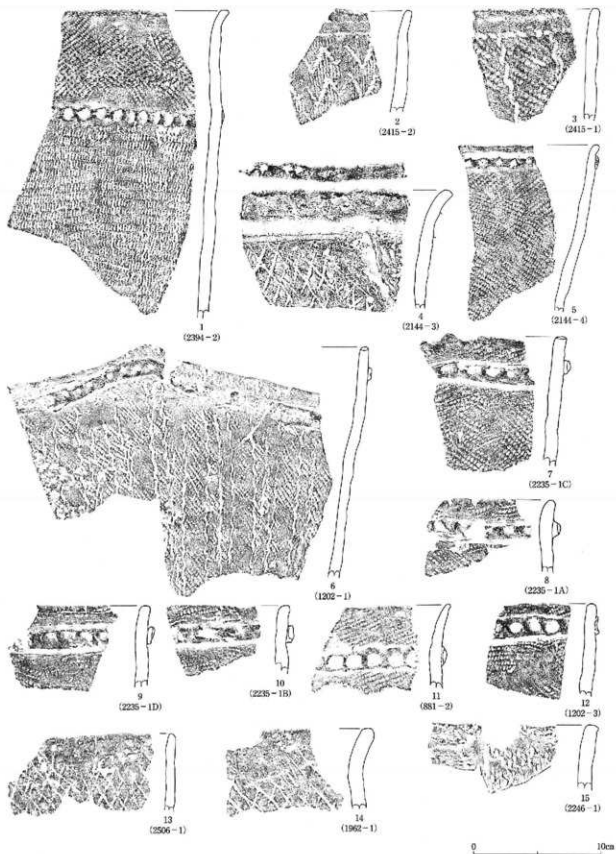
第45图 烧土·炭化物集中区出土土器(1)



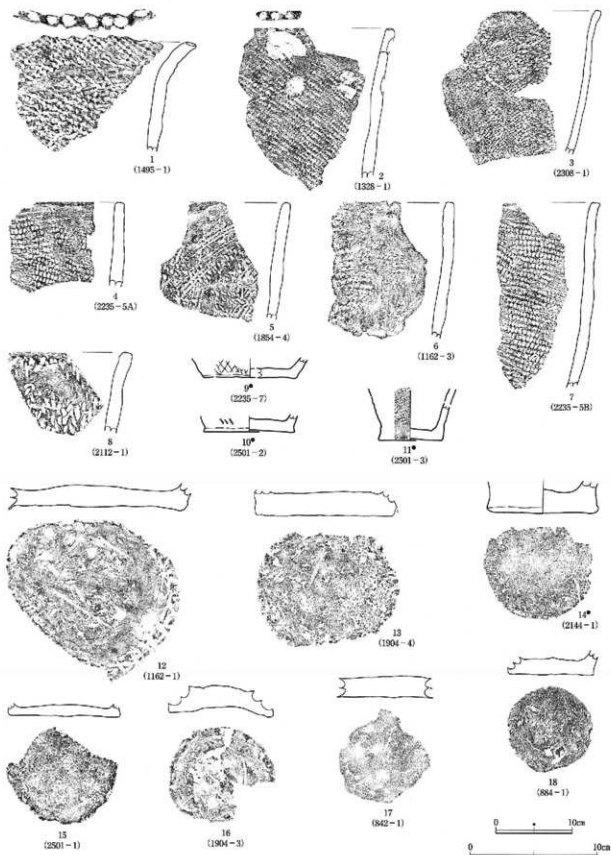
第46图 烧土·炭化物集中区出土土器(2)



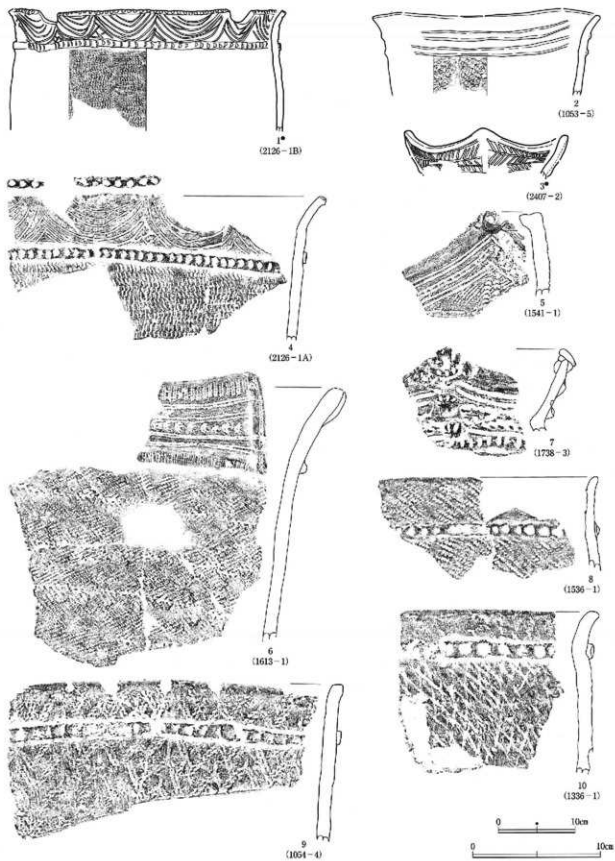
第47図 集石遺構・埋設土器出土土器



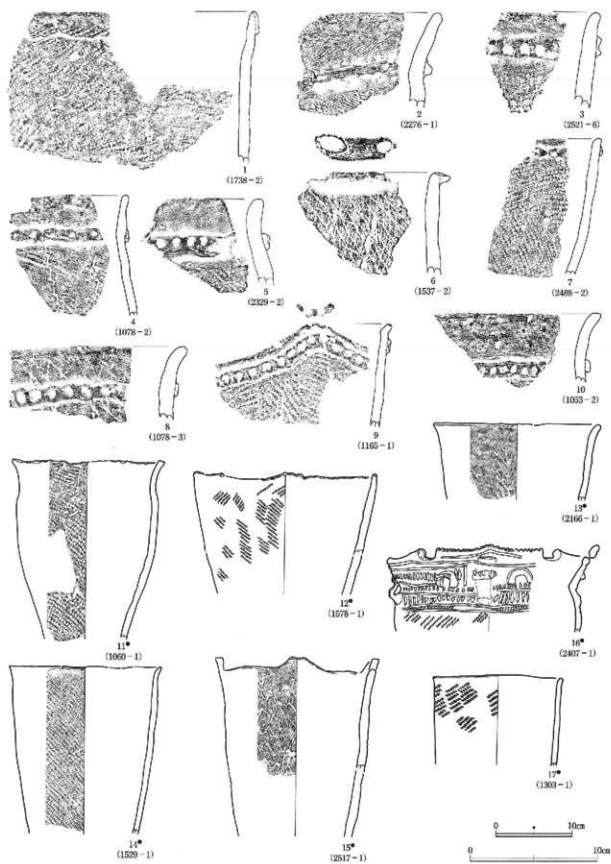
第48図 捨て場出土土器(1) (北部捨て場および南部捨て場1層)



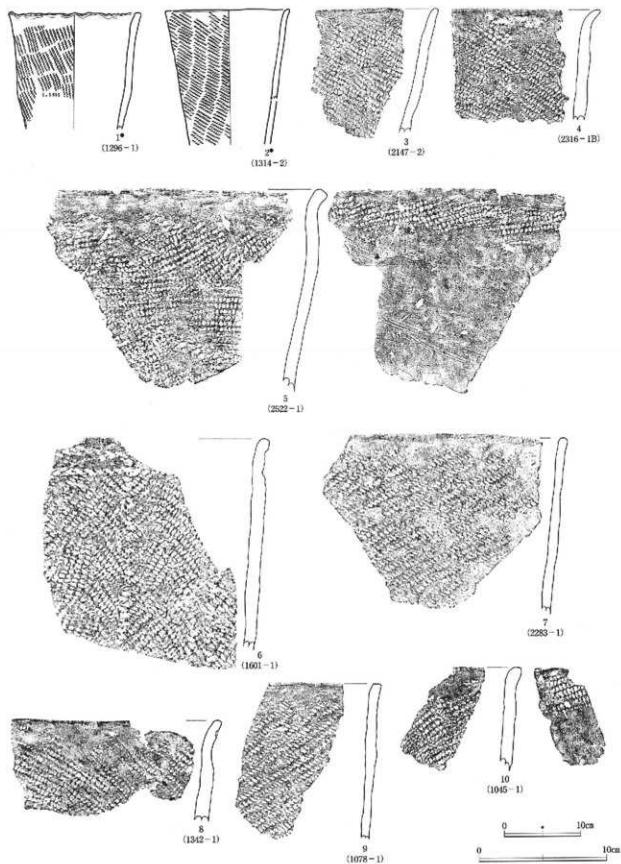
第49図 捨て場出土土器(2) (南部捨て場1層)



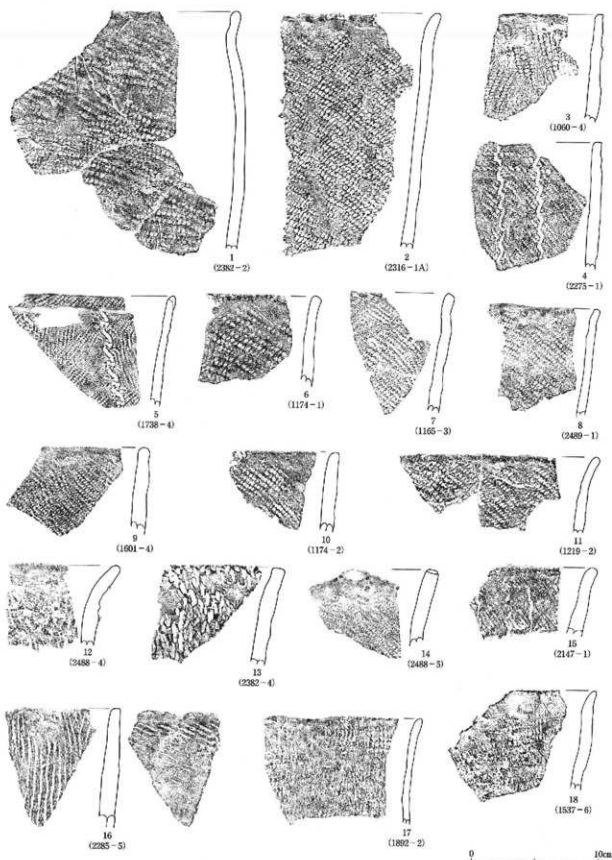
第50図 捨て場出土土器(3) (南部捨て場 2 a 層)



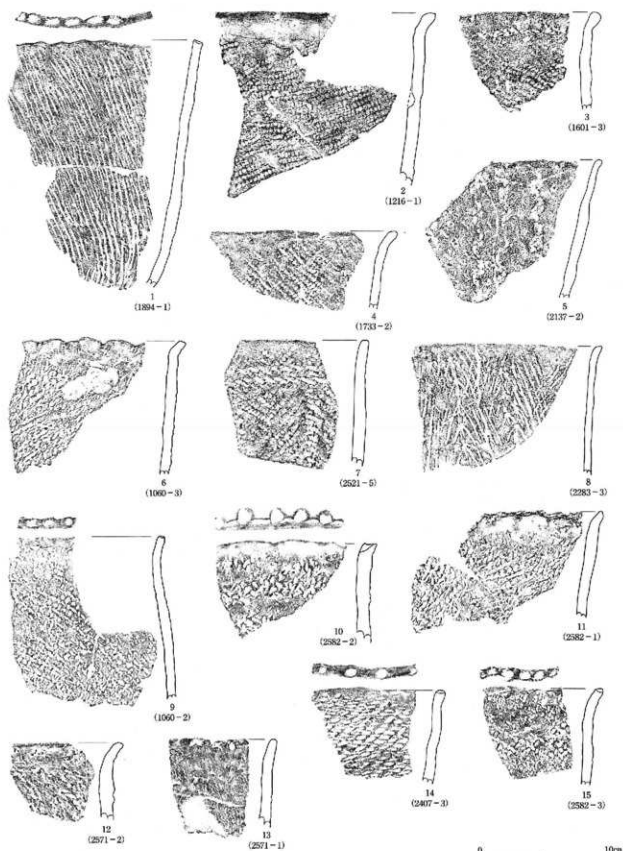
第51図 捨て場出土土器(4) (南部捨て場2 a層)



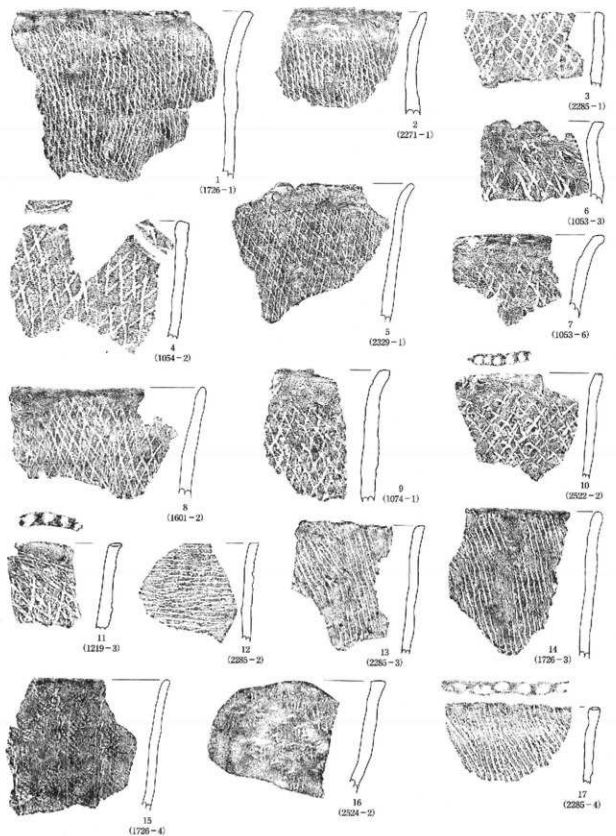
第52図 捨て場出土土器(5) (南部捨て場2 a層)



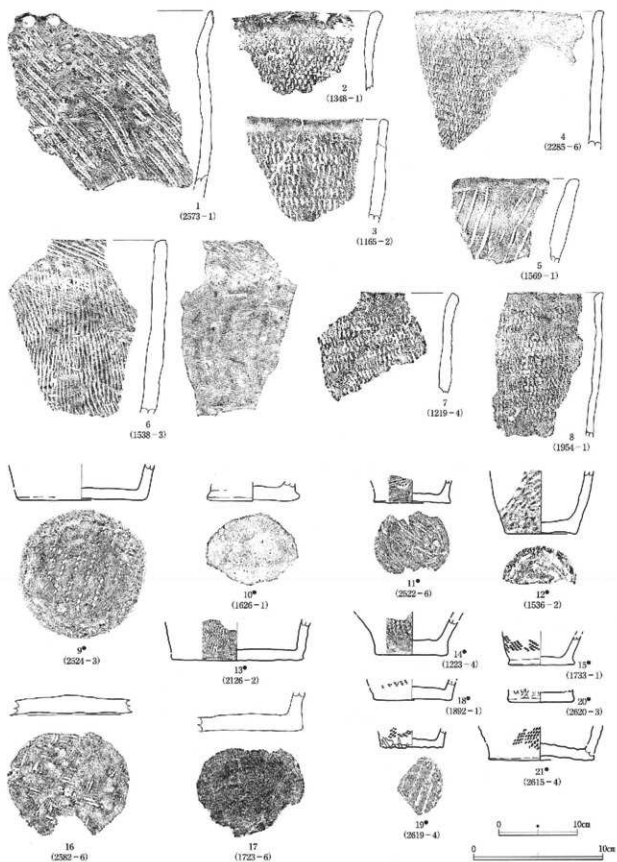
第53図 捨て場出土土器(6) (南部捨て場 2 a層)



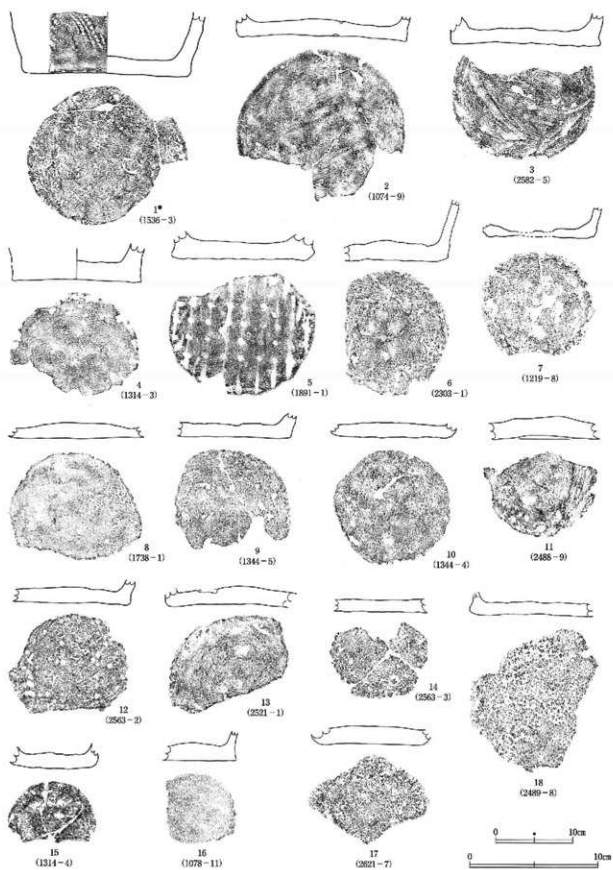
第54図 捨て場出土土器(7) (南部捨て場2 a層)



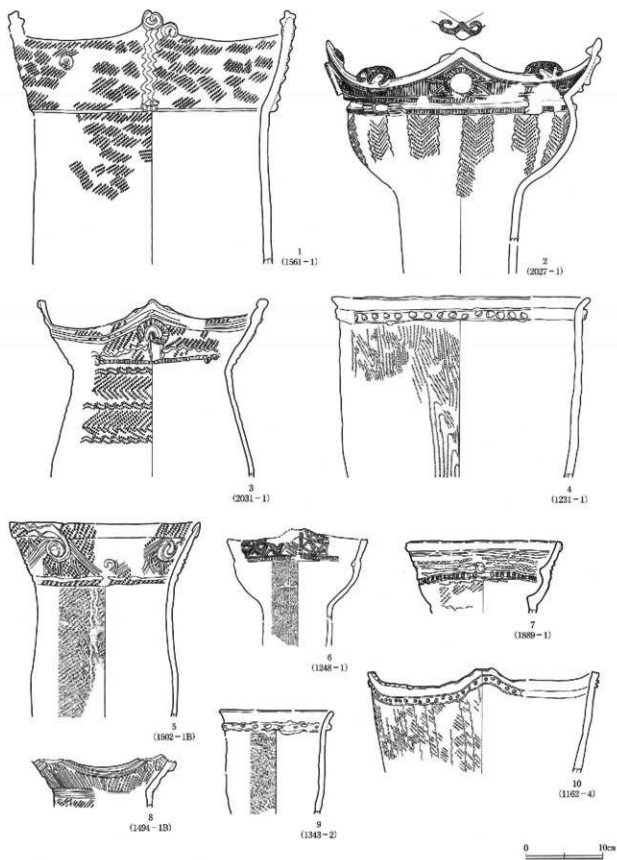
第55図 捨て場出土土器⑧(南部捨て場2 a層)



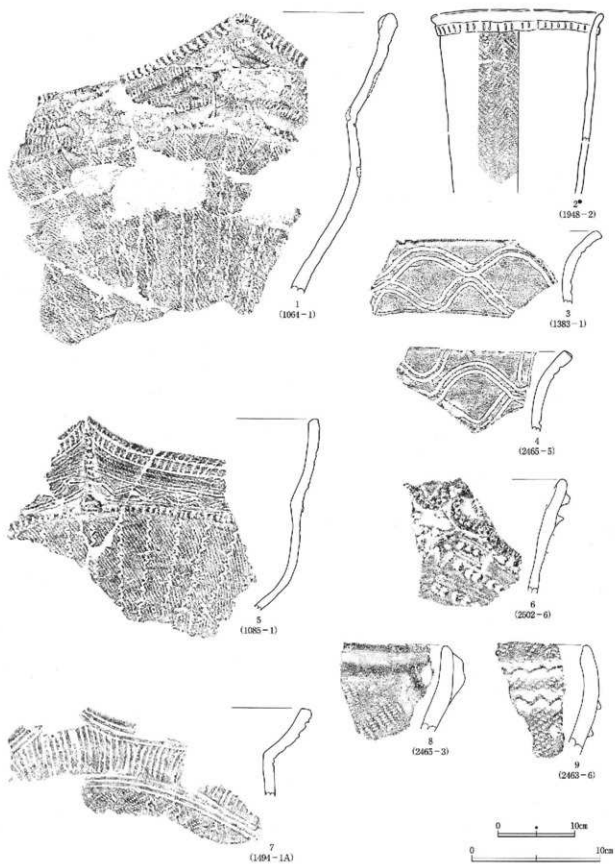
第56図 捨て場出土土器(9) (南部捨て場2 a層)



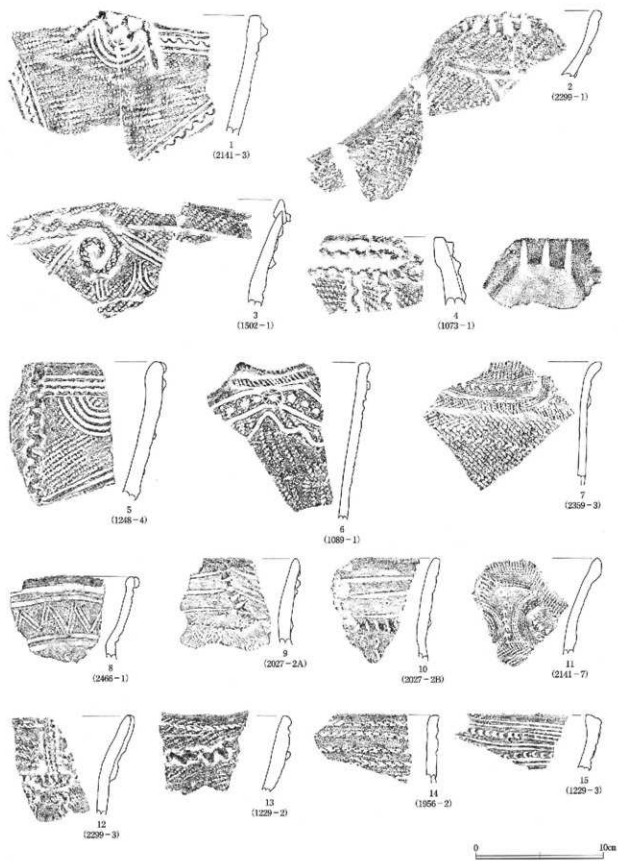
第57図 捨て場出土土器(10) (南部捨て場 2 a 層)



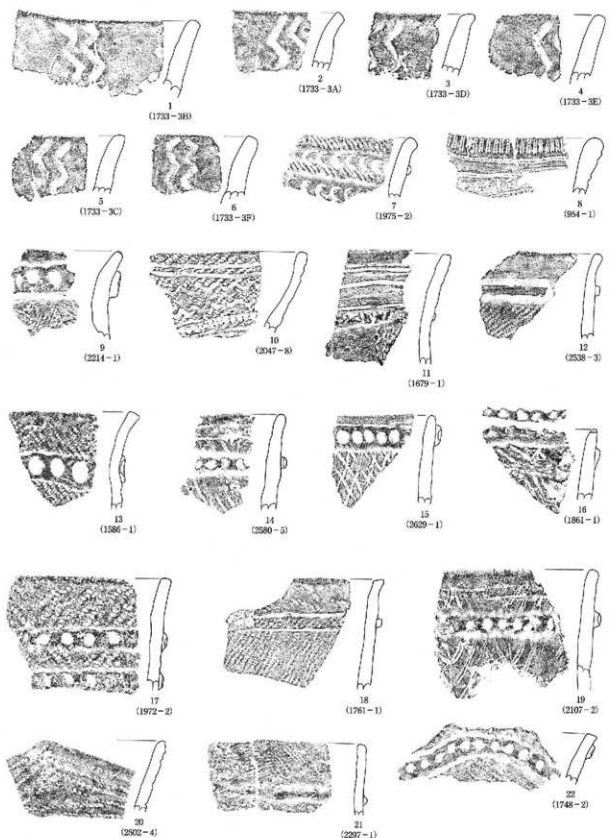
第58図 捨て場出土土器(1) (南部捨て場2b層)



第59図 捨て場出土土器(2) (南部捨て場2 b層)

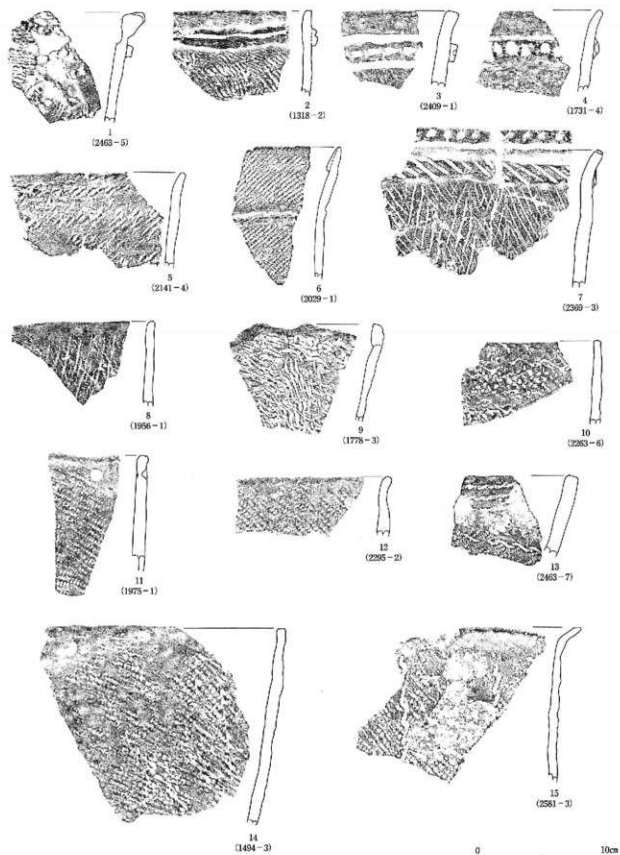


第60図 捨て場出土土器(13) (南部捨て場2b層)

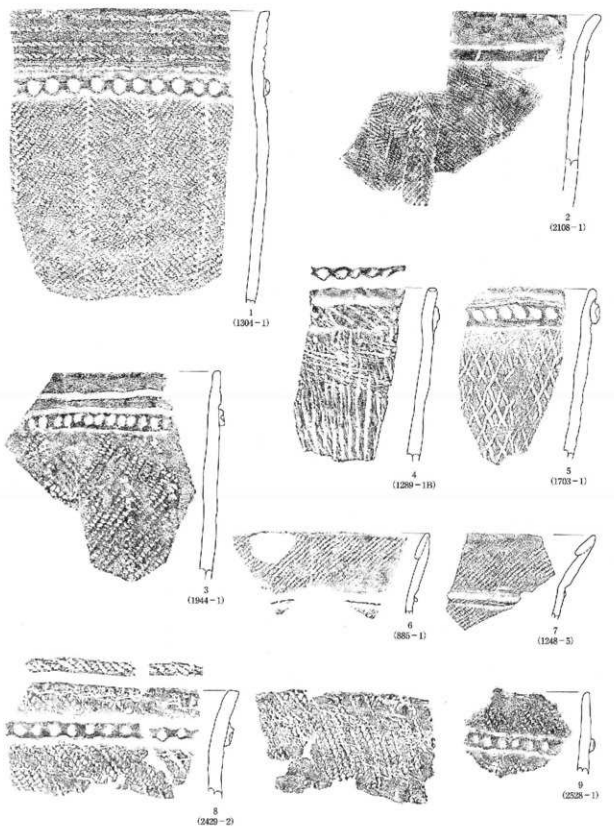


0 ————— 10cm

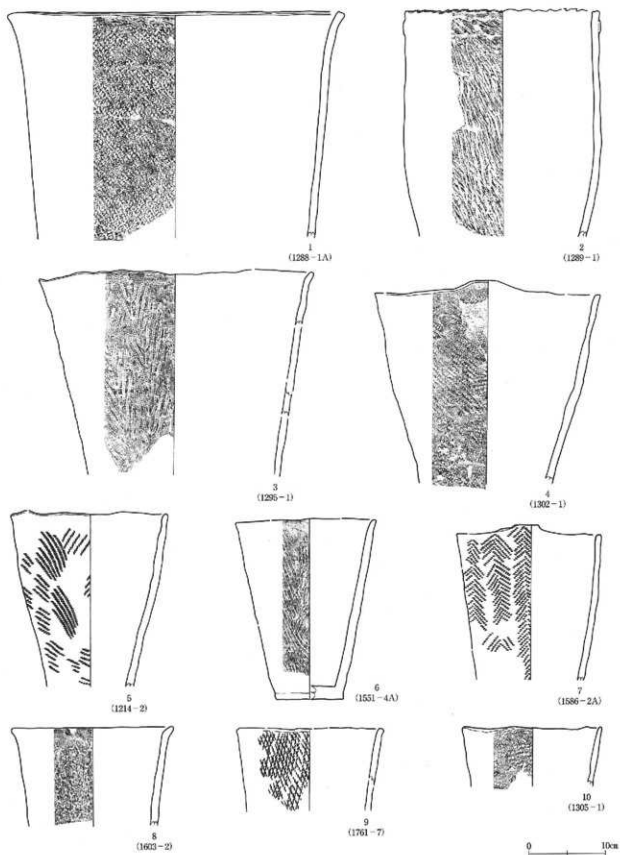
第61図 捨て場出土土器(4) (南部捨て場2 b層)



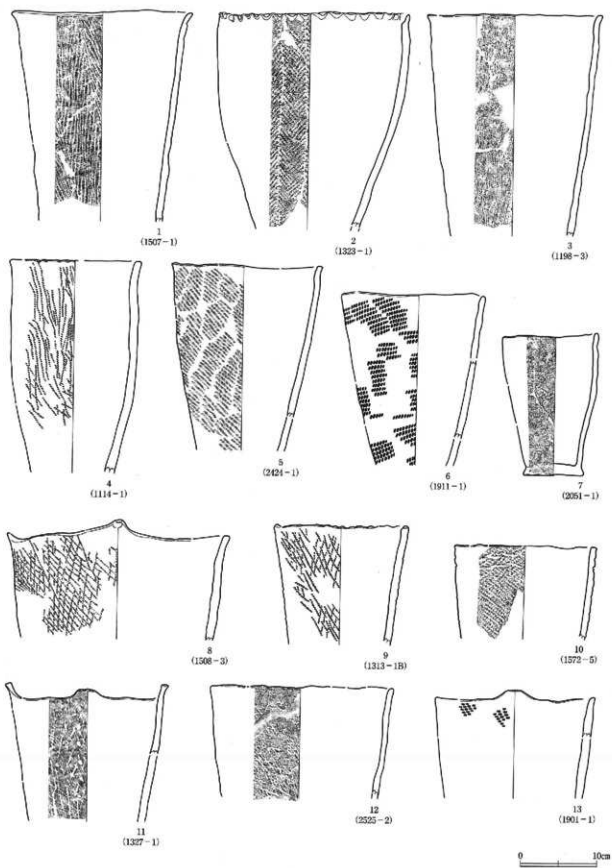
第62図 捨て場出土土器(15) (南部捨て場2b層)



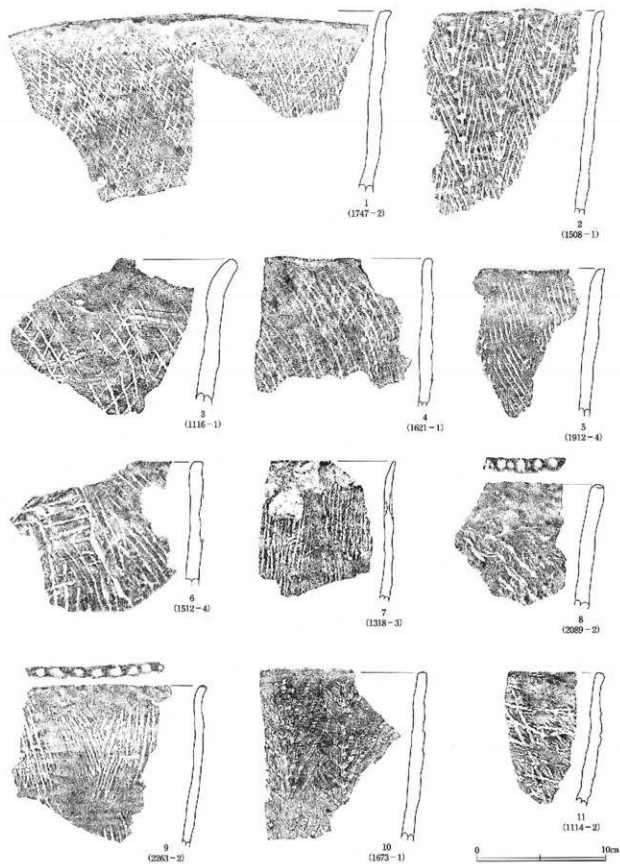
第63図 捨て場出土土器(6) (南部捨て場2b層)



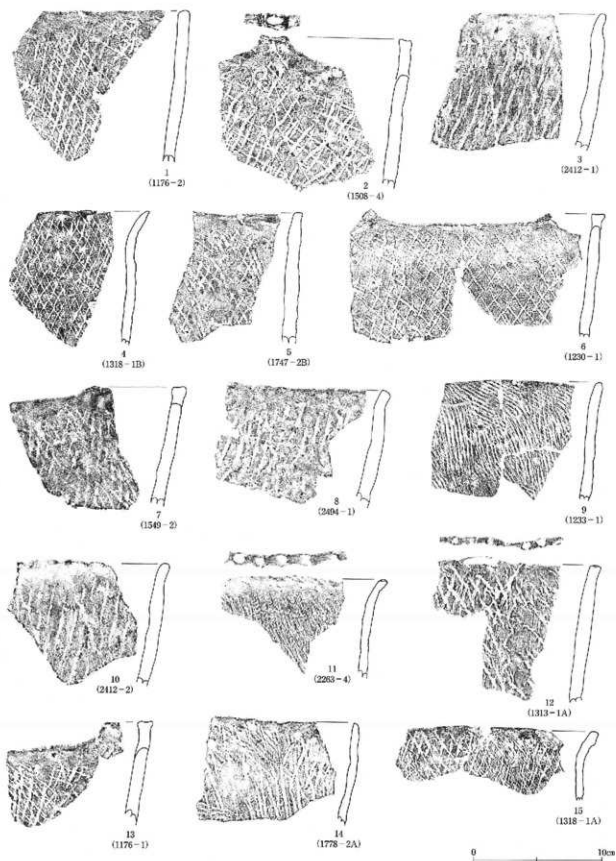
第64図 捨て場出土土器(7) (南部捨て場2b層)



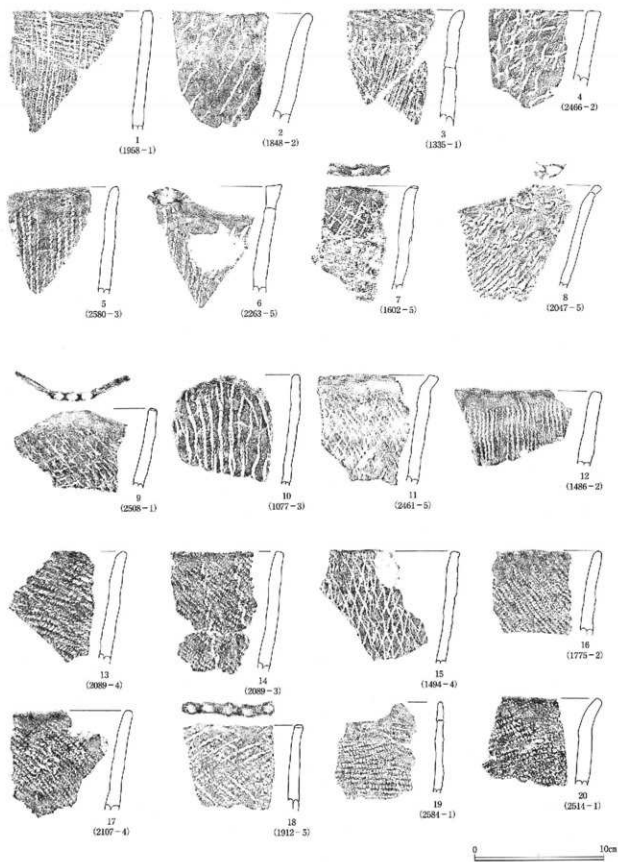
第65図 捨て場出土土器18 (南部捨て場2 b層)



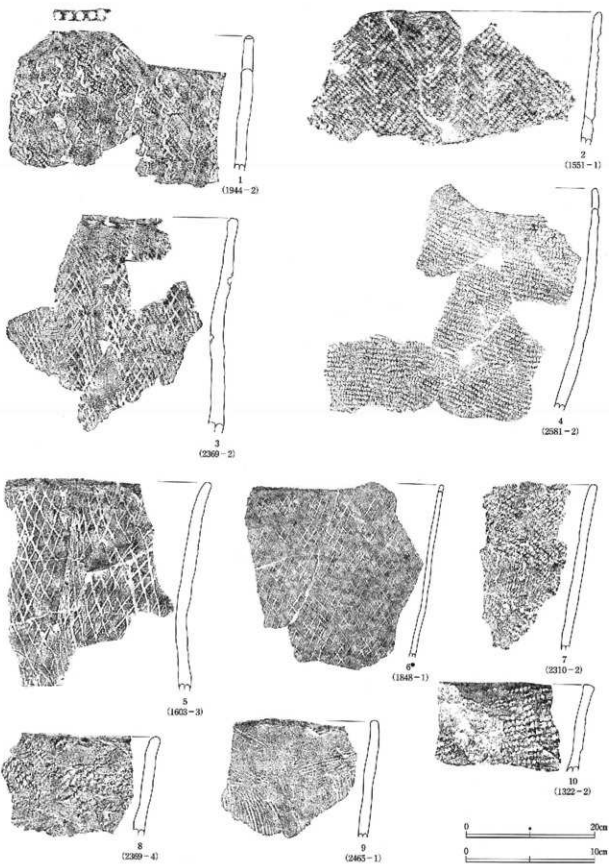
第66図 捨て場出土土器19 (南部捨て場2 b層)



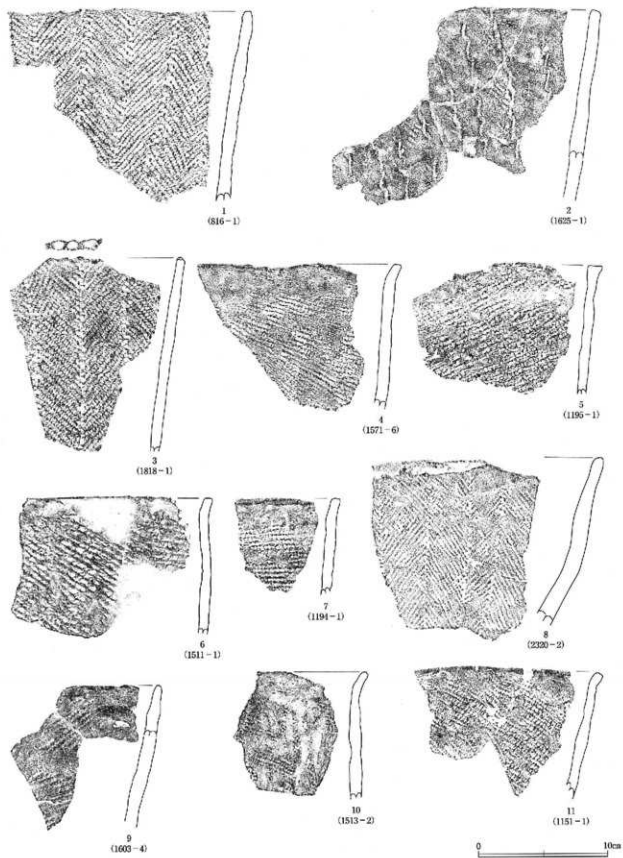
第67図 捨て場出土土器(2) (南部捨て場2 b層)



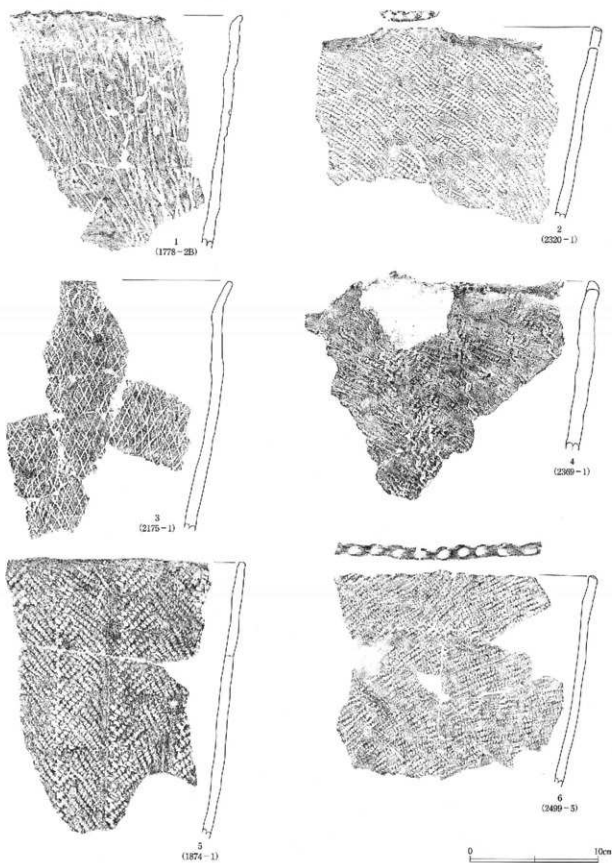
第68図 捨て場出土土器(2) (南部捨て場2b層)



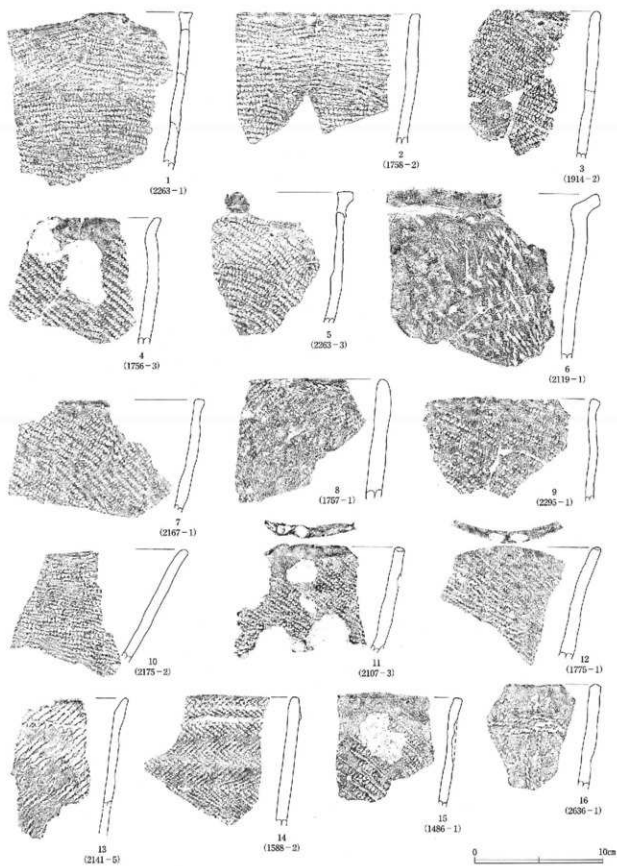
第69図 捨て場出土土器(南部捨て場2 b層)



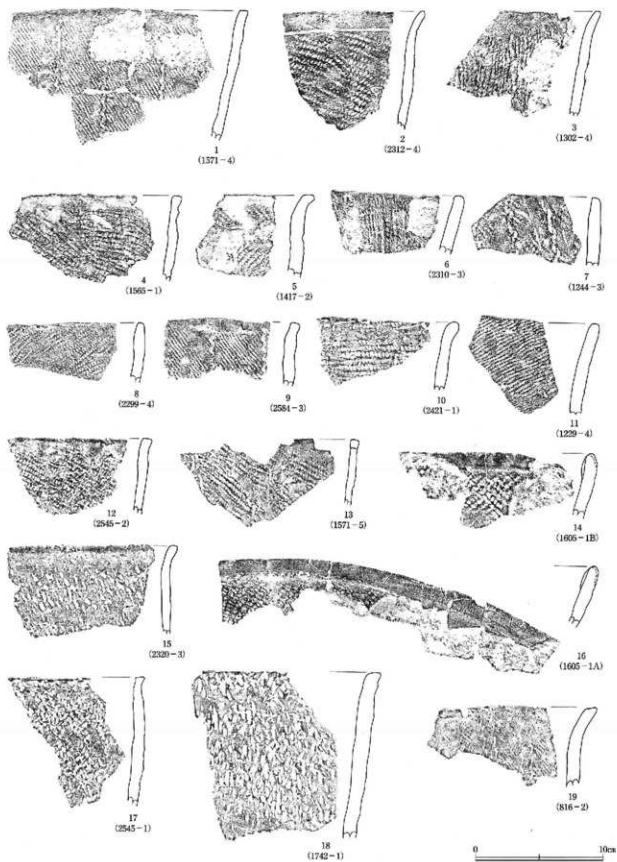
第70図 捨て場出土土器29 (南部捨て場2 b層)



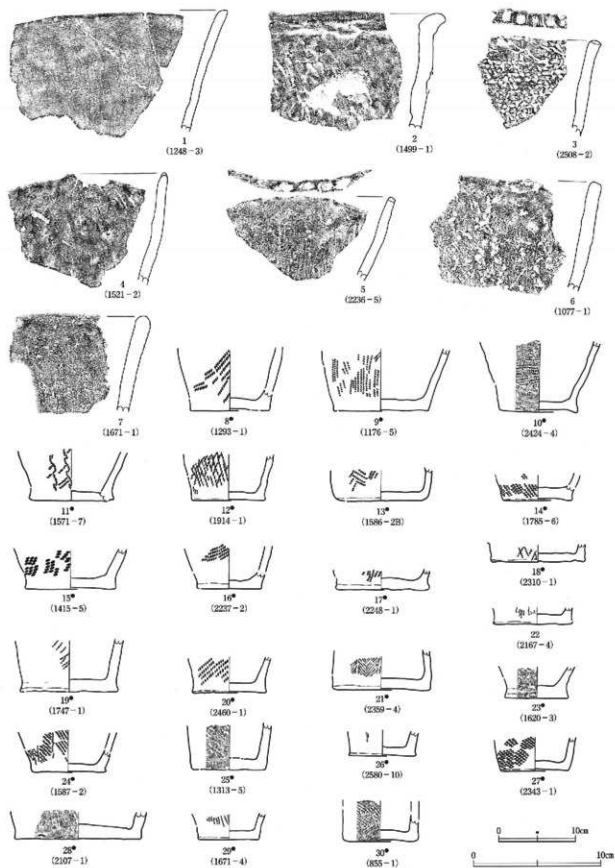
第71図 捨て場出土土器④(南部捨て場2 b層)



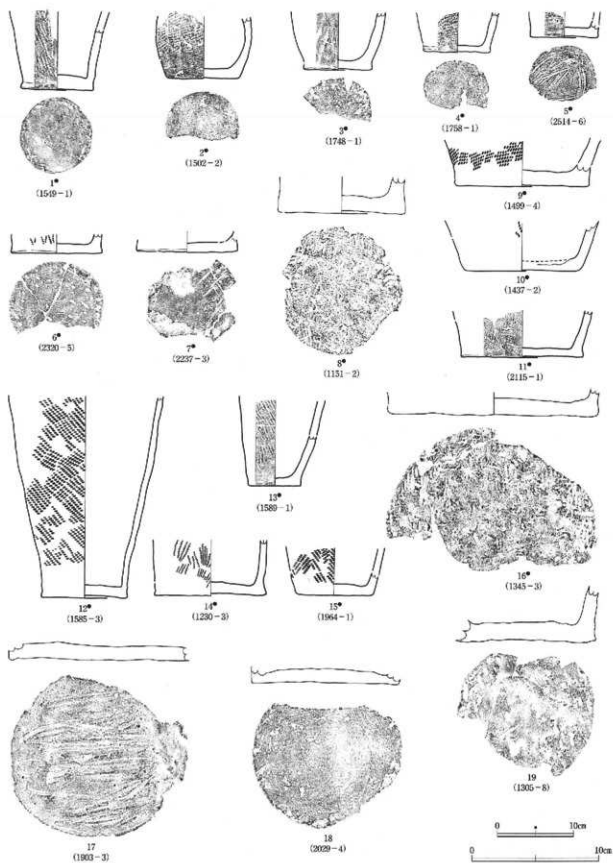
第72図 捨て場出土土器片(南部捨て場2b層)



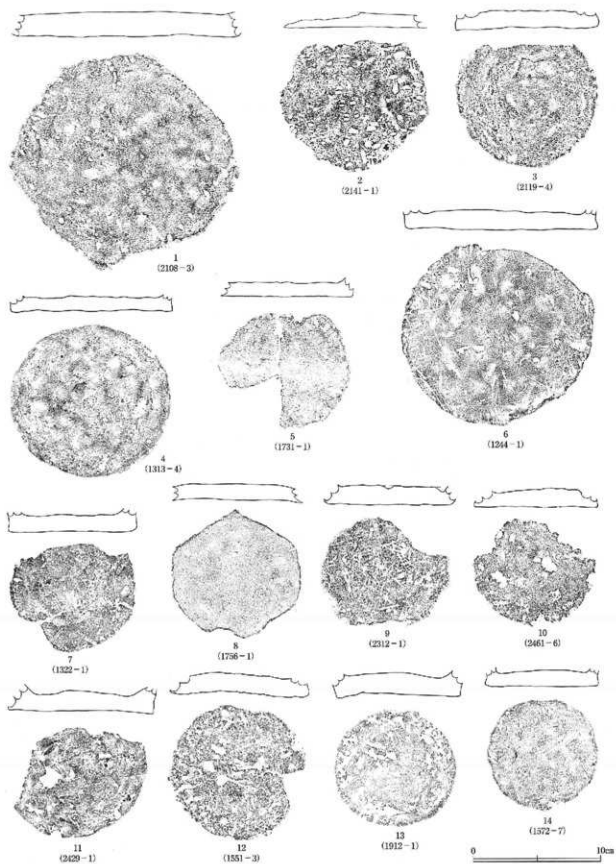
第73図 捨て場出土土器(26) (南部捨て場2b層)



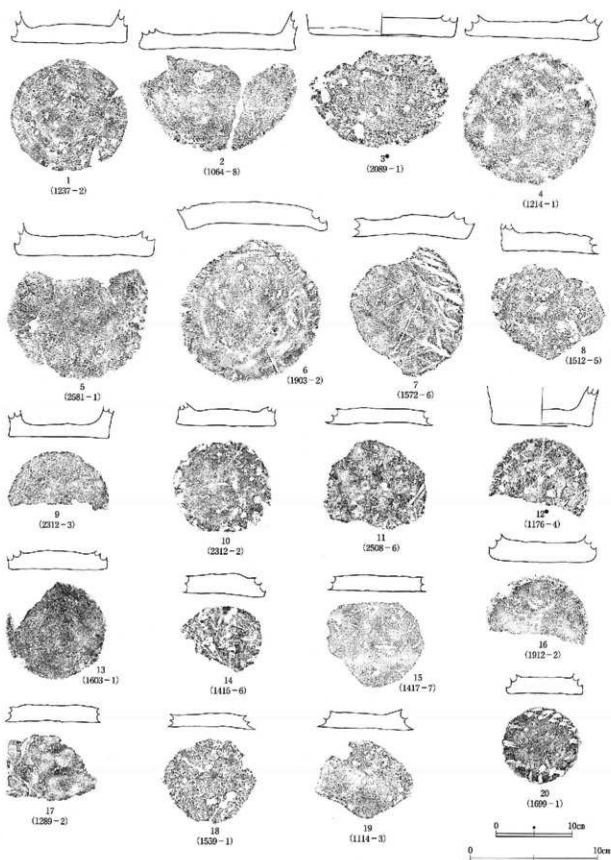
第74図 捨て場出土土器(27) (南部捨て場 2 b 層)



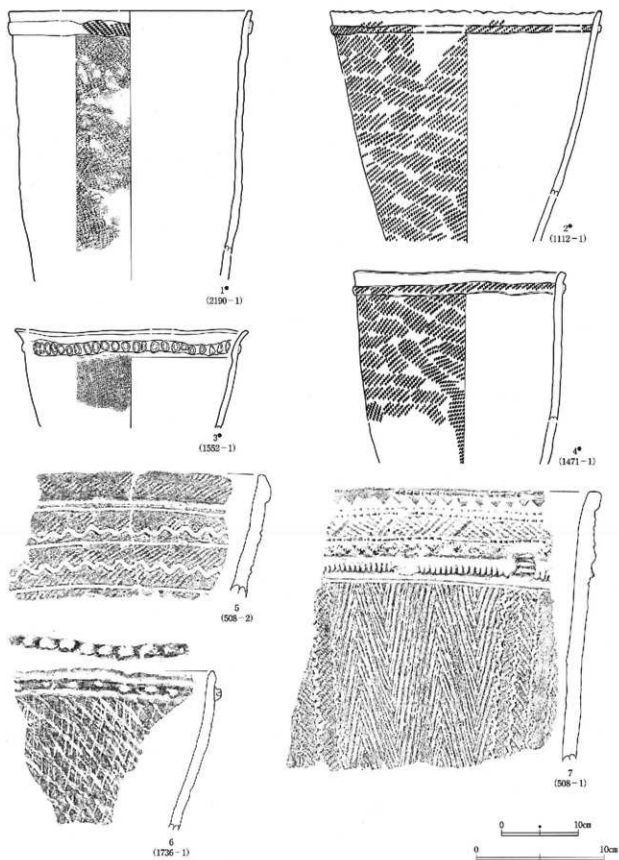
第75図 捨て場出土土器28 (南部捨て場2 b層)



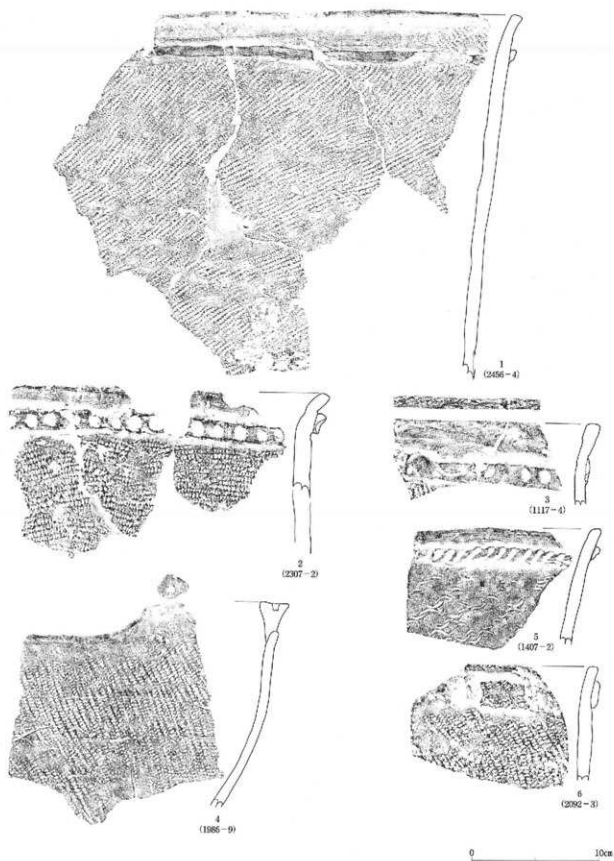
第76図 捨て場出土土器片 (南部捨て場 2 b 層)



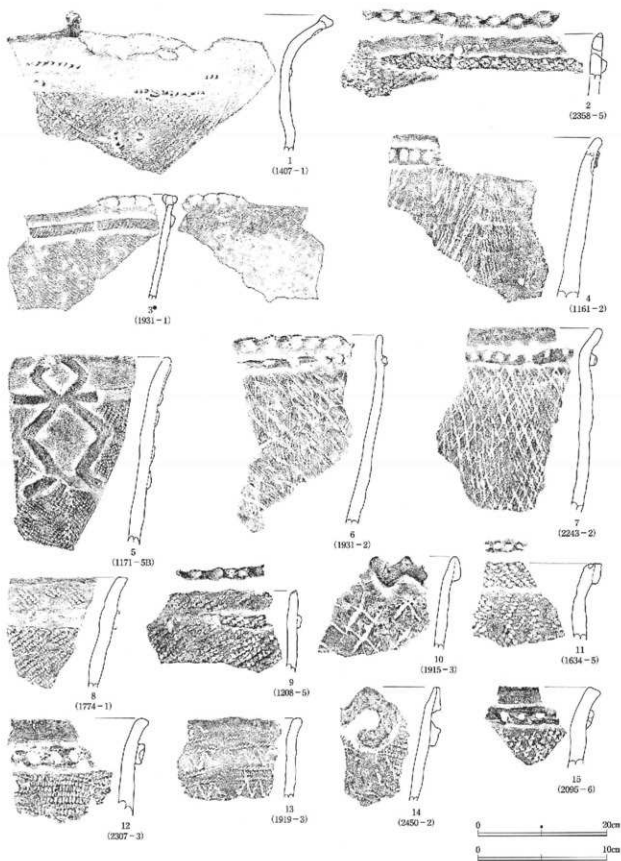
第77図 捨て場出土土器(30) (南部捨て場2b層)



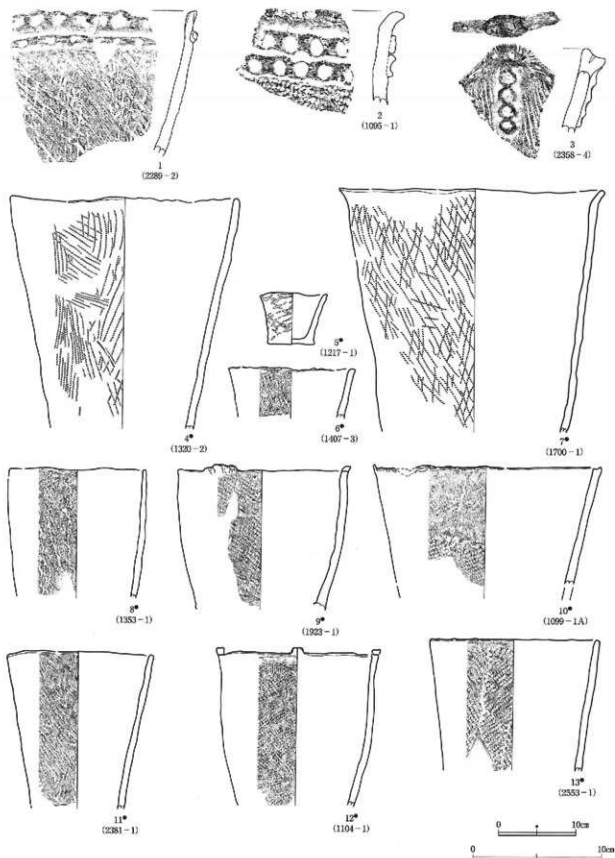
第78図 捨て場出土土器(3) (南部捨て場3 a層)



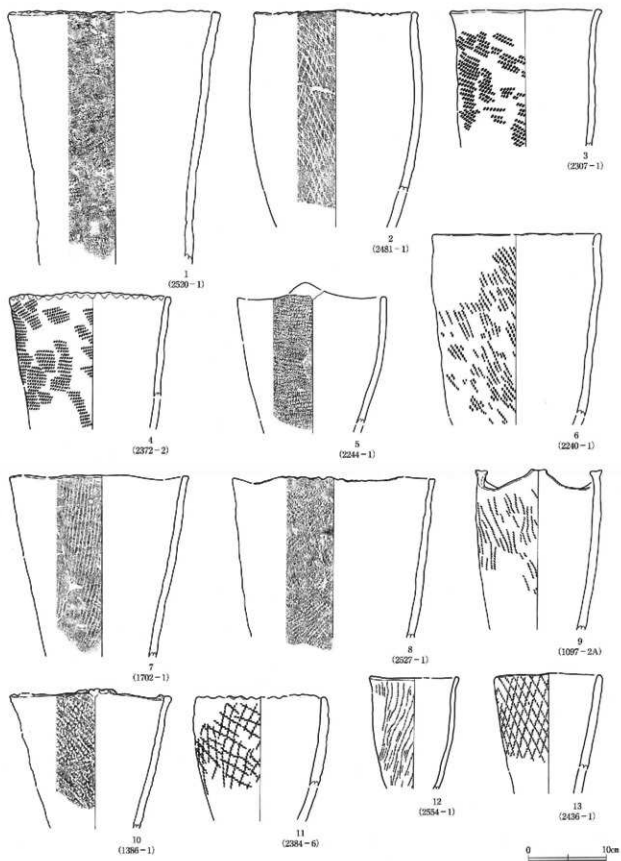
第79図 捨て場出土土器④ (南部捨て場3 a層)



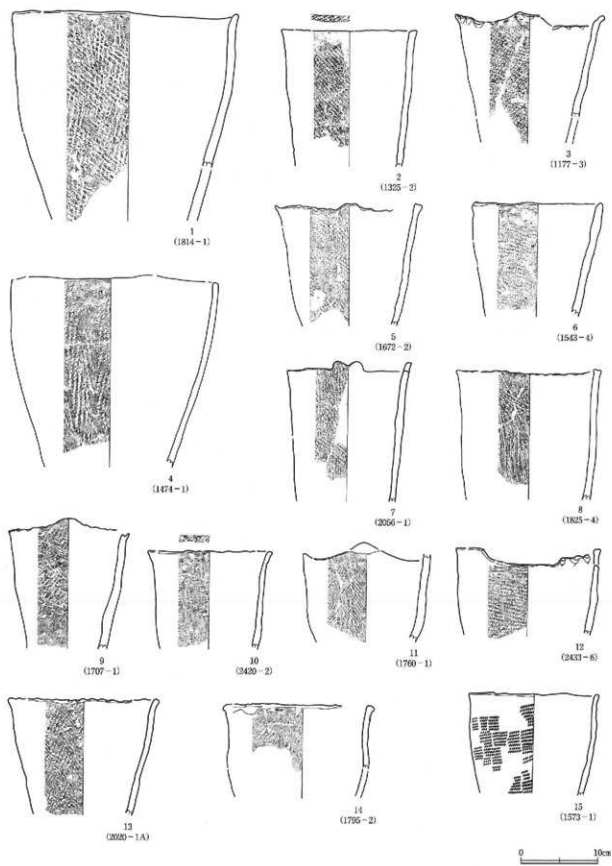
第80図 捨て場出土土器33 (南部捨て場3 a層)



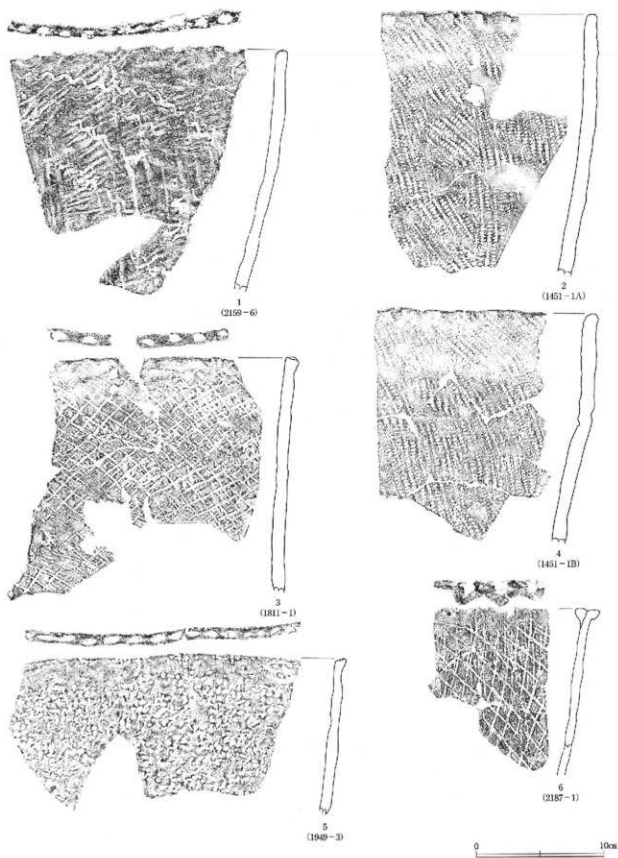
第81図 捨て場出土土器(4 (南部捨て場3 a層))



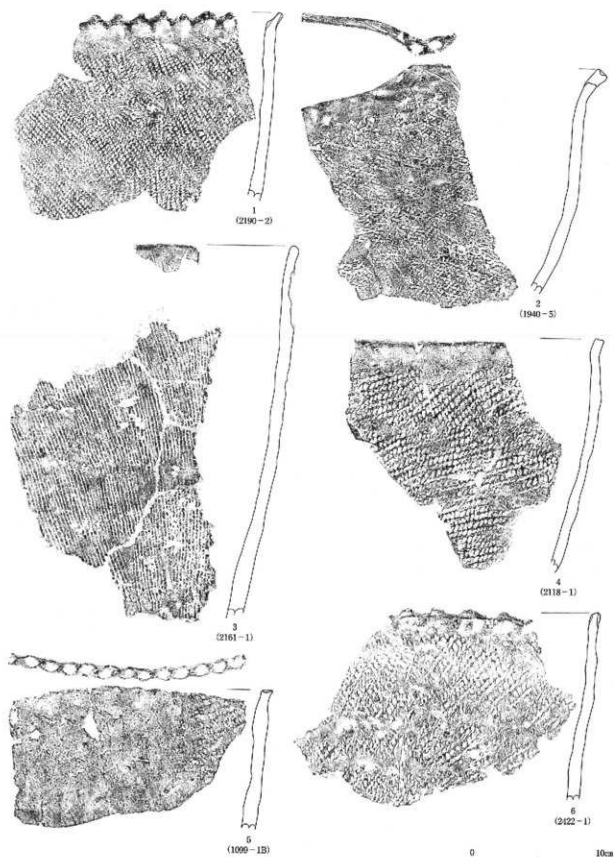
第82図捨て場出土土器99 (南部捨て場 3 a層)



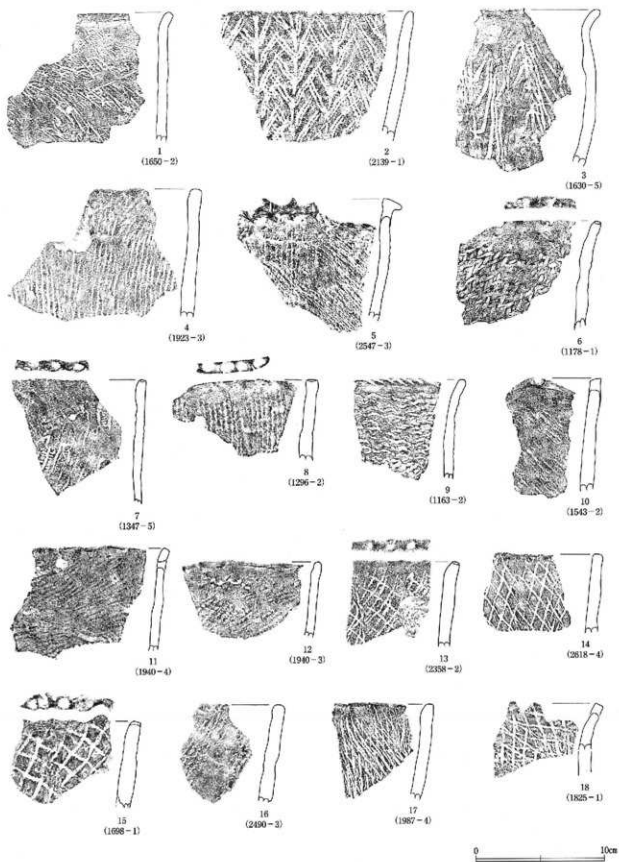
第83図 捨て場出土土器(6) (南部捨て場3 a層)



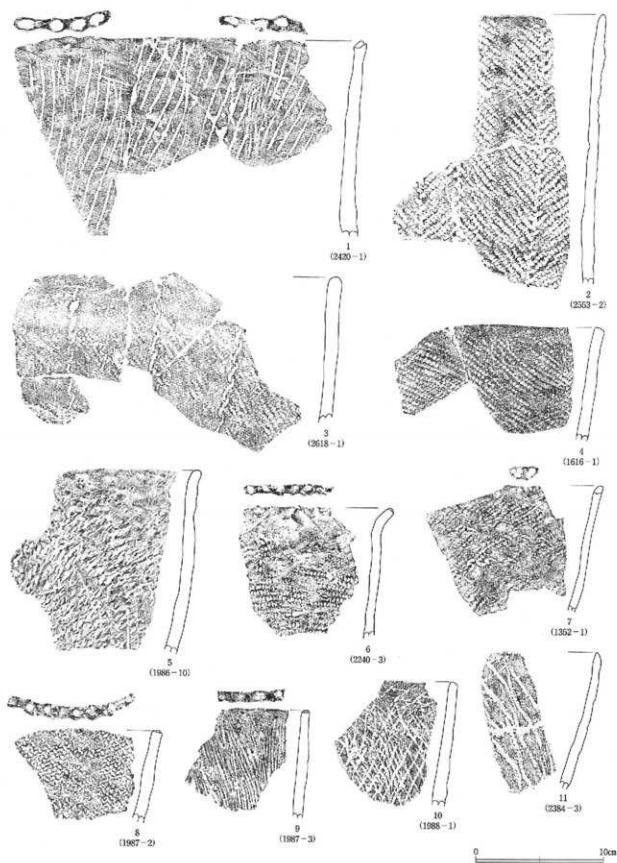
第84図 捨て場出土土器⑦(南部捨て場 3 a 層)



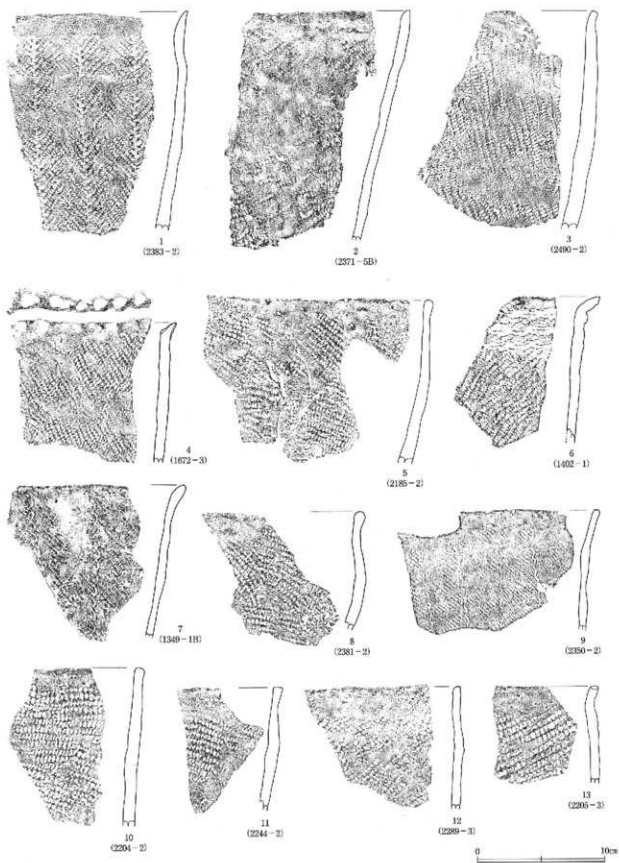
第85図 捨て場出土土器③ (南部捨て場 3 a 層)



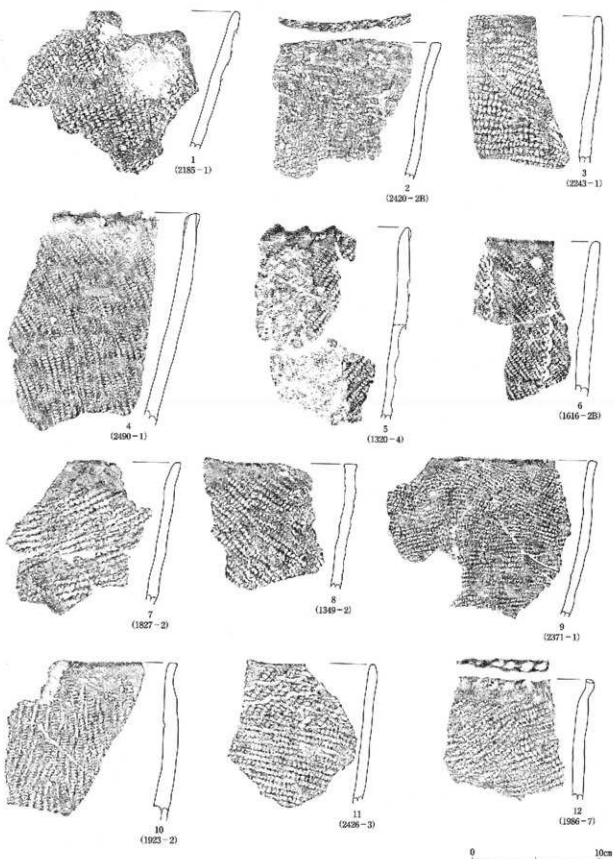
第86図 捨て場出土土器(39) (南部捨て場3a層)



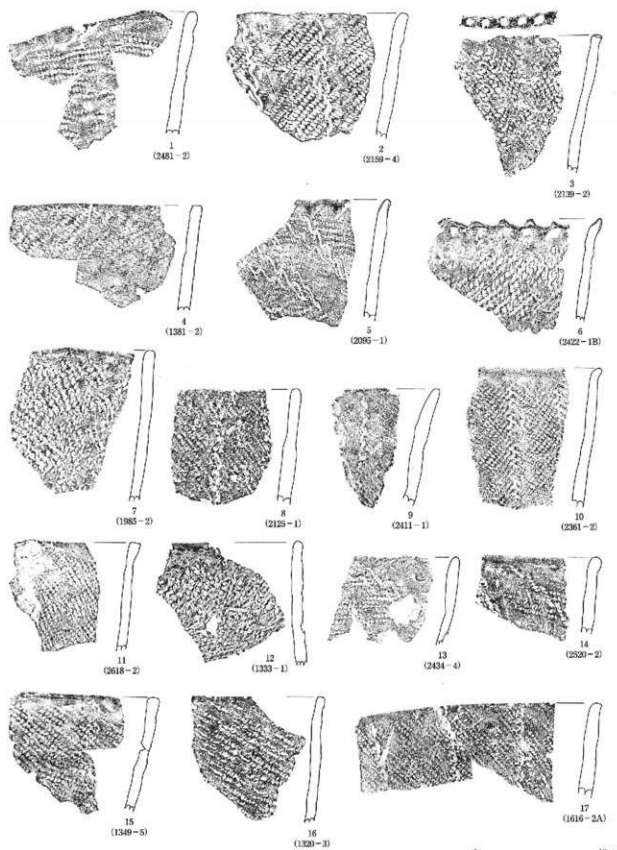
第87図 捨て場出土土器40 (南部捨て場3 a層)



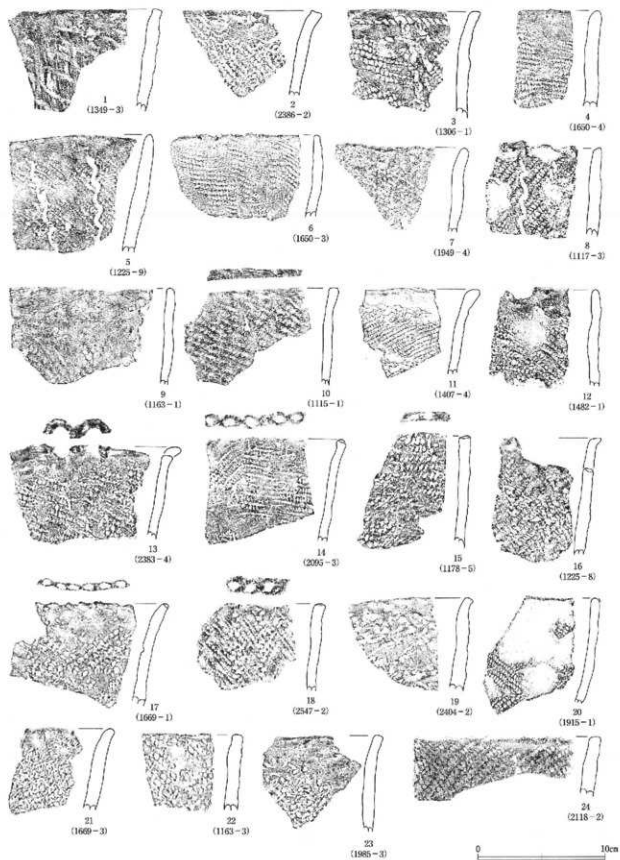
第88図 捨て場出土土器(4) (南部捨て場3 a層)



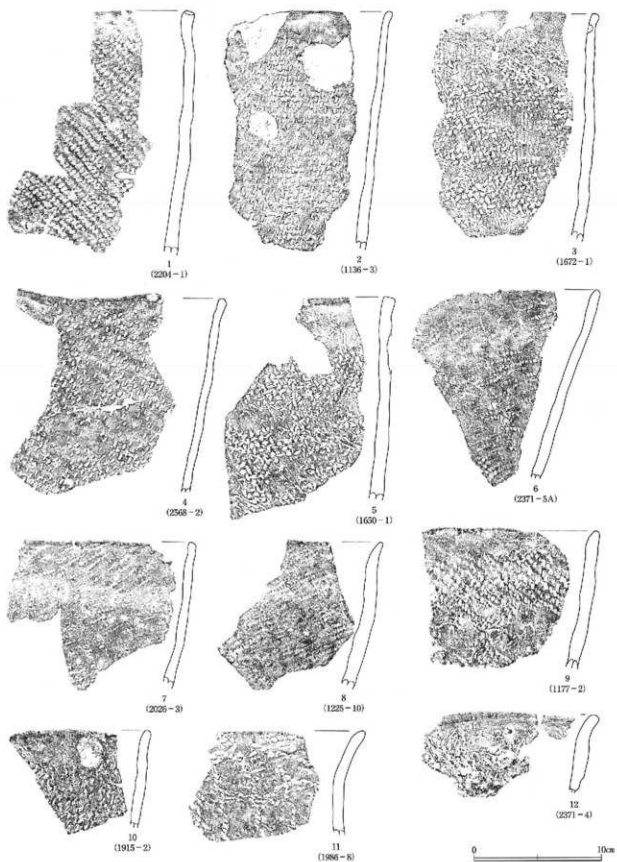
第89図 捨て場出土土器(4) (南部捨て場3 a層)



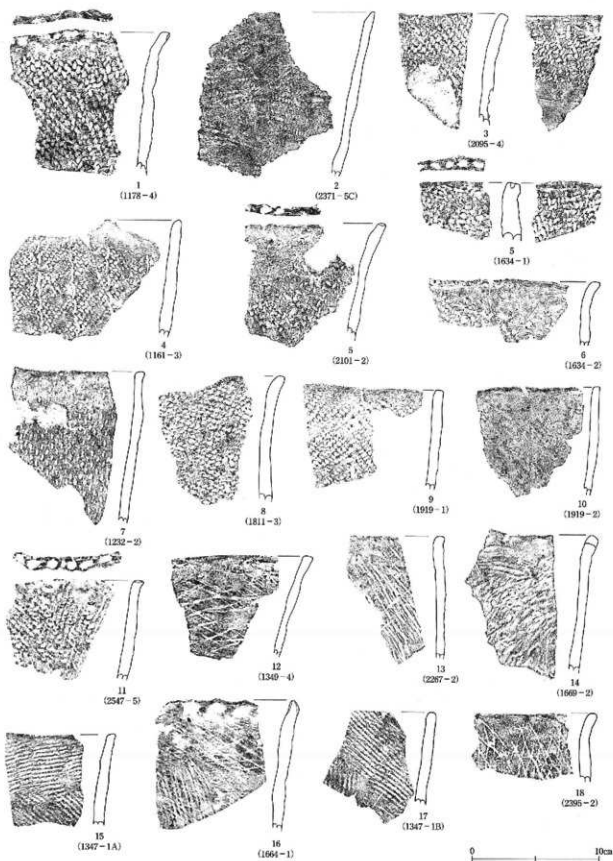
第90図 捨て場出土土器43 (南部捨て場3 a層)



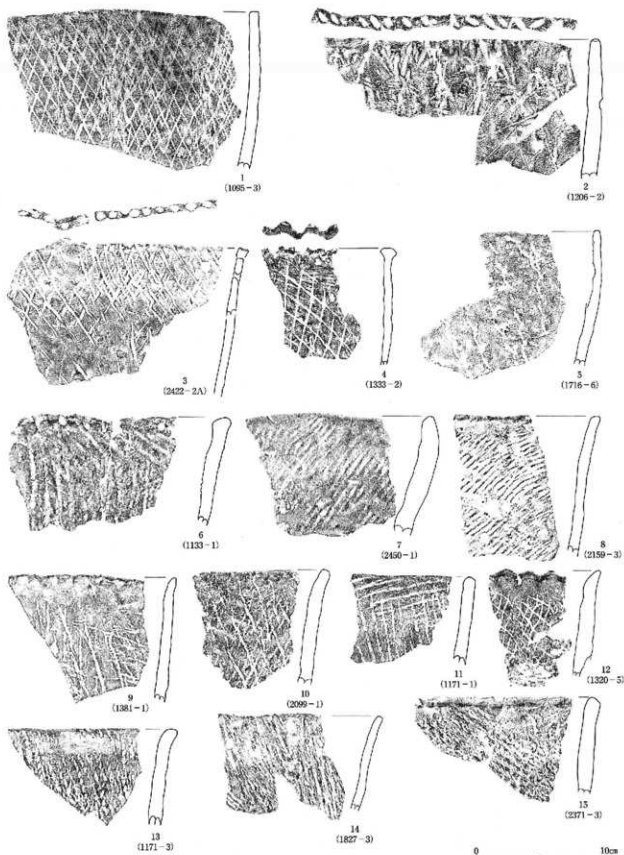
第91図 捨て場出土土器44 (南部捨て場3 a層)



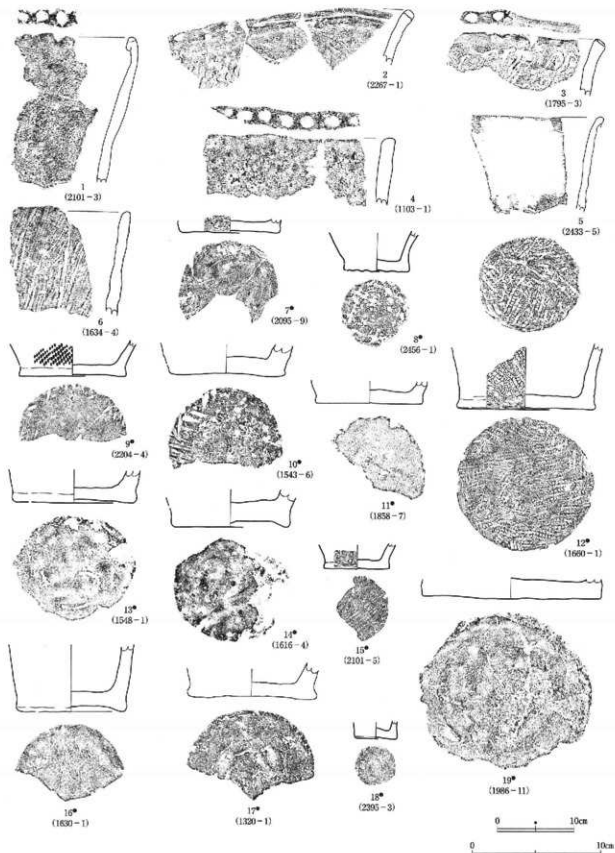
第92図 捨て場出土土器(5) (南部捨て場3 a層)



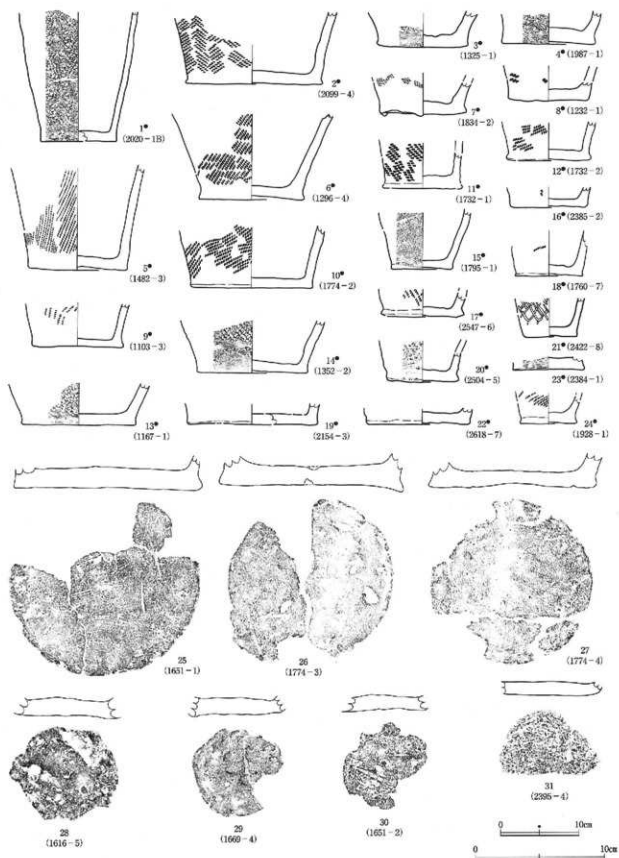
第93図 捨て場出土土器(46) (南部捨て場3 a層)



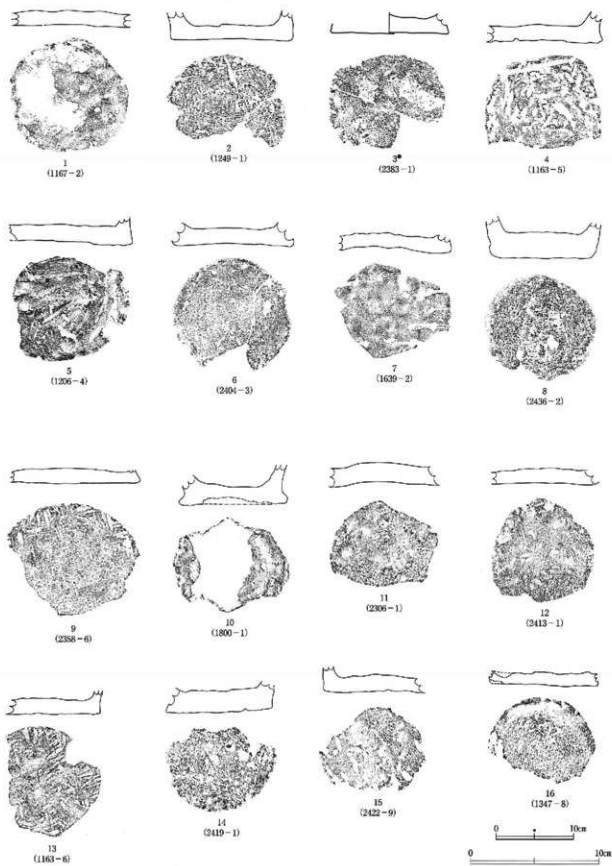
第94図 捨て場出土土器(7) (南部捨て場3 a層)



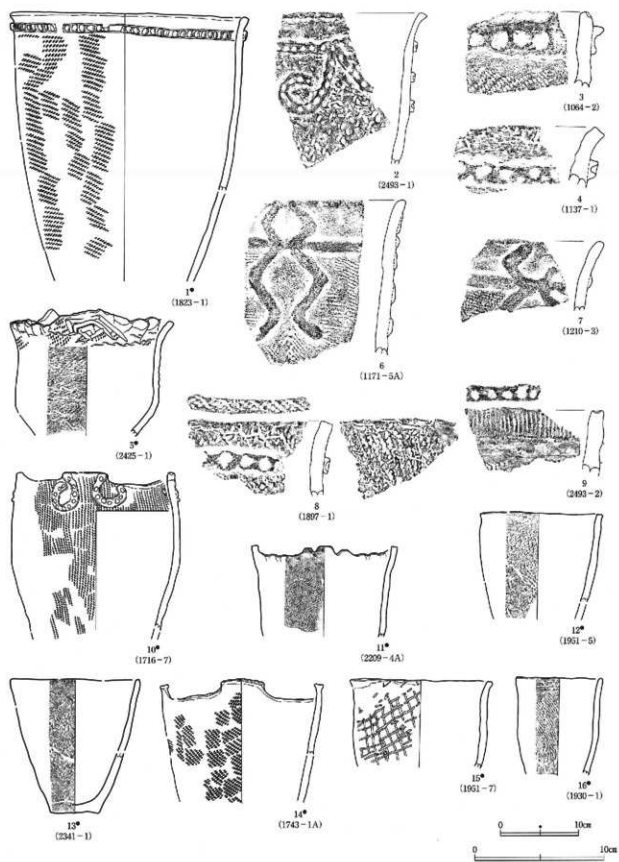
第95図 捨て場出土土器48 (南部捨て場3 a層)



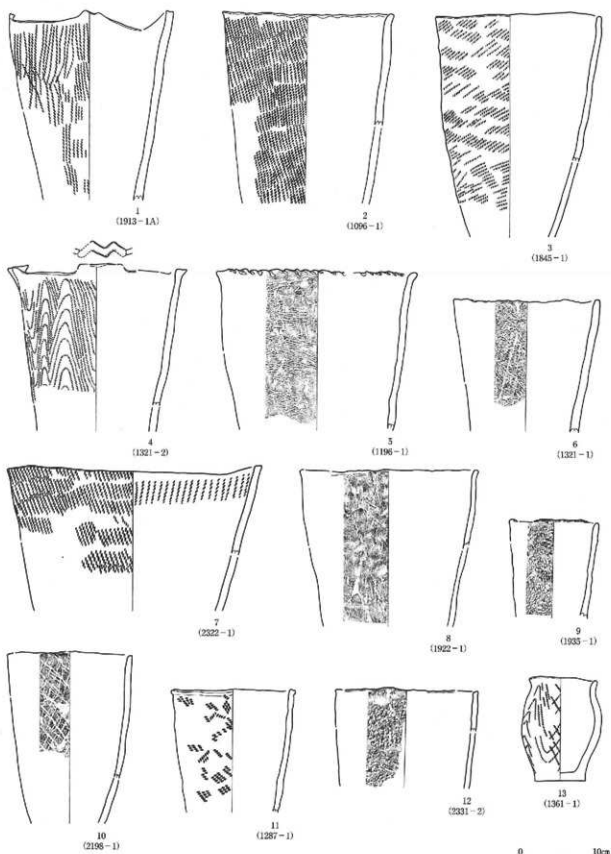
第96図 捨て場出土土器49 (南部捨て場3 a層)



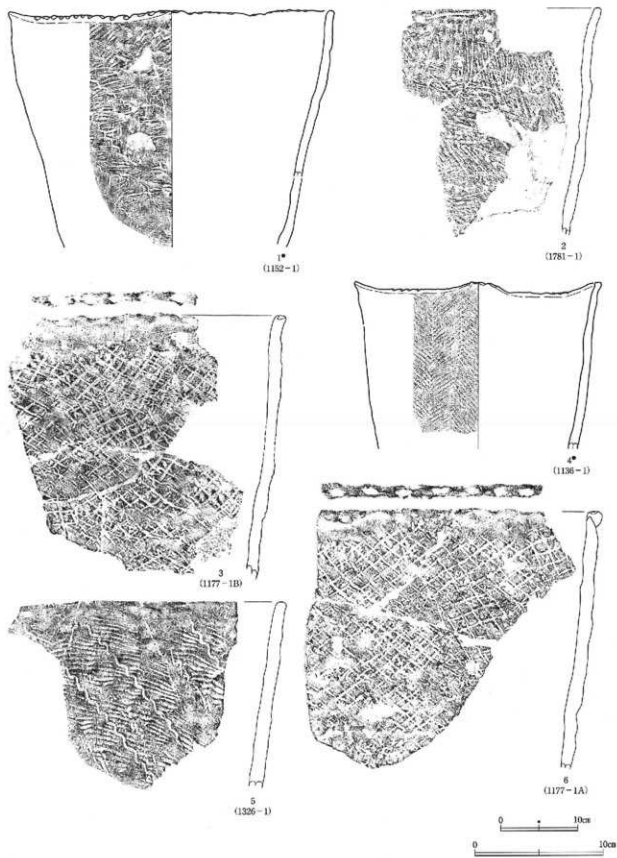
第97図 捨て場出土土器50(南部捨て場3a層)



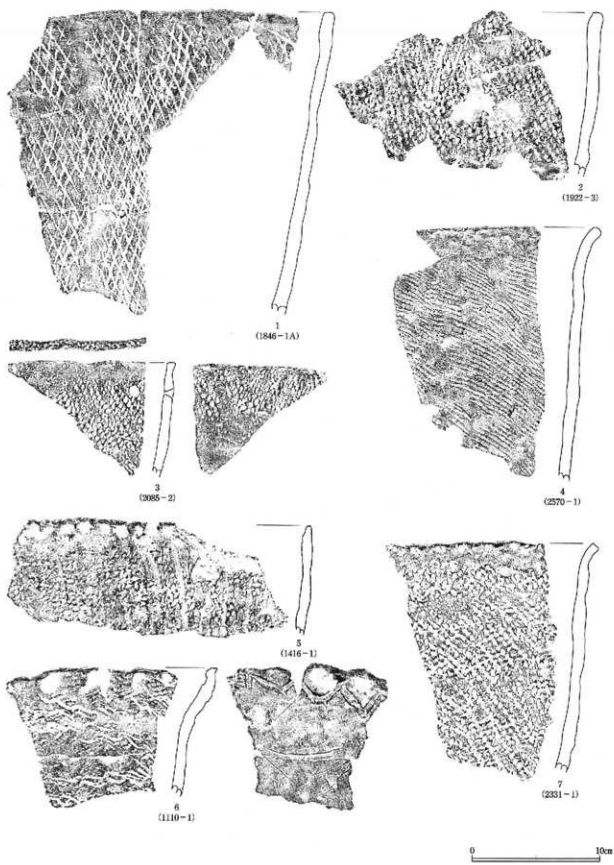
第98図 捨て場出土土器51 (南部捨て場3b層)



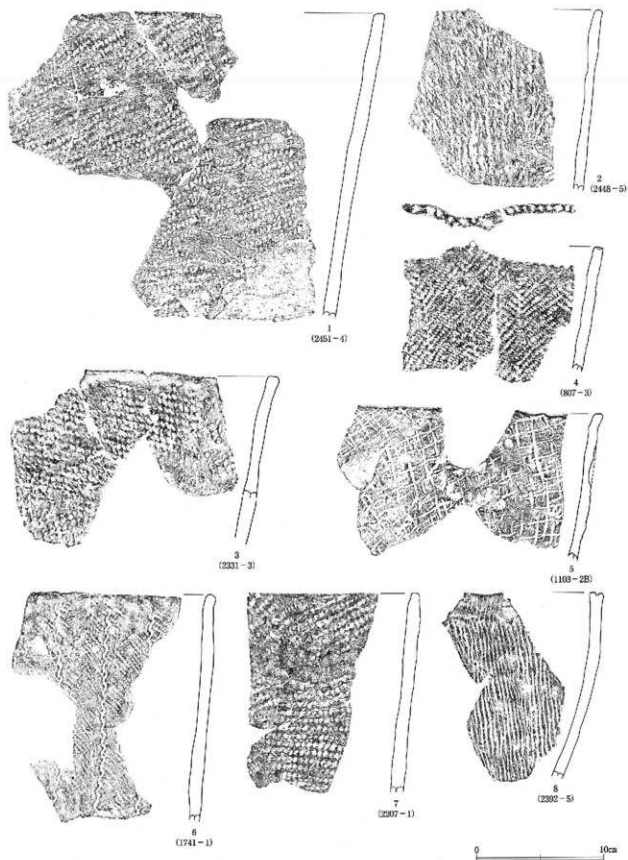
第99図 捨て場出土土器54 (南部捨て場3 b層)



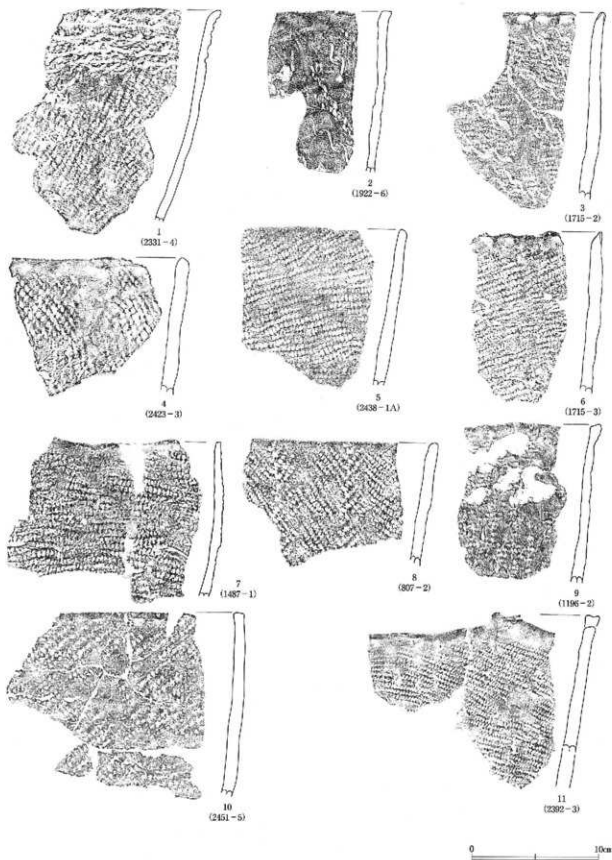
第100図 捨て場出土土器53 (南部捨て場3 b 層)



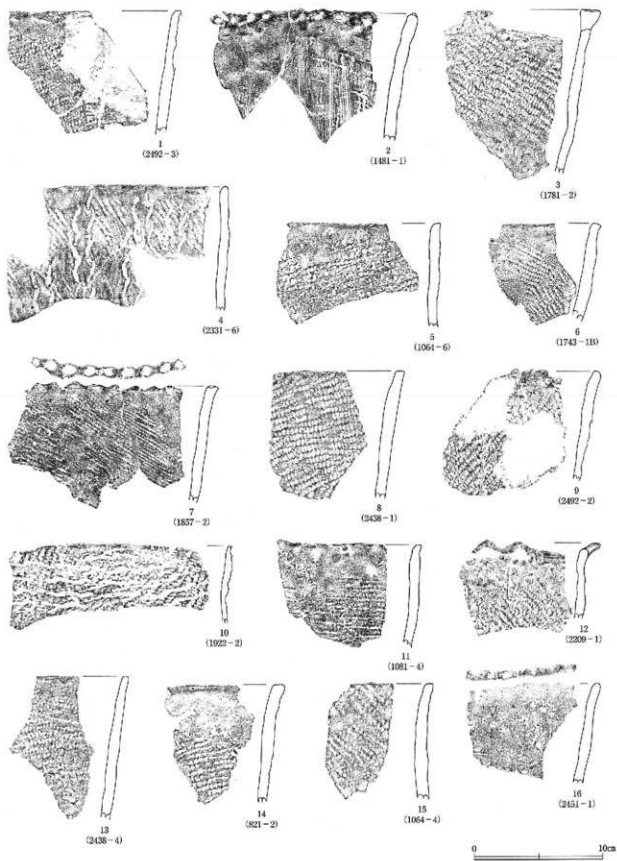
第101図 捨て場出土土器54 (南部捨て場3b層)



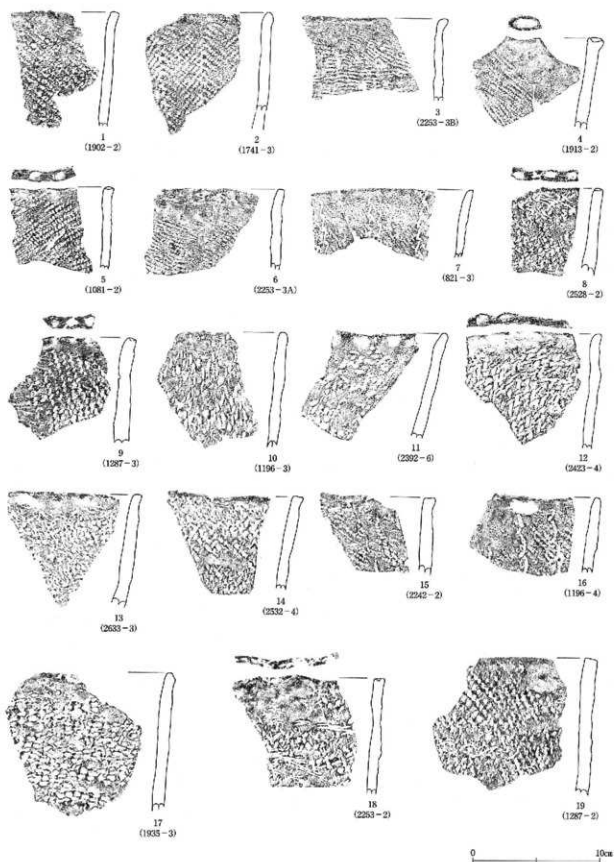
第102図 捨て場出土土器例(南部捨て場3b層)



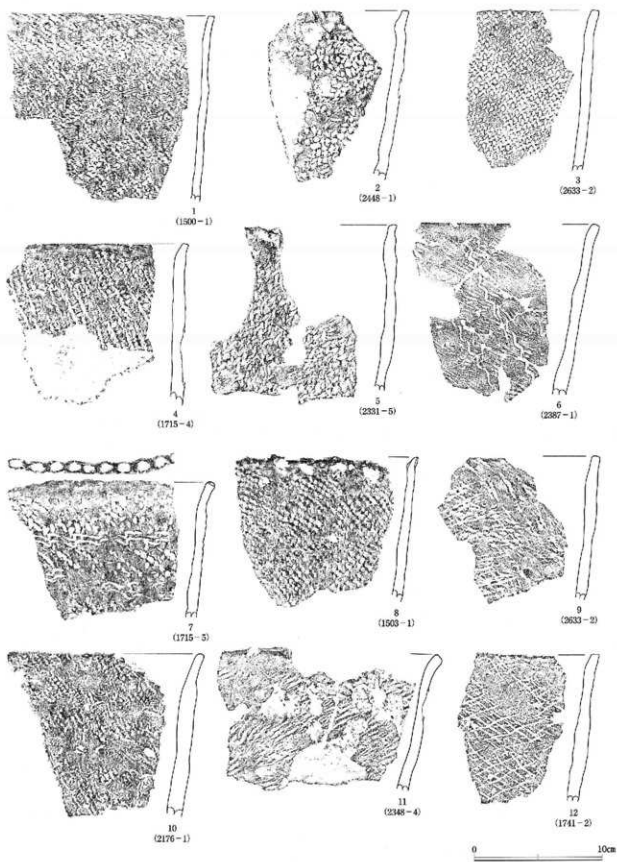
第103図 捨て場出土土器56 (南部捨て場3b層)



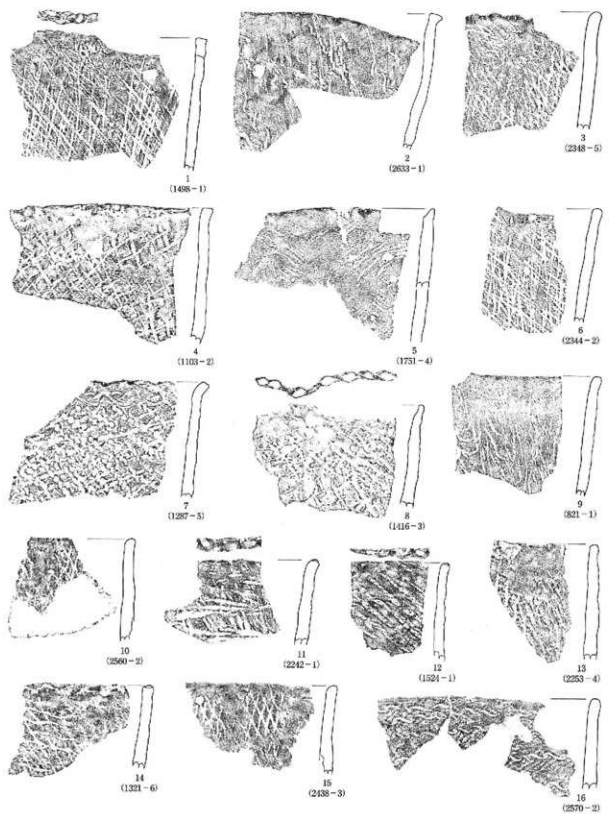
第104図 捨て場出土土器5(南部捨て場3b層)



第105図 捨て場出土土器58 (南部捨て場3 b層)

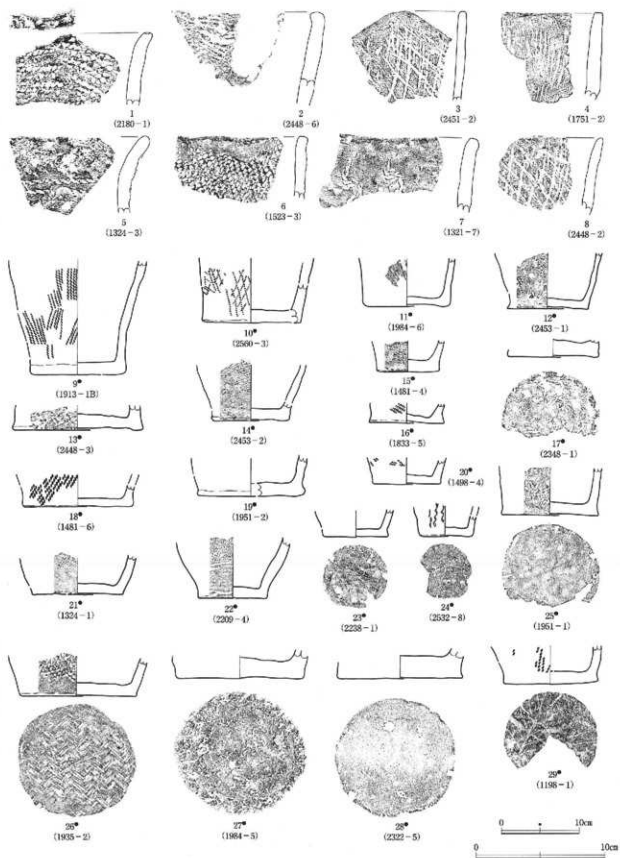


第106図 捨て場出土土器碎 (南部捨て場3b層)

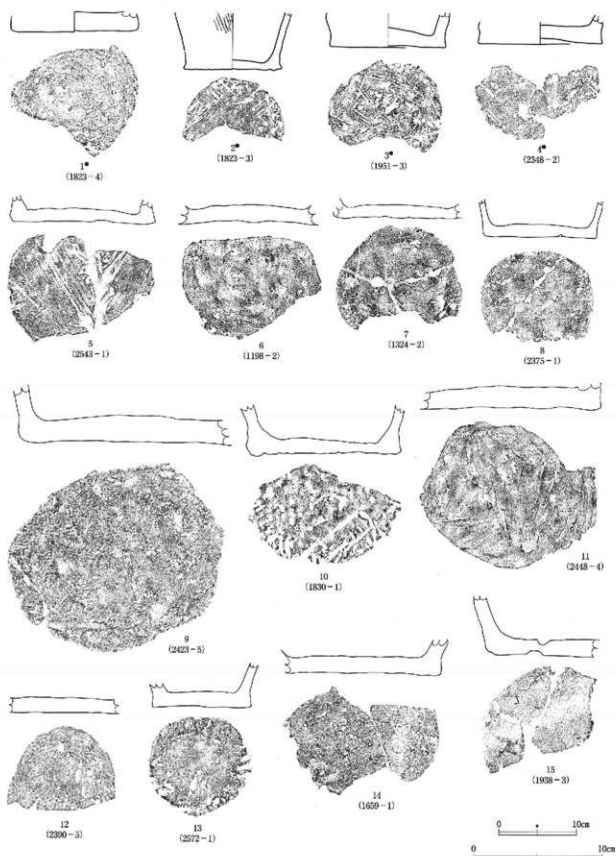


0 10cm

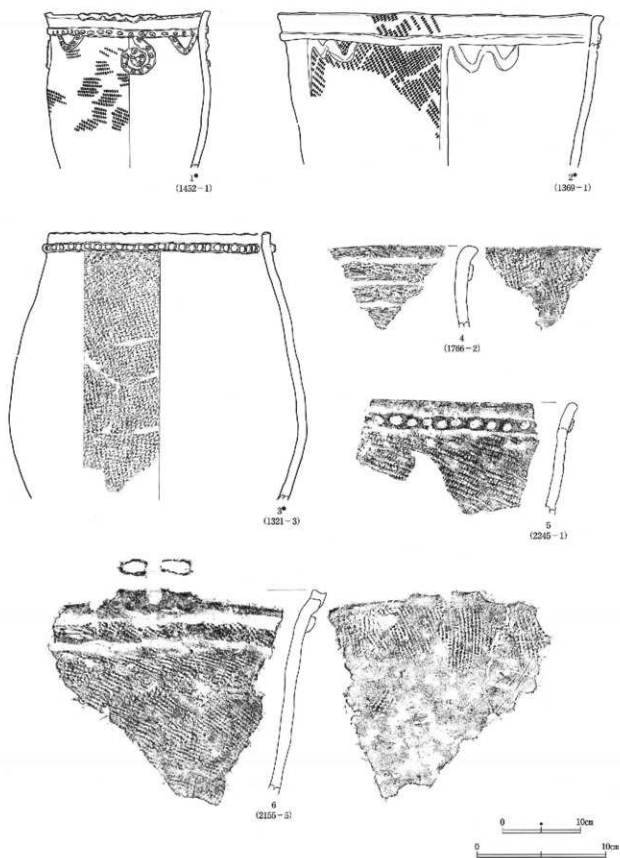
第107図 捨て場出土土器(6) (南部捨て場3b層)



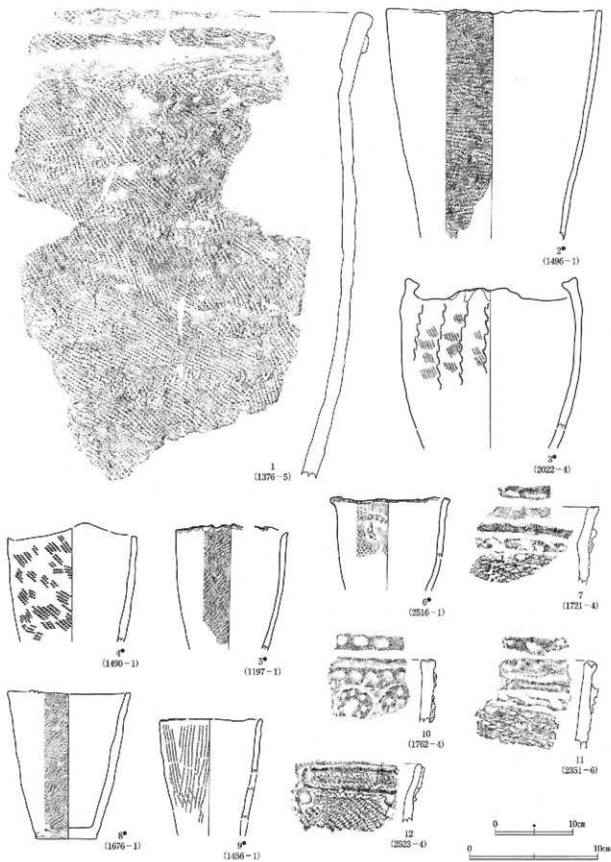
第108図 捨て場出土土器(6) (南部捨て場3b層)



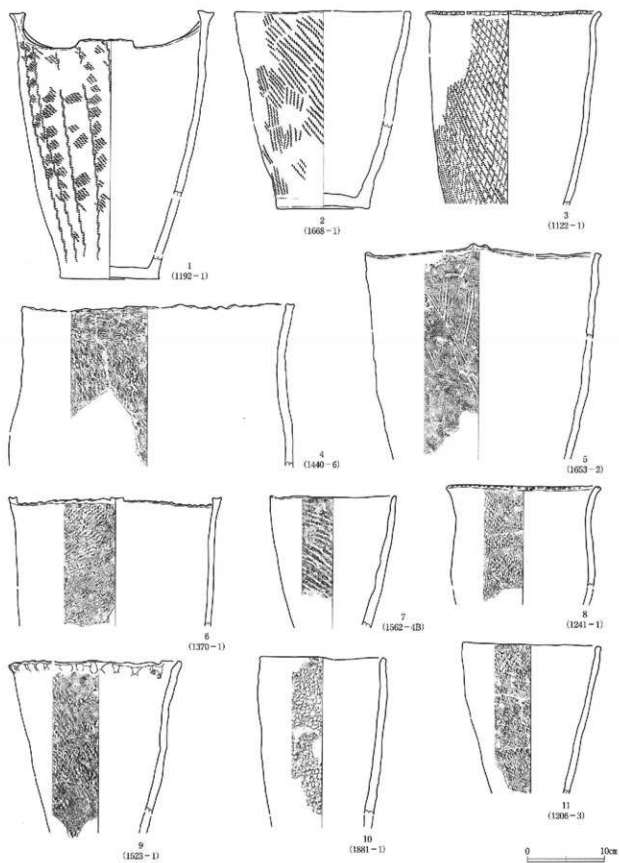
第109図 捨て場出土土器破片(南部捨て場3b層)



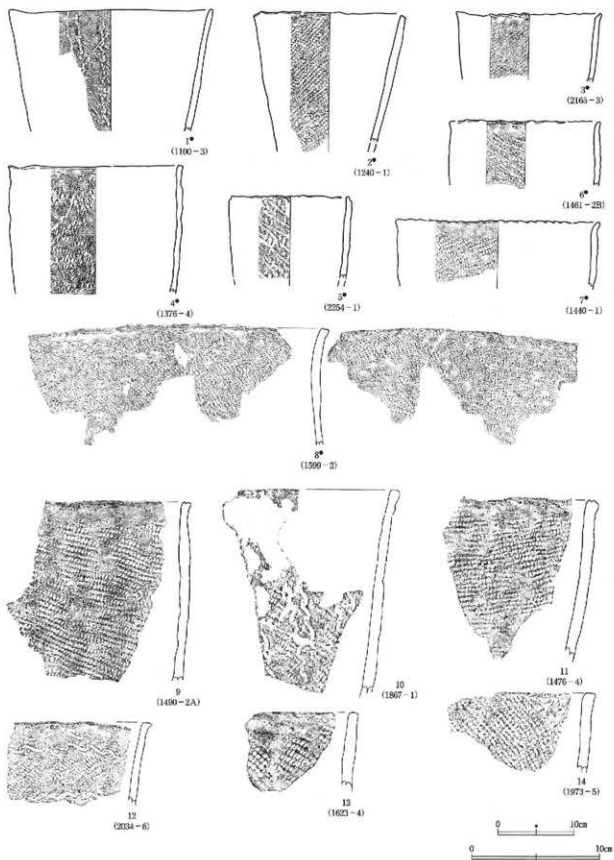
第110図 捨て場出土土器(63) (南部捨て場3c層)



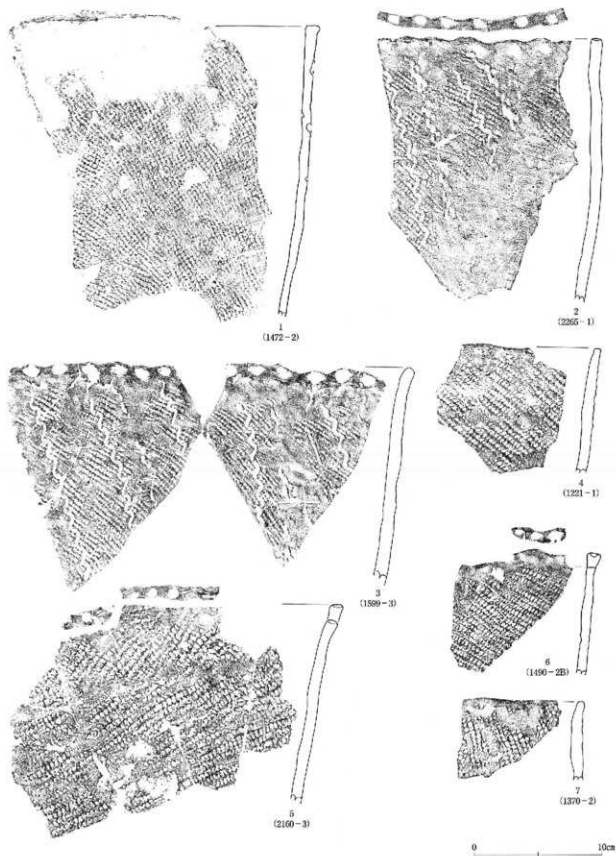
第111図 捨て場出土土器64 (南部捨て場3c層)



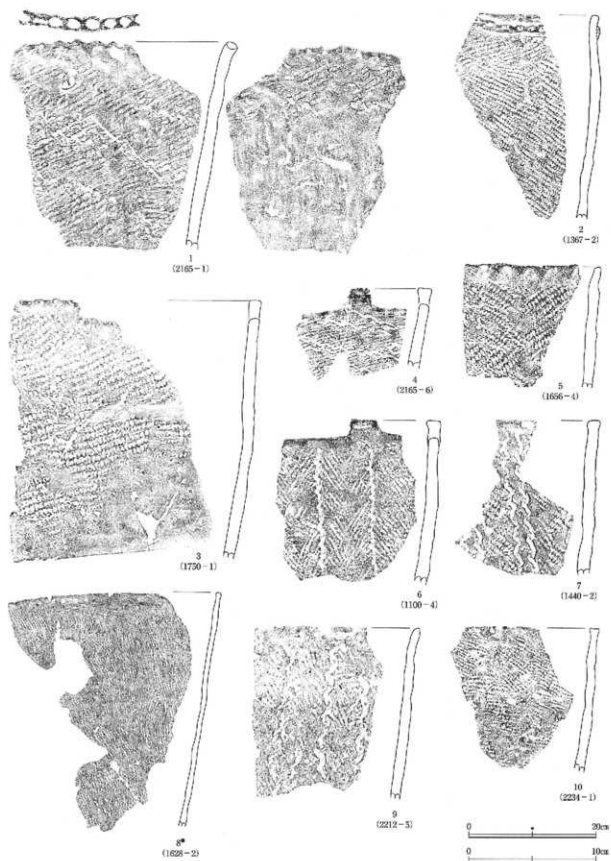
第112図 捨て場出土土器69 (南部捨て場3c層)



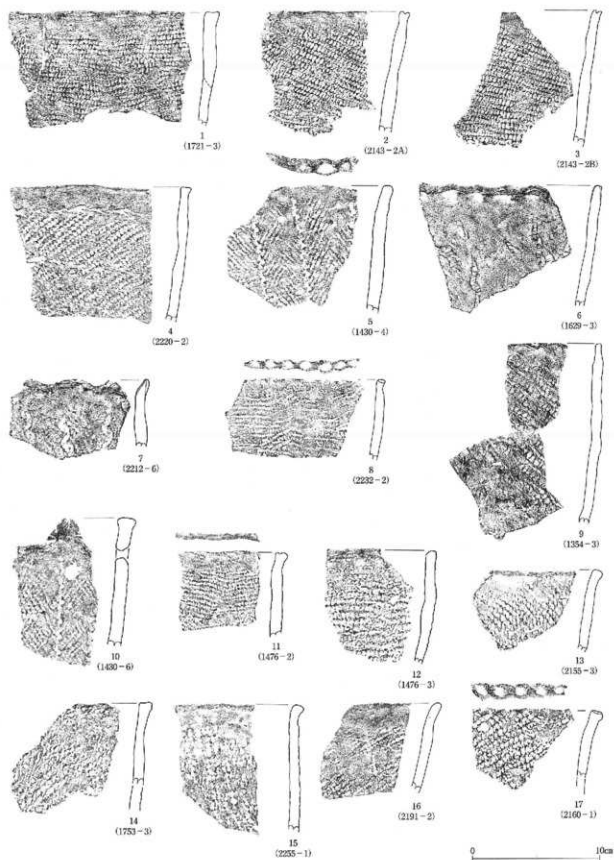
第113図 捨て場出土土器(6) (南部捨て場3c層)



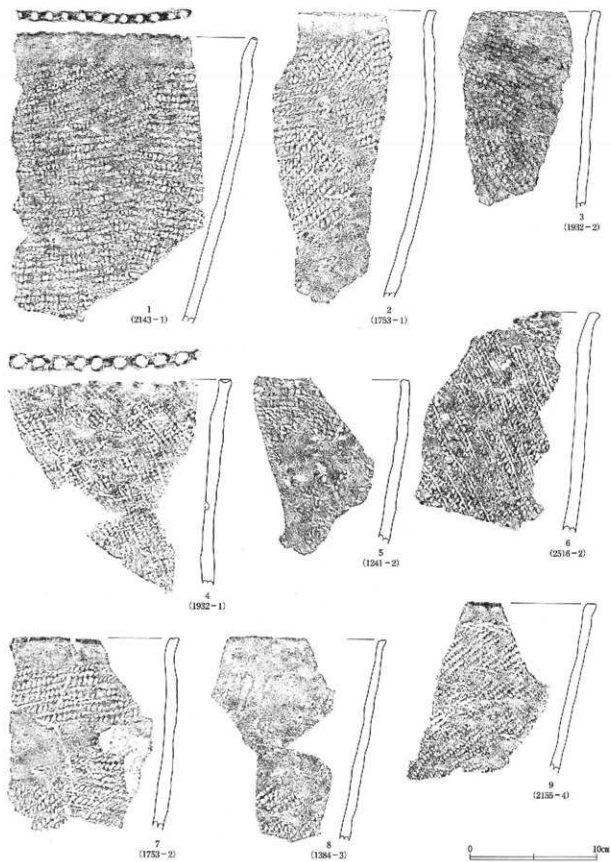
第114図 捨て場出土土器67 (南部捨て場3c層)



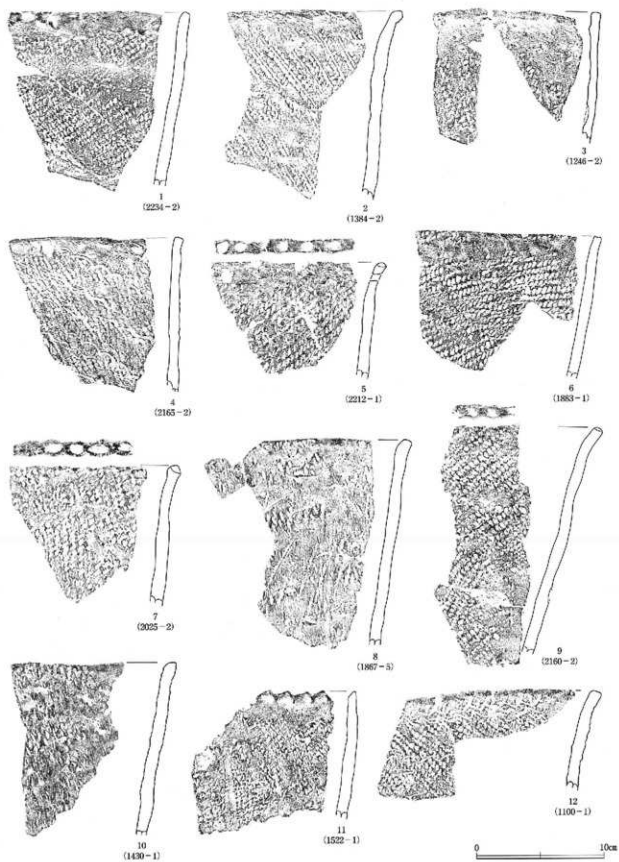
第115図 捨て場出土土器片(南部捨て場3c層)



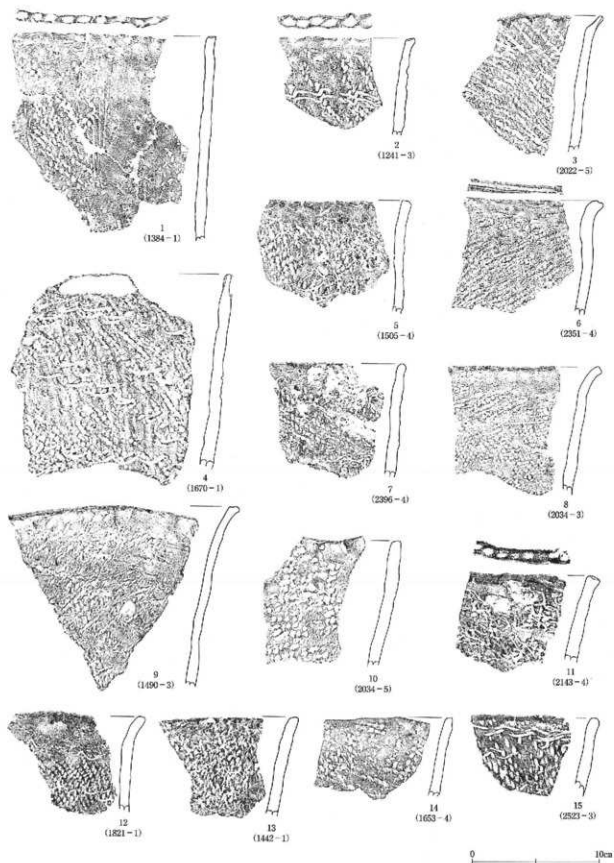
第116図 捨て場出土土器69 (南部捨て場3c層)



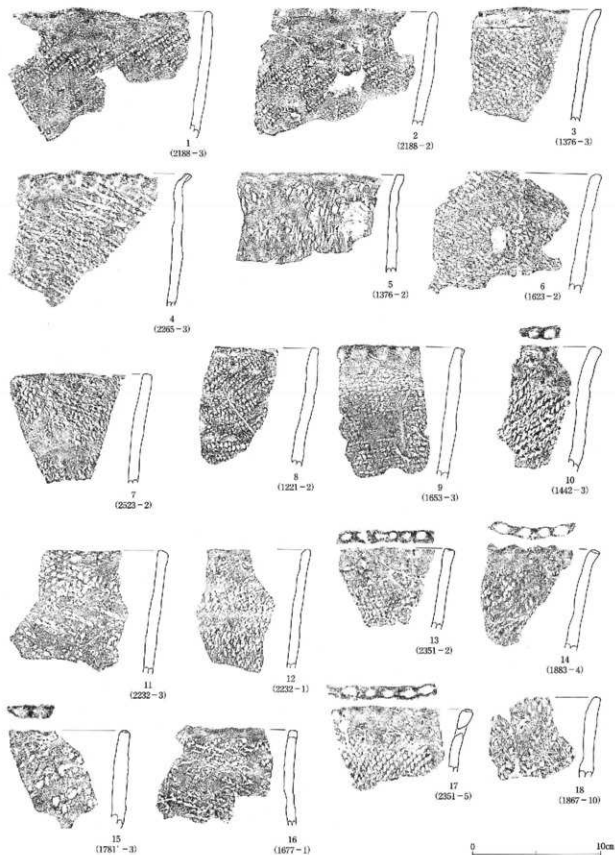
第117図 捨て場出土土器(7) (南部捨て場3c層)



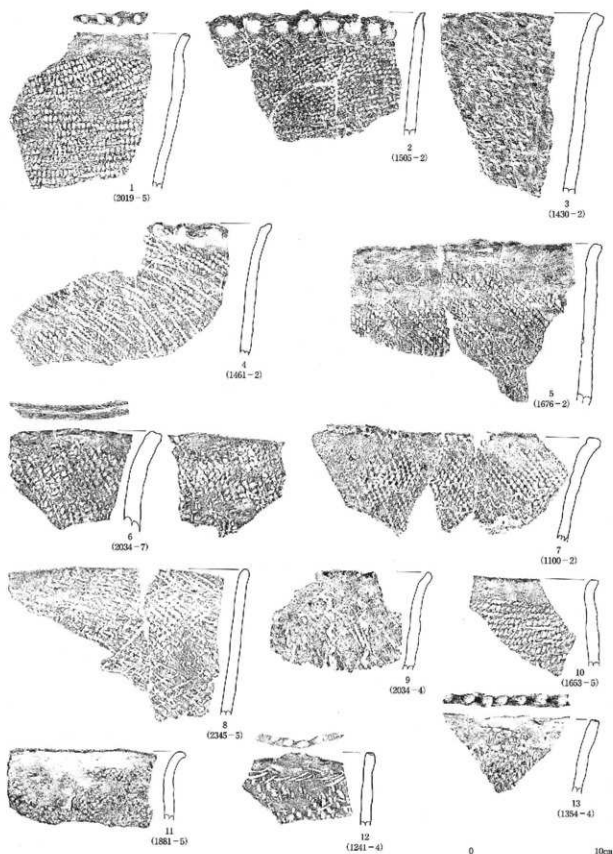
第118図 捨て場出土土器(7) (南部捨て場3c層)



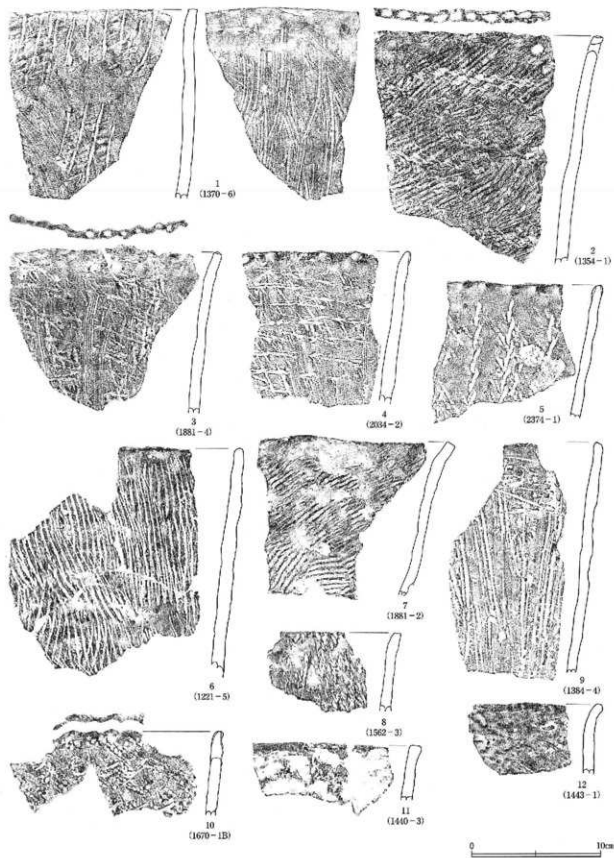
第119図 捨て場出土土器片(南部捨て場3c層)



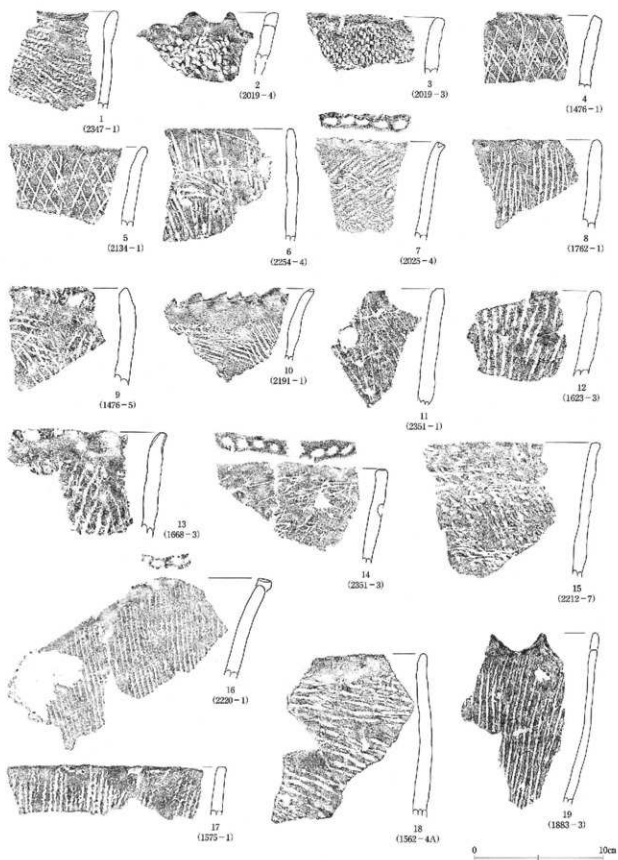
第120図 捨て場出土土器73 (南部捨て場3c層)



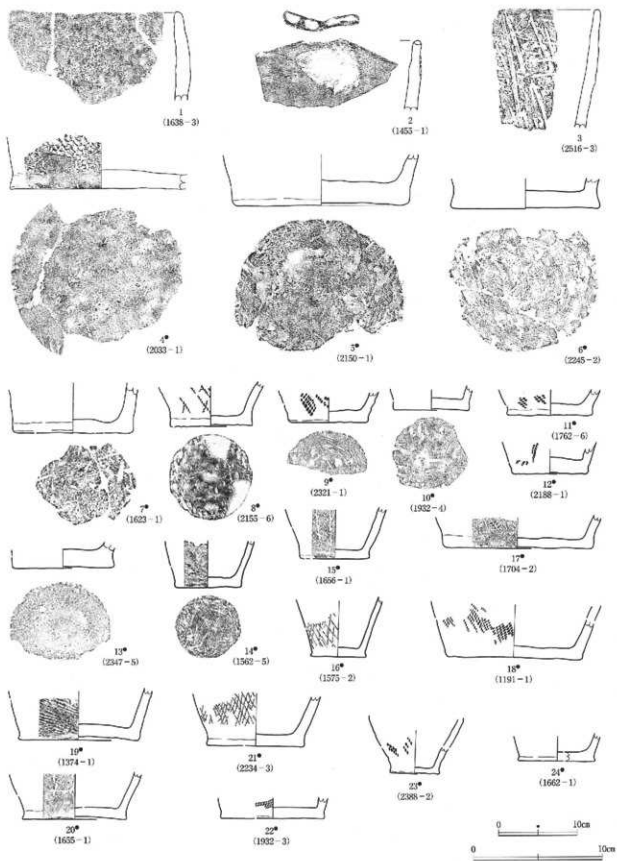
第121図 捨て場出土土器(74) (南部捨て場3層)



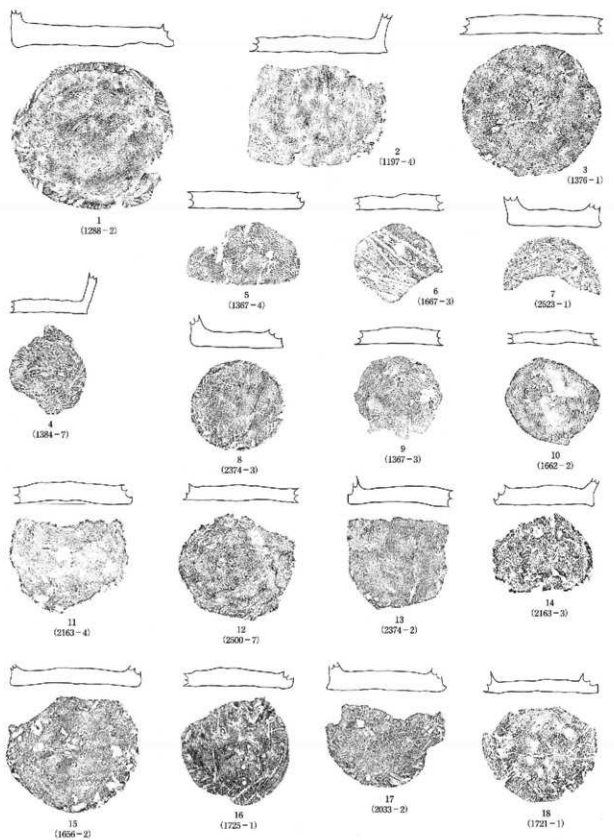
第122図 捨て場出土土器片(南部捨て場3c層)



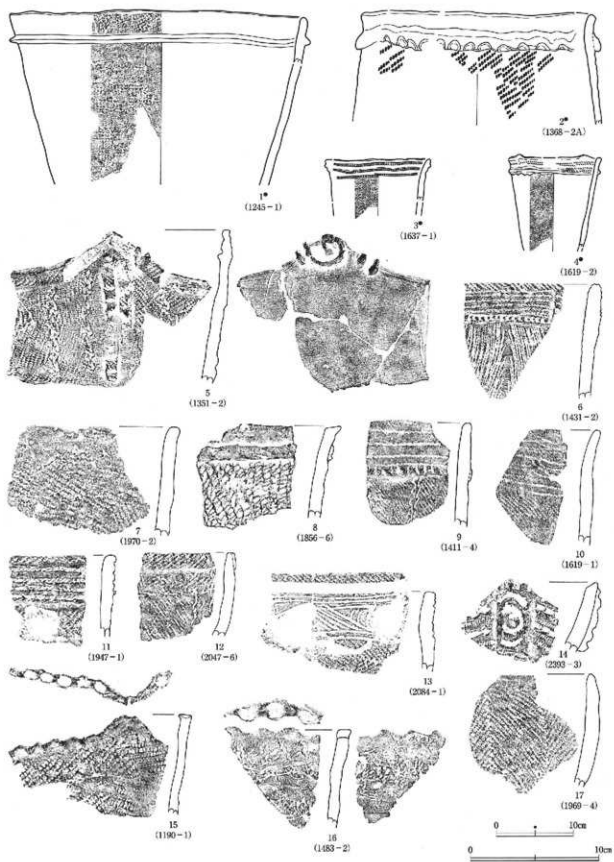
第123図 捨て場出土土器(7) (南部捨て場3c層)



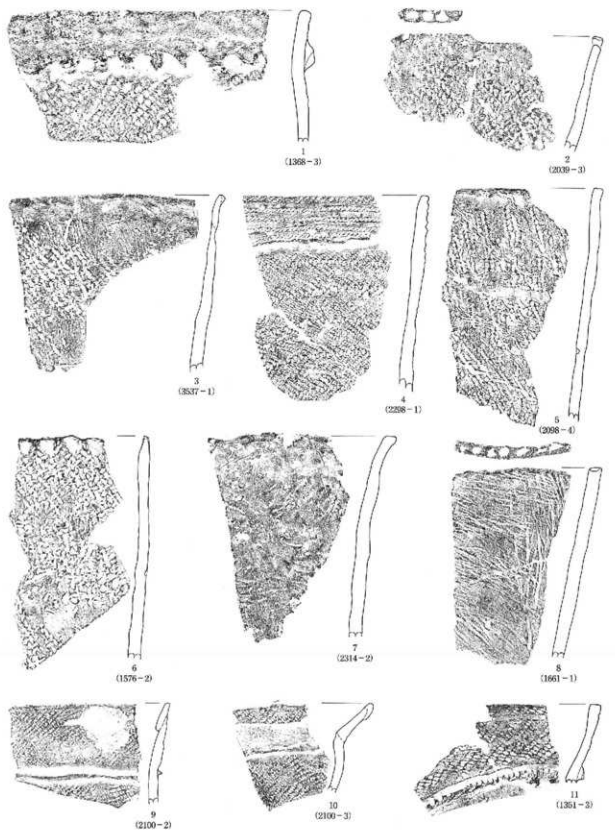
第124図 捨て場出土土器77 (南部捨て場3c層)



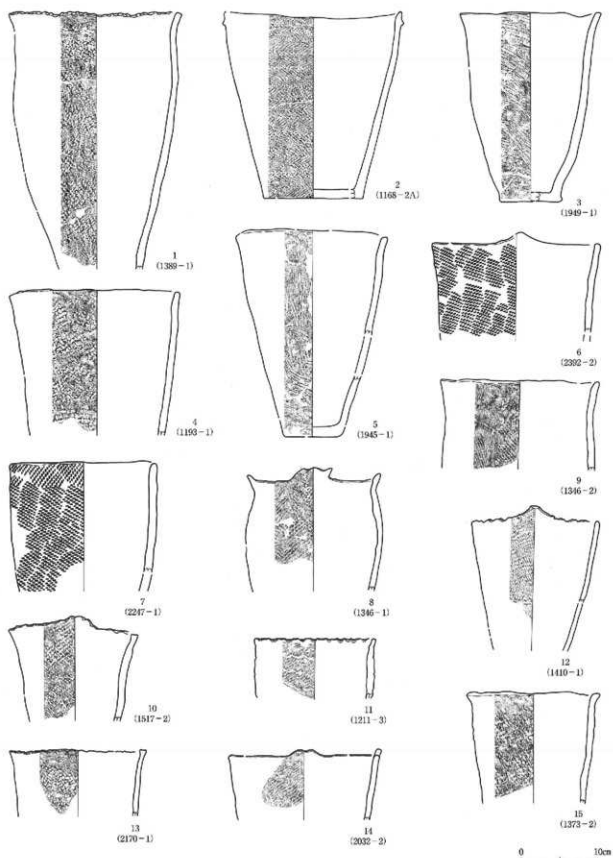
第125図 捨て場出土土器78 (南部捨て場3c層)



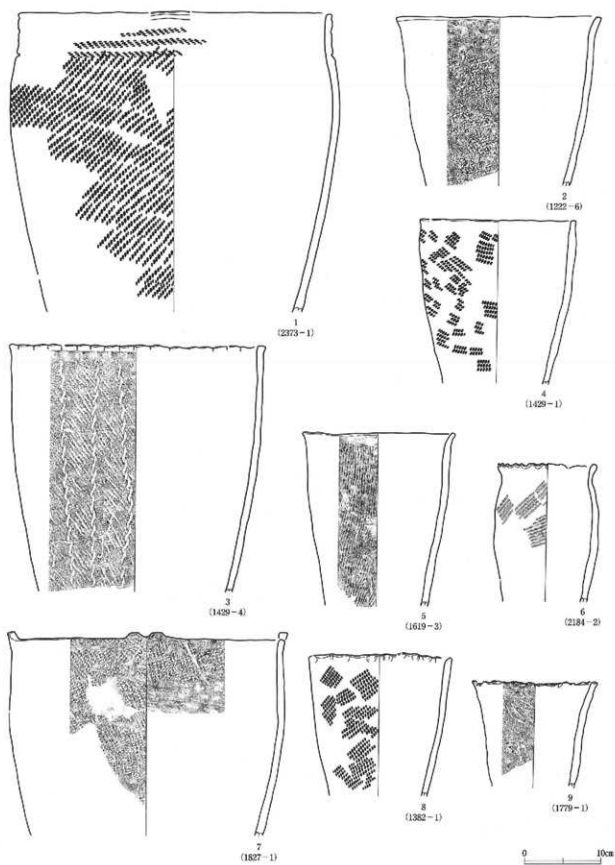
第126図 捨て場出土土器79 (南部捨て場3d層)



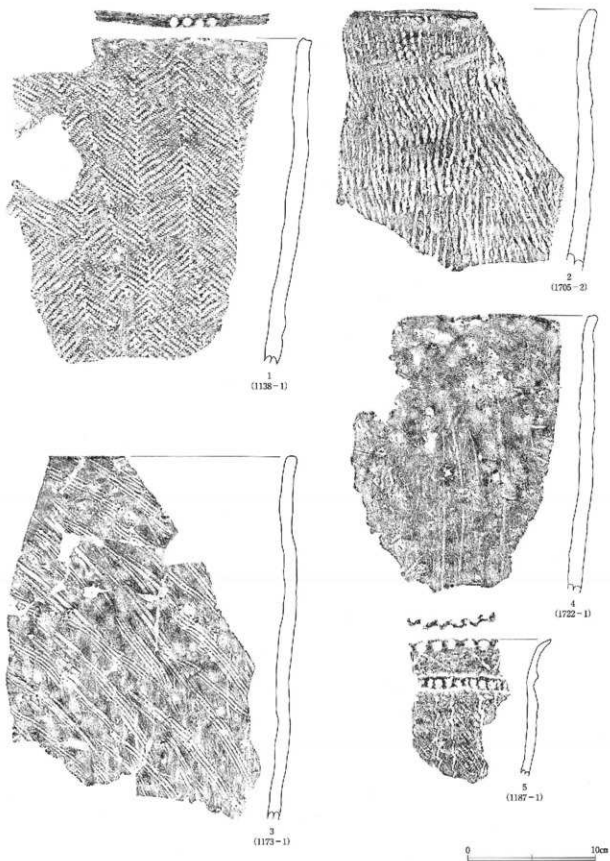
第127図 捨て場出土土器⑩ (南部捨て場3d層)



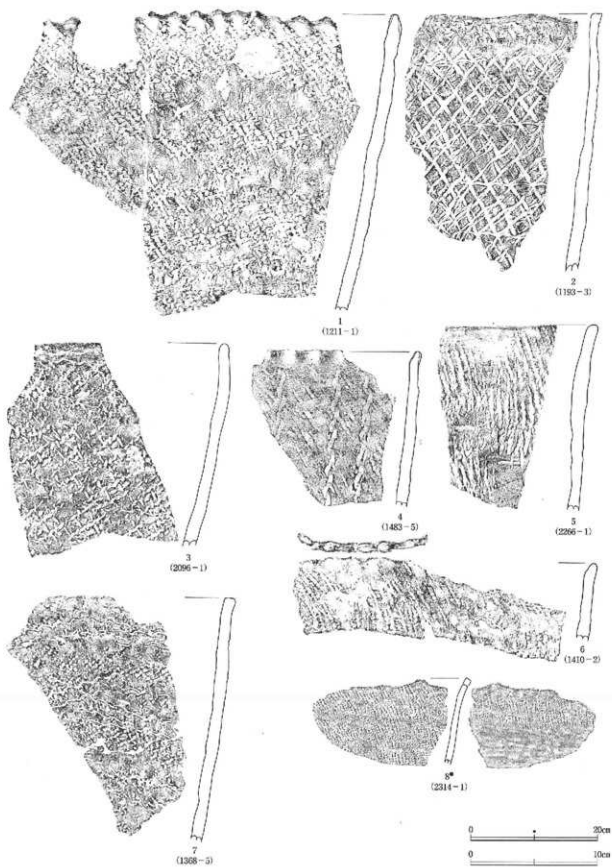
第128図 捨て場出土土器⑧(南部捨て場3c層)



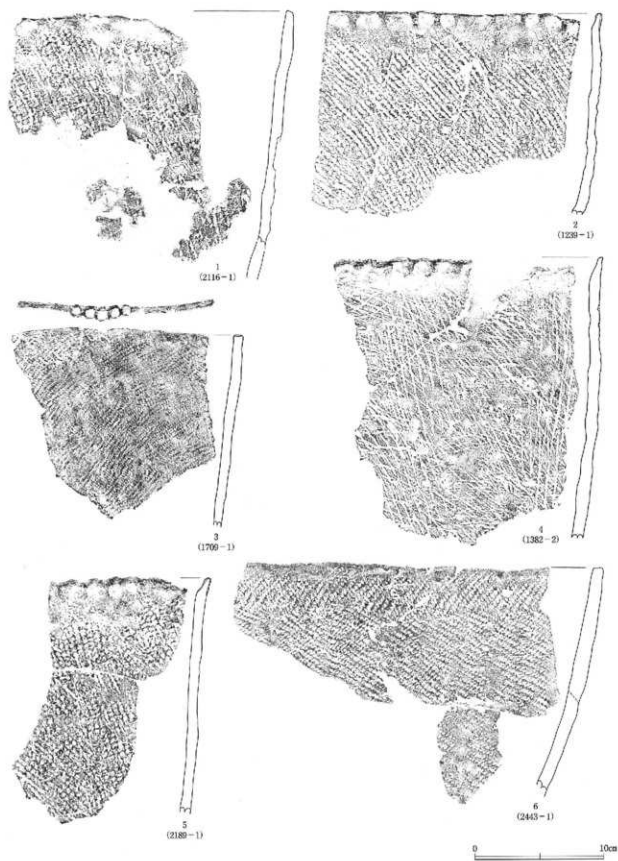
第129図 捨て場出土土器②(南部捨て場3d層)



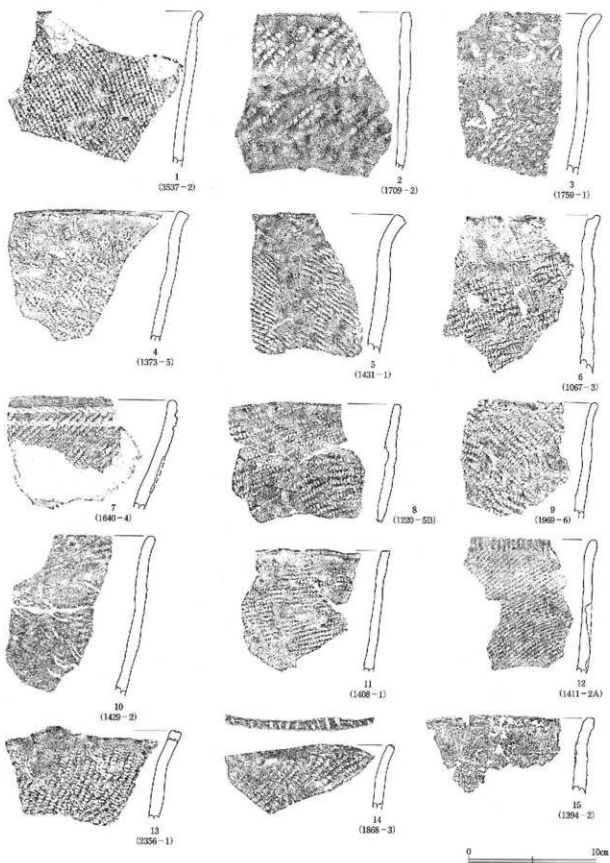
第130図 捨て場出土土器断片 (南部捨て場3d層)



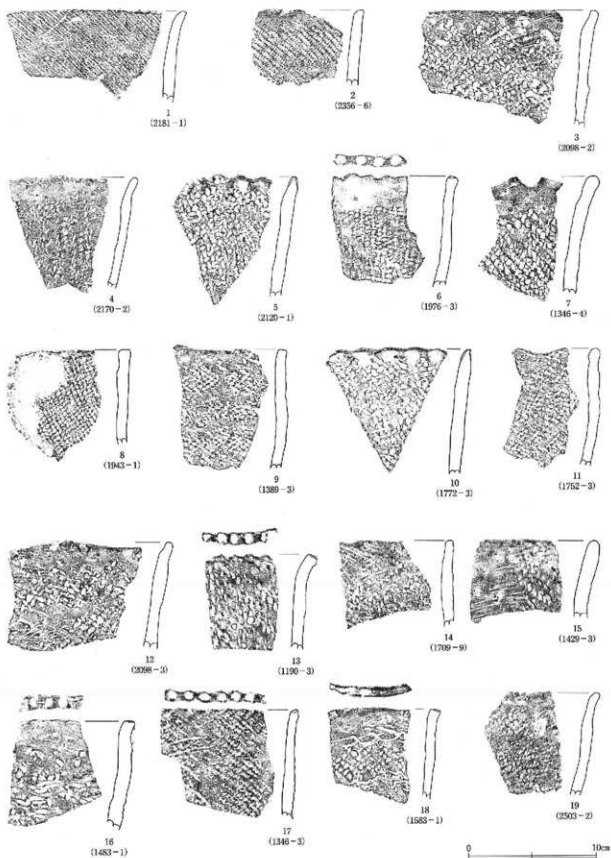
第131図 捨て場出土土器④(南部捨て場3d層)



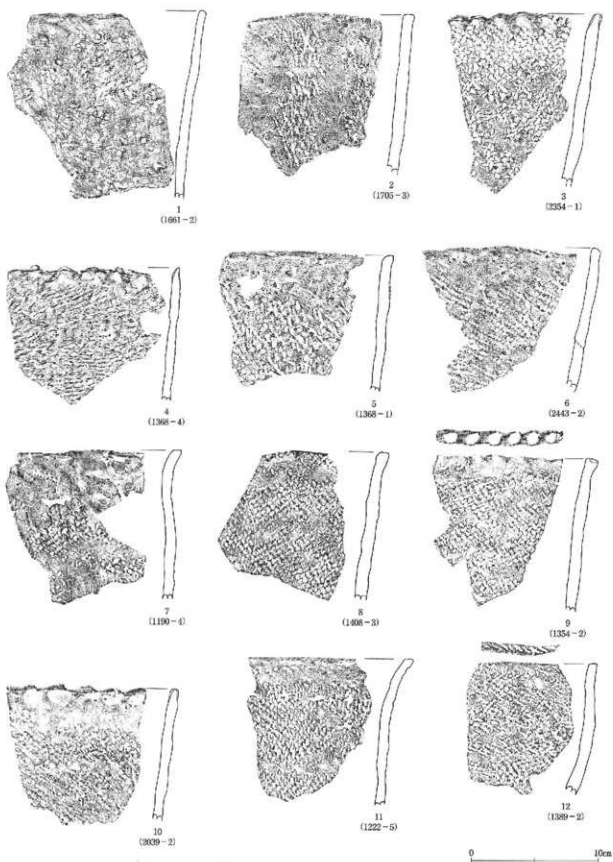
第132図 捨て場出土土器断片 (南部捨て場 3 d 層)



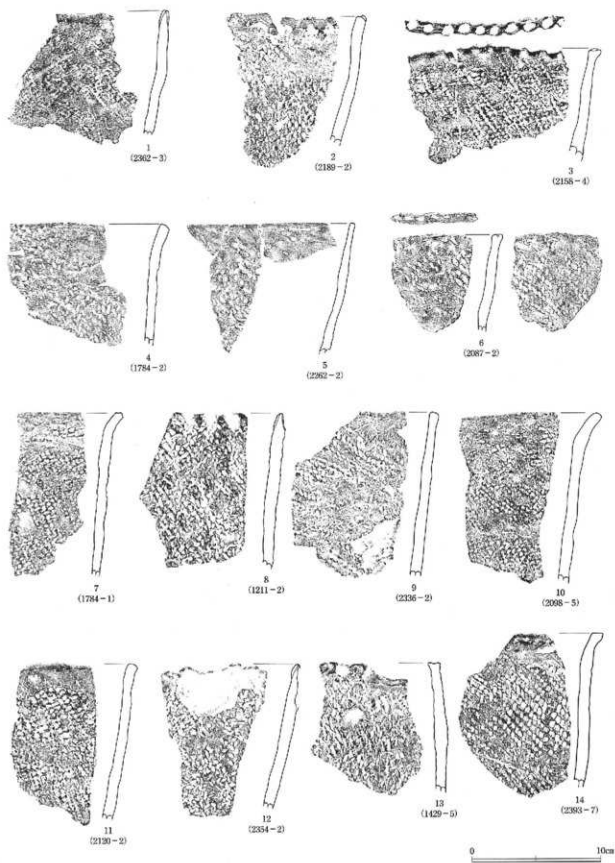
第133図 捨て場出土土器⑥(南部捨て場3d層)



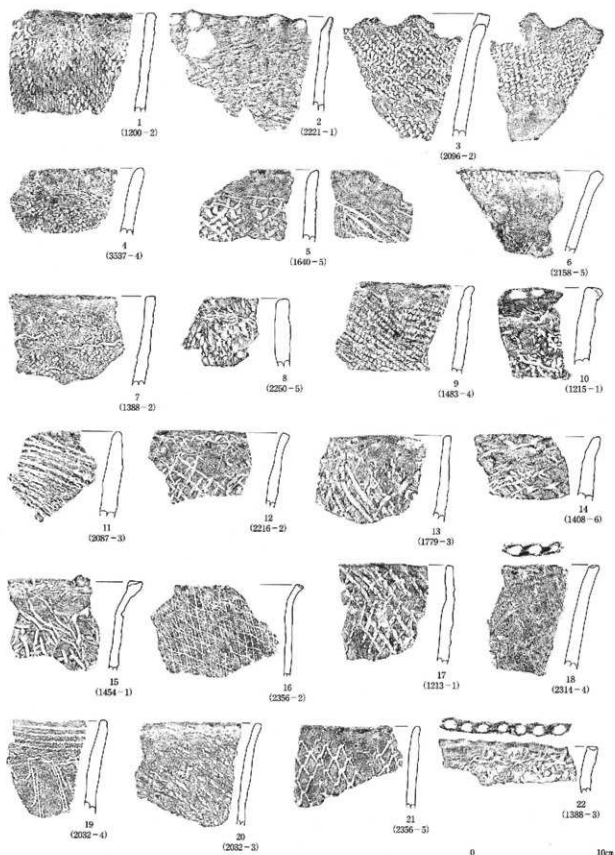
第134図 捨て場出土土器片(南部捨て場3 d層)



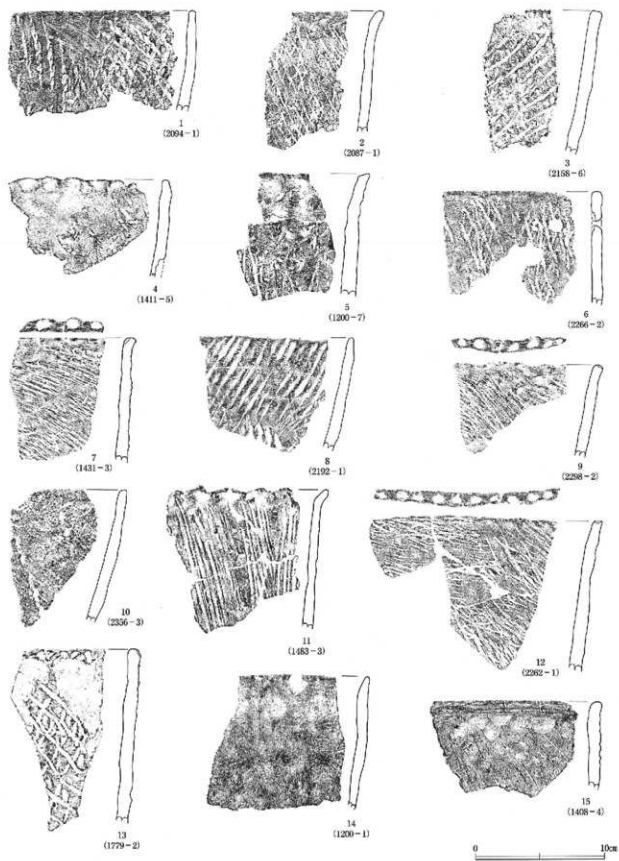
第135図 捨て場出土土器(南部捨て場3d層)



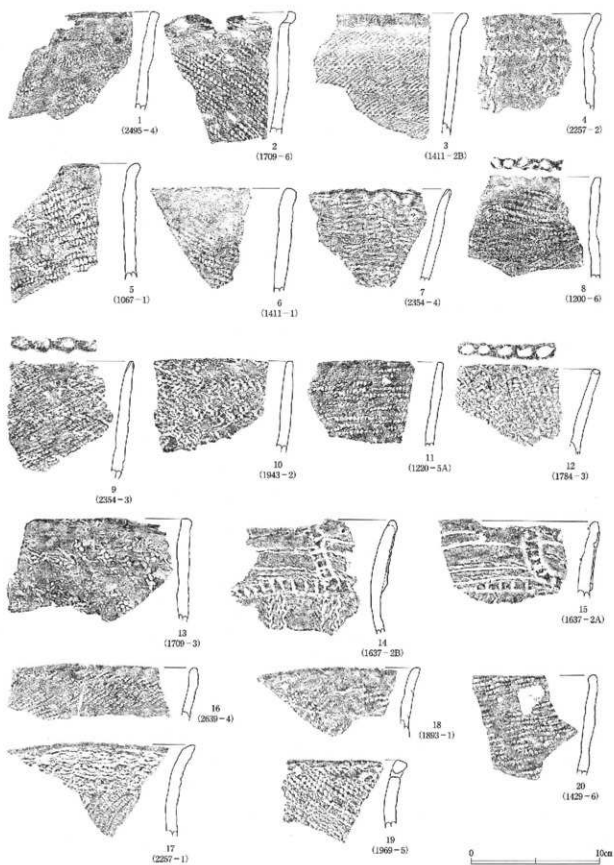
第136図 捨て場出土土器断片 (南部捨て場3d層)



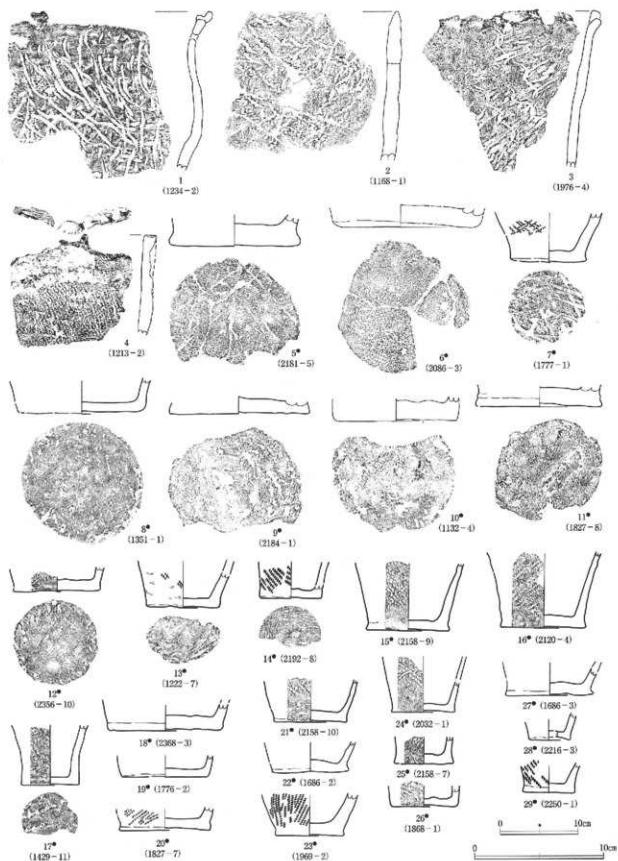
第137図 捨て場出土土器90 (南部捨て場3 d層)



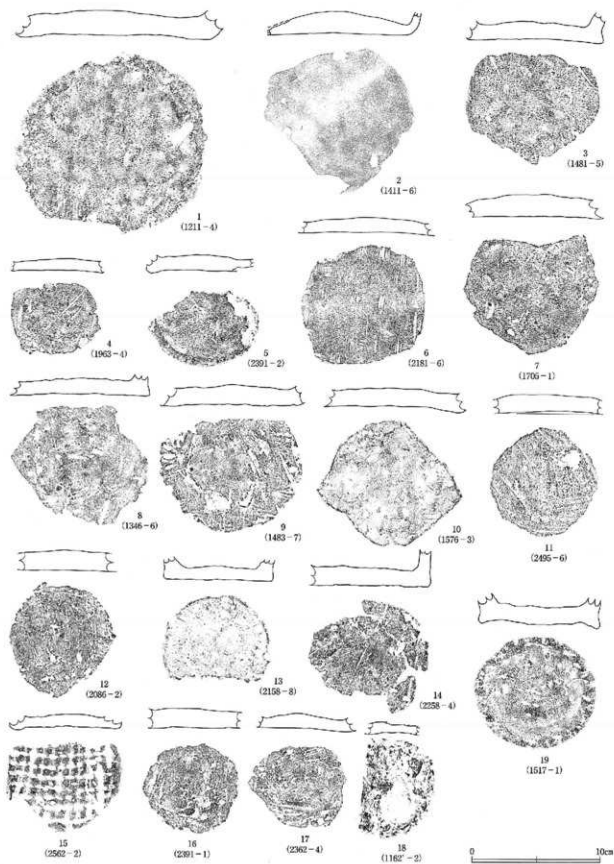
第138図 捨て場出土土器⑨(南部捨て場3d層)



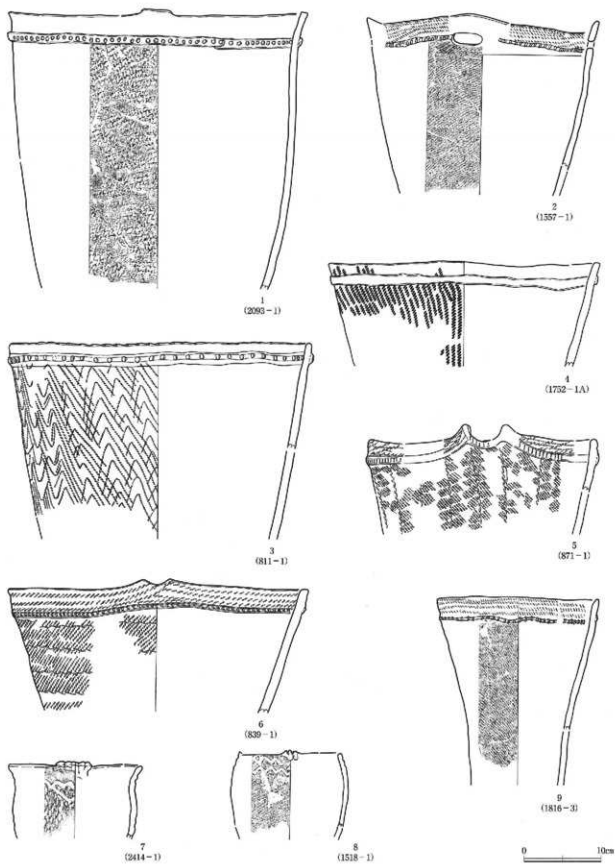
第139図 捨て場出土土器(2) (南部捨て場3d層)



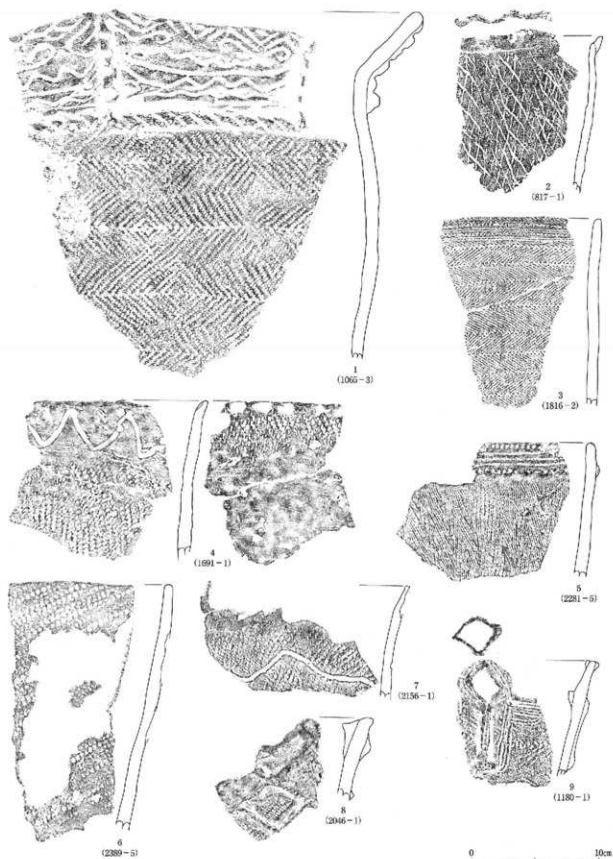
第140図 捨て場出土土器93 (南部捨て場3 d層)



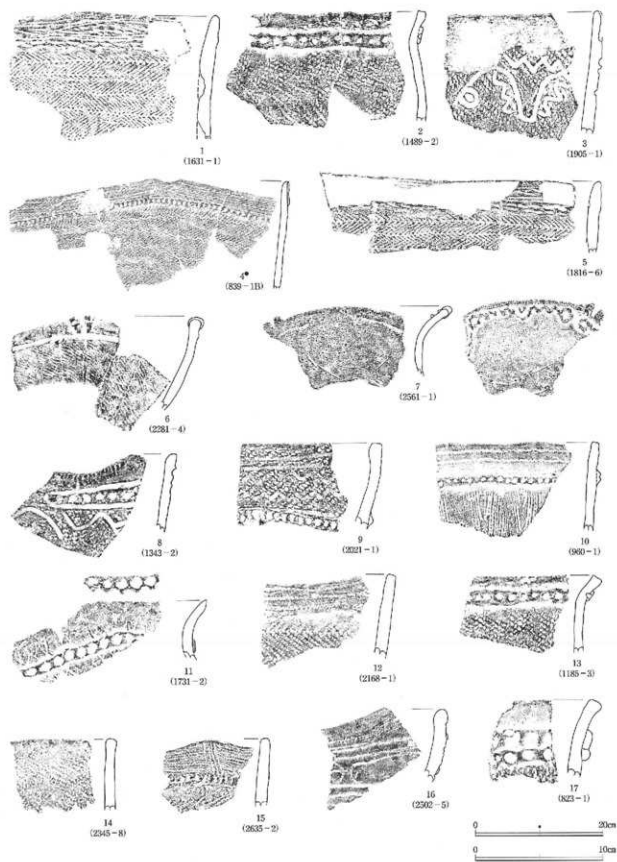
第141図 捨て場出土土器④ (南部捨て場3 d層)



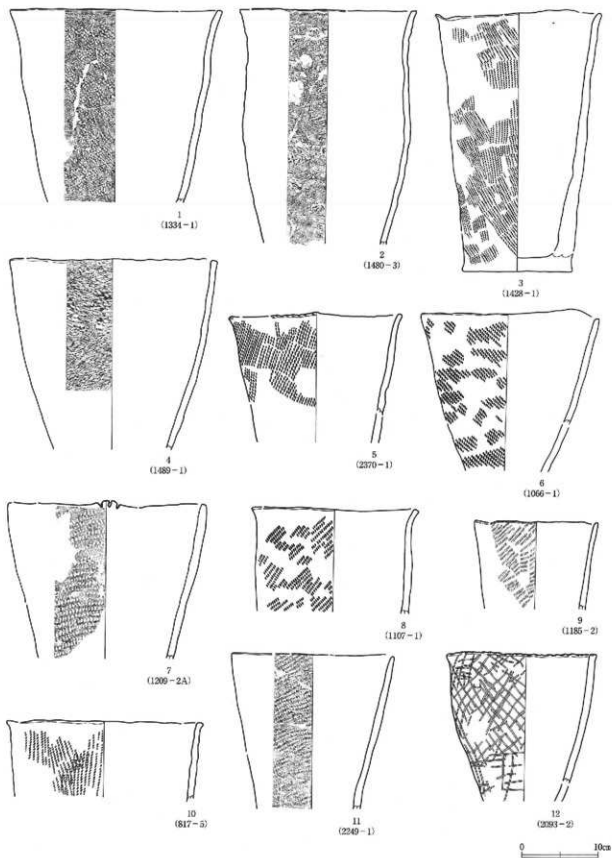
第142図 捨て場出土土器群 (南部捨て場3e層)



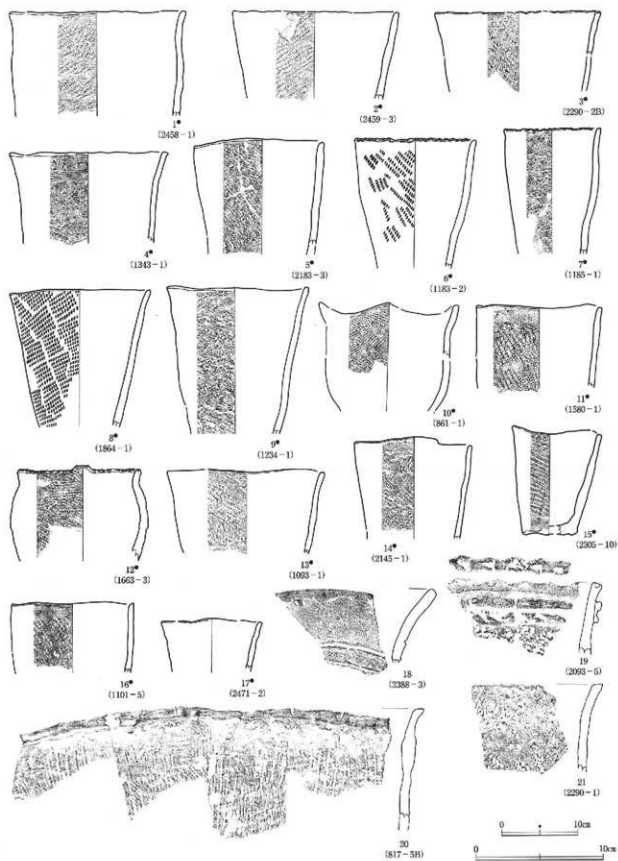
第143図 捨て場出土土器⁹⁶⁾(南部捨て場3e層)



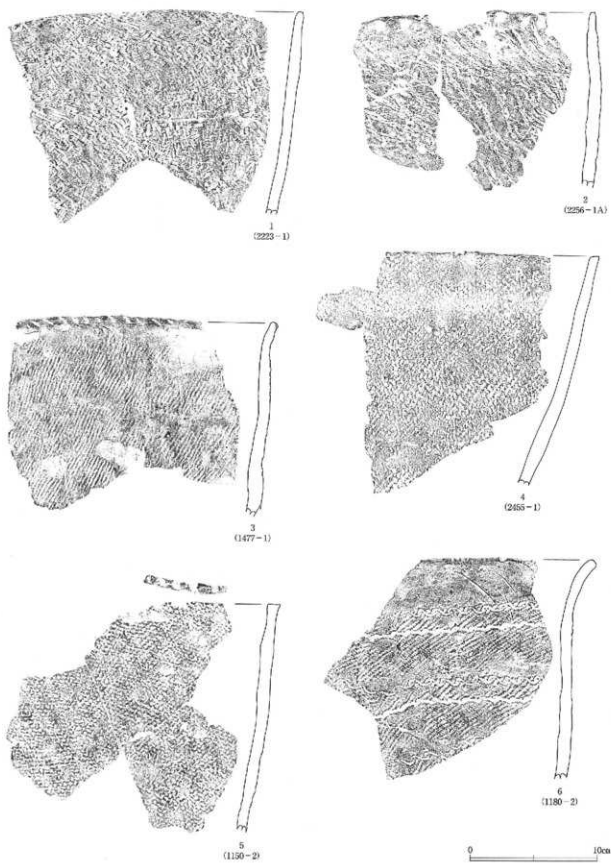
第144図 捨て場出土土器97 (南部捨て場3e層)



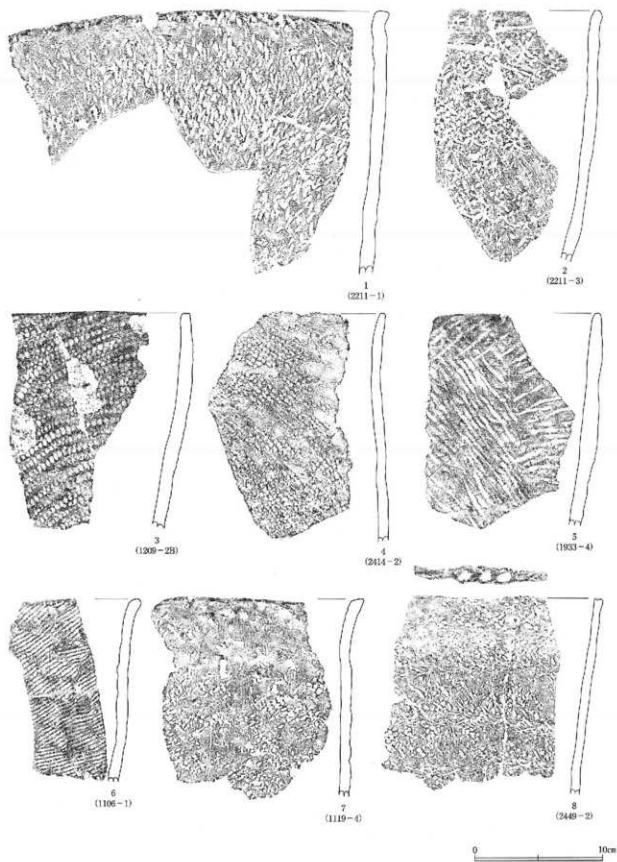
第145図 捨て場出土土器⑧ (南部捨て場3e層)



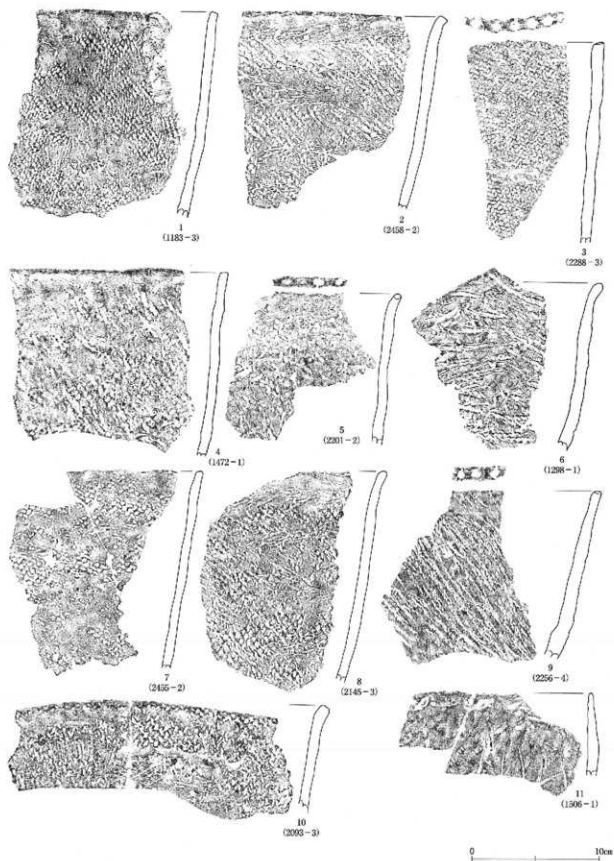
第146図 捨て場出土土器99 (南部捨て場3e層)



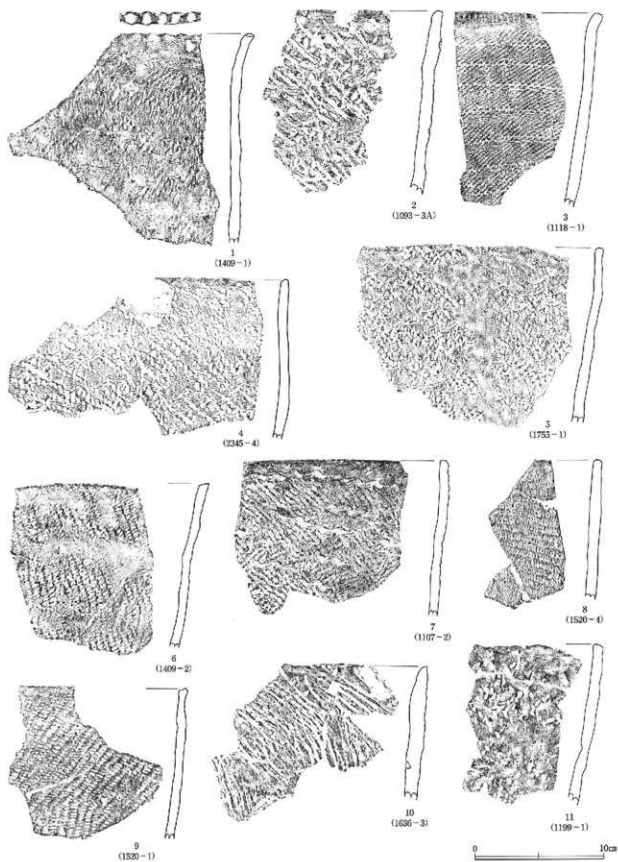
第147図 捨て場出土土器破片(南部捨て場3e層)



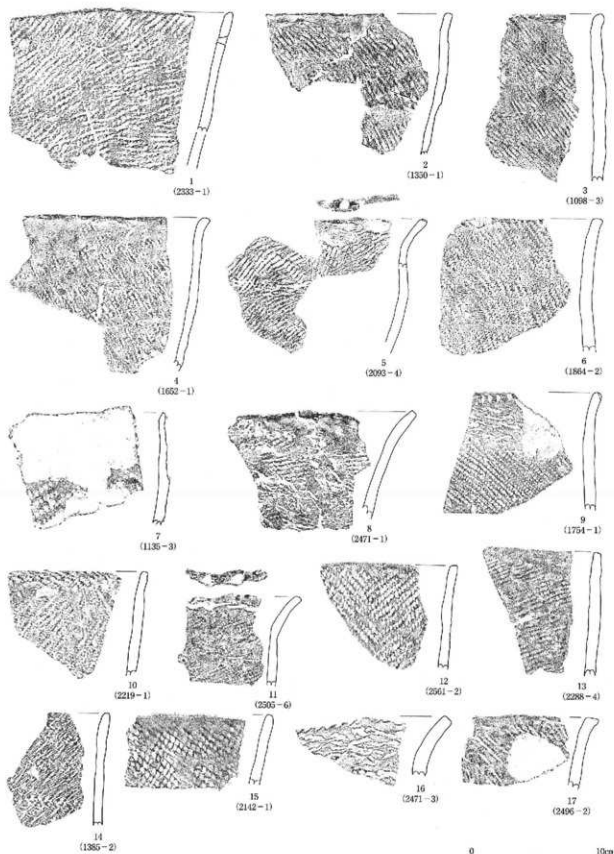
第148図 捨て場出土土器(例) (南部捨て場 3 e 層)



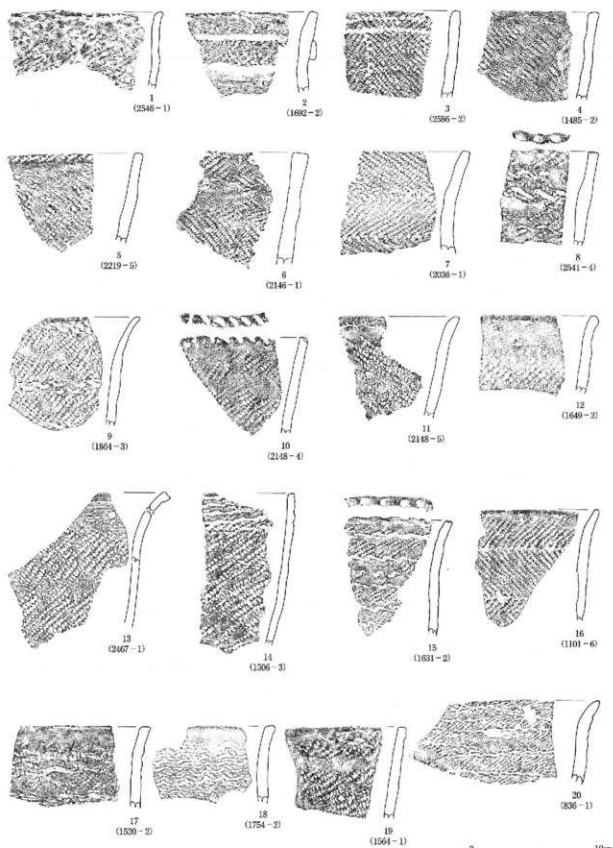
第149図 捨て場出土土器断片(南部捨て場3e層)



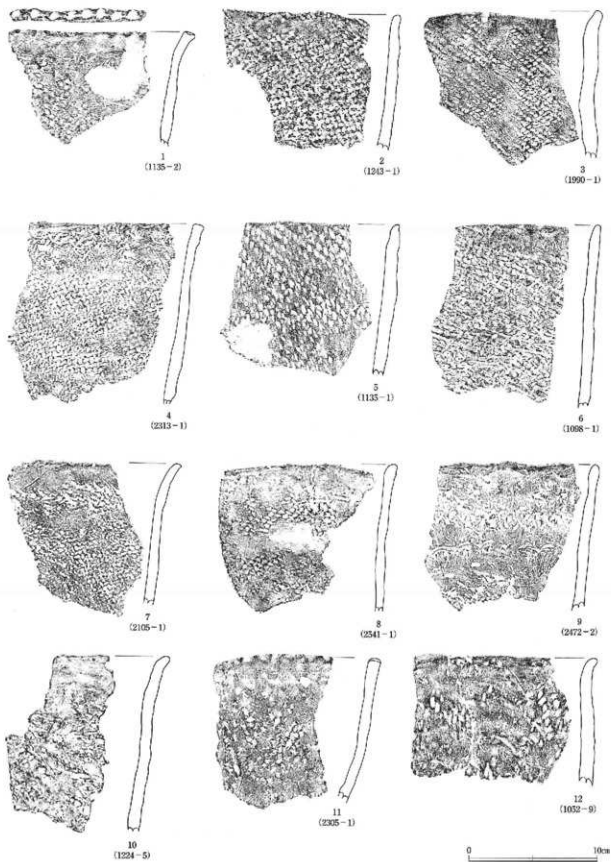
第150図 捨て場出土土器例(南部捨て場3e層)



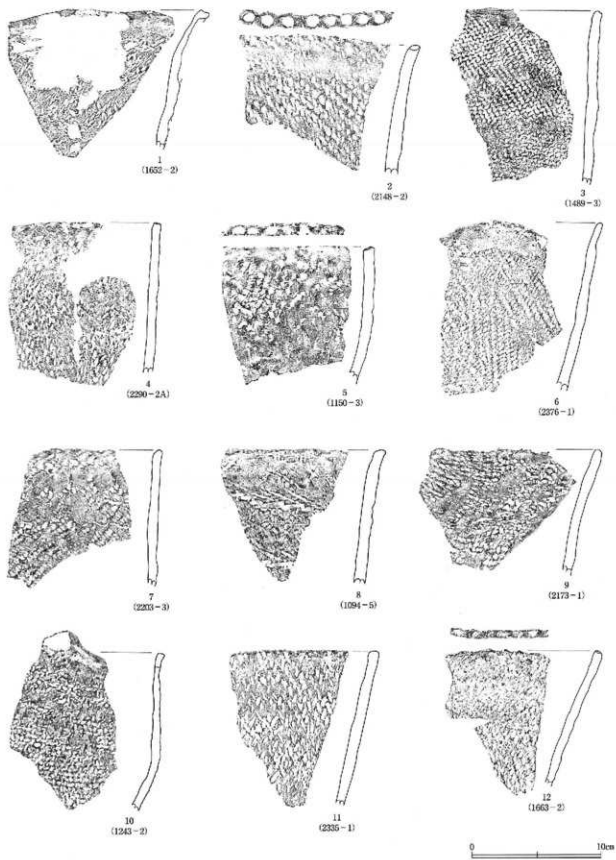
第151図 捨て場出土土器④(南部捨て場3e層)



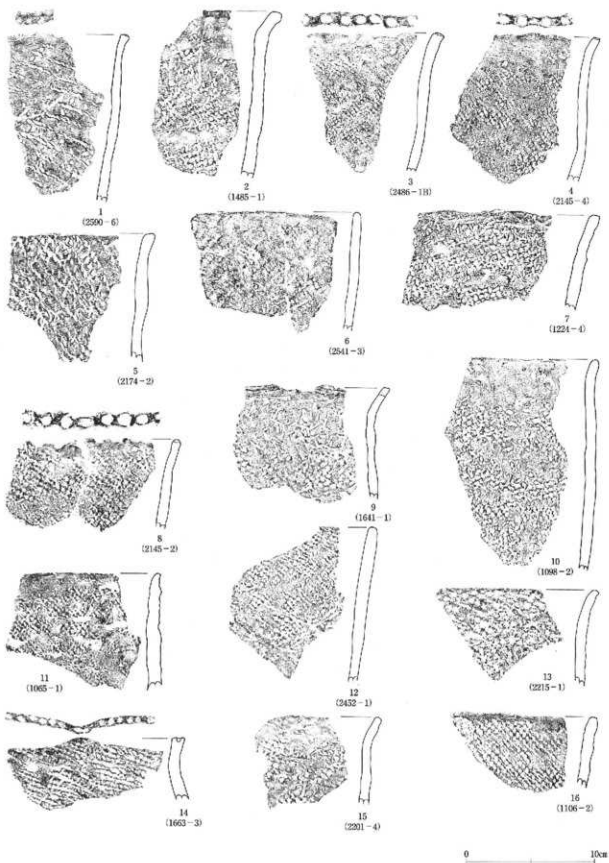
第152図 捨て場出土土器片 (南部捨て場3e層)



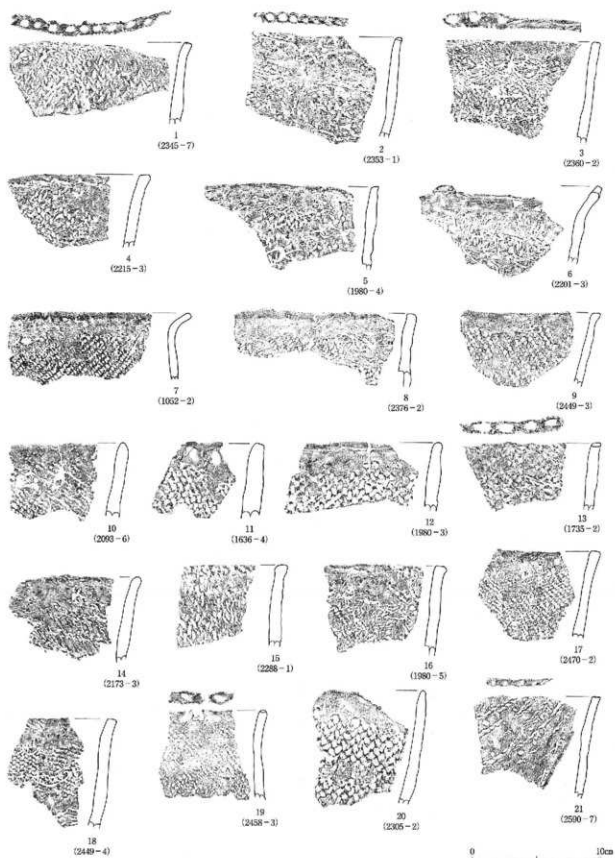
第153図 捨て場出土土器片 (南部捨て場3e層)



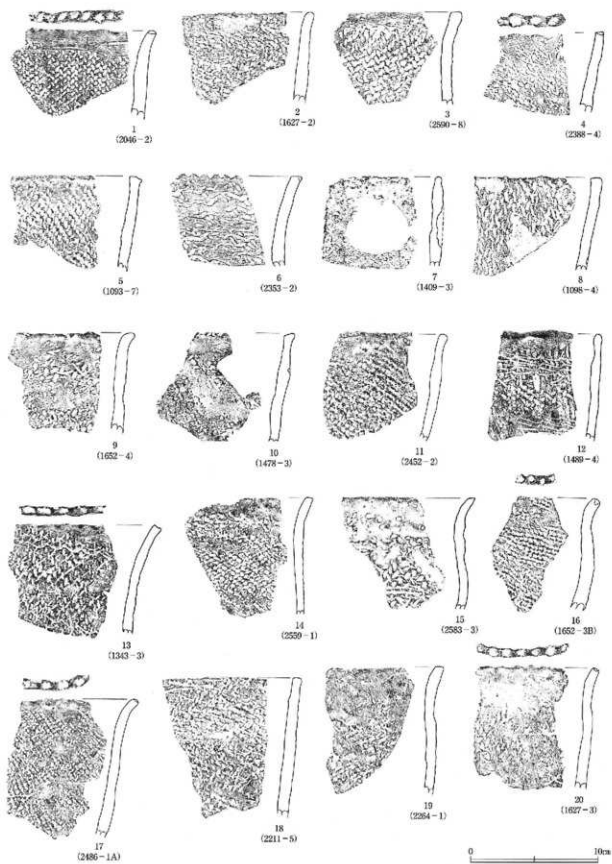
第154図 捨て場出土土器(南) (南部捨て場3e層)



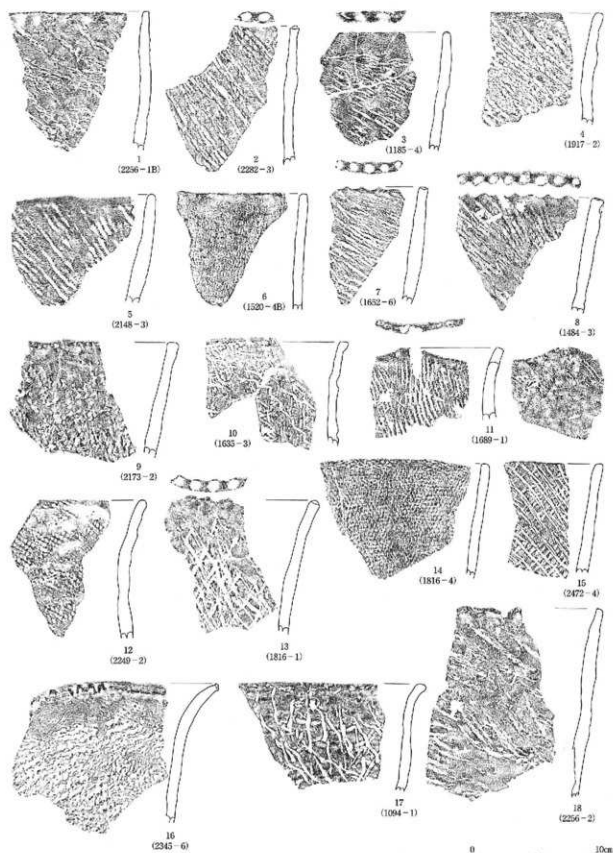
第155図 捨て場出土土器(陶) (南部捨て場3e層)



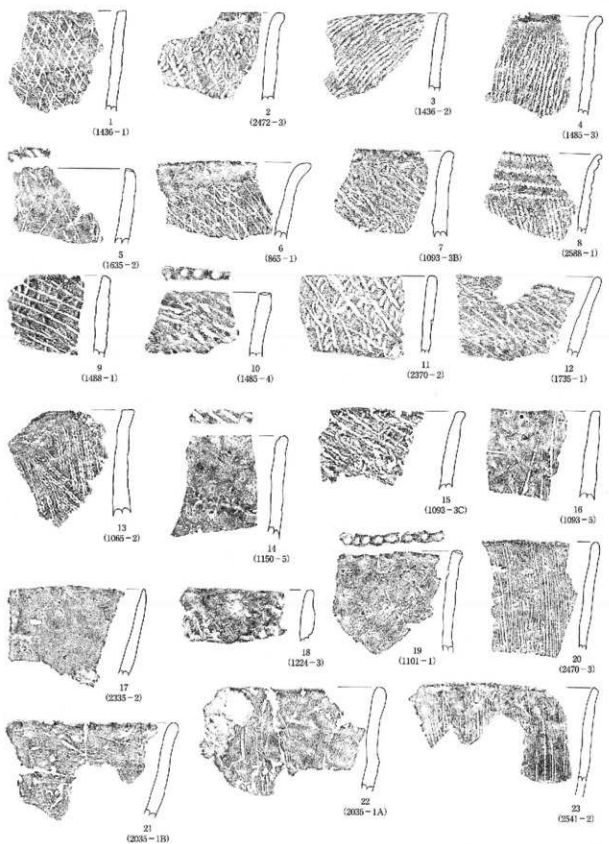
第156図 捨て場出土土器片 (南部捨て場3e層)



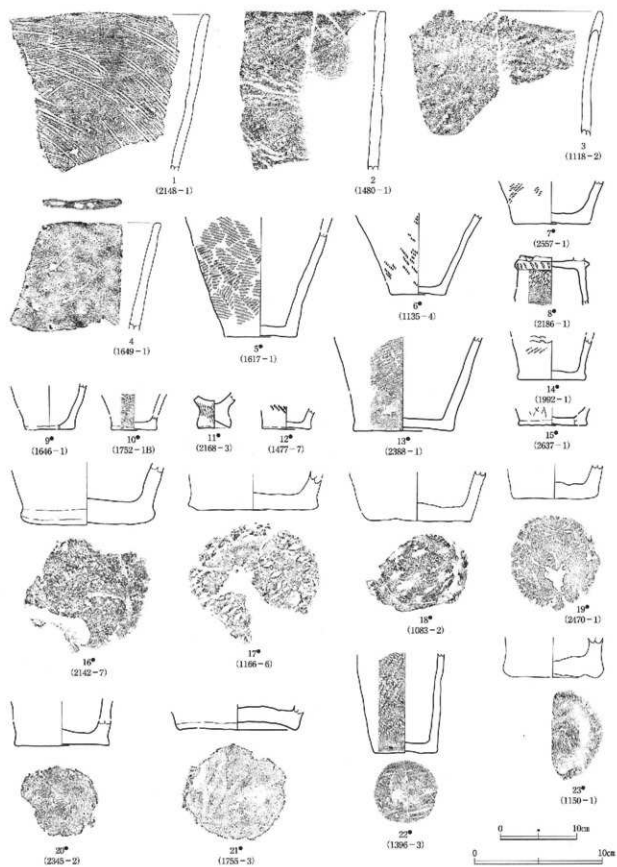
第157図 捨て場出土土器片(南部捨て場3e層)



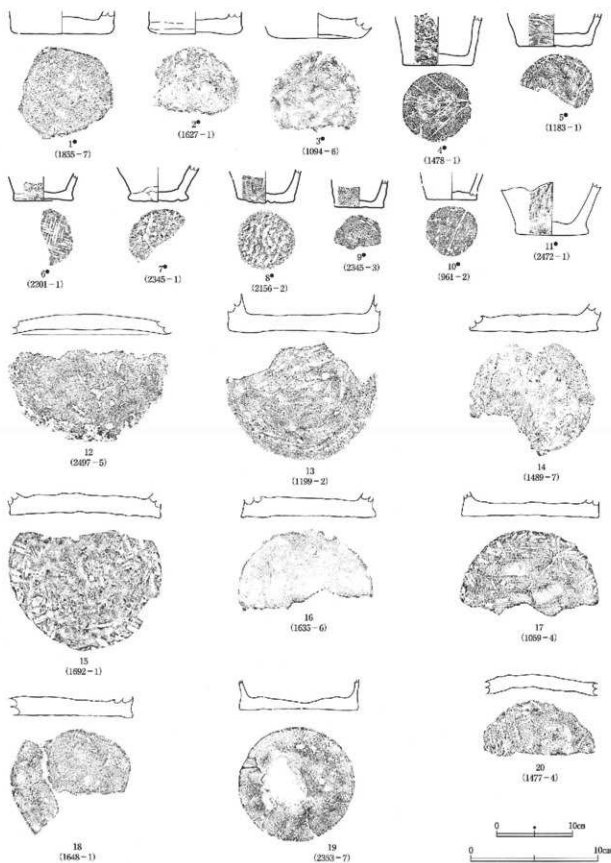
第158図 捨て場出土土器(1) (南部捨て場3e層)



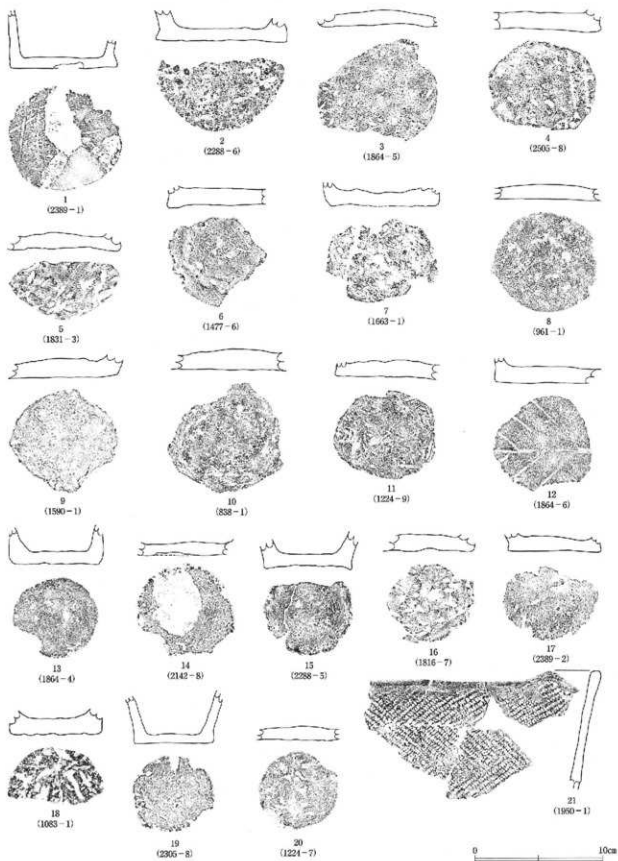
第159図 捨て場出土土器⑭ (南部捨て場3e層)



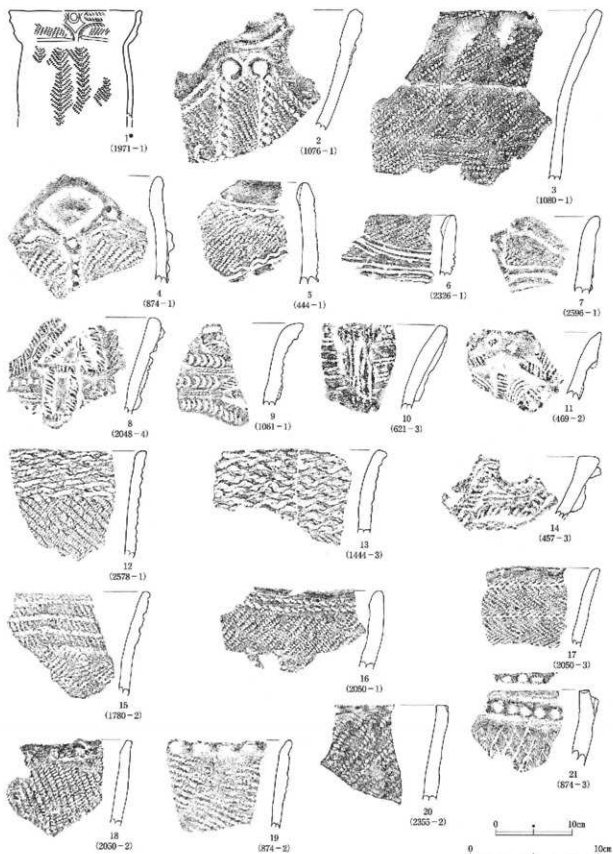
第160図 捨て場出土土器片 (南部捨て場3e層)



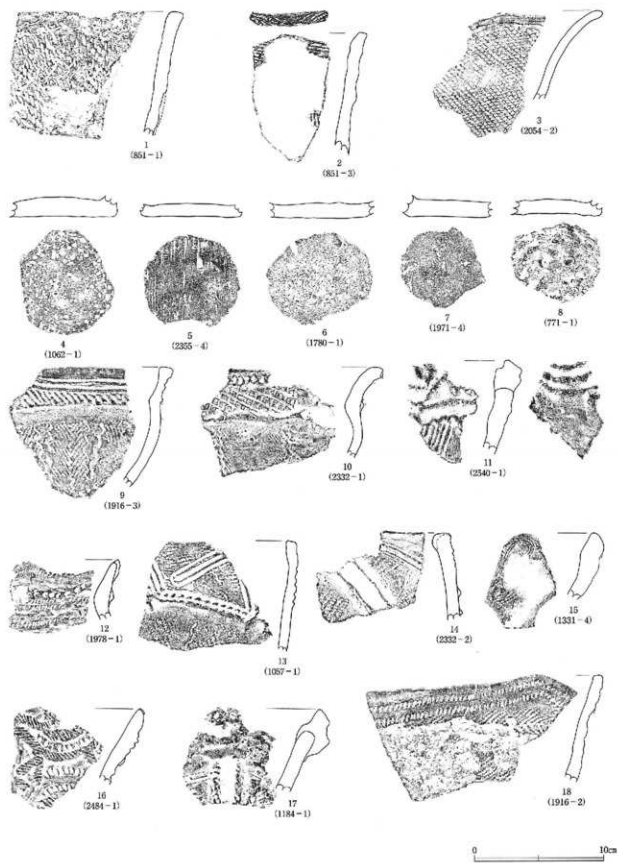
第161図 捨て場出土土器片4 (南部捨て場3e層)



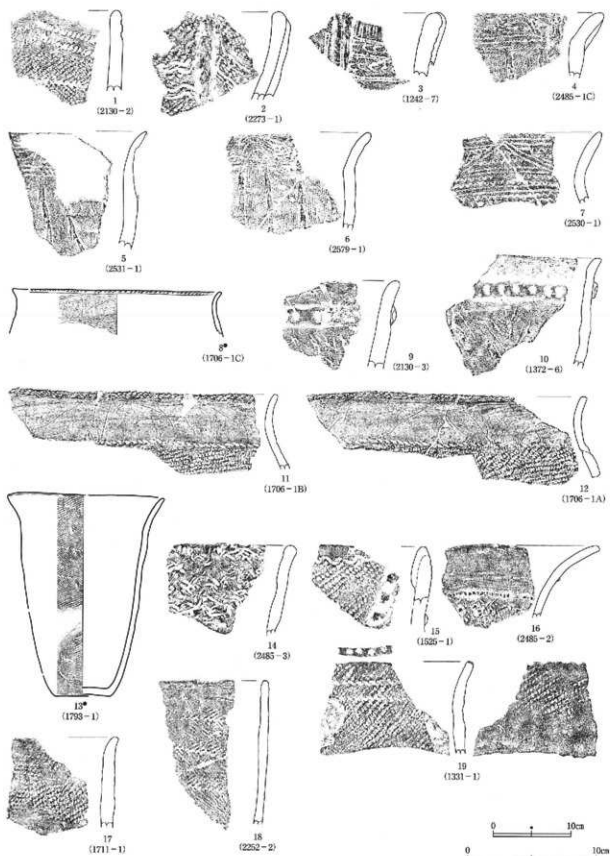
第162図 捨て場出土土器片(南部捨て場3e・4層)



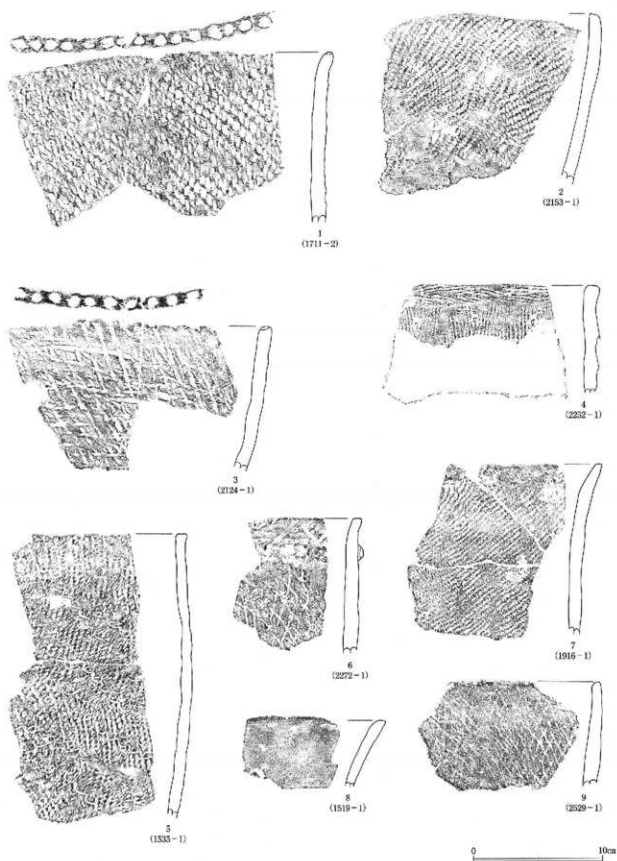
第163图 遺構外出土土器(1)(Ⅱ層)



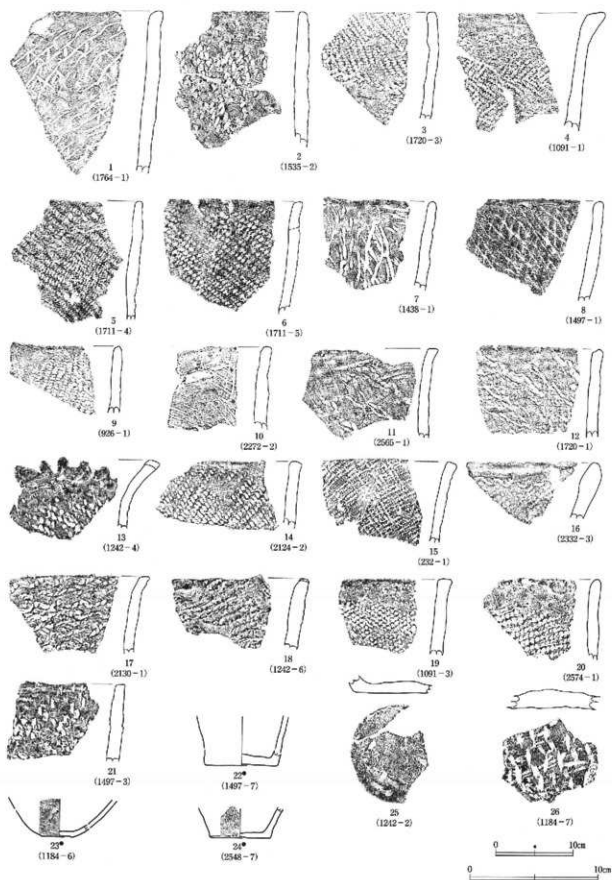
第164圖 遺構外出土土器(2) (Ⅱ・Ⅲa層)



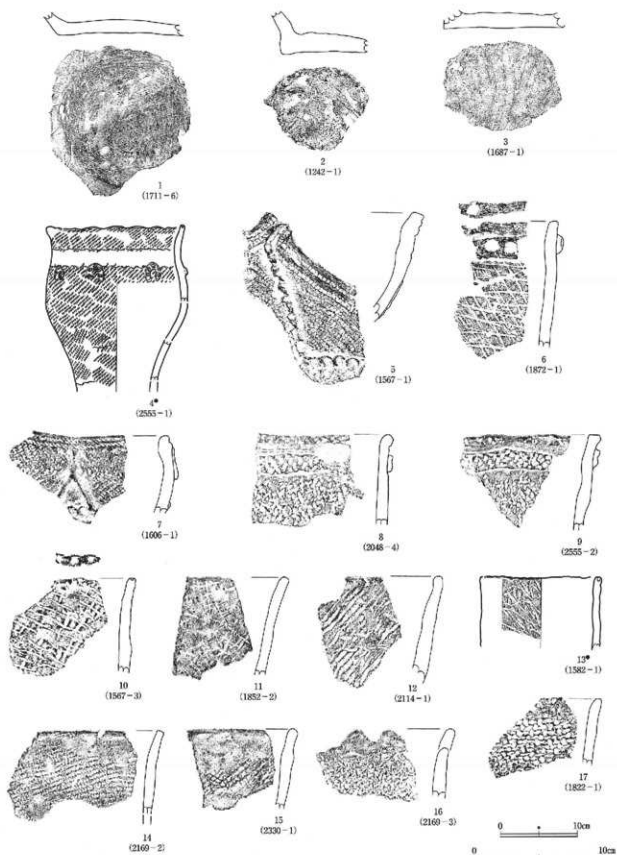
第165図 遺構外出土土器(3) (Ⅱa層)



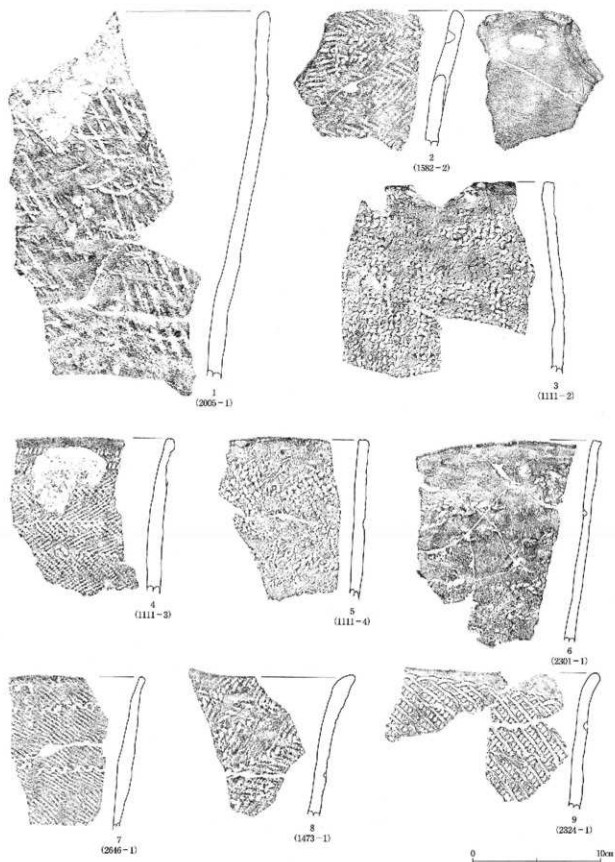
第166図 遺構外出土土器(4) (Ⅲa層)



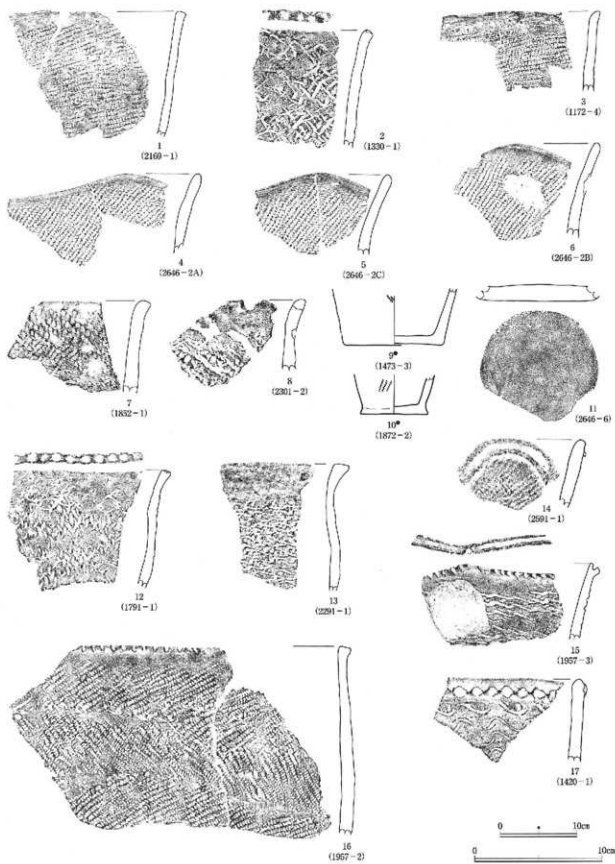
第167圖 遺構外出土土器(5) (Ⅱ a 層)



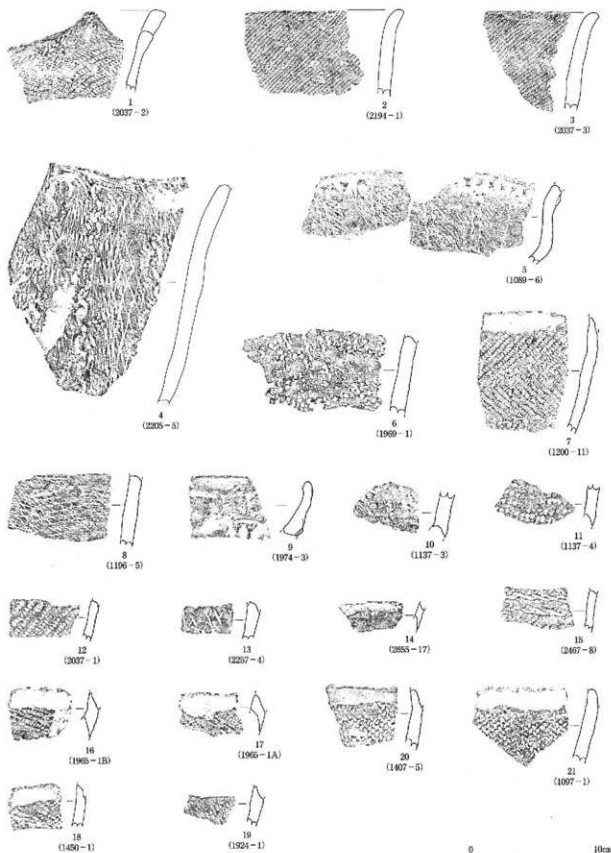
第168圖 遺構外出土土器(6) (Ⅲ a・Ⅲ b層)



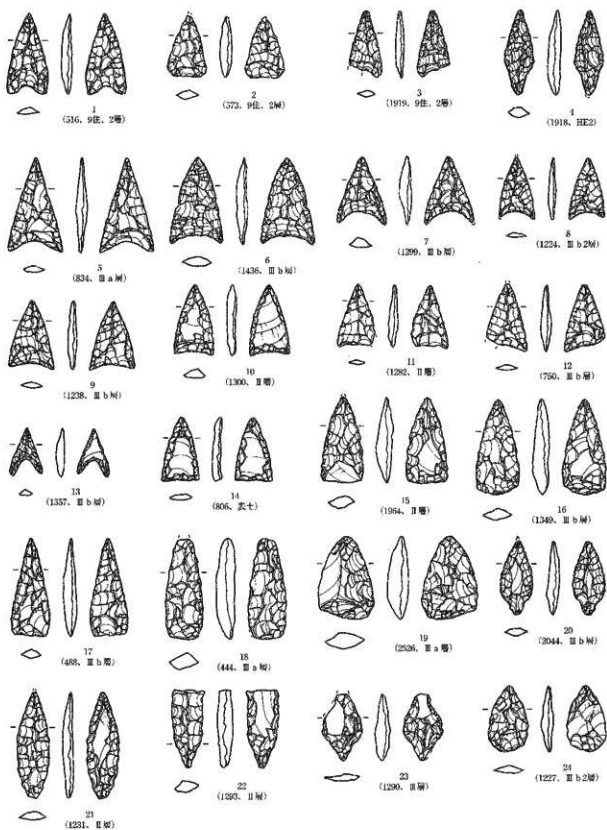
第169圖 遺構外出土土器(7) (Ⅱ b層)



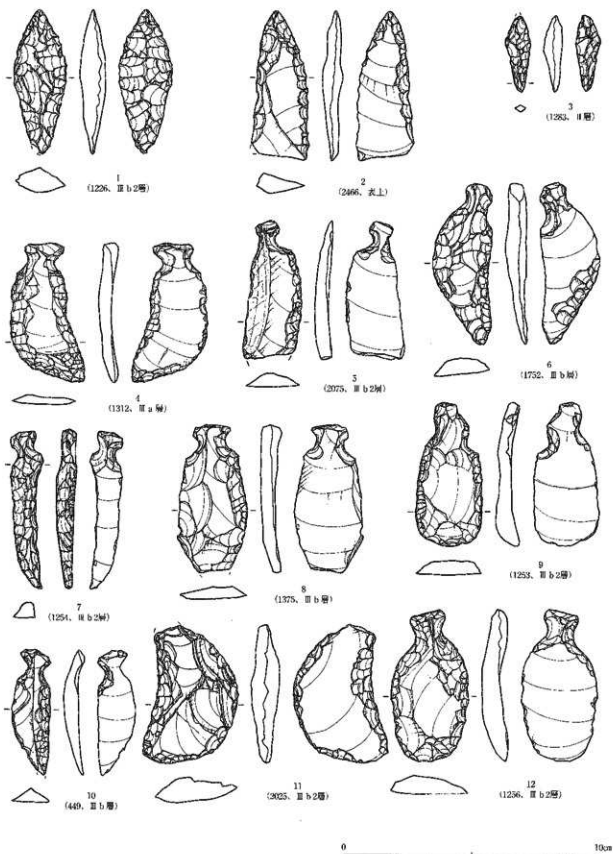
第170圖 遺構外出土土器(8) (Ⅱb・Ⅲb1・Ⅲb2層)



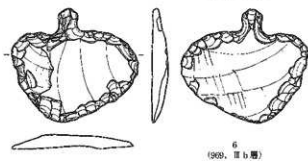
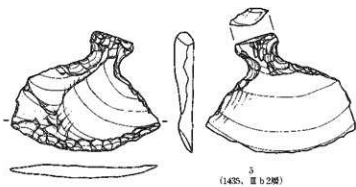
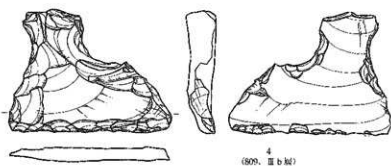
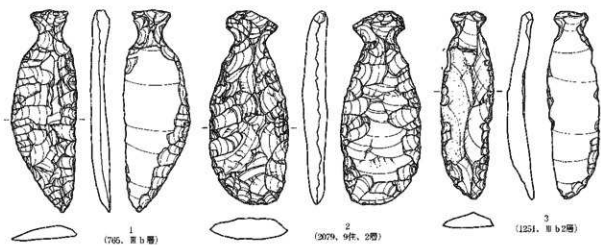
第171圖 遺構外出土土器⑨(Ⅱb 2層、擬口緣資料)



第172圖 遺構内・遺構外・表土出土石器(1)

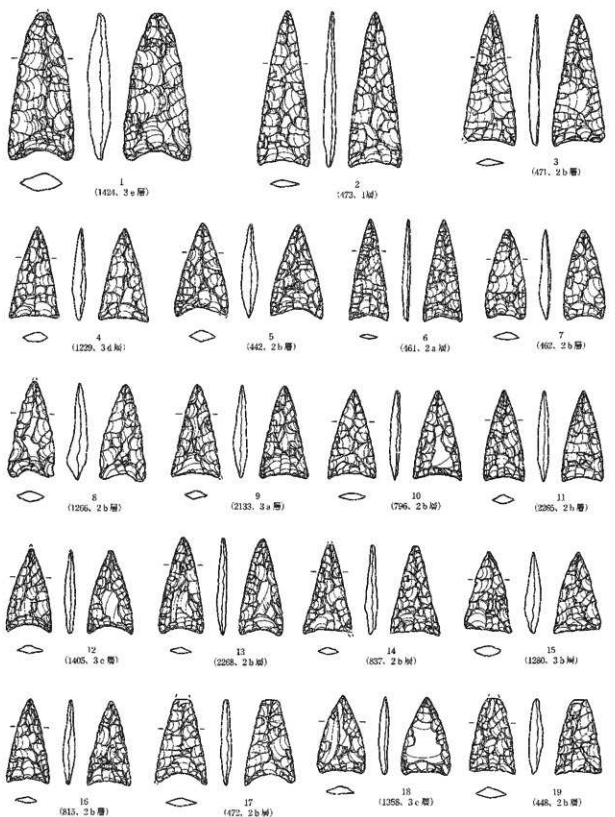


第173圖 遺構内・遺構外・表土出土石器(2)

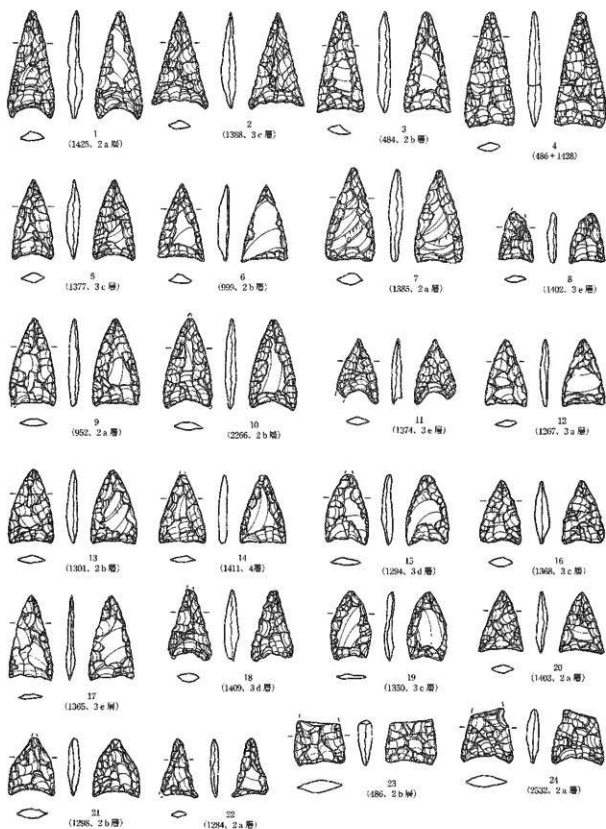


0 10cm

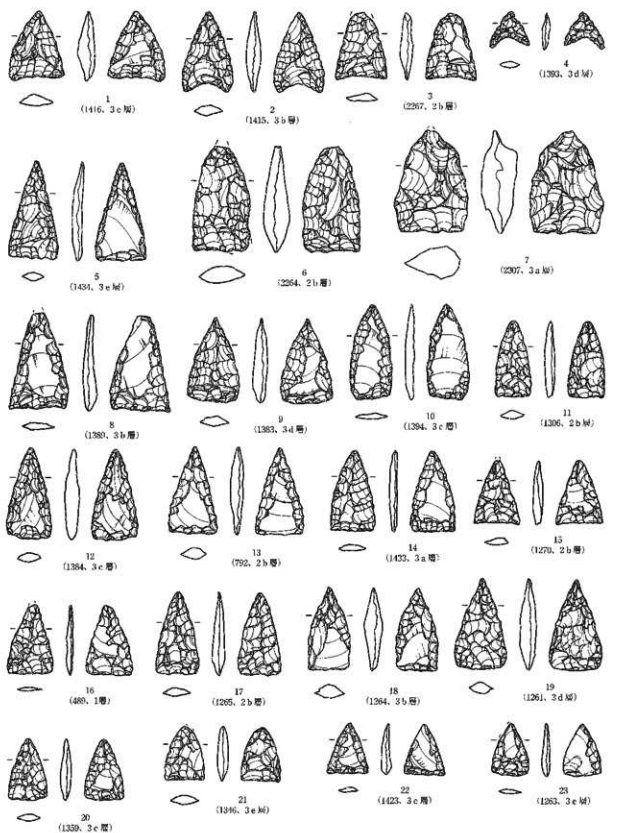
第174図 遺構内・遺構外出土石器(3)



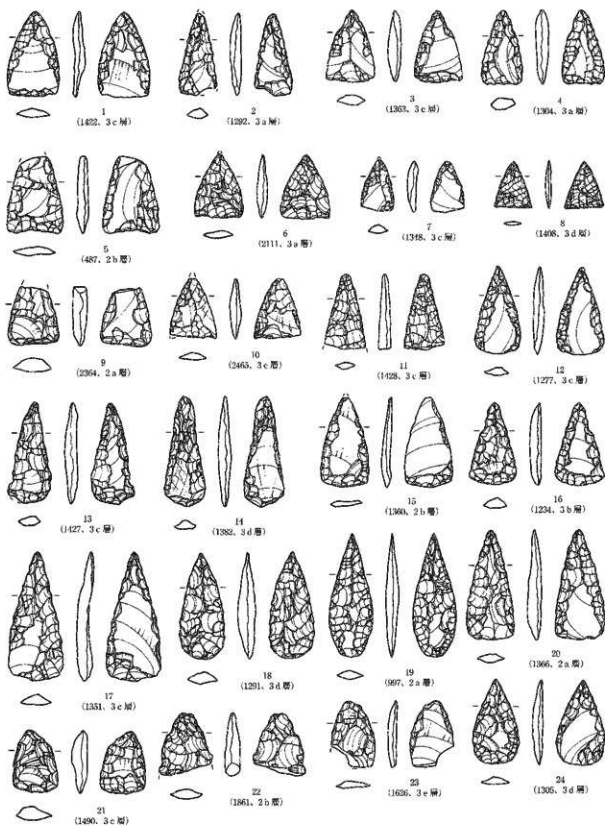
第175図 南部捨て場出土石器(1)



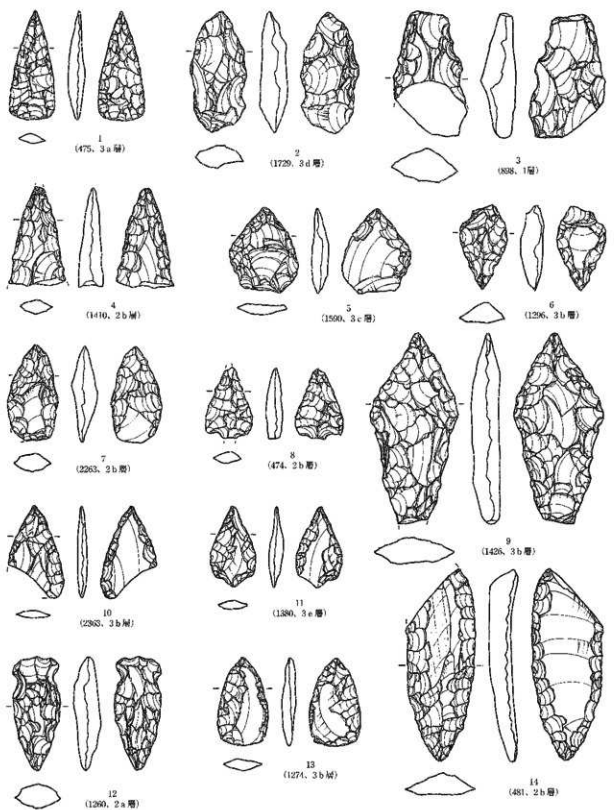
第176図 南部捨て場出土石器(2)



第177図 南部捨て場出土石器(3)

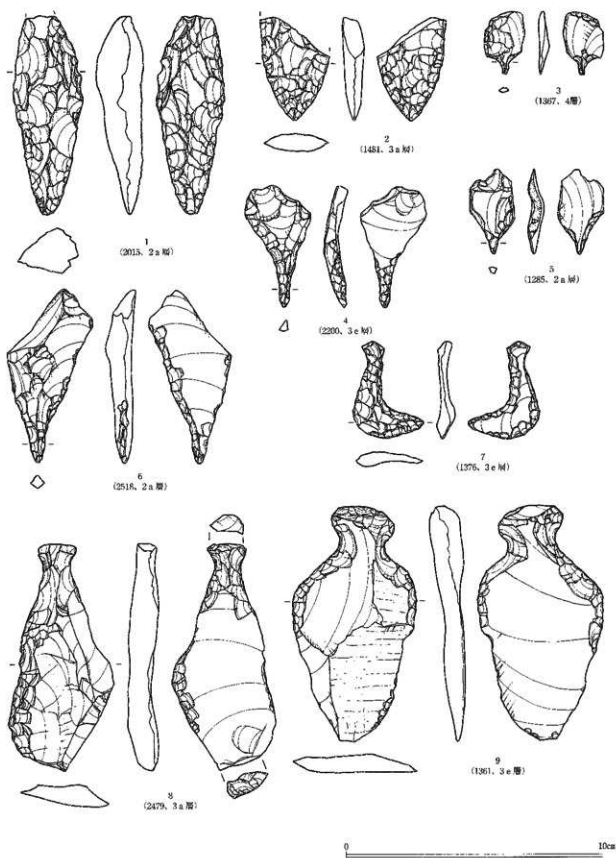


第178回 南部捨て場出土石器(4)



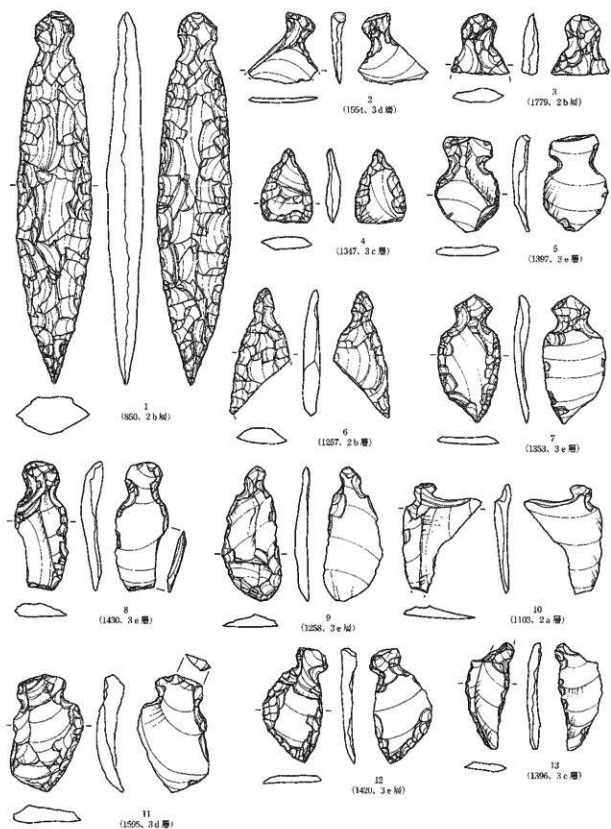
0 10cm

第179図 南部捨て場出土石器(5)

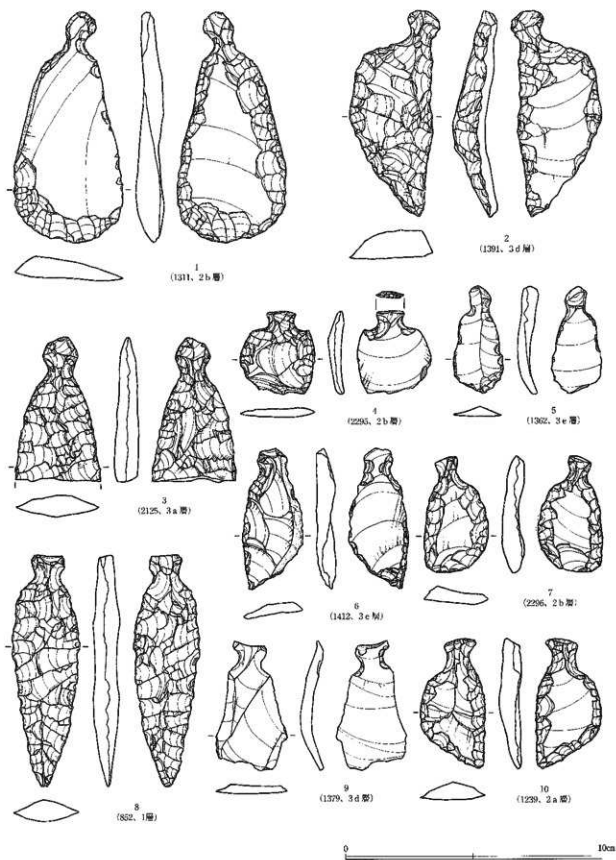


0 10cm

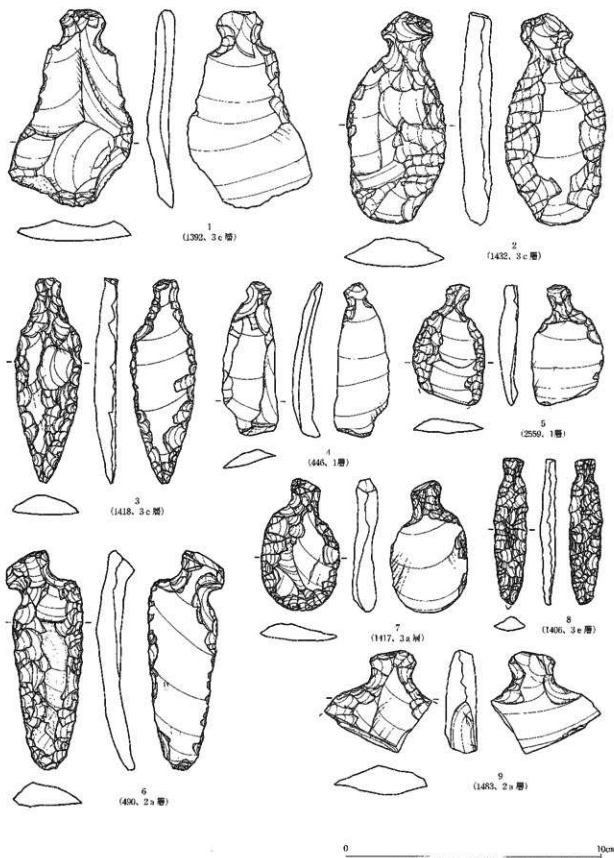
第180図 南部捨て場出土石器(6)



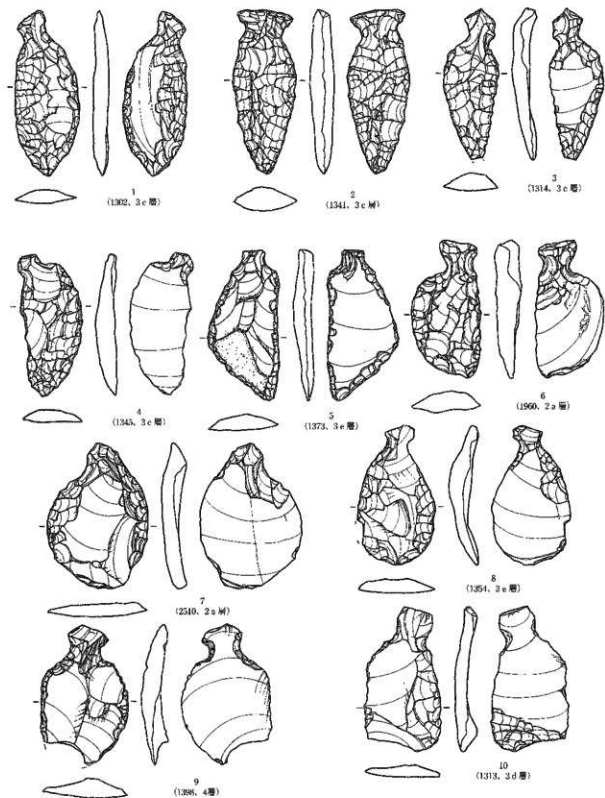
第181図 南部捨て場出土石器(7)



第182図 南部捨て場出土石器(8)

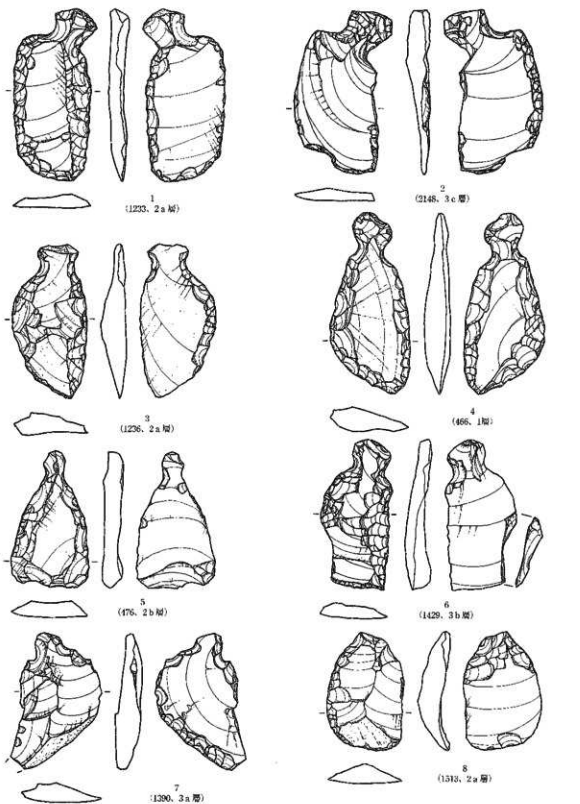


第183図 南部捨て場出土石器(9)

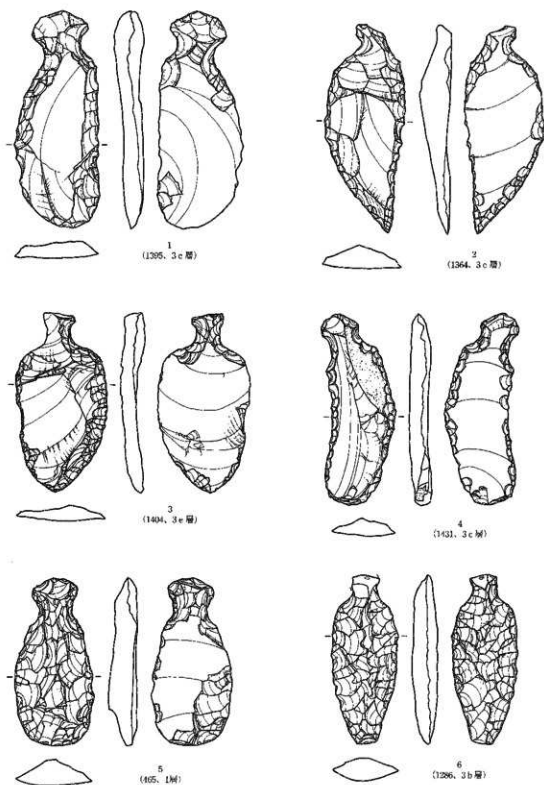


0 10cm

第184図 南部捨て場出土石器(10)

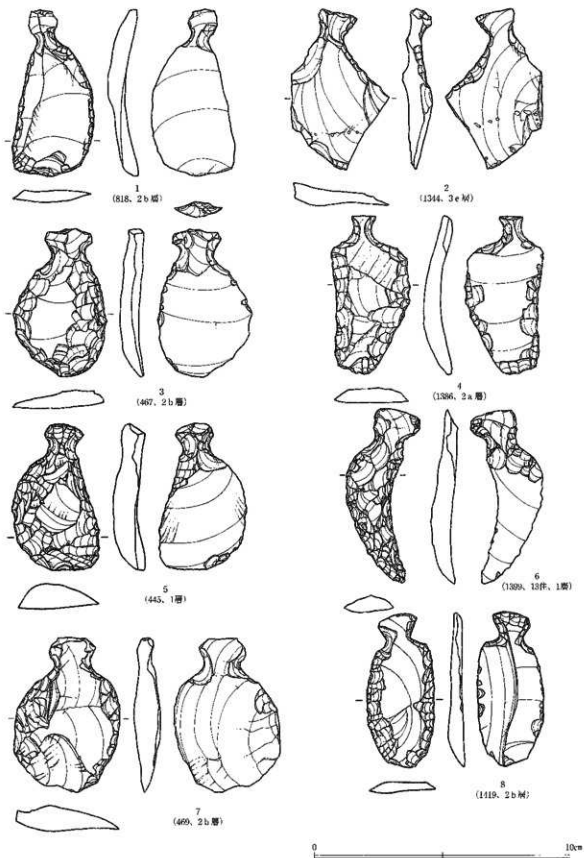


第185図 南部捨て場出土石器(1)

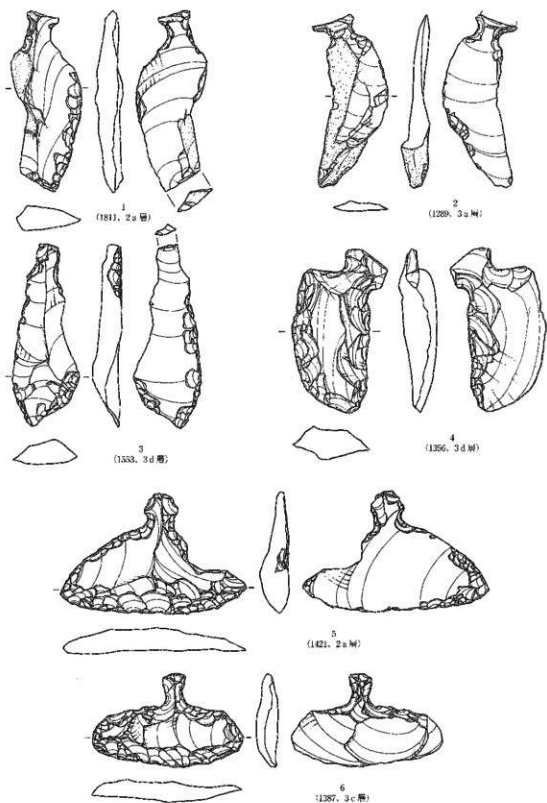


0 10cm

第186図 南部捨て場出土石器(12)

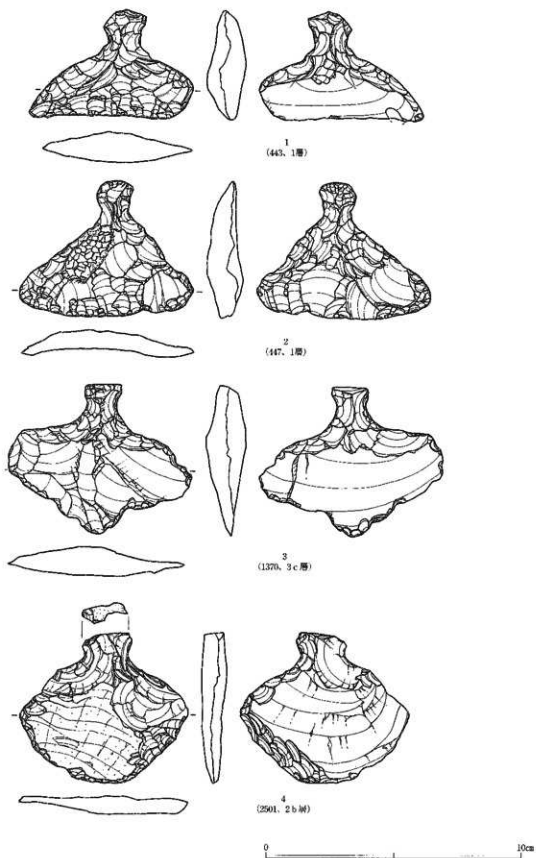


第187図 南部捨て場出土石器(3) (6をのぞく)

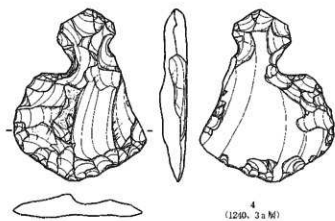
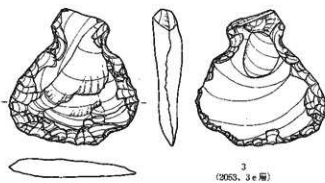
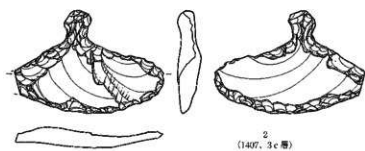
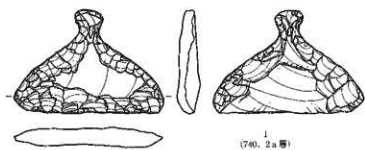


0 10cm

第188図 南部捨て場出土石器(4)

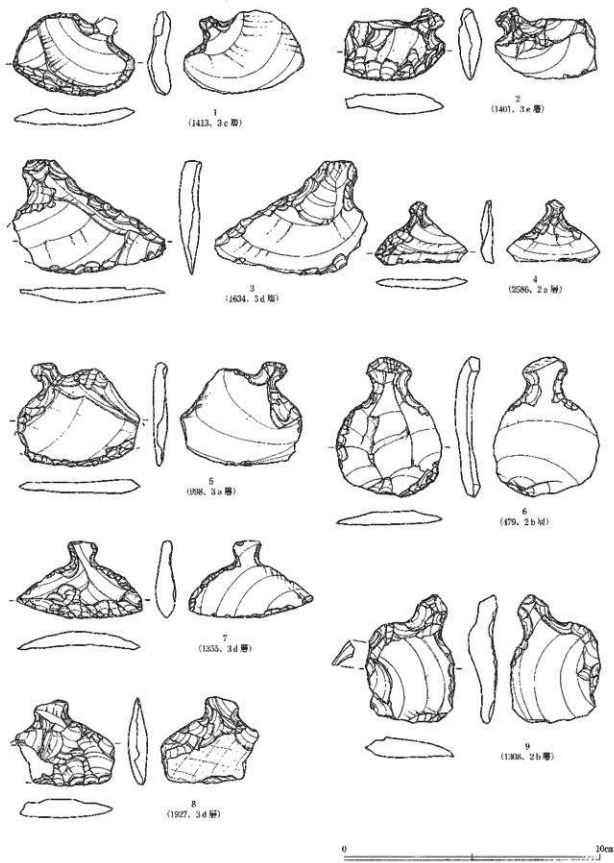


第189図 南部捨て場出土石器(15)

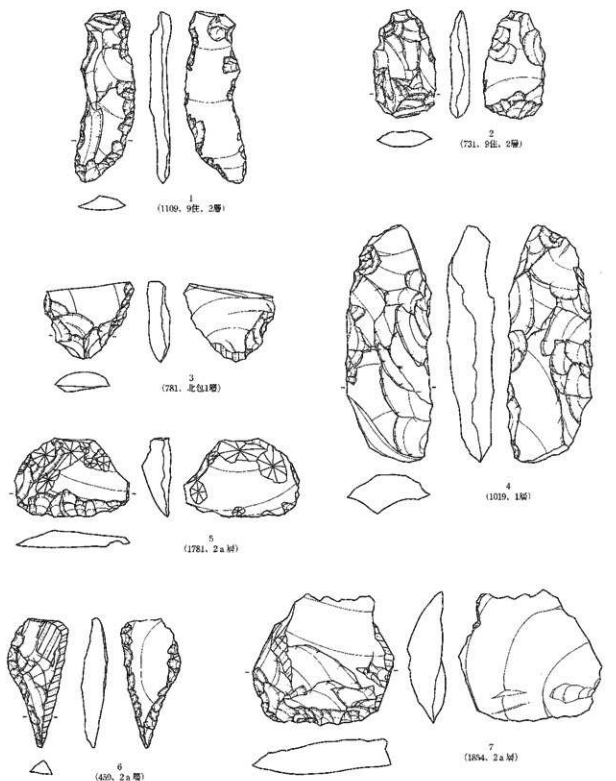


0 10cm

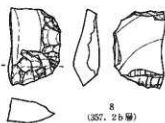
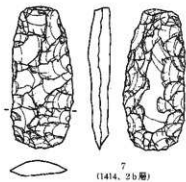
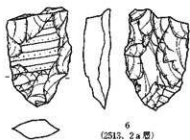
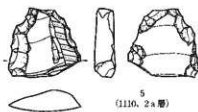
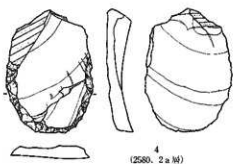
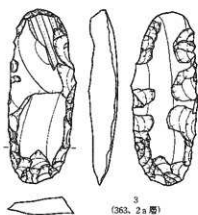
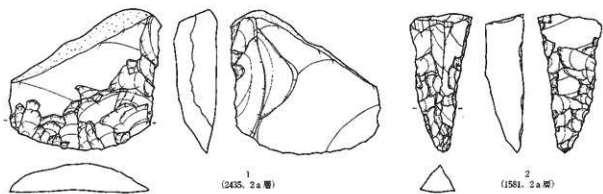
第190図 南部捨て場出土石器(6)



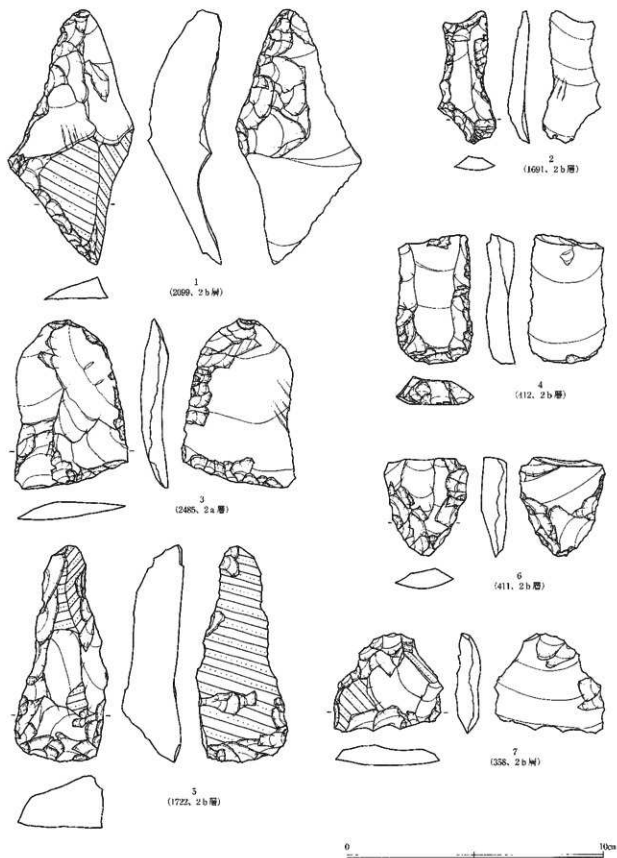
第191図 南部捨て場出土石器(7)



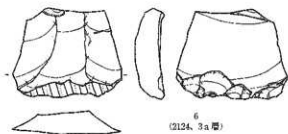
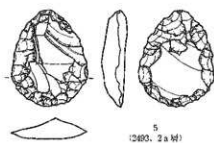
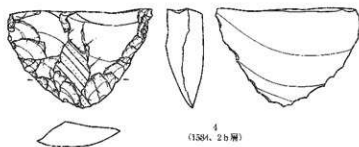
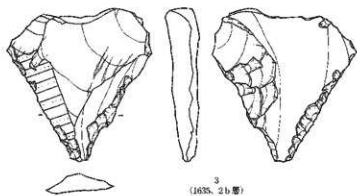
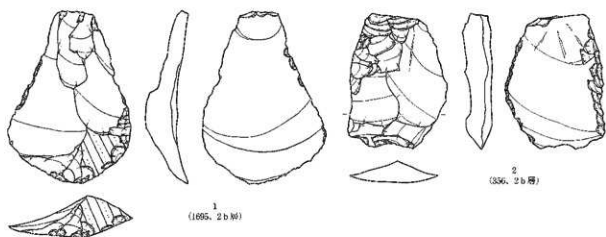
第192図 遺構外・南部捨て場出土スクレイパー(1)



第193図 南部捨て場出土スクレイパー(2)

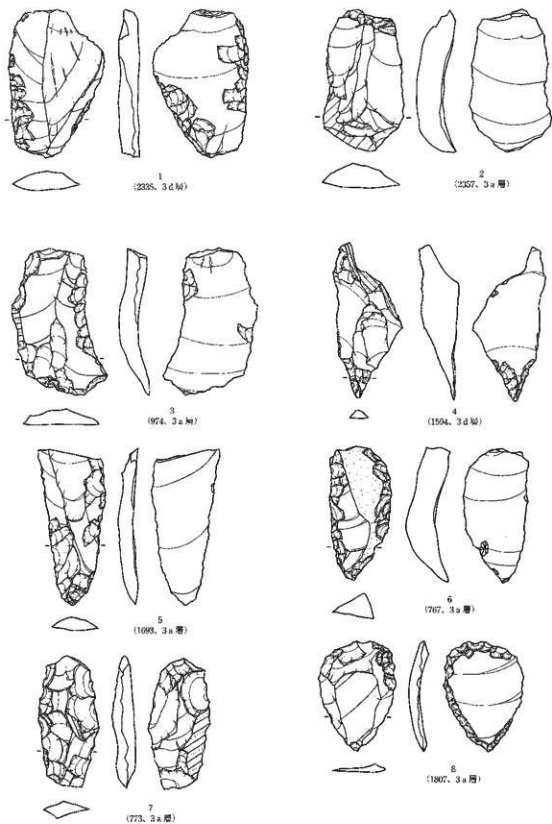


第194図 南部捨て場出土スクレイバー(3)

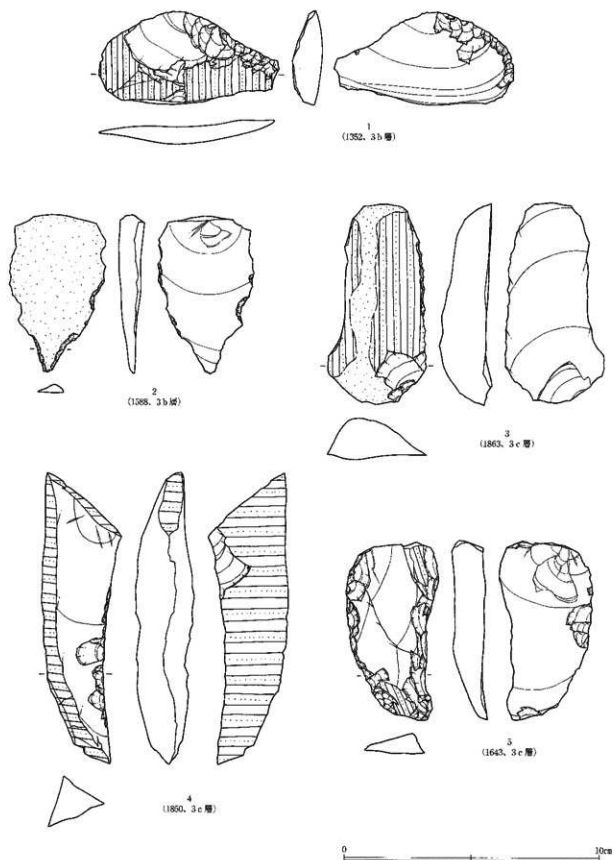


0 10cm

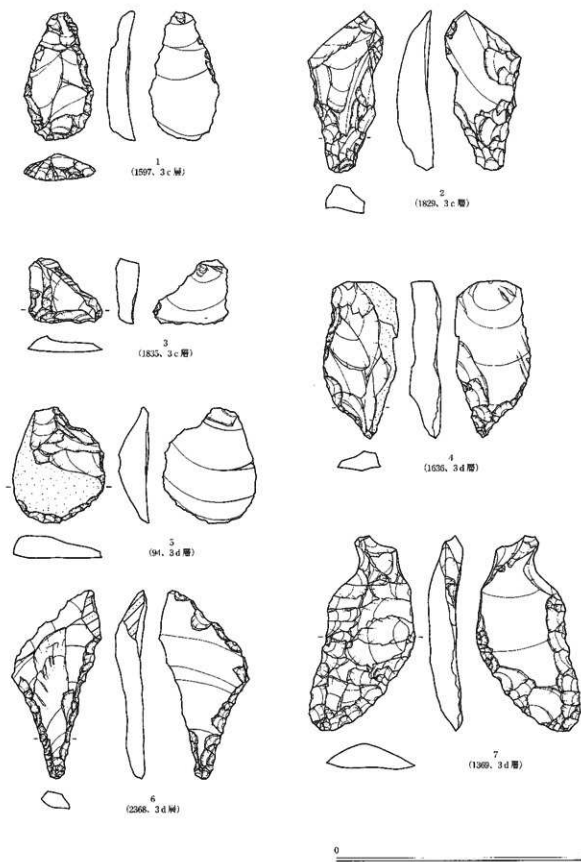
第195図 南部捨て場出土スクレイパー(4)



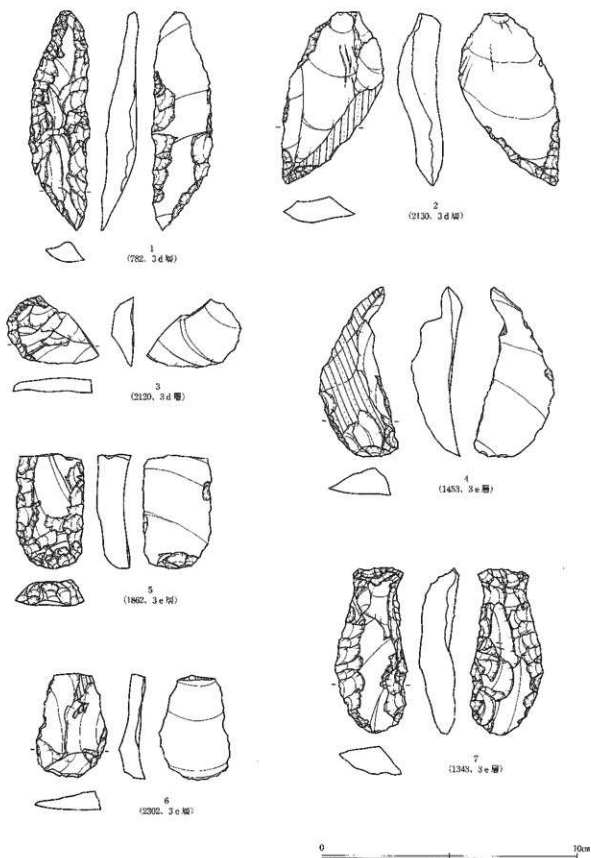
第196図 南部捨て場出土スクレイバー(5)



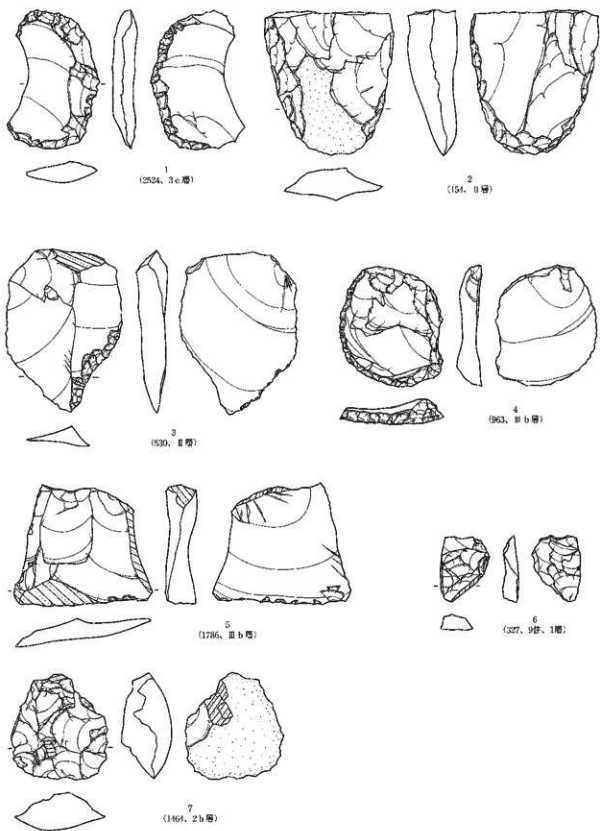
第197図 南部捨て場出土スクレイパー(6)



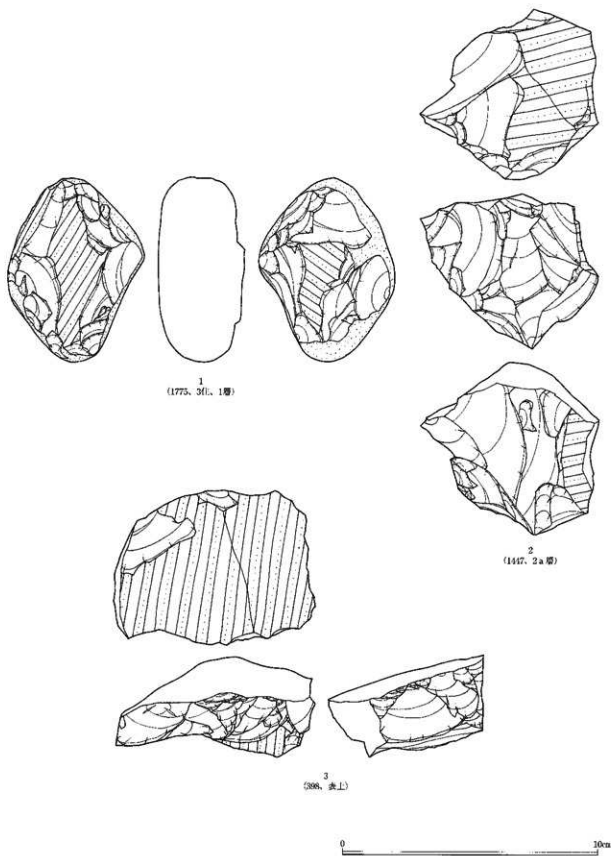
第198図 南部捨て場出土スクレイパー(7)



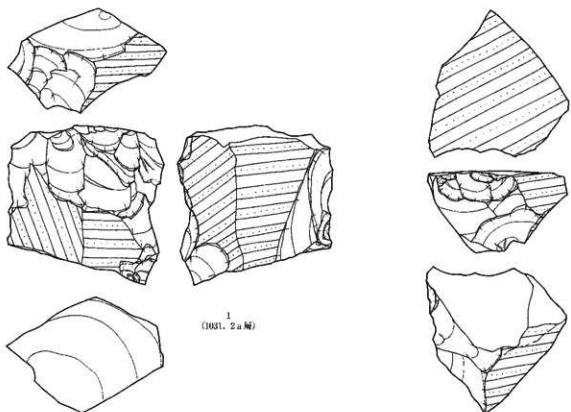
第199図 南部捨て場出土スクレイパー(8)



第200図 南部捨て場出土スクレイバー(9)

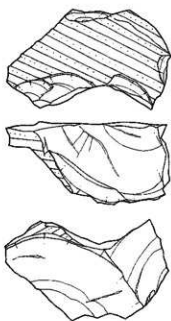


第201図 出土石核(1)

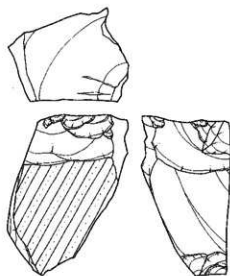


1
(1031, 2a層)

2
(1454, 2a層)



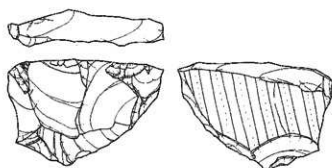
3
(1028, 2a層)



4
(1446, 2a層)



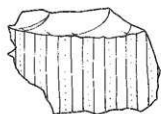
第202圖 出土石核(2)



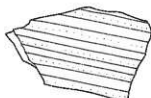
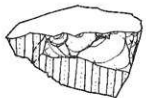
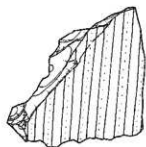
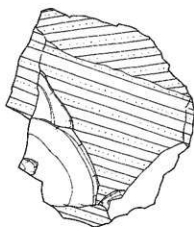
1
(1449, 2a 帯)



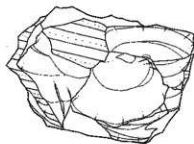
2
(377, 表十)



3
(928, 2b 柄)



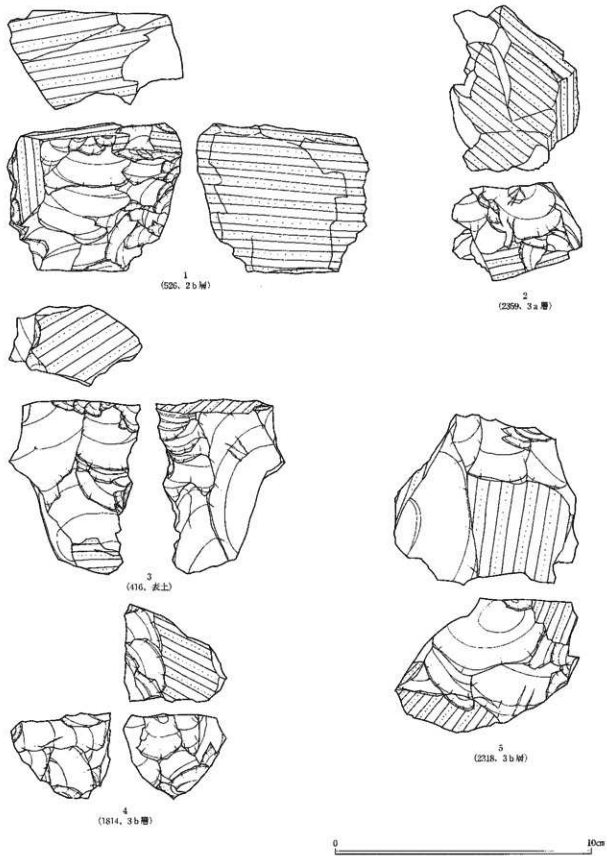
4
(359, 表上)



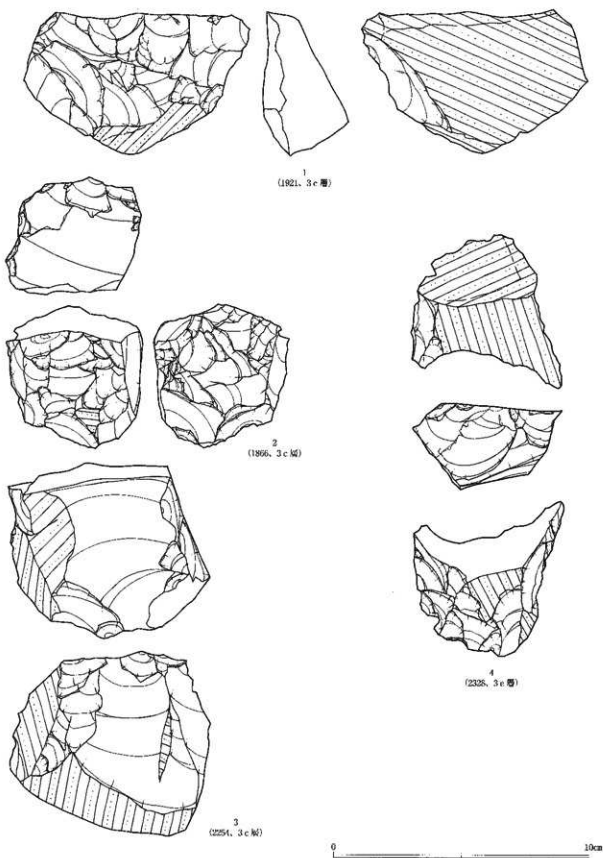
5
(418, 表十)



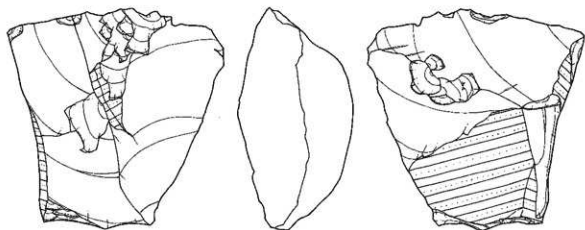
第203圖 出土石核(3)



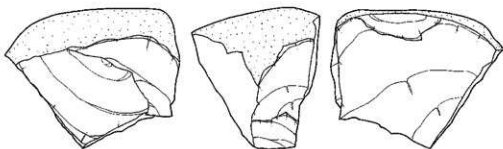
第204圖 出土石核(4)



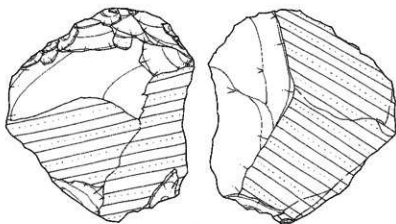
第205図 出土石核(5)



1
(2329, 3e層)



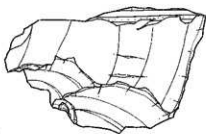
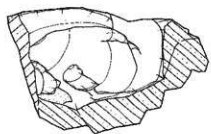
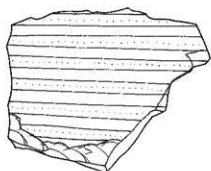
2
(1936, 3e層)



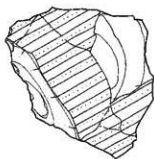
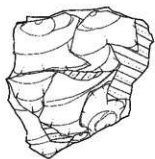
3
(1924, 3c層)



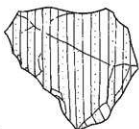
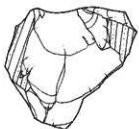
第206圖 出土石核(6)



1
(1035, Ⅱ a 層)



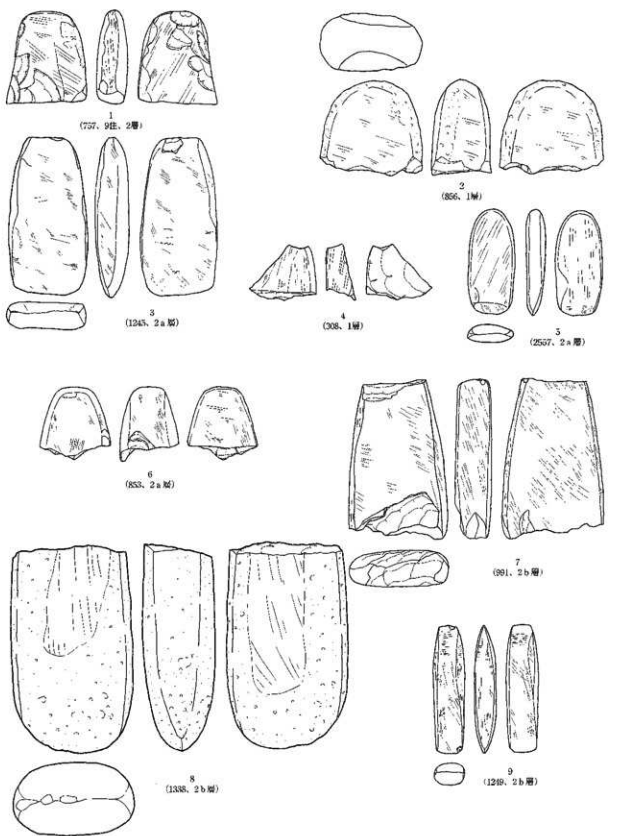
2
(1020, Ⅱ b 層)



3
(979, Ⅱ b 層)



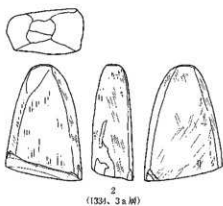
第207圖 出土石核(?)



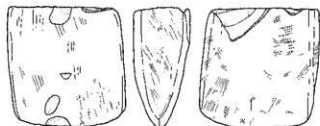
第208圖 出土石斧(1)



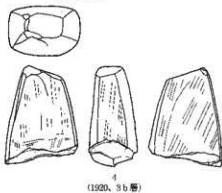
1
(1246. 3a 番)



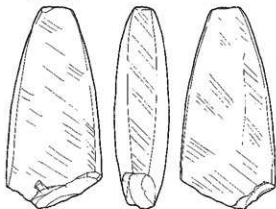
2
(1331. 3a 番)



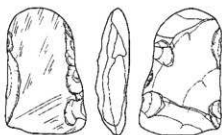
3
(1330. 3b 番)



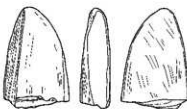
4
(1920. 3b 番)



5
(1337. 3c 番)



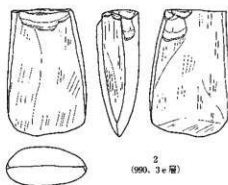
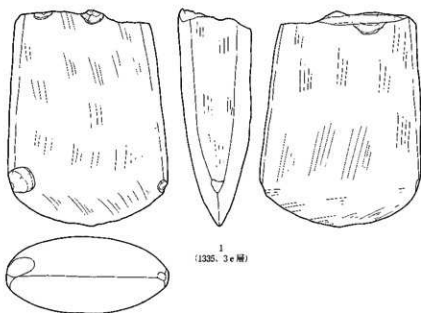
6
(1452. 3d 番)



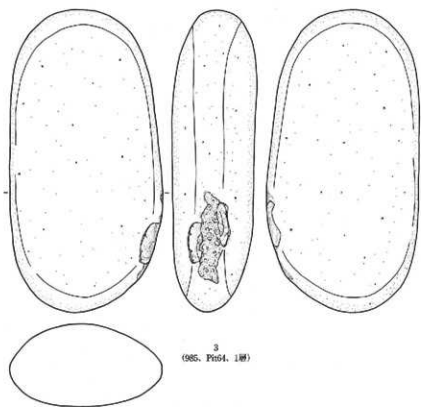
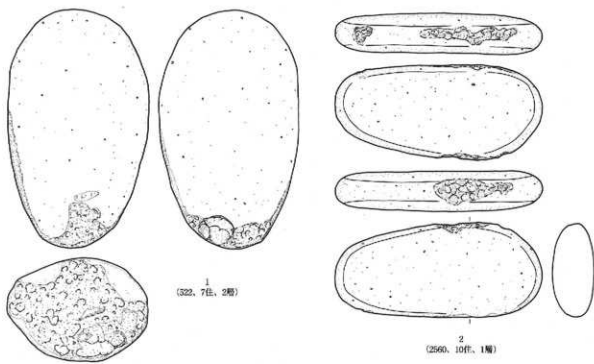
7
(1339. 3e 番)

0 10cm

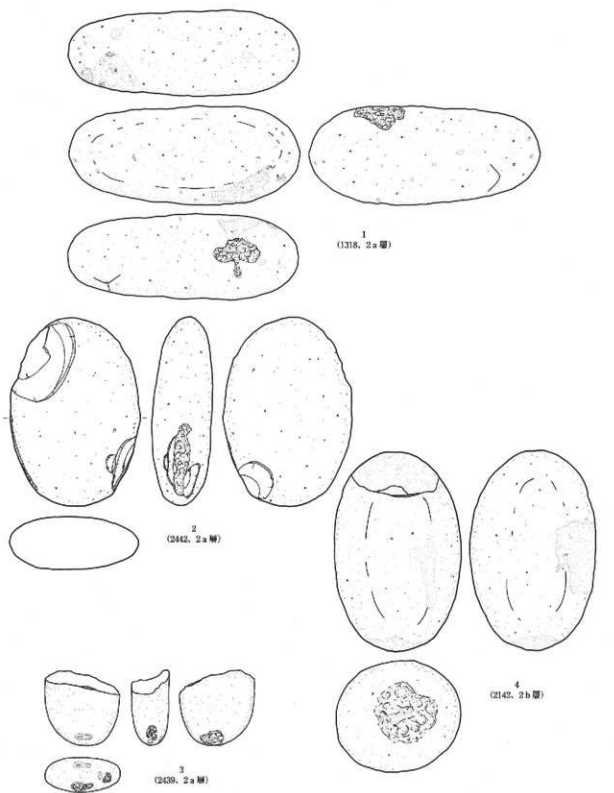
第209圖 出土石斧(2)



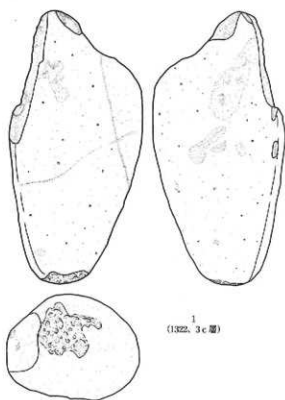
第210図 出土石斧(3)



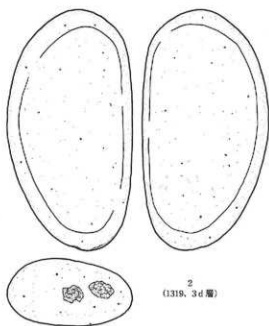
第211図 出土燧石器(1)



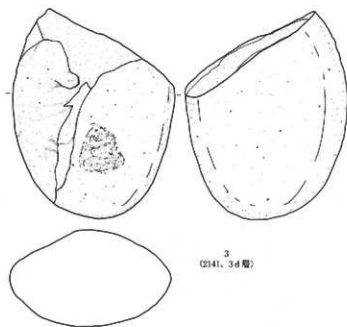
第212図 出土礫石器(2)



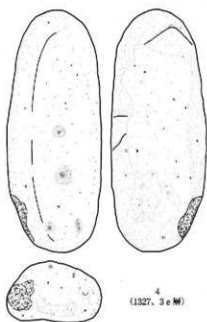
1
(1322, 3c層)



2
(1319, 3d層)



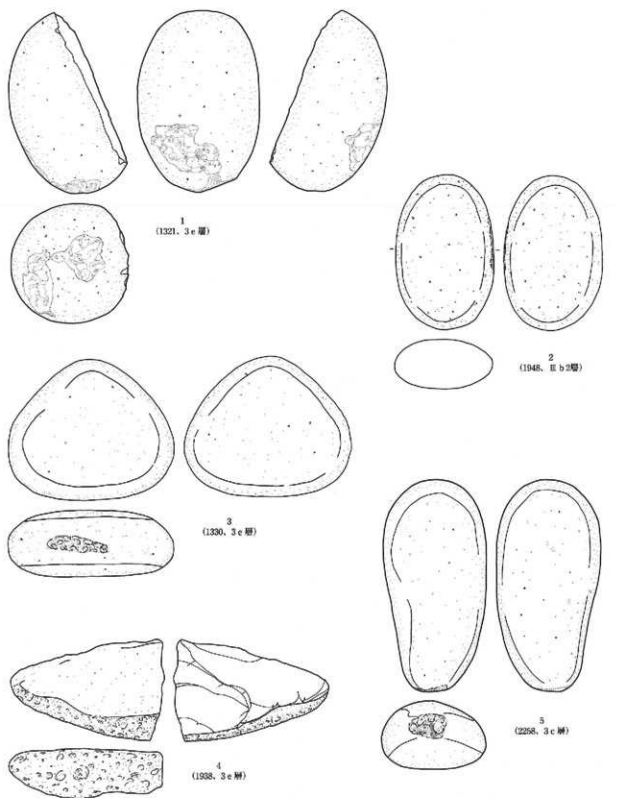
3
(1341, 3d層)



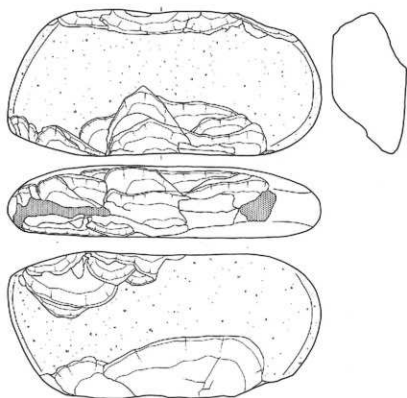
4
(1327, 3e層)

0 10cm

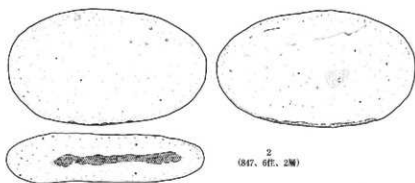
第213圖 出土礫石器(3)



第214圖 出土礫石器(4)



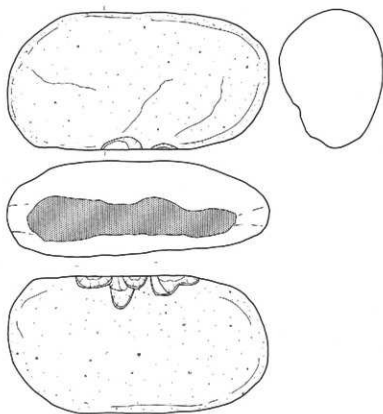
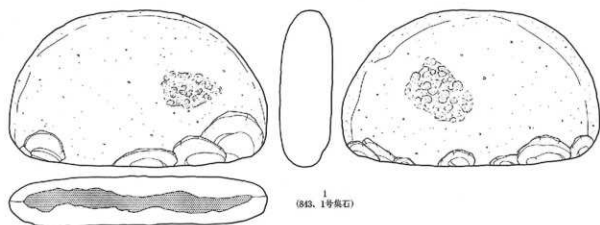
1
(384, 9ff. 5圖)



2
(347, 6ff. 2圖)



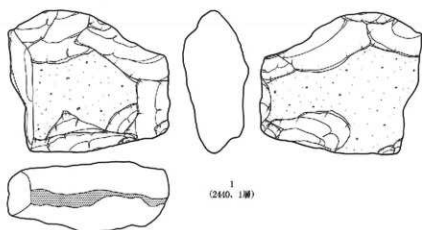
第215図 出土礫石器(5)



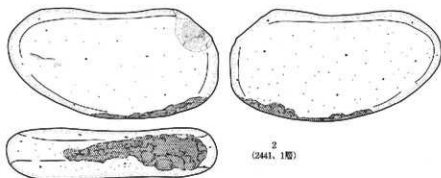
(987, 付25, 1号)

0 ————— 10cm

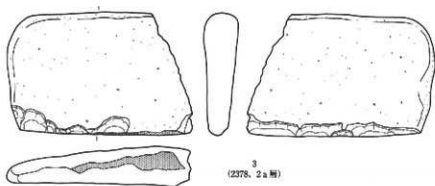
第216图 出土燧石器(6)



1
(2440, 1層)



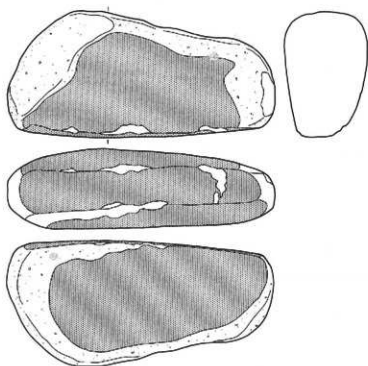
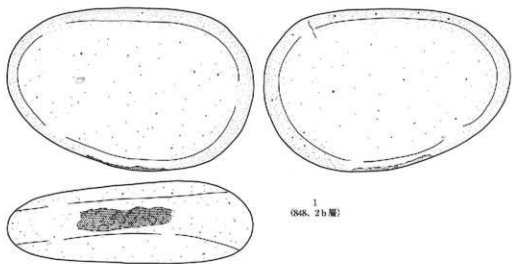
2
(2441, 1層)



3
(2378, 2 a 層)

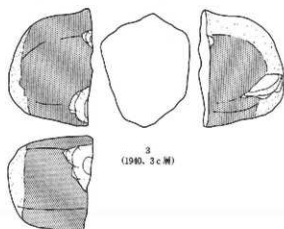
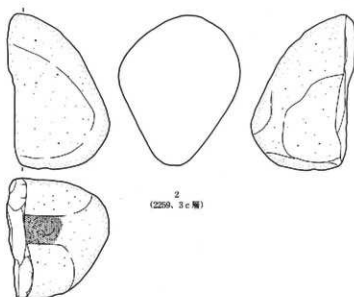
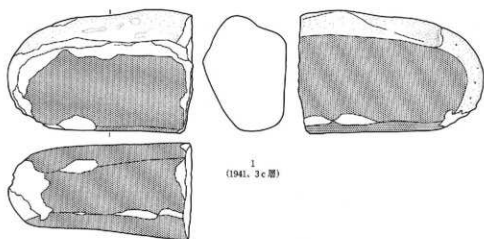
0 10cm

第217図 出土礫石器(?)



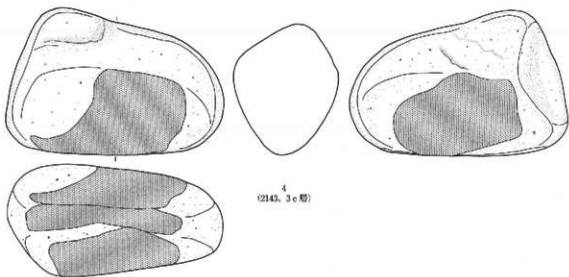
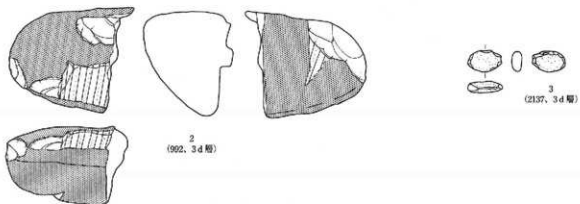
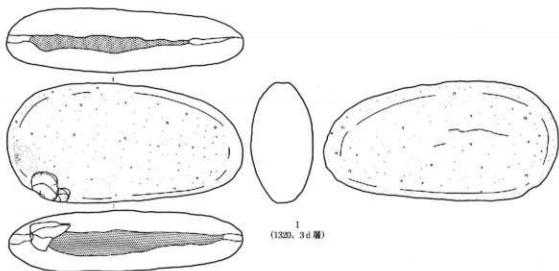
0 10cm

第218図 出土燧石器(8)

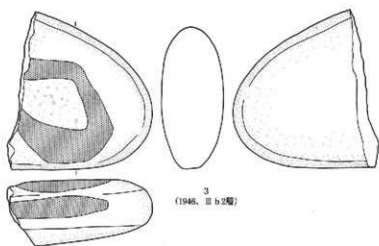
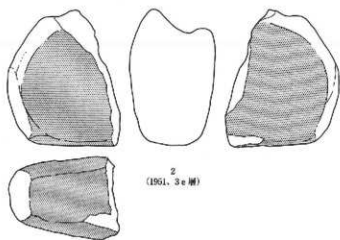
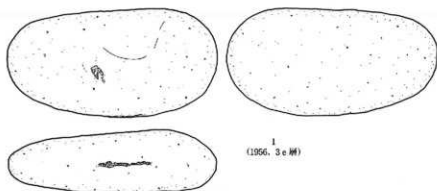


0 ————— 10cm

第219圖 出土礫石器(9)

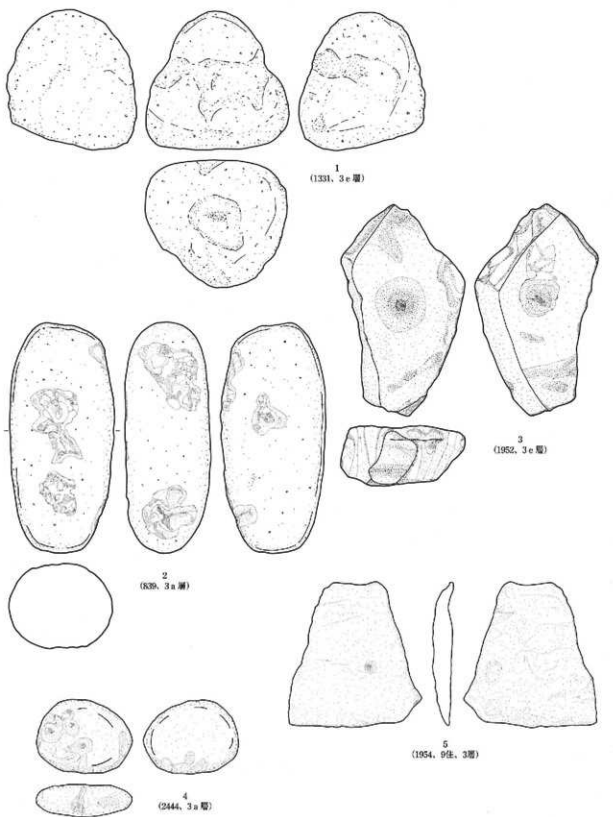


第220圖 出土礫石器(10)

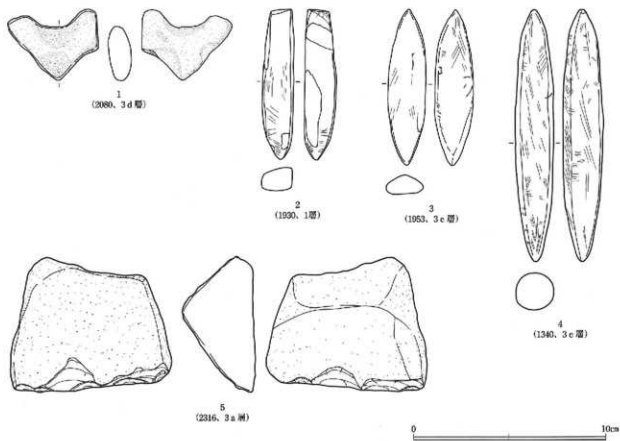


0 10cm

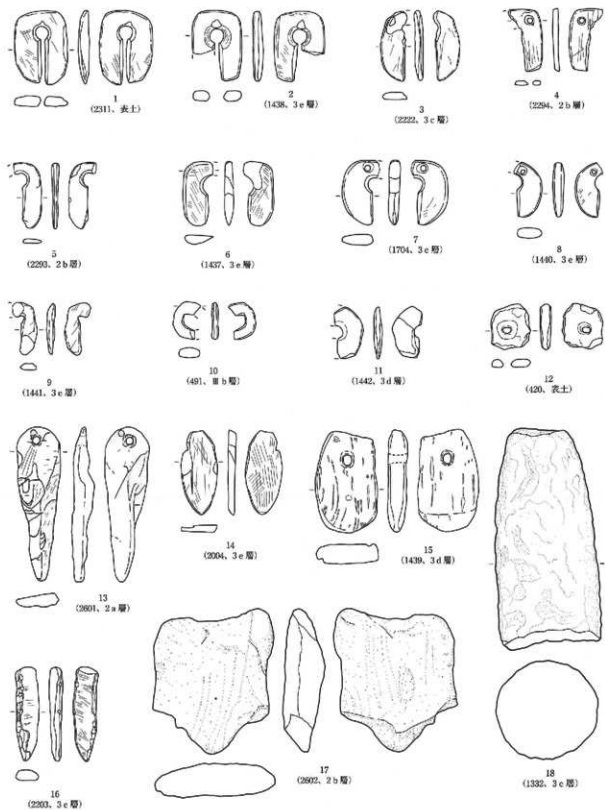
第221图 出土燧石器(1)



第222図 出土礫石器(2)

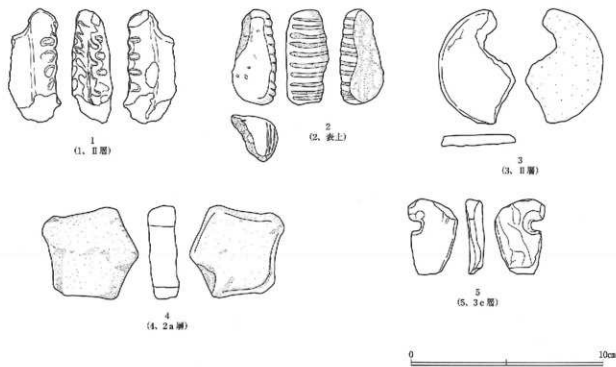


第223図 出土礫石器(13)

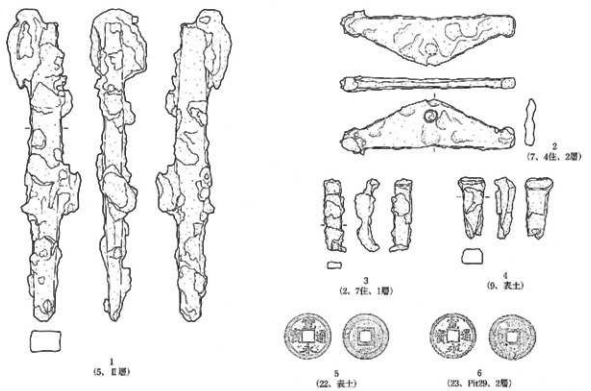


0 10cm

第224圖 出土石製品



第225図 出土土製品



第226図 出土鉄製品・古銭

第6表 竪穴住居跡出土器属性表(5)

図号	形状%	形状%	器種・フリッド	器種	部位	地上・地下	土質	内面	底面	口縁文様 (器底・底文様)	口内文様 (器底・底文様)	口底文様 (器底・底文様)	附属文様 (器底・底文様)	附属文様 (器底・底文様)	施文方法	施文順序	備考
第280A-7	1273-2	1273-2	第7号竪穴住居跡	1脚	口縁部	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280B-8	1316-1	1316-1	第9号竪穴住居跡	1脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280C-2	1316-5, 1316-8	1316-5, 1316-8	第9号竪穴住居跡	1脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280D-3	1341-1	1341-1	第9号竪穴住居跡	1脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280E-16	1341-2	1341-2	第9号竪穴住居跡	3脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280F-16	1355-1	1355-1	第19号竪穴住居跡	71, 82	口縁部	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280G-13	1356-2	1355-2	第19号竪穴住居跡	71, 82	口縁部	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280H-14	1355-3	1355-3	第12号竪穴住居跡	1脚	口縁部	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280I-6	1382-1	1382-1	第7号竪穴住居跡	2脚	口縁部	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280J-26	1403-1	1403-1	第9号竪穴住居跡	1脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280K-17	1403-4	1403-4	第9号竪穴住居跡	1脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280L-24	1460-6	1460-6	第6号竪穴住居跡	4脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280M-28	1463-1	1463-1	第6号竪穴住居跡	1脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280N-20	1463-2	1463-2	第6号竪穴住居跡	1脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280O-22	1463-3	1463-3	第6号竪穴住居跡	1脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280P-10	1468-1	1468-1	第3号竪穴住居跡	1脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280Q-19	1509-1	1509-1	第9号竪穴住居跡	2脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	
第280R-20	1509-3	1509-3	第9号竪穴住居跡	2脚	底面	埋少量	A	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	ナテ	良好	

第6表 壁・柱居跡出土土器属性表(6)

器種No.	集積No.	器種名	遺跡・グリップ	單位	重量 (g)	形状 部位	胎土 胎土	胎土 形状	内面	裏面	口部文様 (部外・書法方法)	口部文様 種別・書法方法	底文 底文	底文 種別・書法方法	種別方法	属性	備考
第259号	21	1590-4	第2号彰次居跡	2層	30	腹部	多量	?	滑石ナテ	—	—	滑石胎 口縁部は 滑石・磨 胎に刺位	—	—	—	不良	不良 表面の滑石 多い
第260号	1	1530-1	第2号彰次居跡	2層	166	口縁部	多量	B	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良 表面の滑石 多い
第270号	3	1602-1	第2号彰次居跡	3層	108	口縁部	多量	B	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第272号	32	1647-2	第2号彰次居跡	3層	170	腹部	多量	?	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第273号	14	1683-1	第2号彰次居跡	2層	38	腹部	多量	?	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第274号	23	1683-2	第2号彰次居跡	2層	30	腹部	多量	?	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第285号	3	1729-1	第2号彰次居跡	2層	30	口縁部	多量	B	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第301号	13	1734-1	第2号彰次居跡	1層	208	腹部	多量	?	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第302号	11	1734-2A	第2号彰次居跡	1層	303	口縁部	多量	A	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第302号	12	1734-2B	第2号彰次居跡	1層	1734-2B (1734-2)	口縁部	多量	A	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第303号	2	1734-2C	第2号彰次居跡	1層	1734-2C (1734-2)	口縁部	多量	A	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第304号	1	1734-3	第2号彰次居跡	1層	1734-3 (1734-3)	口縁部	多量	A	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第305号	1	1734-4	第2号彰次居跡	1層	1734-4 (1734-4)	口縁部	多量	A	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第306号	1	1570-1	第12号彰次居跡	1層	374	腹部	多量	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良 表面の滑石 多い
第307号	3	1602-1	第2号彰次居跡	3層	108	口縁部	多量	B	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第308号	13	1647-2	第2号彰次居跡	3層	170	腹部	多量	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第309号	14	1683-1	第2号彰次居跡	2層	38	腹部	多量	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第310号	23	1683-2	第2号彰次居跡	2層	30	腹部	多量	?	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第311号	11	1734-2	第2号彰次居跡	1層	303	口縁部	多量	A	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第311号	12	1734-2	第2号彰次居跡	1層	1734-2 (1734-2)	口縁部	多量	A	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第311号	13	1734-3	第2号彰次居跡	1層	1734-3 (1734-3)	口縁部	多量	A	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良
第311号	14	1734-4	第2号彰次居跡	1層	1734-4 (1734-4)	口縁部	多量	A	滑石ナテ	—	—	—	—	—	—	不良	不良

第6表 竪穴住居跡出土器属性表(7)

図版No.	編年No.	層位	遺構・グリップ	器名・素材	重量(g)	部位	出土 層位・ 出入物	形状・ 口径上 口径下	内面	外面	底面	口内底文様 (器体・底文様)	口外底文様 (器体・底文様)	口内底文様 (器体・底文様)	口外底文様 (器体・底文様)	附属文様等	形状	用途	備考	
第608-3	1794-1	1794-1	第13号竪穴住居跡	1脚	73	口縁部	縄多量	B ?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	縄文時代の 陶器類に 属し、土質 酸化傾向	
第648	1789-1	1789-1	第6号竪穴住居跡	1脚	35	胴部	縄少量 土、砂多	—	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	外周半成 品 土質 酸性	
第608-2	1826-1	1826-1, 1826-2	第13号竪穴住居跡	1脚	745	口縁部	縄少量	B	ヨコナテ ボコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	外周一部成 品	
第608-4	1826-3	1826-3	第13号竪穴住居跡	1脚	250	口縁部	縄多量	A	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	外周側溝	
第608-8	1826-4	1826-4	第13号竪穴住居跡	1脚	80	口縁部	縄少量	B ?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	土質 酸性	
第608-15	1826-5	1826-5	第13号竪穴住居跡	1脚	60	胴部	縄少量	—	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	土質 酸性	
第608-6	1826-7	1826-7	第13号竪穴住居跡	1脚	74	口縁部	縄多量 縄少量	A ?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	土質 酸性	
第608-7	1826-4	1826-4, 1829-4, 1829-5, 1829-5, 1844-1, 1844-4, 1829-4B, 1844-2, 1844-2	第13号竪穴住居跡	1脚	517	口縁部	縄少量	B	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	土質 酸性
第648-34	1828-1	1828-1	第6号竪穴住居跡	1脚	140	口縁部	縄少量	A	ヨコナテ	ナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	土質 酸性
第608-4	1829-1	1829-1	第11号竪穴住居跡	1脚	59	胴部	縄少量	—	ナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	土質 酸性
第608-14	1844-5	1844-5	第13号竪穴住居跡	1脚	104	口縁部	縄少量	A ?	ヨコナテ	ナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	土質 酸性
第648-1	1879-1	1879-1	第6号竪穴住居跡	2脚	65	口縁部	縄少量	B	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	土質 酸性

第6表 竪穴住居跡出土器属性表(向)

図版No.	全体No.	観片No.	遺構・グリッドNo.	層位	形状	用途	出土 状況	内面	底面	口縁部文様 (口縁部文様・ 器底・器底文様)	口縁部文様 (口縁部文様・ 器底・器底文様)	胴部文様 (胴部文様・ 器底・器底文様)	胴部文様 (胴部文様・ 器底・器底文様)	編織方法	編文和外	検査	備考
第40回-9	2077-3	2077-3	第10号竪穴住居跡	55	胴部	口縁部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	不真	内面は器底 に近い
第39回-9	2229-1	2229-1	第10号竪穴住居跡	68	胴部	胴部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	不真	
第39回-1	2280-21	2280-21	第11号竪穴住居跡	63	胴部	胴部	斜位	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第39回-2	2280-22	2280-22	第11号竪穴住居跡	55	胴部	胴部	斜位	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第39回-12	2280-23	2280-23	第11号竪穴住居跡	37	胴部	胴部	斜位	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第39回-8	2280-24	2280-24	第11号竪穴住居跡	37	胴部	胴部	ナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第39回-5	2280-25	2280-25	第11号竪穴住居跡	33	胴部	胴部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第39回-27	2300-2	2300-2	第9号竪穴住居跡	39	胴部	胴部	ナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第39回-18	2300-6	2300-6	第9号竪穴住居跡	43	胴部	胴部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	内面は器底 に近い
第40回-10	2309-2	2309-2	第13号竪穴住居跡	184	口縁部	口縁部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第37回-19	2411-1	2411-1	第9号竪穴住居跡	23	口縁部	口縁部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第38回-17	2441-4	2441-4	第9号竪穴住居跡	91	胴部	胴部	ナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第38回-35	2441-5	2441-5	第9号竪穴住居跡	66	胴部	胴部	ナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	不真	
第37回-15	2462-12	2462-12	第9号竪穴住居跡	30	口縁部	口縁部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第36回-11	2462-14	2462-14	第9号竪穴住居跡	69	口縁部	口縁部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	不真	
第37回-11	2462-15	2462-15	第9号竪穴住居跡	50	口縁部	口縁部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	不真	
第34回-4	2476-1	2476-1	第9号竪穴住居跡	43	口縁部	口縁部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	真好	
第33回-1	2479-1	2479-1	第9号竪穴住居跡	35	口縁部	口縁部	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—	不真	

第6表 聖穴住居跡出土土器属性表(12)

区画No	相対No	層位	器種 (g)	部位	形上・ 口縁・ 底面・ 裏面物	土質・ 色	内面	底面	口縁部文様 (柄文・幾文法)	口縁部文様 (柄文・幾文法)	口縁部文様 (柄文・幾文法)	取付 部文様等	取付 部文様等	取付方法	取付部 位置	備考
第29区-16	2643-1	2643-1	37	底面	縦やや多量	?	ヨコナナ	ナナ	—	—	—	—	—	—	—	不良
第30区-8	2644-1	2644-1	102	口縁部	縦少量	A	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	良好
第36区-17	2644-2	2644-2	47	口縁部	縦少量	A	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	良好
第39区-3	2644-5	2644-5	41	胴部	縦やや少量	—	斜線ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	不良
第39区-6	2644-11	2644-11	41	胴部	縦やや多量	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	良好
第39区-11	2644-13	2644-13	34	胴部	縦少量	—	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	良好
第39区-7	2644-15	2644-15	35	胴部	縦やや少量	?	斜線ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	不良
第39区-9	2650-10	2650-10	77	底面	縦やや多量	—	ヨコナナ	ナナ	—	—	—	—	—	—	—	不良
第44区-10	2651-1	2651-1	104	胴部	縦やや多量	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	不良
第44区-9	2651-2	2651-2	39	口縁部	縦やや多量	A	斜線ナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	良好
第44区-5	2654-2	2654-2	32	口縁部	縦やや少量	B	ヨコナナ	ナナ	—	—	—	—	—	—	—	良好
第44区-7	2654-3	2654-3	20	口縁部	縦少量	C	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	—	良好
第50区-10	2656-25	2656-25	30	胴部	縦やや多量	—	?	?	—	—	—	—	—	—	—	不良

第 8 表 烧土・炭化物窯中区出土土器属性表(2)

图番	图名	图尺	器种・寸法	形状	容量	出所	土質	式部	内径	口径	口径最大径	口径最大径(器体・蓋も含)	口径最大径(器体・蓋も含)(器底・底孔付)	取付位置	取付方法	取文部	施家	備考
焼408-15	1584-6	100-0	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-17	1584-7	100-7	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-18	2366-1	2366-1	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-19	2366-2	2366-2	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-20	2366-3	2366-3	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-21	2366-4	2366-4	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-22	2366-5	2366-5	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-23	2366-6	2366-6	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-24	2366-7	2366-7	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-25	2366-8	2366-8	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-26	2366-9	2366-9	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
焼408-27	2366-10	2366-10	第5号窯上・下 第3号窯上・下 第5号窯中 第3号窯中	腹上 腹上 腹上 腹上	42 圓形 42 圓形 33 圓形 33 圓形	燒土分注、灰 燒土分注、灰 燒土分注 燒土分注	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第11表 南部塗て場出土器属性表(5)

器名	形状	容量	口径	底径	高さ	口径/底径	底径/高さ	出土層	出土位置	内面	外面	口縁部	口縁部文様	文様(原形、施文方法)	施文位置	底文	底文位置	底文内容	底文位置	備考
第143器-1	1107-1	1107-1	1107-1	7-10	5.5x5.5	66	1107-1	7-10	35A層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第150器-2	1107-2	1107-2	1107-2	7-10	5.5x5.5	132	1107-2	7-10	35A層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第161器-6	1110-1	1110-1	1110-1	K-10	5.5x5.5	144	1110-1	K-10	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第178器-2	1112-1	1112-1	1112-1	K-9	5.5x5.5	52	1112-1	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第180器-4	1114-1	1114-1	1114-1	K-9	5.5x5.5	60	1114-1	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第181器-11	1114-2	1114-2	1114-2	K-9	5.5x5.5	60	1114-2	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第187器-10	1114-3	1114-3	1114-3	K-9	5.5x5.5	81	1114-3	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第191器-10	1115-1	1115-1	1115-1	K-9	5.5x5.5	50	1115-1	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第192器-3	1115-2	1115-2	1115-2	K-10	5.5x5.5	202	1115-2	K-10	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第193器-8	1117-1	1117-1	1117-1	K-9	5.5x5.5	60	1117-1	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第204器-3	1117-4	1117-4	1117-4	K-9	5.5x5.5	104	1117-4	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第190器-3	1118-1	1118-1	1118-1	J-11	5.5x5.5	156	1118-1	J-11	35A層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第199器-3	1118-2	1118-2	1118-2	J-11	5.5x5.5	156	1118-2	J-11	35A層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第200器-2	1119-1	1119-1	1119-1	K-9	5.5x5.5	70	1119-1	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第212器-3	1122-1	1122-1	1122-1	K-9	5.5x5.5	120	1122-1	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第214器-10	1122-4	1122-4	1122-4	K-9	5.5x5.5	120	1122-4	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第216器-3	1123-1	1123-1	1123-1	K-10	5.5x5.5	170	1123-1	K-10	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第218器-6	1123-2	1123-2	1123-2	K-9	5.5x5.5	142	1123-2	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第230器-5	1125-1	1125-1	1125-1	J-9	5.5x5.5	160	1125-1	J-9	35A層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第232器-1	1125-2	1125-2	1125-2	J-9	5.5x5.5	90	1125-2	J-9	35A層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第195器-2	1126-1	1126-1	1126-1	J-9	5.5x5.5	90	1126-1	J-9	35A層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第190器-6	1126-4	1126-4	1126-4	J-9	5.5x5.5	140	1126-4	J-9	35A層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第190器-4	1126-5	1126-5	1126-5	K-9	5.5x5.5	170	1126-5	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第192器-2	1126-6	1126-6	1126-6	K-9	5.5x5.5	62	1126-6	K-9	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている
第190器-4	1127-1	1127-1	1127-1	K-10	5.5x5.5	73	1127-1	K-10	35B層	A	?	ヨコナナ	—	—	—	—	—	—	—	平反 外側に黒色帯状の施文が施されている

表11-2 高純捨て場出土器属性表(7)

品目No.	形状No.	形状	重厚	重量	厚さ	出土位置	所属	用途	形状	出土状況	保存状況	調査方法	調査者	調査時期	調査場所
01605	1165	K-12	3.5g	300	0.5	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01606	1166	K-19	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01607	1167	K-20	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01608	1168	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01609	1169	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01610	1170	K-12	3.5g	300	0.5	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01611	1171	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01612	1172	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01613	1173	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01614	1174	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01615	1175	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01616	1176	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01617	1177	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01618	1178	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01619	1179	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01620	1180	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01621	1181	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01622	1182	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01623	1183	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01624	1184	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01625	1185	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01626	1186	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01627	1187	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01628	1188	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01629	1189	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01630	1190	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01631	1191	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01632	1192	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01633	1193	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01634	1194	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01635	1195	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01636	1196	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01637	1197	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01638	1198	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01639	1199	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明
01640	1200	K-9	5.5g	250	0.6	9号	西側		瓶口部	不明	不明	不明	不明	不明	不明

第11表 南部藩で場出土器属性表(4)

図録番号	集積地	器物種	材質	形状・部位	用途	出所	器名	目録番号	山形県内位置	山形県外位置	図録本文	施設名	調査方法	備考
東10082-1	三田 1	三田 1	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 1		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-7	三田 2	三田 2	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 2		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-9	三田 3	三田 3	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 3		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-3	三田 1	三田 1	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 1		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-2	三田 2	三田 2	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 2		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-5	三田 5	三田 5	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 5		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-11	三田 11	三田 11	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 11		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-4	三田 4	三田 4	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 4		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-8	三田 8	三田 8	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 8		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-12	三田 12	三田 12	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 12		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-1	三田 1	三田 1	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 1		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-10	三田 10	三田 10	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 10		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-13	三田 13	三田 13	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 13		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-14	三田 14	三田 14	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 14		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-15	三田 15	三田 15	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 15		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-16	三田 16	三田 16	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 16		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-8	三田 8	三田 8	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 8		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-9	三田 9	三田 9	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 9		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-17	三田 17	三田 17	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 17		湯瓶	個人収集	湯瓶	
東10082-4	三田 4	三田 4	磁器	湯瓶	湯瓶	ナブ	ナブ		三田 4		湯瓶	個人収集	湯瓶	

第11表 南部給て場出土器属性表(向)

器種%	形制%	器種・ クワガク	部位	高さ (cm)	出土 状況	内装(土器)	内容	器底	口沿部文様	口唇部文様	口唇部文様	器底文様	器底	器底文様	器底	器底	器底	器底	器底
841158-8	1345-6	1345-6	底	175	175	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-15	1347-1A	1347-1A	底	136	136	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-17	1347-1B	1347-1B	底	136	136	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-7	1347-2	1347-2	底	65	65	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-9	1347-3	1347-3	底	21	21	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-2	1348-1	1348-1	底	53	53	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-3	1348-1A	1348-1A	底	57	57	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-4	1348-1B	1348-1B	底	96	96	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-5	1348-1C	1348-1C	底	53	53	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-6	1348-1D	1348-1D	底	81	81	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-7	1348-1E	1348-1E	底	88	88	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-8	1348-1F	1348-1F	底	60	60	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-9	1348-1G	1348-1G	底	139	139	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-10	1348-1H	1348-1H	底	56	56	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-11	1348-1I	1348-1I	底	43	43	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-12	1348-1J	1348-1J	底	77	77	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-13	1348-1K	1348-1K	底	309	309	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-14	1348-1L	1348-1L	底	58	58	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-15	1348-1M	1348-1M	底	43	43	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-16	1348-1N	1348-1N	底	72	72	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-17	1348-1O	1348-1O	底	309	309	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-18	1348-1P	1348-1P	底	100	100	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-19	1348-1Q	1348-1Q	底	30	30	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-20	1348-1R	1348-1R	底	423	423	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-21	1348-1S	1348-1S	底	110	110	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-22	1348-1T	1348-1T	底	110	110	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-23	1348-1U	1348-1U	底	423	423	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-24	1348-1V	1348-1V	底	110	110	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-25	1348-1W	1348-1W	底	110	110	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-26	1348-1X	1348-1X	底	110	110	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-27	1348-1Y	1348-1Y	底	110	110	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ
841332-28	1348-1Z	1348-1Z	底	110	110	底	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ	ナ

第11表 南極捨て場出土器属性表(6)

器名	器種	器型	重量	単位	出土	内層	瓦葺	口縁文様	口縁文様帯	横紋文様	横紋文様帯	特殊文様	特殊文様帯	器種	備考
(10)	番号	形状	g	種別	人物	内容	瓦葺	口縁文様	口縁文様帯	横紋文様	横紋文様帯	特殊文様	特殊文様帯		
第11202-2	K-8	丸底器	132	山形器	個人少量	A	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第11203-9	K-8	丸底器	79	山形器	個人少量	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—	—
第11204-5	K-8	丸底器	88	山形器	個人少量	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—	—
第11205-6	K-10	丸底器	143	山形器	個人少量	A	?	コナテ	コナテ	—	—	丸底器 (？, ?)	—	—	—
第11206-2	K-10	丸底器	754	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11207-1	K-10	丸底器	248	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11208-4	K-10	丸底器	116	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11209-7	K-10	丸底器	258	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11210-6	K-9	丸底器	1137	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11211-9	K-9	丸底器	1631	山形器	個人少量	B	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11212-2	K-9	丸底器	251	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11213-1	K-9	丸底器	268	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11214-1	K-9	丸底器	210	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11215-1	K-9	丸底器	385	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11216-1	K-10	丸底器	112	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11217-1	K-8	丸底器	990	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11218-1	K-9	丸底器	59	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11219-3	K-9	丸底器	87	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11220-5	K-9	丸底器	361	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11221-4	K-9	丸底器	1341	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11222-1	K-9	丸底器	100	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11223-1	K-9	丸底器	133	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—
第11224-1	K-10	丸底器	449	山形器	個人少量	A	?	コナテ	—	—	—	丸底器	—	—	—

第11表 南部拾得出土土器属性表(9)

器名等	器種等	遺跡名	出土位置	層位	重量 (g)	形状	新寸	表裏	組立	内面	底面	口沿の文様	口縁の文様	土質	採取方法	備考
021180-1	3	1430-1	1430-1	K-9	33.5g	39	山形器 縁少量	A	?	ヨコナテ	---	---	丸縁器?	?	?	不周 内面の深さが浅い。
021210-1	3	1430-2	1430-2	K-9	34.5g	130	山形器 縁少量	C	?	ナメテテ 横筋ナメテテ	---	---	丸縁器?	?	?	不周 内面の深さが浅い。
021420-1	5	1430-1	1430-4	K-9	32.5g	130	山形器 縁の多少	変形	?	ナメテテ	---	---	丸縁器?	?	?	不周 内面の深さが浅い。
021430-1	10	1430-5	1430-6	K-9	32.5g	79	山形器 縁の多少	A	?	?	---	---	横筋器	?	?	不周 内面の深さが浅い。
021430-2	1431-1	1431-1		J-9	32.0g	130	山形器 縁の多少	A	?	11筋直山ヨコナテ、横筋直山ヨコナテ、	---	---	---	?	?	不周
021430-3	1431-2	1431-2		J-9	32.0g	82	山形器 縁の多少	A	?	横筋直山ヨコナテ、	---	---	---	?	?	不周
021430-4	1431-3	1431-3		J-9	32.0g	75	山形器 縁の多少	C	?	ヨコナテ、斜筋ナメテテ、	---	---	---	?	?	不周
021430-5	1431-4	1431-4		J-11	32.5g	39	山形器 縁の多少	C	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021460-1	3	1430-2	1430-2	K-9	32.0g	44	山形器 縁少量	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021380-7	1410-1	1410-1A, 1410-1B, 1440-1		K-9	32.5g	255	山形器 縁の多少	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021390-1	1410-2	1410-2		K-9	32.5g	130	山形器 縁の多少	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021220-1	1	1410-3	1410-3	K-9	32.0g	62	山形器 縁の多少	C	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021120-4	1410-6	1410-6		K-9	32.5g	73	山形器 縁少量	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021080-13	1412-1	1412-1		K-9	32.5g	67	山形器 縁の多少	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021200-10	1442-3	1442-3		K-9	32.5g	62	山形器 縁の多少	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021220-2	1443-1	1443-1		K-5	32.5g	33	山形器 縁の多少	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021010-1	1451-1	1451-1 (1451-1A, 1451-1B)		K-9	32.5g	720	山形器 縁の多少	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021010-1	1452-1	1452-1, 1457-2, 2003-3		K-9	32.5g	130	山形器 縁少量	C	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021370-1	1454-1	1454-1		J-10	32.0g	51	山形器 縁少量	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021240-2	1456-1	1456-1		K-9	32.5g	61	山形器 縁少量	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周
021010-9	1456-1	1456-1		K-9	32.5g	60	山形器 縁の多少	A	?	ヨコナテ	---	---	---	?	?	不周

第11表 南部藩で導出土器属性表(2)

器名	器種	器形	口径	高さ	底径	胎土	産地	出土	出土層	出土位置	調査	調査者	調査方法	備考	番号
21130E-6	1961-2	1461-2A (1461-4)	K-9	52.5cm	500	100g程度	500	100g程度	D	?	ヨコナガ	—	埋込土層? 埋込土層	陶文印	不欠
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	2130	148g程度	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	225	100g程度	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	440	100g程度	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	3100	100g程度	埋込土層	C	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	590	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	60	100g程度	埋込土層	B	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	135	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	70	100g程度	埋込土層	B	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	305	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	28	100g程度	埋込土層	—	?	ナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	83	100g程度	埋込土層	—	?	ナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	100	100g程度	埋込土層	—	?	ナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	370	100g程度	埋込土層	—	?	ナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	69	100g程度	埋込土層	C	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	870	100g程度	埋込土層	B	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	121	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	144	100g程度	埋込土層	—	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	159	100g程度	埋込土層	—	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	170	100g程度	埋込土層	—	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	210	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	450	100g程度	埋込土層	—	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	70	100g程度	埋込土層	C	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	60	100g程度	埋込土層	C	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	102	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	71	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	
21130E-4	1471-1	1471-1, 1471-2, 1471-3, 1471-4, 1471-5, 1471-6	K-9	52.5cm	149	100g程度	埋込土層	A	?	ヨコナガ	—	埋込土層	陶文印	不欠	

第11表 南部焼酎工場出土器属性表(2)

器名No	器式No	器材料	器種	容量	年代	出土 状況(出土層)	用途	形態	付属品	製造地	製造方法	製造時期	調査者	備考																								
1000	1001-1	1302-1A (1302-1) (512-3) 黒土質	100	K-10	230A層	D	外周 口縁部はゴコナテ、底は細いゴコナテ、胴は直筒状。	D	口縁部はゴコナテ、底は細いゴコナテ、胴は直筒状。	交流(前床、簀、又、法番)	白土文(飾り)	原状	原状	不明																								
	1002-5	1302-1A (1302-1) (512-3) 黒土質													100	K-10	230A層	D	外周 口縁部はゴコナテ、底は細いゴコナテ、胴は直筒状。	D	口縁部はゴコナテ、底は細いゴコナテ、胴は直筒状。	交流(前床、簀、又、法番)	白土文(飾り)	原状	原状	不明												
	1003-3	1302-1A (1302-1) (512-3) 黒土質																									100	K-10	230A層	D	外周 口縁部はゴコナテ、底は細いゴコナテ、胴は直筒状。	D	口縁部はゴコナテ、底は細いゴコナテ、胴は直筒状。	交流(前床、簀、又、法番)	白土文(飾り)	原状	原状	不明
	1004-1	1302-1A (1302-1) (512-3) 黒土質																																				
1005-2	1302-2 1302-2	20	黒土質	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																													
1010	1010E-8	1301-1 1301-1	100	K-10	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1010H-2	1305-2 1305-2	80	K-9	230A層	A ?	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1015	1015E-5	1303-1 1303-1	90	K-9	230A層	A ?	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1015H-11	1300-1 1300-1	60	K-8	230A層	B	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1015H-6	1300-1 1300-1	50	K-8	230A層	A ?	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1015H-14	1300-5 1300-5	50	K-8	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1020	1020H-1	1307-1 1307-1	140	K-10	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1030	1030E-2	1300-1 1300-1	120	K-10	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1030H-8	1300-5 1300-5	50	K-10	230A層	A ?	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1040	1040E-2	1300-1 1300-1	200	K-10	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1040H-6	1301-5 1301-5	100	K-10	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1050	1050E-6	1311-1 1311-1	130	K-10	230A層	B	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1050H-6	1312-4 1312-4	130	K-10	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1060	1060E-8	1312-5 1312-5	140	K-10	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1070	1070E-10	1313-2 1313-2	90	K-9	230A層	B	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1070H-10	1317-1 1317-1	170	K-10	230A層	B	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1080	1080E-10	1317-2 1317-2	200	K-10	230A層	D	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1080H-9	1318-1 1318-1	130	K-10	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1090	1090E-9	1320-1 1320-1	200	K-8	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1090H-9	1320-1 1320-1	140	K-10	230A層	A ?	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1100	1100E-17	1320-2 1320-2	120	K-11	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1100H-8	1320-4 1320-4	140	K-10	230A層	A ?	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1110	1110E-4	1321-1 1321-1	80	K-10	230A層	A ?	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1110H-11	1322-1 1322-1	140	K-9	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
1120	1120E-9	1322-1 1322-1	200	K-9	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										
	1120H-9	1322-2 1322-2	200	K-10	230A層	A	口縁部は平少直	交流(前床、簀、又、法番)	黒土文(平)	原状	原状	不明																										

第11表 南部捨て場出土器属性表24

器種別	器体%	口径%	器径	単位	番号	形状	出土層	出土層	中核(土行)	内面	表面	口沿器文様	口沿器文様/方法	山形器文様	器文様	器文様	底文	脚文	底文	底文	底文	脚文	脚文
甕	100%	22	150-1	1524-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
豆	100%	12	150-1	1524-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	14	1529-1	1529-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	14	1529-1	1529-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
甕	100%	18	1530-1	1530-1	50	山形器	70	山形器	A ?	ヨコナテ	—	—	—	丸底冠 (?、?)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第11表 南帯地帯出土土器属性表(2)

同出品	層位	器種	形状・ 寸法	容量	重量	口縁形状	底面	土質	内面	底面	口縁文様	土器文様	施文箇所	施文内容	備考
昭32甲-6	1001	1	丸口罐	216	174g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭32乙-8	1001-2	2	丸口罐	110	62g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭34甲-3	1001	3	丸口罐	101	53g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭35甲-9	1001-4	4	丸口罐	69	34g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭36甲-7	1002-5	5	丸口罐	55	26g	C	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭37乙-13	1000-1	1	丸口罐	85	43g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭38甲-8	1000-2	2	丸口罐	245	142g	B	?	丸いヨコナテ、底面 平削	—	—	—	—	—	—	—
昭39乙-5	1000-3	3	丸口罐	266	147g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭39丙-9	1001-4	4	丸口罐	37	18g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭40乙-14	1000-1	1	丸口罐	106	53g	B	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭40丙-6	1013-1	1	丸口罐	525	147g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭41丙-10	1016-1	1	丸口罐	130	62g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭42甲-6	1016-2	2	丸口罐	365	184g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭42乙-17	1016-3	3	丸口罐	150	62g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭43甲-14	1016-4	4	丸口罐	103	49g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭43乙-26	1016-5	5	丸口罐	100	46g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭46丙-5	1017-1	1	丸口罐	100	46g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭48丙-10	1019-1	1	丸口罐	50	24g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49甲-4	1019-2	2	丸口罐	100	47g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49乙-1	1019-3	3	丸口罐	100	47g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49丙-2	1020-3	3	丸口罐	100	47g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49丁-2	1020-4	4	丸口罐	100	47g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49戊-3	1020-5	5	丸口罐	176	110g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49己-4	1021-1	1	丸口罐	75	36g	A	?	ナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49庚-6	1023-1	1	丸口罐	102	48g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49辛-12	1023-2	2	丸口罐	70	33g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49壬-18	1023-3	3	丸口罐	20	9g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—
昭49癸-2	1025-1	1	丸口罐	282	140g	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—

第11表 南部捨て場出土土器属性表(2)

図番	集積地	層位	形状	用途	出土位置	出土状況	土質	文様	文様位置	文様形状	文様内容	文様位置	文様形状	文様内容	文様位置	文様形状	文様内容	文様位置	文様形状	文様内容
21129R	R	1601-1	1601-1	丸底鉢	180	180	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21130R-1		1601-2	1601-2	丸底鉢	180	180	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21131R-2		1602	1602	丸底鉢	115	115	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21132R	10	1602-2	1602-2	丸底鉢	110	110	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21133R-7		1603-1	1603-1	丸底鉢	95	95	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21134R-1		1603-2	1603-2	丸底鉢	80	80	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21140R-12		1603-3	1603-3	丸底鉢	95	95	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21141R-15		1604-1	1604-1	丸底鉢	115	115	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21142R-6		1607-3	1607-3	丸底鉢	50	50	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21143R-13		1608-3	1608-3	丸底鉢	85	85	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21144R-17		1609-1	1609-1	丸底鉢	79	79	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21145R-14		1609-2	1609-2	丸底鉢	95	95	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21146R-21		1609-3	1609-3	丸底鉢	50	50	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21147R-29		1609-4	1609-4	丸底鉢	70	70	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21148R-6		1610	1610	丸底鉢	410	410	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21149R-7		1610-1	1610-1	丸底鉢	80	80	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21150R-20		1611-4	1611-4	丸底鉢	102	102	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21151R-3		1612	1612	丸底鉢	240	240	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21152R-5		1612-3	1612-3	丸底鉢	560	560	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21153R-10		1613	1613	丸底鉢	140	140	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21154R-4		1613-2	1613-2	丸底鉢	160	160	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21155R-10		1613-1	1613-1	丸底鉢	440	440	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢
21156R-15		1616-4	1616-4	丸底鉢	460	460	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢	丸底鉢

第11表 南部藩で出土土器属性表(2)

出地点	器物名	器内径	器口	器高	器土	所収土器山	器形	説明	口径測定	口径測定法	断面測定法	器形分類	器形方法	属定	備考	
第1005-10	1752-1A (1752-206)	K-10	33.0mm	48.5	瓦質	1	?	口径測定はヨコナテ、断面測定はナメナテ	ナメ	—	—	—	—	—	—	—
第1020-4	1752-1B (1752-174)	K-10	33.0mm	48.5	瓦質	1	?	口径測定はヨコナテ、断面測定はナメナテ	ナメ	—	—	—	—	—	—	—
第1140B-11	1752-3	K-10	33.0mm	50	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—
第1170B-2	1752-1	K-9	33.0mm	22	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	—	—	—	—	—	—	—	—
第1170B-3	1752-2	K-9	33.0mm	18	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ、断面測定	ナメ	—	—	—	—	—	—	—
第1160B-14	1752-1753-3	K-9	33.0mm	30	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1101B-9	1751-1751-1	K-10	33.0mm	70	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1020B-18	1751-2	K-10	33.0mm	35	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1040B-5	1751-1751-1	J-9	33.0mm	25	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1005B-21	1752-3	K-9	33.0mm	16	褐色	—	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1010B-9	1752-1752-3	K-9	33.0mm	10	褐色	—	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1020B-4	1752-1752-3	K-9	33.0mm	10	褐色	—	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1010B-6	1752-1752-1	K-9	33.0mm	10	褐色	—	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1070B-4	1752-1752-1	L-10	33.0mm	11	褐色	—	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1070B-15	1752-1752-2	L-10	33.0mm	120	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1030B-3	1752-1752-1	L-10	33.0mm	14	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1020B-11	1750-1750-1	L-9	33.0mm	38	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1010B-15	1740-1740-7	L-9	33.0mm	16	褐色	—	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1010B-15	1741-1741-1	L-10	33.0mm	50	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1040B-9	1741-1741-1 (1742-5)	L-10	33.0mm	26	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1020B-4	1742-1742-1 (1743-4)	K-8	33.0mm	60	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ、断面測定	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1110B-10	1742-1742-4	K-8	33.0mm	52	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1140B-11	1742-6	K-8	33.0mm	25	褐色	—	?	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1040B-4	1742-1742-2	K-9	33.0mm	65	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	断面測定	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1140B-10	1772-1772-3	L-10	33.0mm	70	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ、断面測定	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ
第1020B-8	1774-1774-1	K-9	33.0mm	90	白磁質、褐色、黒褐色	A	?	ヨコナテ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ	ナメ

第11表 南部藩で導出土器属名家別

器物名	種別	器型	容量 (公升)	重さ (g)	署名	戸数 (戸)	内容	見取	口部文様	土師文様記号	土師文様	形状	焼成方法	粘土質	備考
210000-1	2101-1	丸底	100
210000-2	2102-1	丸底	150
210000-3	2103-1	丸底	200
210000-4	2104-1	丸底	250
210000-5	2105-1	丸底	300
210000-6	2106-1	丸底	350
210000-7	2107-1	丸底	400
210000-8	2108-1	丸底	450
210000-9	2109-1	丸底	500
210000-10	2110-1	丸底	550
210000-11	2111-1	丸底	600
210000-12	2112-1	丸底	650
210000-13	2113-1	丸底	700
210000-14	2114-1	丸底	750
210000-15	2115-1	丸底	800

第11表 南捨て場出土器属性表(2)

器名	数量	形状	出土層	出土位置	出土状況	調査	種別	用途	出所	備考
2009-1	10	丸型	A
...
2136-1	1	丸型	A
...
2208-1	1	丸型	A
...

第11表 南部海産場出土品属性表(海)

品名	種類	年代	出所	重量	容積	出土層位	品類	用途	用途	調査方法	調査時期	備考
21396-2	1943-2	1943-2	1943-2	K-10	62.0g	69	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-3	1943-1	1943-1	1943-1	K-10	42.0g	380	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-4	1943-2	1943-2	2009-2	K-10	52.0g	221	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-5	1943-2	1943-1	1943-1	K-9 K-10	52.0g		山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-6	1947-1	1947-1	1947-1	K-9	52.0g		山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-7	1947-1	1947-1	1947-1	K-10	53.0g	30	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-8	1948-2	1948-2	1948-2	K-10	53.0g	115	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-9	1949-1	1949-1A	1949-1A	L-9	53.0g	130	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-10	1949-1B	1949-1B	1949-1B	L-9	53.0g		山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-11	1949-2	1949-2	2134-2	L-9	53.0g	284	山形県陸田郷	B	?	ココナク	?	不明
21396-12	1949-4	1949-4		L-9	53.0g	58	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-13	1949-1	1949-1		J-9	53.0g	125	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-14	1951-1	1951-1		K-10	53.0g	448	山形県陸田郷	-	?	ココナク	?	不明
21396-15	1951-2	1951-2		K-10	53.0g	308	山形県陸田郷	-	?	ココナク	?	不明
21396-16	1951-3	1951-3		K-10	53.0g	139	山形県陸田郷	-	?	ココナク	?	不明
21396-17	1951-5	1951-5	1951-5	K-10	53.0g	205	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-18	1951-7	1951-7		K-10	53.0g	79	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-19	1951-1	1951-1		K-10	53.0g	55	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-20	1951-1	1951-1		K-10	53.0g	50	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-21	1951-1	1951-1		K-10	53.0g	68	山形県陸田郷	B	?	ココナク	?	不明
21396-22	1952-1	1952-1		K-9	53.0g	94	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-23	1952-1	1952-1		L-9	53.0g	53	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-24	1952-1	1952-1		L-10	53.0g	454	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-25	1952-2	1952-2		L-10	53.0g	259	山形県陸田郷	-	?	ココナク	?	不明
21396-26	1952-4	1952-4		L-10	53.0g	92	山形県陸田郷	B	?	ココナク	?	不明
21396-27	1952-5	1952-5		L-10	53.0g	66	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-28	1952-6	1952-6		L-10	53.0g	37	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明
21396-29	1952-7	1952-7		K-10	53.0g	114	山形県陸田郷	A	?	ココナク	?	不明

第11表 南越海で出土器属料表例

器名	側面	底面	口径	高さ	重量	出土層	出土位置	出土状況	保存状態	用途	出土年代	出土場所	出土層	出土位置	出土状況	保存状態	用途	出土年代	出土場所		
1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	1001	
...
...

第11表 南船橋工場出土器属性表(4)

器種名	器種別	器種名	器種別	新十 器種別(器種名)	内径	口径	底径	底面	口縁部文様	器種別 分類	器種別 説明	器種別 説明	器種別 説明	器種別 説明	器種別 説明	器種別 説明	器種別 説明	器種別 説明	器種別 説明	
南船橋-13	2020-1-3030-1A	2020-1-3030-1B	2020-1-3030-1C	2020-1-3030-1D	2020-1-3030-1E	2020-1-3030-1F	2020-1-3030-1G	2020-1-3030-1H	2020-1-3030-1I	2020-1-3030-1J	2020-1-3030-1K	2020-1-3030-1L	2020-1-3030-1M	2020-1-3030-1N	2020-1-3030-1O	2020-1-3030-1P	2020-1-3030-1Q	2020-1-3030-1R	2020-1-3030-1S	2020-1-3030-1T
南船橋-14	2020-1-3030-2	2020-1-3030-3	2020-1-3030-4	2020-1-3030-5	2020-1-3030-6	2020-1-3030-7	2020-1-3030-8	2020-1-3030-9	2020-1-3030-10	2020-1-3030-11	2020-1-3030-12	2020-1-3030-13	2020-1-3030-14	2020-1-3030-15	2020-1-3030-16	2020-1-3030-17	2020-1-3030-18	2020-1-3030-19	2020-1-3030-20	2020-1-3030-21
南船橋-15	2020-1-3030-22	2020-1-3030-23	2020-1-3030-24	2020-1-3030-25	2020-1-3030-26	2020-1-3030-27	2020-1-3030-28	2020-1-3030-29	2020-1-3030-30	2020-1-3030-31	2020-1-3030-32	2020-1-3030-33	2020-1-3030-34	2020-1-3030-35	2020-1-3030-36	2020-1-3030-37	2020-1-3030-38	2020-1-3030-39	2020-1-3030-40	2020-1-3030-41
南船橋-16	2020-1-3030-42	2020-1-3030-43	2020-1-3030-44	2020-1-3030-45	2020-1-3030-46	2020-1-3030-47	2020-1-3030-48	2020-1-3030-49	2020-1-3030-50	2020-1-3030-51	2020-1-3030-52	2020-1-3030-53	2020-1-3030-54	2020-1-3030-55	2020-1-3030-56	2020-1-3030-57	2020-1-3030-58	2020-1-3030-59	2020-1-3030-60	2020-1-3030-61

第11表 南部藩で導出土器属性表(4)

発掘地	発掘年	層位	単位	高さ	位置	出土	形状・寸法	用途	口部形状	口部文様	口部文様	底文	底文形状	底文文様	底文
2003E-15	2003-2107-5	K-9	233層	15% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-7	2003-2107-1	K-8	234層	13% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-28	2007-2107-1	K-10	233層	66% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-10	2007-2107-2	L-10	233層	16% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-11	2007-2107-3	K-10	233層	10% 磁器	磁器多量	C	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-17	2007-2107-4	L-10	233層	6% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-2	2008-2108-1	K-10	233層	20% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-1	2008-2108-3	K-10	233層	24% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-8	2012-2112-1	K-10	234層	61% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-11	2015-2115-1	K-10	233層	62% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-1	2016-2116-1	K-10	233層	43% 磁器	磁器多量	C	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-4	2018-2118-1	K-9	233層	28% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-24	2018-2118-2	K-9	233層	82% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-6	2019-2119-1	K-9	233層	32% 磁器	磁器多量	B	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-3	2019-2119-4	K-9	233層	20% 磁器	磁器多量	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-4	2019-2119-1	K-10	234層	92% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-16	2019-2119-2	K-10	234層	80% 磁器	磁器多量	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-5	2019-2119-3	L-9	233層	54% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-4	2019-2119-4	L-9	233層	127% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-1	2019-2119-5	L-9	233層	127% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-1	2019-2119-6	L-9	233層	127% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-19	2019-2119-7	L-9	233層	49% 磁器	磁器多量	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-5	2019-2119-1	K-9	233層	61% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-6	2019-2119-2	K-9	233層	8% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-2	2019-2119-1	K-9	233層	18% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-3	2019-2119-2	K-9	233層	50% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-1	2019-2119-3	K-10	233層	15% 磁器	磁器多量	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ
2003E-3	2019-2119-4	K-10	233層	85% 磁器	磁器多量	A	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ	ナブ

表11 簡易捨て場出土器属性表(7)

町域名	標高範囲	期名	層位	器具	属性	加工・施装	出土状況	内蔵	材質	土質・土質文	土質文位置	身置文字	施写方法	耐久	備考
昭和区 1	2190-22100-2	L-9	53A層	244	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 2	22101-22104-1	E-9	53A層	53	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 3	22105-22108-2	L-9	53A層	102	11層底層	横切×平底盤	B	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 4	22109-22112-8	E-9	53A層	130	11層底層	横切×平底盤	B	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 5	22113-22115-1	E-10	53B層	2108	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 6	22116-22120-1	E-9	53A層	20	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 7	22121-22123-2	E-9	53A層	115	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 8	22124-22127-3	E-9	53A層	90	11層底層	横切×平底盤	C	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 9	22128-22131-4	E-9	53A層	25	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 10	22132-22135-3	E-9	53A層	95	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 11	22136-22139-1	L-9	53A層	170	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 12	22140-22143-2	L-9	53A層	177	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 13	22144-22148-4	L-9	53A層	250	11層底層	横切×平底盤	B	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 14	22149-22152-3	E-9	53A層	95	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 15	22153-22157-1	E-10	53B層	227	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 16	22158-22161-2	E-10	53B層	60	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 17	22162-22165-3	E-10	53B層	300	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 18	22166-22170-1	E-9	53A層	567	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 19	22171-22174-8	E-5	12A層	228	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 20	22175-22181-5	E-9	53A層	194	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 21	22182-22184-1	E-9	53A層	196	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 22	22185-22192-9	E-9	53A層	205	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 23	22193-22196-4	E-9	53A層	148	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 24	22197-22202-6	E-9	53A層	40	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 25	22203-22212-7	E-9	53A層	130	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文
昭和区 26	22213-2224-1	L-9	53B層	71	11層底層	横切×平底盤	A	テコナヤ	テコナヤ	中平土(灰・砂)	中平土(灰・砂)	—	横切面は、 底面は、	平土 土質文	平土 土質文

第11表 南部沖捨て場出土器属住表(5)

器種名	器種数	番号	発見位置	用途	材質	内径	口径	底径	高さ	出土状況	修理	出土状況	保存	出所	発掘経緯	調査者	調査年	調査地	調査区画	調査位置	調査方法	備考
土器 土器片	13	2295	7	2295-3	L-9	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	17	2295	4	2295-4	L-9	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	16	2295	3	2295-3	L-9	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	4	2295	6	2295-6	L-9	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	15	2298	1	2298-1	L-9	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	14	2298	3	2298-3	K-5	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	13	2285	4	2285-4	K-5	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	15	2285	5	2285-5	K-8	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	6	2285	6	2285-6	K-5	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	1	2280	2	2280-2	E-9	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	12	2290	3	2290-3	E-9	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	21	2290	1	2290-1	L-10	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	2	2290	2A	2290-2A	L-10	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	2	2290	2B	2290-2B	L-10	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	9	2290	1	2290-1	L-10	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	12	2265	2	2265-2	L-10	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	21	2267	1	2267-1	K-10	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	1	2266	1	2266-1	K-10	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	9	2266	2	2266-2	K-10	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	1	2269	1	2269-1	K-10	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	12	2266	1	2266-1	K-10	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	6	2269	4	2269-4	K-10	6.0	6.0	6.0	6.0	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	6	2269	1	2269-1	L-9	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	11	2265	1	2265-1	K-9	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	20	2265	2	2265-2	K-9	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。
土器 土器片	19	2265	5	2265-5	K-9	6.5	6.5	6.5	6.5	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	小片 内側の厚減少している。

第11表 南部藩で出土土器属性表(2)

博物館	種別	年代	出土 場所	形状	新十 遺跡	土器 分類	用途	土質	口縁文様	山形県文様	遺跡名	施設	研究方法	論文	備考
第160番-15	2300-1-2300-10	K-9	伝馬路	214 浅鉢	A	ココナテ	ナテ	ナテ	---	---	神谷遺跡	神谷遺跡	---	不明	不明
第160番-11	2300-1-2300-1	K-9	伝馬路	199 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-2	2300-1-2300-1	K-9	伝馬路	204 浅鉢	C	ナテナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-1	2300-1-2300-1	K-9	伝馬路	205 浅鉢	C	ナテナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-12	2300-1-2300-3	K-9	伝馬路	200 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-3	2300-1-2300-1	L-9	伝馬路	201 浅鉢	A	ナテナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-18	2310-1-2310-1	L-10	伝馬路	202 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-7	2310-1-2310-2	L-10	伝馬路	203 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-6	2310-1-2310-3	L-10	伝馬路	204 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-9	2311-1-2311-1	K-10	伝馬路	195 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-10	2311-1-2311-2	K-10	伝馬路	196 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-9	2311-1-2311-3	K-10	伝馬路	197 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-4	2311-1-2311-4	K-9	伝馬路	201 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-5	2311-1-2311-1	K-9	伝馬路	202 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-7	2311-1-2311-2	K-9	伝馬路	200 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-18	2314-1-2314-4	K-9	伝馬路	191 浅鉢	A	ナテナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-2	2316-1-2316-1	K-9	伝馬路	190 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-4	2316-1-2316-1	K-9	伝馬路	192 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-2	2320-1-2320-1	K-10	伝馬路	198 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-8	2320-1-2320-2	K-10	伝馬路	199 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-15	2320-1-2320-3	K-10	伝馬路	202 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-6	2320-1-2320-5	K-10	伝馬路	200 浅鉢	A	ココナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-9	2321-1-2321-2	K-9	伝馬路	193 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-2	2322-1-2322-2	L-9	伝馬路	194 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-6	2322-1-2322-1	K-10	伝馬路	197 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明
第160番-25	2322-1-2322-5	L-10	伝馬路	201 浅鉢	---	ナテ	伝馬路	ナテ	---	---	神谷遺跡	---	---	不明	不明

第11表 簡泥捨て場出土器属性表50

用途No	標本No	集積No	層位No	層位	高さ	出土	口縁径(最大)	内径	底径	上口径	上口径と底口径との差	口縁文様	口縁文様の位置	口縁文様の形状	口縁文様の説明	口縁文様の位置	口縁文様の形状	口縁文様の説明	口縁文様の位置	口縁文様の形状	口縁文様の説明	口縁文様の位置	口縁文様の形状	口縁文様の説明
簡1008-9	2328-2	2328-6	K-9	35.5cm	132	底面なし	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-7	2329-2	2329-3	K-10	35.0cm	78	14.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-31	2329-4	2329-4	K-10	35.0cm	246	底面なし	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-1	2360-2	2360-2	K-11	35.5cm	70	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-10	2361-2	2361-2	K-9	35.5cm	84	14.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-11	2362-2	2362-3	K-10	35.5cm	90	14.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡11100-17	2362-4	2362-4	K-10	35.5cm	65	底面なし	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1408-18	2363-2	2363-3	K-9	35.0cm	90	底面なし	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-1	2369-1	2369-1	K-9	35.0cm	202	底面なし	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-3	2369-2	2369-2	K-9	35.0cm	236	14.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-7	2369-3	2369-3	K-9	35.0cm	74	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-8	2369-4	2369-4	K-9	35.0cm	95	14.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1408-1	2370-1	2370-1	K-8	35.0cm	830	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-11	2370-2	2370-2	K-8	35.0cm	59	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-9	2371-1	2371-1	K-9	35.0cm	100	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-15	2371-2	2371-3	K-9	35.0cm	112	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-12	2371-4	2371-4	K-9	35.0cm	80	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-4	2371-5A	2371-5A	K-9	35.0cm	478	14.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-2	2371-5B	2371-5B	K-9	35.0cm	122	11.2cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-4	2372-2	2372-2	K-9	35.0cm	200	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡12080-1	2373-1	2373-1	K-10	35.5cm	1562	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡12280-1	2373-1	2373-1	K-9	35.5cm	126	14.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡12080-8	2374-2	2374-3	K-9	35.5cm	70	底面なし	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1008-6	2375-1	2375-1	K-9	35.0cm	176	底面なし	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1408-6	2376-1	2376-1	K-8	35.5cm	142	14.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
簡1408-5	2376-2	2376-2	K-8	35.5cm	62	17.6cm	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?

第11表 南部藩で堀出土器属性表の)

陶磁器	集積地	器種	形状・高さ 寸法	重量	出土 層位	出土 位置	出土 状況	出土 時期	内装	外装	山形県文書番号 文書(出土位置) 式様(立休、器型)	器種・外装属性	器型	器種	器型	備考
8070B-3	2514-6	2514-6	1.0 25.0cm	180g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8071B-6	2516-1	2516-1	1.9 25.2cm	488g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	鉢付→碗→小皿
8072B-6	2516-2	2516-2	1.9 25.2cm	351g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8073B-3	2517-1	2517-1	1.9 25.0cm	700g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8074B-13	2517-1	2517-1	1.9 25.0cm	1500g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8075B-14	2519-2	2519-2	1.9 25.2cm	50g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8076B-14	2521-1	2521-1	1.9 25.2cm	195g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8077B-7	2521-5	2521-5	1.9 25.2cm	65g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8078B-3	2521-6	2521-6	1.9 25.2cm	70g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8079B-5	2522-1	2522-1	1.9 25.2cm	370g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8080B-10	2522-2	2522-2	1.9 25.2cm	70g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8081B-11	2522-6	2522-6	1.9 25.2cm	160g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8082B-7	2523-1	2523-1	1.9 25.2cm	70g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8083B-7	2523-2	2523-2	1.9 25.2cm	80g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8084B-10	2523-3	2523-3	1.9 25.2cm	55g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8085B-10	2523-4	2523-4	1.9 25.2cm	50g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8086B-10	2524-2	2524-2	1.9 25.2cm	111g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8087B-9	2524-3	2524-3	1.9 25.2cm	60g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8088B-12	2525-2	2525-2	1.9 25.2cm	300g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8089B-8	2527-1	2527-1	1.9 25.2cm	840g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8090B-9	2528-1	2528-1	1.9 25.2cm	65g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8091B-8	2528-2	2528-2	1.9 25.2cm	50g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8092B-11	2522-4	2522-4	1.9 25.2cm	66g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8093B-21	2522-8	2522-8	1.9 25.2cm	116g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿
8094B-12	2528-3	2528-3	1.9 25.2cm	53g	表層	堀中多量	堀中多量	1	ナテ	ナテ	—	—	—	—	—	平皿

第11表 南陽捨て場出土器属性表の

西暦No.	種別No.	種別名	器高・ タリノ 寸法	器底 寸法	器口 寸法	出土 層位	出土 時期	出土 場所	1. 器底文様 2. 器口文様, 器口内文様	口縁部文様 3. 器口内文様, 器口外文様	器底文様 4. 器底内文様, 器底外文様	施装方法	取文順序	備考
25608-19	2629-4	25608-19	2629-4	2629-4	2629-4	2629-4	2629-4	2629-4	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25609-20	2629-3	25609-20	2629-3	2629-3	2629-3	2629-3	2629-3	2629-3	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25610-12	2627-7	25610-12	2627-7	2627-7	2627-7	2627-7	2627-7	2627-7	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25611A-15	2629-1	25611A-15	2629-1	2629-1	2629-1	2629-1	2629-1	2629-1	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25612A-2	2632-2	25612A-2	2632-2	2632-2	2632-2	2632-2	2632-2	2632-2	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25613A-1	2633-1	25613A-1	2633-1	2633-1	2633-1	2633-1	2633-1	2633-1	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25614A-9	2633-2	25614A-9	2633-2	2633-2	2633-2	2633-2	2633-2	2633-2	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25615A-13	2633-3	25615A-13	2633-3	2633-3	2633-3	2633-3	2633-3	2633-3	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25616A-15	2635-2	25616A-15	2635-2	2635-2	2635-2	2635-2	2635-2	2635-2	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25617A-16	2636-1	25617A-16	2636-1	2636-1	2636-1	2636-1	2636-1	2636-1	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25618A-15	2637-1	25618A-15	2637-1	2637-1	2637-1	2637-1	2637-1	2637-1	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25619A-16	2639-4	25619A-16	2639-4	2639-4	2639-4	2639-4	2639-4	2639-4	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25620A-3	2637-1	25620A-3	2637-1	2637-1	2637-1	2637-1	2637-1	2637-1	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25621A-1	2637-2	25621A-1	2637-2	2637-2	2637-2	2637-2	2637-2	2637-2	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ
25622A-4	2637-3	25622A-4	2637-3	2637-3	2637-3	2637-3	2637-3	2637-3	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ	ナナ

第12表 遺構外出土器属性表(1)

調査区	集積地	遺片編	遺構 番号	方位	層位 (地)	出土 位置	内装 品	内容	形状	材質	用途	文書 (複製品又は写真)	山形県文書 番号	調査文書 番号	調査 方法	集積方法	出土時期	使用 状況
第163区	15	232-1	F-20	北西	51(1)63区	埋没中多量	A	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第163区	3	144-1	F-26	北東	72(1)63区	埋没中少量	D	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第163区	14	487-3	B-38	北東	28(1)63区	埋没中多量	C	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第163区	11	489-2	F-24	北西	30(1)63区	埋没中少量	B	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第163区	21	621-3	D-24	北西	40(1)63区	埋没中少量	B	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第164区	8	771-1	E-25	北東	63(1)64区	埋没中少量	A	F	コナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第164区	1	851-1	F-23	北西	130(1)64区	埋没中少量	A	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第164区	2	851-3	H-23	北西	65(1)64区	埋没中少量	A	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第165区	4	874-1	C-23	北西	111(1)65区	埋没中少量	B	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第165区	19	874-2	C-23	北西	64(1)65区	埋没中少量	R	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第165区	21	871-3	C-23	北西	67(1)65区	埋没中少量	A	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第167区	9	930-1	D-32	北東	62(1)67区	埋没中少量	A	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第168区	13	1067-1	B-20	北西	92(1)68区	埋没中少量	A	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第168区	9	1061-1	H-23	北西	60(1)68区	埋没中少量	B	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第169区	1	1062-1	C-22	北西	120(1)69区	埋没中少量	A	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第169区	2	1070-1	F-27	北西	160(1)69区	埋没中少量	A	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第169区	3	1060-1	H-23	北西	230(1)69区	埋没中少量	D	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第169区	4	1061-1	D-22	北東	84(1)69区	埋没中少量	A	F	ココナ	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第12表 遺構外出土土器属性表(2)

調査号	調査地	遺出No.	器種・形状・アタリ	高さ・口径	重量	出土状況	出土層	内装	文様	文様(原形、模写、意匠)	制作文様	意匠	取付方法	備考
32079	10	1001-3, 1001-3	D-22 直筒器	27	180g	1000-3	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	良好
32080	3	1111-2, 1111-2	E-25 直筒器	272	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32081	4	1111-3, 1111-3, 1016-2	E-25 直筒器	302	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32082	5	1111 4, 111 4	K-25 直筒器	190	170g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32090	3	1172 4, 1172 4	L-12 直筒器	51	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32100	17	1181 1, 1181 1	K-25 直筒器	85	170g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32101	23	1184-6, 1184-6	B-25 直筒器	125	60g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	良好
32102	26	1181-7, 1181-7	K-25 直筒器	74	60g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	良好
32103	2	1242-1, 1242-1	D-23 直筒器	196	60g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32104	25	1242-2, 1242-2	D-23 直筒器	66	60g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32105	13	1242-4, 1242-4	D-23 直筒器	50	170g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32106	18	1242-6, 1242-6	D-23 直筒器	75	170g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32108	3	1242 7, 1242 7	D-23 直筒器	38	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	良好
32109	2	1300-1, 1300-1	L-10 直筒器	75	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32109-10	13	1331-1, 1331-1	D-25 直筒器	48	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32160	15	1331-4, 1331-4	D-25 直筒器	51	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32160-10	10	1373-6, 1373-6	D-21 直筒器	50	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32170	17	1420-1, 1420-1	J-11 直筒器	66	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	良好
32170-4	7	1428 1, 1428 1	D-25 直筒器	50	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良
32180	23	1444-3, 1444-3	B-26 直筒器	39	180g	1100-2	A	?	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	口縁部は口コナリ、胴部は口コナリ	不良

第12表 遷葬外出土器属性表(3)

標本番号	標高	形状	位置	出土層位	出土	出土層位	時期	国産	山形文様 (印体, 幾何文様)	口部文様 (印体, 幾何文様)	頸部文様 (印体, 幾何文様)	底面文様 (印体, 幾何文様)	縁部文様 (印体, 幾何文様)	底面	備考
第16080-5	K-13	直口深鉢	1473-1	1473-1	1473-1	1473-1	1473-1	1473-1	—	—	—	—	—	—	不良
第16080-6	K-13	直口深鉢	1473-3	1473-3	1473-3	1473-3	1473-3	1473-3	—	—	—	—	—	—	良好
第16080-8	E-16	直口深鉢	1497-1	1497-1	1497-1	1497-1	1497-1	1497-1	—	—	—	—	—	—	不良
第16080-10	K-24	直口深鉢	1497-3	1497-3	1497-3	1497-3	1497-3	1497-3	—	—	—	—	—	—	良好
第16080-11	K-24	直口深鉢	1497-3	1497-3	1497-3	1497-3	1497-3	1497-3	—	—	—	—	—	—	良好
第16080-12	E-25	直口深鉢	1519-1	1519-1	1519-1	1519-1	1519-1	1519-1	—	—	—	—	—	—	良好
第16080-13	D-31	直口深鉢	1525-1	1525-1	1525-1	1525-1	1525-1	1525-1	—	—	—	—	—	—	良好
第16080-15	D-24	直口深鉢	1535-1	1535-1	1535-1	1535-1	1535-1	1535-1	—	—	—	—	—	—	不良
第16080-16	D-24	直口深鉢	1535-2	1535-2	1535-2	1535-2	1535-2	1535-2	—	—	—	—	—	—	不良
第16080-17	K-13	直口深鉢	1567-1	1567-1	1567-1	1567-1	1567-1	1567-1	—	—	—	—	—	—	良好
第16080-19	K-13	直口深鉢	1567-3	1567-3	1567-3	1567-3	1567-3	1567-3	—	—	—	—	—	—	不良
第16080-21	K-13	直口深鉢	1592-1	1592-1	1592-1	1592-1	1592-1	1592-1	—	—	—	—	—	—	不良
第16080-22	K-13	直口深鉢	1592-2	1592-2	1592-2	1592-2	1592-2	1592-2	—	—	—	—	—	—	不良
第16080-5	K-13	直口深鉢	1606-1	1606-1	1606-1	1606-1	1606-1	1606-1	—	—	—	—	—	—	不良
第16081-1	D-21	直口深鉢	1687-1	1687-1	1687-1	1687-1	1687-1	1687-1	—	—	—	—	—	—	不良
第16081-4	D-22	直口深鉢	1706-1A	1706-1A	1706-1A	1706-1A	1706-1A	1706-1A	—	—	—	—	—	—	不良
第16081-10	D-22	直口深鉢	1706-4	1706-4	1706-4	1706-4	1706-4	1706-4	—	—	—	—	—	—	不良
第16081-17	D-22	直口深鉢	1711-1	1711-1	1711-1	1711-1	1711-1	1711-1	—	—	—	—	—	—	不良
第16081-1	D-22	直口深鉢	1711-2	1711-2	1711-2	1711-2	1711-2	1711-2	—	—	—	—	—	—	不良
第16081-5	D-22	直口深鉢	1711-4	1711-4	1711-4	1711-4	1711-4	1711-4	—	—	—	—	—	—	不良
第16081-6	D-22	直口深鉢	1711-5	1711-5	1711-5	1711-5	1711-5	1711-5	—	—	—	—	—	—	不良
第16081-1	D-22	直口深鉢	1711-6	1711-6	1711-6	1711-6	1711-6	1711-6	—	—	—	—	—	—	不良

第12表 遺構外出土器属性表(7)

器種名	種別名	数量 ナリ/ナシ	位置 (座)	単位 (個)	出土 状況 埋没状況 埋没少量	土層 階上層階上	器類 ナリ/ナシ	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上	器類 階上層階上
01686H-9	255A-2, 255S-2	K-9	ⅢA層	62	ⅢA層底 埋没少量	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01674H-11	256G-1, 256J-1	E-25	ⅢA層	76	ⅢA層底 埋没少量	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01675H-20	257A-1, 257B-1	C-25	ⅢA層	37	ⅢA層底 埋没少量	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01676H-12	257B-1, 257S-1	D-25	ⅢA層	35	ⅢA層底 埋没少量	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01668H-6	257B-1, 257S-1	E-25	ⅢA層	30	ⅢA層底 埋没少量	B	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01702H-14	2591-1, 2593-1	K-10	ⅢB層	95	ⅢB層底 埋没少量	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01635H-7	2596-1, 2596-1	D-25	ⅢB層	50	ⅢB層底 埋没少量, 埋没少量	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01659H-7	2646-1, 2646-1	E-25	ⅢB層	60	ⅢB層底 埋没少量, 埋没少量	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01702H-4	2646-2, 2646-2A, 2646-2B, 2646-2C	E-25	ⅢB層	150	ⅢB層底 埋没少量, 埋没少量	B	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01702H-5	2646-2, 2646-2A, 2646-2B, 2646-2C	E-25	ⅢB層	150	ⅢB層底 埋没少量, 埋没少量	B	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01702H-6	2646-2, 2646-2A, 2646-2B, 2646-2C	E-25	ⅢB層	150	ⅢB層底 埋没少量, 埋没少量	B	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?
01734H-11	2668-1, 2668-1	K-25	ⅢB層	115	ⅢB層底 埋没少量	A	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?	?

第13表 鏡口標破片屬性表

標識No.	標尺No.	産出地	出清 アラバ	標尺	量目 g	形状 寸法	重量 g	成分 分析	助上 処理	口唇形状	粘土層位上	内層	灰 質	山内層文様 文脈(図体、 編入方法)	口唇文様 文脈(図体、 編入方法)	制作文様 文脈(図体、 編入方法)	地 紋	編入方法	編入順序	備 考
第1710-5	1080-6	1898-5	J-9	丸型	1.5	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	多量	—	—	コマゴコ状	コマゴコ	—	—	—	L.R. (2区)	—	—	—	—
第1710-6	1080-7	1898-7	J-9	丸型	1.5	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	多量	—	—	コマゴコ状	コマゴコ	—	—	—	L.R. (2区)	—	—	—	—
第1710-7	1097-1	1897-1	K-9	丸型	5	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	コマゴコ状	コマゴコ	—	—	—	L.R. (2区)	—	—	—	—
第1710-8	1137-3	1137-3	K-10	丸型	31	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	多量	—	—	外周まこは 内縁	?	—	—	—	L.R. (1区)	—	—	—	—
第1710-9	1137-4	1137-4	K-10	丸型	20	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外周まこは 内縁	?	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-10	1198-5	1198-5	K-10	丸型	70	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	多量	—	—	コマゴコ状	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-11	1200-11	1200-11	K-9	丸型	85	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	多量	—	—	外縁	コマゴコ	—	—	—	L.R., R.L.	—	—	—	—
第1710-12	1307-5	1307-5	L-9	丸型	31	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	多量	—	—	外縁	コマゴコ	—	—	—	L.R., R.L.	—	—	—	—
第1710-13	1430-1	1430-1	K-11	丸型	14	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外周まこは 内縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-14	1624-1	1624-1	K-11	丸型	12	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外周まこは 内縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-15	1865-1	1865-1	K-9	丸型	29	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外周まこは 内縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-16	1965-14	1965-14	K-9	丸型	29	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外周まこは 内縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-17	1965-16	1965-16	K-9	丸型	29	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外周まこは 内縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-18	1965-18	1965-18	K-9	丸型	29	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外周まこは 内縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-19	1965-21	1965-21	K-9	丸型	29	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外周まこは 内縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-20	1969-1	1969-1	L-10	丸型	120	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	多量	—	—	コマゴコ状	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-21	1974-3	1974-3	C-24	丸型	33	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外縁	コマゴコ	—	—	—	L.R. (2区)	—	—	—	—
第1710-22	2007-1	2007-1	K-10	丸型	18	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	コマゴコ状	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-23	2203-5	2203-5	K-9	丸型	353	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	コマゴコ状	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-24	2257-4	2257-4	L-10	丸型	18	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-25	2467-8	2467-8	K-9	丸型	18	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	コマゴコ状	コマゴコ	—	—	—	L.R. (1区)	—	—	—	—
第1710-26	2655-17	2655-17	第0号上段	丸型	5	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—
第1710-27	2655-17	2655-17	第0号上段	丸型	5	縦形 約0.7×0.7	約0.2g	少量	—	—	外縁	コマゴコ	—	—	—	L.R.	—	—	—	—

第14表 土器收納袋一覽表(1)

袋No.	日付	出土地点・遺構	單位(枚正)	本館出資料量合計(枚)
1	711	表上	表上	290
2	711	表上	表上	430
3	711	表上	表上	3
4	711	表上	表上	160
5	711	表上	表上	70
6	711	表上	表上	3
7	710	表上	表上	30
8	710	表上	表上	230
9	711	表上	表上	30
10	711	表上	表上	130
11	710	表上	表上	20
12	716	表上	表上	110
13	713	表上	表上	180
14	713	表上	表上	80
15	711	表上	表上	20
16	713	表上	表上	50
17	711	表上	表上	50
18	710	表上	表上	40
19	711	表上	表上	90
20	711	表上	表上	12
21	711	表上	表上	80
22	716	表上	表上	206
23	710	表上	表上	20
24	713	表上	表上	140
25	711	表上	表上	32
26	709	表上	表上	160
27	711	表上	表上	140
28	710	表上	表上	100
29	717	表上	表上	170
30	711	表上	表上	30
31	716	表上	表上	240
32	711	表上	表上	0
33	711	表上	表上	70
34	716	表上	表上	433
35	711	表上	表上	303
36	711	表上	表上	240
37	711	表上	表上	10
38	711	表上	表上	70
39	709	表上	表上	135
40	711	表上	表上	119
41	711	表上	表上	360
42	713	表上	表上	340
43	713	表上	表上	180
44	710	表上	表上	80
45	711	表上	表上	270
46	716	表上	表上	35
47	711	表上	表上	150
48	710	表上	表上	80
49	711	表上	表上	220
50	716	表上	表上	85
51	710	表上	表上	19
52	711	表上	表上	155
53	711	表上	表上	35
54	713	表上	表上	30
55	711	表上	表上	300
56	716	表上	表上	380

袋No.	日付	出土地点・遺構	單位(枚正)	本館出資料量合計(枚)
57	711	表上	表上	160
58	713	表上	表上	20
59	711	表上	表上	50
60	711	表上	表上	90
61	709	表上	表上	430
62	710	表上	表上	10
63	711	表上	表上	45
64	716	表上	表上	640
65	710	表上	表上	55
66	716	表上	表上	20
67	716	表上	表上	370
68	716	表上	表上	5
69	711	表上	表上	94
70	716	表上	表上	6
71	710	表上	表上	365
72	713	表上	表上	67
73	710	表上	表上	90
74	710	表上	表上	280
75	711	表上	表上	325
76	711	表上	表上	314
77	711	表上	表上	885
78	711	表上	表上	1075
79	711	表上	表上	1120
80	711	表上	表上	15
81	711	表上	表上	4
82	711	表上	表上	800
83	711	表上	表上	830
84	709	表上	表上	1190
85	709	表上	表上	490
86	711	表上	表上	1450
87	711	表上	表上	360
88	710	表上	表上	304
89	711	表上	表上	830
90	711	表上	表上	270
91	716	表上	表上	1150
92	716	表上	表上	1230
93	716	表上	表上	280
94	711	表上	表上	1330
95	716	表上	表上	690
96	716	表上	表上	330
97	716	表上	表上	745
98	711	表上	表上	62
99	713	表上	表上	1180
100	716	表上	表上	1670
101	713	表上	表上	1730
102	711	表上	表上	1380
103	710	表上	表上	1120
104	709	表上	表上	390
105	711	表上	表上	580
106	710	表上	表上	963
107	711	表上	表上	15
108	711	表上	表上	313
109	711	表上	表上	110
110	716	表上	表上	153
111	711	表上	表上	10
112	709	表上	表上	440

第14表 土器収納袋一覧表(2)

袋No	日付	出土地点・遺構	部位(坑名)	発掘出資料番号合計(記)
113	711	表土	表土	520
114	711	表土	表土	360
115	716	表土	表土	9
116	713	表土	表土	2
117	731	表土	表土	13
118	719	表土	表土	15
119	719	表土	表土	6
120	729	表土	表土	60
121	734	表土	表土	9
122	724	表土	表土	20
123	716	表土	表土	32
124	713	表土	表土	0
125	724	表土	表土	7
126	717	表土	表土	3
127	717	表土	表土	17
128	723	表土	表土	9
129	724	表土	表土	31
130	726	表土	表土	118
131	726	表土	表土	39
132	726	表土	表土	15
133	726	表土	表土	5
134	717	表土	表土	5
135	726	表土	表土	67
136	726	表土	表土	36
137	724	表土	表土	1070
138	724	表土	表土	29
139	724	表土	表土	8
140	717	表土	表土	330
141	711	表土	表土	710
142	724	表土	表土	380
143	716	表土	表土	835
144	716	表土	表土	1210
145	731	表土	表土	0
146	724	表土	表土	122
147	719	表土	表土	80
148	919	表土	表土	980
149	726	表土	表土	200
150	711	表土	表土	50
151	811	表土	表土	68
152	730	表土	表土	760
153	730	表土	表土	8
154	716	表土	表土	12
155	717	表土	表土	308
156	731	表土	表土	125
157	731	表土	表土	300
158	730	表土	表土	3
159	724	表土	表土	663
160	710	表土	表土	60
161	724	表土	表土	150
162	710	表土	表土	1190
163	710	表土	表土	270
164	724	表土	表土	80
165	731	表土	表土	670
166	727	表土	表土	125
167	713	表土	表土	620
168	713	表土	表土	135

袋No	日付	出土地点・遺構	部位(坑名)	発掘出資料番号合計(記)
169	716	表土	表土	215
170	730	表土	表土	170
171	716	表土	表土	625
172	731	表土	表土	160
173	726	表土	表土	1255
174	711	表土	表土	130
175	711	表土	表土	85
176	711	表土	表土	1820
177	717	表土	表土	130
178	724	表土	表土	1065
179	726	表土	表土	375
180	726	表土	表土	635
181	711	表土	表土	15
182	724	表土	表土	285
183	724	表土	表土	300
184	717	表土	表土	1230
185	717	表土	表土	60
186	716	表土	表土	80
187	717	表土	表土	130
188	713	表土	表土	90
189	731	表土	表土	175
190	726	表土	表土	30
191	717	表土	表土	50
192	724	表土	表土	55
193	713	表土	表土	165
194	716	表土	表土	60
195	711	表土	表土	30
196	810	表土	表土	100
197	810	表土	表土	1660
198	810	表土	表土	160
199	823	表土	表土	30
200	717	表土	表土	285
201	725	表土	表土	232
202	719	表土	表土	30
203	723	表土	表土	52
204	不明	表土	表土	3
205	727	表土	表土	155
206	725	表土	表土	12
207	717	表土	表土	9
208	719	表土	表土	660
209	726	表土	表土	71
210	731	表土	表土	37
211	731	表土	表土	31
212	717	表土	表土	680
213	711	表土	表土	403
214	726	表土	表土	960
215	717	表土	表土	863
216	717	表土	表土	60
217	723	表土	表土	95
218	724	表土	表土	90
219	717	表土	表土	60
220	717	表土	表土	95
221	724	表土	表土	340
222	731	表土	表土	65
223	716	表土	表土	110
224	731	表土	表土	20

第14表 土器収納袋一覽表(3)

袋No.	日付	出土地点・遺構	層位(番号)	非接点資料収納合計(個)
225	713	表土	表土	30
226	711	表土	表土	35
227	731	表土	表土	55
228	731	表土	表土	50
229	731	表土	表土	1340
230	717	表土	表土	190
231	802	表土	表土	15
232	807	F-20	Ⅱa層	0
233	807	F-21	Ⅱb層	55
234	807	第8号壁穴住居跡	1層	16
235	807	第9号壁穴住居跡	1層	94
236	802	表土	表土	2
237	802	表土	表土	83
238	807	表土	表土	10
239	730	表土	表土	8
240	730	表土	表土	21
241	730	表土	表土	190
242	730	表土	表土	235
243	730	表土	表土	100
244	730	表土	表土	1630
245	807	表土	表土	23
246	807	表土	表土	50
247	807	表土	表土	120
248	807	表土	表土	118
249	807	表土	表土	1550
250	807	表土	表土	1500
251	806	第9号壁穴住居跡	1層	1180
252	806	第9号壁穴住居跡	1層	61
253	807	表土	表土	190
254	807	表土	表土	120
255	807	第9号壁穴住居跡	1層	14
256	807	表土	表土	1000
257	807	第9号壁穴住居跡	1層	1650
258	807	第9号壁穴住居跡	1層	65
259	807	第9号壁穴住居跡	1層	1420
260	807	第9号壁穴住居跡	1層	1110
261	715	表土	表土	700
262	713	表土	表土	900
263	807	第9号壁穴住居跡	2層	1110
264	716	表土	表土	350
265	807	第7号壁穴住居跡	1層	0
266	807	第9号壁穴住居跡	1層	94
267	807	第9号壁穴住居跡	1層	1310
268	715	表土	表土	100
269	716	表土	表土	2700
270	716	表土	表土	210
271	716	表土	表土	200
272	716	表土	表土	1880
273	725	表土	表土	265
274	716	表土	表土	390
275	716	表土	表土	1900
276	730	表土	表土	260
277	716	表土	表土	100
278	724	表土	表土	250
279	730	表土	表土	170
280	736	表土	表土	370

袋No.	日付	出土地点・遺構	層位(番号)	非接点資料収納合計(個)
281	725	表土	表土	230
282	726	表土	表土	210
283	725	表土	表土	200
284	711	表土	表土	40
285	725	表土	表土	1020
286	713	表土	表土	140
287	713	表土	表土	1740
288	716	表土	表土	680
289	731	表土	表土	1065
290	711	表土	表土	830
291	806	第9号壁穴住居跡	1層	63
292	720	表土	表土	2240
293	716	表土	表土	80
294	731	表土	表土	95
295	711	表土	表土	20
296	716	表土	表土	20
297	724	表土	表土	50
298	713	表土	表土	35
299	725	表土	表土	25
300	817	第9号壁穴住居跡	1層	5
301	724	表土	表土	20
302	807	第9号壁穴住居跡	1層	232
303	716	表土	表土	255
304	713	表土	表土	180
305	726	表土	表土	200
306	716	表土	表土	17
307	730	表土	表土	110
308	726	表土	表土	2100
309	725	表土	表土	975
310	807	第9号壁穴住居跡	1層	0
311	721	表土	表土	8
312	713	表土	表土	260
313	726	表土	表土	260
314	720	表土	表土	125
315	726	表土	表土	1640
316	810	表土	表土	385
317	810	表土	表土	1250
318	810	表土	表土	730
319	810	表土	表土	708
320	810	表土	表土	940
321	821	D-25	Ⅱ層	280
322	810	表土	表土	1025
323	810	表土	表土	550
324	810	表土	表土	1150
325	810	表土	表土	560
326	830	表土	表土	477
327	810	表土	表土	1630
328	830	表土	表土	1775
329	806	第8号壁穴住居跡	2層	18
330	810	表土	表土	1400
331	810	第4号壁穴住居跡	掘根	53
332	810	第4号壁穴住居跡	掘根	0
333	810	第4号壁穴住居跡	掘根	0
334	810	表土	表土	790
335	810	表土	表土	1100
336	810	表土	表土	535

第14表 土器収納袋一覽表(4)

袋No	日付	出土地点・遺跡	種名(帝王)	非抽出品貯藏量合計(個)	袋No	日付	出土地点・遺跡	種名(帝王)	非抽出品貯藏量合計(個)
337	810	表土	表土	600	383	809	第1号型穴住器跡	序前	23
338	810	表土	表土	255	384	808	表土	表土	25
339	810	表土	表土	1670	393	820	表土	表土	10
340	820	表土	表土	865	396	820	表土	表土	95
341	810	表土	表土	1110	397	810	第3号型穴住器跡	1層	45
342	820	表土	表土	915	398	806	表土	表土	17
343	810	表土	表土	294	399	806	表土	表土	40
344	810	表土	表土	305	400	820	表土	表土	65
345	810	表土	表土	0	401	820	表土	表土	93
346	820	表土	表土	550	402	820	第3号型穴住器跡	2層	27
347	830	表土	表土	1190	403	821	第7号土坑	2層	27
348	810	表土	表土	170	404	821	第7号型穴住器跡	2層	8
349	820	表土	表土	89	405	809	第4号型穴住器跡	複瓦	13
350	820	表土	表土	463	406	821	第10号土坑	1層	38
351	820	表土	表土	620	407	810	表土	表土	43
352	821	第7号型穴住器跡	2層	36	408	810	表土	表土	95
353	820	表土	表土	302	409	810	表土	表土	30
354	810	第7号型穴住器跡	1層	20	410	810	表土	表土	270
355	810	表土	表土	345	411	810	表土	表土	30
356	810	表土	表土	470	412	810	表土	表土	350
357	820	表土	表土	1330	413	821	表土	表土	30
358	810	表土	表土	1620	414	821	表土	表土	0
359	820	表土	表土	220	415	821	表土	表土	10
360	821	第7号型穴住器跡	床面	30	416	806	表土	表土	3
361	810	表土	表土	2000	417	810	表土	表土	250
362	810	表土	表土	178	418	810	表土	表土	160
363	810	表土	表土	183	419	809	第7号土坑	1層	3
364	810	表土	表土	1620	420	821	第7号型穴住器跡	2層	24
365	820	表土	表土	160	421	809	第4号型穴住器跡	2層	26
366	820	表土	表土	1380	422	821	D-25	II層	0
367	821	表土	表土	202	423	810	表土	表土	40
368	821	表土	表土	690	424	810	表土	表土	100
369	821	表土	表土	1130	425	820	表土	表土	170
370	821	表土	表土	24	426	810	表土	表土	683
371	821	表土	表土	180	427	809	第4号型穴住器跡	複瓦	18
372	820	表土	表土	880	428	810	表土	表土	194
373	830	表土	表土	156	429	810	表土	表土	115
374	830	表土	表土	780	430	810	表土	表土	15
375	806	表土	表土	28	431	810	表土	表土	315
376	806	第1号型穴住器跡	2層	82	432	810	表土	表土	1400
377	821	表土	表土	15	433	810	表土	表土	200
378	809	第8号型穴住器跡	1層	40	434	721	表土	表土	2500
379	809	第4号型穴住器跡	2層	21	435	810	表土	表土	220
380	820	表土	表土	500	436	810	表土	表土	585
381	806	表土	表土	900	437	810	表土	表土	400
382	810	表土	表土	435	438	810	表土	表土	120
383	810	表土	表土	880	439	810	表土	表土	840
384	810	表土	表土	600	440	810	表土	表土	360
385	810	表土	表土	125	441	810	表土	表土	375
386	809	第4号型穴住器跡	複瓦	90	442	810	表土	表土	940
387	820	表土	表土	37	443	823	E-26	II層	100
388	810	表土	表土	242	444	823	E-26	II層	25
389	820	表土	表土	50	445	823	E-26	II層	390
390	809	第7号型穴住器跡	2層	39	446	830	表土	表土	115
391	809	第11号型穴住器跡	1層	71	447	830	表土	表土	380
392	810	第3号型穴住器跡	1層	49	448	810	表土	表土	250

第14表 土器收納袋一覽表(5)

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(準正)	非接面資料量合計(個)
449	810	表上	表土	050
450	810	表上	表土	295
451	810	表上	表土	530
452	810	表上	表土	50
453	810	表上	表土	1350
454	830	表上	表土	280
455	830	表上	表土	1050
456	833	K-24	II層	160
457	833	K-24	II層	266
458	833	K-24	II層	1463
459	830	表上	表土	220
460	830	表上	表土	280
461	830	表上	表土	1300
462	810	表上	表土	320
463	810	表上	表土	600
464	810	表上	表土	470
465	830	表上	表土	235
466	830	表上	表土	180
467	830	表上	表土	830
468	833	E-21	II層	263
469	833	E-21	II層	166
470	833	E-21	II層	1600
471	830	表土	表土	360
472	830	表土	表土	60
473	830	表土	表土	223
474	830	表土	表土	173
475	830	表土	表土	840
476	830	表土	表土	78
477	830	表土	表土	220
478	830	表土	表土	1460
479	830	第9号土坑	I層	44
480	830	表土	表土	130
481	830	表土	表土	360
482	823	第1号集石遺構	底面	29
483	823	第1号集石遺構	底面	32
484	810	表土	表土	320
485	810	表土	表土	260
486	810	表土	表土	1200
487	823	第1号集石遺構	底面	203
488	810	表土	表土	390
489	810	表土	表土	710
490	823	表土	表土	13
491	810	表上	表土	930
492	830	表上	表土	10
493	810	表上	表土	280
494	810	表上	表土	300
495	830	表上	表土	270
496	810	表上	表土	1690
497	810	表上	表土	180
498	810	表土	表土	1050
499	823	表土	表土	225
500	810	表土	表土	5
501	830	表土	表土	1110
502	810	表土	表土	800
503	830	表土	表土	960
504	830	表土	表土	1125

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(準正)	非接面資料量合計(個)
505	810	表土	表土	1270
506	810	表土	表土	1440
507	820	表土	表土	510
508	810	K-9	第3a層	0
509	810	表土	表土	800
510	830	表土	表土	1040
511	830	表土	表土	250
512	808	表土	表土	1420
513	810	表土	表土	630
514	810	第4号穴作保跡	2層	22
515	810	表土	表土	1210
516	810	表土	表土	796
517	810	表土	表土	15
518	810	表土	表土	335
519	823	第1号集石遺構	底面	0
520	810	表土	表土	30
521	823	第1号集石遺構	底面	0
522	810	表土	表土	530
523	810	表土	表土	20
524	810	表土	表土	140
525	823	第1号集石遺構	底面	930
526	810	表土	表土	1740
527	830	表土	表土	180
528	823	E-23	II層	260
529	830	表土	表土	1280
530	810	表土	表土	290
531	820	表土	表土	430
532	820	表土	表土	530
533	830	表土	表土	175
534	830	表土	表土	200
535	808	表土	表土	350
536	810	表土	表土	2210
537	830	表土	表土	80
538	830	第9号土坑	底面	0
539	810	表土	表土	8
540	810	表土	表土	1670
541	809	表土	表土	70
542	830	表土	表土	633
543	823	E-25	II層	1330
544	810	表上	表土	270
545	830	表土	表土	680
546	830	表土	表土	113
547	830	表土	表土	100
548	810	表土	表土	365
549	810	表土	表土	1360
550	810	表土	表土	740
551	830	表土	表土	235
552	808	表土	表土	150
553	810	表土	表土	316
554	810	表土	表土	320
555	809	第4号穴作保跡	2層	28
556	810	表土	表土	600
557	823	E-26	II層	14
558	810	表土	表土	250
559	810	表土	表土	340
560	810	表土	表土	560

第14表 土器収納袋一覧表(6)

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(第○)	所在地資料番号(袋)
561	820	表十	表十	270
562	820	表十	表十	140
563	810	表十	表十	1450
564	810	表十	表十	340
565	810	表十	表十	0
566	810	表十	表十	220
567	809	表十	表十	12
568	809	表十	表十	165
569	810	表十	表十	950
570	810	表十	表十	950
571	809	表十	表十	0
572	820	表十	表十	975
573	810	表十	表十	2100
574	809	第1号壁穴住居跡	2層	22
575	808	表十	表十	55
576	808	表十	表十	70
577	808	表十	表十	105
578	806	第8号壁穴住居跡	1層	43
579	808	表十	表十	1200
580	810	表十	表十	1200
581	820	表十	表十	40
582	820	表十	表十	170
583	820	表十	表十	70
584	829	E-24	Ⅱ層	318
585	829	E-24	Ⅱ層	68
586	810	表十	表十	920
587	810	表十	表十	465
588	820	表十	表十	720
589	820	表十	表十	140
590	820	表十	表十	95
591	820	表十	表十	220
592	820	表十	表十	205
593	820	表十	表十	885
594	821	表十	表十	315
595	821	表十	表十	1315
596	821	表十	表十	65
597	806	第1号壁穴住居跡	2層	34
598	806	第1号壁穴住居跡	2層	5
599	807	第1号壁穴住居跡	2層	0
600	807	第1号壁穴住居跡	1層	30
601	808	表十	表十	275
602	808	表十	表十	110
603	808	表十	表十	1365
604	809	第7号壁穴住居跡	1層	117
605	800	表十	表十	70
606	809	表十	表十	20
607	809	表十	表十	130
608	809	表十	表十	35
609	809	表十	表十	200
610	809	表十	表十	160
611	809	表十	表十	980
612	810	表十	表十	700
613	810	表十	表十	995
614	809	第4号壁穴住居跡	床面	35
615	820	表十	表十	1660
616	820	D-24	Ⅱ層	1000

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(第○)	所在地資料番号(袋)
617	810	表十	表十	975
618	820	表十	表十	340
619	810	表十	表十	438
620	820	表十	表十	74
621	820	D-24	Ⅱ層	140
622	810	表十	表十	220
623	820	表十	表十	1310
624	820	表十	表十	425
625	820	表十	表十	178
626	820	表十	表十	110
627	820	表十	表十	1820
628	820	表十	表十	340
629	808	表十	表十	1785
630	808	表十	表十	130
631	809	表十	表十	2325
632	809	表十	表十	300
633	809	表十	表十	200
634	808	表十	表十	218
635	810	表十	表十	1223
636	810	表十	表十	476
637	820	表十	表十	1260
638	810	表十	表十	452
639	820	表十	表十	120
640	820	表十	表十	80
641	820	表十	表十	198
642	820	表十	表十	254
643	810	表十	表十	130
644	820	表十	表十	1615
645	820	表十	表十	890
646	903	表十	表十	0
647	820	表十	表十	80
648	820	表十	表十	300
649	809	表十	表十	800
650	820	表十	表十	300
651	810	表十	表十	1900
652	809	表十	表十	1080
653	903	表十	表十	25
654	806	表十	表十	70
655	806	表十	表十	1290
656	806	表十	表十	150
657	809	表十	表十	11
658	809	表十	表十	340
659	820	表十	表十	75
660	821	C-25	Ⅱ層	350
661	821	C-25	Ⅱ層	1240
662	829	表十	表十	1720
663	821	C-25	Ⅱ層	127
664	820	表十	表十	180
665	820	表十	表十	1700
666	807	表十	表十	1870
667	807	表十	表十	260
668	807	表十	表十	160
669	820	表十	表十	352
670	820	表十	表十	310
671	820	表十	表十	276
672	820	表十	表十	870

第14表 土器収納袋一覽表(7)

袋No	目付	出土地点・遺構	層位(階名)	発掘調査科番号(室名)
673	809	表土	表土	0
674	809	表土	表土	1680
675	809	表土	表土	720
676	809	表土	表土	50
677	809	表土	表土	57
678	809	表土	表土	615
679	810	表土	表土	238
680	810	表土	表土	71
681	809	表土	表土	330
682	809	表土	表土	58
683	810	表土	表土	460
684	810	表土	表土	130
685	820	表土	表土	1085
686	810	表土	表土	240
687	820	表土	表土	370
688	820	表土	表土	260
689	820	表土	表土	1330
690	820	表土	表土	35
691	808	表土	表土	260
692	820	表土	表土	36
693	808	表土	表土	270
694	820	表土	表土	0
695	808	表土	表土	115
696	809	表土	表土	210
697	809	表土	表土	70
698	820	表土	表土	83
699	809	表土	表土	162
700	809	表土	表土	1330
701	809	表土	表土	1430
702	809	表土	表土	560
703	810	表土	表土	1300
704	810	表土	表土	105
705	810	表土	表土	1000
706	808	表土	表土	1665
707	808	表土	表土	115
708	808	表土	表土	155
709	810	表土	表土	1090
710	810	表土	表土	92
711	810	表土	表土	292
712	808	表土	表土	390
713	808	表土	表土	2250
714	808	表土	表土	150
715	810	表土	表土	2280
716	810	表土	表土	263
717	809	表土	表土	0
718	810	表土	表土	285
719	809	表土	表土	235
720	806	G-20	IIIb層	31
721	809	表土	表土	320
722	809	表土	表土	140
723	806	G-20	IIIb層	560
724	809	表土	表土	380
725	809	表土	表土	1730
726	809	表土	表土	175
727	806	F-20	IIIb層	530
728	806	F-21	IIIb層	25

袋No	目付	出土地点・遺構	層位(階名)	発掘調査科番号(室名)
729	806	F-22	IIIb層	11
730	809	表土	表土	250
731	809	表土	表土	1540
732	809	表土	表土	110
733	810	表土	表土	60
734	810	表土	表土	790
735	810	表土	表土	168
736	810	表土	表土	860
737	810	表土	表土	1380
738	810	表土	表土	100
739	809	表土	表土	70
740	809	表土	表土	185
741	809	表土	表土	85
742	820	表土	表土	234
743	820	表土	表土	47
744	810	表土	表土	1430
745	810	表土	表土	1330
746	810	表土	表土	520
747	810	表土	表土	520
748	810	表土	表土	215
749	809	表土	表土	830
750	820	表土	表土	126
751	820	表土	表土	1140
752	820	表土	表土	312
753	809	表土	表土	1240
754	808	表土	表土	35
755	808	表土	表土	100
756	809	表土	表土	174
757	820	第1号集石遺構	成層	394
758	808	表土	表土	820
759	820	第1号集石遺構	成層	10
760	810	表土	表土	78
761	810	表土	表土	222
762	810	表土	表土	1730
763	820	表土	表土	210
764	810	表土	表土	432
765	820	表土	表土	980
766	810	表土	表土	1010
767	810	表土	表土	340
768	810	表土	表土	230
769	810	表土	表土	20
770	820	K-25	II層	18
771	820	K-25	II層	0
772	810	表土	表土	1820
773	809	表土	表土	18
774	820	表土	表土	336
775	820	表土	表土	278
776	807	表土	表土	60
777	807	表土	表土	110
778	809	表土	表土	860
779	820	表土	表土	1700
780	806	表土	表土	27
781	809	表土	表土	90
782	806	E-20	IIIb層	59
783	810	表土	表土	1720
784	820	表土	表土	480

第14表 土器取納袋一覽表(8)

袋No.	日付	出土地点・遺跡	層位(坑口)	非抽出資料重量合計(g)
785	830	表上	表上	1220
786	829	B-25	I層	1090
787	807	表上	表上	1450
788	806	表上	表上	610
789	809	表上	表上	1190
790	717	表上	表上	100
791	717	表上	表上	30
792	810	表上	表上	274
793	810	表上	表上	300
794	810	表上	表上	300
795	810	表上	表上	264
796	717	表上	表上	2810
797	820	表上	表上	59
798	810	表上	表上	2000
799	810	表上	表上	1310
800	810	表上	表上	136
801	809	表上	表上	2110
802	809	表上	表上	156
803	809	表上	表上	405
804	809	表上	表上	340
805	907	K-10	包25層	900
806	809	表上	表上	1340
807	906	K-9	包1層	98
808	906	K-10	包25層	970
809	910	B-23	II層	850
810	907	K-10	包25層	600
811	907	K-10	包25層	0
812	906	K-10	包25層	1230
813	810	表上	表上	1790
814	905	第9号穴住居跡	I層	230
815	906	K-10	包25層	204
816	906	L-10	包25層	68
817	905	K-10	包25層	76
818	905	K-10	包25層	580
819	906	L-10	包25層	760
820	906	K-9	包1層	280
821	906	K-9	包1層	130
822	809	表上	表上	319
823	906	K-10	包25層	118
824	905	第9号穴住居跡	I層	33
825	913	表上	表上	312
826	913	表上	表上	890
827	906	K-10	包25層	1100
828	913	表上	表上	186
829	906	K-9	包1層	1580
830	906	第9号穴住居跡	2層	820
831	906	L-9	包1層	710
832	905	K-10	包25層	110
833	910	B-23	II層	70
834	906	L-9	包1層	1290
835	810	表上	表上	138
836	906	K-10	包25層	192
837	906	K-10	包25層	860
838	906	K-10	包25層	120
839	903	K-10	包25層	0
840	907	K-10	包25層	1000

袋No.	日付	出土地点・遺跡	層位(坑口)	非抽出資料重量合計(g)
841	912	第9号穴住居跡	4層	500
842	906	L-10	包25層	230
843	912	第9号穴住居跡	4層	38
844	906	L-10	包25層	469
845	912	第9号穴住居跡	4層	88
846	905	第9号穴住居跡	2層	320
847	906	第9号穴住居跡	2層	103
848	905	第9号穴住居跡	2層	1470
849	810	表上	表上	240
850	910	D-23	II層	1180
851	910	B-23	II層	166
852	910	B-23	II層	42
853	907	K-10	包25層	0
854	910	B-23	II層	1590
855	906	K-10	包25層	0
856	906	L-9	包1層	2740
857	907	K-10	包25層	1410
858	906	第9号穴住居跡	3層	570
859	906	第9号穴住居跡	3層	0
860	906	K-10	包25層	440
861	906	K-10	包25層	0
862	906	第9号穴住居跡	3層	33
863	906	第9号穴住居跡	3層	36
864	906	第9号穴住居跡	3層	1610
865	906	K-10	包25層	82
866	906	第9号穴住居跡	2層	82
867	906	K-10	包25層	910
868	910	C-23	II層	48
869	906	第9号穴住居跡	3層	59
870	906	第9号穴住居跡	4層	77
871	906	K-10	包25層	144
872	906	K-10	包25層	30
873	905	E-24	II層	6
874	910	C-23	II層	76
875	905	E-24	II層	53
876	905	L-9	包1層	20
877	905	K-9	包1層	1160
878	906	第9号穴住居跡	4層	1220
879	907	K-10	包25層	250
880	906	K-9	包1層	150
881	906	L-10	包25層	143
882	906	K-9	包1層	30
883	906	L-9	包1層	730
884	906	L-10	包25層	238
885	907	K-10	包25層	0
886	910	C-23	II層	780
887	906	K-10	包25層	1250
888	810	表上	表上	260
889	905	第9号穴住居跡	3層	400
890	906	K-10	包25層	170
891	910	D-23	II層	60
892	906	第9号穴住居跡	2層	28
893	906	第9号穴住居跡	3層	30
894	906	L-9	包1層	116
895	905	第9号穴住居跡	1層	20
896	910	D-23	II層	100

第14表 土器収納袋一覽表(9)

袋No.	目付	出土地点・遺構	層位(部石)	奈良市資料センター(部)
897	906	K-10	包25層	309
898	912	第6号墓穴住居跡	1層	229
899	905	第9号墓穴住居跡	2層	8
900	910	D-23	II層	136
901	912	第6号墓穴住居跡	床面	0
902	905	E-21	II層	28
903	903	第9号墓穴住居跡	2層	49
904	907	K-10	包26層	23
905	806	K-10	包26層	130
906	906	第9号墓穴住居跡	2層	0
907	906	K-9	包1層	90
908	906	L-10	包1層	102
909	906	第9号墓穴住居跡	4層	116
910	907	K-10	包26層	70
911	717	表土	表土	45
912	810	表土	表土	24
913	906	K-10	包26層	540
914	912	D-22	III層	640
915	906	第9号墓穴住居跡	2層	1060
916	906	K-10	包26層	290
917	906	表土	表土	15
918	906	第9号墓穴住居跡	5層	31
919	906	第9号墓穴住居跡	5層	124
920	906	表土	表土	110
921	906	表土	表土	10
922	906	第4号墓穴住居跡	地床	47
923	923	第7号墓穴住居跡	地床	16
924	906	K-10	包26層	1310
925	906	第9号墓穴住居跡	3層	1000
926	912	D-22	III層	66
927	806	表土	表土	320
928	810	表土	表土	324
929	810	表土	表土	780
930	810	表土	表土	1630
931	820	表土	表土	245
932	810	表土	表土	515
933	806	表土	表土	1160
934	806	表土	表土	383
935	810	表土	表土	370
936	810	表土	表土	1230
937	830	表土	表土	30
938	830	表土	表土	1430
939	810	表土	表土	120
940	830	表土	表土	20
941	810	表土	表土	980
942	820	表土	表土	60
943	810	表土	表土	270
944	806	表土	表土	210
945	806	表土	表土	1485
946	806	表土	表土	130
947	820	表土	表土	182
948	820	表土	表土	61
949	820	表土	表土	1060
950	820	表土	表土	1000
951	906	表土	表土	18
952	906	表土	表土	10

袋No.	目付	出土地点・遺構	層位(部石)	奈良市資料センター(部)
953	820	表土	表土	300
954	906	K-10	包26層	137
955	906	第9号墓穴住居跡	2層	118
956	912	D-22	III層	175
957	820	表土	表土	406
958	810	表土	表土	110
959	906	第9号墓穴住居跡	2層	34
960	906	K-10	包26層	150
961	906	K-10	包26層	90
962	906	K-10	包26層	1820
963	806	第4号土坑	2層	7
964	823	E-24	II層	60
965	925	L-9	包26層	30
966	914	表土	表土	20
967	919	D-24	III層	15
968	1009	第77号土坑	1層	4
969	1009	L-10	包26層	8
970	809	第7号墓穴住居跡	2層	12
971	906	J-9	包26層	23
972	1009	第83号土坑	1層	27
973	907	表土	表土	15
974	906	第9号墓穴住居跡	3層	26
975	821	D-25	II層	26
976	905	E-26	II層	31
977	821	表土	表土	6
978	927	K-9	包26層	12
979	927	K-9	包26層	8
980	809	表土	表土	108
981		第25号土坑	1層	41
982	810	表土	表土	16
983	809	表土	表土	50
984	810	表土	表土	17
985	809	表土	表土	9
986	810	表土	表土	2
987	908	表土	表土	3
988	809	表土	表土	17
989		表土	表土	17
990	910	第6号墓穴住居跡	2層	10
991	907	第2号墓穴住居跡	1層	14
992	905	第10号墓穴住居跡	2層	8
993	717	表土	表土	17
994	910	C-23	II層	51
995	905	L-9	包1層	9
996	806	表土	表土	6
997	717	表土	表土	36
998	823	E-26	II層	17
999	930	C-25	III層	14
1000	927	K-9	包26層	35
1001	809	表土	表土	9
1002	918	L-2	北包1層	60
1003	1016	K-9	包26層	15
1004	1017	K-10	包26層	11
1005	1023	J-11	包26層	90
1006	1012	K-8	包26層	40
1007	1012	K-8	包26層	13
1008	1015	K-10	包26層	26

第14表 土器収納袋一覽表(10)

袋No	戸村	出土地点・遺跡	層位(階正)	非埋出資料品量合計(個)
1009	1012	L-9	包2a層	11
1010	1012	L-9	包2a層	12
1011	1021	K-9	包1a層	12
1012	1012	K-9	包1a層	66
1013	1018	表土	表上	176
1014	1017	K-9	包1層	3
1015	1016	E-23	包層	22
1016	1012	L-9	包2a層	12
1017	1016	E-23	包層	313
1018	1018	表土	表上	44
1019	1018	K-11	包2a層	29
1020	1017	K-8	包2a層	12
1021	1017	K-8	包2a層	0
1022	1021	J-8	包2a層	85
1023	1018	表土	表上	8
1024	1021	J-8	包1層	10
1025	1016	E-23	包層	66
1026	1015	K-9	包2a層	15
1027	1018	J-10	包2a層	15
1028	1012	K-10	包2a層	11
1029	1026	K-9	包2a層	21
1030	1025	K-10	包1層	30
1031	1025	J-10	包2a層	6
1032	1012	L-9	包2a層	6
1033	1024	表土	表上	35
1034	1024	K-9	包2a層	12
1035	1024	表土	表上	60
1036	1024	K-10	包2a層	30
1037	1024	K-11	包2a層	23
1038	1024	K-10	包2a層	15
1039	1024	K-11	包1a層	16
1040	1024	J-11	包2a層	8
1041	1024	K-10	包1a層	35
1042	1012	表土	表上	41
1043	1024	K-10	包2a層	4
1044	1024	L-10	包2a層	4
1045	906	L-9	包2a層	1745
1046	809	表土	表上	2294
1047	907	B-22	包1層	2316
1048	901	L-9	包1層	1180
1049	809	表土	表上	1990
1050	910	D-22	包層	1770
1051	1009	表土	表上	238
1052	1017	K-8	包2a層	2296
1053	1012	K-8	包2a層	1830
1054	906	L-9	包2a層	1636
1055	809	表土	表上	2230
1056	907	D-22	包層	2476
1057	907	B-20	包1層	1888
1058	907	D-22	包層	1640
1059	1012	K-10	包2a層	1889
1060	1012	L-9	包2a層	1701
1061	910	E-21	包層	1989
1062	910	C-22	包層	2143
1063	905	第9号層穴作跡跡	1層	2611
1064	1024	L-10	包2a層	1248

袋No	戸村	出土地点・遺跡	層位(階正)	非埋出資料品量合計(個)
1065	1022	K-12	包2a層	480
1066	1018	K-10	包2a層	48
1067	1012	L-10	包2a層	907
1068	809	表土	表上	1470
1069	1018	J-11	包2a層	1080
1070	803	表土	表上	2660
1071	906	L-9	包2a層	1676
1072	905	L-10	包2a層	2159
1073	905	K-10	包2a層	1543
1074	1012	K-8	包2a層	2135
1075	910	E-22	包層	2383
1076	910	E-22	包層	1967
1077	1024	L-10	包2a層	2705
1078	927	K-8	包2a層	1530
1079	1024	K-9	包2a層	2482
1080	910	E-23	包層	2394
1081	1015	K-9	包2a層	723
1082	919	K-9	包2a層	595
1083	1018	K-9	包2a層	1960
1084	912	第9号層穴作跡跡	2層	773
1085	1015	J-9	包2a層	66
1086	809	表土	表上	1160
1087	920	D-22	包層	1300
1088	1015	K-11	包2a層	450
1089	904	J-9	包2a層	2137
1090	925	L-9	包2a層	2128
1091	920	D-22	包層	1927
1092	918	表土	表上	935
1093	1018	K-8	包2a層	1854
1094	1024	J-10	包2a層	1828
1095	1024	K-9	包2a層	1684
1096	1024	K-10	包2a層	90
1097	1021	K-9	包2a層	570
1098	1010	K-9	包2a層	1590
1099	1021	K-9	包2a層	715
1100	1016	K-9	包2a層	1320
1101	1022	K-11	包2a層	1865
1102	1021	L-10	包2a層	1910
1103	1021	K-9	包2a層	1230
1104	1021	K-9	包2a層	460
1105	809	表土	表上	1460
1106	1017	K-9	包2a層	1620
1107	1021	J-10	包2a層	130
1108	1021	L-9	包1層	2650
1109	1022	K-11	包2a層	873
1110	1024	K-10	包2a層	1693
1111	927	E-25	包1層	841
1112	1024	L-9	包2a層	2490
1113		表土	表上	0
1114	1003	K-9	包2a層	400
1115	1024	K-9	包2a層	1062
1116	1024	K-10	包2a層	1393
1117	1024	K-9	包2a層	1490
1118	1017	J-11	包2a層	1466
1119	1017	K-9	包2a層	983
1120	1021	K-9	包2a層	1300

第14表 土器収納袋一覧表(1)

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(階F)	非抽出資料重量合計(g)
1121	1023	K-10	Ⅱb2層	420
1122	1024	K-9	Ⅱa3層	1021
1123	1021	表土	表土	415
1124	914	第55号土坑	3層	419
1125	920	第3号焼土・炭化物集中区	焼土	82
1126	1024	K-11	Ⅱa3層	27
1127	920	第9号壁穴住居跡	カマド	323
1128		表土	表土	212
1129	919	第52号土坑	1層	36
1130	912	第2号壁穴住居跡	1層	27
1131	927	第4号焼土・炭化物集中区	焼土	64
1132	1025	K-10	Ⅱa3層	1262
1133	1024	K-9	Ⅱa3層	575
1134	919	D-22	Ⅱa1層	1150
1135	1017	J-9	Ⅱa3層	1400
1136	1004	K-8	Ⅱa3層	975
1137	1024	K-10	Ⅱa3層	1754
1138	1004	K-8	Ⅱa3層	0
1139	919	第49号土坑	1層	224
1140	919	第49号土坑	2層	203
1141	928	表土	表土	190
1142	919	第50号土坑	1層	70
1143		表土	表土	0
1144	904	表土	表土	245
1145	820	第42号壁穴住居跡	床面	0
1146	1021	第13号土坑	2層	27
1147	1024	K-10	Ⅱa3層	30
1148	1003	12f: P2	p2	32
1149	1024	K-10	Ⅱa3層	1894
1150	1017	K-9	Ⅱa3層	170
1151	907	K-10	Ⅱa3層	1070
1152	1024	L-9	Ⅱa3層	960
1153	1022	K-10	Ⅱa3層	530
1154	1025	K-10	Ⅱa3層	540
1155	920	J-12	Ⅱa3層	95
1156	914	第6号壁穴住居跡	床面	252
1157	928	第71号土坑	1層	108
1158	919	第53号土坑	1層	11
1159	919	第3号焼土・炭化物集中区	焼土	43
1160	806	表土	表土	70
1161	1012	J-8	Ⅱa3層	1380
1162	1009	L-9	Ⅱa3層	860
1163	1012	L-9	Ⅱa3層	1300
1164	1012	K-9	Ⅱa3層	1280
1165	1012	K-8	Ⅱa3層	2900
1166	1022	K-12	Ⅱa3層	1833
1167	1021	L-9	Ⅱa3層	1325
1168	1017	K-10	Ⅱa3層	1050
1169	920	第9号壁穴住居跡	カマド	216
1170	1023	K-10	Ⅱb1層	502
1171	1012	K-9	Ⅱa3層	1782
1172	1016	L-12	Ⅱb1層	1535
1173	1017	K-9	Ⅱa3層	1010
1174	1012	L-9	Ⅱa3層	1912
1175	726	表土	表土	2280
1176	1000	L-10	Ⅱa3層	1281

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(階F)	非抽出資料重量合計(g)
1177	1015	K-9	Ⅱa3層	400
1178	1024	K-9	Ⅱa3層	2192
1179	1015	J-12	Ⅱa3層	450
1180	1018	J-12	Ⅱa3層	680
1181	1023	J-9	Ⅱb2層	140
1182	1021	K-9	Ⅱb2層	180
1183	1018	K-9	Ⅱa3層	1355
1184	928	E-25	Ⅱa4層	1477
1185	1017	K-9	Ⅱa3層	1380
1186	926	D-23	Ⅱb1層	1082
1187	926	L-10	Ⅱa3層	755
1188	1021	J-10	Ⅱb2層	53
1189	1023	J-8	Ⅱb2層	196
1190	1016	J-8	Ⅱa3層	1071
1191	1016	K-9	Ⅱa3層	820
1192	1016	K-9	Ⅱa3層	310
1193	1017	K-9	Ⅱa3層	400
1194	1002	K-9	Ⅱa3層	2400
1195	1003	L-10	Ⅱa3層	1331
1196	1012	K-10	Ⅱa3層	1691
1197	1013	K-9	Ⅱa3層	1250
1198	1012	L-10	Ⅱa3層	500
1199	1018	K-11	Ⅱa3層	240
1200	1016	K-9	Ⅱa3層	1516
1201	914	表土	表土	1956
1202	1009	L-9	Ⅱa1層	1320
1203	1015	L-9	Ⅱa3層	565
1204	1023	K-12	Ⅱb1層	1444
1205	1023	K-11	Ⅱa3層	206
1206	1015	J-8	Ⅱa3層	1590
1207	1017	J-10	Ⅱa3層	543
1208	1015	K-9	Ⅱa3層	1370
1209	1017	J-9	Ⅱa3層	953
1210	1009	K-10	Ⅱa3層	1867
1211	1017	K-10	Ⅱa3層	610
1212	1009	第3号・焼土・炭化物集中区	焼土	2958
1213	1017	K-10	Ⅱa3層	1250
1214	1009	K-10	Ⅱa3層	140
1215	1009	L-10	Ⅱa3層	1550
1216	925	L-9	Ⅱa3層	1952
1217	1024	K-9	Ⅱa3層	0
1218	1013	K-9	Ⅱa3層	235
1219	1012	K-8	Ⅱa3層	1757
1220	1012	K-10	Ⅱa3層	1414
1221	1016	K-9	Ⅱa3層	2233
1222	1016	K-9	Ⅱa3層	1376
1223	1012	L-9	Ⅱa3層	1024
1224	1018	K-9	Ⅱa3層	1192
1225	1012	L-9	Ⅱa3層	1517
1226	919	第46号土坑	1層	102
1227	1021	K-11	Ⅱb2層	81
1228	928	E-25	Ⅱa4層	2014
1229	905	J-9	Ⅱa3層	1507
1230	1012	L-10	Ⅱa3層	977
1231	1024	K-10	Ⅱa3層	1170
1232	1004	K-8	Ⅱa3層	2058

第14表 土器収納袋一覽表(2)

袋No.	日付	出土地点・遺構	層位(各1)	発出品目調査合計(袋)
1233	1009	K-10	包2b層	1300
1234	1024	J-10	包3d層	325
1235	919	第2号北土庫跡	床面	360
1236	1002	第74号土坑	1層	204
1237	1009	L-10	包2b層	25
1238	1025	K-10	包1b層	440
1239	1025	K-10	包3c層	80
1240	1012	L-9	包3c層	350
1241	1016	K-9	包3c層	1220
1242	919	D-23	Ⅱa層	2180
1243	1018	K-10	包3c層	2096
1244	1024	K-10	包2b層	1650
1245	1015	K-9	包3c層	0
1246	1025	K-9	包3c層	1485
1247	903	K-10	包2b層	454
1248	907	K-10	包2b層	1025
1249	1024	K-9	包3a層	324
1250	904	第8号壁穴住居跡	地床	175
1251	918	第40号土坑	1層	197
1252	912	表土	表土	1330
1253	1007	表土	表土	300
1254	1024	表土	表土	130
1255	1009	表土	表土	110
1256	830	第4号壁穴住居跡	雑瓦	95
1257	912	第6号壁穴住居跡	床面	130
1258	1009	表土	表土	160
1259	1025	K-10	包3c層	130
1260	1009	第76号土坑	2層	69
1261	905	表土	表土	70
1262	905	第9号壁穴住居跡	4層	19
1263	1017	J-10	包3d層	140
1264	903	第7号壁穴住居跡	床面	63
1265	914	第6号壁穴住居跡	1層	91
1266	821	第16号土坑	1層	0
1267	1009	第81号土坑	1層	27
1268	829	D-25	Ⅱa層	90
1269	1009	第12号土坑	1層	52
1270	1009	第79号土坑	1層	79
1271	903	第3号壁穴住居跡	カマド	35
1272	1009	第83号土坑	1層	43
1273	905	第7号壁穴住居跡	地床	30
1274	1003	第12号壁穴住居跡	床面	12
1275	917	第38号土坑	1層	0
1276	809	第1号壁穴住居跡	2層	20
1277	1009	第75号土坑	1層	21
1278	831	表土	表土	35
1279	1007	第84号土坑	1層	22
1280	830	第4号壁穴住居跡	床面	30
1281	1009	第85号土坑	1層	25
1282	1009	第19号土坑	1層	47
1283	1009	第78号土坑	1層	17
1284	914	第6号壁穴住居跡	床面	35
1285	1009	表土	表土	9
1286	1025	K-9	包3c層	960
1287	1024	K-10	包3b層	1714
1288	1015	K-9	包2b層	342

袋No.	日付	出土地点・遺構	層位(各1)	発出品目調査合計(袋)
1289	907	K-10	包2b層	960
1290	907	第9号壁穴住居跡	3層	417
1291	1009	L-10	包2b層	1659
1292	1004	K-11	包1層	857
1293	1009	K-10	包2b層	485
1294	1003	K-10	包2b層	1340
1295	1009	K-10	包2b層	280
1296	1004	K-8	包3a層	1171
1297	1004	K-8	包2b層	1600
1298	1018	K-8	包3c層	2216
1299	1016	K-9	包3c層	1796
1300	905	表土	表土	580
1301	907	E-22	Ⅱa層	2069
1302	1009	L-10	包2b層	363
1303	927	K-8	包2b層	840
1304	1009	K-10	包2b層	0
1305	1009	K-10	包2b層	1799
1306	1012	J-8	包3a層	176
1307	723	表土	表土	34
1308	907	表土	表土	132
1309	919	第51号土坑	1層	140
1310	809	表土	表土	184
1311	1024	K-12	包3c層	90
1312	1009	K-10	包1層	850
1313	1012	K-10	包2b層	1190
1314	926	L-9	包2b層	1296
1315	927	K-8	包2b層	1752
1316	807	第9号壁穴住居跡	1層	730
1317	1012	K-9	包1層	1755
1318	1009	K-10	包2b層	1275
1319	1009	L-10	包2b層	250
1320	1024	K-9	包3a層	400
1321	1012	K-10	包2b層	1240
1322	1024	K-10	包2b層	1927
1323	1009	L-10	包2b層	218
1324	1015	K-10	包2b層	1814
1325	1025	K-9	包3a層	320
1326	1012	K-10	包2b層	1183
1327	1009	L-10	包2b層	1358
1328	1009	L-9	包1層	2160
1329	1012	L-10	包3d層	1486
1330	1021	L-10	包1層	1629
1331	926	D-25	Ⅱa層	2647
1332	905	K-9	包3d層	1340
1333	1012	K-9	包3b層	1958
1334	1017	K-8	包3c層	1240
1335	1000	K-10	包2b層	1759
1336	927	K-8	包2b層	1251
1337	907	K-10	包2b層	1537
1338	917	表土	表土	1695
1339	919	D-24	Ⅱa層	570
1340	1015	K-9	包3c層	1310
1341	907	第9号壁穴住居跡	3層	819
1342	927	K-8	包2b層	1640
1343	925	J-13	包3a層	824
1344	925	L-9	包2b層	1633

第14表 土器收納袋一覽表(1)

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(部)	産出資料集巻合計(部)
1343	1009	K-9	包3a層	1261
1346	1023	K-10	包3a層	1204
1347	1012	K-9	包3a層	1843
1348	925	L-9	包2a層	1229
1349	1012	L-9	包3a層	1536
1350	926	J-13	包3a層	1446
1351	1017	J-10	包3a層	1030
1332	1012	K-9	包3a層	1225
1333	1012	L-9	包3a層	1315
1334	1015	K-9	包3a層	1450
1335	1003	第12号祭穴住居跡	1層	34
1356	1009	L-9	包1層	1936
1357	809	表土	表土	1830
1358	803	表土	表土	1010
1359	803	表土	表土	640
1360	914	表土	表土	832
1361	1012	K-10	包2b層	100
1362	810	第7号祭穴住居跡	2層	181
1363	820	表土	表土	164
1364	809	表土	表土	12
1365	1015	K-15	包b層	346
1366	917	表土	表土	312
1367	1016	K-8	包3a層	1727
1368	1017	K-10	包3a層	940
1369	1016	K-9	包3a層	1200
1370	1016	K-9	包3a層	1013
1371	914	第32号土坑	1層	34
1372	926	D-21	包a層	1580
1373	1017	K-10	包3a層	1079
1374	1016	K-8	包3a層	332
1375	1016	K-9	包3a層	1450
1376	1016	K-9	包3a層	625
1377	926	K-10	包3a層	270
1378	918	第44号土坑	1層	158
1379	919	L-2	包2a層	170
1380	1017	K-10	包3a層	1009
1381	1012	K-9	包3a層	778
1382	1016	K-10	包3a層	748
1383	1012	L-10	包3a層	1762
1384	1016	K-9	包3a層	945
1385	1022	K-12	包3a層	940
1386	1012	L-9	包3a層	713
1387	1018	D-19	包b層	1268
1388	1017	K-10	包3a層	1528
1389	1017	K-10	包3a層	725
1390	809	表土	表土	1680
1391	926	D-21	包a層	1926
1392	1045	K-9	包3a層	2173
1393	920	C-23	包a層	1816
1394	1046	K-10	包3a層	739
1395	914	表土	表土	964
1396	1047	K-11	包3a層	130
1397	802	表土	表土	590
1398	1043	表土	表土	852
1399	803	D-25	包b層	500
1400	809	表土	表土	360

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(部)	産出資料集巻合計(部)
1401	803	D-24	包層	605
1402	926	L-9	包3a層	110
1403	914	第6号祭穴住居跡	1層	39
1404	1001	第5号・樓上・灰化物集中区	焼土	76
1405	917	第40号土坑	1層	192
1407	1013	L-9	包3a層	1310
1408	1017	L-10	包3a層	2149
1409	1015	K-10	包3a層	1576
1410	1013	K-9	包3a層	1524
1411	1017	K-10	包3a層	1140
1412	809	表土	表土	1940
1413	820	表土	表土	1140
1414	820	表土	表土	1540
1415	1003	K-10	包2b層	881
1416	1024	K-10	包2b層	1815
1417	1003	L-10	包2b層	1599
1418	1024	K-10	包3a層	801
1419	1024	K-10	包b層	840
1420	1024	J-11	包2b層	360
1421	1024	K-10	包2b層	300
1422	928	B-21	包b層	199
1423	716	表土	表土	210
1424	903	E-25	包層	770
1425	806	表土	表土	1940
1426	810	表土	表土	1780
1427	1018	表土	表土	2335
1428	1017	K-8	包3a層	638
1429	1017	J-9	包3a層	803
1430	1016	K-9	包3a層	1100
1431	1017	J-9	包3a層	1954
1432	802	表土	表土	9
1433	809	表土	表土	1220
1434	731	表土	表土	880
1435	713	表土	表土	120
1436	1023	K-11	包3a層	1601
1437	1001	K-9	包3a層	940
1438	919	D-23	包a層	1983
1439	807	表土	表土	1090
1440	1015	K-9	包3a層	1669
1441	802	表土	表土	2215
1442	1015	K-9	包3a層	1828
1443	1018	K-8	包3a層	1634
1444	917	B-24	包層	767
1445	1003	第72号土坑	1層	191
1446	1009	表土	表土	170
1447	810	表土	表土	264
1448	820	表土	表土	65
1449	820	表土	表土	228
1450	1018	K-11	包3a層	1650
1451	1012	L-9	包3a層	1015
1452	1013	K-9	包3a層	0
1453	1004	K-8	包3a層	1880
1454	1024	J-10	包3a層	1245
1455	1046	K-9	包3a層	1200
1456	1046	K-9	包3a層	60
1457	914	第27号土坑	1層	0

第14表 土器収納袋一覧表(4)

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(層区)	非抽出資料数(合計)
1438	1012	K-9	包3a層	70
1439	1009	表土	表土	320
1460	917	第6号竈穴住居跡	埋土	344
1461	1016	K-9	包3a層	370
1462	1018	表土	表土	430
1463	913	第6号竈穴住居跡	1層	121
1464	1009	表土	表土	330
1465	903	第8号竈穴住居跡	床面	11
1466	809	表土	表土	99
1467	903	第7号竈穴住居跡	カマド	0
1468	903	第3号竈穴住居跡	床面	0
1469	903	表土	表土	138
1470	1009	第80号土坑	1層	17
1471	1015	L-9	包2a層	0
1472	1016	K-9	包3c層	340
1473	1009	K-11	包2b層	468
1474	1014	K-8	包2a層	775
1475	1022	J-10	包3c層	1707
1476	1016	K-9	包3c層	1400
1477	1015	K-8	包3c層	59
1478	1017	K-8	包3c層	1581
1479	919	D-23	IIa層	3082
1480	1022	J-10	包3c層	1648
1481	1012	K-10	包2b層	1734
1482	1012	K-9	包2a層	1680
1483	1017	K-9	包3d層	1410
1484	1018	K-11	包3c層	1718
1485	1023	J-11	包3c層	1560
1486	1009	K-10	包2b層	1773
1487	1012	K-10	包2b層	1896
1488	1018	J-11	包3c層	1620
1489	1018	K-9	包3c層	1044
1490	1016	K-9	包3c層	1010
1491	1009	表土	表土	24
1492	807	表土	表土	180
1493	810	表土	表土	100
1494	1017	K-9	包3b層	1909
1495	1009	L-9	包1層	1884
1496	1024	K-9	包3b層	20
1497	907	F-24	IIIa層	1522
1498	1024	K-10	包2b層	1762
1499	1024	L-10	包2b層	62
1500	1024	K-10	包2b層	1120
1501	1024	K-10	包2b層	1920
1502	907	K-10	包2b層	218
1503	1021	K-10	包2b層	39
1504	1021	J-10	包3c層	280
1505	1025	K-9	包3c層	1852
1506	1017	K-8	包3c層	1822
1507	1012	K-10	包2b層	622
1508	1009	L-10	包2b層	1945
1509	806	第8号竈穴住居跡	2層	137
1510	905	表土	表土	71
1511	1024	K-10	包2b層	1040
1512	1024	K-10	包2b層	1200
1513	1009	K-10	包2b層	1620

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(層区)	非抽出資料数(合計)
1514	918	表土	表土	1430
1515	919	第46号土坑	1層	241
1516	1024	K-11	IIa層	786
1517	1025	K-10	包2a層	1379
1518	1017	K-8	包3c層	1601
1519	928	E-25	IIa層	1978
1520	1012	L-11	包2a層	668
1521	1024	K-10	包2b層	1938
1522	1025	K-9	包2a層	2261
1523	1024	K-10	包2b層	1127
1524	1024	K-10	包2b層	1420
1525	927	D-21	IIIa層	1224
1526	1009	J-11	包2b層	210
1527	926	L-9	包2b層	50
1528	803	欠番	欠番	欠番
1529	925	L-9	包2a層	61
1530	926	K-13	IIIb層	760
1531	925	L-9	包2a層	2091
1532	926	D-21	IIIa層	1317
1533	920	第9号竈穴住居跡	敷道	74
1534	1015	K-8	包2a層	1794
1535	926	D-24	IIIa層	1430
1536	925	L-9	包2a層	1820
1537	925	L-9	包2b層	1992
1538	907	K-8	包2b層	21
1539	925	K-9	包2b層	745
1540	809	表土	表土	1705
1541	905	K-8	包2a層	1263
1542	800	表土	表土	1300
1543	1012	K-9	包2a層	1266
1544	907	K-10	包2a層	2328
1545	925	L-9	包2a層	1194
1546	724	表土	表土	250
1547		表土	表土	0
1548	1012	L-9	包3a層	2190
1549	1009	K-10	包2b層	960
1550	821	表土	表土	1610
1551	1009	K-9	包2b層	1430
1552	1012	L-9	包3a層	2038
1553	927	第65号土坑	1層	613
1554	809	表土	表土	2230
1555	724	表土	表土	2180
1556	903	K-10	包2b層	150
1557	907	K-10	包2b層	12
1558	1015	K-8	包3b層	1339
1559	907	K-10	包2b層	915
1560	1012	K-9	包3a層	2138
1561	905	K-10	包3a層	933
1562		K-9	包2a層	1364
1563	920	第9号竈穴住居跡	貼床	960
1564	1023	J-11	包3a層	720
1565	1002	K-9	包2b層	1580
1566	1000	K-13	IIIb層	770
1567	1000	K-13	IIIb層	970
1568	904	表土	表土	1600
1569	1009	K-8	包2a層	2200

第14表 土器收納袋一覽表(5)

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(部土)	赤土山資料収容合計(個)
1570	1003	第12号壘穴住居跡	埴師土層	22
1571	1003	L-10	包土層	1923
1572	1024	L-10	包土層	1108
1573	1004	K-9	包土層	950
1574	802	表土	表土	2485
1575	1016	K-9	包土層	460
1576	1017	K-10	包土層	1140
1577	803	表土	表土	2210
1578	925	L-9	包土層	610
1579	802	表土	表土	40
1580	1017	K-9	包土層	905
1581	1004	K-11	包土層	2250
1582	1009	K-11	包土層	1013
1583	1009	K-10	包土層	1723
1584	1009	L-9	包土層	1906
1585	1009	K-10	包土層	731
1586	1009	K-10	包土層	506
1587	1009	K-10	包土層	1453
1588	1003	K-9	包土層	367
1589	1024	K-10	包土層	232
1590	1024	J-11	包土層	160
1591	809	表土	表土	165
1592	1024	L-10	包土層	200
1593	1018	K-10	包土層	242
1594	1024	J-10	包土層	125
1595	1024	J-10	包土層	155
1596	1024	K-10	包土層	130
1597	1024	K-10	包土層	74
1598	1024	J-10	包土層	50
1599	1015	K-9	包土層	300
1600	917	表土	表土	1700
1601	1024	L-9	包土層	1944
1602	1024	L-10	包土層	2008
1603	1024	L-10	包土層	1387
1604	907	K-10	包土層	790
1605	907	K-10	包土層	1580
1606	1009	K-13	包土層	814
1607	803	表土	表土	450
1608	1010	表土	表土	82
1609	907	表土	表土	370
1610	907	表土	表土	270
1611	809	表土	表土	960
1612	1042	L-10	包土層	297
1613	907	K-8	包土層	140
1614	1024	J-10	包土層	38
1615	1023	J-10	包土層	122
1616	1004	K-8	包土層	2080
1617	1024	J-10	包土層	90
1618	1017	K-9	包土層	1830
1619	1018	J-10	包土層	1200
1620	1004	K-8	包土層	1392
1621	1009	L-9	包土層	0
1622	909	K-10	包土層	510
1623	1016	K-8	包土層	1650
1624	906	K-8	包土層	2005
1625	1024	K-10	包土層	1714

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(部土)	赤土山資料収容合計(個)
1626	907	K-9	包土層	1722
1627	1017	K-9	包土層	1333
1628	1015	K-9	包土層	1241
1629	1015	K-9	包土層	3038
1630	1021	K-9	包土層	1090
1631	1023	K-9	包土層	1020
1632	803	表土	表土	198
1633	802	表土	表土	1150
1634	1022	J-8	包土層	2566
1635	1017	J-9	包土層	1781
1636	1022	L-11	包土層	1965
1637	1017	K-10	包土層	1135
1638	1016	K-9	包土層	1868
1639	1021	L-9	包土層	1833
1640	1017	J-10	包土層	2219
1641	1017	K-9	包土層	1083
1642	1018	C-19	包土層	194
1643	926	第66号土坑	1層	73
1644	1012	L-11	包土層	4
1645	907	K-10	包土層	250
1646	1022	K-11	包土層	390
1647	907	第9号壘穴住居跡	3層	446
1648	1022	K-12	包土層	985
1649	1021	K-11	包土層	1829
1650	1024	L-9	包土層	1884
1651	1024	K-9	包土層	1705
1652	1022	J-10	包土層	1649
1653	1025	K-9	包土層	1111
1654	803	表土	表土	1080
1655	1023	K-9	包土層	1236
1656	1016	K-9	包土層	672
1657	730	表土	表土	2660
1658	1016	K-9	包土層	338
1659	1012	K-10	包土層	600
1660	1024	K-9	包土層	0
1661	1016	K-10	包土層	1933
1662	1016	K-9	包土層	1480
1663	1022	J-10	包土層	1200
1664	1012	L-9	包土層	1234
1665	1016	K-9	包土層	1431
1666	803	表土	表土	2940
1667	1016	J-9	包土層	1947
1668	1016	K-9	包土層	330
1669	1015	L-8	包土層	2080
1670	1016	J-9	包土層	1220
1671	1021	L-10	包土層	1667
1672	1024	L-9	包土層	304
1673	1024	K-10	包土層	456
1674	919	第2号壘穴住居跡	底層	4
1675	1024	J-11	包土層	92
1676	1016	K-9	包土層	1220
1677	1025	K-9	包土層	1822
1678	1015	L-9	包土層	2096
1679	1017	K-10	包土層	28
1680	1022	K-12	包土層	1409
1681	1015	K-9	包土層	512

第14表 土器取納袋一覽表(6)

袋No.	日付	出土地点・遺跡	層位(部)	非植物資料収量合計(g)
1682	1017	D-23	Ⅱb層	320
1683	910	第6号竈穴住居跡	2層	74
1684	1021	L-9	Ⅱb層	1665
1685	919	D-22	Ⅱa層	951
1686	1025	K-10	Ⅱa層	1242
1687	910	E-21	Ⅱa層	820
1688	1021	K-8	Ⅱa層	1796
1689	1022	K-12	Ⅱa層	1820
1690	1021	J-9	Ⅱb層	1670
1691	1022	K-12	Ⅱa層	1483
1692	1022	L-11	Ⅱa層	990
1693	912	第9号竈穴住居跡	1層	174
1694	1022	J-10	Ⅱa層	743
1695	907	第9号竈穴住居跡	3層	215
1696	809	表土	表土	230
1697	904	D-25	Ⅱ層	30
1698	1004	K-8	Ⅱa層	830
1699	1002	K-9	Ⅱa層	1439
1700	1004	K-8	Ⅱa層	5
1701	1009	K-10	Ⅱa層	1067
1702	1004	K-8	Ⅱa層	67
1703	1009	K-10	Ⅱa層	1822
1704	1016	K-9	Ⅱa層	760
1705	1016	K-10	Ⅱa層	310
1706	919	D-22	Ⅱ層	1245
1707	1015	K-9	Ⅱa層	1120
1708	810	表土	表土	2030
1709	1018	K-8	Ⅱa層	1334
1710	904	K-9	Ⅱa層	2165
1711	919	D-22	Ⅱa層	1636
1712	907	K-10	Ⅱa層	1305
1713	802	表土	表土	870
1714	1015	K-9	Ⅱa層	1819
1715	1015	K-9	Ⅱa層	1561
1716	1012	K-9	Ⅱa層	1917
1717	1015	K-9	Ⅱa層	1547
1718	807	表土	表土	2200
1719	1016	K-11	Ⅱb層	720
1720	919	E-22	Ⅱa層	2079
1721	1016	K-9	Ⅱa層	1523
1722	1017	K-9	Ⅱa層	1510
1723	925	L-9	Ⅱa層	1053
1724	809	表土	表土	2500
1725	1016	K-9	Ⅱa層	1992
1726	927	L-9	Ⅱa層	1269
1727	802	表土	表土	2080
1728	欠番	欠番	欠番	欠番
1729	820	第7号竈穴住居跡	2層	30
1730	906	表土	表土	8
1731	1012	L-9	Ⅱa層	1711
1732	1015	K-9	Ⅱa層	1210
1733	1012	K-8	Ⅱa層	2680
1734	1017	第13号竈穴住居跡	1層	1502
1735	1017	K-8	Ⅱa層	1167
1736	1012	L-9	Ⅱa層	1060
1737	914	第6号竈穴住居跡	3層	138

袋No.	日付	出土地点・遺跡	層位(部)	非植物資料収量合計(g)
1738	907	K-8	Ⅱa層	1284
1739	914	第6号竈穴住居跡	1層	120
1740	927	表土	表土	78
1741	1012	L-10	Ⅱa層	1666
1742	1012	L-9	Ⅱa層	2167
1743	1012	L-10	Ⅱa層	330
1744	1012	K-10	Ⅱa層	730
1745	1009	L-10	Ⅱa層	780
1746	809	表土	表土	2110
1747	1012	K-9	Ⅱa層	1648
1748	1012	L-9	Ⅱa層	2170
1749	809	表土	表土	1680
1750	1016	K-9	Ⅱa層	390
1751	1015	K-10	Ⅱa層	715
1752	1017	K-10	Ⅱa層	475
1753	1015	K-9	Ⅱa層	1634
1754	1016	K-10	Ⅱa層	1592
1755	1017	J-9	Ⅱa層	2326
1756	1004	K-9	Ⅱa層	1330
1757	1004	K-9	Ⅱa層	1261
1758	1009	L-10	Ⅱa層	1285
1759	1009	L-10	Ⅱa層	1495
1760	1012	L-9	Ⅱa層	1616
1761	1009	L-10	Ⅱa層	1148
1762	1016	K-8	Ⅱa層	1534
1763	1017	K-10	Ⅱa層	1982
1764	1016	表土	表土	1733
1765	1016	C-24	Ⅱ層	1514
1766	1016	K-9	Ⅱa層	475
1767	1017	K-10	Ⅱa層	1099
1768	1012	L-11	Ⅱa層	506
1769	914	第8号土坑	Ⅱ層	375
1770	1016	D-23	Ⅱ層	547
1771	1016	K-9	Ⅱa層	10
1772	1017	K-10	Ⅱa層	1323
1773	1004	K-8	Ⅱa層	1843
1774	1012	K-9	Ⅱa層	1363
1775	1009	L-10	Ⅱa層	1350
1776	1017	K-10	Ⅱa層	1268
1777	1017	K-10	Ⅱa層	1392
1778	1004	L-10	Ⅱa層	1919
1779	1016	K-9	Ⅱa層	1548
1780	910	B-22	Ⅱ層	2366
1781	1012	L-10	Ⅱa層	1642
1782	1004	K-11	Ⅱb層	2410
1783	1009	K-10	Ⅱa層	1375
1784	1017	K-10	Ⅱa層	1977
1785	1009	L-10	Ⅱa層	1282
1786	1009	L-10	Ⅱa層	1732
1787	918	表土	表土	410
1788	919	D-23	Ⅱ層	588
1789	1021	L-9	Ⅱ層	1890
1790	1012	K-9	Ⅱa層	2164
1791	1021	K-9	Ⅱb層	1178
1792	730	表土	表土	2890
1793	912	第25号土坑	2層	199

第14表 土器収納袋一覽表(7)

袋No	日付	出土地点・遺跡	器名(器口)	奉納所資料番号合計(個)
1794	919	D-23	皿a編	138
1795	1015	L-8	包3a編	1180
1796	912	J-8	包3a編	306
1797	1017	D-21	皿b編	297
1798	1018	第8号上坑	1層	39
1799	806	表土	表土	79
1800	1012	L-9	包3a編	166
1801	906	L-9	包1編	190
1802	1017	J-23	皿b編	80
1803	920	第50号上坑	1層	13
1804	806	表土	表土	10
1805	1021	第13号上坑	2層	15
1806	914	第10号竪穴住居跡	伊	5577
1807	903	第3号竪穴住居跡	1層	19
1808	925	J-22	皿b編	50
1809	1021	表土	表土	30
1810	903	表土	表土	49
1811	1015	K-9	包3a編	1230
1812	1015	K-9	包3a編	1821
1813	808	表土	表土	1900
1814	1015	K-9	包3a編	1593
1815	726	表土	表土	1730
1816	1012	J-10	包3a編	1480
1817	1021	K-10	包3a編	370
1818	927	L-10	包2b編	0
1819	1025	K-10	包3a編	260
1820	1025	K-10	包3b編	30
1821	1016	K-9	包3c編	200
1822	1022	K-12	皿b編	802
1823	1012	K-10	包2b編	300
1824	1015	L-9	包3a編	740
1825	1015	L-9	包3a編	1360
1826	1017	第13号竪穴住居跡	1層	1240
1827	1012	K-9	包3a編	1390
1828	1021	K-10	皿b編	690
1829	1017	第13号竪穴住居跡	1層	1954
1830	1012	K-10	包3b編	834
1831	1017	K-8	包3a編	1595
1832	1017	J-9	包3d編	888
1833	1015	K-10	包3b編	1016
1834	1012	K-9	包3a編	1684
1835	907	D-21	皿b編	369
1836	913	第9号竪穴住居跡	2層	121
1837	1022	K-10	包3a編	190
1838	927	第9号竪穴住居跡	溝面	72
1839	1002	第11号竪穴住居跡	1層	61
1840	920	第9号竪穴住居跡	溝面	132
1841	1003	表土	表土	152
1842	914	第37号上坑	1層	52
1843	809	第8号竪穴住居跡	1層	54
1844	1017	第13号竪穴住居跡	1層	1365
1845	1015	K-10	包2b編	0
1846	1015	K-10	包2b編	1170
1847	1012	K-10	包2b編	733
1848	1009	K-10	包2b編	463
1849	925	L-9	包2a編	220

袋No	日付	出土地点・遺跡	器名(器口)	奉納所資料番号合計(個)
1850	910	D-22	皿編	173
1851	1017	第13号竪穴住居跡	1層	621
1852	926	F-21	皿b編	118
1853	1016	L-11	皿b編	377
1854	1017	第13号竪穴住居跡	1層	1218
1855	1015	K-9	包3a編	1720
1856	1017	K-10	包3a編	1375
1857	1015	K-10	包3b編	1002
1858	1012	K-9	包3a編	2093
1859	907	第9号竪穴住居跡	2層	977
1860	810	表土	表土	1770
1861	907	K-10	包2b編	1380
1862	724	表土	表土	2630
1863	724	表土	表土	2690
1864	1017	L-7	包3a編	1170
1865	918	表土	表土	1430
1866	1009	J-13	皿b編	1731
1867	1015	K-9	包3a編	155
1868	1012	J-8	包3a編	996
1869	903	K-24	皿編	370
1870	1016	B-23	皿a編	95
1871	800	表土	表土	900
1872	1013	L-14	皿b編	1130
1873	1013	K-9	包3a編	1637
1874	907	K-10	包2b編	175
1875	928	表土	表土	940
1876	1015	K-9	包3a編	1106
1877	907	K-10	包2b編	1590
1878	907	K-20	皿a編	240
1879	914	第9号竪穴住居跡	2層	30
1880	809	表土	表土	173
1881	1015	K-9	包3a編	923
1882	810	表土	表土	2462
1883	1015	K-9	包2b編	1800
1884	906	D-21	皿a編	1225
1885	927	K-8	包2a編	1011
1886	723	表土	表土	850
1887	903	K-10	包2b編	427
1888	907	K-10	包2b編	780
1889	907	K-10	包2b編	251
1890	906	表土	表土	29
1891	927	K-8	包2a編	1309
1892	927	K-8	包2a編	1189
1893	1009	K-10	包3a編	2170
1894	927	L-9	包3a編	1865
1895	907	K-10	包2b編	520
1896	723	表土	表土	1530
1897	1024	K-10	包2b編	1968
1898	821	K-9	皿b編	1000
1899	928	表土	表土	1335
1900	913	第9号竪穴住居跡	1層	1118
1901	1009	K-10	包2b編	1361
1902	1012	K-10	包2b編	1905
1903	1009	L-10	包2b編	870
1904	1009	K-9	包1編	1961
1905	1017	K-9	包3a編	1058

第14表 土器収納袋一覧表(8)

袋No	日付	出土地点・遺構	器名(寸)	非抽出資料番号(計)
1906	1009	表土	表土	650
1907	914	第9号墓穴住居跡	床面	67
1908	1013	表土	表土	90
1909	820	第9号土坑	2層	49
1910	1016	C-21	Ⅱa層	1731
1911	1009	L-10	Ⅱb層	285
1912	1009	K-10	Ⅱb層	1456
1913	1012	L-10	Ⅱb層	1318
1914	1009	L-10	Ⅱb層	1358
1915	1012	L-9	Ⅱa層	1687
1916	1016	B-23	Ⅱa層	1226
1917	1018	K-8	Ⅱa層	2257
1918	919	D-22	Ⅱa層	1530
1919	1012	L-9	Ⅱa層	2230
1920	913	第9号墓穴住居跡	5層	1395
1921	928	表土	表土	1120
1922	1024	K-10	Ⅱb層	648
1923	1012	L-9	Ⅱa層	1578
1924	1022	K-11	Ⅱa層	1195
1925	928	表土	表土	1310
1926	928	表土	表土	1440
1927	906	J-9	Ⅱb層	960
1928	1013	J-8	Ⅱb層	70
1929	907	D-21	Ⅱb層	70
1930	1015	J-9	Ⅱb層	110
1931	1012	L-9	Ⅱa層	699
1932	1015	K-9	Ⅱa層	1539
1933	1018	K-9	Ⅱa層	1829
1934	1015	K-10	Ⅱa層	2223
1935	1024	K-10	Ⅱa層	1216
1936	928	表土	表土	1240
1937	1018	K-8	Ⅱa層	900
1938	1015	K-10	Ⅱa層	1588
1939	929	第9号墓穴住居跡	床面	1405
1940	1012	L-9	Ⅱa層	994
1941		表土	表土	3
1942	1024	L-9	Ⅱa層	30
1943	1017	K-10	Ⅱa層	1430
1944	1009	K-10	Ⅱa層	611
1945	1016	K-9	Ⅱa層	30
1946	1009	K-10	Ⅱa層	1072
1947	1017	K-10	Ⅱa層	1289
1948	907	K-10	Ⅱa層	572
1949	1012	L-9	Ⅱa層	100
1950	1021	J-8	Ⅱa層	656
1951	1021	K-10	Ⅱa層	465
1952	925	表土	表土	1560
1953	807	表土	表土	478
1954	927	L-9	Ⅱa層	1563
1955	927	K-9	Ⅱa層	190
1956	1009	K-10	Ⅱa層	930
1957	1021	K-9	Ⅱb層	1239
1958	1009	K-10	Ⅱa層	1400
1959	910	第6号墓穴住居跡	2層	996
1960	820	表土	表土	2230
1961	919	E-21	Ⅱa層	2909

袋No	日付	出土地点・遺構	器名(寸)	非抽出資料番号(計)
1962	1012	K-9	Ⅱa層	1070
1963	1012	L-9	Ⅱa層	1829
1964	1009	L-10	Ⅱa層	674
1965	1012	K-9	Ⅱa層	850
1966	905	第9号墓穴住居跡	4層	580
1967	914	表土	表土	205
1968	1023	K-10	Ⅱa層	271
1969	1012	L-10	Ⅱa層	1468
1970	1017	K-10	Ⅱa層	1257
1971	910	C-23	Ⅱ層	1757
1972	1009	L-10	Ⅱa層	1533
1973	1016	K-9	Ⅱa層	2052
1974	1016	C-24	Ⅱa層	1272
1975	1017	J-10	Ⅱa層	1044
1976	1017	L-10	Ⅱa層	1716
1977	1009	L-9	Ⅱa層	713
1978	1016	D-23	Ⅱa層	676
1979	1021	L-9	Ⅱa層	1200
1980	1017	K-9	Ⅱa層	1412
1981	912	第6号墓穴住居跡	1層	402
1982	912	C-22	Ⅱa層	610
1983	912	D-22	Ⅱa層	525
1984	1012	K-10	Ⅱa層	1940
1985	1013	K-9	Ⅱa層	1402
1986	1015	L-9	Ⅱa層	1109
1987	1015	K-9	Ⅱa層	820
1988	1015	K-9	Ⅱa層	1343
1989	1015	K-10	Ⅱa層	883
1990	1022	K-11	Ⅱa層	792
1991	1012	K-9	Ⅱa層	182
1992	1021	L-8	Ⅱa層	310
1993	929	K-10	Ⅱa層	332
1994	929	第6号土坑	1層	57
1995	820	第4号墓穴住居跡	1層	6
1996	820	第4号墓穴住居跡	1層	7
1997	820	第4号墓穴住居跡	1層	12
1998	1013	K-9	Ⅱa層	165
1999	1004	K-11	Ⅱb層	1927
2000	1012	K-10	Ⅱa層	360
2001	1017	L-10	Ⅱa層	543
2002	1023	K-12	Ⅱb層	331
2003	1021	K-10	Ⅱa層	676
2009	1017	第19号墓穴住居跡	1層	1523
2005	925	K-21	Ⅱa層	925
2006	1009	L-9	Ⅱa層	106
2007	820	第9号墓穴住居跡	床面	0
2008	806	第1号墓穴住居跡	2層	0
2009	820	第1号墓穴住居跡	床面	0
2010	925	第68号土坑	1層	10
2011	1040	表土	表土	20
2012	1021	J-14	Ⅱb層	50
2013	1022	J-13	Ⅱb層	70
2014	1003	第75号土坑	1層	114
2015	808	L-15	Ⅱa層	25
2016	1010	表土	表土	1180
2017	723	表土	表土	198

第14表 土器収納袋一覽表(例)

袋No.	日付	出土地点・遺構	器名(形状)	素材(原料・産地)
2018	926	K-12	包3cW	175
2019	1015	K-9	包3cW	1302
2020	1004	K-9	包3cW	165
2021	1017	J-11	包3cW	1624
2022	1015	K-9	包3cW	1980
2023	1012	K-10	包3bW	149
2024	1012	K-10	包3bW	35
2025	1015	K-9	包3cW	1843
2026	1015	K-9	包3cW	480
2027	1017	K-10	包2bW	880
2028	1015	K-9	包3cW	1507
2029	1017	K-10	包2bW	985
2030	809	表土	表土	2470
2031	1017	J-10	包2bW	1589
2032	1015	K-8	包3dW	1372
2033	1015	K-9	包3cW	1620
2034	1015	K-9	包3cW	821
2035	1021	J-11	包3cW	1832
2036	1021	K-11	包3cW	1728
2037	1023	K-10	包2bW	951
2038	1023	J-10	包2bW	148
2039	1023	K-10	包3cW	170
2040	1012	L-9	包3aW	533
2041	806	第1号壁穴住居跡	1層	0
2042	807	第4号壁穴住居跡	2層	0
2043	806	表土	表土	130
2044	919	第4号土坑	1層	32
2045	918	第2号土坑上・炭化物集中央区	焼土	7
2046	1021	J-11	包3cW	2198
2047	1017	K-10	包2bW	1283
2048	910	C-23	II層	2307
2049	1022	K-12	包3cW	1640
2050	910	C-23	II層	1824
2051	1004	K-9	包2bW	21
2052	918	第40号土坑	2層	395
2053	926	B-22	III層	480
2054	910	B-21	II層	768
2055	910	C-23	II層	1479
2056	1004	K-9	包3cW	172
2057	918	表土	表土	1195
2058	1004	表土	表土	384
2059	1004	L-11	III層	400
2060	723	表土	表土	55
2061	1010	表土	表土	304
2062	1015	K-8	包3cW	60
2063	723	表土	表土	136
2064	1021	J-14	III層	150
2065	829	第1号基石遺留	炭面	21
2066	919	第14号壁穴住居跡	焼土	49
2067	914	第34号土坑	1層	52
2068	917	第42号土坑	1層	26
2069	905	第13号壁穴住居跡	弁	93
2070	917	第10号壁穴住居跡	1層	11
2071	917	表土	表土	82
2072	926	B-21	III層	35
2073	910	F-22	II層	50

袋No.	日付	出土地点・遺構	器名(形状)	素材(原料・産地)
2074	1013	表土	表土	27
2075	917	第41号土坑	1層	31
2076	914	第33号土坑	1層	34
2077	919	第14号壁穴住居跡	焼土	21
2078	919	第2号壁穴住居跡	焼土	70
2079	914	第31号土坑	1層	25
2080	926	第67号土坑	1層	21
2081	917	C-23	III層	21
2082	920	第28号土坑	1層	19
2083	1017	K-10	包3cW	1012
2084	1017	J-9	包3dW	2387
2085	1015	K-9	包2bW	1391
2086	1017	K-10	包3cW	431
2087	1017	L-10	包3dW	1067
2088	1017	K-10	包3cW	862
2089	1009	K-10	包2bW	744
2090	1021	L-8	III層	219
2091	1023	K-10	包3bW	135
2092	1012	L-9	包3dW	1590
2093	1018	K-10	包3cW	1400
2094	1017	K-10	包3cW	1859
2095	1012	K-9	包3aW	1227
2096	1016	K-9	包3dW	1367
2097	914	第35号土坑	1層	261
2098	1017	K-10	包3cW	970
2099	1004	K-8	包3cW	1678
2100	1017	J-10	包3dW	1120
2101	1015	K-9	包3aW	1179
2102	915	表土	表土	1755
2103	907	K-10	包2bW	760
2104	1015	K-9	包3cW	1745
2105	1017	K-8	包3cW	1611
2106	809	表土	表土	2470
2107	1009	L-10	包2bW	918
2108	1009	k-10	包2bW	990
2109	809	表土	表土	2890
2110	809	表土	表土	1570
2111	809	表土	表土	1410
2112	1009	L-9	包1層	1996
2113	904	表土	表土	490
2114	1009	K-13	III層	312
2115	1009	K-10	包2bW	14
2116	1017	K-10	包3cW	1690
2117	806	表土	表土	1823
2118	1012	K-9	包3aW	2070
2119	1012	K-9	包2bW	1954
2120	1017	K-10	包3cW	942
2121	920	C-25	III層	1741
2122	807	表土	表土	3233
2123	803	表土	表土	1820
2124	925	F-21	III層	1184
2125	926	L-9	包3aW	2461
2126	926	L-9	包2bW	2049
2127	927	K-8	包2bW	733
2128	926	L-9	包3aW	2697
2129	802	表土	表土	1820

第14表 土器収納袋一覧表(四)

袋No	日付	出上地点・遺層	層位(修正)	非抽出資料定容(合計)
2130	907	E 24	包土層	1449
2131	863	D 25	目層	1636
2132	956	J 13	目層	670
2133	1012	L 9	包土層	2311
2134	1016	K 9	包土層	1444
2135	1012	L 9	包土層	3478
2136	1009	K 10	包土層	1531
2137	927	K 8	包土層	656
2138	809	表十	表十	900
2139	1004	K 9	包土層	2527
2140	1023	表十	表十	3120
2141	1017	K 10	包土層	1333
2142	1018	K 9	包土層	3037
2143	1016	K 9	包土層	1243
2144	1012	K 9	包土層	1245
2145	1021	J 10	包土層	555
2146	1022	L 11	包土層	30
2147	956	L 9	包土層	1030
2148	1013	K 8	包土層	965
2149	1013	K 9	包土層	1955
2150	1016	K 9	包土層	1340
2151	917	B-22	目層	19
2152	910	E-23	目層	1814
2153	925	E-21	目層	770
2154	1012	L-9	包土層	1456
2155	1015	K-9	包土層	1363
2156	1021	K-8	包土層	1600
2157	1021	K-10	包土層	700
2158	1025	K-10	包土層	1104
2159	1021	K-9	包土層	779
2160	1016	K-9	包土層	580
2161	1012	K-9	包土層	94
2162	807	表上	表上	1710
2163	1016	K-9	包土層	1711
2164	1016	K-9	包土層	2348
2165	1015	K-9	包土層	1739
2166	1012	K-8	包土層	2221
2167	1009	L-10	包土層	1640
2168	1018	K-11	包土層	1923
2169	1016	L-12	目層	1581
2170	1025	K-10	包土層	1001
2171	1022	L-10	包土層	1620
2172	1012	K-8	包土層	2281
2173	1018	K-11	包土層	2080
2174	1021	J-10	包土層	513
2175	1009	K 10	包土層	1408
2176	1024	K 10	包土層	640
2177	905	L 10	包土層	1179
2178	1018	K-11	包土層	1409
2179	1018	表上	表上	2149
2180	1012	K-10	包土層	685
2181	1021	L-10	包土層	1960
2182	1025	表上	表上	245
2183	1018	K-10	包土層	1080
2184	1017	K-9	包土層	1330
2185	1012	L-9	包土層	1014

袋No	日付	出上地点・遺層	層位(修正)	非抽出資料定容(合計)
2186	1018	K-10	包土層	270
2187	1024	K 9	包土層	1184
2188	1016	K 9	包土層	885
2189	1025	K 10	包土層	350
2190	1012	L 9	包土層	395
2191	1016	K 9	包土層	1635
2192	1012	J-8	包土層	1790
2193	1017	E 23	目層	660
2194	1025	K-10	目土層	268
2195	807	表十	表十	1660
2196	903	表十	表上	360
2197	1016	表十	表上	530
2198	1024	K 10	包土層	39
2199	800	表十	表上	870
2200	907	K 10	包土層	295
2201	1017	K 9	包土層	1589
2202	1009	K 8	包土層	830
2203	1018	K 11	包土層	1685
2204	1014	L-9	包土層	1753
2205	1015	K-9	包土層	1310
2206	1015	K-9	包土層	1390
2207	1024	K-10	包土層	1106
2208	1024	L-9	包土層	400
2209	1024	K-10	包土層	1879
2210		表上	表上	2460
2211	1017	K-8	包土層	1528
2212	1015	K-9	包土層	1633
2213	809	表上	表上	2040
2214	1012	L-9	包土層	1782
2215	1021	K-8	包土層	1533
2216	1016	K-10	包土層	815
2217	1012	K-10	包土層	1776
2218	809	表上	表上	2390
2219	1022	L-11	包土層	2386
2220	1016	K-9	包土層	2742
2221	1017	K-10	包土層	1439
2222	1018	K-10	包土層	2632
2223	1018	K-10	包土層	1377
2224	912	第9号彫穴住居跡	4層	348
2225	809	表十	表十	24
2226	912	表十	表十	24
2227	1012	L-9	包土層	34
2228	1009	第10号彫穴住居跡	1層	4
2229	913	第10号彫穴住居跡	2層	44
2230	905	C-24	目土層	7
2231	1016	K 9	包土層	1320
2232	1023	K 9	包土層	820
2233	919	D 22	目土層	2061
2234	1029	K-9	包土層	340
2235	1009	L-9	包土層	1370
2236	1012	K-10	包土層	2098
2237	1012	K-10	包土層	1855
2238	1012	L-9	包土層	795
2239	806	表上	表上	42
2240	1012	L-9	包土層	90
2241	1021	K-9	包土層	1160

第14表 土器収納袋一覧表(2)

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(席子)	非抽出資料整理台番号
2242	1012	L 10	包2bW	1779
2243	1024	L 9	包3aW	1600
2244	1012	L 9	包3aW	1055
2245	1016	K 8	包3cW	1130
2246	1009	L 9	包1W	1800
2247	1015	K 9	包3cW	1800
2248	1009	K 10	包2bW	720
2249	1017	J 9	包3cW	1020
2250	1016	K 9	包3dW	1828
2251	906	第9号堀穴住居跡	1層	2315
2252	925	D-23	ⅢaW	1863
2253	1024	K 10	包2bW	1613
2254	1016	K 9	包3cW	1641
2255	1016	K 9	包3cW	578
2256	1018	K 11	包3eW	1008
2257	1009	L 10	包3dW	673
2258	1017	L 10	包3dW	380
2259	1016	D 24	ⅡbW	286
2260	912	D 20	ⅢbW	256
2261	1012	K 9	包3aW	43
2262	1016	K 10	包3cW	900
2263	1009	L 10	包2bW	1233
2264	1017	K 9	包3cW	1910
2265	1015	K 9	包3cW	1531
2266	1016	K 10	包3cW	1853
2267	1015	L 8	包3aW	1989
2268	1012	L 11	包3bW	2034
2269	1012	L 9	包3aW	1083
2270	927	K-9	包2aW	7
2271	927	L-9	包2aW	1006
2272	927	F-24	ⅢaW	1224
2273	927	C-21	ⅢaW	965
2274	927	D-24	ⅢaW	1713
2275	906	L-9	包2aW	1388
2276	930	L-9	包2aW	2110
2277	906	L-9	包2aW	1540
2278	803	表土		1690
2279	927	K-8	包2aW	1156
2280	929	第11号堀穴住居跡	1層	280
2281	1018	J-11	包3eW	1033
2282	1022	L-11	包3eW	1491
2283	927	L-9	包2aW	836
2284	802	表土		3422
2285	927	L-9	包2aW	1240
2286	927	K-8	包2aW	711
2287	1023	表土		1950
2288	1017	K 8	包3cW	1437
2289	1004	K 9	包2aW	892
2290	1021	J 10	包3cW	290
2291	1023	J-12	ⅢbW	260
2292	1016	第6号堀穴住居跡	1層	182
2293	927	K-9	包3aW	1180
2294	1012	K-9	包3aW	750
2295	906	L-10	包2bW	1734
2296	1017	K 10	包3eW	1190
2297	1009	K 10	包2bW	1846

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(席子)	非抽出資料整理台番号
2298	1017	K 10	包3cW	1796
2299	905	K 10	包2bW	1510
2300	925	第9号堀穴住居跡	1層	1574
2301	1009	K-13	ⅢbW	681
2302	927	K 10	包2bW	580
2303	925	L-9	包2aW	8
2304		表土		150
2305	1017	K 9	包3eW	1739
2306	1012	K 9	包3aW	1713
2307	1012	K 9	包3eW	946
2308	1009	L-9	包1W	1646
2309	1017	第13号堀穴住居跡	1層	1098
2310	1009	L 10	包2bW	1730
2311	1021	K 10	ⅢbW	400
2312	1009	K 10	包2bW	1720
2313	1018	K 9	包3aW	1608
2314	1016	K 9	包3aW	1275
2315	1009	K 9	包1W	771
2316	927	K 8	包2aW	718
2317	1016	K 9	包3cW	2076
2318	1015	K 9	包2cW	1820
2319	1021	L 9	包2aW	1451
2320	1021	K 10	包2bW	1228
2321	1016	K 9	包3cW	1187
2322	1024	L 10	包2bW	730
2323	1024	L 10	包2bW	1495
2324	1009	K 13	ⅢbW	1401
2325	919	D-23	ⅢaW	1926
2326	905	E-26	ⅢbW	1300
2327	927	第6号土坑	1層	117
2328	1024	J 10	ⅢbW	390
2329	927	L 9	包2aW	2077
2330	925	D-23	ⅢbW	1960
2331	1024	K 10	包2bW	1284
2332	919	D 23	ⅢaW	1622
2333	1017	K 9	包3cW	1780
2334	928	E-25	ⅢaW	1370
2335	1017	K 8	包3cW	2063
2336	1017	K 10	包3eW	1238
2337	1017	K 10	包3eW	1072
2338	809	表土		1890
2339	1015	K 9	包3eW	1090
2340	1018	表土		1990
2341	1024	K 10	包3eW	0
2342	809	J-12	表土	410
2343	1021	L 10	包2bW	865
2344	1021	K 10	包3eW	1480
2345	1017	K 9	包3eW	800
2346	1017	第13号堀穴住居跡	1層	1347
2347	1016	K 9	包3cW	2025
2348	1012	K 10	包2bW	1640
2349	1024	K 10	包3aW	970
2350	1004	K 8	包3aW	1564
2351	1016	L 9	包3cW	1067
2352	914	表土		2155
2353	1018	K 9	包3cW	2968

第14表 土器収納袋一覽表(2)

袋No	日付	出土地点・遺跡	層位(層)	存储用袋の容量合計(個)
2334	1017	K-10	包3c袋	1251
2335	919	D-22	Ⅲ層	1500
2336	1017	L-10	包3d袋	1394
2337	1021	K-9	Ⅲb層	153
2338	1024	L-9	包3a袋	1807
2339	1017	K-9	包1層	1158
2360	1023	K-10	包2b層	1733
2361	1024	L-9	包3a袋	1800
2362	1025	K-10	包3a層	1619
2363	918	表土	表土	1099
2364	1016	K-8	包3a袋	672
2365	1012	表土	表土	340
2366	1009	編3号・地上・炭化物集積区	地上	2
2367	920	C-25	Ⅲb層	1838
2368	1017	K-10	包3c層	1296
2369	1012	K-9	包2b層	1860
2370	1013	K-8	包3a袋	1130
2371	1013	K-9	包3a袋	1365
2372	1013	K-9	包3a袋	1140
2373	1017	K-10	包3c袋	90
2374	1025	K-9	包3c袋	1923
2375	1013	J-9	包2b層	1022
2376	1017	K-8	包3e袋	1836
2377	1024	K-9	包3c袋	6
2378	917	表土	表土	2180
2379	808	表土	表土	1783
2380	1015	K-9	包3a袋	1750
2381	1012	L-9	包3a袋	615
2382	1012	L-9	包3a袋	770
2383	1012	L-9	包3a袋	970
2384	1004	K-8	包3a袋	1130
2385	1012	K-9	包3a袋	990
2386	1015	L-9	包3a層	1960
2387	1013	K-10	包3b層	767
2388	1017	J-9	包3a層	1120
2389	1017	J-9	包3a層	1760
2390	1021	K-10	包3a層	1880
2391	1017	K-10	包3a層	2250
2392	1012	K-10	包3a層	1198
2393	1017	K-10	包3a層	1661
2394	918	L-2	北包2層	919
2395	1004	K-8	包3a層	1336
2396	1016	K-9	包3a層	830
2397	809	K-8	Ⅲb層	1350
2398	917	表土	表土	1610
2399	809	表土	表土	950
2400	1016	表土	表土	120
2401	914	第29号土坑	1層	359
2402	918	表土	表土	1140
2403	904	K-9	包1層	2580
2404	1012	L-9	包3a層	1210
2405	809	表土	表土	1800
2406	806	表土	表土	1974
2407	905	K-8	包3a層	1563
2408	809	表土	表土	1410
2409	905	L-10	包2b層	2021

袋No	日付	出土地点・遺跡	層位(層)	存储用袋の容量合計(個)
2410	808	表土	表土	1730
2411	1004	K-8	包3a層	2119
2412	905	L-10	包2b層	2139
2413	1012	L-9	包3a層	846
2414	1017	K-8	包3a層	1611
2415	918	L-2	北包2層	1260
2416	905	J-11	表土	640
2417	1009	L-9	包1層	1505
2418	1021	K-10	包2b層	1181
2419	1021	K-9	包3a層	880
2420	1012	L-9	包3a層	1290
2421	1012	K-9	包2b層	2122
2422	1013	L-9	包3a層	1443
2423	1021	K-10	包2b層	352
2424	1021	K-10	包2b層	337
2425	1021	K-10	包3a層	573
2426	1021	L-9	包3a層	653
2427	1021	K-10	包3b層	776
2428	905	D-23	Ⅲa層	842
2429	1021	K-10	包2b層	2440
2430	1004	K-8	包3a層	2370
2431	806	表土	表土	2220
2432	917	表土	表土	1950
2433	1012	L-9	包3a層	755
2434	1015	K-9	包3a層	2076
2435	917	表土	表土	750
2436	1012	K-9	包3a層	228
2437	917	表土	表土	2070
2438	1012	K-10	包2b層	1348
2439	809	表土	表土	1630
2440	1002	表土	表土	1300
2441	905	第9号壁穴伴埋跡	3層	844
2442	808	表土	表土	1510
2443	1017	K-9	包3d層	1696
2444	912	D-22	Ⅲb層	1558
2445	809	表土	表土	1500
2446	918	第6号壁穴伴埋跡	埋跡	35
2447	918	表土	表土	90
2448	1012	K-10	包3a層	995
2449	1022	K-11	包3a層	910
2450	1024	L-9	包3a層	1140
2451	1024	K-10	包3a層	1130
2452	1023	J-10	包3a層	1155
2453	1015	K-10	包3a層	675
2454	907	K-10	包2b層	1340
2455	1017	K-9	包3a層	1088
2456	1004	K-8	包3a層	925
2457	1021	K-9	Ⅲc層	670
2458	1021	J-10	包2a層	625
2459	1018	K-8	包3a層	1710
2460	1009	L-10	包2b層	290
2461	1012	K-9	包2b層	2348
2462	906	第9号壁穴伴埋跡	3層	1274
2463	905	K-11	包3a層	1125
2464	1003	G-23	Ⅲa層	1275
2465	1009	K-10	包3a層	1236

第14表 土器収納袋一覧表(四)

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(原口)	非抽出資料量合計(個)
2466	1004	K-8	包3a層	1671
2467	1021	K-9	包3a層	1986
2468	1018	K-12	包3a層	780
2469	904	表上	表上	900
2470	1025	K-10	包3a層	1498
2471	1022	J-10	包3a層	1628
2472	1022	J-10	包3a層	1737
2473	925	J-14	包3a層	205
2474	1021	K-9	包3a層	212
2475	803	D-24	包3a層	166
2476	1013	第9号壁穴内房跡	カマド	51
2477	1003	第7号土坑	1層	210
2478	925	K-12	包3a層	100
2479	907	第5号壁穴内房跡	1層	121
2480	907	第9号壁穴内房跡	2層	30
2481	1012	K-9	包3a層	989
2482	907	L-11	包3a層	10
2483	907	C-20	包3a層	265
2484	927	F-24	包3a層	1085
2485	927	D-24	包3a層	1617
2486	1022	J-10	包3a層	550
2487	905	表上	表上	700
2488	1012	L-9	包3a層	1412
2489	927	K-8	包3a層	1412
2490	1012	L-9	包3a層	1388
2491	1012	L-10	包3a層	2003
2492	1021	K-10	包3a層	2130
2493	1021	k-10	包3a層	1797
2494	905	L-10	包3a層	1850
2495	1025	K-10	包3a層	1776
2496	905	K-11	包3a層	1630
2497	905	K-11	包3a層	1621
2498	905	K-10	包3a層	1537
2499	1012	K-9	包3a層	1836
2500	1025	K-9	包3a層	2013
2501	1009	L-9	包3a層	1540
2502	905	K-11	包3a層	1712
2503	1012	L-10	包3a層	1307
2504	1012	L-9	包3a層	1081
2505	903	K-11	包3a層	1660
2506	1009	L-9	包3a層	1745
2507	919	D-22	包3a層	2624
2508	1002	K-9	包3a層	2365
2509	1012	K-10	包3a層	780
2510	1012	K-9	包3a層	1565
2511	913	第9号壁穴内房跡	5層	1228
2512	910	C-23	包3a層	1913
2513	1004	K-9	包3a層	2290
2514	1009	L-10	包3a層	1349
2515	1002	表上	表上	1590
2516	1016	K-9	包3a層	1334
2517	927	L-9	包3a層	198
2518	1003	表上	表上	880
2519	1016	K-9	包3a層	750
2520	1021	K-9	包3a層	270
2521	926	L-9	包3a層	1500

袋No	日付	出土地点・遺構	層位(原口)	非抽出資料量合計(個)
2522	926	L-9	包3a層	1383
2523	1016	K-9	包3a層	2133
2524	926	L-9	包3a層	456
2525	1003	K-10	包3a層	1770
2526	907	E-20	包3a層	492
2527	1004	K-9	包3a層	50
2528	905	K-11	包3a層	1640
2529	1002	E-24	包3a層	1735
2530	919	D-22	包3a層	1598
2531	1016	D-24	包3a層	1371
2532	1014	K-10	包3a層	1687
2533	1009	K-10	包3a層	1211
2534	914	第9号壁穴内房跡	3層	1891
2535	912	第9号壁穴内房跡	1層	701
2536	1015	K-9	包3a層	2133
2537	1017	K-10	包3a層	1064
2538	1009	L-10	包3a層	1901
2539	1017	K-10	包3a層	1865
2540	1016	C-24	包3a層	1682
2541	1017	J-9	包3a層	683
2542	1016	表土	表土	490
2543	905	K-11	包3a層	1205
2544	914	第9号壁穴内房跡	5層	1367
2545	1004	K-9	包3a層	2029
2546	1017	K-10	包3a層	1090
2547	1004	K-9	包3a層	2576
2548	920	C-23	包3a層	1907
2549	905	L-11	包3a層	1620
2550	905	L-11	包3a層	1660
2551	905	L-11	包3a層	1845
2552	905	K-11	包3a層	1020
2553	1001	K-8	包3a層	644
2554	1001	K-8	包3a層	2229
2555	1002	K-9	包3a層	50
2556	1003	表上	表上	440
2557	1017	K-8	包3a層	1038
2558	927	K-8	包3a層	1137
2559	1017	K-8	包3a層	1785
2560	1015	K-10	包3a層	960
2561	1015	K-8	包3a層	1771
2562	1017	J-9	包3a層	720
2563	927	L-9	包3a層	1263
2564	1003	K-9	包3a層	1900
2565	925	E-22	包3a層	1253
2566	907	K-10	包3a層	2016
2567	927	K-8	包3a層	1076
2568	1004	K-8	包3a層	844
2569	800	表土	表土	2100
2570	1024	J-10	包3a層	1075
2571	926	L-9	包3a層	1303
2572	1024	K-10	包3a層	1810
2573	1024	L-9	包3a層	1270
2574	931	C-23	包3a層	2313
2575	1021	表土	表土	1630
2576	1021	L-9	包3a層	25
2577	800	表土	表土	340

第14表 土器収納段一覽表(2)

段No	日付	出土地点・遺構	器種(形状)	非抽出資料整理合計(点)
2378	907	D-22	皿類	1180
2379	1002	E-25	皿a類	1360
2380	1004	K-9	包2b類	2228
2381	1024	K-10	包2b類	1406
2382	1012	L-9	包2a類	1756
2383	1018	K-11	包3e類	1145
2384	1003	L-10	包2b類	1280
2385	1024	J-10	包2e類	540
2386	1022	K-11	包3e類	1070
2387	1024	K-10	包3e類	0
2388	1022	J-11	包3e類	1126
2389	1013	L-9	包2a類	1595
2390	1018	K-10	包2e類	1080
2391	1024	K-10	皿b1類	134
2392	905	D-25	皿類	610
2393	904	D-24	皿類	1193
2394	910	E-22	皿類	2241
2395	1004	表十	表十	2723
2396	904	表十	皿類	550
2397	726	表十	表十	2620
2398	905	表十	表十	1090
2399	905	表十	表十	2230
2400	904	表十	表十	25
2401	810	表十	表十	1460
2402	905	表十	表十	1510
2403	806	表十	表十	1390
2404	905	表十	表十	1420
2405	809	表十	表十	2400
2406	906	表十	表十	2580
2407	726	表十	表十	1990
2408	726	表十	表十	2560
2409	821	表十	表十	1800
2410	905	表十	表十	340
2411	1024	表十	表十	65
2412	806	表十	表十	92
2413	1025	表十	表十	100
2414	904	表十	表十	30
2415	925	L-9	包2a類	1363
2416	1017	K-10	包3e類	1000
2417	1004	K-8	包3e類	352
2418	1004	K-8	包3e類	1734

段No	日付	出土地点・遺構	器種(形状)	非抽出資料整理合計(点)
2419	1024	K-8	包2a類	2103
2420	1024	L-9	包2a類	1781
2421	1024	K-8	包2a類	1644
2422	906	表十	表十	1150
2423	1004	表十	表十	112
2424	906	表十	表十	930
2425	906	表十	表十	2500
2426	907	表十	表十	450
2427	726	表十	表十	2230
2428	1004	表十	表十	2790
2429	1024	K-10	包2b類	1121
2430	1012	L-10	包3d類	246
2431	905	第9号壁穴住居跡	2層	1902
2432	1024	K-10	包2b類	1120
2433	1021	K-10	包2b類	490
2434	927	H-20	皿a類	1758
2435	905	K-11	包2e類	1629
2436	1021	K-10	包2b類	1546
2437	905	K-11	包2e類	1631
2438	1021	L-9	包2a類	1379
2439	1017	K-10	包2e類	614
2440	925	K-12	包2e類	569
2441	756	表十	表十	1210
2442	809	J-12	表十	320
2443	1003	第11号壁穴住居跡	2層	28
2444	905	第10号壁穴住居跡	2層	438
2445	806	E-20	皿a類	133
2446	907	E-21	皿b類	982
2447	918	第35号土坑	1層	39
2448	920	第63号土坑	1層	74
2449	820	C-24	皿類	62
2450	905	第3号壁穴住居跡	床面	28
2451	1017	第6号壁穴住居跡	配法	189
2452	914	第30号土坑	1層	213
2453	904	第7号壁穴住居跡	1層	14
2454	910	第6号壁穴住居跡	1層	563
2455	918	第40号土坑	1層	180
2456		第10号壁穴住居跡	1層	302
2457		表十	表十	390
2458		第6号壁穴住居跡	1層	17

第15表 石器属性表(1)

河段No	No	出土地点・遺構	部位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1	表土	表土	石匙	88.2	66.6	11.3	41.0	頁岩
	2	表土	表土	石匙	44.8	30.6	8.8	11.0	頁岩
	3	表土	表土	石匙	64.8	43.6	10.8	20.9	頁岩
	4	表土	表土	石匙	49.2	27.5	5.7	9.0	頁岩
	5	表土	表土	石匙	66.2	35.1	10.2	20.3	頁岩
	6	表土	表土	石匙	57.4	18.9	6.8	8.8	頁岩
	7	表土	表土	石匙	38.5	37.4	5.9	6.6	頁岩
	8	表土	表土	石斧	(47.7)	(53.9)	(17.6)	(62.6)	閃緑岩
	9	表土	表土	石斧	(58.2)	(32.1)	(17.7)	(55.0)	粘板岩
	10	表土	表土	石斧	(46.1)	(30.3)	(15.7)	(42.5)	緑色泥岩
	11	表土	表土	石斧	(32.9)	(30.4)	(23.7)	(34.2)	緑色泥岩
	12	表土	表土	石斧	(54.3)	(50.5)	(25.6)	(122.0)	砂岩
	13	表土	表土	石斧	89.5	28.4	11.9	30.8	頁岩
	14	表土	表土	石匙	31.7	14.5	3.3	2.0	緑色泥岩
	15	表土	表土	石匙	26.1	12.8	4.9	1.9	頁岩
	16	表土	表土	石匙	27.1	16.4	6.8	2.6	チャート
	17	表土	表土	UF	30.3	28.9	5.8	3.5	頁岩
	18	表土	表土	スクレイパー	39.2	42.2	10.4	18.4	頁岩
	19	表土	表土	スクレイパー	49.9	24.6	9.7	16.0	頁岩
	20	表土	表土	スクレイパー	82.6	33.0	19.6	100.8	頁岩
	21	表土	表土	スクレイパー	41.9	24.0	10.4	13.8	頁岩
	22	表土	表土	スクレイパー	29.4	12.2	4.9	2.2	頁岩
	23	表土	表土	スクレイパー	46.5	33.4	3.8	6.9	頁岩
	24	表土	表土	RF	22.6	40.3	7.3	8.0	頁岩
	25	表土	表土	スクレイパー	55.8	46.8	8.2	19.9	頁岩
	26	表土	表土	UF	36.8	34.5	8.4	10.6	頁岩
	27	表土	表土	UF	(60.5)	(21.5)	10.0	13.4	頁岩
	28	表土	表土	刮片	43.4	30.3	8.0	8.6	頁岩
	29	表土	表土	刮片	19.1	18.6	3.1	1.3	泥岩
	30	第9号穴(土塔跡)	層位不明	スクレイパー	40.3	41.5	14.8	14.8	頁岩
	31	表土	表土	刮片	41.0	31.6	16.0	20.5	頁岩
	32	表土	表土	RF	(22.2)	24.3	8.5	4.3	頁岩
	33	表土	表土	刮片	28.8	20.3	5.5	3.6	頁岩
	34	表土	表土	刮片	21.2	24.3	3.8	3.2	頁岩
	35	表土	表土	RF	(19.8)	(40.5)	6.5	3.8	泥岩
	36	表土	表土	刮片	44.2	31.4	8.0	14.8	頁岩
	38	表土	表土	刮片	23.5	17.8	2.9	1.6	頁岩
	39	表土	表土	UF	35.5	47.8	10.3	17.5	頁岩
	41	表土	表土	刮片	30.4	24.4	6.3	5.0	頁岩
	42	表土	表土	刮片	36.8	35.8	6.2	10.3	頁岩
	43	表土	表土	RF	71.2	31.6	11.3	27.0	頁岩
	44	表土	表土	刮片	23.7	28.6	8.9	6.3	頁岩
	45	表土	表土	刮片	(29.5)	28.0	6.8	3.1	頁岩
	46	表土	表土	刮片	32.3	38.0	10.0	10.6	安山岩
	47	表土	表土	刮片	29.9	31.6	6.6	8.4	頁岩
	48	表土	表土	スクレイパー	27.0	76.2	13.1	26.8	頁岩
	49	表土	表土	刮片	32.1	43.6	11.9	15.8	頁岩
	50	表土	表土	刮片	63.2	27.2	17.7	10.5	頁岩
	51	表土	表土	刮片	23.2	18.8	2.1	1.3	頁岩
	52	表土	表土	刮片	33.6	37.1	6.3	7.2	頁岩
	53	表土	表土	刮片	32.2	25.8	4.9	4.2	頁岩
	54	表土	表土	UF	42.2	63.6	11.9	25.1	頁岩
	55	表土	表土	UF	28.3	19.5	5.8	4.2	頁岩
	56	表土	表土	刮片	23.2	38.7	5.4	7.3	頁岩
	57	表土	表土	石匙	178.0	38.7	13.5	7.7	頁岩
	58	表土	表土	刮片	20.4	14.9	3.3	1.8	頁岩
	59	表土	表土	刮片	30.7	34.9	3.8	4.0	頁岩
	60	表土	表土	刮片	45.6	32.7	8.7	11.2	頁岩

第15表 石器属性表(2)

図版No	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	61	表十	表十	刮片	27.3	56.6	9.4	148	頁岩
	62	表十	表十	刮片	(16.9)	(36.9)	8.8	5.3	頁岩
	63	表十	表十	刮片	42.1	43.1	12.9	24.5	頁岩
	64	表十	表十	刮片	39.3	43.0	11.6	25.4	頁岩
	65	表十	表十	刮片	61.3	47.1	13.1	35.2	頁岩
	66	表十	表十	刮片	69.9	46.1	16.4	44.3	頁岩
	67	表十	表十	刮片	(38.4)	27.1	6.6	4.9	めのう
	68	表十	表十	刮片	(30.1)	(33.6)	6.2	9.2	頁岩
	69	表十	表十	刮片	25.1	35.9	3.7	5.9	頁岩
	70	表十	表十	刮片	31.6	36.6	3.5	7.1	頁岩
	71	表十	表十	刮片	(28.1)	(38.2)	12.2	14.6	頁岩
	72	表十	表十	刮片	62.5	69.3	16.2	86.0	頁岩
	73	表十	表十	刮片	35.5	33.8	11.1	9.8	頁岩
	74	表十	表十	刮片	31.9	28.8	7.0	4.7	頁岩
	75	表十	表十	刮片	29.1	24.3	3.8	3.2	頁岩
	76	表十	表十	刮片	34.6	16.8	7.5	4.4	頁岩
	77	表十	表十	スクレイパー	61.4	37.7	25.2	78.2	頁岩
	78	表十	表十	刮片	22.5	23.3	5.7	3.0	頁岩
	79	表十	表十	刮片	20.7	14.1	5.2	1.7	頁岩
	80	表十	表十	RF	49.3	41.7	15.9	2.8	頁岩
	81	表十	表十	刮片	43.5	34.9	8.3	23.5	安山岩
	82	表十	表十	刮片	38.0	37.1	6.5	10.3	頁岩
	83	表十	表十	ビュース・エスキュ	23.0	32.3	5.5	1.4	頁岩
	84	表十	表十	刮片	33.1	32.1	6.5	7.1	頁岩
	85	表十	表十	刮片	(17.1)	26.8	14.5	6.8	頁岩
	86	表十	表十	刮片	23.4	35.1	6.1	7.4	頁岩
	87	表十	表十	刮片	23.7	30.8	7.3	5.2	頁岩
	88	表十	表十	スクレイパー	(30.2)	(49.8)	11.6	16.7	頁岩
	89	表十	表十	刮片	34.0	48.0	12.8	26.6	頁岩
	90	表十	表十	刮片	35.9	48.0	9.9	24.4	頁岩
	91	表十	表十	刮片	54.6	46.9	11.3	35.3	頁岩
	92	表十	表十	スクレイパー	27.2	37.5	7.5	7.2	頁岩
	93	表十	表十	刮片	30.0	44.4	8.9	14.0	頁岩
編198回-3	94	K-10	仮30層	スクレイパー	44.9	35.7	10.5	16.3	頁岩
	95	表十	表十	刮片	28.1	22.0	10.4	5.0	頁岩
	96	表十	表十	刮片	48.9	51.9	9.7	27.5	頁岩
	97	表十	表十	刮片	44.4	19.3	3.0	3.6	頁岩
	98	表十	表十	刮片	(14.0)	(32.7)	(7.5)	3.9	頁岩
	99	表十	表十	刮片	15.2	43.3	3.3	3.1	頁岩
	100	表十	表十	刮片	28.3	61.8	9.2	12.2	頁岩
	102	表十	表十	刮片	33.8	81.0	8.9	56.6	頁岩
	103	表十	表十	刮片	26.5	22.7	3.3	3.7	頁岩
	104	表十	表十	刮片	20.7	23.7	8.0	4.5	頁岩
	105	表十	表十	石槌	47.2	42.8	19.1	43.1	頁岩
	106	表十	表十	刮片	(38.4)	16.9	4.1	3.2	頁岩
	107	表十	表十	刮片	27.9	44.0	5.8	6.8	頁岩
	108	表十	表十	刮片	61.7	24.8	8.0	20.1	頁岩
	109	表十	表十	刮片	(21.6)	18.5	8.7	2.0	頁岩
	110	表十	表十	刮片	32.2	46.9	8.4	13.4	頁岩
	111	表十	表十	刮片	(32.2)	32.0	11.0	8.9	黒曜石
	112	表十	表十	刮片	23.2	26.5	3.8	3.6	頁岩
	113	表十	表十	刮片	28.2	30.9	8.2	9.2	頁岩
	114	表十	表十	スクレイパー	43.3	31.1	3.5	9.7	頁岩
	115	表十	表十	刮片	33.3	44.1	7.4	12.8	頁岩
	116	表十	表十	刮片	48.8	27.1	8.1	12.0	頁岩
	117	表十	表十	刮片	40.5	35.8	13.3	14.8	頁岩
	118	表十	表十	刮片	19.7	43.1	8.5	7.7	頁岩
	119	表十	表十	スクレイパー	(24.8)	17.4	6.7	3.2	頁岩

第15表 石器属性表(3)

図版No	%	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材	
	130	表土	表土	石籠	(23.8)	11.7	6.3	1.5	チャート	
	121	表土	表土	網片	(31.4)	21.6	4.5	4.9	頁岩	
	122	表土	表土	網片		21.6	3.5	0.8	頁岩	
	123	表土	表土	網片		44.7	39.6	10.3	14.4	シルト岩
	124	表土	表土	RF		54.3	46.3	15.2	32.3	泥岩
	125	表土	表土	網片	(44.7)	22.7	5.0	3.5	頁岩	
	126	表土	表土	RF		63.3	24.6	6.3	11.5	頁岩
	127	表土	表土	RF		57.8	47.7	14.4	32.3	頁岩
	128	表土	表土	網片	(46.6)		50.4	9.0	23.3	泥岩
	129	表土	表土	石籠		56.2	54.3	25.7	68.8	頁岩
	130	表土	表土	石籠		62.0	44.3	23.9	82.8	頁岩
	131	表土	表土			69.6	40.0	15.6	44.2	頁岩
	132	表土	表土	RF		43.2	38.0	12.0	22.7	頁岩
	133	表土	表土	石籠		53.3	48.3	45.9	91.0	頁岩
	134	表土	表土	石籠		48.0	32.8	16.3	25.9	頁岩
	135	表土	表土	網片		18.6	18.1	1.7	0.8	頁岩
	136	表土	表土	網片		53.4	15.8	12.1	15.2	頁岩
	137	表土	表土	網片	(28.0)		52.0	9.9	9.8	頁岩
	138	表土	表土	網片	(30.0)		26.4	4.0	4.0	頁岩
	139	表土	表土	網片		28.7	62.3	7.7	15.3	泥岩
	140	表土	表土	網片	(20.0)	(28.5)	(4.5)		3.3	頁岩
	141	表土	表土	石籠		72.8	27.3	8.2	22.0	頁岩
	142	表土	表土	網片		26.7	24.5	7.8	4.5	安山岩
	143	表土	表土	網片		37.5	59.1	10.1	22.2	安山岩
	144	表土	表土	網片		29.8	19.6	2.3	2.2	頁岩
	145	表土	表土	スクレイパー		59.6	39.9	10.0	31.2	頁岩
	146	表土	表土	網片	(48.0)		56.2	15.0	27.9	頁岩
	147	表土	表土	スクレイパー		47.1	21.7	2.3	3.7	頁岩
	148	表土	表土	スクレイパー		33.7	63.5	13.3	33.4	頁岩
	149	表土	表土	網片		33.5	38.9	6.6	10.3	頁岩
	150	表土	表土	網片		20.3	25.4	2.8	1.6	頁岩
	151	表土	表土	網片		31.0	21.5	3.2	2.3	頁岩
	152	表土	表土	スクレイパー		33.2	57.6	16.5	28.3	頁岩
	153	表土	表土	網片		43.0	23.6	9.7	10.2	頁岩
第200図-2	154	E-24	II層	スクレイパー	(56.6)	60.0	16.8	67.2	安山岩	
	155	表土	表土	RF		47.6	40.0	9.3	18.7	頁岩
	156	表土	表土	石籠	(64.1)	(46.3)	(21.5)	130.0	砂岩	
	157	第4号墓穴住居跡	竪土	網片		72.6	111.1	38.8	256.0	安山岩
	158	第7号墓穴住居跡	扉土	隼石		54.1	49.7	28.4	32.3	隼石
	159	表土	表土	隼石		63.7	29.5	24.0	18.6	隼石
	160	表土	表土	隼石		64.3	51.2	38.9	29.9	隼石
	161	E-24	表土	隼石	(58.8)	(57.9)	(50.6)	83.4	安山岩	
	215	表土	表土	隼石		76.5	85.9	22.6	35.0	パミス
	218	表土	表土	石斧	(78.5)	(73.5)	(32.8)	324.0	ひん岩	
	252	表土	表土	石籠		144.4	84.8	43.8	715.0	安山岩
	255	表土	表土	網片		90.3	55.9	19.2	140.0	安山岩
	259	表土	表土	122.1		88.4	43.8	180.0	パミス	
	261	表土	表土	網片		83.8	59.9	42.5	192.0	砂岩
	263	表土	表土	網片	(93.9)	(30.9)	(32.5)	148.0	安山岩	
	265	表土	表土	網片		57.9	85.0	14.9	91.0	安山岩
	269	表土	表土	網片		32.2	33.2	11.0	12.0	頁岩
	270	表土	表土	紙片		88.5	32.6	18.4	128.0	砂岩
	271	表土	表土	網片		41.8	43.5	14.2	15.7	頁岩
	272	表土	表土	網片		43.2	22.2	12.7	12.1	頁岩
	273	表土	表土	石籠		35.6	30.0	8.4	15.5	頁岩
	274	表土	表土	網片		26.2	52.0	5.7	10.8	頁岩
	275	第8号墓穴住居跡	I層	網片		16.3	14.6	2.7	0.6	頁岩
	276	表土	表土	網片		36.7	38.8	18.1	22.3	頁岩

第15表 石髓属性表(4)

図版No.	No.	出土地点・産情	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	277	表十	表十	石芥	(43.8)	(47.5)	(28.3)	106.0	緑色泥岩
	278	表十	表十	洞片	36.7	27.4	8.3	8.6	頁岩
	279	表十	表十	洞片	45.8	41.6	8.1	15.3	頁岩
	280	表十	表十	洞片	42.8	49.6	19.3	14.3	頁岩
	281	表十	表十	洞片	35.2	23.0	4.9	6.5	頁岩
	282	表十	表十	洞片	31.9	41.8	42.2	30.5	頁岩
	283	表十	表十	洞片	45.1	43.3	13.2	25.7	頁岩
	284	表十	表十	洞片	16.9	33.1	8.3	1.5	頁岩
	285	表十	表十	洞片	59.3	44.0	10.6	20.4	頁岩
	286	表十	表十	洞片	47.6	41.0	22.2	32.2	頁岩
	287	表十	表十	洞片	41.7	55.6	12.6	18.9	頁岩
	288	表十	表十	石鏃	39.0	17.2	4.0	2.7	頁岩
	289	表十	表十	石鏃	90.8	35.0	7.9	25.3	頁岩
	290	表十	表十	スタレイバー	69.2	24.4	18.2	32.9	頁岩
	296	表十	表十	洞片	27.8	26.7	8.5	4.5	安山岩
	297	表十	表十	洞片	47.8	26.1	5.9	9.7	頁岩
	298	表十	表十	洞片	41.5	35.8	8.5	10.9	頁岩
	299	表十	表十	洞片	31.3	37.0	7.5	6.4	頁岩
	300	表十	表十	洞片	30.7	25.5	5.7	3.7	頁岩
	301	表十	表十	洞片	34.9	35.5	5.1	9.6	頁岩
	302	表十	表十	洞片	(26.5)	25.0	4.8	2.4	頁岩
	303	表十	表十	洞片	34.4	41.3	10.0	139.0	頁岩
	304	表十	表十	洞片	11.0	19.4	3.5	0.6	頁岩
	305	表十	表十	洞片	36.7	34.9	5.6	6.5	泥岩
	306	表十	表十	洞片	13.2	3.5	2.0	0.3	頁岩
	307	表十	表十	洞片	29.0	19.2	3.9	17.0	頁岩
第206組-4	308	K-9	包1層	石芥	(30.2)	(37.4)	(12.7)	14.2	緑色泥岩
	309	第9号壁穴付岩跡	4層	洞片	76.6	93.1	7.8	17.8	頁岩
	310	B-25	II層	洞片	48.9	37.1	8.6	18.7	安山岩
	311	表十	表十	洞片	26.6	17.6	2.0	1.0	頁岩
	312	表十	表十	スタレイバー	33.9	26.7	6.1	6.1	頁岩
	313	表十	表十	石鏃	39.8	23.7	5.4	4.1	頁岩
	314	表十	表十	ポイント	67.0	26.7	13.2	21.2	頁岩
	315	K-9	包1層	洞片	38.8	48.7	12.0	18.6	泥岩
	316	表十	表十	洞片	24.1	28.3	7.7	4.9	頁岩
	317	表十	表十	洞片	(16.1)	(22.6)	4.0	1.6	頁岩
	318	表十	表十	スタレイバー	69.0	32.4	11.0	27.2	泥岩
	319	B-21	IIa層	洞片	48.5	46.6	10.3	24.8	頁岩
	320	表十	表十	洞片	51.0	41.0	15.0	14.6	頁岩
	321	D-23	II層	洞片	37.3	22.7	4.3	3.3	頁岩
	322	表十	表十	洞片	(42.7)	42.0	9.2	46.9	泥岩
	323	表十	表十	洞片	21.0	52.3	12.0	18.9	泥岩
	324	表十	表十	洞片	95.5	(42.5)	6.8	7.1	泥岩
	325	表十	表十	洞片	36.0	35.1	7.0	6.7	頁岩
	326	表十	表十	洞片	(22.7)	27.2	5.1	2.7	花崗岩
第207組-6	327	第9号壁穴付岩跡	1層	ピュス・ユスキュ	25.8	18.0	5.3	2.7	頁岩
	328	表十	表十	石鏃	32.5	16.4	3.8	2.2	頁岩
	329	表十	表十	石鏃	32.2	17.5	3.7	1.8	泥岩
	330	表十	表十	石鏃	36.5	14.7	4.5	1.9	頁岩
	331	表十	表十	ポイント	63.6	23.9	9.7	14.4	頁岩
	332	表十	表十	石鏃	34.0	66.4	2.4	16.6	頁岩
	333	表十	表十	ポイント	87.7	28.4	12.5	30.2	頁岩
	334	表十	表十	石鏃	30.1	10.8	3.1	1.0	頁岩
	349	K-8	包2b層	洞片	57.9	42.5	12.4	30.0	頁岩
	350	K-8	包2b層	洞片	49.1	34.0	3.8	7.0	頁岩
	351	K-8	包2b層	洞片	(46.9)	60.7	16.4	41.0	頁岩
	352	K-8	包2b層	洞片	42.2	(36.5)	8.9	12.0	頁岩
	353	K-9	包2a層	洞片	27.2	28.1	3.0	3.0	泥岩

第15表 石器属性表(5)

図録No	No	出土地点・遺構	方位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	334	K-8	包2b層	剥片	31.5	26.7	6.9	8.0	頁岩
	335	K-8	包2b層	剥片	47.3	28.3	6.7	8.0	頁岩
第193図-2	336	K-8	包2b層	スクレイパー	49.9	37.4	9.9	23.0	頁岩
第193図-8	337	K-8	包2b層	スクレイパー	(19.7)	30.2	9.1	6.0	頁岩
第194図-7	338	K-8	包2b層	スクレイパー	39.8	40.4	8.1	16.0	チャート
第203図-4	339	K-8	表土	石核	31.3	65.1	29.3	92.0	頁岩
	360	K-8	包2b層	UF	(30.4)	40.9	11.1	12.0	頁岩
	361	K-8	包2b層	剥片	(20.0)	21.3	3.8	3.0	頁岩
	362	K-8	包2b層	剥片	33.4	37.8	5.9	8.0	頁岩
第193図-3	363	K-9	包2a層	スクレイパー	67.2	24.3	10.9	24.0	頁岩
	364	表土	表土	剥片	42.0	14.4	11.1	25.0	頁岩
	365	E-24	II層	剥片	42.2	46.1	9.8	18.0	頁岩
	366	表土	表土	剥片	(39.5)	42.0	8.7	10.0	頁岩
	367	表土	表土	剥片	50.4	28.9	8.8	15.0	頁岩
	368	表土	表土	剥片	(27.0)	41.2	11.6	11.0	泥岩
	369	表土	表土	スクレイパー	36.0	36.9	13.5	34.0	頁岩
	370	表土	表土	剥片	(64.8)	32.0	7.2	13.0	頁岩
	371	表土	表土	剥片	(31.8)	34.9	5.2	6.0	頁岩
	372	表土	表土	剥片	(30.1)	21.1	3.4	2.0	頁岩
	373	L-10	包2b層	剥片	41.3	44.4	5.6	8.0	頁岩
	374	L-10	包2b層	剥片	36.0	42.3	13.1	47.0	頁岩
	375	L-10	包2b層	剥片	31.3	38.6	8.7	13.0	頁岩
	376	L-10	包2b層	剥片	50.0	22.2	6.7	9.0	頁岩
第208図-2	377	L-10	表土	石核	39.2	53.1	25.0	71.0	チャート
	378	L-9	包2a層	剥片	19.5	36.6	6.5	5.0	チャート
	379	L-9	包2a層	剥片	114.1	30.0	9.9	19.0	頁岩
	380	L-9	包2a層	剥片	7.3	46.0	6.0	12.0	頁岩
	381	L-9	包2a層	剥片	29.6	40.3	4.0	5.0	頁岩
	382	L-9	包2a層	剥片	(26.3)	33.6	8.1	9.0	頁岩
	383	L-9	包2a層	剥片	26.8	33.5	5.0	5.0	頁岩
	384	L-9	包2a層	剥片	41.6	61.3	13.6	38.0	頁岩
	385	L-9	包2a層	剥片	62.1	21.5	13.0	24.0	頁岩
	386	L-9	包2a層	剥片	4.7	36.0	4.2	3.0	頁岩
	387	L-9	包2a層	剥片	46.7	32.6	8.6	10.0	頁岩
	388	表土	表土	剥片	43.7	23.1	11.3	11.0	頁岩
	389	K-9	包2a層	剥片	35.0	44.8	11.2	22.0	頁岩
	390	K-9	包2a層	UF	45.9	49.3	15.8	35.0	頁岩
	391	K-9	包2a層	剥片	48.7	24.9	66.7	9.0	頁岩
	392	K-9	包2a層	剥片	42.7	39.0	10.2	17.0	頁岩
	393	K-9	包2a層	剥片	46.2	34.3	7.3	11.0	頁岩
	394	K-9	包2a層	剥片	43.5	21.5	6.3	5.0	頁岩
	395	K-9	包2a層	剥片	33.7	26.5	12.5	9.0	頁岩
	396	K-9	包2a層	剥片	(51.0)	48.9	13.7	32.0	頁岩
	397	K-9	包2a層	剥片	(31.3)	46.3	14.9	16.0	頁岩
第201図-3	398	K-9	表土	石核	75.1	60.6	27.4	186.0	頁岩
	399	表土	表土	剥片	65.8	28.6	9.8	13.0	頁岩
	400	K-9	包2b層	剥片	29.2	16.3	6.3	4.0	頁岩
	401	K-9	包2b層	剥片	37.9	41.0	5.7	7.0	頁岩
	402	K-9	包2b層	剥片	64.6	39.8	7.5	16.0	安山岩
	403	K-9	包2b層	剥片	63.2	(66.6)	15.3	61.0	頁岩
	404	K-9	包2b層	剥片	58.1	53.8	14.8	46.0	頁岩
	405	K-9	包2b層	剥片	33.7	34.0	9.7	17.0	頁岩
	406	K-9	包2b層	剥片	(73.3)	32.7	13.4	32.0	頁岩
	407	K-9	包2b層	剥片	45.2	42.9	11.9	24.0	頁岩
	408	K-9	包2b層	剥片	55.5	37.0	14.1	30.0	頁岩
	409	K-9	包2b層	剥片	41.7	25.1	6.3	11.0	頁岩
	410	K-9	包2b層	剥片	(37.6)	49.0	13.7	26.0	頁岩
第194図-6	411	K-9	包2b層	スクレイパー	38.2	32.0	8.2	12.0	頁岩

第15表 石器属性表(6)

図版No.	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
第104図-4	412	K-9	包26層	スタレイバー	(49.0)	20.8	9.0	19.0	頁岩
	413	K-9	包26層	剥片	32.2	43.5	7.7	16.0	頁岩
	414	K-9	包26層	剥片	21.6	48.3	6.5	5.0	頁岩
	415	K-9	包26層	片	60.5	51.2	11.4	30.0	頁岩
第204図-3	416	K-9	表上	石核	69.2	49.6	32.4	116.0	頁岩
	417	K-9	包26層	剥片	65.4	72.7	20.0	76.2	頁岩
第203図-5	418	K-9	表上	石核	81.0	76.8	50.7	328.0	頁岩
	421	D-24	Ⅱa層	RF	51.5	41.3	10.9	27.0	頁岩
	422	表土	表土	石片	(56.9)	54.3	18.9	97.0	砂岩
	423	表土	表土	RF	30.9	33.1	9.2	12.0	頁岩
	424	表土	表土	剥片	23.0	39.0	7.1	8.0	砂岩
	425	表土	表土	RF	(24.7)	24.3	12.8	7.0	頁岩
	426	表土	表土	剥片	(51.7)	35.2	4.8	6.0	頁岩
	427	表土	表土	RF	43.9	27.9	8.3	11.0	頁岩
	428	表土	表土	剥片	(36.1)	25.7	9.3	8.0	頁岩
	429	表土	表土	剥片	(36.1)	19.7	3.0	2.0	頁岩
	430	E-24	表土	砂岩	103.5	57.0	34.7	348.0	砂岩
	431	表土	表土	剥片	27.2	20.0	6.4	2.0	砂岩
	432	表土	表土	剥片	15.8	18.4	4.7	2.0	頁岩
	433	表土	表土	剥片	20.9	16.0	3.5	1.0	頁岩
	434	表土	表土	剥片	46.7	27.6	2.2	4.0	頁岩
435	表土	表土	剥片	(21.9)	26.8	8.2	7.0	頁岩	
436	表土	表土	剥片	(29.8)	37.1	6.9	12.0	チャート	
437	表土	表土	剥片	36.5	36.7	9.5	9.0	頁岩	
438	表土	表土	RF	21.1	17.9	4.0	2.0	頁岩	
439	J-14	Ⅱb層	剥片	25.8	32.5	3.0	2.0	頁岩	
440	J-14	Ⅱb層	UF	33.9	32.4	5.2	6.0	頁岩	
441	D-24	Ⅱa層	剥片	36.1	27.5	7.3	8.0	頁岩	
第175図-5	442	L-10	包26層	石核	36.5	20.5	6.1	3.0	頁岩
	443	K-9	包1層	石片	41.8	63.7	15.0	24.0	頁岩
第189図-1	444	D-24	Ⅱa層	石核	(38.1)	14.4	7.1	4.0	泥岩
第172図-18	444	D-24	Ⅱa層	石片	57.2	32.9	10.0	20.0	頁岩
第187図-5	445	L-9	包1層	石片	59.6	20.3	4.8	8.0	頁岩
第182図-4	446	L-9	包1層	石片	53.0	67.3	10.3	29.0	頁岩
第189図-2	447	L-9	包1層	石片	(29.8)	18.0	5.0	3.0	頁岩
第173図-19	448	K-9	包26層	石核	89.4	15.0	4.3	3.0	頁岩
第173図-10	449	K-13	Ⅱb層	RF	34.4	42.6	9.8	16.0	頁岩
第192図-6	450	K-9	包26層	スタレイバー	49.9	21.1	7.5	8.0	頁岩
	460	E-21	Ⅱa層	剥片	27.2	25.8	3.6	2.0	頁岩
第173図-6	461	K-9	包26層	石核	40.0	13.2	3.0	2.0	頁岩
第173図-7	462	L-10	包26層	石核	35.6	15.9	4.1	2.0	頁岩
	463	表土	表土	RF	47.8	38.5	7.2	9.8	頁岩
	464	表土	表土	石片	54.1	26.4	5.5	11.0	頁岩
第186図-5	463	K-9	包1層	石片	65.5	30.7	10.8	22.0	頁岩
第185図-4	466	L-9	包1層	石片	71.0	31.6	9.8	18.0	頁岩
第187図-3	467	L-9	包26層	石片	57.7	36.4	7.4	17.0	頁岩
	468	表土	表土	石片	30.6	20.0	4.5	1.0	頁岩
第187図-7	469	L-9	包26層	石片	39.6	41.9	6.4	21.0	頁岩
	470	表土	表土	石片	27.6	18.5	3.8	2.0	頁岩
第173図-3	471	L-10	包26層	石片	31.7	(20.5)	4.3	4.0	頁岩
第173図-17	472	L-10	包26層	石核	32.9	20.0	3.8	2.0	頁岩
第173図-2	473	L-9	包1層	石核	61.0	20.6	5.2	5.0	頁岩
第173図-8	474	K-9	包26層	石核	(27.3)	18.1	6.5	3.0	頁岩
第179図-1	475	K-9	包3a層	石核	43.1	17.9	6.2	1.0	頁岩
第186図-5	476	L-10	包26層	石核	(52.4)	30.1	8.2	12.0	頁岩
	477	K-4	表土	石片	83.5	130.5	32.0	285.0	安山岩
478	K-4	表土	砂岩	(82.9)	(37.9)	80.8	454.0	砂岩	
第191図-6	479	L-10	包26層	石片	53.0	40.4	7.0	13.0	頁岩

第15表 石器属性表(7)

図章No	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	480	表土	表土	石鏃	42.0	16.5	5.2	3.0	頁岩
第179回-14	481	K-9	Ⅱa層	ポイント	(74.9)	26.4	9.8	19.0	頁岩
	482	B-20	Ⅱa層	調片	27.2	25.5	7.5	5.0	硬岩
	483	B-20	Ⅱa層	片	47.4	50.3	16.8	40.0	硬岩
第176回-3	484	L-10	Ⅱb層	石鏃	39.7	17.7	4.3	3.0	頁岩
	485	第6号壁穴住居跡	1b層	調片	(21.9)	20.1	7.8	4.0	頁岩
第176回 22. 第176回-4	486	L-10	Ⅱb層	石鏃	(17.8)	19.9	5.1	1.0	頁岩
第178回-5	487	K-9	Ⅱb層	石鏃	30.0	21.8	4.5	3.0	頁岩
第172回-17	488	K-5	Ⅱb層	石鏃	38.5	15.0	5.1	3.0	頁岩
第177回-16	489	K-9	Ⅱa層	石鏃	27.2	7.0	2.5	1.0	頁岩
第183回-6	490	K-9	Ⅱb層	石鏃	85.7	28.3	9.8	25.0	頁岩
	492	K-5	Ⅱb層	片	35.2	21.2	8.5	7.0	頁岩
	493	K-5	Ⅱb層	調片	(16.3)	42.1	4.3	3.0	頁岩
	494	K-5	Ⅱb層	調片	(25.7)	13.8	6.3	2.0	頁岩
	495	K-5	Ⅱb層	調片	11.0	24.9	7.0	2.0	頁岩
	496	L-10	Ⅱb層	片	(43.0)	27.8	16.6	19.0	頁岩
	497	L-10	Ⅱb層	調片	59.8	42.6	11.0	26.0	頁岩
	498	L-10	Ⅱb層	調片	38.5	46.0	10.2	12.0	頁岩
	499	表土	表土	調片	23.8	28.0	3.3	2.0	頁岩
	500	L-10	Ⅱb層	調片	(48.3)	33.1	6.1	9.0	頁岩
	501	L-10	Ⅱb層	調片	42.2	46.8	10.2	23.0	硬岩
	502	L-10	Ⅱb層	調片	(39.3)	49.1	14.0	21.0	頁岩
	503	L-10	Ⅱb層	調片	61.0	49.8	10.0	13.0	頁岩
	504	L-10	Ⅱb層	調片	(37.8)	32.2	6.5	7.0	頁岩
	505	L-10	Ⅱb層	片	39.4	51.4	22.9	72.0	頁岩
	506	K-9	Ⅱb層	調片	(15.6)	(26.6)	9.5	13.0	頁岩
	507	K-9	Ⅱb層	片	36.0	60.8	11.6	29.0	頁岩
	508	K-9	Ⅱb層	調片	37.0	40.7	12.5	19.0	頁岩
	510	K-9	Ⅱb層	片	37.1	53.6	13.5	24.0	頁岩
	511	K-9	Ⅱb層	調片	32.4	32.3	7.7	11.0	凝灰岩
	512	K-9	表土	石鏃	49.1	18.0	33.0	頁岩	
	513	K-9	Ⅱb層	調片	28.0	32.0	4.0	4.0	頁岩
	514	K-9	Ⅱb層	調片	(32.1)	34.0	9.6	11.0	頁岩
	515	K-9	Ⅱb層	調片	38.3	30.2	8.7	10.0	頁岩
第172回-1	516	第9号壁穴住居跡	2層	石鏃	31.8	15.7	4.2	2.0	頁岩
	518	K-9	Ⅱb層	調片	22.5	28.5	6.6	4.0	頁岩
	519	K-9	Ⅱb層	調片	37.2	33.6	7.5	9.0	頁岩
	520	K-9	Ⅱb層	調片	22.8	36.2	8.6	6.0	シルト岩
	521	B-22	Ⅱ層	調片	50.1	39.3	3.4	24.0	頁岩
第211回-1	522	第7号壁穴住居跡	2層	飛石	125.4	72.6	51.5	710.0	安山岩
	523	F-25	表土	石鏃	(19.1)	37.3	33.0	340.0	安山岩
	524	K-9	Ⅱb層	調片	39.2	76.6	14.5	35.0	頁岩
	525	K-9	Ⅱb層	調片	46.6	40.5	14.4	24.0	頁岩
第204回-1	526	K-9	Ⅱb層	調片	56.8	66.0	38.1	181.0	頁岩
	527	K-9	Ⅱb層	調片	98.2	42.5	30.1	107.0	頁岩
	528	K-3	Ⅱb層	調片	(18.0)	24.1	6.3	2.0	頁岩
	529	第9号壁穴住居跡	3層	調片	33.2	22.7	8.5	7.0	シルト岩
第200回-3	530	D-22	Ⅱ層	スクレイパー	63.7	45.1	8.4	23.0	頁岩
	572	第1号壁穴住居跡	1層	調片	26.2	19.8	3.0	2.0	頁岩
第172回-2	573	第9号壁穴住居跡	3層	石鏃	(28.9)	15.5	4.7	2.0	頁岩
	642	表土	表土	石鏃	105.0	67.5	1980.0	砂岩	
	728	第1号壁穴遺構	底面	調片	(46.8)	23.0	4.6	5.0	頁岩
	729	第1号壁穴遺構	底面	調片	(30.3)	34.9	12.3	14.0	頁岩
	730	D-25	Ⅱ層	調片	35.8	34.8	8.1	13.0	頁岩
第182回-2	731	第9号壁穴住居跡	2層	スクレイパー	41.0	23.8	6.2	8.0	頁岩
	732	表土	表土	スクレイパー	(30.6)	43.4	11.6	9.0	シルト岩
	733	第9号壁穴住居跡	2層	調片	33.5	38.5	7.2	8.0	チャート

第15表 石器属性表(8)

図面No	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	731	表上	表上	石斧	(90.2)	43.9	21.7	138.0	ひん岩
	735	表上	表上	銅片	95.1	21.3	12.8	12.0	頁岩
	736	表土	表土	銅片	30.9	37.1	7.8	11.0	頁岩
	737	表土	表土	銅片	23.3	22.9	2.9	2.0	頁岩
	738	L-9	包3a層	銅片	21.8	21.8	1.9	3.0	頁岩
	739	L-9	包3a層	銅片	13.2	21.5	2.0	1.0	頁岩
第190図-1	740	K-9	包2a層	石匙	40.4	38.0	6.9	17.0	頁岩
	741	表上	表上	スクレイパー	26.3	35.5	5.4	3.0	頁岩
	742	表上	表上	銅片	40.9	25.3	3.8	4.0	頁岩
	743	表上	表上	銅片	44.8	33.8	8.9	11.0	頁岩
	744	表上	表上	銅片	44.1	43.4	10.6	17.0	チャート
	745	表土	表土	銅片	36.2	37.1	4.9	6.0	頁岩
	746	表土	表土	銅片	52.5	40.2	13.2	22.0	頁岩
	747	D-22	包a層	銅片	45.3	32.4	6.6	17.0	砂岩
	748	C-22	包a層	銅片	34.1	43.4	12.1	11.0	チャート
第172図-12	749	第1号石倉遺構	床面	銅片	21.4	27.7	3.3	2.0	頁岩
	750	L-2	包b層	石鏃	25.6	(15.1)	3.8	1.0	頁岩
	751	C-22	包a層	銅片	42.9	74.1	20.3	71.0	頁岩
	752	表上	表上	石匙	47.9	66.6	9.1	22.0	頁岩
	753	L-9	包3a層	銅片	54.2	51.4	8.7	26.0	頁岩
	754	R-30	包b層	銅片	40.6	35.9	9.4	10.0	チャート
	755	L-9	包3a層	銅片	40.3	44.8	15.3	28.0	頁岩
	756	L-9	包2a層	銅片	30.7	30.9	7.3	13.0	チャート
第208図-1	757	第9号壘穴住居跡	2層	石斧	(48.2)	40.5	16.1	54.0	安山岩
	758	D-24	包層	銅片	16.6	52.1	14.2	17.0	チャート
	759	第9号壘穴住居跡	2層	銅片	39.4	49.3	9.2	16.0	チャート
	760	L-9	包3a層	銅片	27.9	(14.6)	8.1	3.0	頁岩
	761	表土	表土	銅片	45.6	56.1	15.0	34.0	頁岩
	762	L-9	包3a層	銅片	63.8	39.2	10.2	25.0	頁岩
	763	L-9	包3a層	銅片	(23.5)	(32.2)	9.9	8.0	頁岩
	764	L-9	包3a層	銅片	38.4	40.5	10.6	14.0	頁岩
第174図-1	765	L-3	包b層	石匙	79.0	24.1	7.1	14.0	頁岩
	766	表上	表上	銅片	54.2	(48.5)	7.3	15.0	シルト岩
第196図-6	767	L-9	包3a層	スクレイパー	48.0	34.2	10.3	14.0	頁岩
	768	表土	表土	スクレイパー	(44.8)	42.1	7.8	14.0	頁岩
	769	L-9	包3a層	銅片	(23.8)	22.2	5.7	3.0	頁岩
	770	L-9	包3a層	RF	23.2	36.2	9.0	6.0	頁岩
	771	表土	表土	銅片	53.2	18.1	8.5	7.0	チャート
	772	L-9	包3a層	銅片	37.4	29.2	10.7	14.0	頁岩
第196図-7	773	L-9	包3a層	スクレイパー	51.4	23.0	8.2	10.0	チャート
	774	L-9	包3a層	UF	(35.5)	27.1	6.8	5.0	頁岩
	775	表土	表土	銅片	19.0	30.5	8.2	15.0	頁岩
	776	第9号壘穴住居跡	2層	銅片	(21.8)	57.2	11.8	18.0	頁岩
	777	L-9	包3a層	銅片	31.4	28.2	6.0	3.0	チャート
	778	L-9	包3a層	銅片	11.3	25.5	8.8	2.0	頁岩
	779	D-22	表上	石斧	144.2	48.1	20.6	329.0	ひん岩
	780	L-2	包1層	銅片	39.4	29.9	16.3	23.0	シルト岩
第192図-3	781	L-2	包1層	スクレイパー	30.6	36.0	7.5	8.0	頁岩
	782	K-10	包3d層	スクレイパー	85.3	22.5	9.9	18.0	頁岩
第199図-1	783	表上	表上	石鏃	32.0	17.3	5.0	2.0	頁岩
	784	表上	表上	銅片	38.0	36.6	6.1	5.0	チャート
	785	表上	表上	石鏃	(40.3)	13.4	5.3	3.0	頁岩
	786	L-9	包2a層	銅片	47.5	46.1	17.7	28.0	頁岩
	787	表土	表土	石鏃	(29.5)	4.6	7.1	3.0	頁岩
	788	表土	表土	ポイント	(35.1)	21.7	10.5	8.0	頁岩
	789	表土	表土	銅片	48.0	33.9	8.4	13.0	頁岩
	790	表土	表土	RF	(53.8)	58.6	13.8	37.0	頁岩
	791	L-2	包1層	銅片	46.2	48.6	12.2	21.0	頁岩

第15表 石器属性表(9)

遺跡No	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材	
第177回-13	792	K-9	包2b層	石鏃	34.2	18.7	4.8	3.0	頁岩	
	793	K-9	包2a層	剥片	32.0	40.3	8.2	7.0	頁岩	
	794	E-26	土層	剥片	(19.3)	26.7	3.4	2.0	頁岩	
	795	L-2	北包1層	剥片	23.7	37.7	3.7	3.0	シルト岩	
第175回-10	796	K-9	包2b層	石鏃	35.1	18.8	3.8	2.0	頁岩	
	797	K-9	包2a層	RF	35.2	52.8	11.1	22.0	頁岩	
	798	表土	表土	スクレイパー	44.3	22.9	6.3	7.0	頁岩	
	799	B-22	B層	剥片	42.8	37.7	8.6	12.0	頁岩	
	800	表土	表土	剥片	(26.6)	49.1	10.7	12.0	頁岩	
	801	表土	表土	剥片	33.2	16.1	8.5	7.0	頁岩	
	802	表土	表土	剥片	(41.6)	34.3	11.6	15.0	頁岩	
	803	K-9	包2a層	剥片	41.0	35.7	8.8	10.0	頁岩	
第172回-11	804	表土	表土	剥片	40.7	33.8	10.3	13.0	頁岩	
	805	K-9	包2a層	剥片	(38.8)	37.7	10.5	12.0	頁岩	
	806	表土	表土	石鏃	24.9	14.4	2.5	1.0	頁岩	
	807	表土	表土	RF	63.2	(29.6)	8.5	13.0	頁岩	
	808	表土	表土	剥片	32.9	(44.0)	8.8	13.0	頁岩	
第174回-4	809	L-3	Bb層	石鏃	45.4	62.4	10.4	29.0	頁岩	
	810	表土	表土	剥片	60.6	36.2	9.8	19.0	頁岩	
	811	表土	表土	剥片	39.7	(31.6)	11.4	13.0	頁岩	
	812	表土	表土	剥片	24.6	21.4	4.3	2.0	チャート	
	813	K-9	包2a層	剥片	(37.3)	33.1	12.4	8.0	頁岩	
	814	表土	表土	石鏃	24.0	22.3	4.8	1.0	頁岩	
第175回-16	815	K-8	包2b層	石鏃	33.2	16.8	4.6	2.0	頁岩	
	816	表土	表土	石鏃	43.1	23.8	19.2	11.0	チャート	
	817	表土	表土	石鏃	32.2	18.8	5.7	3.0	頁岩	
第187回-1	818	K-9	包2b層	石鏃	65.5	30.5	6.8	12.0	頁岩	
	819	表土	表土	ポイント	(62.1)	28.6	7.7	18.0	頁岩	
	820	表土	表土	剥片	48.3	40.2	9.9	20.0	頁岩	
	821	D-22	Ba層	RF	71.0	47.6	9.0	27.0	頁岩	
	822	表土	表土	剥片	15.5	13.6	2.2	1.0	頁岩	
	823	第9号壁穴住居跡	S層	剥片	(33.0)	20.5	10.2	17.0	頁岩	
	824	K-9	包2a層	RF	43.7	31.1	13.0	23.0	シルト岩	
	825	表土	表土	剥片	(40.7)	29.8	9.5	10.0	シルト岩	
	826	表土	表土	剥片	(20.5)	32.0	9.2	7.0	チャート	
	827	表土	表土	剥片	(31.4)	35.1	4.7	6.0	頁岩	
	828	K-9	包2a層	剥片	35.8	76.4	27.7	58.0	頁岩	
第172回-5	829	表土	表土	RF	22.6	26.5	7.7	7.0	頁岩	
	830	表土	表土	剥片	38.5	47.8	9.2	14.0	頁岩	
	831	L-14	Bb層	剥片	27.7	43.2	3.4	5.0	頁岩	
	832	K-9	包2a層	剥片	54.5	33.5	17.7	43.0	シルト岩	
	833	K-9	包2a層	剥片	69.7	45.5	24.4	71.0	シルト岩	
	834	F-24	Ba層	石鏃	37.1	20.9	4.0	2.0	頁岩	
	835	K-9	包2a層	剥片	56.1	43.4	8.8	22.0	頁岩	
	836	K-9	包2a層	剥片	36.0	31.0	4.5	6.0	頁岩	
	第175回-14	837	L-8	包2b層	石鏃	(34.9)	19.0	4.4	2.0	シルト岩
		838	表土	表土	石鏃	34.6	16.9	6.0	3.0	頁岩
第222回-2	839	L-9	包3a層	門石	119.8	51.7	43.1	344.0	砂岩	
	840	C-25	表土	礫石	105.0	81.6	26.5	490.0	安山岩	
	841	E-22	表土	礫石	100.7	75.2	60.7	700.0	砂岩	
第216回-1	842	E-26	表土	礫石	(121.4)	60.7	26.4	428.0	砂岩	
	843	第1号集石遺構	窪地	礫石	134.0	81.7	26.4	545.0	砂岩	
	844	表土	表土	礫石	150.2	89.0	45.1	850.0	砂岩	
	845	B-20	表土	礫石	141.6	84.3	36.6	565.0	砂岩	
第215回-2	846	E-26	表土	石鏃	115.3	45.2	24.7	166.0	砂岩	
	847	第6号壁穴住居跡	2層	礫石	102.3	60.2	26.0	252.0	安山岩	
第218回-1	848	K-9	包2a層	礫石	127.7	85.8	42.6	680.0	砂岩	
	849	表土	表土	礫石	(77.6)	86.0	38.3	321.0	閃緑岩	

第15表 石器属性表(4)

相取No	No	出土地点・遺跡	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石種
第181回-1	850	K-9	包2b層	石匙	146.7	28.2	14.2	56.0	頁岩
	852	L-9	包1層	石匙	90.5	26.0	40.3	23.0	頁岩
	853	K-9	包2a層	石匙	(37.1)	(36.5)	(30.3)	58.0	緑色泥岩
第200回-2	854	表十	表上	ポイント	(76.3)	30.2	17.1	46.0	頁岩
	855	K-9	包1層	刮片	30.9	73.5	8.0	26.0	頁岩
	856	L-9	包1層	石片	(47.8)	53.0	30.1	132.0	安山岩
	857	表十	表十	刮片	66.0	46.4	13.3	39.0	頁岩
858	表十	表十	刮片	33.2	61.0	11.0	26.0	頁岩	
859	表十	表十	刮片	44.3	61.2	9.0	32.0	頁岩	
860	表十	表十	刮片	29.0	68.7	21.0	41.0	チャート	
861	F-2f	第a層	刮片	62.4	56.1	13.0	29.0	頁岩	
862	表十	表上	刮片	42.6	32.4	7.3	6.0	頁岩	
863	表十	表上	RF	60.5	90.0	8.4	20.0	頁岩	
864	表十	表上	RF	34.6	24.8	6.3	5.0	頁岩	
865	L-9	包1層	刮片	27.8	51.0	6.9	9.0	頁岩	
866	K-3	第b層	刮片	51.0	34.6	11.4	19.0	頁岩	
867	表十	表十	刮片	60.7	63.3	15.9	75.0	頁岩	
868	L-9	包1層	刮片	63.3	26.4	9.3	18.0	頁岩	
869	H-20	第b層	刮片	26.2	47.5	7.5	11.0	頁岩	
870	表十	表上	RF	83.1	61.7	16.1	48.0	頁岩	
871	番号型穴住居跡	1層	刮片	36.6	33.3	12.7	15.0	頁岩	
872	C-25	第層	刮片	45.0	30.5	13.0	16.0	頁岩	
873	表十	表上	RF	(15.8)	37.2	5.3	3.0	シルト岩	
874	表十	表上	刮片	(47.9)	35.3	9.1	15.0	頁岩	
875	表十	表上	刮片	42.0	24.2	3.0	4.0	頁岩	
876	K-9	包1層	RF	43.3	38.1	15.7	25.0	頁岩	
877	表十	表十	刮片	23.8	41.2	5.7	5.0	頁岩	
878	表十	表十	RF	32.1	25.0	9.5	12.0	シルト岩	
879	表十	表十	刮片	52.6	28.5	6.0	9.0	頁岩	
880	表十	表十	刮片	28.3	30.5	6.8	8.0	シルト岩	
881	表十	表十	RF	42.6	43.3	8.5	16.0	頁岩	
882	表十	表上	刮片	54.8	24.7	10.1	13.0	シルト岩	
883	表十	表上	刮片	62.8	(47.1)	29.3	64.0	頁岩	
884	K-9	包2b層	刮片	23.6	39.8	16.9	9.0	頁岩	
885	表十	表上	刮片	30.3	10.4	2.9	2.0	頁岩	
886	表十	表上	石匙	(42.4)	20.1	5.5	4.0	頁岩	
887	K-9	包1層	刮片	32.2	30.5	9.7	13.0	頁岩	
888	L-9	包1層	刮片	(95.1)	48.1	12.6	17.0	頁岩	
889	表十	表十	刮片	(15.7)	16.0	1.7	1.0	頁岩	
890	L-9	包1層	刮片	(51.4)	43.3	10.4	16.0	頁岩	
891	表十	表十	RF	38.2	23.3	9.9	10.0	頁岩	
892	K-9	包1層	刮片	22.4	42.1	6.8	6.9	頁岩	
893	表十	表十	刮片	33.3	42.5	4.9	8.0	頁岩	
894	表十	表十	刮片	32.5	40.9	4.1	6.0	頁岩	
895	表十	表十	刮片	34.8	30.1	5.6	8.0	安山岩	
896	K-9	包1層	刮片	28.2	40.3	6.6	5.0	頁岩	
897	K-9	包1層	刮片	33.8	23.8	5.0	3.0	頁岩	
第179回-3	898	K-9	包1層	ポイント	(49.1)	30.4	4.6	17.0	頁岩
	899	K-9	包1層	刮片	18.0	29.2	4.1	2.0	頁岩
	900	K-9	包1層	刮片	41.1	40.3	13.0	17.0	頁岩
	901	K-9	包2b層	刮片	(26.2)	23.7	3.8	2.0	頁岩
	902	表十	表上	刮片	31.5	41.1	6.6	7.0	頁岩
	903	表十	表上	刮片	(38.8)	40.8	7.7	13.0	頁岩
	904	K-9	包1層	刮片	30.5	31.9	3.0	3.0	頁岩
	905	D-23	第a層	刮片	(12.8)	18.2	4.6	1.0	シルト岩
	906	表十	表上	刮片	(17.0)	39.0	12.2	10.0	頁岩
	907	表十	表上	刮片	26.5	17.9	2.9	1.0	頁岩
908	表十	表十	RF	46.5	17.0	6.3	6.0	頁岩	

第15表 石器属性表(1)

図版No	No	出土地点・遺跡	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	909	表土	表土	ポイント	77.5	26.5	10.6	22.0	チャート
	910	表土	表土	RF	68.9	39.3	14.9	32.0	頁岩
	911	K-9	包2a層	剥片	43.2	25.6	6.2	4.0	シルト岩
	912	E-25	Ⅱb層	剥片	39.4	46.0	12.0	20.0	頁岩
	913	J-13	包2a層	剥片	39.0	31.6	4.3	2.0	頁岩
	914	表土	表土	スクレイパー	36.1	51.5	16.0	62.0	頁岩
	915	表土	表土	スクレイパー	60.3	29.8	9.1	12.0	頁岩
	916	K-9	包2a層	剥片	(34.0)	30.5	6.2	3.0	頁岩
	917	表土	表土	剥片	32.9	40.9	6.9	11.0	頁岩
	918	表土	表土	剥片	38.3	36.4	4.7	3.0	頁岩
	919	表土	表土	剥片	36.5	35.6	3.2	14.0	頁岩
	920	表土	表土	石斧	(29.7)	28.8	10.3	15.0	泥岩
	921	K-9	包2a層	剥片	(44.1)	30.7	4.4	4.0	頁岩
	922	表土	表土	剥片	(33.9)	39.8	13.6	23.0	シルト岩
	923	表土	表土	剥片	33.5	45.1	9.4	12.0	チャート
	924	K-3	Ⅱb層	剥片	34.5	45.5	5.8	12.0	チャート
	925	表土	表土	石鏃	18.1	11.0	2.4	1.0	頁岩
	926	表土	表土	石鏃	15.0	1.9	1.0	頁岩	
	927	K-9	包2a層	剥片	(40.1)	(33.9)	9.0	14.0	頁岩
第203図-3	928	K-9	包2a層	石鏃	36.4	38.8	62.5	73.0	チャート
	929	K-9	包2a層	剥片	34.5	37.1	5.0	6.0	頁岩
	930	表土	表土	石鏃	84.4	22.2	16.7	13.0	頁岩
	931	K-9	包2a層	剥片	32.3	33.9	8.3	6.0	チャート
	932	K-9	包2a層	剥片	(29.9)	22.2	17.7	5.0	頁岩
	933	L-9	包2a層	剥片	(18.6)	53.4	4.2	3.0	シルト岩
	934	表土	表土	剥片	(33.3)	(39.4)	9.4	15.0	頁岩
	935	K-9	包2a層	剥片	46.6	21.9	7.5	8.0	頁岩
	936	K-9	包2a層	剥片	45.6	24.8	3.3	8.0	頁岩
	937	K-11	表土	石斧	61.0	41.2	17.5	51.0	泥岩
	938	K-9	包2a層	剥片	(30.2)	22.4	6.3	4.0	シルト岩
	939	表土	表土	剥片	(54.4)	49.0	8.0	12.0	頁岩
	940	K-9	包2a層	剥片	(31.5)	21.4	3.3	4.0	頁岩
	941	K-9	包2a層	剥片	20.5	36.0	4.9	12.0	砂岩
	942	表土	表土	剥片	55.5	39.5	8.8	16.0	頁岩
	943	K-9	包2a層	剥片	(23.3)	63.5	10.8	25.0	頁岩
	944	K-11	Ⅱb層	剥片	(34.6)	29.7	9.3	9.0	頁岩
	945	K-9	包2a層	剥片	39.6	27.9	5.1	6.0	頁岩
	946	表土	表土	石鏃	(31.0)	19.5	7.3	4.0	頁岩
	947	K-11	Ⅱb層	剥片	44.4	40.4	10.6	14.0	頁岩
	948	K-9	包2a層	剥片	27.8	28.0	2.5	2.0	頁岩
	949	第9号墓穴付近跡	4層	剥片	30.7	28.3	6.3	4.0	頁岩
	950	K-9	包2a層	剥片	(20.3)	28.3	6.9	3.0	頁岩
	951	K-9	包2a層	剥片	60.2	68.8	7.7	26.0	頁岩
第176図-9	952	L-9	包2a層	石鏃	34.2	17.9	4.3	2.0	頁岩
	953	K-11	包2a層	剥片	40.3	48.9	12.1	32.0	砂岩
	954	K-9	包2a層	剥片	27.6	48.3	6.3	9.0	頁岩
	955	L-9	包1a層	剥片	48.0	18.4	7.1	3.0	頁岩
	956	L-9	包1a層	剥片	36.2	40.1	11.5	13.0	頁岩
	957	表土	表土	石鏃	21.5	17.7	4.5	1.0	黒曜石
	958	K-9	包2a層	剥片	30.7	47.0	3.5	6.0	シルト岩
	959	K-9	包2a層	剥片	38.2	43.0	7.9	11.0	頁岩
	960	表土	表土	UF	35.0	27.7	11.4	11.0	頁岩
	961	K-9	包2a層	剥片	45.0	45.0	7.3	13.0	頁岩
	962	表土	表土	剥片	(35.5)	39.4	9.6	13.0	頁岩
第200図-4	963	K-11	Ⅱb層	スクレイパー	44.5	44.0	7.3	14.0	頁岩
	964	K-9	包2a層	剥片	30.5	42.3	10.7	13.0	頁岩
	965	K-9	包2a層	剥片	(41.2)	36.0	9.0	10.0	頁岩
	966	K-9	包2a層	UF	46.5	60.1	11.8	34.0	頁岩

第15表 石器属性表(12)

図記号	%	出土地点・遺跡	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	967	J-13	包3a層	UD	66.1	26.2	8.4	13.0	頁岩
	968	表土	表土	剥片	27.5	23.5	7.7	5.0	チャート
第174回-6	969	L-14	包b層	石籠	44.5	49.9	5.4	12.0	頁岩
	970	K-11	包b層	剥片	52.5	45.7	14.9	28.0	頁岩
	971	K-9	包2a層	剥片	36.4	28.2	6.2	6.0	頁岩
	972	K-11	包b層	剥片	64.9	48.8	12.5	39.0	頁岩
	973	K-9	包2a層	剥片	(22.4)	36.0	3.5	3.0	頁岩
第193回-3	974	K-8	包3a層	スクレイパー	36.7	33.0	5.7	16.0	頁岩
	975	K-9	包2a層	剥片	31.0	37.0	8.0	8.0	頁岩
	976	K-9	包2a層	剥片	32.6	18.9	4.2	2.0	シルト岩
	977	第9号壘穴伴葬跡	1層	剥片	(39.5)	23.1	16.2	5.0	シルト岩
	978	第9号壘穴伴葬跡	4層	剥片	(24.9)	26.0	4.4	2.0	シルト岩
第207回-3	979	K-11	包b層	石核	48.4	50.0	30.5	46.0	頁岩
	980	K-9	包2a層	剥片	101.3	45.3	25.5	96.0	頁岩
	983	D-23	表土	礫石	(103)	65.5	29.7	480.0	安山岩
第215回-1	984	第9号壘穴伴葬跡	5層	礫石	163.0	77.2	36.1	770.0	安山岩
第210回-3	985	第61号上坑	1層	礫石	157.0	78.9	42.8	800.0	安山岩
	986	C-20	表土	礫石	174.0	75.5	49.7	1130.0	閃緑岩
第216回-2	987	第25号上坑	1層	礫石	133.0	74.4	52.4	740.0	砂岩
	988	表土	表土	礫石	(101.0)	73.2	22.0	230.0	砂岩
	989	表土	表土	礫石	113.1	62.7	25.0	260.0	砂岩
第210回-2	990	J-13	包3a層	石斧	(66.6)	41.5	21.5	102.0	砂岩
第208回-7	991	K-9	包2b層	石斧	(83.0)	51.1	20.1	176.0	緑色泥岩
第220回-2	992	L-10	包3a層	磨石	(63.3)	37.7	41.4	208.0	肉緑岩
	993	表土	表土	石斧	(68.3)	45.0	19.0	111.0	緑色泥岩
	994	表土	表土	石斧	(79.1)	36.4	23.7	114.0	閃緑岩
	995	K-11	表土	石斧	(92.9)	51.2	30.4	206.0	安山岩
	996	R-25	表土	石斧	(88.1)	40.1	19.5	66.0	緑色泥岩
第172回-19	997	L-9	包2a層	石籠	48.5	17.1	5.5	4.0	頁岩
第191回-5	998	L-9	包3a層	石籠	46.0	46.5	4.6	12.0	頁岩
第176回-6	999	K-9	包2b層	石籠	29.5	17.9	3.5	5.0	頁岩
	1000	L-9	包2a層	剥片	48.9	31.8	6.5	12.0	頁岩
	1001	L-9	包2a層	剥片	46.9	62.9	10.4	20.0	頁岩
	1002	K-9	包2a層	剥片	(31.9)	39.5	7.8	14.0	頁岩
	1003	L-9	包2a層	剥片	45.2	23.9	7.0	10.0	頁岩
	1004	K-9	包2a層	剥片	43.3	44.3	6.7	10.0	頁岩
	1005	K-9	包2b層	剥片	36.5	44.5	8.7	15.0	シルト岩
	1006	表土	表土	剥片	(43.9)	37.0	7.0	19.0	頁岩
	1007	L-9	包1層	剥片	45.1	69.5	16.3	32.0	頁岩
	1008	K-9	包1層	剥片	70.0	53.2	9.0	29.0	頁岩
	1009	L-9	包2a層	剥片	35.5	44.2	9.5	13.0	頁岩
	1010	L-9	包1層	剥片	47.7	41.7	6.2	20.0	頁岩
	1011	表土	表土	剥片	57.9	53.7	9.4	15.0	頁岩
	1012	表土	表土	剥片	32.5	71.8	13.4	76.2	頁岩
	1013	L-9	包1層	剥片	55.2	39.5	8.0	17.0	頁岩
	1014	L-9	包2a層	剥片	40.0	42.0	22.6	27.0	頁岩
	1015	表土	表土	剥片	70.1	38.7	11.2	43.0	頁岩
	1016	表土	表土	剥片	29.8	43.1	18.2	43.0	頁岩
	1017	第9号壘穴伴葬跡	2層	剥片	50.7	41.1	27.0	28.0	チャート
	1018	第9号壘穴伴葬跡	2層	剥片	61.4	45.7	19.3	31.0	チャート
第192回-4	1019	L-9	包1層	スクレイパー	(92.2)	33.5	17.0	64.0	頁岩
	1020	L-9	包1層	剥片	61.3	28.4	9.4	17.0	頁岩
	1021	L-9	包1層	剥片	29.1	37.4	8.5	9.0	頁岩
	1022	表土	表土	UF	45.8	51.3	6.2	14.0	頁岩
	1023	表土	表土	剥片	(35.0)	66.5	8.8	16.0	頁岩
	1024	第9号壘穴伴葬跡	2層	剥片	(28.6)	24.1	7.2	7.0	頁岩
	1025	L-9	包1層	剥片	44.5	19.2	6.3	4.0	頁岩
	1026	L-9	包1層	RF	60.6	64.3	11.9	30.0	頁岩

第15表 石縣属性表(3)

図号No.	No.	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	内径	厚さ	重量(g)	石材
	1027	K-9	包2a層	銅片	(438)	45.5	14.7	22.0	頁岩
第202図-3	1028	K-9	包2a層	石核	58.3	42.1	29.6	63.0	チャート
第207図-2	1029	L-2	包b層	石核	56.8	66.5	20.5	72.0	頁岩
	1030	表土	表土	石核	52.6	61.8	45.0	108.0	頁岩
第202図-1	1031	K-9	包2a層	石核	63.0	58.8	41.7	186.0	頁岩
	1032	K-9	包2b層	銅片	36.0	40.3	20.0	31.0	チャート
第207図-1	1033	F-25	包a層	石核	84.4	61.1	61.8	224.0	シルト岩
	1034	表土	表土	銅片	15.6	30.8	1.5	1.0	頁岩
	1035	K-9	包2a層	銅片	35.3	(50.2)	10.8	20.0	頁岩
	1036	L-9	包1層	銅片	35.2	27.7	4.0	5.0	チャート
	1037	L-9	包1層	銅片	25.5	29.9	2.5	1.0	頁岩
	1038	表土	表土	銅片	33.3	40.4	5.6	7.0	頁岩
	1040	表土	表土	銅片	(42.3)	12.3	2.7	2.0	頁岩
	1041	K-9	包2a層	銅片	43.9	41.6	13.0	18.0	頁岩
	1042	L-9	包1層	銅片	53.6	45.1	7.9	11.0	頁岩
	1043	第9号坑上-灰化層集中区	焼土	銅片	(36.6)	38.5	6.3	4.0	頁岩
	1044	L-9	包1層	IF	61.1	18.6	5.5	10.0	頁岩
	1045	表土	表土	銅片	32.9	25.0	2.2	2.0	頁岩
	1046	K-9	包2a層	銅片	26.8	38.4	5.3	4.0	頁岩
	1047	K-9	包2a層	銅片	53.0	26.7	5.0	12.0	頁岩
	1048	D-25	包層	銅片	(18.0)	22.4	7.0	2.0	頁岩
	1049	L-9	包1層	銅片	24.2	39.1	4.7	2.0	チャート
	1050	表土	表土	石核	51.1	34.0	8.1	7.0	頁岩
	1051	L-9	包1層	銅片	(36.6)	41.3	7.3	11.0	頁岩
	1052	D-25	包層	銅片	34.2	16.3	3.5	1.0	チャート
	1053	表土	表土	銅片	35.1	32.1	3.5	3.0	頁岩
	1054	K-9	包2a層	銅片	34.1	27.4	5.3	2.0	シルト岩
	1055	K-9	包2a層	銅片	52.8	76.2	7.2	30.0	頁岩
	1056	L-9	包1層	銅片	26.0	53.4	6.5	9.0	頁岩
	1057	K-9	包2a層	銅片	49.0	75.5	7.4	24.0	頁岩
	1058	表土	表土	銅片	49.6	23.2	10.1	14.0	頁岩
	1059	K-9	包2a層	銅片	(48.6)	49.3	7.1	13.0	頁岩
	1060	第9号坑穴住居跡	1層	銅片	(31.3)	21.8	4.8	4.0	頁岩
	1061	L-10	包3a層	銅片	59.4	26.8	6.8	8.0	チャート
	1062	表土	表土	銅片	29.9	27.4	4.2	3.0	頁岩
	1063	第13号坑穴住居跡	1層	銅片	35.6	33.8	5.6	6.0	頁岩
	1064	L-9	包1層	銅片	(31.3)	32.7	6.3	6.0	頁岩
	1065	第9号坑穴住居跡	1層	銅片	30.7	9.5	11.6	4.0	頁岩
	1066	E-25	包層	銅片	30.7	48.9	4.5	21.0	頁岩
	1067	表土	表土	銅片	66.0	33.9	9.0	16.0	シルト岩
	1068	表土	表土	銅片	34.5	41.5	9.0	17.0	頁岩
	1069	表土	表土	銅片	(44.8)	25.6	6.8	7.0	頁岩
	1070	G-20	表土	石筍	(23.0)	48.9	11.3	16.0	緑色凝岩
	1071	第9号坑穴住居跡	1層	銅片	28.8	19.1	2.2	1.0	頁岩
	1072	L-10	包3a層	銅片	44.5	33.5	7.5	16.0	頁岩
	1073	K-9	包2a層	銅片	(45.0)	67.7	10.7	30.0	頁岩
	1074	第13号坑穴住居跡	焼土	銅片	(42.7)	57.2	9.1	20.0	頁岩
	1075	表土	表土	銅片	(25.7)	33.6	8.7	5.0	シルト岩
	1076	第9号坑穴住居跡	1層	銅片	(25.0)	20.0	5.9	3.0	頁岩
	1077	表土	表土	IF	(26.5)	40.4	9.9	12.0	頁岩
	1078	表土	表土	IF	57.0	34.5	10.6	25.0	頁岩
	1079	L-13	包b層	銅片	17.9	36.1	4.5	3.0	頁岩
	1080	表土	表土	銅片	33.2	51.4	7.5	9.0	頁岩
	1081	表土	表土	IF	(40.5)	33.1	9.5	10.0	頁岩
	1082	第9号坑穴住居跡	1層	銅片	39.6	43.3	13.0	21.0	頁岩
	1083	K-9	包2a層	銅片	57.7	35.2	6.6	14.0	頁岩
	1084	第9号坑穴住居跡	1層	銅片	49.1	11.8	6.8	4.0	シルト岩
	1085	第9号坑穴住居跡	2層	銅片	(35.2)	39.4	8.5	15.0	頁岩

第15表 石器属性表(4)

図版No	No	出土地点・遺構	形状	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1086	第9号墓穴住居跡	2層	割片	(38.4)	37.7	8.7	13.0	頁岩
	1087	K-9	包2a層	割片	(66.3)	38.9	6.6	20.0	頁岩
	1088	表土	表土	割片	(21.0)	20.8	2.9	1.0	頁岩
	1089	L-9	包2a層	割片	(48.8)	33.5	11.5	23.0	頁岩
	1090	L-9	包1層	割片	(33.5)	25.7	2.2	2.0	頁岩
	1091	L-10	包3a層	割片	27.2	27.1	6.1	4.0	頁岩
	1092	L-9	包1層	割片	28.1	35.2	8.0	8.0	頁岩
	1093	L-9	包1層	割片	48.9	42.1	12.4	20.0	頁岩
	1094	K-9	包2a層	割片	43.0	27.4	10.5	9.0	頁岩
	1095	L-9	包1層	割片	31.7	25.1	5.8	5.0	頁岩
	1096	K-9	包2a層	割片	40.6	29.1	2.9	3.0	頁岩
	1097	L-10	包2b層	割片	38.7	58.0	10.7	13.0	頁岩
	1098	K-9	包2a層	割片	27.7	22.0	4.8	3.0	頁岩
	1099	L-9	包2a層	割片	(34.4)	31.7	8.7	9.0	頁岩
	1100	L-9	包2a層	割片	15.7	20.2	4.1	1.0	頁岩
	1101	表土	表土	割片	(52.5)	37.9	8.8	19.0	頁岩
	1102	表土	表土	割片	(28.5)	31.9	5.2	4.0	頁岩
第181図-10	1103	L-9	包2a層	石芯	(43.1)	31.0	5.4	4.0	頁岩
	1104	表土	表土	割片	(41.0)	31.1	7.0	9.0	頁岩
	1105	表土	表土	割片	(26.0)	34.4	18.6	4.0	シルト岩
	1106	表土	表土	割片	34.1	23.0	4.3	2.0	頁岩
	1107	表土	表土	MP	(31.8)	44.5	15.2	18.0	頁岩
	1108	表土	表土	MP	(44.3)	32.4	10.2	17.0	頁岩
第192図-1	1109	第9号墓穴住居跡	2層	スクレイパー	67.4	22.1	6.3	10.0	頁岩
第193図-5	1110	K-9	包2a層	スクレイパー	(38.3)	24.0	6.2	8.0	頁岩
	1111	表土	表土	スクレイパー	(36.6)	26.1	7.5	7.0	頁岩
	1112	K-9	包2a層	割片	34.5	52.3	3.5	21.0	頁岩
	1113	E-25	甘藷	割片	43.3	62.2	17.0	44.0	チャート
第172図-8	1224	J-8	包b2層	石鏃	23.5	13.6	2.5	1.0	頁岩
	1225	表土	表土	石鏃	31.9	16.8	4.1	2.0	頁岩
第172図-1	1226	K-11	包b2層	ポイント	26.4	20.0	10.0	9.0	頁岩
第172図-24	1227	K-9	包b2層	石鏃	25.6	14.4	4.2	2.0	頁岩
	1228	表土	表土	石鏃	77.7	29.2	7.0	14.0	頁岩
第175図-4	1229	K-8	包3a層	石鏃	35.9	14.8	4.8	3.0	頁岩
	1230	表土	表土	石鏃	24.6	31.3	4.2	2.0	頁岩
第172図-21	1231	D-26	II層	石鏃	(41.0)	12.2	4.1	2.0	頁岩
	1232	表土	表土	石鏃	45.1	37.2	10.7	22.0	頁岩
第185図-1	1233	L-9	包2a層	石鏃	67.1	29.8	6.4	19.0	頁岩
第178図-16	1234	L-11	包3b層	石鏃	32.2	17.7	4.3	3.0	頁岩
	1235	表土	表土	石鏃	35.6	13.5	7.9	4.0	チャート
第185図-3	1236	K-9	包2a層	石鏃	59.4	29.3	8.9	14.0	チャート
	1237	表土	表土	石鏃	(27.7)	13.0	3.3	2.0	チャート
第172図-9	1238	L-14	包b2層	石鏃	26.3	15.5	3.3	1.0	頁岩
第182図-10	1239	L-9	包2a層	石鏃	49.8	25.0	8.0	10.0	頁岩
第190図-4	1240	K-9	包3a層	石鏃	64.8	50.3	10.5	30.0	頁岩
	1241	表土	表土	石鏃	21.9	12.9	3.7	1.0	頁岩
	1242	表土	表土	磨石	96.1	146.2	37.2	840.0	砂岩
	1243	表土	表土	磨石	86.4	68.5	27.1	262.0	安山岩
	1244	J-13	表土	石斧	81.5	54.0	17.7	118.0	安山岩
第206図-3	1245	K-9	包2a層	石斧	82.9	40.5	14.3	98.0	緑色泥岩
第206図-1	1246	K-9	包3a層	石斧	(80.5)	29.9	12.5	40.0	緑色泥岩
	1247	表土	表土	石鏃	102.3	29.2	13.2	43.0	頁岩
	1248	表土	表土	石鏃	100.0	26.7	8.9	25.0	頁岩
第208図-9	1249	K-9	包2b層	石斧	66.5	15.6	11.5	21.0	緑色泥岩
	1250	K-11	表土	石斧	(82.9)	46.7	15.0	41.0	泥岩
第174図-3	1251	J-10	包b2層	石鏃	73.9	19.4	5.7	8.0	泥岩
	1252	表土	表土	石鏃	35.5	64.4	7.4	14.0	頁岩
第172図-9	1253	K-10	包b2層	石鏃	34.7	25.1	7.3	12.0	頁岩

第15表 石器属性表(5)

図録No	No	出土地点・遺跡	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
第173図-7	1234	J-11	Ⅱb2層	石匙	62.2	10.8	6.6	5.0	頁岩
	1235	表土	表土	石匙	51.9	19.8	7.7	10.0	頁岩
第173図-12	1236	K-9	Ⅱb2層	石匙	58.7	28.4	6.1	13.0	頁岩
第181図-6	1237	K-9	Ⅱb3層	石匙	(51.3)	19.4	6.3	7.0	頁岩
第181図-9	1238	K-9	Ⅱb3層	石匙	51.7	21.7	4.5	3.0	頁岩
	1239	表土	表土	石匙	55.7	30.2	6.9	10.0	頁岩
第179図-12	1240	L-9	Ⅱa2層	ポイント	43.5	18.4	9.4	8.0	珸燧
第177図-19	1251	L-10	Ⅱa3層	石鏃	35.6	20.1	6.1	4.0	頁岩
	1252	表土	表土	石鏃	34.8	16.5	6.0	3.0	頁岩
第177図-23	1253	K-8	Ⅱa3層	石鏃	20.5	14.6	3.4	1.0	頁岩
第177図-18	1254	K-10	Ⅱa3層	石鏃	31.8	14.2	6.6	3.0	頁岩
第177図-17	1265	K-9	Ⅱa2層	石鏃	32.0	16.9	14.6	2.0	頁岩
第175図-8	1266	K-9	Ⅱa2層	石鏃	37.0	17.1	7.0	4.0	頁岩
第176図-12	1267	K-9	Ⅱa3層	石鏃	36.6	15.9	2.6	1.0	頁岩
	1268	表土	表土	石鏃	29.9	16.4	13.3	2.0	頁岩
	1269	表土	表土	石鏃	(33.7)	19.6	6.6	4.0	頁岩
第177図-15	1270	K-9	Ⅱb3層	石鏃	(24.2)	17.5	3.5	1.0	頁岩
	1271	表土	表土	石鏃	40.6	19.6	3.7	3.0	頁岩
	1272	表土	表土	石鏃	33.5	16.7	3.9	1.0	頁岩
	1273	表土	表土	石鏃	(45.8)	17.9	4.9	4.0	頁岩
第179図-13	1274	K-10	Ⅱb3層	石鏃	34.2	18.4	4.8	3.0	頁岩
	1275	表土	表土	石鏃	27.2	17.8	3.5	2.0	頁岩
	1276	表土	表土	石鏃	41.7	19.0	7.2	4.0	頁岩
第178図-12	1277	K-9	Ⅱa3層	石鏃	34.5	16.3	3.9	2.0	頁岩
	1278	表土	表土	石鏃	32.7	11.7	3.9	2.0	頁岩
	1279	表土	表土	石鏃	26.8	11.1	4.6	2.0	頁岩
第172図-15	1280	K-9	Ⅱa3層	石鏃	31.0	15.4	5.8	3.0	頁岩
	1281	表土	表土	石鏃	42.6	14.1	7.3	4.0	頁岩
第172図-11	1282	D-25	Ⅱ層	石鏃	24.0	13.7	3.4	1.0	珸燧
第173図-3	1283	C-24	Ⅱ層	石鏃	29.7	9.4	7.2	2.0	頁岩
第176図-22	1284	K-9	Ⅱa2層	石鏃	22.8	14.5	2.5	1.0	頁岩
第180図-5	1285	L-9	Ⅱa2層	石鏃	33.2	17.2	4.6	3.0	チャート
第186図-6	1286	K-10	Ⅱb3層	石匙	(66.3)	25.0	9.0	18.0	頁岩
	1287	表土	表土	石匙	22.4	45.5	5.9	7.0	頁岩
	1288	表土	表土	石匙	72.1	24.3	7.8	22.0	頁岩
第188図-2	1289	L-9	Ⅱa3層	石鏃	64.5	21.1	5.0	8.0	頁岩
第172図-23	1290	C-25	Ⅱ層	石鏃	(26.2)	15.6	5.4	1.0	頁岩
第178図-18	1291	L-10	Ⅱa3層	石鏃	41.6	17.7	6.3	5.0	頁岩
第178図-2	1292	K-9	Ⅱa3層	石鏃	32.1	14.8	3.4	2.0	頁岩
第172図-22	1293	C-25	Ⅱ層	石鏃	(20.2)	12.4	5.6	2.0	頁岩
第176図-15	1294	K-8	Ⅱa3層	石鏃	(27.0)	16.6	3.2	2.0	頁岩
	1295	表土	表土	石鏃	(49.5)	21.4	8.7	5.0	頁岩
第179図-6	1296	K-10	Ⅱb3層	石鏃	33.5	18.0	8.7	4.0	頁岩
	1297	表土	表土	石鏃	21.8	14.6	2.8	2.0	頁岩
第176図-21	1298	K-9	Ⅱa3層	石鏃	22.7	18.1	4.2	2.0	頁岩
第172図-7	1299	L-8	Ⅱb3層	石鏃	26.6	19.7	4.6	1.0	頁岩
第172図-10	1300	D-25	Ⅱ層	石鏃	27.6	15.5	3.5	1.0	頁岩
第176図-13	1301	K-9	Ⅱa2層	石鏃	29.0	17.6	3.5	2.0	頁岩
第184図-1	1302	K-8	Ⅱa3層	石匙	64.8	25.4	6.5	11.0	頁岩
	1303	表土	表土	石鏃	37.2	16.0	3.4	2.0	頁岩
第178図-4	1304	L-9	Ⅱa3層	石鏃	29.6	16.1	5.2	2.0	頁岩
第178図-24	1305	L-10	Ⅱa3層	石鏃	33.1	18.1	3.7	1.0	頁岩
第177図-11	1306	L-10	Ⅱa3層	石鏃	30.9	4.2	3.7	2.0	頁岩
	1307	表土	表土	石匙	(61.1)	31.0	8.7	30.0	頁岩
第194図-9	1308	L-10	Ⅱa3層	石匙	32.4	41.9	8.3	14.0	珸燧
	1309	表土	表土	石匙	(28.5)	23.2	8.8	14.0	頁岩
	1310	表土	表土	石匙	49.6	34.3	11.8	24.0	頁岩
第182図-1	1311	K-9	Ⅱa3層	石匙	90.8	41.7	8.3	31.0	頁岩

第15表 石縣属性表(16)

種別No	No	出上地点・産地	層位	産種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石村
第173組-4	1312	表土	表土	石筈	54.5	25.5	5.0	9.0	貞野
第181組-10	1313	K-8	包3層	石筈	55.0	30.0	6.9	11.0	貞野
第184組-8	1314	K-8	包3層	石筈	(59.5)	20.7	7.0	18.0	貞野
	1315	A-21	表上	石筈	(38.2)	43.6	(27.2)	36.0	内藤岩
	1316	C-21	表上	輝石	52.1	122.8	24.1	286.0	砂岩
	1317	C-21	表上	輝石	57.0	127.5	37.0	336.0	ひん岩
第212組-1	1318	L-9	包2層	緑石	50.7	117.6	43.3	416.0	安山岩
第213組-2	1319	J-10	包3層	緑石	125.1	65.2	35.1	444.0	安山岩
第220組-1	1320	J-10	包3層	輝石	61.1	116.9	31.1	362.0	砂岩
第214組-1	1321	K-12	包3層	角石	(45.5)	95.6	43.9	425.0	安山岩
第213組-1	1322	K-9	包3層	角石	142.1	(65.3)	31.1	725.0	ひん岩
	1323		表土	輝石	72.7	108.4	46.7	645.0	安山岩
	1324	表土	表土	輝石	67.8	64.2	47.0	304.0	砂岩
	1325	C-21	表上	輝石	55.6	114.0	28.3	288.0	砂岩
	1326	K-10	表上	輝石	64.6	103.9	24.8	278.0	砂岩
第213組-4	1327	K-11	包3層	輝石	40.6	123.0	31.4	316.0	砂岩
	1328	K-9	表上	輝石	67.6	107.6	33.7	404.0	安山岩
	1329	表上	表上	輝石	79.8	87.1	40.7	426.0	安山岩
第214組-3	1330	K-9	包3層	緑石	74.1	83.9	35.3	326.0	安山岩
第222組-1	1331	J-11	包3層	閃石	74.6	75.6	61.7	340.0	輝岩
	1333	K-10	表土	石筈	110.7	61.6	18.0	190.0	安山岩
第209組-2	1334	L-9	包3層	石筈	(58.2)	39.5	20.0	83.0	綠色泥岩
第210組-1	1335	L-8	包3層	石筈	(112.0)	83.7	37.9	505.0	砂岩
第209組-8	1336	L-11	包3層	石筈	(63.4)	37.7	26.2	186.0	綠色泥岩
第209組-5	1337	K-9	包3層	石筈	(105.6)	43.8	28.8	236.0	泥岩
第209組-8	1338	K-9	包2層	石筈	(117.9)	62.3	39.2	510.0	花崗岩
第209組-7	1339	K-11	包3層	石筈	(51.1)	29.3	14.9	38.0	泥岩
第223組-4	1340	J-9	包3層	カソプシ砂石層	132.9	19.0	19.6	72.0	泥岩
第184組-2	1341	K-9	包3層	石筈	63.6	23.4	9.5	15.0	貞野
	1342	表土	表土	石筈	75.9	65.3	11.0	31.0	貞野
第199組-7	1343	K-8	包3層	スタレイバー	64.2	25.3	8.8	22.0	貞野
第187組-2	1344	K-11	包3層	石筈	61.4	30.9	6.7	12.0	貞野
第184組-4	1345	K-8	包3層	石筈	55.1	23.3	7.2	10.0	貞野
第177組-21	1346	K-8	包3層	石筈	21.4	15.3	3.9	1.0	貞野
第181組-4	1347	K-9	包3層	石筈	29.0	19.1	4.4	3.0	貞野
第178組-7	1348	K-9	包3層	石筈	19.5	12.7	3.1	1.0	貞野
第172組-16	1349	L-12	包3層	石筈	36.5	16.3	5.5	3.0	貞野
第178組-19	1350	K-9	包3層	石筈	26.8	13.3	2.0	1.0	貞野
第178組-17	1351	K-9	包3層	石筈	30.4	20.2	4.4	3.0	貞野
第197組-1	1352	K-11	包3層	スタレイバー	36.4	67.1	7.5	22.0	貞野
第181組-7	1353	K-8	包3層	石筈	49.9	24.0	33.4	5.0	貞野
第184組-8	1354	K-10	包3層	石筈	33.0	29.2	18.9	11.0	貞野
第191組-7	1355	K-10	包3層	石筈	30.2	48.8	3.6	6.0	貞野
第188組-4	1356	K-10	包3層	石筈	61.5	28.5	11.8	22.0	貞野
第172組-13	1357	B-22	包3層	石筈	18.9	11.2	2.4	1.0	貞野
第172組-18	1358	K-11	包3層	石筈	20.8	18.0	3.3	2.0	貞野
第177組-20	1359	K-9	包3層	石筈	23.8	15.0	3.5	1.0	貞野
第178組-15	1360	K-9	包2層	石筈	25.0	17.8	3.7	1.0	貞野
第180組-9	1361	K-8	包3層	石筈	91.8	58.8	5.3	37.0	貞野
第182組-5	1362	K-9	包3層	石筈	41.6	18.6	4.2	3.0	徳島
第178組-3	1363	K-12	包3層	石筈	28.0	18.5	4.7	1.0	貞野
第186組-2	1364	J-10	包3層	石筈	82.0	29.7	10.9	21.0	貞野
第176組-17	1365	K-8	包3層	石筈	33.7	17.0	2.8	2.0	貞野
第172組-20	1366	K-9	包2層	石筈	43.2	18.0	5.0	4.0	貞野
第180組-3	1367	J-8	包4層	石筈	24.4	14.3	3.6	2.0	貞野
第176組-16	1368	K-9	包3層	石筈	24.8	16.5	5.2	2.0	貞野
第196組-7	1369	J-8	包3層	スタレイバー	76.0	35.2	9.0	30.0	貞野
第189組-3	1370	K-9	包3層	石筈	58.0	69.8	15.6	30.0	貞野

第15表 石銘属性表(7)

図50c	Se	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1371	表上	表上	ポイント	41.4	18.8	9.0	6.0	泥岩
	1372	K-8	包3e層	鏡片	69.9	40.6	6.8	18.0	頁岩
巻184図-5	1373	K-9	包3e層	石鏡	59.0	26.5	6.9	11.0	頁岩
巻176図-11	1374	K-11	包3e層	石鏡	25.6	(16.2)	3.6	1.0	頁岩
巻173図-8	1375	L-14	包b層	石鏡	57.7	26.7	5.1	11.0	頁岩
巻180図-7	1376	K-9	包3e層	異形石鏡	38.4	27.8	5.0	3.0	頁岩
巻176図-5	1377	K-8	包3e層	石鏡	31.0	16.2	5.1	2.0	頁岩
	1378	表上	表上	台鏡	34.3	72.0	8.5	16.0	頁岩
巻182図-9	1379	K-9	包3d層	石鏡	50.1	27.4	3.4	3.0	頁岩
巻179図-11	1380	K-9	包3e層	石鏡	31.7	17.9	5.0	2.0	頁岩
	1381	表上	表上	スタレイバー	112.5	30.6	13.7	60.0	頁岩
巻178図-14	1382	K-10	包3d層	石鏡	43.4	19.1	3.6	3.0	チャート
巻177図-9	1383	L-10	包3d層	石鏡	32.7	15.3	4.5	3.0	チャート
巻177図-12	1384	K-9	包3e層	石鏡	35.5	16.7	3.7	3.0	チャート
巻176図-7	1385	K-9	包2a層	石鏡	36.4	17.6	5.0	3.0	チャート
巻187図-4	1386	K-9	包2a層	石鏡	62.0	29.4	6.1	15.0	頁岩
巻188図-6	1387	K-9	包3e層	石鏡	36.2	38.1	8.3	14.0	頁岩
巻176図-2	1388	K-9	包3e層	台鏡	36.4	21.3	5.6	3.0	頁岩
巻177図-8	1389	J-10	包2b層	台鏡	(37.4)	21.9	5.0	4.0	頁岩
巻185図-7	1390	K-9	包3a層	石鏡	32.2	31.7	7.8	13.0	頁岩
巻182図-2	1391	L-10	包3d層	石鏡	78.2	32.1	12.5	32.0	頁岩
巻183図-1	1392	K-9	包3e層	石鏡	76.1	42.8	8.5	28.0	頁岩
巻177図-4	1393	K-10	包3d層	石鏡	14.4	15.2	2.3	1.0	黒曜石
巻177図-10	1394	K-9	包3e層	石鏡	37.2	14.5	3.1	3.0	頁岩
巻186図-1	1395	K-9	包3e層	石鏡	35.2	30.8	6.3	28.0	頁岩
巻181図-13	1396	K-9	包3a層	石鏡	41.5	16.4	4.4	3.0	頁岩
巻181図-5	1397	K-11	包3a層	石鏡	37.1	21.2	3.3	5.0	頁岩
巻184図-9	1398	J-8	包4層	石鏡	(33.5)	33.7	8.0	13.0	頁岩
巻187図-6	1399	巻13号壁穴住居跡	1層	台鏡	67.4	18.0	6.5	12.0	頁岩
	1400	表上	表上	台鏡	34.6	19.3	5.9	8.0	頁岩
巻191図-2	1401	K-11	包3e層	台鏡	37.2	23.7	8.4	10.0	頁岩
巻176図-8	1402	K-9	包3e層	石鏡	(21.7)	13.4	3.7	1.0	頁岩
巻176図-20	1403	K-9	包2a層	石鏡	24.4	17.1	3.6	1.0	頁岩
巻186図-3	1404	K-8	包3e層	石鏡	69.3	25.4	3.7	18.0	頁岩
巻178図-12	1405	K-8	包3e層	石鏡	(32.7)	17.4	3.5	2.0	頁岩
巻183図-8	1406	K-8	包3e層	石鏡	(56.7)	11.6	5.1	4.0	頁岩
巻190図-2	1407	K-9	包3e層	石鏡	40.4	(57.3)	6.3	13.0	頁岩
巻178図-8	1408	K-10	包3d層	石鏡	18.9	14.3	2.2	1.0	頁岩
巻176図-18	1409	J-8	包3d層	石鏡	27.7	15.3	5.1	1.0	頁岩
巻179図-4	1410	L-10	包2b層	石鏡	38.8	22.0	8.0	5.0	頁岩
巻176図-14	1411	J-8	包4層	石鏡	(27.5)	17.8	3.2	1.0	頁岩
巻182図-6	1412	K-8	包3e層	石鏡	35.5	21.3	6.9	9.0	頁岩
巻191図-1	1413	K-11	包3e層	石鏡	34.8	46.3	4.8	8.0	頁岩
巻193図-7	1414	K-9	包2b層	スタレイバー	33.4	22.7	7.8	14.0	頁岩
巻177図-2	1415	K-10	包2b層	石鏡	32.1	18.7	5.2	2.0	頁岩
巻177図-1	1416	K-11	包3e層	石鏡	28.4	21.0	3.7	3.0	頁岩
巻183図-7	1417	K-9	包3a層	石鏡	51.8	20.8	6.1	12.0	頁岩
巻183図-3	1418	K-9	包3e層	石鏡	30.0	23.3	8.4	17.0	頁岩
巻187図-8	1419	L-9	包2a層	石鏡	60.4	25.3	4.7	20.0	頁岩
巻181図-12	1420	K-8	包3e層	石鏡	45.0	22.2	4.3	5.0	頁岩
巻188図-5	1421	K-9	包3e層	石鏡	46.6	71.8	11.9	24.0	頁岩
巻178図-1	1422	K-9	包3e層	石鏡	33.8	19.2	3.8	2.0	頁岩
巻177図-22	1423	K-9	包3e層	石鏡	20.5	13.7	2.1	1.0	頁岩
巻175図-1	1424	K-11	包3e層	石鏡	57.8	21.6	28.5	12.0	頁岩
巻176図-1	1425	L-9	包2a層	石鏡	42.0	17.1	5.1	3.0	頁岩
巻179図-9	1426	K-11	包3e層	ポイント	73.7	33.3	10.3	27.0	頁岩
巻178図-13	1427	K-9	包3e層	石鏡	39.8	14.9	4.2	13.0	頁岩

第15表 石器属性表(16)

図版No	No	出土地点・遺跡	層位	種類	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材	
第178図	11.									
第176図	-4	1428	K-9	包3層	石核	29.5	15.1	4.7	1.0	頁岩
第185図	-6	1429	K-10	包2層	石核	158.2	25.5	6.2	13.0	頁岩
第181図	-8	1430	K-9	包3層	石核	190.0	28.5	5.7	7.0	頁岩
第186図	-4	1431	K-9	包3層	石核	75.2	4.5	7.6	19.0	頁岩
第183図	-2	1432	K-9	包3層	石核	82.8	37.9	11.7	39.0	頁岩
第177図	-14	1433	K-9	包3層	石核	37.4	16.7	3.0	2.0	頁岩
第177図	-5	1434	K-11	包3層	石核	28.6	18.9	3.5	3.0	頁岩
第174図	-5	1435	K-9	包3層	石核	47.3	95.1	7.9	15.0	頁岩
第172図	-6	1436	L-12	包3層	石核	34.9	20.5	4.2	3.0	頁岩
		1443	表上	表上	RF	37.2	47.7	15.1	37.0	頁岩
		1444	表上	表上	RF	(66.5)	31.1	16.9	26.0	頁岩
		1445	L-10	包2層	RF	37.2	34.9	22.5	60.0	頁岩
第202図	-4	1446	K-9	包2層	石核	70.7	37.5	34.5	110.0	頁岩
第201図	-2	1447	L-9	包2層	石核	56.0	73.1	60.2	236.0	頁岩
		1448	K-9	包2層	RF	42.8	29.8	18.6	23.0	頁岩
第200図	1	1449	K-9	包2層	石核	42.6	60.6	14.0	44.0	頁岩
		1450	K-9	包2層	剥片	60.6	54.4	15.7	48.0	頁岩
		1451	L-10	包3層	剥片	64.3	37.1	11.1	33.0	頁岩
第200図	-6	1452	L-10	包3層	石核	65.9	43.3	15.8	50.0	頁岩
第199図	-4	1453	K-11	包3層	スクレイパー	66.6	24.6	13.8	18.0	頁岩
第202図	-2	1454	K-9	包2層	石核	52.8	53.0	31.0	80.0	頁岩
		1455	K-9	包2層	剥片	(32.1)	54.9	15.5	24.0	頁岩
		1456	L-9	包2層	剥片	57.0	59.0	5.3	28.0	頁岩
		1457	K-9	包2層	剥片	36.5	41.7	8.7	18.0	頁岩
		1458	K-9	包3層	剥片	49.9	53.8	8.7	20.0	頁岩
		1459	K-9	包3層	剥片	(27.5)	62.8	8.3	14.0	頁岩
		1460	L-10	包3層	剥片	(18.4)	37.7	7.7	6.0	頁岩
		1461	L-9	包2層	剥片	38.0	31.0	2.9	4.0	頁岩
		1462	J-9	包3層	剥片	39.2	32.9	6.3	10.0	頁岩
		1463	C-21	II層	LF	41.8	25.0	5.1	6.0	頁岩
第200図	-7	1464	K-9	包2層	ビス・エスキス	42.8	37.8	18.6	28.0	頁岩
		1465	K-10	包2層	剥片	32.1	35.5	5.8	8.0	頁岩
		1466	K-9	包2層	剥片	43.7	28.0	7.9	9.0	頁岩
		1467	K-9	包2層	剥片	59.0	55.4	9.0	20.0	頁岩
		1468	K-9	包3層	剥片	36.1	31.1	8.5	8.0	頁岩
		1469	L-10	包2層	剥片	33.3	42.1	8.1	12.0	頁岩
		1470	J-9	包3層	剥片	(34.0)	34.5	8.0	9.0	頁岩
		1471	L-10	包2層	RF	73.1	40.3	14.7	36.0	頁岩
		1478	K-10	包3層	剥片	44.4	24.1	6.1	4.4	チャート
		1479	K-9	包3層	剥片	(38.8)	42.7	14.3	12.9	頁岩
		1480	K-9	包3層	RF	(31.1)	(25.7)	4.8	3.6	頁岩
第180図	-2	1481	K-9	包3層	ポイント	(40.6)	(25.9)	7.6	7.9	頁岩
		1482	L-10	包3層	剥片	39.1	54.1	7.9	18.6	頁岩
第183図	-9	1483	K-9	包2層	石核	(30.2)	(42.8)	11.8	18.0	頁岩
		1484	L-9	包3層	RF	(39.6)	32.1	7.3	8.0	頁岩
		1485	K-9	包3層	剥片	34.6	42.8	4.4	6.4	チャート
		1486	L-9	包2層	RF	(23.7)	24.4	7.5	3.0	頁岩
		1487	L-9	包2層	剥片	31.4	39.8	7.2	7.8	頁岩
		1488	L-10	包2層	RF	92.4	42.8	11.1	33.8	チャート
		1489	K-9	包2層	剥片	21.4	35.3	3.8	3.0	頁岩
第178図	-21	1490	K-9	行版	行版	24.5	17.5	5.7	2.6	頁岩
		1491	K-9	包3層	剥片	42.5	22.2	5.9	4.5	頁岩
		1492	L-9	包2層	剥片	41.6	24.2	5.4	6.4	頁岩
		1493	K-8	包3層	剥片	24.2	29.4	8.7	4.1	頁岩
		1494	J-9	包3層	RF	35.7	29.9	10.1	12.1	頁岩
		1495	第13号第六層	I層	剥片	25.7	19.8	4.3	2.9	頁岩
		1496	K-8	包3層	剥片	28.4	24.7	4.7	2.5	頁岩

第15表 石器属性表(9)

図記号	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1497	K-9	包3a層	剥片	44.7	32.2	14.7	33.0	頁岩
	1498	K-9	包3a層	剥片	(27.0)	33.4	6.9	6.1	頁岩
	1499	K-10	包3a層	剥片	37.7	22.9	4.3	3.7	頁岩
	1500	L-10	包2b層	剥片	50.5	41.5	9.7	19.6	頁岩
	1501	K-9	包3a層	剥片	28.9	40.0	5.6	6.4	頁岩
	1502	K-9	包2b層	剥片	(28.1)	(26.4)	13.7	15.6	頁岩
	1503	L-10	包2b層	剥片	46.4	25.7	4.9	6.4	頁岩
	1504	K-10	包3b層	剥片	66.4	31.8	8.5	16.4	頁岩
	1505	L-10	包3d層	剥片	(30.2)	(44.5)	6.3	10.3	チャート
	1506	L-10	包3d層	剥片	33.8	26.4	6.9	15.8	頁岩
	1507	K-9	包3a層	剥片	40.8	30.9	11.0	13.4	頁岩
	1508	K-9	包3a層	剥片	14.9	35.2	9.0	12.0	頁岩
	1509	L-9	包2a層	RF	(29.7)	(32.5)	6.5	7.5	頁岩
	1510	L-9	表土	石核	35.1	26.9	12.8	11.3	チャート
	1511	L-11	包3a層	剥片	50.9	22.7	7.4	6.9	頁岩
	1512	K-9	包2b層	RF	34.4	31.6	5.9	7.0	頁岩
第1824-8	1513	K-9	包2a層	石筈	(44.2)	29.1	9.1	12.3	頁岩
	1514	K-8	包3a層	剥片	56.5	27.0	7.9	14.4	頁岩
	1515	K-10	包3d層	RF	37.8	40.2	6.7	12.8	チャート
	1516	L-9	包b層	剥片	53.5	(24.6)	12.3	15.2	チャート
	1517	K-9	包b層	剥片	(28.2)	(27.4)	7.2	6.6	頁岩
	1518	K-10	包3a層	剥片	31.3	33.1	5.7	10.5	頁岩
	1519	表土	表土	剥片	30.8	37.6	10.1	21.5	頁岩
	1520	K-9	包3a層	剥片	29.4	34.5	5.6	5.7	頁岩
	1521	K-9	包3b層	剥片	(61.4)	12.2	5.9	5.3	頁岩
	1522	K-10	包3b層	剥片	46.9	15.8	9.4	6.8	頁岩
	1523	K-8	包3c層	剥片	32.9	27.8	9.8	7.2	チャート
	1524	K-9	包3b層	剥片	22.5	31.9	8.1	3.8	頁岩
	1525	K-9	包2b層	剥片	54.2	30.9	4.2	5.6	頁岩
	1526	L-10	包2b層	剥片	30.0	25.6	3.1	2.4	頁岩
	1527	K-9	包3a層	剥片	(46.5)	(27.3)	10.8	9.3	頁岩
	1528	K-9	包3a層	剥片	47.4	32.7	10.1	11.5	頁岩
	1529	K-9	包2a層	剥片	54.3	30.5	9.0	16.3	頁岩
	1530	L-9	包b層	剥片	40.8	29.0	9.6	13.5	頁岩
	1531	K-9	包3a層	剥片	36.1	35.8	9.5	14.8	頁岩
	1532	K-9	包2b層	剥片	61.9	34.0	9.3	18.5	頁岩
	1533	K-8	包3a層	剥片	(26.3)	(28.9)	4.4	4.1	頁岩
	1534	K-10	包3d層	RF	65.3	29.2	9.6	15.3	頁岩
	1535	K-9	包2b層	剥片	29.8	51.2	5.1	6.7	頁岩
	1536	K-10	包3b層	剥片	33.6	41.2	6.3	9.9	頁岩
	1537	K-8	包3a層	剥片	56.1	40.8	12.5	24.4	頁岩
	1538	L-10	包2b層	剥片	27.0	35.5	2.5	2.4	頁岩
	1539	表土	表土	剥片	28.0	31.0	7.0	4.4	頁岩
	1540	K-9	包3a層	RF	(39.6)	(44.8)	9.3	11.5	頁岩
	1541	K-9	包2b層	剥片	43.5	(21.5)	5.3	5.9	頁岩
	1542	K-10	包2b層	剥片	42.5	42.8	8.4	9.4	頁岩
	1543	K-9	包2a層	剥片	44.1	39.2	3.9	8.3	頁岩
	1544	K-8	包3a層	剥片	23.5	27.1	6.0	3.6	頁岩
	1545	K-9	包3a層	剥片	60.6	26.8	4.8	6.7	頁岩
	1546	K-9	包2b層	剥片	37.4	24.7	3.4	3.4	頁岩
	1547	K-8	包3a層	剥片	34.1	21.6	9.1	8.1	頁岩
	1548	L-9	包3a層	剥片	(30.5)	28.6	10.5	7.6	頁岩
	1549	K-8	包3a層	剥片	48.6	33.3	9.4	14.3	頁岩
	1550	K-9	包2a層	剥片	39.0	42.0	6.9	7.2	頁岩
	1551	K-9	包3a層	剥片	76.0	35.4	10.7	25.2	頁岩
	1552	K-9	包3a層	剥片	59.6	18.1	3.4	2.2	頁岩
第1884-3	1553	J-9	包3d層	石核	71.4	26.4	10.2	12.6	頁岩
第1814-2	1554	K-9	包3d層	石核	27.7	26.9	6.3	2.2	頁岩

第15表 石器属性表(20)

図版No.	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1333	K-9	包2a層	剥片	36.3	27.3	7.1	6.9	頁岩
	1336	K-9	包2a層	剥片	63.9	41.0	9.5	20.5	頁岩
	1337	表土	表土	剥片	42.7	25.3	3.2	4.1	頁岩
	1338	K-9	包2a層	剥片	(25.1)	44.9	10.1	10.4	頁岩
	1339	K-9	包2a層	剥片	(26.8)	34.6	8.3	10.0	頁岩
	1360	L-10	包2b層	剥片	27.3	22.9	1.9	1.5	頁岩
	1361	K-10	包3a層	剥片	44.2	31.5	7.8	6.6	頁岩
	1362	L-9	包2a層	剥片	48.6	47.6	6.0	8.9	頁岩
	1363	K-9	包2a層	剥片	31.6	39.5	8.4	15.4	頁岩
	1364	K-9	包2b層	剥片	26.4	31.0	9.1	6.2	頁岩
	1365	K-9	包2c層	剥片	78.5	60.6	9.4	30.3	頁岩
	1366	K-8	包2c層	剥片	33.4	22.8	4.4	3.0	頁岩
	1367	L-9	包2a層	剥片	43.1	39.7	9.4	16.0	頁岩
	1368	表土	表土	剥片	41.8	29.6	8.8	10.4	頁岩
	1369	K-9	包2a層	剥片	33.9	50.9	9.1	8.0	頁岩
	1370	K-9	包2a層	剥片	(31.5)	42.9	11.2	13.1	頁岩
	1371	表土	表土	スクレイパー	91.2	90.5	11.5	47.1	頁岩
	1372	K-8	包2c層	剥片	53.6	31.0	6.5	10.2	頁岩
	1373	K-9	包2a層	剥片	(33.3)	35.6	7.8	12.3	頁岩
	1374	L-10	包2a層	RF	89.2	36.6	15.6	40.6	頁岩
	1375	L-9	包2d層	剥片	24.0	28.4	5.0	3.8	頁岩
	1376	K-9	包2c層	剥片	41.0	38.8	8.2	11.2	頁岩
	1377	L-10	包2d層	剥片	(27.3)	37.3	7.7	6.4	頁岩
	1378	表土	表土	剥片	24.6	31.4	5.0	2.5	頁岩
	1379	K-10	包2d層	剥片	52.9	33.2	8.8	15.5	頁岩
	1380	K-8	包2a層	RF	54.8	23.9	6.5	13.7	頁岩
第133回-2	1381	K-9	包2a層	スクレイパー	54.3	24.1	13.0	14.8	頁岩
	1382	表土	表土	スクレイパー	71.8	27.8	10.6	18.3	頁岩
	1383	表土	表土	スクレイパー	74.7	27.5	13.7	22.8	頁岩
第195回-4	1384	K-9	包2b層	スクレイパー	(39.0)	56.1	13.8	26.9	頁岩
	1385	L-9	包2a層	剥片	48.8	52.5	23.8	45.0	頁岩
	1386	L-10	包2d層	UF	52.8	45.4	9.4	19.0	頁岩
	1387	K-10	包2b層	剥片	32.8	38.6	4.8	5.1	頁岩
第197回-2	1388	K-10	包2b層	スクレイパー	62.0	37.6	10.8	20.9	頁岩
	1389	K-9	包2a層	剥片	45.0	53.8	9.2	22.0	砂岩
第179回-5	1390	K-9	包2c層	右楕	32.2	27.7	5.8	6.3	頁岩
	1391	K-9	包2b層	剥片	(35.9)	37.9	6.5	9.3	頁岩
	1392	J-9	包2c層	剥片	34.2	30.4	5.6	6.8	頁岩
	1393	表土	表土	剥片	23.1	17.4	6.1	2.1	頁岩
第198回-4	1394	J-8	包2d層	スクレイパー	61.4	24.7	12.0	11.1	頁岩
第181回-11	1395	K-10	包2d層	右楕	46.0	26.7	6.9	9.5	頁岩
	1396	L-9	包2a層	剥片	32.6	38.3	6.4	8.5	頁岩
第198回-1	1397	K-9	包2c層	スクレイパー	50.1	26.0	8.3	11.4	頁岩
	1398	K-10	包2b層	RF	(40.3)	25.1	4.9	4.7	頁岩
	1399	K-9	包2c層	剥片	42.6	39.8	5.5	8.9	頁岩
	1400	K-9	包2a層	RF	42.5	16.5	1.6	4.0	頁岩
	1401	K-11	包2c層	剥片	18.2	32.0	6.8	3.2	頁岩
	1402	K-9	包2a層	RF	(50.7)	40.7	3.6	31.4	頁岩
	1403	K-9	包2b層	剥片	29.0	28.8	10.1	5.0	頁岩
	1404	L-10	包2b層	剥片	45.7	38.0	5.9	9.5	頁岩
	1405	K-9	包2a層	剥片	31.8	19.2	4.1	1.7	頁岩
	1406	K-10	包2d層	剥片	22.4	25.3	8.5	3.9	頁岩
	1407	K-9	包2c層	剥片	37.3	22.0	23.8	22.6	頁岩
	1408	表土	表土	剥片	34.4	24.3	9.9	8.1	頁岩
	1409	K-10	包2d層	剥片	62.1	23.9	13.7	26.0	頁岩
	1410	K-9	包2a層	剥片	60.0	44.5	16.5	35.6	頁岩
	1411	表土	表土	UF	65.1	62.0	10.5	26.7	頁岩
	1412	K-10	包2c層	剥片	30.9	36.1	5.3	4.2	頁岩

第15表 石器属性表(2)

図版No	No	出土地点・遺構	位置	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1613	L-12	壁b層	RF	469	44.4	6.9	137	頁岩
	1614	K-9	包3a層	破片	439	20.6	3.5	1.1	頁岩
	1615	K-10	包3b層	破片	(17.8)	27.8	3.0	1.3	頁岩
	1616	表土	表土	破片	306	43.1	6.2	9.5	頁岩
	1617	K-10	包3b層	破片	(209)	45.7	7.1	9.9	頁岩
	1618	K-9	包2a層	破片	575	22.6	4.8	6.5	頁岩
	1619	L-9	包3a層	破片	25.5	19.6	7.3	3.6	頁岩
	1620	J-11	包3c層	破片	422	50.9	8.3	149	チャート
	1621	L-9	包2a層	破片	42.1	33.3	9.6	12.6	頁岩
	1622	K-9	包2a層	破片	565	23.2	7.0	10.1	頁岩
	1623	L-9	包2a層	破片	44.3	41.6	2.3	12.5	頁岩
	1624	L-10	包2b層	破片	38.6	27.3	1.6	10.6	頁岩
	1625	K-10	壁b層	破片	30.6	18.7	2.8	2.3	頁岩
第178図-23	1626	K-9	包3a層	石鏃	(26.5)	16.9	3.2	1.7	頁岩
	1627	L-9	壁b層	破片	45.5	29.4	3.3	4.1	頁岩
	1628	L-10	包2b層	破片	47.5	27.5	9.4	9.7	頁岩
	1629	K-10	包3d層	UF	45.4	20.6	6.8	5.4	頁岩
	1630	K-9	包2b層	RF	49.8	33.1	10.8	12.9	頁岩
	1631	L-9	包2a層	破片	21.7	43.4	5.7	3.8	頁岩
	1632	K-9	包3a層	UF	(53.7)	45.6	7.7	21.1	頁岩
	1633	K-9	包2b層	RF	46.0	37.8	11.4	19.3	頁岩
第191図-3	1634	L-10	包3d層	石鏃	(46.2)	60.4	8.1	16.7	頁岩
第195図-3	1635	K-9	包2b層	スクレイパー	(58.2)	56.3	9.1	30.5	頁岩
第198図-4	1636	J-9	包3d層	スクレイパー	62.1	28.2	12.6	23.1	頁岩
	1637	L-10	包2b層	破片	44.6	26.3	4.3	5.0	頁岩
	1638	K-9	包2b層	破片	(71.6)	(53.7)	(11.8)	16.3	頁岩
	1639	L-9	包2a層	破片	47.0	32.1	3.6	7.4	頁岩
	1640	K-10	包3d層	破片	49.1	15.6	4.3	3.8	頁岩
	1641	K-9	包2b層	破片	36.1	25.5	5.1	4.4	頁岩
	1642	L-9	包2a層	破片	36.4	30.4	5.3	3.6	頁岩
第197図-5	1643	K-9	包3c層	スクレイパー	69.6	33.2	10.0	31.7	頁岩
	1644	K-9	包2a層	破片	40.9	29.0	5.7	4.3	頁岩
	1645	L-10	包3b層	RF	71.4	16.8	9.9	12.8	頁岩
	1646	K-9	包2a層	破片	47.2	24.2	10.2	10.5	頁岩
	1647	表土	表土	破片	29.6	18.5	4.0	1.7	頁岩
	1648	表土	表土	スクレイパー	71.2	14.6	6.1	8.4	頁岩
	1649	K-9	包3a層	破片	43.6	17.2	4.3	2.8	頁岩
	1650	K-9	包3a層	破片	39.2	(30.4)	5.8	8.8	頁岩
	1651	K-9	包3a層	破片	35.3	51.5	9.8	12.5	頁岩
	1652	L-9	包3c層	破片	42.4	31.3	7.8	12.8	頁岩
	1653	L-9	包2a層	破片	(36.8)	27.0	7.2	10.2	頁岩
	1654	表土	表土	石鏃	16.8	16.0	4.3	1.3	頁岩
	1655	C-24	壁層	破片	21.4	36.9	5.6	2.6	頁岩
	1656	L-9	包3c層	破片	49.5	33.6	12.8	13.1	頁岩
	1657	L-9	壁b層	破片	39.1	29.1	9.4	7.9	頁岩
	1658	K-9	包2b層	RF	38.1	27.0	9.0	8.5	頁岩
	1659	表土	表土	破片	29.2	12.0	2.4	0.7	頁岩
	1660	K-9	包2a層	破片	56.2	29.9	7.8	11.2	頁岩
	1661	表土	表土	石鏃	(37.4)	37.0	12.4	20.3	凝灰岩
	1662	表土	表土	破片	44.7	17.3	3.1	3.5	頁岩
	1663	K-9	包3c層	破片	48.2	23.5	6.3	8.8	頁岩
	1664	L-9	壁b層	破片	40.5	22.5	3.2	4.0	頁岩
	1665	K-9	包3a層	破片	37.7	32.9	6.6	8.3	頁岩
	1666	J-11	包3a層	破片	42.2	58.8	7.6	10.3	頁岩
	1667	K-10	包3d層	破片	45.0	(36.3)	12.5	13.3	頁岩
	1668	K-9	包2b層	RF	52.5	(22.2)	10.5	13.7	頁岩
	1669	表土	表土	RF	60.7	61.3	11.2	28.8	頁岩
	1670	K-10	包3c層	破片	37.0	(18.2)	6.9	4.0	頁岩

第15表 石器属性表(2)

図版No.	No.	出土地点・遺層	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1671	K-9	Ⅱ2a層	剥片	20.5	26.5	6.0	4.0	頁岩
	1672	K-10	Ⅱ3a層	剥片	(18.2)	18.4	5.7	1.9	頁岩
	1673	C-21	Ⅱ層	RF	45.6	35.5	6.1	11.3	頁岩
	1674	J-9	Ⅱ3a層	剥片	31.5	26.2	3.1	3.9	頁岩
	1675	K-9	Ⅱ2a層	剥片	(23.3)	31.3	5.0	4.1	頁岩
	1676	K-9	Ⅱ2a層	剥片	(17.9)	46.8	7.8	5.9	頁岩
	1677	K-9	Ⅱ2b層	剥片	(20.8)	(31.5)	3.5	3.4	頁岩
	1678	L-9	Ⅱb層	剥片	48.5	13.1	3.6	2.6	頁岩
	1679	K-9	Ⅱ3a層	剥片	29.8	22.4	5.3	3.4	頁岩
	1680	K-9	Ⅱ3a層	剥片	33.6	(41.6)	6.1	13.2	頁岩
	1681	L-10	Ⅱ3a層	剥片	25.6	26.2	5.0	3.7	頁岩
	1682	L-9	Ⅱ2a層	剥片	(40.0)	(22.0)	5.7	4.7	頁岩
	1683	L-9	Ⅱ2a層	剥片	69.0	28.3	12.2	21.1	頁岩
	1684	表上	表上	剥片	(32.0)	(33.5)	4.1	2.5	頁岩
	1685	表上	表上	RF	47.4	(34.9)	8.0	22.5	頁岩
	1686	L-10	Ⅱ2b層	剥片	(34.5)	(40.0)	9.5	7.6	頁岩
	1687	L-9	Ⅱ3a層	剥片	45.8	33.5	9.5	13.6	頁岩
	1688	K-9	Ⅱ2b層	剥片	34.5	23.7	11.3	8.6	頁岩
	1689	K-10	Ⅱ3b層	剥片	25.7	39.2	13.7	16.4	頁岩
	1690	K-10	Ⅱ3b層	剥片	30.5	40.0	6.6	9.1	頁岩
第194図-2	1691	L-10	Ⅱ2a層	ストレイバー	90.3	19.6	5.5	5.1	頁岩
	1692	L-9	Ⅱ2a層	剥片	44.5	27.6	10.0	11.7	頁岩
第196図-5	1693	J-8	Ⅱ3a層	ストレイバー	(62.2)	23.6	4.0	8.0	頁岩
	1694	h-10	Ⅱ3b層	剥片	54.1	43.2	7.8	11.9	頁岩
第198図 1	1695	K-9	Ⅱ2b層	ストレイバー	(67.7)	48.0	11.0	27.5	頁岩
	1696	J-10	Ⅱ3a層	剥片	47.0	36.0	11.0	20.3	頁岩
	1697	K-9	Ⅱ2a層	剥片	32.3	26.6	7.7	5.5	頁岩
	1698	K-9	Ⅱ3a層	RF	46.8	(33.2)	10.5	20.2	頁岩
	1699	L-10	Ⅱ2b層	剥片	52.8	76.5	13.9	54.2	頁岩
	1700	K-9	Ⅱ2b層	剥片	45.4	34.3	11.8	18.8	頁岩
	1701	L-9	Ⅱ2a層	剥片	70.0	30.0	8.1	14.6	頁岩
	1702	K-10	Ⅱ3a層	剥片	35.5	26.8	7.5	8.6	頁岩
	1703	K-13	Ⅱb層	剥片	31.3	55.3	4.5	9.5	頁岩
	1705	K-8	Ⅱ3a層	剥片	34.3	20.4	6.8	4.8	頁岩
	1706	L-9	Ⅱ3a層	剥片	61.2	23.0	8.2	7.1	頁岩
	1707	C-21	Ⅱ層	剥片	42.5	30.8	4.4	4.5	頁岩
	1708	K-9	Ⅱ2b層	剥片	33.9	42.3	4.6	5.5	頁岩
	1709	K-9	Ⅱ2b層	RF	26.6	29.0	4.8	2.6	頁岩
	1710	K-10	Ⅱ3b層	剥片	36.3	29.2	5.6	5.8	頁岩
	1711	K-9	Ⅱ3a層	剥片	28.1	26.6	5.8	4.3	頁岩
	1712	K-9	Ⅱ2a層	剥片	23.5	40.1	8.4	7.1	頁岩
	1713	L-9	Ⅱ2a層	剥片	(30.2)	(46.5)	7.0	15.2	頁岩
	1714	K-10	Ⅱ3b層	剥片	(32.3)	24.9	8.1	6.6	頁岩
	1715	K-9	Ⅱ2b層	剥片	(30.2)	24.0	5.6	5.2	頁岩
	1716	表上	表上	剥片	(30.9)	45.2	9.6	9.8	頁岩
	1717	L-9	Ⅱ2a層	剥片	34.5	28.5	6.8	6.9	頁岩
	1718	L-10	Ⅱ2b層	剥片	58.2	19.4	5.7	4.4	頁岩
	1719	L-9	Ⅱ3a層	剥片	28.5	36.2	4.9	4.7	頁岩
	1720	表上	表上	剥片	20.1	11.3	3.4	0.8	頁岩
	1721	L-10	Ⅱ2b層	剥片	43.5	21.0	7.8	7.4	頁岩
第194図-5	1722	L-10	Ⅱ2b層	ストレイバー	84.3	(33.0)	21.1	62.7	頁岩
	1723	K-9	Ⅱ3a層	剥片	31.8	(23.3)	4.9	5.4	頁岩
	1724	L-10	Ⅱ2b層	剥片	(13.3)	(27.5)	6.3	1.6	頁岩
	1725	K-9	Ⅱ2a層	剥片	26.9	29.2	6.3	3.3	頁岩
	1726	K-9	Ⅱ2b層	RF	37.7	39.6	9.0	8.0	頁岩
	1727	L-9	Ⅱ2a層	RF	55.3	39.2	8.7	12.5	頁岩
	1728	L-10	Ⅱ2b層	剥片	23.5	29.5	4.5	2.4	頁岩
第198図-2	1729	L-10	Ⅱ3a層	石楯	47.5	21.7	10.7	10.3	頁岩

第15表 石器属性表(2)

同表No	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石付
	1730	K-9	Ⅲc層	剥片	30.0	16.5	8.1	2.9	頁岩
	1731	L-10	Ⅲb層	剥片	26.6	24.6	4.0	3.3	頁岩
	1732	L-10	Ⅲb層	剥片	(28.2)	20.8	3.9	2.7	頁岩
	1733	K-9	Ⅲc層	剥片	31.4	(21.6)	3.8	3.9	頁岩
	1734	L-9	Ⅲa層	剥片	32.5	27.8	8.8	6.1	頁岩
	1735	K-9	Ⅲa層	剥片	40.2	29.2	5.0	6.5	頁岩
	1736	J-9	Ⅲc層	剥片	32.8	20.8	3.7	2.2	頁岩
	1737	L-10	Ⅲb層	剥片	25.0	28.1	11.9	9.2	頁岩
	1738	K-9	Ⅲa層	RF	27.8	30.6	4.3	4.2	頁岩
	1739	L-10	Ⅲb層	剥片	27.9	15.2	5.7	2.8	頁岩
	1740	K-9	Ⅲb層	剥片	51.6	19.4	5.6	8.1	頁岩
	1741	L-10	Ⅲb層	剥片	18.9	(10.9)	3.9	0.8	頁岩
	1742	L-10	Ⅲb層	剥片	23.2	17.3	4.0	1.9	頁岩
	1743	L-9	Ⅲd層	剥片	(23.9)	30.6	2.0	1.4	頁岩
	1744	L-9	Ⅲa層	剥片	30.6	39.0	7.1	4.6	頁岩
	1745	D-24	Ⅲa層	剥片	167.0	74.8	22.8	279.7	砂岩
	1746	K-9	Ⅲb層	RF	38.3	23.4	4.3	5.3	チャート
	1747	K-8	Ⅲa層	剥片	41.7	35.5	7.9	7.3	頁岩
	1748	L-9	Ⅲb層	RF	37.4	30.2	13.1	19.1	頁岩
	1749	K-9	Ⅲa層	剥片	26.3	37.9	8.3	6.1	頁岩
	1750	K-8	Ⅲc層	RF	(26.6)	23.6	7.1	4.4	頁岩
	1751	J-8	Ⅲd層	剥片	(20.1)	46.0	3.5	3.1	頁岩
第173回-6	1752	L-10	Ⅲb層	石器	63.2	22.2	7.1	10.1	頁岩
	1753	F-25	Ⅲa層	剥片	39.2	47.8	14.9	23.7	頁岩
	1754	K-8	Ⅲc層	RF	45.1	43.7	5.3	8.4	頁岩
	1755	L-9	Ⅲa層	剥片	34.8	35.8	12.5	15.3	頁岩
	1756	K-8	Ⅲc層	RF	26.3	28.4	5.9	4.3	頁岩
	1757	K-9	Ⅲa層	RF	26.6	30.6	5.2	2.7	頁岩
	1758	K-8	Ⅲc層	RF	(47.2)	41.0	14.5	28.2	頁岩
	1759	K-8	Ⅲc層	剥片	51.8	23.3	6.5	7.7	頁岩
	1760	K-9	Ⅲb層	RF	30.2	26.5	2.6	1.7	頁岩
	1761	K-9	Ⅲa層	剥片	49.5	37.2	10.9	28.5	チャート
	1762	L-9	Ⅲa層	剥片	35.9	32.9	10.3	13.2	頁岩
	1763	第2号堂六住居跡	2層	剥片	(17.6)	39.4	4.5	10.6	頁岩
	1764	L-9	Ⅲa層	剥片	(43.1)	29.7	7.4	9.1	頁岩
	1765	K-4	Ⅲb層	剥片	24.2	14.5	7.2	2.0	頁岩
	1766	表土	表土	剥片	32.6	31.5	2.2	3.2	頁岩
	1767	L-9	Ⅲb層	UF	51.3	26.9	5.6	8.7	頁岩
	1768	K-9	Ⅲc層	剥片	11.8	19.5	3.1	2.4	頁岩
	1769	表土	表土	剥片	37.7	37.4	8.6	8.3	頁岩
	1770	K-9	Ⅲb層	剥片	(40.0)	35.2	7.5	15.5	頁岩
	1771	L-9	Ⅲa層	RF	40.8	36.2	4.8	7.0	頁岩
	1772	K-9	Ⅲc層	UF	(40.9)	31.4	10.0	10.2	頁岩
	1773	E-20	Ⅲb層	RF	38.2	27.7	10.9	10.7	頁岩
	1774	L-9	Ⅲa層	剥片	42.0	33.9	15.2	18.7	頁岩
第201回-1	1775	第13号堂六住居跡	1層	石核	71.2	88.8	33.8	166.5	頁岩
	1776	表土	表土	剥片	(49.8)	42.1	24.4	29.9	頁岩
	1777	K-8	Ⅲc層	剥片	61.6	35.7	16.4	32.6	頁岩
	1778	E-20	Ⅲb層	RF	42.2	22.7	11.5	9.5	頁岩
第181回-3	1779	L-10	Ⅲb層	石器	(23.9)	22.4	5.9	3.0	頁岩
	1780	K-9	Ⅲc層	剥片	38.1	25.0	10.0	6.2	頁岩
第192回-5	1781	L-9	Ⅲa層	スクレイパー	(36.0)	43.7	10.4	11.7	頁岩
	1782	L-11	Ⅲc層	剥片	40.1	44.3	6.1	6.1	頁岩
	1783	L-9	Ⅲa層	RF	44.7	41.2	13.0	20.0	頁岩
	1784	表土	表土	剥片	(35.3)	32.3	8.6	8.4	頁岩
	1785	K-9	Ⅲc層	剥片	70.6	44.5	8.8	20.1	頁岩
第200回-5	1786	L-9	Ⅲb層	スクレイパー	57.3	61.4	10.3	26.1	頁岩
	1787	K-9	Ⅲc層	剥片	(32.8)	23.1	5.3	4.3	頁岩

第15表 石器属性表(2)

図版No	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1788	D-22	Ⅱa層	網片	32.0	(25.5)	6.1	4.3	頁岩
	1789	K-8	Ⅱc層	網片	27.2	31.1	4.5	3.3	頁岩
	1790	L-10	Ⅱb層	RF	27.0	42.7	10.4	8.9	頁岩
	1791	L-10	Ⅱb層	RF	32.6	17.2	7.0	3.1	頁岩
	1792	第9号壘穴伴葬鉢	2層	RF	48.8	22.2	8.1	9.9	頁岩
	1793	K-9	Ⅱc層	網片	46.5	23.2	7.8	6.9	頁岩
	1794	K-9	Ⅱc層	網片	40.2	38.4	5.0	9.2	頁岩
	1795	K-9	Ⅱb層	網片	58.2	(45.0)	11.8	30.8	頁岩
	1796	K-10	Ⅱc層	RF	34.3	21.9	5.1	5.2	頁岩
	1797	K-9	Ⅱc層	網片	62.4	50.1	8.0	20.1	頁岩
	1798	K-8	Ⅱc層	網片	32.1	44.1	9.2	8.2	頁岩
	1799	第9号壘穴伴葬鉢	4層	網片	37.3	28.8	5.3	7.8	頁岩
	1800	K-9	Ⅱb層	網片	41.2	28.5	7.9	10.3	頁岩
	1801	E-20	Ⅱb層	網片	25.8	28.3	2.1	2.2	頁岩
	1802	K-9	Ⅱb層	RF	50.7	30.0	9.1	9.2	頁岩
	1803	K-8	Ⅱc層	網片	(27.0)	27.8	2.7	2.6	頁岩
	1804	K-9	Ⅱc層	網片	48.3	22.7	11.1	21.1	頁岩
	1805	K-9	Ⅱb層	RF	35.7	24.9	6.3	6.2	頁岩
	1806	K-9	Ⅱc層	網片	41.2	13.7	3.1	2.1	頁岩
	1807	K-9	Ⅱc層	スタレイバー	42.8	29.4	4.4	6.7	頁岩
	1808	K-9	Ⅱb層	網片	30.5	43.2	7.4	10.3	頁岩
	1809	K-9	Ⅱb層	網片	(31.5)	40.3	5.1	6.3	頁岩
	1810	K-9	Ⅱc層	網片	51.3	22.8	6.9	7.2	頁岩
	1811	L-9	Ⅱa層	石匙	67.4	26.6	10.1	16.1	頁岩
	1812	K-8	Ⅱc層	網片	23.2	34.9	2.3	2.9	頁岩
	1813	K-9	Ⅱc層	網片	47.7	30.6	16.3	19.4	頁岩
	1814	L-11	Ⅱb層	石核	48.0	33.6	21.2	48.8	頁岩
	1815	K-9	Ⅱc層	UF	47.3	23.8	11.8	12.9	頁岩
	1816	K-9	Ⅱc層	網片	36.0	53.3	6.9	12.3	頁岩
	1817	K-8	Ⅱc層	網片	32.8	34.3	2.6	3.5	頁岩
	1818	K-9	Ⅱd層	網片	(34.6)	(30.8)	5.7	9.0	チャート
	1819	表上	表上	網片	43.6	33.2	15.3	23.6	頁岩
	1820	K-9	Ⅱc層	網片	40.0	24.2	10.1	9.6	頁岩
	1821	K-9	Ⅱc層	網片	(38.5)	62.7	12.4	34.5	頁岩
	1822	K-9	Ⅱc層	網片	38.3	27.2	5.9	5.5	頁岩
	1823	K-9	Ⅱc層	RF	42.8	45.1	10.0	17.5	頁岩
	1824	K-9	Ⅱc層	網片	51.3	75.8	10.1	22.9	頁岩
	1825	表上	表上	網片	(28.8)	51.8	9.2	13.1	頁岩
	1826	K-9	Ⅱc層	網片	38.3	27.5	6.3	6.1	頁岩
	1827	K-9	Ⅱc層	網片	29.6	15.0	3.3	2.0	頁岩
	1828	K-9	Ⅱc層	UF	39.1	73.8	9.8	30.5	頁岩
	1829	K-9	Ⅱc層	スタレイバー	(62.7)	29.4	11.4	21.0	頁岩
	1830	K-9	Ⅱc層	網片	26.9	23.6	5.4	3.7	頁岩
	1831	K-9	Ⅱc層	網片	36.4	28.0	7.8	4.2	頁岩
	1832	K-9	Ⅱc層	網片	(34.8)	43.2	9.3	9.4	頁岩
	1833	K-9	Ⅱc層	網片	29.6	22.7	3.5	2.8	頁岩
	1834	L-9	Ⅱb層	網片	36.6	28.0	18.4	31.9	頁岩
	1835	K-9	Ⅱc層	スタレイバー	(23.2)	(33.7)	6.5	3.5	頁岩
	1836	K-9	Ⅱc層	網片	41.2	20.3	5.7	4.9	頁岩
	1837	K-9	Ⅱc層	網片	31.0	35.7	7.8	7.8	頁岩
	1838	表上	表上	RF	41.6	25.1	14.5	12.9	頁岩
	1839	K-9	Ⅱc層	網片	36.5	28.5	4.6	3.8	頁岩
	1840	K-9	Ⅱc層	網片	(18.9)	39.5	5.3	3.6	頁岩
	1841	K-9	Ⅱc層	網片	(31.4)	28.4	10.8	4.9	シルト岩
	1842	K-9	Ⅱc層	網片	40.7	21.4	10.2	11.6	頁岩
	1843	K-9	Ⅱc層	網片	(27.2)	35.7	6.2	3.9	頁岩
	1844	表上	表上	網片	72.6	28.2	10.8	24.4	頁岩
	1845	K-9	Ⅱc層	網片	(50.8)	28.2	9.1	12.7	頁岩

第15表 石器属性表(2)

図案No.	%	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石種
	1846	K-9	包3a層	割片	(33.9)	(27.3)	9.4	6.1	頁岩
	1847	K-9	包3a層	割片	(38.6)	40.3	9.5	10.8	頁岩
	1848	J-8	包4層	割片	22.8	21.0	10.0	4.1	頁岩
	1849	K-9	包3c層	割片	50.4	22.5	6.8	6.2	頁岩
第197層-4	1850	K-9	包3c層	スクレイパー	109.0	30.0	19.0	59.6	頁岩
	1851	表土	表土	割片	29.5	19.7	4.7	3.3	頁岩
	1852	K-4	IIb層	割片	18.7	23.1	9.6	3.3	頁岩
	1853	K-9	包3a層	割片	(13.5)	(23.0)	3.8	1.3	頁岩
第192層-7	1854	L-9	包2a層	スクレイパー	60.2	51.5	9.7	34.0	頁岩
	1855	K-9	包2a層	割片	35.7	29.4	5.9	6.5	頁岩
	1856	K-8	包3a層	割片	(37.2)	(46.7)	19.7	19.6	頁岩
	1857	K-5	包3c層	割片	32.8	26.3	9.1	9.0	頁岩
	1858	表土	表土	割片	35.7	34.3	4.9	6.2	頁岩
	1859	表土	表土	割片	33.5	19.2	3.6	1.6	頁岩
	1860	L-10	包2b層	割片	(18.2)	15.7	3.9	0.9	頁岩
第178層-22	1861	L-10	包2b層	台座	(23.8)	21.4	6.0	2.9	頁岩
第166層-5	1862	K-8	包3a層	スクレイパー	(44.4)	24.9	11.2	18.0	頁岩
第197層-3	1863	K-9	包3a層	スクレイパー	76.8	37.0	16.0	51.0	頁岩
	1864	K-8	包3a層	割片	28.3	22.0	2.1	1.6	頁岩
	1865	K-9	包3a層	割片	29.4	(30.3)	9.0	4.8	頁岩
第205層-2	1866	K-9	包3a層	打核	61.5	58.5	13.2	127.4	頁岩
	1867	K-9	包2b層	割片	82.4	51.4	7.8	29.6	頁岩
	1868	P-21	IIIb層	割片	32.5	32.7	4.5	3.9	頁岩
	1869	K-9	包2b層	割片	40.6	31.1	10.3	9.8	頁岩
	1870	L-9	包2a層	割片	(25.8)	41.4	5.5	4.5	頁岩
	1871	J-6	包3d層	割片	22.4	36.0	4.4	2.2	頁岩
	1872	K-9	包3c層	割片	54.0	23.1	5.3	6.7	頁岩
	1873	K-8	包3e層	RF	42.2	39.8	10.0	16.0	頁岩
	1874	K-8	包3e層	RF	56.0	31.0	12.2	31.2	頁岩
	1875	K-9	包2b層	割片	39.3	24.4	7.7	4.4	頁岩
	1876	K-9	包3a層	UF	40.9	37.4	9.3	15.9	頁岩
	1877	L-10	包3d層	RF	67.9	24.0	14.0	20.4	頁岩
	1878	K-8	包3e層	割片	60.0	30.3	23.1	34.4	砂岩
	1879	K-9	包3a層	RF	27.8	30.8	6.0	3.1	頁岩
	1880	第3号焼土・灰化物集中区	焼土	割片	47.7	35.5	10.7	22.1	頁岩
	1881	K-9	包2a層	割片	(31.0)	30.3	2.1	2.9	頁岩
	1882	J-9	包3d層	割片	(41.2)	(23.1)	5.8	6.2	頁岩
	1883	K-9	包2b層	割片	(33.8)	(22.1)	8.7	7.8	頁岩
	1884	K-8	包3c層	割片	46.0	(22.5)	5.8	7.1	頁岩
	1885	表土	表土	割片	(39.5)	(39.0)	12.3	21.6	頁岩
1886	L-9	包2a層	割片	83.4	43.4	12.8	27.1	頁岩	
1887	K-9	包2b層	割片	31.9	26.8	9.5	11.5	頁岩	
1888	L-9	包2a層	割片	(33.6)	(42.1)	9.7	24.1	頁岩	
1889	L-9	包2a層	割片	50.0	48.3	9.1	20.4	頁岩	
1890	第2号型穴住居跡	2層	RF	32.8	27.8	6.5	7.7	頁岩	
1891	L-9	包2a層	UF	38.6	34.0	6.5	7.8	頁岩	
1892	K-8	包3e層	RF	26.6	40.1	3.7	4.2	頁岩	
1893	K-9	包3a層	割片	(16.0)	22.9	3.0	0.9	頁岩	
1894	K-8	包3e層	割片	46.3	49.6	11.6	20.6	頁岩	
1895	表土	表土	スクレイパー	(30.6)	(18.7)	11.2	5.3	頁岩	
1896	K-9	包2a層	割片	(26.1)	(26.0)	8.5	6.2	頁岩	
1897	K-8	包3e層	割片	42.6	26.0	3.8	5.0	頁岩	
1898	L-11	包3b層	RF	37.3	31.0	5.5	6.8	頁岩	
1899	K-10	包3d層	割片	(41.6)	(30.6)	11.0	15.3	頁岩	
1900	表土	表土	UF	45.8	25.5	9.4	10.7	頁岩	
1901	K-9	包3c層	RF	28.8	24.6	5.2	3.7	頁岩	
1902	K-9	包2a層	UF	29.1	19.6	4.0	2.1	頁岩	
1903	L-9	包1層	割片	31.3	30.0	8.0	7.8	頁岩	

第15表 石器属性表(2)

図版No	No	出土地点・遺跡	清灰	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1904	K-9	包3a層	銅片	32.3	18.1	9.2	4.4	頁岩
	1905	K-9	包3a層	銅片	36.6	52.2	8.0	10.0	頁岩
	1906	K-8	包3a層	銅片	39.6	35.7	10.6	20.9	頁岩
	1907	K-22	包3a層	銅片	31.0	44.5	25.0	61.4	頁岩
	1908	K-8	包3a層	銅片	47.6	29.4	8.5	9.1	頁岩
	1909	K-8	包3a層	銅片	39.6	68.4	13.5	27.8	頁岩
	1910	K-8	包3a層	銅片	40.3	20.7	5.4	6.3	頁岩
	1911	L-11	包3b層	銅片	(29.3)	38.7	6.9	7.0	頁岩
	1912	K-9	包2a層	銅片	50.0	37.0	10.5	15.1	頁岩
	1913	K-8	包3a層	銅片	37.2	65.5	8.9	13.5	頁岩
	1914	表土	表土	銅片	36.8	12.2	3.8	1.5	頁岩
	1915	K-8	包3a層	銅片	(17.4)	29.0	5.5	2.0	頁岩
	1916	K-8	包3a層	銅片	31.9	15.1	2.3	1.2	頁岩
	1917	K-9	包3a層	銅片	36.3	18.4	3.9	2.8	頁岩
第172図-4	1918	第2号出土-炭化遺棄中区	表土	石鏡	33.0	11.2	4.6	1.4	頁岩
第172図-3	1919	第2号出土-炭化遺棄中区	2層	石鏡	(25.2)	12.3	3.3	0.6	頁岩
第206図-4	1920	L-11	包3b層	石斧	(53.2)	36.5	24.6	75.1	頁岩
第206図-1	1921	K-9	包3a層	石鏡	90.1	54.8	29.1	136.0	頁岩
	1922	K-8	包3a層	銅片	42.0	37.1	28.5	39.5	頁岩
	1923	K-10	包3b層	銅片	44.1	34.7	23.4	29.9	頁岩
第206図-3	1924	J-12	包3a層	石鏡	78.8	70.2	35.5	212.5	頁岩
	1925	表土	表土	銅片	13.6	10.9	1.5	0.3	黒曜石
	1926	表土	表土	銅片	41.4	39.3	3.0	5.5	黒曜石
第191図-8	1927	K-10	包3d層	石鏡	34.1	38.4	7.1	6.4	頁岩
	1928	K-10	包3b層	銅片	51.1	30.0	11.9	14.1	安山岩
第222図-2	1930	J-12	包3層	カブツシヤ石器	79.8	15.5	14.5	25.1	緑色頁岩
	1931	L-11	包3b層	石鏡	81.1	63.7	45.8	67.4	砂岩
	1932	K-9	包3a層	石鏡	70.2	30.9	20.8	10.3	砂岩
	1933	K-8	包3a層	石鏡	71.5	50.0	17.8	17.5	砂岩
	1934	K-9	包3a層	石鏡	67.7	54.1	15.7	11.2	砂岩
	1935	表土	表土	銅片	69.4	54.0	15.2	36.2	頁岩
	1936	表土	表土	銅片	32.4	18.0	8.5	5.4	頁岩
	1937	表土	表土	銅片	153.8	87.0	43.5	930.0	砂岩
第214図-4	1938	K-9	包3a層	石鏡	(78.9)	54.8	26.0	80.3	砂岩
第300図-2	1939	K-9	包3a層	石鏡	(66.3)	(33.6)	48.0	208.8	チャート
第219図-3	1940	K-9	包3a層	石鏡	(40.4)	38.8	48.8	178.2	火山岩
第219図-1	1941	K-9	包3a層	石鏡	(96.8)	64.1	49.4	460.0	安山岩
	1942	E-20	包3b層	銅片	(68.9)	(54.0)	(19.3)	78.5	安山岩
	1943	K-10	表土	石鏡	(83.3)	71.2	39.0	335.0	安山岩
	1944	K-9	表土	石鏡	114.7	85.9	41.0	570.0	安山岩
	1945	K-8	表土	石鏡	103.7	70.6	26.9	310.0	安山岩
第221図-3	1946	K-8	包3b層	石鏡	(70.1)	81.9	38.6	288.1	安山岩
	1947	K-9	表土	石鏡	103.2	31.2	33.3	278.5	安山岩
第214図-2	1948	L-9	包3b層	石鏡	81.2	50.2	25.5	163.5	安山岩
	1949	K-9	表土	銅片	82.4	66.3	36.9	278.8	安山岩
	1950	K-9	表土	銅片	38.9	38.6	12.1	47.0	安山岩
第221図-2	1951	K-8	包3a層	石鏡	(53.5)	(75.3)	63.5	230.2	火山岩
第222図-3	1952	K-8	包3a層	石鏡	100.0	59.8	27.7	187.6	砂岩
第222図-3	1953	K-8	包3a層	カブツシヤ石器	81.9	19.5	11.0	20.1	粘板岩
第222図-3	1954	第2号出土-炭化遺棄中区	3層	石鏡	75.3	(67.3)	11.0	62.3	砂岩
	1955	表土	表土	石斧	(89.5)	30.6	30.3	244.7	頁岩
第221図-1	1956	K-8	包3a層	石鏡	106.9	53.8	33.0	325.0	安山岩
	1957	K-4	表土	石鏡	(94.1)	76.3	59.1	505.0	緑色頁岩
	1958	K-8	包3a層	石鏡	68.4	42.5	23.6	9.6	頁岩
	1959	表土	表土	石斧	(36.4)	53.9	19.8	67.9	緑色頁岩
第184図-6	1960	K-9	包2a層	石鏡	54.3	27.1	9.7	13.8	頁岩
	1961	第2号出土-炭化遺棄中区	粘板	銅片	(36.3)	42.6	14.6	15.2	頁岩
	1962	表土	表土	石鏡	62.1	23.1	5.3	9.5	緑色頁岩

第15表 石器属性表(7)

図版No	No	出土地点・産地	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	1963	D-25	II層	RF	32.3	35.5	5.9	9.9	頁岩
第172図-15	1964	E-21	II層	石鏃	33.9	16.5	5.8	3.2	頁岩
	1965	第3号塚穴住石跡	I層	刮片	77.2	78.0	16.5	87.0	頁岩
	1966	表土	表土	刮片	30.6	43.0	14.6	13.8	頁岩
	1967	D-23	II層	刮片	(42.0)	28.1	12.9	18.2	頁岩
	1968	K-12	包3c層	刮片	36.1	30.5	6.8	8.1	頁岩
	1969	K-8	包3c層	刮片	(27.3)	30.3	8.3	7.4	頁岩
	1970	K-9	包1層	刮片	22.8	15.8	3.2	1.1	頁岩
	1971	J-10	包2e層	刮片	45.5	23.3	10.1	20.4	頁岩
	1972	K-8	包2e層	刮片	62.9	27.6	13.1	22.2	頁岩
	1973	表土	表土	スクレイパー	(35.0)	28.6	3.4	4.7	頁岩
	1974	K-8	包3e層	刮片	(36.1)	(15.8)	3.1	2.6	燧石
	1975	K-8	包3e層	刮片	(46.0)	26.0	12.8	21.8	頁岩
	1976	K-8	包3e層	刮片	50.9	28.0	8.8	11.7	頁岩
	1977	表土	表土	スクレイパー	52.0	26.5	5.9	7.8	頁岩
	1978	K-8	包3c層	刮片	33.3	21.0	3.5	2.3	頁岩
	1979	第2号塚上-炭化物集中央区	表土	刮片	42.9	38.1	12.7	14.1	安山岩
	1980	第2号塚上-炭化物集中央区	表土	刮片	(42.6)	(45.3)	12.9	26.9	頁岩
	1981	K-8	包3e層	刮片	39.8	39.2	5.5	7.2	頁岩
	1982	K-8	包3e層	刮片	(20.3)	40.6	4.3	7.6	頁岩
	1983	表土	表土	石核	36.3	45.0	23.3	40.3	頁岩
	1984	K-8	包3e層	刮片	33.8	(33.3)	9.0	5.6	頁岩
	1985	表土	表土	刮片	29.7	43.7	2.6	3.9	頁岩
	1986	K-8	包3e層	刮片	63.1	47.2	25.1	51.6	チャート
	1987	K-8	包3e層	刮片	38.1	(33.5)	5.0	3.8	頁岩
	1988	K-8	包3e層	UF	(48.0)	28.5	7.9	11.3	燧石
	1989	K-8	包3e層	刮片	(19.5)	38.8	4.0	3.1	頁岩
	1990	K-8	包3e層	刮片	33.8	28.4	7.1	3.5	頁岩
	1991	K-8	包3e層	刮片	37.0	21.9	4.9	2.9	頁岩
	1992	K-8	包3e層	刮片	34.9	35.1	4.5	3.7	頁岩
	1993	第2号塚穴住石跡	床面	刮片	(41.8)	20.0	12.0	8.2	チャート
	1994	表土	表土	刮片	43.5	48.2	11.0	17.5	頁岩
	1995	K-8	包3e層	刮片	28.2	27.9	4.5	3.8	頁岩
	1996	K-8	包3e層	刮片	29.0	28.5	8.3	6.7	頁岩
	1997	K-8	包3e層	刮片	21.5	41.6	1.8	4.4	頁岩
	1998	K-8	包3e層	礫石	48.9	35.0	17.1	3.9	礫石
	1999	表土	表土	刮片	22.2	39.4	8.1	8.8	頁岩
	2000	表土	表土	刮片	(34.3)	46.9	11.1	13.6	頁岩
	2001	L-9	III層	刮片	40.7	10.9	10.6	3.7	頁岩
	2002	K-12	包3e層	UF	(38.0)	46.0	4.6	9.0	頁岩
	2003	K-12	包3e層	刮片	41.3	(34.5)	10.8	14.1	頁岩
	2005	表土	表土	UF	55.1	33.1	6.9	12.6	頁岩
	2006	D-22	III層	刮片	(25.1)	(25.8)	(8.2)	5.7	頁岩
	2007	表土	表土	刮片	40.3	18.5	11.5	6.2	頁岩
	2008	K-8	包3e層	刮片	20.3	25.1	6.0	2.3	頁岩
	2009	K-8	包3e層	UF	(67.0)	32.9	16.1	25.7	頁岩
	2010	K-8	包3e層	刮片	48.4	25.9	6.4	9.5	頁岩
	2011	表土	表土	RF	38.3	30.8	6.6	4.3	頁岩
	2012	K-8	包3e層	刮片	52.7	29.1	7.1	11.3	頁岩
	2013	K-8	包3e層	刮片	48.8	(32.7)	8.1	17.1	頁岩
	2014	K-8	包3e層	礫石	42.3	40.7	26.5	10.4	礫石
第180図-1	2015	K-9	包2a層	ポイント	77.9	25.3	18.1	32.4	頁岩
	2016	表土	表土	燧石	93.1	85.2	32.8	400.0	安山岩
	2017	K-9	包3e層	UF	44.6	33.5	7.6	13.6	頁岩
	2018	K-8	包3e層	RF	30.6	23.7	13.5	7.9	チャート
	2019	K-8	包3e層	刮片	(39.4)	19.9	5.8	3.0	頁岩
	2020	L-9	包2a層	刮片	25.9	31.0	8.6	3.8	頁岩
	2021	表土	表土	石核	(32.2)	(15.5)	2.1	0.9	頁岩

第15表 石器属性表(26)

図版No.	No.	出土地点・遺跡	層位	種類	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	2022	表十	表十	石鏃	50.1	16.2	4.2	2.7	頁岩
	2023	K-10	Ⅱb2層	UF	(40.2)	20.8	5.4	8.8	頁岩
	2024	第40号土坑	2層	測片	21.5	19.5	2.8	10	頁岩
第173図-11	2025	K-8	Ⅱb2層	石鏃	(55.5)	20.6	10.3	21.3	頁岩
	2026	表上	表上	石鏃	40.0	18.3	3.2	4.0	頁岩
	2027	第6号型穴伴葬跡	1層	測片	(62.3)	72.5	19.3	37.4	安山岩
	2028	L-10	Ⅱb2層	測片	(51.6)	(39.3)	11.6	26.0	頁岩
	2029	表十	表十	測片	(34.9)	43.8	11.5	21.4	頁岩
	2030	表十	表十	スタレイバー	48.9	34.6	12.0	17.7	頁岩
	2031	K-8	Ⅱa3層	測片	(31.3)	31.9	5.1	6.1	頁岩
	2032	D-21	Ⅱa層	測片	38.1	26.5	7.0	9.6	頁岩
	2033	表上	表十	測片	(62.5)	48.9	14.7	35.9	頁岩
	2034	L-9	Ⅱa3層	RF	(49.2)	35.1	8.5	16.2	頁岩
	2035	表上	表上	測片	42.2	33.5	5.6	9.7	頁岩
	2036	表上	表上	測片	23.0	33.1	9.8	12.5	頁岩
	2037	表上	表上	測片	(31.3)	42.5	14.0	13.3	頁岩
	2038	L-9	Ⅱa3層	測片	28.5	36.5	5.3	4.3	頁岩
	2039	表十	表十	UF	56.2	31.2	8.8	19.2	頁岩
	2040	K-9	Ⅱa3層	RF	37.3	28.4	9.5	16.1	頁岩
	2041	L-9	Ⅱa3層	測片	33.5	22.1	10.3	8.8	頁岩
	2042	K-10	表十	帶石	(33.5)	60.3	(41.6)	185.7	安山岩
	2043	L-8	Ⅱa3層	測片	(77.2)	37.2	11.0	27.7	海環
第172図-20	2044	K-10	Ⅱb1層	石鏃	28.8	12.8	5.8	1.6	頁岩
	2045	表上	表上	石鏃	28.6	16.3	3.6	1.9	頁岩
	2046	表上	表上	石鏃	27.1	24.0	4.9	3.3	頁岩
	2047	表上	表上	石鏃	26.3	16.1	3.2	1.4	頁岩
	2048	K-10	Ⅱb1層	鉾片	68.8	67.3	27.8	183.8	安山岩
	2049	J-8	Ⅱa4層	測片	(21.4)	23.6	7.3	3.4	頁岩
	2050	L-9	Ⅱa3層	測片	(30.1)	(35.1)	13.2	16.4	頁岩
	2051	J-13	Ⅱa3層	測片	40.5	41.1	11.0	17.6	頁岩
	2052	第63号土坑	1層	RF	12.9	30.1	6.3	2.5	頁岩
第190図-3	2053	J-10	Ⅱa3層	石鏃	53.2	50.2	10.6	26.4	頁岩
	2054	K-9	Ⅱa3層	UF	36.6	47.9	10.6	16.9	頁岩
	2055	K-11	Ⅱa3層	測片	(32.2)	36.8	8.3	10.9	頁岩
	2056	K-8	Ⅱa3層	測片	26.1	31.5	12.4	8.8	チャート
	2057	表上	表上	測片	72.9	43.8	12.4	44.0	頁岩
	2058	J-10	Ⅱa3層	測片	30.9	21.2	4.2	2.8	頁岩
	2059	表上	表上	石鏃	46.8	13.1	6.1	3.1	頁岩
	2060	表上	表上	石鏃	34.0	45.5	7.1	8.5	頁岩
	2061	K-10	Ⅱb1層	測片	28.8	(51.0)	16.5	20.8	安山岩
	2062	L-10	Ⅱa3層	測片	75.0	18.3	10.3	12.8	頁岩
	2063	表上	表上	石鏃	30.8	18.4	4.3	2.2	頁岩
	2064	表十	表十	石鏃	95.0	34.0	11.4	26.7	頁岩
	2065	第75号土坑	1層	RF	47.1	17.1	11.3	8.9	チャート
	2066	表十	表十	石鏃	34.6	12.1	4.4	1.1	頁岩
	2067	K-9	Ⅱa3層	測片	(24.5)	39.9	7.3	6.3	頁岩
	2068	J-8	Ⅱa4層	測片	25.0	26.0	2.6	1.4	頁岩
	2069	第65号土坑	1層	測片	37.7	27.5	10.5	8.5	頁岩
	2070	K-9	Ⅱa3層	測片	54.4	32.8	7.7	19.0	頁岩
	2071	J-9	Ⅱa3層	RF	(43.8)	(51.7)	10.9	25.8	頁岩
	2072	表上	表十	石鏃	34.1	21.7	4.4	3.0	頁岩
	2073	K-10	Ⅱa3層	測片	30.6	37.1	3.4	4.7	頁岩
	2074	K-10	Ⅱb2層	測片	(61.6)	20.5	8.0	9.0	凝灰岩
第173図-5	2075	K-10	Ⅱb2層	石鏃	(54.8)	21.3	4.9	7.6	頁岩
	2076	K-10	Ⅱb2層	測片	70.5	58.7	15.2	67.9	チャート
	2077	K-10	Ⅱb2層	測片	(31.1)	(34.7)	(14.7)	16.7	頁岩
	2078	表上	表上	石鏃	(65.2)	21.2	4.2	5.5	頁岩
第174図-2	2079	第9号型穴伴葬跡	2層	石鏃	76.9	30.7	8.7	22.3	頁岩

第15表 石詰属性表(2)

阿波No.	No.	呂上地点・道標	層位	岩種	長さ	幅	厚さ	重量(kg)	石材
第223段-1	2080	表土	表土	板石	(34.4)	(468)	14.6	18.1	砂岩
	2081	K-10	(43d)層	洞片	26.3	29.4	7.1	3.6	シルト岩
	2082	K-10	(43d)層	洞片	28.4	32.8	9.2	7.3	頁岩
	2083	L-9	(42b)層	洞片	(29.8)	35.3	12.4	15.9	頁岩
	2084	K-10	(43b)層	洞片	42.4	31.0	10.0	11.9	頁岩
	2085	K-10	(43b)層	洞片	38.2	63.5	7.1	14.5	頁岩
	2086	K-10	(43b)層	洞片	31.5	42.3	5.8	10.8	チャート
	2087	L-9	(42b)層	RF	(44.2)	37.8	13.5	18.6	頁岩
	2088	K-10	(43b)層	洞片	(33.7)	(25.3)	6.7	4.8	頁岩
	2089	L-9	(42b)層	RF	44.9	(32.7)	10.2	20.2	頁岩
	2090	L-9	(42b)層	洞片	(28.5)	(38.5)	9.6	11.4	頁岩
	2091	L-9	(42b)層	洞片	36.4	(29.8)	4.7	6.1	頁岩
	2092	5827号七枝	J層	洞片	26.0	18.2	9.6	4.3	頁岩
	第194段-1	2093	K-9	(43a)層	洞片	(42.4)	40.4	14.7	22.7
2094		K-10	(43b)層	洞片	(45.5)	38.9	9.1	14.5	頁岩
2095		L-9	(42b)層	洞片	(30.5)	(29.9)	(13.7)	19.7	頁岩
2096		K-10	(43b)層	洞片	58.6	(33.1)	11.0	17.1	頁岩
2097		L-9	(42b)層	LF	37.3	47.8	9.8	22.7	頁岩
2098		L-9	(42b)層	洞片	(40.2)	62.8	9.7	23.0	頁岩
2099		L-9	(42b)層	スクレイパー	99.8	44.2	19.1	69.1	頁岩
2100		表土	表土	磨石	(49.8)	73.6	30.6	47.5	安山岩
2101		K-9	(43a)層	洞片	(17.1)	(29.6)	5.7	3.7	頁岩
2102		K-9	(43a)層	LF	72.1	43.8	7.9	27.5	頁岩
2103		K-9	(43a)層	洞片	36.6	26.0	6.8	6.5	頁岩
2104		K-9	(43a)層	洞片	48.4	35.0	15.0	44.0	頁岩
2105		K-9	(43a)層	洞片	(25.8)	(28.6)	8.1	7.3	頁岩
2106		K-9	(43a)層	洞片	50.5	42.9	9.3	16.1	頁岩
2107	K-9	(43a)層	RF	24.0	28.3	5.0	3.5	頁岩	
2108	K-9	(43a)層	洞片	42.1	31.7	6.5	6.7	頁岩	
2109	K-9	(43a)層	洞片	34.0	(33.3)	6.6	7.2	頁岩	
2110	K-9	(43a)層	洞片	27.1	33.4	4.3	3.5	頁岩	
第178段-6	2111	K-9	(43a)層	石籠	25.2	18.5	4.5	1.8	頁岩
	2112	K-9	(43a)層	洞片	35.5	(38.8)	2.3	3.2	頁岩
	2113	L-9	(42b)層	洞片	41.6	13.0	9.6	6.3	頁岩
	2114	K-9	(43a)層	洞片	(42.6)	(18.3)	7.0	6.1	頁岩
	2115	K-9	(43a)層	UF	71.6	23.5	6.3	11.2	頁岩
	2116	K-10	(43b)層	洞片	32.0	48.5	9.1	14.0	頁岩
	2117	K-9	(43a)層	洞片	42.2	(38.3)	7.9	11.6	頁岩
	2118	K-9	(43a)層	洞片	(22.5)	26.4	4.0	2.3	頁岩
	2119	K-9	(43a)層	洞片	25.7	64.6	9.2	19.0	頁岩
	第199段-2	2120	K-10	(43d)層	スクレイパー	(23.6)	26.0	7.1	6.3
2121		K-10	(43d)層	LF	49.1	(39.6)	5.3	13.9	頁岩
2122		K-9	(43a)層	洞片	54.5	35.1	11.8	13.8	頁岩
2123		K-9	(43a)層	洞片	60.5	40.5	9.5	21.7	頁岩
第193段-6	2124	K-9	(43a)層	スクレイパー	(34.2)	41.2	9.0	16.5	頁岩
第182段-3	2125	K-9	(43a)層	石籠	(56.7)	32.3	9.0	15.2	頁岩
	2126	K-9	(43a)層	洞片	48.9	(27.8)	6.8	10.5	頁岩
	2127	K-9	(43a)層	洞片	54.9	(33.3)	3.5	10.7	頁岩
	2128	K-9	(43a)層	洞片	28.1	(32.6)	6.7	9.7	頁岩
	2129	K-10	(43d)層	UF	41.4	29.7	16.0	18.9	チャート
第195段-2	2130	K-10	(43d)層	スクレイパー	73.5	33.0	8.3	24.0	頁岩
	2131	K-10	(43d)層	洞片	26.9	(28.0)	5.3	8.1	頁岩
	2132	K-9	(43a)層	洞片	(29.0)	26.2	6.0	4.6	頁岩
	2133	K-9	(43a)層	石籠	36.3	18.9	5.6	2.7	頁岩
第175段-9	2134	K-9	(43a)層	洞片	37.4	37.3	2.8	3.7	チャート
	2135	K-9	(43a)層	洞片	31.6	27.1	8.6	6.8	頁岩
	2136	K-9	(43a)層	洞片	34.5	32.7	6.7	9.3	チャート
第220段-2	2137	K-10	(43d)層	磨石	16.9	10.4	5.0	1.4	砂岩

第15表 石器属性表(30)

図版No	No	出土地点 - 遺構	部位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	2138	表土	表土	磨石	67.2	57.1	21.3	90.8	安山岩
	2139	K-9	包3c層	RF	43.9	41.8	10.5	21.6	頁岩
	2140	L-9	表土	石核	73.0	66.1	68.2	384.0	頁岩
第212図-3	2141	K-10	包3d層	磨石	(87.8)	85.2	31.4	610.0	砂岩
第212図-4	2142	L-9	包2b層	磨石	(103.5)	64.3	56.3	540.0	砂岩
第220図-4	2143	K-9	包3e層	磨石	111.3	77.6	58.2	670.0	安山岩
	2144	表土	表土	磨石	97.1	84.7	47.3	690.0	玄武岩
	2145	K-8	包3c層	剥片	(21.0)	(29.0)	(6.2)	3.9	頁岩
	2146	J-11	包3c層	剥片	(37.6)	42.8	10.1	13.0	頁岩
	2147	K-10	包3b層	RF	(35.5)	52.7	10.9	19.0	頁岩
第185図-2	2148	K-11	包3c層	石匙	60.4	31.3	8.1	14.7	頁岩
	2149	K-10	包3b層	剥片	(43.3)	35.1	6.6	6.6	頁岩
	2150	表土	表土	剥片	(42.2)	(32.2)	(7.3)	7.3	頁岩
	2151	K-8	包3e層	剥片	24.1	26.7	12.1	1.3	頁岩
	2152	L-10	包2b層	剥片	28.0	31.3	5.0	3.0	頁岩
	2153	K-9	包3a層	磨石	48.0	58.0	22.7	10.7	磨石
	2154	L-10	包2b層	RF	71.3	53.5	9.8	41.9	頁岩
	2155	L-10	包2b層	剥片	73.7	47.9	16.6	63.5	頁岩
	2156	L-9	包3a層	RF	(28.7)	(26.4)	(11.4)	11.2	頁岩
	2157	L-9	包2b層	剥片	12.9	15.4	2.8	0.5	頁岩
	2158	K-9	包3a層	剥片	50.3	55.6	7.5	16.9	頁岩
	2159	L-10	包2b層	剥片	(19.5)	18.0	7.5	2.1	頁岩
	2160	K-10	包3b層	剥片	23.8	34.8	5.5	4.1	頁岩
	2161	K-9	包3d層	剥片	(34.6)	(36.2)	(16.1)	15.1	頁岩
	2162	K-8	包3e層	剥片	28.5	30.9	11.9	9.0	頁岩
	2163	K-8	包3e層	剥片	28.0	40.7	6.6	7.2	頁岩
	2164	K-10	包3b層	剥片	31.6	42.4	12.4	11.1	頁岩
	2165	K-9	包3e層	磨石	(62.2)	49.4	13.9	11.0	磨石
	2166	D-23	表土	凹石	(68.1)	44.5	31.2	113.2	砂岩
	2167	K-9	包3d層	LP	42.5	(32.8)	11.6	11.6	頁岩
	2168	K-9	包3d層	剥片	43.7	31.6	18.5	33.5	頁岩
	2169	K-9	包3d層	剥片	33.4	(16.0)	5.6	3.0	頁岩
	2170	K-9	包3d層	剥片	26.7	25.2	3.8	2.5	頁岩
	2171	K-9	包3d層	剥片	44.4	27.7	7.7	10.2	頁岩
	2172	K-9	包3a層	剥片	33.1	31.6	11.5	17.6	頁岩
	2173	K-9	包3d層	剥片	60.3	41.3	8.9	26.8	頁岩
	2174	K-9	包3d層	剥片	(29.0)	32.4	4.7	3.1	頁岩
	2175	K-9	包3d層	剥片	(41.3)	34.2	10.0	12.7	頁岩
	2176	K-9	包3a層	剥片	30.7	(25.6)	4.5	4.7	頁岩
	2177	K-9	包3d層	剥片	47.4	23.9	4.5	4.8	頁岩
	2178	K-9	包3e層	剥片	49.9	32.8	10.4	18.5	頁岩
	2179	L-9	包3a層	RF	71.6	23.9	21.5	62.5	頁岩
	2180	L-9	包3a層	剥片	35.0	22.5	3.5	3.3	頁岩
	2181	L-9	包3a層	剥片	31.2	35.0	4.2	3.0	シルト岩
	2182	K-9	包3d層	剥片	21.0	12.4	2.8	0.7	頁岩
	2183	K-9	包2b層	剥片	50.9	29.5	13.3	23.9	頁岩
	2184	L-9	包3a層	剥片	(51.1)	64.2	17.7	39.3	頁岩
	2185	K-9	包3d層	剥片	(19.1)	31.8	5.6	5.0	緑色泥岩
	2186	L-9	包3d層	剥片	(19.5)	(36.3)	7.5	4.9	頁岩
	2187	K-9	包3d層	RF	28.4	21.6	6.6	6.1	頁岩
	2188	L-9	包1層	剥片	(40.2)	48.8	12.2	19.8	頁岩
	2189	K-11	包3e層	剥片	(30.5)	21.8	5.0	3.3	頁岩
	2190	L-9	包3a層	剥片	36.6	26.7	6.3	6.5	頁岩
	2191	K-9	包3d層	剥片	(22.0)	25.4	6.0	3.1	頁岩
	2192	L-9	包3e層	RF	46.6	(30.3)	10.9	17.8	頁岩
	2193	L-9	包3e層	剥片	21.7	40.0	3.2	3.2	頁岩
	2194	L-12	包3層	剥片	58.9	48.9	7.4	15.0	頁岩
	2195	K-9	包3e層	剥片	31.6	31.0	4.5	3.9	頁岩

第15表 石層属性表(3)

図30a	No.	尚上地点・地帯	層位	層種	長さ	幅	厚さ	重量(k)	石材
	2196	D 23	Ⅲa層	RF	(34.2)	34.7	12.5	16.8	頁岩
	2197	L 9	Ⅱ3a層	洞片	25.8	12.3	2.6	1.1	頁岩
	2198	L-9	Ⅱ3a層	洞片	65.7	47.0	18.2	30.6	頁岩
	2199	表土	表土	洞片	45.0	45.1	9.0	22.8	頁岩
第180段-4	2200	K-11	Ⅱ3e層	不露	48.3	25.4	6.3	4.7	頁岩
	2201	L-9	Ⅱ3a層	洞片	19.0	26.6	9.2	28.1	頁岩
	2202	L-9	Ⅱ3a層	洞片	46.8	(31.8)	3.2	4.9	頁岩
	2204	L-9	Ⅱ3a層	洞片	29.3	23.2	3.1	2.3	頁岩
	2205	K-9	Ⅱ3a層	洞片	50.9	26.6	8.6	13.2	頁岩
	2206	L 9	Ⅱ3a層	洞片	47.0	30.2	9.1	14.3	チャート
	2207	K-9	Ⅱ3a層	洞片	34.8	(32.1)	6.9	8.9	チャート
	2208	L-9	Ⅱ3a層	洞片	50.5	28.6	10.3	15.3	チャート
	2209	表土	表土	石核	(48.2)	(47.2)	23.1	59.3	チャート
	2210	K-9	Ⅱ1層	洞片	53.5	26.3	8.0	8.5	頁岩
	2211	K-9	Ⅱ1層	洞片	37.2	31.3	4.1	5.2	頁岩
	2212	K-9	Ⅱ2b層	洞片	(16.2)	(22.9)	10.2	5.3	頁岩
	2213	K-10	Ⅱ3b層	洞片	(32.1)	35.2	9.8	15.9	頁岩
	2214	K-9	Ⅱ3a層	洞片	(79.0)	32.6	7.8	21.1	頁岩
	2215	K-9	Ⅱ3a層	軽石	39.3	43.6	19.8	5.4	軽石
	2216	K 9	Ⅱ1層	洞片	(49.8)	59.0	10.9	22.8	頁岩
	2217	K 9	Ⅱ1層	洞片	40.3	50.3	13.3	26.9	頁岩
	2218	K 9	Ⅱ2b層	洞片	27.8	35.0	6.6	5.3	頁岩
	2219	K-9	Ⅱ1層	RF	44.0	40.0	9.7	18.7	頁岩
	2220	K-9	Ⅱ1層	洞片	40.6	27.0	3.3	4.0	頁岩
	2221	L-9	Ⅱ3a層	洞片	(26.5)	(43.1)	7.7	6.6	頁岩
	2222	K-9	Ⅱ3a層	UF	38.8	(48.4)	9.8	21.8	頁岩
	2224	K-9	Ⅱ3a層	RF	33.6	33.0	5.2	5.3	頁岩
	2225	K-9	Ⅱ1層	UF	51.4	26.4	10.6	16.3	頁岩
	2226	K-9	Ⅱ3a層	洞片	(47.1)	63.2	11.1	25.3	頁岩
	2227	K-9	Ⅱ3a層	洞片	(30.5)	22.6	7.5	4.9	頁岩
	2228	K-9	Ⅱ3a層	洞片	22.8	26.6	4.5	2.9	頁岩
	2229	K-9	Ⅱ1層	RF	48.6	30.7	11.7	28.2	頁岩
	2230	K-10	Ⅱ3a層	洞片	21.1	25.0	6.8	3.2	チャート
	2231	K-9	Ⅱ3a層	洞片	44.5	79.3	16.7	38.7	頁岩
	2232	K-9	Ⅱ1層	UF	44.2	82.2	10.5	26.5	頁岩
	2233	K-9	Ⅱ3a層	洞片	44.0	45.9	7.7	10.9	頁岩
	2234	K-9	Ⅱ1層	洞片	(54.7)	19.7	7.4	7.8	頁岩
	2235	L-9	Ⅱ3a層	洞片	62.4	35.6	10.3	17.8	頁岩
	2236	K-9	Ⅱ1層	洞片	37.8	21.2	3.2	2.6	頁岩
	2237	K-9	Ⅱ3a層	洞片	26.5	22.8	6.1	3.5	頁岩
	2238	K-9	Ⅱ3a層	洞片	35.6	13.5	2.2	1.4	頁岩
	2239	K-9	Ⅱ3a層	洞片	(22.1)	(31.2)	6.6	4.6	頁岩
	2240	K-9	Ⅱ3a層	洞片	(21.7)	(44.3)	7.6	7.7	頁岩
	2241	L-10	Ⅱ3a層	洞片	53.2	39.9	6.9	12.3	頁岩
	2242	K-9	Ⅱ3a層	洞片	27.0	22.6	2.2	1.7	頁岩
	2243	K-9	Ⅱ3a層	洞片	23.8	(30.5)	3.2	1.8	頁岩
	2244	K-9	Ⅱ3a層	洞片	26.5	26.4	4.4	3.2	安山岩
	2245	L 9	Ⅱ3a層	洞片	33.8	31.0	6.2	5.0	頁岩
	2246	K 9	Ⅱ3a層	洞片	17.1	27.3	5.6	2.2	頁岩
	2247	L 9	Ⅱ3a層	洞片	17.0	14.2	4.2	0.8	頁岩
	2248	第33号十坑	I層	洞片	29.4	27.4	6.3	4.6	頁岩
	2249	K 9	Ⅱ3a層	洞片	20.3	(14.5)	3.5	2.0	頁岩
	2250	K-10	Ⅱ3b層	RF	27.2	(23.8)	10.4	6.3	頁岩
	2251	L-9	Ⅱ3a層	洞片	25.1	37.8	5.3	4.9	頁岩
	2252	L-9	Ⅱ3a層	UF	31.9	27.8	4.8	4.9	砂岩
	2253	K-9	Ⅱ3a層	軽石	(42.1)	34.4	14.0	5.4	軽石
第205段-3	2254	K-9	Ⅱ3a層	石核	67.7	72.4	61.9	166.0	頁岩
	2255	K-9	表土	軽石	48.3	34.4	30.0	73.4	安山岩

第15表 石器属性表(3)

図版No	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	2256	K-9	表土	敲石	81.2	73.5	42.1	3510	安山岩
	2257	K-9	表土	磨石	79.5	75.7	53.7	480.0	ひん岩
第214図-5	2258	K-9	Ⅱ3a層	敲石	112.5	53.9	37.5	328.0	砂岩
第210図-2	2259	K-9	Ⅱ3a層	磨石	155.0	75.8	50.7	922.0	安山岩
	2260	L-9	Ⅱ3a層	磨片	(17.4)	20.2	2.2	1.5	頁岩
	2261	K-9	Ⅱ2b層	RF	(40.2)	33.6	8.9	14.3	頁岩
	2262	K-9	Ⅱ2b層	磨片	44.1	47.1	23.6	52.0	頁岩
第179図-7	2263	K-9	Ⅱ2b層	石鏃	37.7	30.0	9.3	5.7	頁岩
第177図-6	2264	K-9	Ⅱ2b層	石鏃	41.0	21.5	9.9	9.1	頁岩
第175図-11	2265	K-9	Ⅱ2b層	石鏃	34.2	15.4	4.2	2.3	頁岩
第176図-10	2266	K-9	Ⅱ2b層	石鏃	33.1	18.1	3.9	2.7	頁岩
第177図-3	2267	K-9	Ⅱ2b層	石鏃	(24.9)	17.9	4.5	2.2	頁岩
第175図-13	2268	K-9	Ⅱ2b層	石鏃	35.7	16.3	3.4	1.9	頁岩
	2269	K-9	Ⅱ2b層	磨片	19.1	29.0	3.2	1.6	頁岩
	2270	K-9	Ⅱ2b層	磨片	68.4	49.7	10.6	31.3	頁岩
	2271	K-9	Ⅱ2b層	磨片	38.3	49.3	9.9	13.7	頁岩
	2272	K-9	Ⅱ2b層	磨片	39.9	23.9	5.0	5.1	頁岩
	2273	K-9	Ⅱ2b層	磨片	46.6	16.5	4.5	3.6	頁岩
	2274	K-9	Ⅱ2b層	磨片	(40.9)	(64.9)	8.2	17.8	頁岩
	2275	K-9	Ⅱ2b層	磨片	(42.4)	15.2	4.9	3.0	頁岩
	2276	K-9	Ⅱ2b層	磨片	(24.6)	45.6	6.1	6.8	頁岩
	2277	K-9	Ⅱ2b層	磨片	(25.3)	38.1	3.8	6.3	頁岩
	2278	K-9	Ⅱ2b層	磨片	(25.7)	31.6	7.0	7.5	頁岩
	2279	K-9	Ⅱ2b層	磨片	(21.2)	(20.6)	5.2	2.7	頁岩
	2280	K-9	Ⅱ2b層	磨片	(28.0)	(30.3)	9.0	10.3	頁岩
	2281	K-9	Ⅱ2b層	磨片	43.1	40.5	7.8	11.9	頁岩
	2282	K-9	Ⅱ2b層	磨片	50.9	8.4	2.7	3.1	頁岩
	2283	K-9	Ⅱ2b層	磨片	40.4	21.6	7.6	3.7	頁岩
	2284	K-9	Ⅱ2b層	磨片	29.7	22.9	3.3	2.5	頁岩
	2285	K-9	Ⅱ2b層	RF	37.5	33.4	12.0	13.1	頁岩
	2286	K-9	Ⅱ2b層	磨片	38.9	30.1	9.1	11.0	頁岩
	2287	K-9	Ⅱ2b層	磨片	(21.5)	29.4	5.0	6.6	頁岩
	2288	K-9	Ⅱ2b層	磨片	27.6	(32.1)	4.8	5.1	凝灰岩
	2289	K-9	Ⅱ2b層	磨片	31.7	20.2	2.9	2.5	頁岩
	2290	K-9	Ⅱ2b層	磨片	61.0	36.2	7.8	11.0	頁岩
	2291	K-9	Ⅱ2b層	磨片	33.7	29.1	8.2	11.2	頁岩
	2292	K-9	Ⅱ2b層	磨片	(61.4)	36.6	16.3	37.6	チャート
第182図-4	2295	K-9	Ⅱ2b層	石鏃	32.5	28.1	5.3	4.4	頁岩
第182図-7	2296	K-9	Ⅱ2b層	石鏃	44.5	25.0	6.4	7.2	頁岩
	2297	K-9	Ⅱ2b層	磨片	63.8	41.7	21.5	84.7	頁岩
第218図-2	2298	K-9	Ⅱ2b層	磨石	139.7	67.8	42.9	560.0	凝灰岩
	2299	L-8	Ⅱ3a層	磨片	52.8	30.0	8.5	10.3	頁岩
	2300	D-23	表土	磨石	(44.5)	(41.3)	50.0	123.3	砂岩
	2301	K-11	Ⅱ3b層	磨片	30.9	31.9	4.5	5.7	頁岩
第190図-6	2302	K-9	Ⅱ3c層	スクレイパー	(40.0)	26.3	5.8	7.6	頁岩
	2303	K-9	Ⅱ3c層	RF	49.7	27.7	9.4	13.6	頁岩
	2304	L-8	Ⅱ3a層	磨片	42.8	45.0	7.0	8.8	頁岩
	2305	L-8	Ⅱ3a層	磨片	22.6	25.9	8.1	4.3	頁岩
	2306	L-8	Ⅱ3a層	磨片	106.2	90.7	23.7	199.6	頁岩
第177図-7	2307	L-8	Ⅱ3a層	石鏃	39.1	28.5	13.5	13.4	チャート
	2308	L-8	Ⅱ3a層	磨片	(33.4)	55.5	8.3	11.8	頁岩
	2309	L-8	Ⅱ3a層	RF	57.2	39.0	11.5	23.8	頁岩
	2310	L-8	Ⅱ3a層	磨片	62.6	38.5	16.0	32.2	頁岩
	2312	E-21	Ⅱa層	石鏃	52.4	38.3	49.0	91.3	灰塊
	2313	表土	表土	磨片	65.3	33.2	6.3	13.3	頁岩
	2314	表土	表土	RF	31.6	27.6	6.9	4.7	頁岩
	2315	表土	表土	磨片	32.1	46.6	11.4	12.7	頁岩
第223図-5	2316	L-9	Ⅱ2b層	不明磨片器	(82.9)	69.4	44.3	253.0	砂岩

第15表 石器属性表(3)

図番No	No	出土地点・遺跡	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材	
第201図-5	2317		表上	剥片	34.6	25.6	8.6	4.8	頁岩	
	2318		L-9	包3a層	石核	70.1	78.8	46.8	294.7	チャート
	2319		L-9	包3a層	RF	68.1	80.3	24.3	113.9	頁岩
	2320		L-9	包3a層	剥片	45.5	62.2	10.4	31.3	頁岩
	2321		L-9	包1層	剥片	47.5	50.9	12.8	36.1	頁岩
第205図-4	2322		L-9	包2a層	剥片	72.3	33.7	17.0	96.5	頁岩
	2323		L-9	包2a層	UF	63.2	42.5	7.8	26.6	頁岩
	2324		L-9	包3a層	剥片	74.3	64.2	23.3	115.2	チャート
	2325		L-9	包2a層	UF	40.7	67.7	15.4	43.6	頁岩
	2326		L-9	包3a層	剥片	104.3	37.8	19.2	93.7	チャート
	2327		L-9	包3a層	剥片	44.9	25.3	5.2	3.6	頁岩
	2328		L-9	包3a層	剥片	32.5	37.9	33.4	93.2	頁岩
	2329		L-9	包3a層	石核	83.4	83.3	43.5	263.3	頁岩
	2330		L-9	包3a層	UF	34.8	30.1	6.2	8.7	頁岩
	2331		L-9	包3a層	剥片	50.7	44.5	10.6	20.7	頁岩
第206図-1	2332		K-9	包3a層	RF	32.6	23.2	3.2	3.3	頁岩
	2333		K-9	包3a層	剥片	40.4	33.6	6.7	9.7	頁岩
	2334		表上	剥片	34.1	23.1	5.4	4.3	頁岩	
	2335		K-8	包3a層	スクレイパー	(56.3)	36.0	7.9	16.2	頁岩
	2336		K-9	包3a層	剥片	29.4	(33.8)	4.6	6.1	頁岩
	2337		K-9	包3a層	剥片	34.7	28.9	6.0	8.8	頁岩
	2338		K-9	包3a層	剥片	31.4	24.8	5.2	3.4	頁岩
	2339		K-9	包3a層	剥片	44.6	33.4	10.8	11.6	頁岩
	2340		K-9	包3a層	剥片	53.5	25.0	15.0	11.2	頁岩
	2341		K-9	包3a層	剥片	(25.6)	(37.3)	5.3	4.8	頁岩
第196図-1	2342		K-9	包3a層	剥片	(41.0)	(29.4)	10.0	13.3	頁岩
	2343		K-9	包3a層	RF	(25.4)	37.8	15.4	17.2	頁岩
	2344		K-9	包3a層	剥片	30.2	50.0	8.8	12.7	頁岩
	2345		D-22	表上	石斧	65.1	41.0	15.0	45.1	砂岩
	2346		L-9	包3a層	剥片	(46.9)	47.8	9.8	26.7	頁岩
	2347		L-10	包3b層	剥片	49.6	50.8	10.5	24.9	頁岩
	2348		K-9	包3a層	剥片	36.0	(18.3)	8.6	6.2	頁岩
	2349		L-6	包1層	剥片	30.7	35.6	6.0	4.8	頁岩
	2350		L-11	包3b層	RF	42.7	52.3	16.4	18.2	頁岩
	2351		K-9	包3a層	UF	62.0	30.0	8.3	14.8	頁岩
第204図-2	2352		L-9	包2b層	剥片	(36.3)	62.8	8.9	19.2	頁岩
	2353		第29号土坑	1層	剥片	(29.8)	(12.0)	5.5	1.6	頁岩
	2354		L-2	包1層	剥片	(37.7)	(58.1)	17.0	36.7	頁岩
	2355		K-9	包3a層	剥片	67.4	33.8	13.0	23.9	頁岩
	2356		K-9	包3a層	剥片	(32.0)	17.7	6.5	4.2	頁岩
	2357		K-9	包3a層	スクレイパー	34.8	30.2	9.0	19.1	頁岩
	2358		表上	表上	UF	22.8	20.6	4.5	2.9	頁岩
	2359		K-9	包3a層	石核	67.0	30.4	41.0	112.3	チャート
	2360		D-23	表上	不明物石器	85.3	67.3	18.8	142.7	砂岩
	2361		L-9	包3a層	礫石	50.2	44.3	24.4	12.8	礫石
第179図-10	2362		K-9	包2b層	RF	(31.4)	(30.7)	8.4	11.0	頁岩
	2363		K-10	包3b層	石核	(36.7)	30.3	3.9	2.8	頁岩
第178図-9	2364		L-9	包2a層	石核	(22.1)	19.1	5.3	3.0	頁岩
	2365		L-9	包2a層	剥片	(39.2)	46.3	11.6	21.6	頁岩
第193図-6	2366		L-9	包1層	剥片	(43.2)	(52.6)	6.3	15.8	頁岩
	2367		L-2	包2層	剥片	15.8	29.7	7.0	2.9	頁岩
	2368		K-10	包4層	スクレイパー	63.7	20.1	8.6	15.1	頁岩
	2369		L-10	包2b層	剥片	27.4	44.0	13.1	16.6	チャート
	2370		K-9	包3a層	剥片	(42.0)	37.6	10.6	14.5	頁岩
	2371		L-10	包2b層	剥片	(62.2)	36.0	8.1	19.5	チャート
2372		L-9	包3a層	剥片	22.2	19.6	3.0	1.7	頁岩	
2373		E-23	II層	剥片	42.2	(22.9)	6.8	4.3	頁岩	
2374		K-9	包1層	剥片	14.1	17.4	4.3	0.9	頁岩	

第15表 石器属性表(4)

図版No	No	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	2375	L-9	包1層	UF	41.0	31.1	8.2	12.3	頁岩
	2376	表土	表土	剥片	50.5	42.1	4.7	8.5	チャート
	2377	表土	表土	石核	43.3	63.5	49.7	139.7	頁岩
第217期-3	2378	L-9	包3層	磨片	93.1	61.7	21.8	190.1	燧石
	2379	K-9	包1層	剥片	22.3	(22.1)	6.6	3.2	頁岩
	2380	L-10	包2層	UF	(23.2)	48.3	8.2	10.7	頁岩
	2381	K-10	包3層	UF	(24.0)	48.9	12.2	17.9	頁岩
	2382	L-10	包2層	剥片	25.7	39.9	7.3	1.9	頁岩
	2383	表土	表土	UF	(25.1)	(26.8)	11.6	18.9	頁岩
	2384	表土	表土	UF	38.1	28.0	6.9	6.4	頁岩
	2385	表土	表土	剥片	23.7	31.7	4.5	3.2	頁岩
	2386	表土	表土	剥片	51.4	19.8	9.4	8.6	頁岩
	2387	表土	表土	剥片	38.0	30.9	5.9	6.1	頁岩
	2388	表土	表土	剥片	61.0	31.9	10.0	26.2	チャート
	2389	K-9	包2層	剥片	33.9	41.8	7.2	9.5	チャート
	2390	K-9	包2層	剥片	42.5	29.3	8.9	9.9	チャート
	2391	L-9	包3層	剥片	47.5	48.4	13.1	31.5	チャート
	2392	表土	表土	剥片	(15.0)	33.1	2.8	1.2	頁岩
	2393	表土	表土	剥片	24.2	24.8	15.5	6.5	頁岩
	2394	K-9	包3層	剥片	(42.3)	16.8	4.9	2.8	頁岩
	2395	K-8	包3層	剥片	37.4	54.7	8.8	15.8	チャート
	2396	K-9	包3層	剥片	35.0	20.9	10.5	7.7	チャート
	2397	K-8	包3層	UF	15.6	28.1	8.8	3.7	頁岩
	2398	K-10	包3層	UF	66.1	34.5	11.0	20.7	頁岩
	2399	K-10	包3層	RF	30.1	31.7	7.6	7.8	頁岩
	2400	K-8	包3層	剥片	(18.1)	24.9	2.9	1.8	頁岩
	2401	K-8	包3層	剥片	(29.1)	37.4	5.3	6.3	頁岩
	2402	K-9	包2層	剥片	(27.5)	31.4	9.5	10.1	頁岩
	2403	K-8	包3層	剥片	37.7	32.3	8.9	11.0	頁岩
	2404	K-8	包3層	剥片	(25.3)	18.3	8.7	3.2	チャート
	2405	K-9	包2層	剥片	(28.4)	33.1	9.4	12.2	頁岩
	2406	K-8	包3層	剥片	21.2	25.3	4.8	2.1	頁岩
	2407	K-9	包1層	剥片	23.6	21.9	3.1	2.8	頁岩
	2408	L-9	包1層	剥片	47.9	44.9	9.6	16.9	頁岩
	2409	L-10	包2層	剥片	20.3	21.7	3.8	1.5	頁岩
	2410	L-10	包2層	剥片	23.9	32.3	3.9	3.7	頁岩
	2411	D-22	表土	燧石	66.8	38.0	23.7	94.3	燧石
	2412	K-9	包2層	剥片	47.7	32.1	7.2	9.8	頁岩
	2413	K-9	包2層	剥片	45.3	32.4	5.5	8.8	頁岩
	2414	K-9	包2層	剥片	49.0	38.7	10.6	18.2	頁岩
	2415	K-9	包3層	剥片	34.8	26.8	2.6	2.7	頁岩
	2416	K-9	包3層	剥片	47.8	81.5	13.5	53.2	鞍山岩
	2417	K-9	包3層	剥片	40.5	38.2	9.6	25.2	頁岩
	2418	K-9	包3層	剥片	31.4	37.4	10.8	8.8	チャート
	2419	K-9	包3層	剥片	36.1	47.5	5.2	10.2	頁岩
	2420	K-9	包3層	剥片	43.8	30.4	10.0	13.5	頁岩
	2421	K-9	包3層	剥片	33.4	57.3	4.7	9.7	頁岩
	2422	K-9	包3層	剥片	27.5	41.5	6.6	8.4	頁岩
	2423	K-9	包3層	剥片	35.9	35.0	10.3	10.9	頁岩
	2424	K-9	包3層	剥片	(46.9)	(29.2)	8.9	12.7	チャート
	2425	E-25	包3層	RF	28.7	36.3	11.5	29.9	チャート
	2426	K-9	包2層	剥片	20.2	35.5	7.5	7.4	頁岩
	2427	表土	表土	剥片	80.2	41.5	11.3	24.1	頁岩
	2428	表土	表土	剥片	28.4	9.7	3.5	0.8	頁岩
	2429	表土	表土	剥片	37.2	(14.5)	4.0	2.6	頁岩
	2430	表土	表土	剥片	17.8	34.5	5.8	3.2	頁岩
	2431	L-9	包3層	剥片	57.3	(34.5)	10.9	30.2	頁岩
	2432	K-9	包2層	剥片	38.1	25.6	3.2	3.1	頁岩

第15表 石器属性表(9)

図版No	No.	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材	
第193図-1	2433		K-9	包2a層	測片	(24.4)	21.8	4.0	2.1	頁岩
	2435		L-9	包2a層	スクレイパー	43.8	64.5	15.3	46.4	頁岩
	2436		K-8	包3a層	測片	31.7	104.2	11.7	60.7	チャート
	2437		表土	表土	UF	35.7	62.9	11.4	38.2	安山岩
	2438		K-9	包2b層	測片	54.6	49.7	11.6	38.4	安山岩
第212図-3	2439		K-9	包2a層	礫石	(40.4)	38.6	19.0	39.8	安山岩
第217図-1	2440		L-9	包1層	礫石	(83.2)	74.3	35.6	264.1	砂岩
第217図-2	2441		L-9	包1層	礫石	110.0	57.0	26.9	259.2	砂岩
第212図-2	2442		K-9	包2a層	礫石	58.2	66.6	27.9	306.1	安山岩
	2443		E-21	表土	礫石	(71.4)	102.2	43.1	436.0	安山岩
第222図-4	2444		K-8	包3a層	凹石	48.8	38.0	15.7	45.1	安山岩
	2445		K-9	包1層	測片	37.4	35.3	7.0	11.9	頁岩
	2446		K-11	包3c層	測片	37.8	33.6	12.2	13.6	頁岩
	2447		表土	表土	測片	44.9	13.0	6.0	4.2	頁岩
	2448		表土	表土	測片	30.3	24.5	2.6	2.0	頁岩
	2449		L-9	包1層	測片	31.1	39.3	12.5	14.8	頁岩
	2450		表土	表土	測片	(35.4)	44.4	7.6	10.0	頁岩
	2451		K-8	包3a層	RF	40.2	(31.6)	13.9	11.8	チャート
	2452		K-9	包3a層	測片	(41.7)	29.7	7.9	14.8	頁岩
	2453		K-9	包1層	UF	25.9	46.8	5.8	4.9	頁岩
	2454		表土	表土	測片	(30.3)	45.9	11.1	19.2	頁岩
	2455		表土	表土	測片	(30.1)	27.8	13.0	21.9	頁岩
	2456		表土	表土	測片	42.2	29.4	8.0	6.4	頁岩
	2457		C-23	Ⅱa層	測片	37.7	47.3	9.2	16.0	頁岩
	2458		K-8	包3c層	UF	(38.6)	21.2	7.3	6.8	頁岩
	2459		表土	表土	UF	40.3	30.4	7.6	10.3	頁岩
	2460		C-23	Ⅱa層	測片	37.4	18.2	4.2	2.4	頁岩
	2461		K-9	包1層	測片	45.4	29.1	9.8	10.1	頁岩
	2462		C-23	Ⅱa層	RF	52.1	36.0	9.6	13.4	頁岩
	2463		K-8	包3a層	測片	40.2	26.8	3.6	5.5	頁岩
	2464		K-9	包3a層	測片	29.2	31.5	5.9	4.6	頁岩
第178図-10	2465		K-8	包3a層	石鏝	22.8	16.9	4.2	1.5	頁岩
第173図-2	2466		表土	表土	ポイント	37.3	22.0	8.4	7.9	頁岩
	2467	第99号穴住居跡	5層	測片	37.9	26.8	4.8	3.6	頁岩	
	2468		K-9	包2a層	測片	33.3	30.2	5.7	3.0	頁岩
	2469		K-9	包2b層	測片	68.6	24.4	9.3	13.9	頁岩
	2470		表土	表土	測片	(35.6)	(34.4)	10.3	9.3	頁岩
	2471		表土	表土	UF	36.0	61.8	14.7	28.9	頁岩
	2472		K-9	包3c層	測片	(18.9)	36.6	8.8	6.3	頁岩
	2473		K-9	包2a層	測片	(35.1)	(34.4)	7.6	9.8	頁岩
	2474		K-9	包2a層	測片	41.0	69.1	9.8	22.2	頁岩
	2475		C-23	Ⅱa層	測片	(32.6)	60.9	9.0	18.4	安山岩
	2476		表土	表土	礫石	(68.0)	(38.4)	(33.6)	110.5	安山岩
	2477		表土	表土	礫石	85.8	51.2	21.0	166.2	安山岩
	2478		表土	表土	測片	42.6	50.0	7.1	20.4	砂岩
第180図-8	2479		K-8	包3a層	石鏝	(80.4)	26.5	10.7	33.1	頁岩
	2480		K-8	包3a層	測片	64.3	62.0	14.6	45.1	頁岩
	2481		K-9	包2a層	測片	26.9	44.4	16.0	19.1	頁岩
	2482		K-10	包3b層	測片	(34.5)	61.1	9.6	31.1	頁岩
	2483		L-9	包2a層	測片	34.2	30.7	4.7	4.8	頁岩
	2484		L-9	包2a層	測片	46.5	18.8	3.1	2.6	頁岩
第194図-5	2485		L-9	包2a層	スクレイパー	63.3	42.7	6.8	24.5	頁岩
	2486		表土	表土	測片	36.2	49.3	16.1	17.7	頁岩
	2487		K-8	包3c層	RF	56.3	17.0	4.0	4.3	頁岩
	2488		表土	表土	測片	41.9	23.4	4.1	4.1	頁岩
	2489		表土	表土	測片	37.3	20.3	3.3	4.7	頁岩
	2490		L-10	包2b層	RF	31.8	28.7	4.3	3.6	頁岩
	2491		表土	表土	測片	41.7	24.5	8.4	7.8	頁岩

第15表 石碓属性表(36)

図号No.	No.	出土地点・遺構	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材
	2402	L-9	包2a層	UF	67.9	46.8	11.0	30.6	頁岩
第193段-5	2403	L-9	包2a層	スクレイパー	37.3	28.2	8.5	9.5	頁岩
	2404	L-9	包2a層	銅片	28.9	62.7	9.1	17.5	頁岩
	2405	K-12	包3a層	銅片	26.1	19.9	4.6	3.3	頁岩
	2406	L-9	包2a層	銅片	33.7	31.2	6.1	5.0	頁岩
	2407	L-9	包2a層	銅片	70.0	33.4	18.5	99.7	頁岩
	2408	L-9	包2a層	銅片	22.5	34.3	13.7	6.8	頁岩
	2409	L-9	包2a層	RF	(21.3)	(37.6)	10.6	9.5	頁岩
	2500	K-8	包3a層	銅片	31.8	42.4	6.0	9.6	頁岩
第189段-4	2501	K-9	包2a層	石鏃	28.6	65.5	9.6	31.4	頁岩
	2502	表十	表土	UF	36.9	29.9	8.7	8.4	頁岩
	2503	K-9	包2a層	銅片	35.3	(32.2)	11.3	16.6	頁岩
	2504	L-9	包2a層	UF	(20.2)	28.6	6.5	4.6	頁岩
	2505	表十	表土	銅片	19.1	25.5	2.6	1.4	頁岩
	2506	L-9	包1a層	銅片	(25.0)	(27.0)	8.7	8.1	頁岩
	2507	表土	表土	銅片	(21.0)	(46.5)	21.0	25.0	頁岩
	2508	L-9	包2a層	銅片	9.5	11.3	1.6	0.2	頁岩
	2509	L-9	包2a層	銅片	30.6	10.2	6.3	1.5	頁岩
第184段-7	2510	L-9	包2a層	石鏃	57.0	39.0	7.8	18.9	頁岩
	2511	L-9	包2a層	UF	65.1	50.6	16.0	58.3	頁岩
	2512	J-11	包3a層	銅片	45.0	28.0	11.8	13.6	頁岩
第192段-6	2513	L-9	包2a層	スクレイパー	(38.2)	23.2	8.5	9.5	チャート
	2514	表十	表土	銅片	36.4	46.0	10.5	19.6	頁岩
	2515	L-9	包2a層	UF	(38.9)	33.3	13.4	28.4	チャート
	2516	表十	表土	UF	32.2	(38.4)	7.8	16.8	頁岩
	2517	K-9	包2a層	銅片	22.6	34.7	3.3	2.6	頁岩
第180段-6	2518	L-9	包2a層	石鏃	68.9	(25.5)	9.5	13.5	頁岩
	2519	K-11	包3a層	銅片	13.0	36.0	4.8	2.3	頁岩
	2520	K-10	包3a層	銅片	24.8	36.9	8.8	7.6	頁岩
	2521	L-9	包2a層	銅片	68.2	24.3	9.6	13.4	チャート
	2522	L-9	包2a層	銅片	21.0	28.6	3.1	1.2	頁岩
	2523	C-25	II層	銅片	(14.0)	47.5	9.8	3.9	頁岩
第200段-1	2524	K-11	包3a層	スクレイパー	(27.4)	51.4	7.5	13.8	頁岩
	2525	L-9	包2a層	銅片	(26.0)	(41.0)	2.8	3.5	頁岩
第172段-19	2526	E-21	IIa層	石鏃	32.2	21.1	7.6	5.1	板状頁岩
	2527	L-9	包2a層	UF	(45.3)	68.2	12.2	34.8	頁岩
	2528	L-9	包2a層	銅片	(72.1)	(41.3)	9.6	27.4	頁岩
	2529	表十	表土	銅片	(21.4)	(12.3)	8.1	2.6	頁岩
	2530	K-9	包2a層	銅片	38.3	35.3	5.4	6.1	頁岩
	2531	L-9	包2a層	銅片	20.5	29.8	3.0	2.1	頁岩
第176段-24	2532	L-9	包2a層	石鏃	(19.5)	19.2	3.0	2.2	頁岩
	2533	L-9	包2a層	UF	29.6	33.2	7.5	8.8	頁岩
	2534	L-8	包2a層	銅片	31.2	(28.0)	3.6	4.5	頁岩
	2535	K-11	包3a層	銅片	31.4	28.1	7.1	6.0	チャート
	2536	表土	表土	銅片	26.0	35.6	4.3	4.4	頁岩
	2537	表土	表土	UF	36.5	(30.6)	5.8	7.3	頁岩
	2538	K-10	包3a層	銅片	(29.3)	(40.3)	11.8	17.1	頁岩
	2539	L-8	包2a層	銅片	37.1	47.2	11.1	16.8	頁岩
	2540	L-8	包2a層	銅片	29.7	(25.0)	4.4	3.6	頁岩
	2541	L-8	包2a層	RF	(43.8)	36.9	4.6	3.7	頁岩
	2542	L-8	包2a層	銅片	23.8	32.0	3.0	2.4	頁岩
	2543	L-8	包2a層	銅片	(25.0)	37.6	8.3	7.5	頁岩
	2544	L-8	包2a層	銅片	22.2	23.9	4.7	2.7	頁岩
	2545	L-8	包2a層	銅片	(32.1)	(32.4)	3.6	4.5	頁岩
	2546	L-8	包2a層	銅片	(28.5)	(28.4)	3.5	3.7	頁岩
	2547	L-8	包2a層	銅片	(33.5)	(26.6)	6.4	7.7	頁岩
	2548	L-8	包2a層	UF	(22.2)	29.2	4.3	3.3	頁岩
	2549	L-8	包2a層	銅片	41.0	37.3	7.4	9.8	頁岩

第15表 石器属性表(37)

図版No.	種	出土地点・遺跡	層位	器種	長さ	幅	厚さ	重量(g)	石材	
	2350		L-8	包2a層	銅片	(29.5)	26.3	3.8	5.2	緑色泥岩
	2351		L-8	包2a層	銅片	25.8	42.5	4.1	3.8	頁岩
	2352		L-8	包2a層	銅片	(19.3)	50.6	4.9	6.4	頁岩
	2353		L-8	包2a層	銅片	(14.0)	(24.4)	1.1	0.6	頁岩
	2354		L-8	包2a層	銅片	(25.5)	30.2	4.2	4.0	頁岩
	2355		K-12	包3a層	銅片	29.4	(15.4)	5.0	3.0	チャート
	2356		L-8	包2a層	銅片	22.9	24.9	4.5	3.2	チャート
第206図	5		L-8	包2a層	石斧	55.2	24.0	9.4	20.5	安山岩
	2358		E-22	古土	石斧	(51.8)	45.2	20.0	78.5	珩面岩
第183図-5	2359		L-9	包1層	石砲	(45.3)	27.1	5.2	8.0	頁岩
第111図-2	2360	第10号第六住居層	1層	礫石	108.2	49.3	21.5	100.1	安山岩	
	2361		L-9	包2a層	礫石	42.3	38.6	21.3	6.3	礫石
	2362		L-9	包3a層	礫石	46.1	43.5	12.6	5.4	礫石
	2363		K-10	包3b層	礫石	45.9	51.3	22.3	6.4	礫石
	2364		K-9	包3a層	銅片	37.5	53.9	10.1	15.2	頁岩
	2365		K-9	包3a層	銅片	(31.2)	32.3	7.1	7.4	頁岩
	2366	第76号土坑	1層	UF	37.3	30.5	6.5	10.3	頁岩	
	2367		K-9	包3a層	UF	41.2	23.4	8.3	8.0	頁岩
	2368		K-9	包3a層	銅片	28.9	32.5	5.0	5.2	頁岩
	2369		K-9	包3a層	銅片	(43.2)	(30.3)	4.9	8.8	頁岩
	2370		K-9	包3a層	銅片	(30.4)	(21.8)	8.4	4.6	頁岩
	2371		K-9	包3a層	銅片	(40.2)	(16.9)	6.5	2.8	頁岩
	2372		K-9	包3a層	銅片	(30.6)	23.5	6.4	3.2	チャート
	2373	第81号土坑	1層	銅片	37.5	14.8	10.7	3.4	頁岩	
	2374		表土	銅片	16.0	24.3	6.1	5.0	頁岩	
	2375		K-9	包3a層	UF	(26.0)	(17.8)	11.1	4.6	頁岩
	2376		K-9	包3a層	銅片	39.3	51.2	5.8	8.0	頁岩
	2377		K-10	包3b層	礫石	58.1	24.5	15.9	5.6	礫石
	2378		L-9	包2a層	銅片	40.6	39.8	6.7	14.3	頁岩
	2379		L-9	包2a層	銅片	48.4	49.8	11.2	27.7	頁岩
第193図-4	2380		L-9	包2a層	スタレイバー	48.5	32.6	6.8	11.2	頁岩
	2381		L-9	包2a層	銅片	51.3	43.4	8.6	22.2	頁岩
	2382		L-9	包2a層	銅片	43.0	71.0	16.0	40.0	頁岩
	2383		L-9	包2a層	銅片	74.5	46.0	10.7	41.8	頁岩
	2384		K-9	包2b層	銅片	32.3	26.3	9.8	8.0	頁岩
	2385		K-9	包2b層	頁	(63.7)	27.5	12.3	22.0	頁岩
第191図-1	2386		K-9	包2a層	石砲	24.5	36.2	4.0	2.5	頁岩
	2387		K-9	包2a層	銅片	65.8	27.7	11.2	20.9	頁岩
	2388		K-9	包2a層	銅片	(29.1)	33.0	6.3	5.5	頁岩
	2389		K-9	包2a層	銅片	61.6	30.8	8.9	26.3	頁岩
	2390		K-9	包2a層	銅片	26.1	30.2	4.8	3.9	頁岩
	2391		K-9	包2a層	銅片	61.4	29.0	25.5	20.5	頁岩
	2392		K-9	包2a層	銅片	52.0	18.9	6.7	7.3	頁岩
	2393		K-9	包2a層	銅片	44.2	30.3	20.8	32.5	頁岩
	2394		K-9	包2a層	銅片	57.4	49.9	8.9	32.2	頁岩
	2395		K-9	包2a層	銅片	29.9	46.6	11.5	20.1	頁岩
	2396		K-9	包2a層	銅片	(22.9)	48.9	13.4	15.3	頁岩
	2397		K-9	包2a層	銅片	34.4	43.0	8.0	19.0	頁岩
	2398		K-9	包2a層	銅片	32.2	25.3	6.3	5.4	頁岩
	2399		K-9	包2a層	銅片	40.3	30.5	10.0	12.2	頁岩
	2400		K-9	包2a層	銅片	29.2	25.0	4.4	3.9	頁岩
	2401		表土	礫石	61.6	61.3	37.3	234	礫石	

第16表 出土コハク片一覧表

出土地点・遺構	層位	重量 (g)
第3号堅穴住居跡	2層	1.93
K-10区	南捨て場2b層	3.51
J-11区	南捨て場3e層	0.02
K-12区	南捨て場1層	2.82
K-12区	南捨て場3d層	0.31
K-12区	南捨て場3e層	0.08

第17表 石製品属性表

図版No.	No.	出土地点・遺構	層位	器種	個数	長さ	幅	厚さ	重量(g)	備考
第224図-6	1437	K-8	包3e層	块状耳飾	1	33.3	(15.2)	4.2	5	滑石
第224図-2	1438	K-8	包3e層	块状耳飾	1	37.2	26.1	5.1	7	緑色泥岩
第224図-8	1440	K-10	包3e層	块状耳飾	1	28.4	(13.2)	5.2	3	滑石
第224図-9	1441	K-9	包3e層	块状耳飾	1	25.1	(13.7)	2.9	1	粘板岩
第224図-7	1704	K-9	包3e層	块状耳飾	1	33.3	(17.6)	5.3	5.2	頁岩
第224図-3	2222	K-9	包3e層	块状耳飾	1	36.5	(11.4)	3.3	2.5	頁岩
第224図-5	2293	K-10	包2b層	块状耳飾	1	34.1	(11.5)	2.7	1.5	粘板岩
第224図-4	2294	K-10	包2b層	块状耳飾	1	32.4	(15.3)	2.3	1.7	粘板岩
第224図-1	2311	表土	表土	块状耳飾	1	38.7	27.5	4.3	7.2	頁岩
第224図-12	420	表土	表土	有孔石製品	1	24.5	21.7	5.8	4	粘板岩
第224図-10	491	K-5	Ⅲb層	環状石製品	1	19.8	(13)	4.2	1	滑石
第224図-15	1439	K-10	包3b層	有孔石製品	1	52.8	31.2	9	9	軽石
第224図-11	1442	K-8	包3d層	有孔石製品	1	27.1	(14.7)	3.8	1	粘板岩
第224図-16	2203	K-8	包3e層	不明	1	49.1	11.7	6	4.4	頁岩
第224図-14	2004	K-12	包3e層	不明	1	43.3	19	2.8	3.9	粘板岩
第224図-18	1332	J-10	包3e層	棒状石製品	1	(112.4)	52.5	52.6	446	砂岩
第224図-13	2601	K-9	包2a層	有孔石製品	1	81	22.2	8.8	15.7	粘板岩
第224図-17	2602	L-10	包2b層	濃刺鏝	1	70.3	62.7	20.4	74.7	凝灰岩

第18表 土製品属性表

図版No.	No.	出土地点・遺構	層位	器種	個数	長さ	幅	厚さ	重量(g)	備考
第225図-1	1	E-25	Ⅱ層	土偶(口縁部)	1	(59.6)	(23.6)	20.2	28.5	
第225図-2	2	表上	表土		1	49	(27.8)	(17.3)	20.9	
第225図-3	3	C-21	Ⅱ層		1	60.6	(38.8)	6.1	13.1	
第225図-4	4	L-11	包2a層		1	47.4	44.9	13.3	34.7	
第225図-5	5	K-8	包3e層		1	38.2	(23.3)	8.6	7.4	

第19表 鉄製品属性表

図版No.	No.	出土地点・遺構	層位	器種	個数	長さ	幅	厚さ	重量(g)	備考
	1	表上	表土	板状	1	31.7	29.9	9.8	27.2	铸造品
第226図-3	2	第7号竪穴住居跡	1層	釣針?	1	37.3	10.3	9.2	3.1	
	3	表土	表土	円形破片	1	53.3	(43.9)	7.4	67	铸造品
	4	表土	表土	破片	1	30.5	16.7	5.4	4.3	
第226図-1	5	F-20	Ⅱ層	角釘	1	162	24.7	21.8	115.6	
	6	表土	表上	煙管扉首	1	36.8	16	15	3.2	
第226図-2	7	D-25	Ⅱ層	不明鉄製品	1	89.9	24	5.5	28.4	
	8	第9号竪穴住居跡	5層	不明鉄製品	13				89.7	
第226図-4	9	表土	表土	角釘	1	(30.9)	13.4	9.3	6.9	
	10	表土	表上	小破片	96				17	
	11	第6号竪穴住居跡	床面	鉄滓	1	54.3	56.9	33.9	128.9	
	12	表上	表土	鉄滓	1	30.4	42.4	18.8	37.3	
	13	第1号集石遺構	底面	鉄滓	22				270	
	14	C-24	Ⅱ層	鉄滓	1	64.7	50.3	27.3	129.3	
	15	C-24	Ⅱ層	鉄滓	1	75.2	70.3	25	126.3	
	16	B-22	Ⅱ層	鉄滓	1	54.4	34.2	31.5	92.7	
	17	第6号竪穴住居跡	床面	鉄滓	1	46.4	29.4	26.4	44.9	
	18	第6号竪穴住居跡	床面	鉄滓	1	51.5	29.5	19.8	25.6	
	19	第6号竪穴住居跡	床面	鉄滓	1	24.6	24.6	15.1	11.8	
	20	表土	表上	鉄滓	1	30.8	29.4	18.1	16.7	
	21	第1号集石遺構	Ⅱ層	鉄滓	6				54.9	

第20表 古銭属性表

図版No.	No.	出土地点・遺構	層位	器種	個数	長さ	厚さ	重量(g)	備考
第226図-5	22	表土	表土	寛永通宝	1	24.5	0.8	2.75	1636年 古寛永
第226図-6	23	第29号上坑	2層	寛永通宝	1	24.5	1.2	2.89	1636年 古寛永

第21表 住居出土土器集計表

遺構名	層位	図示土器資料 総量(g)	非図示土器資料 総量(g)	出土土器 総量(g)	全資料中に占める図示 土器資料の比率(%)
第1号竪穴住居跡	1層	111	101	212	52.4
	2層 床面	142	163	305	46.6
	計	0	23	23	0.0
第2号竪穴住居跡	1層 貼床	56	41	97	57.7
	計	0	70	70	0.0
	計	56	111	167	33.5
第3号竪穴住居跡	1層	0	123	123	0.0
	2層 床面	0	27	27	0.0
	カマド	115	38	153	75.2
	計	38	35	73	52.1
第4号竪穴住居跡	1層	153	223	376	40.7
	2層 床面	0	25	25	0.0
	種乱	0	117	117	0.0
	貼床	39	66	105	37.1
	計	208	269	477	43.6
第5号竪穴住居跡	1層	47	47	94	50.0
	計	294	524	818	35.9
	1層	33	121	154	21.4
	2層	696	1,582	2,278	30.6
第6号竪穴住居跡	2層	503	1,110	1,613	31.2
	3層	0	138	138	0.0
	床面	261	470	731	35.7
	カマド	43	51	94	45.7
	煙道	30	399	429	7.0
	貼床	143	381	524	27.3
第7号竪穴住居跡	計	1,676	4,131	5,807	28.9
	1層	585	151	736	79.5
	2層	104	350	454	22.9
	床面	76	113	189	40.2
	貼床	31	46	77	40.3
第8号竪穴住居跡	計	796	660	1,456	54.7
	1層	34	153	187	18.2
	2層	137	155	292	46.9
	床面	0	11	11	0.0
	貼床	0	175	175	0.0
第9号竪穴住居跡	計	171	494	665	25.7
	1層	1,375	11,820	13,195	10.4
	2層	483	8,790	9,273	5.2
	3層	1,160	6,648	7,808	14.9
	4層	487	6,509	6,996	7.0
	5層	1,487	7,653	9,140	16.3
	床面	93	1,532	1,625	5.7
	カマド	56	569	625	9.0
	煙道	166	206	372	44.6
	貼床	550	2,524	3,074	17.9
第10号竪穴住居跡	計	5,857	46,251	52,108	11.2
	1層	30	313	343	8.7
	2層	363	446	809	44.9
	床面	68	44	112	60.7
第11号竪穴住居跡	計	461	803	1,264	36.5
	1層	59	61	120	49.2
	2層	37	28	65	56.9
	床面	225	280	505	44.6
	計	321	369	690	46.5
第12号竪穴住居跡	1層	0	24	24	0.0
	炉	374	22	396	94.4
	床面	0	12	12	0.0
	P1	122	0	122	100.0
	P2	0	32	32	0.0
	計	496	90	586	84.6
第13号竪穴住居跡	1層	2,648	11,870	14,518	18.2
	炉	31	93	124	25.0
	計	2,679	10,963	13,642	19.6
第14号竪穴住居跡	炉	55	73	128	43.0
	計	13,301	65,100	78,401	17.0

第22表 土坑出土土器集計表

道 堀 名	層位	図示土器資料 数 (g)	非図示土器資料 数 (g)	出 土 土 器 数 (g)	全資料中に占める図示 土器資料の比率(%)
第 4 号 土 坑	2層	0	7	7	0.0
第 7 号 土 坑	1層	48	3	51	94.1
	2層	34	27	61	55.7
第 8 号 土 坑	1層	82	30	112	73.2
	2層	0	59	59	0.0
第 9 号 土 坑	1層	45	44	89	50.6
	2層	0	49	49	0.0
	底面	70	0	70	100.0
計		115	93	208	55.3
第 10 号 土 坑	1層	0	38	38	0.0
第 12 号 土 坑	1層	0	52	52	0.0
第 13 号 土 坑	2層	0	42	42	0.0
第 16 号 土 坑	1層	49	0	49	100.0
第 19 号 土 坑	1層	0	47	47	0.0
第 25 号 土 坑	1層	413	199	612	67.5
	2層	177	419	596	29.7
	3層	0	618	618	48.8
計		590	120	710	100.0
第 27 号 土 坑	1層	120	0	120	100.0
第 28 号 土 坑	1層	0	23	23	0.0
第 29 号 土 坑	1層	103	359	462	22.3
第 30 号 土 坑	1層	42	213	255	16.5
第 31 号 土 坑	1層	0	25	25	0.0
第 32 号 土 坑	1層	0	54	54	0.0
第 33 号 土 坑	1層	0	34	34	0.0
第 34 号 土 坑	1層	0	52	52	0.0
第 35 号 土 坑	1層	889	705	1594	55.8
第 37 号 土 坑	1層	45	32	77	58.4
第 38 号 土 坑	1層	45	0	45	100.0
第 40 号 土 坑	1層	144	569	713	20.2
	2層	235	395	630	37.3
	計	379	964	1343	28.2
第 41 号 土 坑	1層	0	34	34	0.0
第 42 号 土 坑	1層	0	26	26	0.0
第 44 号 土 坑	1層	54	158	212	25.5
第 45 号 土 坑	1層	0	32	32	0.0
第 46 号 土 坑	1層	747	343	1090	68.5
第 49 号 土 坑	1層	0	224	224	0.0
	2層	225	203	428	52.6
	計	225	427	652	34.5
第 50 号 土 坑	1層	178	70	248	71.8
第 51 号 土 坑	1層	35	140	175	20.0
第 52 号 土 坑	1層	31	36	67	46.3
第 53 号 土 坑	1層	0	11	11	0.0
第 59 号 土 坑	1層	43	43	86	50.0
第 63 号 土 坑	1層	0	74	74	0.0
第 64 号 土 坑	1層	164	117	281	58.4
第 65 号 土 坑	1層	896	670	1476	54.6
第 66 号 土 坑	1層	41	73	114	36.0
第 67 号 土 坑	1層	0	24	24	0.0
第 68 号 土 坑	1層	0	10	10	0.0
第 71 号 土 坑	1層	0	108	108	0.0
第 72 号 土 坑	1層	200	191	391	51.2
第 73 号 土 坑	1層	0	210	210	0.0
第 74 号 土 坑	1層	175	204	379	46.2
第 75 号 土 坑	1層	155	135	290	53.4
第 76 号 土 坑	2層	49	69	118	41.5
第 77 号 土 坑	1層	0	4	4	0.0
第 78 号 土 坑	1層	0	17	17	0.0
第 79 号 土 坑	1層	0	79	79	0.0
第 80 号 土 坑	1層	0	17	17	0.0
第 81 号 土 坑	1層	40	27	67	59.7
第 83 号 土 坑	1層	0	70	70	0.0
第 84 号 土 坑	1層	0	22	22	0.0
第 86 号 土 坑	1層	0	26	26	0.0
計		5650	6913	12563	45.0

第23表 焼土・炭化物集中区出土土器集計表

遺構名	層位	図示土器資料 総量(g)	非図示土器資料 総量(g)	出土土器 総量(g)	全資料中に占める図示 土器資料の比率(%)
第1号焼土・炭化物集中区	焼土	0	0	0	0.0
第2号焼土・炭化物集中区	焼土	0	7	7	0.0
第3号焼土・炭化物集中区	焼土	73	135	208	35.1
第4号焼土・炭化物集中区	焼土	0	64	64	0.0
第5号焼土・炭化物集中区	焼土	2,326	3,036	5,362	43.3
	計	2,399	3,408	5,641	42.5

第24表 集石遺構出土土器集計表

遺構名	層位	図示土器資料 総量(g)	非図示土器資料 総量(g)	出土土器 総量(g)	全資料中に占める図示 土器資料の比率(%)
第1号集石遺構	底面	73	1,742	1,815	4.0
第2号集石遺構	底面	171	364	535	32.0
第1号埋設土器	底面	700	0	700	100.0
	計	944	2,106	3,050	31.0

第25表 北部捨て場出土土器集計表

層位	図示土器資料総量(g)	非図示土器資料総量(g)	出土土器総量(g)	全資料中に占める図示 土器資料の比率(%)
1層	0	60	60	0
2層	541	2,349	2,890	18.7
計	541	2,409	2,950	18.3

第26表 南部捨て場出土土器集計表

層位	図示土器資料総量(g)	非図示土器資料総量(g)	出土土器総量(g)	全資料中に占める図示 土器資料の比率(%)
1層	3,409	46,490	49,899	6.8
2a層	20,734	113,240	133,974	15.5
2b層	76,961	244,500	321,461	23.9
3a層	75,055	208,027	283,082	26.5
3b層	47,936	110,426	158,362	30.3
3c層	53,961	219,845	273,806	19.7
3d層	55,596	64,101	119,697	46.4
3e層	69,252	216,598	285,850	24.2
4層	125	2,451	2,576	4.9
計	403,029	1,225,678	1,631,822	24.9

第27表 遺構外出土石器集計表

層位	同出土器資料総量(g)	非図示土器資料総量(g)	出土石器総量(g)	全資料中に占める図示土器資料の比率(%)
表土	0	619,523	619,523	0.0
Ⅱ層	2,918	66,595	69,513	4.2
Ⅲa層	7,649	95,262	102,911	7.4
Ⅲb層	6,018	54,672	60,690	9.9
Ⅲb1層	265	7,755	8,020	3.3
Ⅲb2層	623	6,522	7,145	8.7
計	17,473	850,329	867,802	2.0

第28表 出土石器総数集計表

器 種	個 体 数	%
石鏃	172	8.0
ポイント	17	0.8
石匙	144	6.7
石鏃	5	0.2
石槍	1	0.0
スクレイパー	98	4.6
異形石器	1	0.0
剥片	1254	58.7
二次加工ある剥片	152	7.1
使用痕ある剥片	83	3.9
ピエス・エスキュ	3	0.1
石核	39	1.8
磨製石斧	47	2.2
敲石	37	1.7
凹石	6	0.3
石環	1	0.0
磨石	46	2.2
砥石	3	0.1
石錘	1	0.0
カツオブシ形石器	3	0.1
軽石	21	1.0
石炭	1	0.0
不明瞭石器	2	0.1
	2137	100.0

第29表 遺構出土石器集計表

遺 構	掲 載 資 料	非 掲 載 資 料
第 1 号 堅 穴 住 居 跡		剥片1 (2.0g)
第 2 号 堅 穴 住 居 跡		剥片3 (34.4g)、 二次加工ある剥片1 (7.7g)
第 3 号 堅 穴 住 居 跡		剥片1 (87.0g)
第 4 号 堅 穴 住 居 跡		剥片1 (256.0g)
第 6 号 堅 穴 住 居 跡	磨石1 (252.0)	剥片1 (4.0g)
第 7 号 堅 穴 住 居 跡	蔵石1 (710.0g)	磨石1 (23.3g)
第 8 号 堅 穴 住 居 跡		剥片2 (98.0g)
第 9 号 堅 穴 住 居 跡	スクレイパー-3 (32.8g)、石鏃3 (4.6g)、 ピエスエスキエ1 (2.7g)、石匙1 (22.3g)、 閃石1 (62.3g)、磨石1 (770.0g)、 石斧1 (54.0g)	剥片23 (273.4g)、 二次加工ある剥片1 (9.9g)
第 10 号 堅 穴 住 居 跡	蔵石1 (190.1g)	
第 13 号 堅 穴 住 居 跡	石匙1 (12.0g)、石核1 (166.5g)	剥片3 (28.9g)
第 25 号 土 坑	磨石1 (740.0g)	
第 29 号 土 坑		剥片1 (1.6g)
第 35 号 土 坑		剥片1 (4.6g)
第 40 号 土 坑		剥片1 (1.0g)
第 64 号 土 坑	蔵石1 (860.0g)	
第 65 号 土 坑		剥片1 (8.5g)、 二次加工のある剥片1 (2.5g)
第 75 号 土 坑		二次加工のある剥片1 (8.9g)
第 76 号 土 坑		使用痕ある剥片 (10.3g)
第 81 号 土 坑		剥片1 (5.4g)
第 82 号 土 坑		剥片1 (4.3g)
第 1 号 集 石 遺 構	磨石1 (545.0g)	剥片3 (21.0g)
第 2 号 焼土・炭化物集中区	石鏃1 (1.4g)	剥片2 (41.0g)
第 5 号 焼土・炭化物集中区		剥片2 (26.1g)

第30表 北部・南部捨て場出土石器集計表

器 種	北 部 捨 て 場				南 部 捨 て 場																	
	1層 %	2層 %	1層 %	2層 %	2a層 %	2b層 %	3a層 %	3b層 %	3c層 %	3d層 %	3e層 %	4層 %										
石鏃			2	2.5	10	3.6	29	10.8	8	4.0	8	12.1	12	12.2	11	11.7	18	8.4	1	1.67		
ポイント			1	1.3	2	0.7	1	0.1	1	0.5	1	1.5										
石砲			8	10.1	14	5.1	14	5.2	7	3.5	2	3.0	8	8.2	10	10.6	24	11.2	1	1.67		
石鏃								2	0.7	0.0	0.0								1	0.5		
1 300			1	1.3	11	4.0	12	4.3	8	4.0	2	3.0	6	6.1	6	8.5						
角形石器																			1	0.5		
剥片	4	80.0	1	100.0	52	65.8	195	70.7	169	62.8	142	71.4	39	29.1	54	55.1	46	48.9	125	53.7	3	90.0
二次加工ある剥片					6	7.6	15	5.4	29	10.8	14	7.0	7	10.6	4	4.1	5	5.3	16	7.5		
使用痕ある剥片					4	5.1	13	4.7	5	1.9	11	5.5	1	1.5	2	2.0	6	8.5	10	4.7		
ビュス・エスキュ										1	0.4											
石鉄							6	2.2	2	0.7	1	0.5	2	3.0	3	3.1				4	1.9	
磨製石斧			2	2.5	3	1.1	3	1.1	2	1.0	2	3.0	1	1.0	1	1.1	3	1.4				
緑石					3	1.1	1	0.4						2	2.0	2	2.1	4	1.9			
円石										2	1.0									2	0.9	
石鏃																						
磨石			2	2.5	1	0.4	2	0.7						3	3.1	3	3.2	3	1.4			
燧石																						
カツキブシ形石器			1	1.3																	2	0.9
磨石							1	0.4				3	1.5	2	3.0	3	3.1				6	2.8
不明線石器																						
不明線石器							1	0.4														
計	5	100.0	1	100.0	79	100.0	276	100.0	269	100.0	199	100.0	66	100.0	98	100.0	94	100.0	214	100.0	6	100.0

第31表 遺構外出土石器集計表

器 種	表土 %	II層 %	II a層 %	II b層 %	II b1層 %	II b2層 %						
石鏃	99	8.0	7	23.3	3	10.0	8	13.3		2	11.8	
ポイント	10	1.6								1	5.9	
石砲	41	6.7					6	10.0		7	41.2	
石鏃	1	0.2										
石砲	1	0.2										
1 300	37	6.0	2	6.7			2	3.3				
角形石器	0	0.0										
剥片	308	50.0	18	60.0	18	60.0	35	58.3	3	100.0	4	23.5
二次加工ある剥片	39	6.3	2	6.7	7	23.3	4	6.7				
使用痕ある剥片	25	4.1	1	3.3			1	1.7		1	5.9	
ビュス・エスキュ	1	0.2										
石鉄	17	2.8			1	3.3	2	3.3				
磨製石斧	29	4.7										
燧石	20	3.2					1	1.7		1	5.9	
円石	1	0.2										
石鏃	1	0.2										
磨石	27	4.4								1	5.9	
燧石	3	0.5										
石鏃	1	0.2										
カツキブシ形石器	0	0.0										
磨石	4	0.6					1	1.7				
石鏃	0	0.0			1	3.3						
不明線石器	1	0.2										
計	616	100.0	30	100.0	30	100.0	60	100.0	3	100.0	17	100.0

第3章 動植物遺体および自然科学的分析

第1節 和野I遺跡出土の動物遺体

1. 出土状況

動物遺体は縄文時代前期後葉～中期前葉の捨て場、焼土・炭化物集中区および平安時代の堅穴住居跡などから出土している。出土した資料は、サメの歯を除くすべてが受熱により灰白色を呈した細片である。量的には非常に少ないが、遺構内土壌の水洗選別により微細な資料の抽出が行われ、細かな魚骨片なども少量出土している。

出土した動物遺体は、非常に脆い細片が多く、種同定可能な資料は少なく同定不可としたものも多い。その中で軟骨魚綱3種、硬骨魚綱5種、哺乳綱3種の計11種が同定されたことは、水洗選別による微細資料の抽出によるところが大きい。

出土内容は、細片であり種同定困難であった資料の多くが、イノシシ・ニホンジカの2種のもと思われる。最小個体数や組成などについては不明であるがこの2種が最も多く、わずかながらキツネ人の小型哺乳類もわずかに出土している。

魚骨については、イノシシ・ニホンジカ中心の哺乳類の出土状況からみた予想に反して、8種が確認された。すべて海産種でありサメ類の出土が多く、特にホホジロザメの顎歯の出土が多い。また、比較的出土数が多かった種類としてマダラ・ソウダガツオ属が挙げられる。以下、出土動物遺存体の種名表を示し、その概要について触れる。

2. 出土動物遺存体の概要

(1) 和野I遺跡出土動物遺体種名表 List of animal remains from Wano I site

脊椎動物門 VERTEBRATA

軟骨魚綱 CHONDRICHTHYES

ネズミザメ科の一種 *Lamnidae* gen.et sp.indet.

ホホジロザメ *Carcharodon carcharias* (Linnaeus)

アオザメ *Isurus paucus* Rafinesque

硬骨魚綱 OSTEICHTHYES

サケ科の一種 *Salmonidae* gen.et sp.indet.

マダラ *Gadus macrocephalus* Tilesius

アイナメ属の一種? *Hexagrammos* sp.indet.?

タイ科の一種 *Sparidae* gen.et sp.indet.

ソウダガツオ属の一種 *Axaxis* sp.indet.

哺乳綱 MAMMALIA

イヌ科の一種 *Canidae* gen.et sp.indet.

イノシシ *Sus scrofa* Linnaeus

ニホンジカ *Cervus nippon* Temminck

*種名の記載、配列にあたっては、中坊徹次編 (1993)・阿部永監修 (1994) を参考とした。

I 軟骨魚綱

軟骨魚類

南部捨て場 2 a 層より椎骨片 9 点が出土している。すべて受熱による色調変化が見られ、灰白色を呈する。破片資料であるため、軟骨魚類として扱ったが、すべてサメ類の椎骨片である。細片であるが、いわゆる縁の離脱痕が明瞭で深い孔を成すものが含まれている。

ネズミザメ科の一種

南部捨て場 3 c 層より椎骨片が 1 点出土している。受熱による色調変化が見られ、灰白色を呈する。椎骨の 1、3 程度が残存するが、ホホジロザメ・アオザメなどのネズミザメ科のものと思われる。

ホホジロザメ

本遺跡では最も出土数の多い魚種である。幅広い三角形で、個縁に小さな鋸歯をもつ顎歯が南部捨て場 3 e 層より 6 点、南部捨て場 3 d 層より 2 点の計 8 点出土している。南部捨て場 3 c 層出土のものは一部灰色を呈しているが、ほかはすべて受熱による色調変化は認められない。歯冠部のみ残存する。これらは基部に孔を穿ち、垂飾品として利用されていた可能性が指摘されているが、歯根部が残存していないため不明である。計測値（現存値）は、以下のとおりである。

南部捨て場 3 d 層	歯冠高	18.7mm	歯冠長	11.8mm	最大厚	4.2mm
南部捨て場 3 d 層	歯冠高	19.9mm	歯冠長	14.0mm	最大厚	3.3mm
南部捨て場 3 e 層	歯冠高	11.1mm	歯冠長	6.3mm	最大厚	2.0mm
南部捨て場 3 e 層	歯冠高	24.3mm	歯冠長	21.1mm	最大厚	4.9mm
南部捨て場 3 e 層	歯冠高	11.1mm	歯冠長	8.9mm	最大厚	3.1mm
南部捨て場 3 e 層	歯冠高	20.8mm	歯冠長	17.5mm	最大厚	3.7mm
南部捨て場 3 e 層	歯冠高	17.2mm	歯冠長	13.7mm	最大厚	3.0mm
南部捨て場 3 e 層	歯冠高	11.9mm	歯冠長	11.5mm	最大厚	2.5mm

アオザメ

第 9 号堅穴住居跡床面および貼床、南部捨て場 3 e 層より顎歯が 1 点ずつ出土している。いずれも小型で歯根部を欠き、歯冠部のみ残存する。受熱による色調変化は認められない。アオザメもホホジロザメ同様基部に孔を穿ち、垂飾品として利用された可能性が指摘されているが、歯根部が残存しないため、その性格については不明である。計測値（現存値）は以下のとおりである。

第 9 号堅穴住居跡 (床面)	歯冠高	5.0mm	歯冠長	4.4mm	最大厚	1.3mm
第 9 号堅穴住居跡 (貼床)	歯冠高	7.3mm	歯冠長	5.9mm	最大厚	2.6mm
南部捨て場 3 c 層	歯冠高	9.4mm	歯冠長	6.2mm	最大厚	2.5mm

II 硬骨魚綱

サケ科の一種

第 6 号堅穴住居跡カマドより椎骨片 1 点、サケ科と思われる顎歯 1 点が出土している。いずれも受熱による色調変化が見られ、灰白色を呈する。サケの中骨は燃料としての可能性が指摘されており、本遺跡からも

カマドから出土していることからその可能性も考えられるが、量的に非常に少ない。また、他の骨も出土していることから、他の食料残滓と共にカマドに廃棄されたものと考えられる。

マダラ

第4号竈穴住居跡カマドより腹椎片2点、第6号竈穴住居跡カマドより腹椎1点、第9号竈穴住居跡3層より右肋骨片1点が出土している。いずれも受熱による色調変化が見られ、灰白色を呈する。第6号竈穴住居跡カマド、第9号竈穴住居跡3層、同貼床から出土した硬骨魚類の椎骨片にはマダラと思われる破片が含まれている。

アイナメ属の一種?

第6号竈穴住居跡カマドよりアイナメ属に近似する小型の腹椎1点が出土している。受熱による色調変化が見られ、灰白色を呈する。計測値は椎体長2.0mm、椎体後面積径3.7mmである。

タイ科の一種

第9号竈穴住居跡床面より歯（円錐歯）が1点出土している。受熱による色調変化は見られない。

ソウダガツオ属の一種

第6号竈穴住居跡煙道より尾椎1点、第9号竈穴住居跡貼床より腹椎1点、尾椎1点、南部捨て場2a層より尾椎2点が出土している。いずれも受熱による色調変化が見られ、灰白色を呈する。本遺跡ではホホジロザメに次いで出土数が多い。ソウダガツオ属にはヒラソウダとマルソウダがあり、両種とも春から夏にかけて北上し、秋から冬にかけて南下する。三陸地方には夏から秋に來遊する。ヒラソウダは刺身など生食可能であるが、マルソウダは生食すると中毒を起こすとされている。そのため、なまり節などに加工される。しかし、血合筋には脂肪やビタミンなど栄養的には優れている。

Ⅱ 哺乳綱

イヌ科の一種

第11号竈穴住居跡がより左大腿骨遠位端片が1点出土している。受熱による色調変化が見られ、灰白色を呈する。破片資料ではあるが、キツネ大のものと思われる。

イノシシ

第9号竈穴住居跡2層より第3・第4基節骨遠位端1点、同3層より若獣の第2・第5基節骨近位端1点、同4層より第3・第4末節骨近位端1点、同床面より第2・第5末節骨1点、同貼床より種子骨1点、第7号焼土・炭化物集中区より種子骨1点が出土している。また、イノシシの第3・第4中節骨近位端と思われるものが1点のみ第6号竈穴住居跡カマドより出土している。いずれも受熱による色調変化が見られ、灰白色を呈する。出土した部位は、すべて四肢骨の末端部のもののみである。また、細片であるため詳細な個体数や年齢などは不明であるが、未癒合の骨端が出土しており、若獣が含まれている。

ニホンジカ

第9号竪穴住居跡2層より左下顎骨片(下顎間軟骨結合部)1点、同4層より中節骨遠位端片1点、南部捨て場1層より中尾骨中間部片1点が出土している。鹿角片、遊離歯などの出土は見られなかった。

3. サンプルングと資料の取り扱い

本遺跡のフローテーションは、組織的な実践例としては岩手県内で初例となるものである。通常、組織的なフローテーションの導入は1割程度のコスト増をとまうものであるが(上野1991)、今回は従来の積算範囲内での試みであり、野外調査の合間をみておこなった。設備の面でも必ずしも整った状況とはいえなかったが、通常であれば回収の見込みがない微細な陸獣骨や魚骨を多数得ることができ、一定の成果をあげたといえる。

フローテーションが盛んに行われてきた地域は列島内でも局地化しており、隣接地域と相互にデータの比較ができない状況が続いている。東北地方ととくに密接な関係にある北海道では、近年、縄文期～中・近世並行期のデータの蓄積が急速にすすんでいる。しかし、東北地方のデータが極端に不足していることから、たとえば青森県内でおこなわれた数少ない事例を東北全体の状況を反映しているものとして比較せざるを得ない側面がある。しかし、東北地方の内部であっても当然地域性があるはずであり、本遺跡のような岩手県沿岸部の動物遺体をめぐる状況は、古代以降であっても内陸部とは相当に異なっていた可能性は充分に考えられる。本遺跡のフローテーションは、こうした問題を明らかにするための第1歩として位置づけられる。

北海道における縄文・縄文時代の集落の調査によって、土壌のサンプルング方法は次第に洗練化されてきている。すなわち、住居内のカマド焼土および屋外炉において、微細な動物遺存体をもっとも効率的に回収され、遺構の埋土や包含層では多くの土壌を水洗しても自然遺物が含まれる確率は格段に低くなる。本遺跡では比較検討のために、第6・7・9号竪穴住居跡において埋土・貼床の土壌も含めて水洗をおこなったが、多くの自然遺物はカマド焼土から出土しており、埋土・貼床からの出土はやはり少ないことが確かめられた。唯一、第9号竪穴住居跡においては埋土からも多数の自然遺物が出土しているが、これは竪穴住居が縄文期の捨て場のなかに構築されており、周辺からの流れこみが多いためである。埋土から出土しているマダラのように平安期に属するものもあるには違いないが、大部分は縄文期の自然遺物が混入したものとみてよい。したがって、古代の集落については、焼土のサンプルングがもっとも重要な意味をもっており、これのみで奈良・平安期の動物遺体のセット関係はほぼ把握可能である。

ただし、縄文期における微細動物遺体の出土状況については今後も基礎的なデータの積み上げが必要である。今回の調査では、第10・11号竪穴住居跡でも焼土のサンプルングを行ったが、保存状況が悪いこともあり動物遺体の回収にはいたらなかった。しかし、縄文期の炉に含まれる自然遺物の量の地域的・時間的変異はまだ未知数であり、フローテーションをおこなうのに有効な遺構なのか否かの判断もできない状況にある。この点については、さまざまな地域のさまざまな時期の住居について、地道なデータの積み重ねを行ってゆくしかない。また、今回の調査で良好な結果を得ることができなかった竪穴住居の床面をはじめ、貯蔵穴や掘立柱建物跡、埋設土器など多様な遺構をどのようにサンプルングするのが有効なのかを見極めてゆく必要がある。

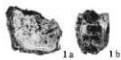
今回の調査における縄文期の成果としては、捨て場の各層から動物遺体を得ることができた点である。1つの層からサンプルングした土壌は15リットル程度であるが、そこから回収された骨の数は各層で数10におよぶ場合が多々あり、回収率は比較的高い。しかし、部位・種を同定できる資料数はきわめて少なく、

これが解体方法・調理方法・廃棄方法などによるものか、また筆者らの判定能力や post-depositional なダメージなどに起因するのかに留意すべきである。東北地方では、縄文時代前期以降の捨て場の形成が顕著であり、そこから出土する自然遺物を組織的に回収するならば、今後該期の動物遺体関連データの絶対量は飛躍的に増加すると思われる。もちろん、捨て場の質には地域差・時期差が存在しているものの、内陸・沿岸部を問わず形成される遺構であるため、扱い方によっては沿岸部と内陸部を共通の上俣で比較するのに最適なデータとなりうる可能性を秘めている。

4. まとめ

数多くの貝塚や洞窟遺跡を擁する岩手県は、生業研究において重要な役割を果たしてきた。これらの遺跡からすでに得られている動物遺体の比較対象をひろげ、データの潜在的な可能性を引き出す方法論がフローテーション法である。これまで情報の乏しかった内陸の開地遺跡や沿岸部の高位段丘面上の遺跡との対比が可能となることに加え、廃棄場所ではなくカマド焼土など調理時の状況と密接に関わるコンテキストの中で残存した資料とも比較検討ができるようになり、二重の意味で重要な意味をもっている。動物遺体に関しては今後も貝塚・洞窟遺跡のデータが中心となることに変わりはないが、フローテーションによって集落・キャンプサイト・捨て場といった遺跡の機能ごとにデータを蓄積し比較することによって、資源利用活動やセトルメント・パターンのより包括的な理解が可能になるだろう。

〔1・2：熊谷 賢、3・4：高瀬克範〕



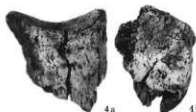
第4号型穴住居跡
マダラ巖鱗骨



第6号型穴住居跡
サナギ科? 頭骨



第6号型穴住居跡
ソウダガツキ属尾椎



第9号型穴住居跡
イノシシ第3・第4未除骨



第9号型穴住居跡
アオザメ頭骨



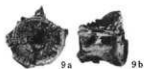
第9号型穴住居跡
アオザメ頭骨



第9号型穴住居跡
タイ科頭骨



南部拾得場1層
シカ中足骨



南部拾得場2a層
ソウダガツキ属尾椎



南部拾得場3c層
ネズミザメ科歯骨



南部拾得場3d層
ホオジロザメ頭骨



南部拾得場3d層
ホオジロザメ頭骨



南部拾得場3e層
ホオジロザメ頭骨



南部拾得場3e層
ホオジロザメ頭骨



南部拾得場3e層
ホオジロザメ頭骨



南部拾得場3e層
ホオジロザメ頭骨

写真1 出土動物遺体

第2節 和野I遺跡出土の植物遺存体

1. 出土状況

和野I遺跡の発掘調査では、縄文・平安期の住居内カマド・灰や焼土・炭化物集中区から植物遺体が出土した。これらはすべてフローテーションによって回収されたものである。遺物の保存状態が不良ということも影響してか、出土総量は多くはない。しかし、ヤマセ地帯の植物利用状況の一端を示す資料としての意味は小さくはなく、また今回の調査経験から効率的なサンプリング方法についての提言も行うことができる。

フローテーションによって回収された植物遺体はすべて種子であり、穂軸などはない。基本的にすべてが炭化しており、大幅な変形や破損を受けているものもある。未炭化のスギナ・タデ科の種は大量に認められたが、現段階ではこれらは土壌の採取・乾燥時の混入の可能性が高く、過去の人間によって利用されたと考えられないため除外した。だが、子葉が残存しているスギナはともかく、酸化状態でしばしば孔があいた状態で検出されるタデ科種子は、これまで明確なたちで混入であることを証明する手続きが踏まれてきた経緯があるわけではない。したがって、今後、費用の面で余裕があればこれらについても年代測定を行い、これまでの理解を確かなものとする問題意識は必要であろう。

2. 出土植物遺存体の概要

(1) 和野I遺跡出土植物遺存体種名表 List of plant remains from Wano I site

双子葉植物綱

離弁花亜綱

クルミ科 JUGLANDACEAE

オニグルミ *Juglans mandshurica* Maxim. var. *sachalinensis*

ブナ科 FAGACEAE

コナラ属 *Quercus*

クワ科 MORACEAE

アサ *Cannabis sativa*

タデ科 POLYGONACEAE

アカザ科 CHENOPODIACEAE

アカザ属 *Chenopodium*

ブドウ科 VITACEAE

単子葉植物綱

イネ科 GRAMINEAE

イネ *Oryza sativa*

キビ *Panicum miliaceum*

ヒエ属 ECHINOCHLOA

種子の同定・配列にあたっては、中山ほか(2000)を参考にした。このほかの不明種子のうち、保存状況が不良のため同定できないものを「不明(同定不能)」とし、形態は残存しているものは「不明(形状残存)」としてリストに加えた。

(2)植物遺体の評価

各植物遺体の計測値や所属時期等については第32表にしめす。縄文期の遺構からはヒエ属・コナラ属・タデ科・アカザ属が出土し、コナラ属が量的に最も多い。この組合せ自体は、これまでの縄文期の植物遺体のバリエーションに収まるものである。たとえば、三内丸山遺跡（1mmメッシュの水洗篩別）では縄文前期の層準から木本43、草本39分類群が出土しているが（南木・辻・住田1998）、和野I遺跡において出土した炭化種子はヒエ属を除いてすべて出土している。

第6号焼土・炭化物集中区からはヒエ属が出土しており、長さ1.55mm、幅1.20mmである。ヒエ属については、北日本では縄文時代早期の函館市中野B遺跡の例が最も古く、SEM観察による長細胞の形態からイヌビエと考えられている（吉崎・椿坂1996）。本遺跡の資料を札幌市H317遺跡出土ヒエ属と比べると、3層（接文期）と7層（続縄文期）のちょうど中間ほどの大きさとなる。わずかに1点の出土でありSEMによる表面組織の観察を行ったわけではないが、形態・サイズは栽培型ヒエに近いものとなっている。本遺跡の資料だけでは決定的なことは何もいえないが、東北地方における縄文時代前期末～中期にかけてのヒエには今後注意を要する点を指摘しておきたい。なお、第10号竪穴住居跡出土の不明種子の中には、アサダの可能性が高いもの、およびウルシの可能性が高いものが含まれている。

古代の遺構からは、カマドを中心とする遺構からイネ・キビ・アサ・コナラ属・ブドウ科・オニグルミが出土した。第5号焼土・炭化物集中区出土イネを試料とした年代測定の結果は960±30calBPであり、平安期に位置づけられるという想定が支持されている。キビは大きさは長さ1.70～2.10mm、幅1.80～1.85mmで、これまでの接文期や古代の出土例を参照すると比較的大きな部類に属する。当然のこととはいえ、本遺跡の植物遺体から沿岸北部においては古代に入ってからでも堅果類が利用されており、加えてイネや雑穀も食されていたことがわかる。本遺跡ではアワ・ヒエ・オオムギ・コムギが欠落しているが、この点の評価については限内の調査事例を増やしたうえで判断しなければならない。しかし、イネではなく雑穀類のほうが多くなる傾向が伺えたことは、この地域の栽培植物の利用形態を考えるうえで示唆に富む結果といえるだろう。

東北北部における古代の遺跡におけるフローテーションの結果をみると、全体としてキビの出土が比較的数量少なく、ムギの出土は遺跡によって大きな変異がある。青森県高屋敷遺跡ではムギが少なくヒエ・コメが多いのに対し、野木遺跡ではムギが多くキビが少ない（吉崎・椿坂1998）。和野I遺跡では全体の出土量が極めて少なくこれらの遺跡と同列に扱うことはできないが、キビが多いという傾向はこれまであまり知られていない「種子コンプレックス」がこの地域に存在している可能性を示唆している。これが岩手県沿岸部における普遍的な傾向なのかどうか、今後の調査における1つの検討事項となるだろう。

3. サンプルと資料の取り扱い

(1) サンプルの問題

本遺跡では、時期を問わず、すべての住居内の焼土・床面土壌、および焼土・炭化物集中区の土壌を水洗した。残存状況が比較的良かった第6・7・9号竪穴住居跡については、埋土や煙道・貼床も大別層位ごとにサンプリングし水洗した。植物遺体がまったく出土しない遺構もあったが、出土した植物遺体はすべて住居内のカマドおよび炉、焼土・炭化物集中区からのものである。動物遺体はこれらの遺構にくわえて煙道・貼床・住居埋土からも出土しているが、量的には多くない（第9号竪穴住居跡の埋土出土骨は多いが、大部分は周囲の捨て場の土からの混入である）。したがって、植物遺体の場合であっても焼土を対象とするだけで、その組合せはほぼ把握が可能であると判断できる。埋土や貼床内の土壌洗浄も意味がないわけではないが、

それに要する時間・労力に比して成果は格段に小さくなってしまふ。焼土だけの洗浄であれば、多くのばあい従来の積算範囲を大きく逸脱することなくフローテーション作業を行うことが可能である。

しかし、縄文期の捨て場については今後も慎重な検討を要する。今回の調査では捨て場の各層から13リットル程度の上壤をサンプリングし洗浄した結果、動物遺存体は得られたが植物遺存体は認められなかった。しかし、サンプルとした土壌が少ないため、捨て場に含まれる植物遺存体が少ないとは言いつれない。北海道キウス7遺跡のように縄文遺跡からの植物遺体の出土が少ない例もあるが、キウス4遺跡のように栽培型とは区別されるヒエ属が多く出土する盛土以降もある(吉崎・椿坂2001)。動物遺存体の場合と同様に、縄文期の効率的なサンプリングについては継続的な努力が必要だろう。

(2) 出土資料の取り扱い

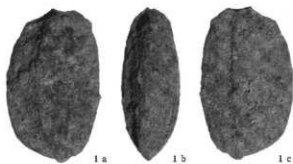
北日本では、北海道を中心に微細植物遺体に関するデータが蓄積されてきており、栽培化のプロセスや植物の利用内容に関する検討材料は15年前とは比較にならないほどに充実してきている。しかし、東北地方の「種子コンプレックス」の変遷と地域性についてはあまりにも不明な部分が多いため、北海道の資料の評価は難しく、とくに栽培植物の伝播経路や伝播時期などについては推測に頼らざるを得なかったのが現状である。植物栽培にとって東北地方よりも厳しい条件下にある北海道で炭化種子が多量に出土していること、古墳や城壕官衙が営まれる歴史的経緯などを考えあわせれば、東北地方で組織的なフローテーション法が導入されれば栽培植物の資料数は飛躍的に増加することは疑いない。そのなかには、たとえば八戸市風張1遺跡出土炭化米のように極めて示唆的な成果も含まれてくることも充分に考えられる(Kudo and D'Andrea 1991, D'Andrea 1992)。

こうした成果に対しては、調査時において層位や出土状況を明確に把握することはもとより、種子そのものを試料とした年代測定によって新しい時期の混入の可能性を排除する努力が必要となる。考古学的な成果には異なる手法によってクロスチェック可能な性質を有しているものが多く含まれている。この利点を活かして、発掘調査によって出土した遺物を疑念がもたれない学術資料として世に送り出すためには、ある程度のコストは覚悟しなければならない。前述のように、効率性を重視してフローテーションを導入するならば、ほとんどの遺跡において従来の積算範囲を大きく逸脱することなく行うことが可能であろう。ただし、その成果に対する評価を確実なものとするためには、種子の画像記録や年代測定をしっかりと行うことができるような設備と予算がどうしても必要となる。今後は、この点までを見通した環境作りが不可欠となる。

[高瀬克範]

第32表 出土植物遺体一覧表

出土場所	層位	種名	個数	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	状態	備考
第2号墓穴住居跡	カマド焼土	不明(同定不能)	1	—	—	—	炭化?	計測不能
第3号墓穴住居跡	カマド焼土	不明(同定不能)	1	—	—	—	炭化	
第4号墓穴住居跡	カマド焼土	不明	1	1.95	1.90	1.80	炭化?	
第4号墓穴住居跡	カマド焼土	不明	1	1.30	1.30	1.30	炭化?	
第6号墓穴住居跡	カマド焼土	ブドウ科	1	4.30	3.70	2.65	炭化	
第6号墓穴住居跡	カマド焼土	不明	1	1.50	1.20	1.10	炭化?	
第6号墓穴住居跡	カマド焼土	オニグルミ	1	—	—	—	炭化	計測不能
第6号墓穴住居跡	カマド焼土	オニグルミ	1	—	—	—	炭化	計測不能
第7号墓穴住居跡	カマド焼土	不明(同定不能)	1	—	—	—	炭化	
第7号墓穴住居跡	カマド焼土	キビ	1	2.10	1.85	1.30	炭化	
第7号墓穴住居跡	カマド焼土	キビ	1	1.70	1.80	0.80	炭化	
第7号墓穴住居跡	カマド焼土	キビ	1	—	—	—	炭化	計測不能
第9号墓穴住居跡	カマド焼土	不明(形状残存)	1	—	—	—	炭化	計測不能
第9号墓穴住居跡	カマド焼土	不明(形状残存)	1	—	—	—	炭化	計測不能
第9号墓穴住居跡	カマド焼土	不明(形状残存)	1	—	—	—	炭化	計測不能
第10号墓穴住居跡	伊焼土	不明(同定不能)	1	4.30	3.40	3.88	炭化	年代測定(AMS)
第10号墓穴住居跡	伊焼土	不明(同定不能)	4	—	—	—	炭化	計測不能
第10号墓穴住居跡	伊焼土	不明(同定不能)	1	—	—	—	炭化	計測不能
第10号墓穴住居跡	伊焼土	タケ科	1	1.55	1.50	1.30	炭化	
第10号墓穴住居跡	伊焼土	不明(同定不能)	1	2.80	2.25	1.65	炭化	ウルシの可能性あり
第10号墓穴住居跡	伊焼土	不明	1	3.70	1.80	1.20	炭化	アザダ属?
第12号墓穴住居跡	伊焼土	不明(同定不能)	1	—	—	—	炭化	計測不能
第2号焼土・炭化物集中区	—	アサギ属	1	1.20	0.90	0.40	炭化?	
第4号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	10.21	5.39	3.92	炭化	
第5号焼土・炭化物集中区	—	不明	1	4.50	3.90	2.00	炭化?	
第6号焼土・炭化物集中区	—	ヒエ	1	1.55	1.20	0.95	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	8.20	5.25	3.05	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	11.40	6.35	4.25	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	9.80	6.60	3.40	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	12.30	8.85	5.62	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	11.72	6.98	4.62	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	12.31	7.89	3.38	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	12.70	9.62	5.25	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	14.29	8.60	5.55	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	10.48	10.30	5.05	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	10.78	8.50	4.52	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	13.28	8.05	4.70	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	10.45	7.63	4.00	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	7.35	3.79	3.90	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	14.85	7.09	4.25	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	11.30	6.75	4.06	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	11.70	8.21	3.85	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	13.50	8.30	4.15	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	13.69	8.22	4.17	炭化	
第6号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	32	—	—	—	炭化	計測不能
第7号焼土・炭化物集中区	—	イネ	1	4.45	2.61	1.45	炭化	年代測定(AMS)
第7号焼土・炭化物集中区	—	アサ	1	3.90	3.25	2.10	炭化	
第7号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	10.12	6.64	4.30	炭化	
第7号焼土・炭化物集中区	—	コナラ属	1	8.71	4.70	3.10	炭化	
第2号集石	集石下の焼土	不明(形状残存)	1	—	—	—	炭化	計測不能



第5号焼土・炭化物集中区出土（イネ）



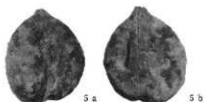
第5号壱穴住居跡出土（キビ）



第4号焼土・炭化物集中区出土（ヒエ）



第5号壱穴住居跡出土（キビ）



第4号壱穴住居跡出土（ブドウ科）



第5号壱穴住居跡出土（キビ）



第2号焼土・炭化物集中区出土（コナラ属）



第5号焼土・炭化物集中区出土（アサ）



第1号焼土・炭化物集中区出土（アカギ属）



第10号壱穴住居跡出土（ウルシ?）

写真2 出土植物遺体

第3節 和野I遺跡の火山灰分析

はじめに

岩手県北部とその周辺には、岩手、秋田駒ヶ岳、十和田など東北地方に分布する火山のほか、北海道、中国、さらには九州地方に分布する火山などから噴出したテフラ（tephra、火山砕屑物、いわゆる火山灰）が多く分布している。テフラの中には、すでに噴出年代が明らかにされている示標テフラがあり、それらとの関係を求めることにより、地層の堆積年代や土壌の形成年代のみならず、遺構や遺物の年代などについても知ることができるようになっている。

そこで、発掘調査の際にテフラ層が認められたとされる出野畑村和野I遺跡においても、発掘調査担当者により採取送付されたテフラ試料を対象に屈折率測定と波長分散型X線プローブマイクロアナライザー（WDS型EPMA）による火山ガラスの主成分化学組成分析を行って示標テフラとの同定を試みることにした。

1. 屈折率測定

(1) 測定試料と測定方法

K-9区において発掘調査担当者により採取送付されたテフラ試料（Ⅲb1層下部）について（採取位置第227図参照）、日本列島とその周辺におけるテフラ・カタログ（町田・新井 1992）の作成に利用された温度一定型屈折率測定法（新井 1972、1993）により、テフラ粒子の屈折率測定を行った。

(2) 測定結果

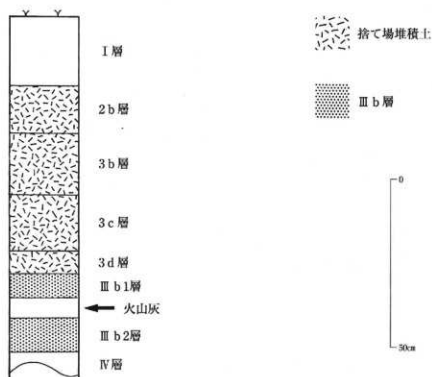
屈折率測定の結果を第33表に示す。テフラ試料（Ⅲb1層下部）には、白色の軽石型火山ガラスが多く含まれている。火山ガラスは、非常に細粒である（最大径0.2mm）。火山ガラスの屈折率（ n ）は、1.509-1.514である。重鉱物としては、基盤に由来すると思われる黒雲母のほか、わずかに斜方輝石や角閃石が認められる。斜方輝石の屈折率（ γ ）は、1.706-1.708である。

2. 火山ガラスの主成分化学組成分析

(1) 分析試料と分析方法

岩手県以南の重要な示標テフラの1つ、915年に十和田火山から噴出した十和田a火山灰（Toa、町田ほか 1981）に含まれる火山ガラスの屈折率（ n ）については、テフラ・カタログに記載されている値よりも高いことがしばしば認められる（古環境研究所 未公表）。この違いは、カタログに記載された試料の採取地点が輪瀧火山に近いために標準試料に含まれる火山ガラスが分厚く、またToaの噴出年代が新しいために十分水相が進んでいないこと、遠隔地ではその逆で水相が進んで屈折率に違いが生じていることに起因すると思われる（新井房夫群馬大学名誉教授談話）。つまり、同じような土壌の中に挟まれている、とくに十和田系の完新世以降のテフラについては、火山ガラスや斜方輝石の屈折率だけの同定は困難がつきまとう。

そこで、和野I遺跡のテフラ試料（Ⅲb1層下部）について、波長分散型X線プローブマイクロアナライザー（WDS型EPMA）により、火山ガラスの主成分化学組成分析を試みることにした。分析に使用したWDS型EPMAは、山形大学理学部の日本電子JXA8600MWDS型EPMAである。加速電圧15kV、照射電流0.01 μ A、ビーム径5 μ mの条件で行った。補正法はOxide ZAF法を用いた。



第227図 和野 I 遺跡基本層序

(2)分析結果

火山ガラスの主成分化学組成分析結果を、第34表に示す。この表には、合わせて屈折率測定結果で同定される可能性のある広域に分布する2層の十和田火山起源のテフラの分析値（青木・新井 2000）を示した。2層のテフラは、青森県二ノ倉ダム付近で採取された、約5,500年前*1に十和田火山から噴出したと考えられている十和田中振テフラ（To-Cu、大池ほか 1966、早川 1983、福田 1986、町田・新井 1992）と、小川原湖で採取された To-a である。

和野 I 遺跡のテフラ試料（III b 1層下部）に含まれる火山ガラスの主成分化学組成は、To-Cu のそれと非常によく似ており、 TiO_2 、 Al_2O_3 、 FeO 、 MgO 、 CaO が、To-a より多く含まれている。したがって、今回分析の対象となったテフラは、To-Cu に同定される可能性が非常に高いと考えられる。

なお、岩手県域に分布するローカルテフラに関する火山ガラスの主成分化学組成分析の例は、まださほど多くない。今後もガラス質テフラについて、屈折率測定のほかに火山ガラスの主成分化学組成分析を行うとともに、高精度の火山灰同定のためにローカルテフラに含まれる火山ガラスの主成分化学組成に関する資料を蓄積していく必要がある。

まとめ

田野畑村和野 I 遺跡で採取された火山灰試料について、テフラ組成分析と屈折率測定が行われた。その結果、十和田中振テフラ（To-Cu、約5,500年前*1）に同定される可能性がもっとも高いと推定される。

*1 放射性炭素 (14C) 年代。

[株式会社 古環境研究所]

[付] 調査者によるコメント

岩手県内の埋蔵文化財発掘調査においては、完新世の十和田系テフラは頻繁に認められ、年代決定の指標としても重要な役割を担っている。しかし、分析結果報告中で指摘されているように、火山ガラスの屈折率測定のみでこれらを同定することが難しい場合がある以上、主成分化学組成のデータを蓄積することでより信頼性の高い同定を行ってゆく必要がある。本遺跡の調査において、To-Cuの可能性が高いテフラの主成分化学組成の1例を加えることができ、さらに南部捨て場1~3e層の形成は少なくとも約5,500年前以降に位置づけられることが可能となった。

[高瀬克範]

第33表 和野I遺跡における屈折率測定結果

試料	火山ガラス			重鉱物		
	量	形態	色調	屈折率 (n)	組成	斜方輝石 (γ)
III b 1層下部	+++	pm	白	1.509-1.514	bi, (opx, ho)	1.706-1.708

屈折率の測定は、温度一定屈折率測定法 (新井 1972, 1993) による。

++++: とくに多い, +++: 多い, ++: 中程度, +: 非常に少ない, -: 認められない。

pm: 軽石型, opx: 斜方輝石, ho: 角閃石, bi: 黒雲母。 () は、量が少ないことを示す。

第34表 和野I遺跡における火山ガラスの主成分化学組成分析結果

試料	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	P ₂ O ₅	Total	n
III b 1層下部	76.06	0.45	13.51	2.29	0.09	0.60	2.60	3.03	1.30	0.06	100.00	10
	0.88	0.05	0.31	0.21	0.07	0.05	0.41	0.82	0.20	0.05		
To-Cu	75.36	0.43	13.65	2.35	0.11	0.52	2.35	4.01	1.22	-	100.00	5
(二ノ倉ダム)	0.55	0.03	0.27	0.16	0.03	0.03	0.10	0.12	0.04	-		
To-a	77.75	0.36	12.73	1.62	0.09	0.38	1.81	3.90	1.37	-	100.01	19
(小川原湖)	0.68	0.04	0.36	0.16	0.03	0.08	0.17	0.14	0.08	-		

III b 1層下部の分析は、山形大学理学部の WDS 型 EPMA による。n: 分析ポイント数。上段が平均値、下段は標準偏差。To-Cu および To-a の分析値は、北海道大学工学部の WDS 型 EPMA による青森県域でのデータ (青木・新井 2000)。

第4節 年代測定および樹種同定

はじめに

岩手県下閉伊郡田野畑村西和野に所在する和野I遺跡では、発掘調査により縄文時代や平安時代の住居跡や縄文時代の捨て場跡や土坑などの遺構が検出され、捨て場などからは縄文時代前・中期の土器や石器、平安時代の住居跡からは土師器や鉄滓などの遺物が確認されている。今回の分析調査では、本遺跡から検出された遺構の年代に関する資料を得るため、放射性炭素年代測定と炭化材の樹種同定を実施する。

1. 試料

試料は、第6号竪穴住居跡から出土した炭化材、第7号竪穴住居跡から出土した炭化材、古代に相当すると考えられている第5号焼土・炭化物集中区から出土した炭化種子（イネ）1点、縄文時代とされている10号住居跡内炉跡から出土した炭化種子（種不明）1の計4点である。

2. 分析方法

測定は、株式会社加速器分析研究所の協力を得た。なお、 $\delta^{13}C$ の値は質量分析器を用いて試料炭素の ^{13}C 濃度（ $^{13}C/^{12}C$ ）を測定し、標準試料PDB（白亜紀のベレムナイト類の化石）の測定値を基準として、それからのずれを計算し、 ‰ （パーミル）で表したものである。今回の試料の補正年代は、この値に基づいて補正をした年代である。

炭化材同定は、木口（横断面）・柀目（放射断面）・板目（接線断面）の3断面の割断面を作製し、実体顕微鏡および走査型電子顕微鏡を用いて木材組織の特徴を観察し、種類を同定する。

3. 結果

住居跡から出土した炭化材の測定年代値（補正年代値）は、第6号竪穴住居跡から出土した炭化材は約1300年前、第7号竪穴住居跡から出土した炭化材は約1510年前、第5号焼土・炭化物集中区から出土した炭化種子は約960年前、10号住居跡内炉跡から出土した炭化種子は約980年前の値を示す。

なお、暦年代は、第5号焼土・炭化物集中区から出土した炭化種子はA.D.1035年頃、10号住居跡内炉跡から出土した炭化種子はA.D.1025年頃を示す。

出土位置	試料	補正年代BP	$\delta^{13}C$ (‰)	測定年代	Code.No.
焼土(第5号焼土・炭化物集中区)	炭化種子(イネ)	960±30	-25.10±1.13	970±30	I AAA-10652
第10号竪穴住居跡炉跡内	炭化種子(種不明)	980±30	-26.39±0.90	1000±30	I AAA-10651

第6号竪穴住居跡から出土した炭化材は落葉広葉樹のケヤキ、第7号竪穴住居跡から出土した炭化材は落葉広葉樹のコナラ属コナラ亜属コナラ節にそれぞれ同定された。以下に、主な解剖学的特徴を記す。

・ケヤキ (*Alnus serrata* (Thunb.) Makino) ニレ科ケヤキ属

環孔材で、孔眼部はほぼ1列、孔眼外で急激に管径を減じたのち漸減、塊状に複合し接線・斜方向の紋様をなす。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性Ⅲ型、1～10細胞幅、1～30細胞高。しばしば結晶を含む。

・コナラ属コナラ亜属コナラ節 (*Quercus subgen. Lepidobalanus sect. Prinus*) プナ科

環孔材で、孔環部は1~2列、孔間外で急激に管径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は半穿孔を有し、環孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1~20細胞高のものと同様放射組織とがある。

4. 考察

第6号竪穴住居跡から出土した炭化材は7世紀頃、第7号竪穴住居跡から出土した炭化材の年代値は5世紀頃に相当する年代値を示す。なお、分析試料の炭化材は、住居跡の床面から出土しており、遺構との共存性が高いと考えられることから、遺構構築時または使用時の年代を反映している可能性が高い。

ところで、放射性炭素年代は、測定法自体が持つ誤差や、測定の前提条件である大気中の ^{14}C の濃度が過去において一定ではなかったことなどから、年輪などから測定されたいわゆる暦年代とは一致しない。これらのことから、年輪年代による暦年代既知の年輪についての放射性炭素年代測定を実施することで、暦年代と放射性炭素年代を両軸とする補正曲線が作られている (Stuiver, M. et al 1998)。この補正曲線によれば、補正された暦年代のばらつきが大きい場合があり、今回測定された年代値では、第6号竪穴住居跡から出土した炭化材は最大で約150年程新しくなり、第7号竪穴住居跡から出土した炭化材は最大で約200年程新しくなる可能性がある。このことから今回の測定試料の暦年代は、第6号竪穴住居跡から出土した炭化材は8世紀頃、第7号竪穴住居跡から出土した炭化材は6世紀~7世紀頃に相当する年代となる。

今後は、これら遺構の詳細な年代を評価するため、同一遺構内でより多くの分析調査を実施するとともに、分析試料の出土状況や共存遺物など考古学的所見と合わせて検証することが必要である。

第5号焼土・炭化物集積区から出土した炭化種子および10号住居跡内炉跡から出土した炭化種子の測定年代値(補正年代値)は、いずれも10世紀末頃に相当する値を示す。分析試料は、焼土から出土した炭化種子は詳細な出土状況等不明なため判断できないが、10号住居跡の炭化種子は炉跡から出土しているため遺構との共存性が高いと考えられる。ただし、分析結果は、焼土(HF7)や10号住居跡の想定される年代観よりも新しい年代を示しており、これら所見と一致しない。

ところで、放射性炭素年代は、測定法自体が持つ誤差や、測定の前提条件である大気中の ^{14}C の濃度が過去において一定ではなかったことなどから、年輪などから測定されたいわゆる暦年代とは一致しない。これらのことから、年輪年代による暦年代既知の年輪についての放射性炭素年代測定を実施することで、暦年代と放射性炭素年代を両軸とする補正曲線が作られている (Stuiver, M. et al 1998)。この補正曲線によれば、今回測定された試料では、いずれの暦年代も放射性炭素年代に比べて約50年新しい11世紀前半となる。

今後、各遺構の年代を評価するためには、遺構内でより多くの分析調査例を得るとともに、分析試料の由来や出土状況、さらに、共存遺物などによる考古学的所見と合わせて検証することが望まれる。

[バリノ・サーヴェイ株式会社]

[付] 調査者によるコメント

4点の分析試料のうち、遺物の編年や層準から考古学的に年代を推定できたのは2点である。第7号住居跡は出土遺物から10世紀以前、第10号竪穴住居跡は層的に縄文時代中期よりも古いと考えられた。しかし、いずれの年代測定値もこうした考古学的知見とは大きく食い違ったものとなっている。

第7号竪穴住居跡の測定値は古墳時代に食い込む可能性があるが、出土遺物や住居構造からみてそこまで

さかのぼるとは考えにくい。また、第10号竪穴住居跡はⅢ a 層にて検出しているため、層位的には縄文中期以降に降ることはありえない。にもかかわらず、11世紀の測定値が得られている。試料は床面直上および床面の焼土出土の炭化物であることから、こうした年代値がえられた原因としては、1) 材の伐採年代と住居利用時期のズレ、2) 試料調製・測定手続き上の問題、3) 試料自体の混入、4) サンプルング後における新しい炭素の混入といった原因が考えられる。1) については細心の注意を払っており、調査現場における喫煙やサンプルング時における竹筒や軍手の使用はなく、サンプルング後におけるカビの可能性も考えられない。3) についても焼土出土という点から考えにくい。第10号竪穴住居跡についてはフローテーションという手続きが介在しており、コンタミの可能性がないとはいえない。したがって、これらの年代値は1)～3) のいずれかの原因によって、住居廃絶時の年代としては信頼できるものにはなっていないと考える。

このほか、第5焼土・炭化物集中区のイネが縄文期ではなく古代のものであることが確認できた点は、当初の予想通りである。第6号住居跡の年代は出土遺物では決定できないが、構築方法や内部施設の構造などは第1・7号竪穴住居跡などとほぼ同様であり平安期と考えられる。しかし、7世紀代の年代が出ており遺物からみると古すぎるように思われる。先述の第7・10号竪穴住居跡と同様の理由によって、住居廃絶時の年代としては信頼性を欠くものといえる。

[高瀬克範]

第5節 和野I遺跡出土黒曜石製石鏃の石材原産地分析

1. 分析方法

- 1) 分析法 エネルギー分散蛍光X線分析法 (EDX)
- 2) 分析装置 セイコーインスツルメンツ卓上型蛍光X線分析計 SEA-2110L
- 3) 分析条件 管電圧: 50kV、管電流: 自動設定、測定時間: 240sec、雰囲気: 真空、照射径: 10mm、検出器: Si (Li) 半導体検出器
- 4) 測定元素 Al (アルミニウム)、Si (ケイ素)、K (カリウム)、Ca (カルシウム)、Ti (チタン)、Mn (マンガン)、Fe (鉄)、Rb (ルビジウム)、Sr (ストロンチウム)、Y (イットリウム)、Zr (ジルコニウム)
- 5) 分析法の特徴

長所…非破壊分析、多元素同時分析、前処理不要 (洗浄は必要)、迅速分析、操作が簡単

短所…微量分析は不得意

表面分析…試料を破壊せずに測定するため、分析結果は表面の分析結果。そのため、汚れた試料、風化した試料は汚れ、風化を測定したことになり、正確でない。類似した組成の標準試料が必要。

6) 試料の洗浄 5分間 (汚れがひどい場合は15分間) 超音波洗浄器で洗浄。さらに汚れを試き取ってから測定

7) 測定不可能な試料…風化した試料 (割ることが可能ならばできます)、汚れがとれない試料、厚さが1mm以下の試料、大きさが5mm以下の試料、遺物番号などの書き込みで測定できる面がない試料

8) 産地推定可能な石材 上記の条件をクリアしていれば、以下の分析ができます。

- ・現在は黒曜石 (日本全国) と下凸石
- ・ガラス質安山岩は分類可能。ただし、原石データが不足しているため、産地推定は不可能。現在、原石データを収集中。
- ・その他の石材 (特に堆積岩) は分類不可能。

2. 産地推定法

1) 得られた蛍光X線スペクトル強度を元素記号で表すとする。

二つの方法とも以下の指標を用いる。

指標 Sum = Rb+Sr+Y+Zr とする。

$$\text{Rb分率} = \text{Rb}/\text{Sum}$$

$$\text{Sr分率} = \text{Sr}/\text{Sum}$$

$$\text{Zr分率} = \text{Zr}/\text{Sum}$$

$$\text{Mn}^{100}/\text{Fe}$$

$$\log (\text{Fe}/\text{K})$$

産地のシートに上げた黒曜石産地から、産地原石を採集し測定する。

測定結果から上記の指標を算出する。

以上から、産地原石に関するデータベースを作成する。

2) 下記の二つの方法で産地推定を行う。

①判別図法 (第228図参照)

用いる指標 図1 横軸：Rb分率、縦軸：Mn/Fe

図2 横軸：Sr分率、縦軸：log (Fe/K)

特長 簡単な計算であり、誰にでも作成可能。視覚的に確認でき分かりやすい。

推定方法 遺跡出土試料を蛍光X線分析し、指標を計算。指標を図にプロットする。重なった原産地を推定結果とする。

②判別分析 (推定結果表参照)

用いる指標 算出された指標全て

特長 各産地との類似度を距離で算出。既知の産地のどれに類似しているかを判別する方法である (未知の産地の判別はできない)。

推定方法 判別図法では遺跡出土試料と重なっている産地を推定結果とする。この産地は試料と2次元的に最も距離が近い。判別分析ではこの距離を数学的にn次元で計算する。試料と最も距離 (マハラノビス距離) が近い産地を推定結果とする。この距離から、各産地に属する確率を計算する。

3. 推定結果

下記の表に判別図法の結果と判別分析の結果を挙げてあります。左の表は二つの方法から導いた推定結果をまとめたものです。

判別図判別群：判別図法によって推定された産地

判別分析と結果が異なるときは“*”をつけて示す。

判別分析：第1候補産地…判別分析により推定された産地の第1候補

第2候補産地…判別分析により推定された産地の第2候補

判別群 候補産地記号

→判別図法による産地と通常は一致する。

距離 試料から候補産地までのマハラノビス距離

→値が小さいほど候補産地と類似性が高い。

確率 試料が候補産地に属する確率

→1に近いほど類似性が高い。

岩手県田野畑村和野1遺跡出土黒曜石製石器産地推定結果

判別図法・判別分析からの最終推定結果

判別図法による推定結果と判別分析による推定結果

分析番号	遺物番号	推定産地
WN1-1	1393 (第177図4)	北上川折居2群

第1候補産地

判別群	距離	確率
KKO 2	3.1	0.9993

第2候補産地

判別群	距離	確率
KKO 1	19.61	0.0007

4. コメント

結果は北上川エリア折居2群である。この群に属する黒曜石原石は北から雫石町小赤河、花巻市日形町田ノ沢、水沢市折居で採取されている。北上川に沿って形成された河岸段丘から原石が採取される。従って、群の判別は可能であるが、北上川のどのあたりから採取されたものかは推定できない。判別群名は原石の採取地点のうち代表的な採取地点である水沢市折居の名前から折居2群とした。折居では、1群と類似した2群とこれらとはかなり異なる組成の3群が検出されており、1群も2群と同様に小赤沢、田ノ沢で採取可能である。

[沼津工業高等専門学校 望月明彦]

[付] 調査者によるコメント

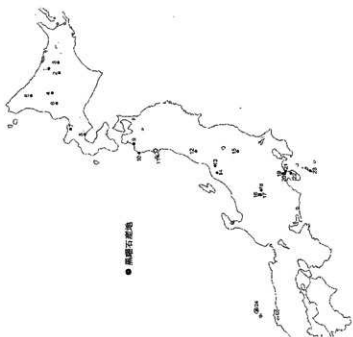
試料は、トールのなかで唯一の黒曜石製石器である。土器の比較から、北上川流域ときわめて類似性が高い一群がみとめられたが、黒曜石も北上川流域の石材が用いられていることで、北上山地をはさんだ交渉が明らかとなった。和野I遺跡からは海岸沿いに北上することで現在の久慈市周辺などの円筒下層・上層式土器の分布圏に接することができるが、そうした地域との交渉の痕跡はそれほど目立たない。現在のデータからは、北上山地を介したルートか、海岸を南下した宮古周辺地域を介して間接的に北上川流域の物資や情報が和野I遺跡にもたらされていたと考えることができよう。

[高瀬克純]

第35表 和野I遺跡出土黒曜石産地組成

エリア	判別群	記号	試料数	%
和野(WO)	アドウ沢	WORD	0	0
	牧ヶ沢	WOMS	0	0
	高松沢	WOTM	0	0
和野(WD)	天巻ライト	WDHY	0	0
	鹿山	WDTY	0	0
	小沢沢	WDKB	0	0
	上野嶺北	WDTK	0	0
	七瀬岩西	WDIN	0	0
	十段嶺南	WDTM	0	0
	古峠	WDHT	0	0
	足ヶ谷	SWHD	0	0
野科	津山	TSYJ	0	0
	坂子山	TSJG	0	0
天城	津録山	TSSB	0	0
	柏野1	AGKT	0	0
箱根	津録山	HNHJ	0	0
	飯沼	HNKJ	0	0
	黒岩嶺	IINKJ	0	0
	上多首	HNKI	0	0
	富ノ湯	HNAY	0	0
	愚孫嶺	KZOB	0	0
特津島	砂鉄崎	KZSN	0	0
	甘湯沢	THAY	0	0
高尾山	七瀬沢	THNH	0	0
	金津	NTKT	0	0
新発田	飯山	SBYJ	0	0
	八森山	IUMH	0	0
本庄	上本丸	KDDK	0	0
	金ヶ崎	OGKS	0	0
男渡	鶴木	OGWM	0	0
	月山	HGGS	0	0
羽黒	今野川	IIGN	0	0
	折居1群	KKO1	0	0
北上川	折居2群	KKO2	1	100
	折居3群	KKO3	0	0
	津ノ倉	MZYK	0	0
宮崎	秋保1群	SDA1	0	0
	秋保2群	SDA2	0	0
仙台	黒曜の沢	SMNG	0	0
	遠西港野	SGSG	0	0
小塩	折居内	KDOK	0	0
	葉月上野	UTHT	0	0
高岡	二上山	TOFK	0	0
	真光寺	SDSK	0	0
佐渡	金井ニッ坂	SDKH	0	0
	久尾	OKHM	0	0
尾花	碑地区	OKMT	0	0
	渡	OKMU	0	0
	8号沢	STJG	0	0
白滝	黒曜の沢	STKY	0	0
	赤石山頂	STSC	0	0
本井川	曲川	AIMK	0	0
	巻	TUTI	0	0
色通	巻	TUTI	0	0
	安住	ODAZ	0	0
十名	三敷	TKAM	0	0
	赤田	NYMA	0	0
旭川	高砂台	AKTS	0	0
	真光台	AKSK	0	0
不明産地1	NK	NK	0	0
	下邑石	GERO	0	0
合計			1	100

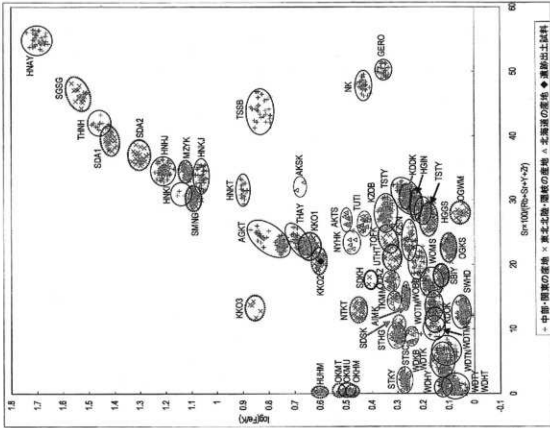
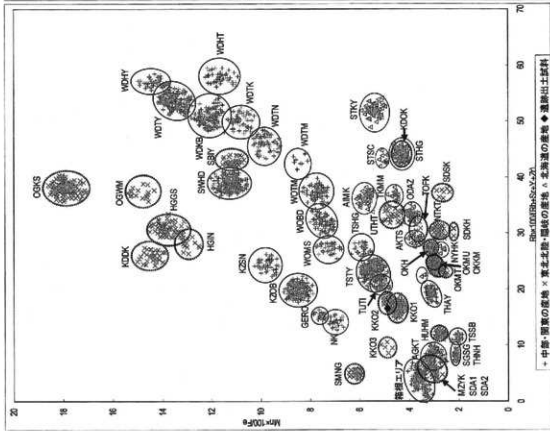
不可など	0
総計	1



産地	産地コード	産地名称	産地説明
1	白根	TKV	小石川(白根) 八幡町(黒曜石)
2	上川	KSMAL	十二ノ沢(上川) 八幡町(黒曜石)
3	二軒茶屋	OTV	成田(二軒茶屋) 八幡町(黒曜石)
4	三軒茶屋	ANSA	成田(三軒茶屋) 八幡町(黒曜石)
5	七尾川	WDFK	成田(七尾川) 八幡町(黒曜石)
6	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
7	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
8	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
9	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
10	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
11	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
12	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
13	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
14	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
15	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
16	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
17	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
18	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
19	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
20	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
21	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
22	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
23	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
24	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)
25	赤井	TKM	成田(赤井) 八幡町(黒曜石)

小石川(白根) 八幡町(黒曜石)
 十二ノ沢(上川) 八幡町(黒曜石)
 成田(二軒茶屋) 八幡町(黒曜石)
 成田(三軒茶屋) 八幡町(黒曜石)
 成田(七尾川) 八幡町(黒曜石)
 成田(赤井) 八幡町(黒曜石)

第228図 黒曜石原産地判別図(1)



第228図 黒曜石原産地判別図(2)

第4章 総括

第1節 調査成果のまとめ

1. 検出遺構の概要

和野I遺跡の発掘調査において、縄文時代前～中期の集落・捨て場と、古代の集落跡が検出された。いずれの時期についても、田野畑村域においては質・量ともにもっとも充実した資料であるといえる。検出した遺構を時期ごとにあげると次のとおりとなる。

(1) 縄文時代

a. 竪穴住居跡5棟（第10～14号竪穴住居跡、うち第11・12号竪穴住居跡は重複する）

すべて南側調査区西部に位置する。第10号竪穴住居跡は隅丸長方形のプランを有する。出土遺物および年代測定の結果から縄文時代前期に属すると考えられる。第11・12号竪穴住居跡はともに調査区外に延びているが、いずれも円形または楕円形のプランを有している。第12号住居には土器埋設石囲炉が1基付帯しており、縄文時代中期以降に属すると考えられる。第13・14号は削平のため壁が確認できないことからプランは不明である。

b. 土坑28基

土坑の掘込面には、削平されているものを除くと、1) III a層上面、2) III a層中、3) III b層上面、4) III b層中、5) IV層上面の5種がある。基本層序の堆積年代から考えて、III a～IV層上面から掘込まれている1)～5)の土坑についてはほぼ縄文時代前期～中期におさまるものと考えられる。さらに南部捨て場と切り合い関係をもつものを加えて、縄文時代前～中期の土坑として認定できるものは第12・13・19・25・26・27・32・38・40・55・56・57・58・59・63・64・65・66・67・68・69・70・84・85・86・87・88・89号土坑の28基である。

c. 捨て場（南北2カ所）

北部捨て場は、北側調査区北端に位置する。南部捨て場は、北側調査区北部に位置する。北部捨て場からの出土遺物は少ないが、時期は縄文前期後葉～中期前葉と考えられる。南部捨て場からは To-Cu と考えられる火山灰の上位を中心として多量の遺物が出土した。時期はやはり縄文前期～中期初頭である。

d. 焼土・炭化物集中区3基

形成面より縄文時代と考えられるものは、第1、2、4号焼土・炭化物集中区である。

(2) 古代

a. 竪穴住居跡9棟（第1～9号竪穴住居跡）

第1～7・9号竪穴住居跡は、隅丸方形の平面形でカマド・煙道を有しており古代の住居と考えられる。第8号竪穴住居跡は調査区内ではカマド・煙道を確認できないが、年代測定の結果ではこの時期に属するものと考えられる。9号をのぞいてすべて南側調査区に位置する。

住居の規模は、1辺が3～4m程度と比較的小規模なものが多い。カマドの袖は扁平な石が芯材に利用されており、明確な柱穴をもたないのが特徴である。貼床がみられる住居も多く、こうした住居の床は地山のロームと旧表土と考えられる黒土が混在する土で形成されている。田野畑村内でこれまでに発掘調査された古代の遺跡は、子木地の台遺跡のみである。この遺跡でもカマド袖の芯材には扁平な礫が利用されており、明確な柱穴もみとめられず本遺跡との共通点が多い。規模のうえでも比較的小規模である点が共通しているが、貼床のある例は認められない。

b. 焼土・炭化物集中区2基

第4・5号焼土・炭化物集中区は、層位的所見およびフローテーションによって出土したイネとそれを試料とした年代測定の結果から古代と考えられる。

(3) 近世

a. 墓坑1基

第29号土坑がこれにあたる。寛永通宝や人骨が出土し、それ以外の不明骨も検出された。

(4) 時期不明

a. 掘立柱建物跡1棟

南側調査区東部で1棟検出された。上面が削平を受けており、遺物の出土もないため、明確な時期は不明である。柱穴の特徴や平安期の竪穴住居跡との位置関係から、平安期に属する可能性が高いと考えられる。

b. 土坑60基

掘込面から縄文時代として認定した28基、および近世の墓坑と考えられた1基をのぞく、すべての土坑が含まれる。このうち北側調査区北部に位置する第46号土坑は断面フラスコ状の貯蔵穴の可能性が高い。

2. 出土遺物の概要

(1) 出土遺物の総量

発掘調査によってえられた出土遺物はすべてが報告書に掲載されるわけではなく、何らかのかたちで選択されているのが通例である。しかし、多くのばあい出土遺物総量の具体的な数値は明らかにされておらず、岩手県内のほとんどの調査においても、せいぜいコンテナ単位での概数が記述されているにすぎない。しかし、コンテナの規格や遺物の収納方法に基準があるわけではない以上、現状では無視しえる小さな誤差で出土量を記述することは不可能である。

さらに、報告書に図示されている遺物の選択基準は明確にされていない場合がほとんどであることから、調査と整理にかかわるさまざまな現在のコンテキストや報告者の主観・意図が非明示的に報告書に反映された結果となっている。発掘調査と報告書作成は一定の主観にもとづく作業にちがいないが、一連のプロセスの「根拠」や「基準」が不明である場合があまりにも多く、調査過程と結果の追認が不可能であったり定量的な分析に耐えない点は、多くの発掘調査報告書がかかえる問題と考えられる。

歴史資料(史)料としての遺跡の内容をひろく伝達する第1次媒体として報告書の役割が大きい現在、報告書掲載資料が考古学的な検討の単位になったり、遺跡の評価を左右する場合も少なくない。図示されてい

い資料もふくめて検討対象とする場合でも、検討対象を決定する過程ではやはり報告書が大きな情報源であることにはかわりなく、掲載遺物がどれだけの母数のなかからどのような基準で選ばれたのかは、分析しようとする資料の性質を表すもっとも基本的かつ不可欠な情報といえる。理想的には、すべての資料の個体・母岩別分類をおこなったうえで個数と重量が示されるべきである。しかし、土器片の無目的なカウントにはコスト面からも議論の余地があるため、遺構・グリッド・層位ごとの土器総重量や石器個数および図示遺物の選択基準は、最低限の情報として明示する努力を怠るべきではないであろう。

本遺跡での集計結果によれば、表土をのぞく出土土器の総重量は1,982,706gであり、このうち報告書に掲載した遺物は土器が446,452gである。また、出土石器の総点数は2139点であり、このうち図示したものは石器が996点である。土器は、重量比で全体の22.5%、石器は個数比で全体の18.5%を「報告」したこととなる。

ただしここでは、土器は30g～50g以上のL線部および全体の1/2以上が残存している底部資料を、石器もすべてのツール・不定形スクレイパーを掲載しており、東北地方における縄文期の報告書としては掲載遺物数が多い部類に属するといつてよいであろう。全体の出土量にもよるが、とくに東日本における多くの縄文期の遺跡では図示資料がより少数にとどまっている場合が大多数と予想され、考古学的にまともな検討対象となるものはその中からさらに選択されている場合が多いわけである。

現在の考古学が出土資料全体からみればきわめて限られた部分に依拠していることがわかって同時に、われわれが粗製土器や副部破片から情報を読みとることにいかに消極的であったかを改めて痛感させられるのである。これらの扱いを放棄することは簡単ではあるが、可能なかぎりの積極的な扱い方についても自戒の念を込めつつ検討を重ねてゆきたい。

本遺跡での遺構・層位ごとの遺物出土量を、第21～27表にしめておく。各遺構・層位で、総出土量が多くなるほど、図示される資料が増えるわけでは必ずしもない。しかし、総出土数が少なくなるほど、図示資料が少なくなるという傾向はあるようだ。これは、総出土数の相対的な少なさと、土器破片の小ささに相関があることを示している。石器は土器よりも出土量がすくないうえに、「器種」という価値判断が入っているため、大きさをもとした土器とは同列に扱えない。割片を提示できなかった点は、石器の製作技術を報告するという意味では不充分なものと言わざるをえない。

(2) 土 器

捨て場をのぞく遺構では、第9号堅穴住居跡からの出土量が突出している。再三ふれてきたとおり、これは住居が捨て場を掘込んで構築されていることと密接に関係しており、土器のほとんどが縄文土器である点もこれを示している。しかし、古代の堅穴住居からの出土土器は縄文土器が多いという傾向は他の堅穴住居でも同様であり、埋土・床面・貼床からは土師器よりも縄文土器の出土がかなりめづつ。これは、遺構の残存状況が悪い南側調査区東部においても、かつては縄文時代の遺物が相当に包含されていたことを示しており、調査区の広い範囲に遺構や包含層が存在していた可能性が高いといえよう。

後に述べるように、南部捨て場は主として縄文前期後葉～中期前葉に形成されたものである。

(3) 石 器

遺構の出土石器はやはり第9号堅穴住居跡が突出している。すべて周辺の縄文期の捨て場から混入してきたものである。その他の遺構では石器の出土は極めて少ない(第29表)。

捨て場からは各層で石器が出土した。ツールは、石鏃・石匙を中心とし、各層で安定した組成を早して

おり、一般的な縄文期の遺跡と大きな違いはない。強いて特徴をあげるとすれば、石鏃・石錘・石皿・砥石が少ない、カツオブシ形石器が3点出土した点があげられよう。各遺構・層位での出土点数は第29表のとおりである。

(4)土製品・石製品・鉄製品

とくに土製品で機能・用途が不明なものが多い。装飾品では、表上をふくめると珠状耳飾が9点出土している点が特筆される。そのほか、石製品には有孔や環状を呈するものがある。そのほか角釘・釣針?・板状の鉄製品や、古寛永2点が出土している

[高瀬克範]

第2節 南部捨て場出土土器群の構成と特質

はじめに

南部捨て場出土土器は、三陸北部における縄文時代前～中期のもっともまとまった土器群である。ここでは、これらの構成と変遷および製作技術上の特色を簡単にまとめておく。

1. 器種・組列

器種には深鉢、鉢、浅鉢がある。それぞれの器種には、数種の組列が含まれている（第229図）。

(1) 深鉢

a. パケツ型

器壁が直線的にひらく単純な器形である。口縁部に幅が狭い文様帯・無文帯を設けて粘土帯を横位にはりつけるもの（a 1）、やや幅の広い口縁部文様帯をもうけ細い粘土帯で文様帯下段を区切るもの（a 2）、無文のもの（a 3）によって大部分が占められている。

b. ラッパ型

口縁がやや大きく開くもので、いわゆるキャリパー形器形の初期段階や、その粗型もふくまれる。I縁部に沈線文や貼付文による文様帯を持つものが多いが（b 1）、無文のもの（b 2）もある。

c. 内傾型

I縁部がやや内傾するもの。幅の狭い無文帯をI縁部に設定したうえで横位に貼付をめぐらすもの（c 1）、無文のもの（c 2）がある。

(2) 鉢

d. パケツ型

深鉢のパケツ形がやや浅くなったものである。深鉢と同様に、口縁部に狭い文様帯もしくは無文帯を設けて、その下端を貼付で区画するもの（d 1）、無文のもの（d 2）がある。

e. 金魚鉢型

I縁部が大きく開き胴部が強く張り出す器形。I縁は波状で明確な文様帯が設けられるもの（e 1）があるが、無文のものはない。

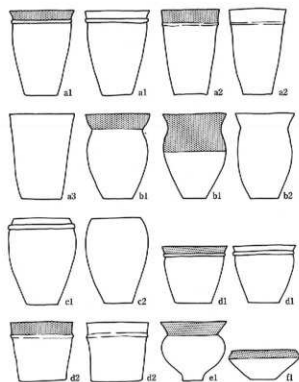
(3) 浅鉢

f. 屈曲型

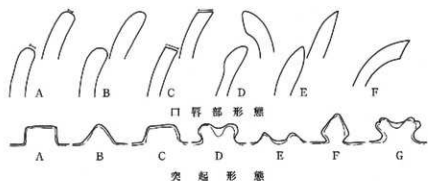
口・胴境界が強く屈曲し、口縁部が内傾する。口縁部文様帯に貼付文・沈線文で文様が描かれるもの（f 1）がある。

2. 土器の製作技術

第6～13表の項目にしたがい、土器群の技術的特徴をまとめた。属性表の内容解説もかねる。



組列模式図



第229図 土器の組列・口唇部形態・突起形態（トーンは文様帯）

(1)素地作成

素地の混入物には細砂・礫・繊維・雲母・海綿骨針がみられるが、雲母や海綿骨針は混和剤として意図的に加えられていたのかどうかは不明である。属性表では、胎土の混入物の種類とそれぞれの量を、多量・やや多量・少量・微量の4段階にわけて記載している。雲母・海綿骨針を含むものは極めて少なく、多くは砂礫をマトリクスに混和している。

繊維の混入はより古い層で顕著である。1層でも繊維を混入した土器は見られるが、その比率や混入される繊維量などは、時間の経過に伴って確実に減少する。

(2) 成 形

1) 唇部の断面形態、突起形態、粘土帯の積み上げ痕に着目する。口唇部の断面形態は、ほぼ5種類に分類することが可能である(観察表では須臾器の口縁部形態として、外面に平坦面を持つ第6の分類(F)を加えている)。Aは頂部にやや平坦な面を残しながら角が丸いもの、Bは全体が丸く成形されているもの、Cは明確な面取りがされており角が角張るもの、Dは内面が肥厚するもの、Eは頂部がとがるものである(第229図)。

突起形態は7種類に分けられる。Aは方形のもの、Bは三角形のもの、Cは台形のもの、Dは一度くびれて先端部で開くもの、Eは山が2つあるもの、Fはダイヤ形のもの、GはDと類似するが先端が2つに分かれるもの、である(第229図)。

粘土帯の積み上げ痕は、内傾接合、外傾接合、カマボコ状の接合の3種に分けた。さらに全資料中から擬口縁試料を抽出し、粘土帯積み上げに関するデータを増やすことにした。底部には、成形時の台として使われていた木葉痕や網代痕と思われるものが多数みられる。底面の側面からヘラのようなものを側面から差し込んだ痕跡もしばしば認められ、成形台からの切り離し方法と関係しているものと考えられる。網代痕は、底部が若干揚げ底気味になっているものが多いため、底面の全面にわたってみられるのではなく縁辺部にみられるものが多い。

器壁断面の積上痕および擬口縁資料からみるかぎり、断面カマボコ状の粘土帯積み上げによる成形が考えられる。明確な内傾・外形接合が主たる成形技術になっていたとは考えにくい。また擬口縁の出現率は、重量比で約0.05%(表土をのぞく発出土量1,982,706g/擬口縁1,069g)と非常に低く、成形途中での作業の中断は工程として確立したものではなかったと考えられる。

多くの場合、底面には目立った特徴は認められないが、網代痕(?)や木葉痕が認められるものもある。

(3) 施 紋

地紋の分類と呼称は山内(1979)にしたがった。地紋の認定は、原体のヴァリエーションが多様であることに加え、表面の摩滅が著しいものが多く、原体の(回転)圧痕が明確になされていないものも多いため、非常に困難が伴う。また、丸組紐の回転圧痕が多いことが特徴となっている点も原体の特定を難しくしている。

丸組紐は山内(1979)によって、1) R右巻・R右巻、2) R右巻・R左巻、3) L左巻・L左巻、4) L左巻・L右巻、の4種が認められており、関山式や円筒下層式に用いられることが明らかになっている。器表面に明確に刻印された丸組紐のばあい、節内の繊維の傾きと、節の傾きによって、原体と巻きの方向を推定することが可能である。しかし、本遺跡で観察される丸組紐回転紋は、原体の材料やつくりそのものが粗雑であり、明確に印刻されていないものが多い。さらに、山内が認識した4種以外にも、1)異なる巻きの方向が不規則に組み合うものや、2)節内の繊維の傾きからr、lおよび未燃原体をもちいたと推定される丸組紐がある。

丸組紐のほかには1段~3段の各種繩原体、附加糸、単輪糸条体1類、1A類(木目状燃糸文)、5類(網目状燃糸文)、多輪糸条体などがみられる。丸組紐のうち同方向の巻をもつものについては、表面の保存状態から明確に区別することは難しいが、直前段合燃が混在しているかもしれない。

丸組紐のほかには、LR、RL、L、R、l、rの回転圧痕が多用されており、これらを用いた単輪糸条体や結節原体も多く見られる。原体の回転方向にはめだつた規則性はみられないが、単輪糸条体・結節のば

あいは縦位回転が多い。

(4) 施文

属性表では、施文はI唇部・口縁部・胴部の部位ごとに把握した。胴部に文様を持つものは極めて少なく、文様は口縁部文様帯に集中する傾向がある。

口唇部に加えられる文様はキザミが圧倒的に多い。キザミは大きく3種がみとめられる。Aはヘラや爪で施文される幅の広いもの、Bは棒状工具で施文される幅の狭いもの、Cは刃物状工具で施文される極めて幅の狭いもの、である。とりわけAは各層で普遍的に見られるが、右から左に向かって押圧されているものが多い。また、口唇部内面にもキザミが加えられているものも目立つ。

口縁部の文様は、貼付と沈線が主となり、これにキザミや刺突なども加わる。貼付は、器壁に接着したのち、両側縁をなでて調整を行うものは少なく、多くがそうした調整を受けていないものである。このため、土器の焼成・使用時に剥落したと考えられる貼付文が非常に多く見受けられる。

胴部には文様が施されることがほとんどないが、まれに貼付文やそれにとまなう刺突文などが見られることがある。この場合、文様は地紋の上に施されることが多い。

施工工程全体を通してみた場合の施文順序は、地紋ののちに施文を行うものが多いが、その逆も少なからず認められる。施紋と施文はかならずしも明確に分離された作業ではなかったらしい。

(5) 調整

内面には指頭圧痕が残存するものが目立つが、これは調整工程での作業ではなく、成形工程での作業痕跡と考えられる。一般的な内面調整は横位のナデであるが、斜位・縦位のナデも多く見られる。通常は、部位によって明確に調整方向を変えることはしていないが、底部に近くなるにしたがって斜位・縦位に近くなる傾向はある。ミガキはほとんどみられず、成形あるいは施紋・施工工程と調整工程が時間的に近接して、あるいは同時におこなわれていたと考えられる。

底面も研かれる場合はほとんどなく、無調整かナデが一般的である。

(6) 焼成

属性表では、良好と不良の2つに分けた。焼成は不良が多いうえに、胎土に砂礫が比較的多く混入されていることもあって、土器は非常に脆弱である。

3. 南部捨て場土器群の変遷

中塚火山灰直下の4層がもっとも古く位置づけられるが、出土資料が少ない。1950-1例から考えるならば、器形は単純に器壁が立ち上がる深鉢で、羽状の回転縄文を有するものが少なくとも含まれている。本来の層準から出土しているとは考えられないが、南部捨て場からは3a層の1407-1のように大木2bから4式に比定しうる破片も少ないながらも検出されており、異なる地点にこれらの包含層が残存している可能性がある。

中塚火山灰直上の3c層では、口縁部に幅の狭い無文帯を有し、その下に貼付をめぐらすという、本遺跡でもっとも特徴的な土器が出現している。地紋には、2段の縄だけでなく、丸組紐や絳糸体圧痕文もすでに利用されている。

このような土器群とともに、口縁部に狭い文様帯を有する円筒下層式の出土が日立つ点が、3e層の大きな特徴である。円筒下層式に比定されるが、これらの胎土は精良なマトリクスに多量の繊維を含んでいるものが多く、また焼成も良好で、色調が明褐色または灰褐色を呈しているものが多いため、非常に特徴的である。すくなくとも、円筒下層式については他地域からの搬入品がふくまれている可能性が高い。

3d層では、円筒下層式も若干見られるが、ほとんどすべてが在地の特徴を持つ土器群によって構成されるようになる。3c・3d層になると円筒形の土器はまったく見られなくなる。3b層における2493-1、1716-7のように明らかに古い土器もみられるが、これは捨て場の形成過程とかかわる混入とみてよいだろう。ただし、3c層における2523-4のようにキャリバー形の粗型のような土器については、新しいものが混入したのか、本来的にこの層に帰属するかの判断は、三陸地方（特に北部）での大木7a・7b式の検討が十分に進んでいない現時点では、安易に行うことはできない。

3a層の508-1は、胎土・焼成・施文技術が明らかに他の土器とは異なっており、搬入品と考えられる。そのほかは明確に搬入品と判断するものはなく、三陸北部の地域色がつよく維持された状態を看取することができる。

2b層にいたってはじめて、精製土器と粗製土器の区分が可能となる。精製土器には、キャリバー形の粗型と見なされるもの、金魚鉢型の組列が明確に加わってくる。大木7aを中心として一部に大木7b式をふくむ年代幅の中で捉えることが可能であろう。粗製土器は在地の系統を引くもので構成され、器形・文様構成・地紋などは3e層ぐらいの伝統を色濃く残している。

2a層は精製土器の中心が大木7b式となるが、1層はふたたび粗製土器しか把握できていないため、捨て場の下限の年代を押しさえることは難しい。

3e・3d層における円筒下層式存在、3c層におけるキャリバー形粗型土器の存在、2b層における大木7a・7b層の構成などを考えあわせると、縄文前期と中期の境界は3c～2b層のあいだのいずれかにあることは間違いない。3a・3b層段階の時間的指標となる土器群の様相が明確でないため、詳細を断定することはできないが、本捨て場は主として中瀬火山灰の降下以後、縄文時代前期後葉～中期前葉にかけて形成されたことも疑いがなげられない。

これに並行する時期の他遺跡と比較してみよう。青森県南部では前期前葉まではいわゆる白座式など大木系の影響を受けた土器群も見受けられるが、近年の畑内遺跡の調査成果にあらわれているように前期中葉以降は明確な円筒下層・上層式が大多数を占めている状況が確認できる（木村ほか1997）。岩手県域においては、大口向IIのように馬淵川流域では円筒系優勢の中に大木系も一定量認められるが（高木1998）、久慈市域では沿岸北部では円筒系が圧倒的に優勢のようである。いっぽう沿岸中・南部では大木系が主となることはこれまで崎山貝塚（高橋・三浦1995）、牧田貝塚（及川1971）などの調査から推定されていたが、久慈・宮古の中間地帯での状況はほとんど不明であったといえる。和野I遺跡では、前期後葉段階には有文・精製土器は主として円筒系によって構成され、中期段階にいたって大木系の影響が急速に強まってくるのが明らかにされた。

しかし、前・中期いずれも土器群全体の中に占める有文・精製土器の比率はきわめて低い。大多数を占めているのは、地紋のみの素文、もしくはここでバケツ型の組列と称した口縁部に幅狭の無文帯をもうけ貼付帯で文様帯下限を区画するものであり、一般的な区分で言えばこれらはすべて大木系の粗製土器の範疇で理解されるものである。しかし、この種の粗製土器は前期段階より沿岸北部で多数製作されており、有文・精製土器が円筒から大木系に変化しても粗製土器は類似した特徴を有する土器製作の伝統が途絶えなかった

と考えたほうがよいかもわからない。沿岸中南部や北上川流域では少なくとも前期段階まではこうした粗製土器は皆無かほとんどみられないことから、前期末～中期初頭に大木式の粗製土器の一組列としてこれら地域の型式内に組み込まれていたと判断される。

4. 土器の廃棄と捨て場の形成

たとえば、3 a 層の1171-5 B と 3 b 層の1171-5 A (あるいは1210-3 もふくめてよいかもわからない) のように、同一個体が複数の層位にまたがって出土する例が少なからず認められる(観察表・図版ではもともと下位の層位を帰属層位としている)。また、すでに触れたように、明らかに古い層位の土器が新しい層位に混入していると考えべきケースもある。こうした事例がかなりの数にのぼることを勘案すれば、当然、本捨て場が生活物資の廃棄だけで形成されたと考えられるわけにはゆかなくなる。

もちろん、出土状況から見て土器1個体がほとんどそのまま廃棄されたと考えられるものもあり、これは生活物資の廃棄と考えるべき現象であろう。しかし、接合しない破片や同一層位から出土している土器から見て明らかに古い時期に属するものは、どこかべつ場所からもってこられたものがこの場所に廃棄されたと考える方が合理的であろう。捨て場そのものに盛んに掘り返された痕跡が見られない以上、居住域などで堅穴住居の建設などに伴って出土した土器や土が捨て場に廃棄されたと考えられる。また、捨て場の堆積土には多量の焼土粒や炭化物が含まれていることから見ても、日常の生活時に生じる不要な焼土や土器を捨て場としての機能もあつたことがわかる。

石器では、486 (2 b 層出土) と 1428 (3 c 層出土) の石鏃の接合例がある。2 b 層と 3 c 層の堆積期間は正確にはわからないが、少なくとも数十年のオーダーを想定しうる。ひとつの石鏃がこれだけの長い期間使用され続けていたわけではなく、捨て場以外の場所で別々の機会に掘り返されたものが時間を隔てて捨て場に廃棄されたと考える方が妥当であろう。だとすれば、捨て場に廃棄された多量の土器や石器が包含され、なおかつ盛んに掘削が繰り返された場所(居住域、墓域、貯蔵穴域など)が、今回の調査区以外の場所にあるはずである。今回の調査は、和野 I 遺跡の縁辺部に相当する箇所の内容をあくにすぎず、周辺に多量の遺物・遺構を包含する箇所の存在が想定されるのである。

5. 基本層序の堆積年代

最後に、基本層序の時間的位置づけにも触れておく。II 層からは1971-1 のような大木 8 a 式や 2048-4 のような円筒上層 c 式が検出されている。また、II 層中で検出した第 1 号集石遺構からは、鉄滓が出土している。以上の点から、II 層の年代は縄文中期～古代にいたる時間幅で堆積したものと考えられる。

III a 層からは大木 7 a、7 b 式、円筒上層 c、b 式、円筒下層 d 式が出土しており、縄文前期後葉～中期前葉にかけて堆積したものと考えられる。

III b 層から出土した資料には、明確に時期を比定できる資料は少ない。羽状縄文を有する深鉢の存在から、上限は押さえられないものの縄文前期後葉以前に位置づけることは可能であろう。

[高瀬克範]

第3節 和野I遺跡における剥片石器の特徴と使用痕

1. 石器群の特徴について

以下、石器群の主体をしめる石鏃と石匙について観察中に気づいた点についていくつか挙げる。

(1) 石鏃について

a. 石鏃の置き方・表裏天地の基準について

平らな面を持つ方を裏面とした。表裏で同じような加工がほどこされており平らな面がないものについては、側面の加工で最終剥離が入っている方を表とした。

b. 観察所見

石鏃の剥離技術は大きく2種類ある。剥離技術は、SPとS'Pの2種類あることが判明した。これらの剥離技術の違いが何に起因するのか今後検討が必要である。

形態的には、凹基鏃と平基鏃が主体であるが、一部に有基鏃があり、本遺跡のような有基鏃は、中期末から後期の可能性が高いと考えられる。剥離技術は、S'Pのものが主体である。所属時期については、伴出している土器が前期末～中期初頭ということであり、検討が必要である。

石材は頁岩が主体を占めるが、そのなかの石質をみるとかなり多様である。また、その他の石材もある程度の量をしめておりその中で緑色凝灰岩と判定した一群の石鏃は、ほぼ作り方が同じである。その特徴は、素材にバルブの発達する直接打撃の剥片を用い、S'Pの剥離技術で整形するものである。形態は、平基鏃のものほとんどである。

(2) 石匙について

a. 石匙の置き方・表裏天地の基準について

握みの付く位置によって縦置きものと横置きものとに分けてある。

縦置きの場合

握みが握みを除く身の部分の対称軸線上から45度前後の範囲に収まるもの。

横置きの場合

握みが刃部と対辺にあり、握みの軸線が刃部にはほぼ直交するもの。

b. 観察所見

剥離技術は、石鏃と同じく、やわらかいハンマーのSPとやや堅いハンマーのS'Pの2種類があるようである。加工の範囲も両面加工の押し剥離で全面を覆うものから片面加工の周辺部だけの押し剥離をおこなうもの、握み部だけ作出し、器体には加工を施さないものなど多様である。

素材については、横長剥片と縦長剥片を用いるものがあり、横形石匙には横長剥片を素材とするものが多いようである。

石材は、石鏃の場合と同じく多様である。形態的には、握みの軸線が刃部に対してほぼ平行か45度の範囲内で交わるものと刃部に対して直交するいわゆる横形石匙のものがある。量的には、前者のものが主体である。

以上のように、作り方にあまりまとまりがないというのが本遺跡の石匙の特徴であると言える。今回、石匙については、ほとんどすべて使用痕観察をおこなったが、使用痕が観察できものは、50%程度でその50%

のなかでもいくつかの使用痕光沢タイプがみられ、使い方についても一定性がみられないことがあきらかになった。使用痕分析の詳細は、使用痕分析報告のほうをご覧いただきたい。

和野Ⅰの石器については、今後剥離面の詳細観察と遺構、層位、土器の内容等との比較検討が必要であると考えられる。また、石器組成が非常に偏っており、他の不定形な剥片石器、剥片類の分析も含めた総合的な検討が必要であると思われる。

〔執アルカ 池谷勝典〕

2. 剥片石器の使用痕

和野Ⅰ遺跡は岩手県の海岸部、田野畑村に位置する遺跡である。遺跡から東へ2kmほどに、リアス式海岸を背に太平洋が広がる。遺跡はこのリアス式海岸の海岸段丘上で確認されている。

この報告では、和野Ⅰ遺跡から出土した石器の使用痕観察を行い、当該遺跡における生業活動について石器の使用痕の立場から追ってみたい。

(1) 資料の選択

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターから依託を受けた石器211点から、石匙104点、石錐4点、寛状石器1点の計109点分析対象として選択した。

(2) 観察方法

キーエンス社のデジタルHDマイクロスコープ（VH-7000）による低倍率ズーム（VH-Z05）と高倍率ズームレンズ（VH-Z450）を用いて高倍率の使用痕光沢の観察をおこなった。観察倍率は、5倍～40倍と450倍～1000倍（倍率はマイクロスコープでの倍率で従来の金属顕微鏡の倍率比とは異なる）である。観察面は、中性洗剤で洗浄をおこない、適宜アルコールを浸した脱脂綿で軽く拭き取り、脂分などを取り除いた。観察範囲は、石器表面全体を詳細に観察し、使用痕光沢および線状痕の認定をおこなった。使用痕光沢分類は髙原・阿子島の分類基準によっている（髙原・阿子島1981）。微小剥離痕の名称は、阿子島（1981）を用いた。

(3) 分析結果

石匙については、後で詳しく述べるので、ここでは、石錐と寛状石器について分析結果を報告する。石錐には1点（No135）、F2タイプらしきかなり微弱な光沢が確認できたが、のこりは軽微の摩滅などがみられた程度であった。線状痕は1点（No136）に錐部に直交方向に走るものが確認できた。

縁辺には微小剥離痕がみられる。使用によるものか製作時に生じたものかを判断することは難しいが、極度に発達した微小剥離痕が確認できなく、光沢タイプなどと照らし合わせてみても、堅いものより、柔らかなものに対して利用されていたものと考えられる。寛状石器（No131）には尖頭状の対部にE2タイプらしき光沢と縁辺に対して直交方向に走る線状痕が確認できた。この部分には、肉眼でも光沢や摩滅がみられる。乾燥皮などに対して掻き取りの操作が考えられる。

a. 石匙の使用痕分析結果

石匙には104点中、50点の石器に光沢や線状痕が確認できた。光沢や線状痕が確認できなかった残り54点中、16点に軽微の摩滅が確認できた。

それ以外の光沢など確認できなかった石器の内、9点には風化など何らかの表面変化を被っているのがみられた。

使用痕が確認できなかった石匙は、破損品などを除けば、加工が粗いものや、形態が整っていないものが多く、こうした石匙は未製品の可能性が高いと考えられる。

次に使用痕が確認できた50点について観察結果を記す。その中で特に、特徴的な使用痕をもつ石器10点について詳述したい。他の石器の使用痕データは、石器の属性表の中に光沢・線状痕の方向・摩滅の程度と観察できた部位を記した。そちらの方も参照してもらいたい。

No196 縦形石匙 (第230図上)

頁岩製縦形石匙である。刃部は押圧剥離によって、直線形の低い角度をもつ刃部が作出されている。末端部分は円弧状の形態を呈している。使用痕は石器の左辺と末端に確認できた。末端には軽微の摩滅をともなう、鈍く、表面に凹凸のあり、やや脂ぎった光沢が確認できた(写真1)。この特徴からF1タイプ光沢と考えられる。線状痕は確認できなかった。

左辺には、Aタイプ光沢が確認できた(写真2、3)。典型的なAタイプ光沢ではなく、小ビットや線状痕が多くみられ、荒れた様相を呈する。線状痕は縁辺に対して平行方向のものが確認できた。背面側には光沢はみられなかった。握み部分には、摩滅や光沢などは確認できなかった。

以上の特徴から、草などの植物質の切断に利用されたが、後で末端部分を弧状に作り替えて、別の用途に用いたと考えられる。

No235 横形石匙 (第230図下)

珪質頁岩製の横形石匙である。末端部分の刃部は押圧剥離によって急角度の弧状刃部が作出されている。刃部には肉眼でも強い光沢が確認できた。この光沢は縁辺から離れるにつれて弱くなる。使用痕は、この末端刃部に確認できた。肉眼でも光沢がみられた部分と重なってAタイプ光沢が確認できた(写真1、2)。小ビットと線状痕が多くみられ、やや荒れた様相を呈している。線状痕は縁辺に対して、平行に走るものが確認できた。背面側には光沢は面的に広がらず、剥離稜上に確認できた。

以上の特徴から、草などの植物質の切断に利用されたと考えられる。

No150 縦長石匙 (第231図)

頁岩製縦形石匙である。押圧剥離によって両面に急角度の刃部が形成されている。末端は尖頭状に作出され、鋭い紡錘形を呈している。表面は埋没光沢と考えられる微弱な光沢で覆われている。使用痕は石器の内辺において確認できた。刃の中心にE1、2タイプがみられる(写真1-3)。発達は弱く、縁辺で散見できる程度である。

先端の尖頭状部分には明るく、丸みを帯びた特徴をもつDタイプ光沢が確認できた(写真4-6)。特に剥離稜上に強く光沢が分布し、あまり広い範囲には広がらない。摩滅は中程度から重度でみられた。以上の特徴から、皮や肉などに対して作業が行われた他に、先端部分を利用して、骨や角などの加工に利用されたと考えられる。

№151 縦形石匙 (第232図)

良質の珪質頁岩製の縦形石匙である。押し剥離によって両面に低角度の刃部を作出している。表面の状態はやや埋没光沢に覆われているが(写真6)、全体的には保存状態は良好である。両縁辺には肉眼でも微小剥離痕が密集して確認できた。剥離末端はステップ形態を有するものが大半を占め、形態は台形やウロコ状のものである。何か堅いものに接触した結果、これらの微小剥離痕が形成されたと考えられる。

使用痕は、左右両辺に確認できた。剥離の稜上や古い剥離面にC、Dタイプ光沢が確認できた(写真1-4)。新しい剥離面には微弱な光沢がみられた(写真5)。線状痕は縁辺に対して平行に走るものがみられた。以上の特徴から、骨や角などの加工に利用されたと考えられる。

№222 縦形石匙 (第233図上)

珪質頁岩製の縦形石匙である。末端部分の刃部は押し剥離によって急角度の弧状刃部が作出されている。使用痕は、左刃にD2タイプが確認できた(写真1、2)。線状痕は縁辺に対して、平行に走るものがみられた。背面側には剥離の稜上に同タイプの光沢が確認できた。右辺側には微弱な光沢が確認できた(写真3)。

以上の特徴から、骨や角などの加工に利用されたと考えられる。

№223 横形石匙 (第233図下)

頁岩製の横形石匙である。末端部分の刃部は押し剥離によって急角度の直線状刃部が作出されている。使用痕は、この末端刃部にC、D2タイプが確認できた(写真1)。線状痕は縁辺に対して、平行に走るものが確認できた。背面側には剥離の稜上に同タイプの光沢が確認できた。握み部分に摩擦と軽微の磨減が確認できた(写真2)。

以上の特徴から、骨や角などの加工に利用されたと考えられる。

№157 横形石匙 (第234図上)

頁岩製の横形石匙である。右刃には不規則な押し剥離によって低角度の弧状刃部が作出されている。使用痕は右刃にE2タイプ確認できた。光沢にともなう中程度の磨減と、縁辺に対して平行方向の線状痕が確認できた。それ以外に微弱な光沢が一部で確認されている(写真3)。

以上の特徴から、皮を掻きとりするのに使用されたと考えられる。

№199 横形石匙 (第234図下)

頁岩製の横形石匙である。右辺に押し剥離によって急角度の縁辺が作出されている。使用痕は右辺に確認できた。縁辺に対して直交方向に走る線状痕がみられ、それにともないE2タイプ光沢と中程度の磨減が確認できた(写真1、2)。

以上の特徴から、皮を掻きとりするのに使用されたと考えられる。

№159 縦形石匙 (第235図上)

頁岩製の縦形石匙である。右辺に不規則な押し剥離によって急角度の直線状刃部が作出されている。表面の状態は良好である(写真3)。使用痕はE1タイプ光沢が確認できた(写真1、2)。線状痕は縁辺に対して平行方向に走るものが確認できた。

以上の特徴から、皮や肉などを切断する作業に使用されたと考えられる。

No214 縦形石匙 (第235図下)

頁岩製の縦形石匙である。押圧剥離によって両面に加工を施し、やや急角度の縁辺を作出している。使用痕は右辺にE2タイプ光沢確認できた(写真1、2)。線状痕は縁辺に対して平行方向に走るものがみられた。

以上の特徴から、皮や肉などを切断する作業に使用されたと考えられる。

(4) 考 察

上記の分析結果から和野1遺跡出土の石器について考察していきたい。

a. 光沢

確認できた光沢はA、C、D、EとFタイプであり、量的にはFタイプが24点と一番多い。次いでEタイプが18点、C、Dタイプが6点、Aタイプが2点である。光沢から、多くの石匙は動物資源の処理に利用されていたと考えられる。使用痕実験から、肉や生皮は使用痕が形成されるのが、骨、木や草と比較して遅いと報告されており、光沢が確認できなかった石匙の中にも、実際には使用されていた可能性はある。単に光沢が確認できなかったと消極的にとらえるのではなく、石器縁辺の質性などと照らし合わせて考えていかなければならないといえる。

b. 線状痕

Eタイプが確認できた石匙2点に直交方向の線状痕が確認できた(No157、199、図5)。他は、縁辺に対して平行に走る線状痕が確認された。多くの石匙は対象物を切断するような作業に利用されていたことが、線状痕から伺える。

光沢や線状痕のパターンと石匙の形態との間には明確な区分はみられなかった。一部、C、Dタイプが確認できた石匙は、先端が尖り、両面を押圧剥離によって丁寧に加工した、左右対称の石匙に多い傾向がある程度である。縦形石匙と横形石匙の形態の異なりが何を表しているのかは使用痕分析から導き出すことはできなかった。和野1遺跡出土の石匙を利用するにあたって、形態的なものと、使用による操作方法に強い相関関係はなかったと考えられる。

光沢から、主に動物資源の加工処理にこれらの石器が利用されていたと考えられる。同遺跡出土の石鏃の出土からも、狩猟活動が盛んに行われていたことが伺える。こうして得た捕獲獣を解体し、骨や角などを加工する際に、石匙を利用していたと考えられる。骨や角を加工した石匙の存在は、装飾品や狩猟具を製作していた他にも、遺跡東に広がる太平洋から、漁具の製作にも寄与していたことを間接的に示す資料となるかもしれない。

一方で、捕獲した動物の皮などを加工すると考えられる道具は、筒状石器や石匙2点を除いて確認できなかった。

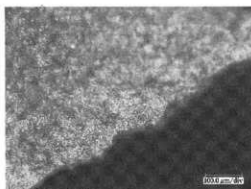
まとめ

以上、和野1遺跡出土石器を、使用痕分析を通して記述してきた。多くの石匙は、動物資源を処理するための道具と考えられ、肉や皮などの切断や骨角器製作に利用されていたことが、使用痕分析から伺える。お

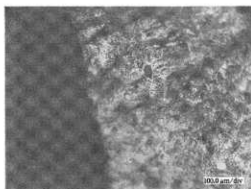
そらくは、周辺の環境を巧みに利用した結果、石器の縁辺にこのような使用痕が生じたのであろう。

今後、岩手県の海岸地域の他に、内陸部や他県の使用痕分析を通して、縄文文化が地域ごとにどのような生業活動を展開してきたのかを実証的に検証していく必要がある。

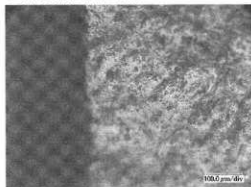
〔岩アルカ 高橋 哲〕



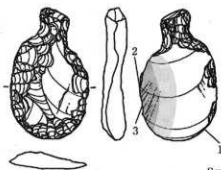
1 微かな光沢と軽微の摩滅



2 Aタイプ光沢

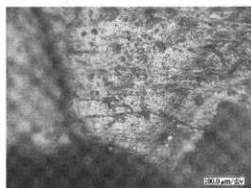


3 Aタイプ光沢

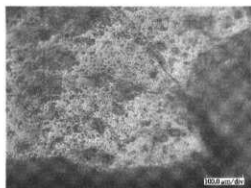


S=2:3

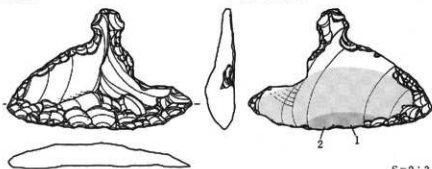
No.196



1 Aタイプ光沢



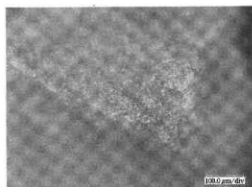
2 Aタイプ光沢



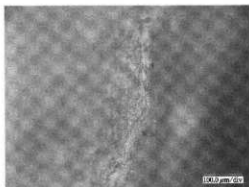
S=2:3

No.235

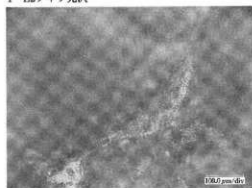
第230図 石匙の使用痕(1)



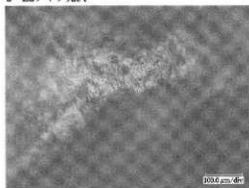
1 E2タイプ光沢



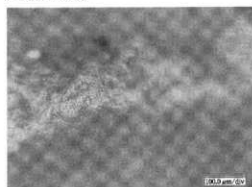
2 E2タイプ光沢



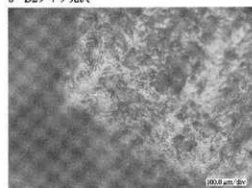
3 E2タイプ光沢



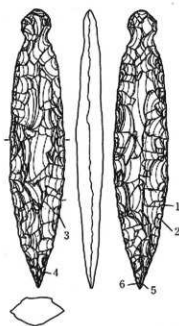
4 D2タイプ光沢



5 D2タイプ光沢



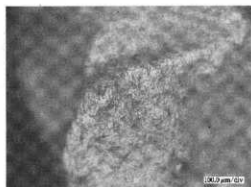
6 D2タイプ光沢



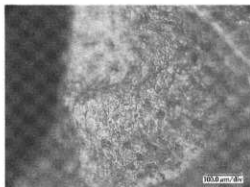
S = 1 : 2

No.150

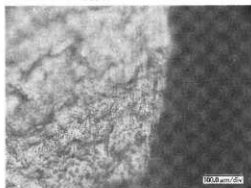
第231図 石器の使用痕(2)



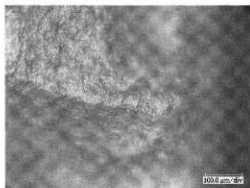
1 C、D2タイプ光沢



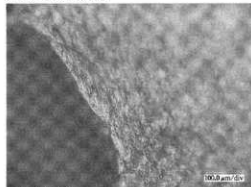
2 C、D2タイプ光沢



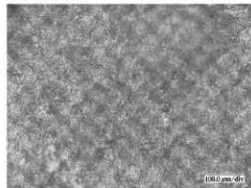
3 C、D2タイプ光沢



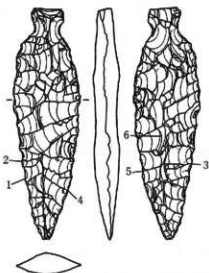
4 稜上の光沢と線状痕



5 微弱な光沢



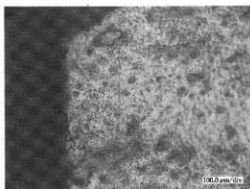
6 石器の表面



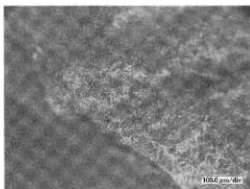
S=2:3

No.151

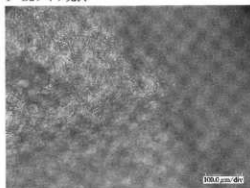
第232図 石匙の使用痕(3)



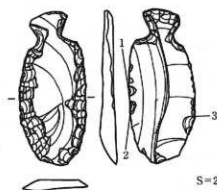
1 D2タイプ光沢



2 D2タイプ光沢

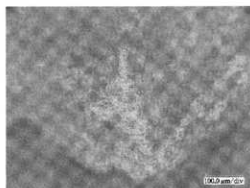


3 微かな光沢

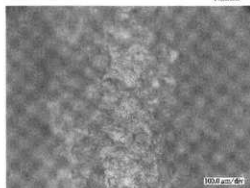


S = 2 : 3

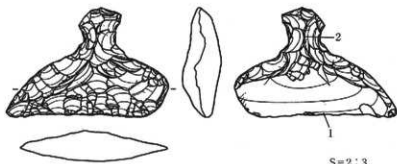
No.222



1 C、D2タイプ光沢



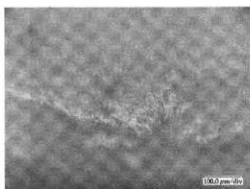
2 柄み痕上の摩滅



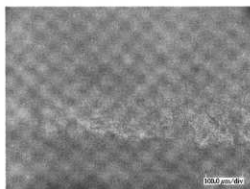
S = 2 : 3

No.223

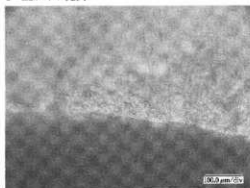
第233図 石匙の使用痕(4)



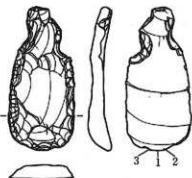
1 E2タイプ光沢



2 E2タイプ光沢

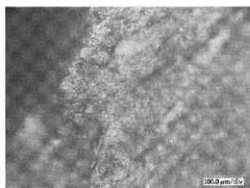


3 微かな光沢

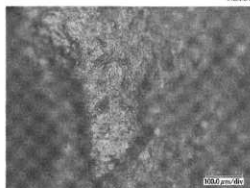


S=2:3

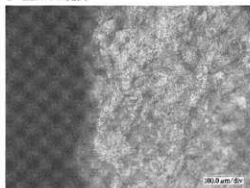
No157



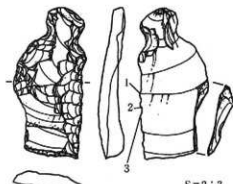
1 E2タイプ光沢



2 E2タイプ光沢



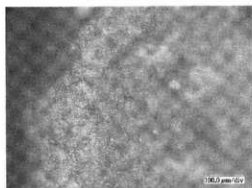
3 E2タイプ光沢



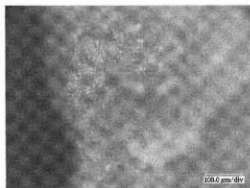
S=2:3

No199

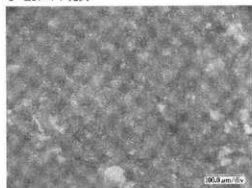
第234図 石匙の使用痕(s)



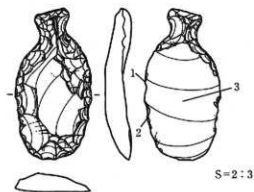
1 E1タイプ光沢



2 E1タイプ光沢

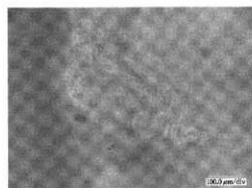


3 石器の表面

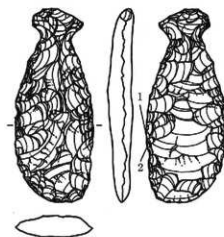


S=2:3

No.159

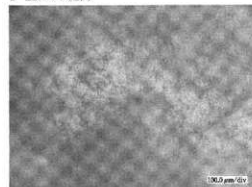


1 E2タイプ光沢



S=2:3

No.214



2 E2タイプ光沢

第235図 石器の使用痕(6)

第4節 和野I遺跡における石器の製作と利用

1. 組成と出土量

本遺跡の打製石器には、石鏃・石銛・石匙・石錐・スクレイパー・異形石器・二次加工ある剥片・使用痕(微細剥離痕)ある剥片・ピエスエスキュ・石核がある。磨製・礫石器には、磨製石斧・敲石・凹石・石皿・磨石・砥石・カツオブシ形石器があり、このほか軽石・石炭・不明礫石器がある。第29～31表はそれぞれの遺構・層位ごとの出土量である。

捨て場をのぞく遺構からの出土量はきわめて少なく、組成を議論できる状況にはない。自然堆積層では、Ⅲb層からの出土が多いが、組成には層位間で大きな変化はない。ただし、石匙はⅡ、Ⅲa層で出土していないにもかかわらずⅢb層で13点の出土がみられる。今後、縄文前期後葉とそれ以前での石匙の組成率のちがいに配慮する必要があるかもしれない。北部捨て場は出土総数が6点と非常に少なく、剥片とスクレイパーのみがみとめられる。

南部捨て場からは総数1,301点の石器が出土している。もっとも多いのは2a層の276点で、ついで2b層の268点、3e層の214点、3a層の200点とづく。4層では総数6点ともっとも少ないが、その他の層では組成の概略をつかむにはほぼ十分な出土量があると思われる。組成の特徴は、剥片が全体の5～7割を占めて圧倒的に多く、それについて石鏃・石匙・二次加工ある剥片などが目立つ傾向が共通している。

石匙は、古い層準で小さいものが多く、「横型」が少ない。時期が新しくなると、大型のものや「横型」のものが増加する傾向がある。石鏃は、層位毎に形態やサイズのヴァリエーションを指摘することが難しい。

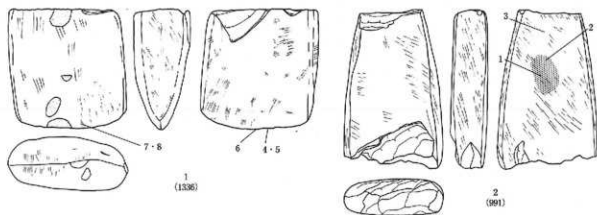
2. 製作

石核は南部捨て場で19点、遺構外で3点出土している。石材は頁岩・チャートで、剥片やツールと同じである。いずれも打面転移を頻繁に繰り返しながら剥片剥離が行われたあとの残核というべきものであり、剥片を剥離することが可能な打面と作業面およびそのなす角度が得られる箇所を積極的に利用していたことがうかがえる。

多くの石核に自然面が残存しており、点礫面をもつ1点以外は岩屑面である。残存する石核の大きさはほぼすべてが10cm四方よりも小さいため、あまり大きな原石を採取し、打ち割っていたとの印象はない。石核の剥離面からみて、剥離された剥片はすべて不定形であり、サイズも変化に富んでいる。この点は、出土剥片からも追認できる。

石核の剥離面には、発達したネガティブ・バルブを確認することができ、直接打撃で剥片剥離がなされた可能性が高い。自然面を打面としている場合も多く、打面・作業面調整はおそらくまったく、あるいはほとんど行われた形跡はない。なお、1775(第210図1)は石核を敲石に転用した可能性が高い。

敲石は、多くの場合、礫とくに二次加工を加えることなく使用している。磨石も礫をそのまま利用しているものもあるが、扁平な礫に両面から二次加工を加え、より細長い磨面を作出しているものもある(984(第215図1)、847(第215図2)、843(第216図1)、2440(第217図1)、2378(第217図3)など)。磨製石斧の素材はおもに緑色泥岩がもちいられているが、そのほかにも安山岩・閃緑岩・ひん岩・砂岩・粘板岩が利用されている。大きな石斧のなかには敲打のちに研磨しているものもあるが(1338(第208図8))、通常のサイズの石斧は研磨のみによって成形されていると考えられる。擦切技法によって用意された素材をもちいて製作された石斧には、1249(第208図9)・1336(第209図3)・1339(第209図7)がある。このほか、



第236図 使用痕が認められた石斧（図中番号は写真と対応する、トーンは着柄痕の分布範囲）

1246（第209図1）のように再加工程でも擦切技法を認めることができるが、これに用いられたと考えられる石鋸や擦切残片などは出土していない。

3. 石器の利用

(1) 使用痕の観察対象と方法

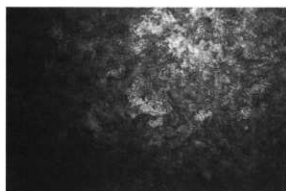
打製石器の使用痕については、前節において高橋が検討をおこなっている。ここでは礫石器、とくに磨製石斧の使用痕についてふれておきたい。

使用痕の観察対象としたのは、捨て場を含む遺構内出土のうち刃部が残存している8点（第208図3・5・8・9、第209図3・6、第210図1・2）、および内眼で基部に光沢が認められた1点（第208図7）の破片である。方法は、Keeley（1977）による高倍率法にしたがった。観察にさきだって資料表面の油脂をエタノールによって除去し、落着証明付き金属顕微鏡（オリンパスBX-30M）をもちて100～500倍で観察を行った。写真は、顕微鏡用デジタルカメラ（オリンパスDP12）を用いて撮影した。

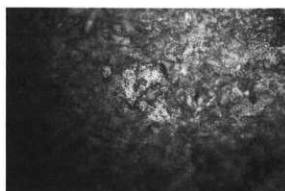
(2) 使用痕分析結果

刃部が残る資料8点のうち、1点に使用痕光沢面が認められた。1336（第209図3）には、刃縁部中央部付近の両面に非常に小さいがやや明るくなめらかな使用痕光沢面が、表面の微妙な凹凸の中で凸部にかぎって認められた（第236図1、第237図4～8）。いずれもBタイプ（髙原・阿子島1981、阿子島1989）の発達初期段階にあると考えられる。刃縁部を立てた観察では使用痕は全く認められなかった。使用痕光沢面の分布がきわめて限られるところから見て、木に対して用いられた可能性が高い。

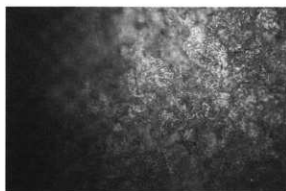
内眼で基部表面に光沢がみとめられた991（第208図7）については、やはり表面の微妙な凹凸の中で凸部に、明らかに研磨痕とは異なる光沢が、b面の中央部分に認められた（第236図2）。外観はBタイプに類似するがやや表面のやや凹凸があり滑らかさを欠き、また全体の丸みも乏しく平坦な印象を受ける（第237図1・2）。石斧の木柄への着柄痕は斎野（1998）によって実験・出土例で確認されているが、その場合もやはり平坦なBタイプ類似光沢がみられる。本例の場合も、その分布および光沢面の特徴から木柄への着柄痕の可能性が高いといえよう。



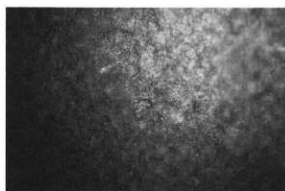
1 200×



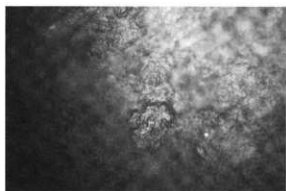
2 200×



3 200×



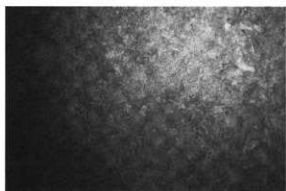
4 200×



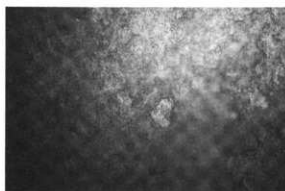
5 500×



6 200×



7 200×



8 500×

第237図 石弁の顕微鏡写真 (1~4・6・7:200×、5・8:500×)

本資料は刃部が残存していないが、比較的扁平な断面を呈するものである。しかしながら、主面のうちa面はやや丸みを帯びているが、b面は比較的平坦であり、着柄痕がみとめられたのは平坦なほうである。この石斧が片刃もしくは片刃気味であればb面が柄と接触して横斧としてもちいられたと考えるのがもっとも合理的である。今後は、縄文期の石斧でも刃の付け方・断面形状・着柄痕の3者の相関関係をとらえる視点で分析をおこなってゆく必要があるだろう。

なお、今回使用痕光沢面が確認できた例はいずれも緑色泥岩製の石斧である。すでにのべたように、石斧には緑色泥岩以外の石材も用いられているが、とくに変成岩製の石斧では使用痕光沢面が確認できる資料が非常に少ないという傾向は、ここでも例外ではないようだ。

[高瀬克範]

引用文献

- 青木かおり・新井房夫2000「三陸沖海底コアKH94-3、LM-8の後期更新世テフラ層序」〔第四紀研究〕39.
- 阿了島香1981「マイクロ・フレイキングの実験的研究（東北大学使用痕研究チームによる研究報告その1）」〔考古学雑誌〕66-4.
- 阿了島香1989「石器の使用痕」考古学ライブラリー56 ニュー・サイエンス社.
- 阿部永監修1994「日本の哺乳類」東海大学出版会.
- 新井房夫1972「斜方輝石・角閃石によるテフラの同定-テフクロノロジーの基礎的究」〔第四紀研究〕11.
- 新井房夫1993「温度一定型屈折率測定法」日本第四紀学会編「第四紀試料分析法2-研究対象別分析法」.
- 上野秀一1991「発掘調査にフローテーションを導入してみよう」〔プロジェクト・シーズ・ニュース〕3.
- 及川 洵ほか1971「牧田貝塚発掘調査概要」陸前高田市教育委員会.
- 大池昭二・中川久夫・七崎 修・松山 力・米倉伸之1966「馬淵川中・下流沿岸の段丘と火山灰」〔第四紀研究〕5.
- 大澤喜男1994「子木地の台遺跡発掘調査報告書」田野畑村教育委員会.
- 小笠原雅行2000「円筒下層a式といわゆる白塚式について-現状とその問題点の把握-」〔村越潔先生古稀記念論文集〕.
- 小山正忠・竹原秀雄1967「新版標準土色帳」.
- 梶原 洋・阿了島香 1981「頁岩製石器の実験使用痕研究-ポリッシュを中心とした機能推定の試み（東北大学使用痕研究チームによる研究報告その2）」〔考古学雑誌〕67-1.
- 金子昭彦1991「岩手県田野畑村浜岩泉Ⅱ遺跡出土の遮光器土偶について」〔岩手考古学〕3.
- Keeley, L.H. 1977 The functions of paleolithic flint tools. *Scientific American* 237-5, pp.108-126.
- キーリ C. T.・武藤康弘1982「縄文時代の年代」〔縄文文化の研究1 縄文人とその環境〕雄山閣.
- 木村誠次郎ほか1997「畑内遺跡Ⅳ」青森県教育委員会.
- Kudo, T. and D'Andrea, A. C. 1991 Accelerator radiocarbon date on rice from the Kazahari Site. *Project Seeds* 3. 斎野裕彦1998「片刃磨製石斧の実験使用痕分析」〔仙台市富沢遺跡保存館研究報告〕1.
- Stuiver, M., Reimer, P.J., Bard, E., Beck, J.W., Burr, G.S., Hughen, K.A., Kromer, B., McCormac, G., van der Plincht, J. and Spurk, M. 1998 INTCAL98 radiocarbon age calibration, 24,000-0 cal BP. *Radiocarbon*, 40.
- 高木 晃1998「大口Ⅱ遺跡発掘調査報告書-第6次~第8次調査-」岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター.
- 高橋健太郎・三浦千秋1995「崎山貝塚 範囲確認調査」宮古市教育委員会.
- 田野畑村教育委員会2001「田野畑村村内遺跡詳細分布調査報告書1」田野畑村教育委員会.
- 田野畑村1985「田野畑村史」1.
- D'Andrea, A.C. 1992 *Palaeoethnobotany of later Jomon and Yayoi cultures of northeastern Japan: northeastern Aomori and southwestern Hokkaido*. University of Toronto.
- 橋坂恭代1993「アワ・ヒエ・キビの同定」〔先史学と関連科学〕.
- 中坊徹次編1993「日本産魚類検索-全種の検索-」東海大学出版会.

- 中山至大・井之口希秀・南谷忠志2000『日本植物種子図鑑』東北大学出版会。
- 早川由紀夫1983「十和田火山中樞テフラ層の分布、粒度組成、年代」『火山』第2集, 28。
- 福田友之1986「考古学からみた「中樞軽石」の降下年代」『弘前大学考古学研究』3。
- 町田 洋・新井房夫1992『火山灰アトラス』東京大学出版会。
- 町田 洋・新井房夫・森脇 広1981「日本海を渡ってきたテフラ」『科学』51。
- 南木睦彦・辻誠一郎・住田雅和1998「三内丸山遺跡第6鉄塔地区VI a、VI b層から産出した大型植物遺体(化石)」『三内丸山遺跡Ⅸ-第6鉄塔地区調査報告書2-』青森県教育委員会。
- 山内清男1979『日本先史上器の縄紋』先史考古学会。
- 吉川純子2000「野木遺跡より産出した大型植物化石」『野木遺跡Ⅲ』青森県教育委員会。
- 吉崎昌一・椿坂恭代1996「北海道・中野B遺跡から検出された縄文時代早期の植物種子」『中野B遺跡』第4分冊、(財)北海道埋蔵文化財センター。
- 吉崎昌一・椿坂恭代1998「青森県高屋敷遺跡出土の平安時代の植物種子」『高屋敷館遺跡』青森県教育委員会。
- 吉崎昌一・椿坂恭代2000「キウス7遺跡から出土した炭化種子」『調査年報』13 (財)北海道埋蔵文化財センター。
- 早稲田大学考古学研究室1997「館石野 I 遺跡発掘調査報告書」。

報 告 書 抄 録

ふりがな		わのいちいせきはくつちょうさほうこくしょ							
書名	和野 I 遺跡発掘調査報告書								
副書名	公共下水道整備(代行)事業に伴う発掘調査								
巻次									
シリーズ名	岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書								
シリーズ番号	第452集								
編著者名	赤石 登・高瀬克範								
編集機関	財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター								
所在地	〒020-0853 岩手県盛岡市下飯岡11-185 TEL 019-638-9001・9002								
発行年月日	西暦2004年2月18日								
所収遺跡名	ふりがな 所在地	コ ー ド		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因	
		市町村	遺跡番号						
和野 I 遺跡	岩手県下閉伊郡田代畑村和野104ほか	03184	KG23-1047	39度 55分 42秒	141度 54分 59秒	2001.07.06) 2001.11.01	2,479㎡	公共下水道整備(代行)事業	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
和野 I 遺跡	集落	縄文時代前～中期	竪穴住居跡	5棟	縄文前期後葉～中期前葉を中心とする土器、石器、土・石製品、動植物遺体	陸獣・硬骨魚類骨とともにホオジロザメ・アオザメ・ネズミザメの歯・骨が出上。			
			捨て場	2カ所					
			土坑	28基					
	焼土・炭化物集中区	3基							
	集落	古代	竪穴住居跡	9棟			土師器・鉄製品・鉄滓、動植物遺体	イネ・雑穀類、陸獣骨とともにマダラ・ソウダガツオ属などの魚骨が出土。	
焼土・炭化物集中区			2基						
墓	近世	墓坑	1基	人骨・寛水通宝					
	不明		掘立柱建物跡						
			土坑						

※緯度と経度は世界測地系座標に照る

平成15年度 財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター職員名簿

所 長	木 村 界	副 所 長	平 野 允 苗
〔管理課〕			
課 長	長 藤 沢 正 吾	嘱 託	高 橋 照 雄
課 長 補 佐	山 岸 直 美	〃	湯 沢 邦 子
主 査	中 嶋 賢 一	〃	沼 田 テル子
主 事	家 橋 幸 子	〃	伊 藤 滋 子
〔調査第一課〕			
課 長	佐々木 勝	文化財調査員	北 村 忠 昭
課 長 補 佐	佐々木 清 文	〃	八 木 勝 枝
文化財専門員	金子 昭 彦	〃	丸 山 浩 治
文化財調査員	吉 田 充	〃	北 田 勲
〃	亀 人 二 郎	〃	高 原 弘 征
〃	野 中 真 盛	期限付調査員	坂 部 恵 造
〃	新 妻 伸 也	〃	小 林 弘 卓
〃	阿 部 勝 則	〃	藤 原 大 輔
〃	杉 沢 昭 太 郎	〃	小 針 大 志
〃	西 澤 正 晴	〃	太 田 代 一 彦
〃	村 木 敬	〃	新 井 出 え り 子
〔調査第二課〕			
課 長	三 浦 謙 一	文化財調査員	星 雅 之
課 長 補 佐	中 川 重 紀	〃	佐 藤 淳 一
〃	高 橋 義 介	〃	泉 幸 文
文化財専門員	小山内 透	〃	濱 浩 二 郎
〃	金子 佐 知 子	〃	本 多 準 郎
〃	濱 田 宏	〃	丸 山 直 美
文化財調査員	赤 石 登	〃	福 島 正 和
〃	阿 部 眞 澄	〃	米 田 寛
〃	水 上 明 博	〃	須 原 村 絵 美
〃	阿 部 憲 淳	〃	中 川 又 香
〃	早 松 則 也	〃	村 田 洋 祐
〃	阿 部 幸 吾	〃	(村 上 麻 紀 了)
〃	意 岩 伸 行	期限付調査員	斎 藤 高 臣
〃	亀 澤 盛 一	〃	石 崎 里 和
〃	飯 坂 重 明	〃	吉 立 花 裕
〃	鈴 木 勲	〃	江 藤 敦
〃	阿 部 孝 明	〃	駒 木 野 智 寛
〃	羽 柴 直 人		

岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第452集

和野 I 遺跡発掘調査報告書

公共下水道整備（代行）事業に伴う発掘調査
（第1分冊 本文・図版・表編）

印刷 平成16年2月12日

発行 平成16年2月18日

発行 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

〒020-0853 岩手県盛岡山下飯岡11地割185番地

電話 (019) 638-9001・9002

FAX (019) 638-8563

印刷 三陽印刷株式会社

〒020-0811 岩手県盛岡市川目町23-1 盛岡中央工業団地

電話 (019) 651-1321
